

5 学科科目

1

神 学 部

神学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

13年次生

全学共通科目	30単位	}	必 修	10単位	}	体 育	2単位	
				選 択 必 修		4単位	外国語科目	8単位
				選 択		16単位	[キリスト教人間学]	
学 科 科 目	94単位							
合 計	124単位						[必修28単位， 選択必修28単位， 選択38単位]	

09～12年次生

全学共通科目	30単位	}	必 修	12単位	}	体 育	2単位	
				選 択 必 修		4単位	情 報	2単位
				選 択		14単位	外国語科目	8単位
							[キリスト教人間学]	
学 科 科 目	94単位							
合 計	124単位						[必修28単位， 選択必修28単位， 選択38単位]	

【宣教実務系】 宣教実務系の学科科目は下記のとおりとなります

学 科 科 目	94単位	[必修28単位， 選択必修36単位， 選択30単位]
合 計	124単位	

2. 標準配当表

13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語もしくはラテン語	4	英語もしくはラテン語	4			

○ 学科学目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次				
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位			
学科学目 (94単位)	必修 (28単位)	キリスト教学入門Ⅰ	2	神学アカデミック・スキルズ	2	卒業論文ゼミナール	2	卒業論文Ⅰ	2		
		キリスト教学入門Ⅱ	2					卒業論文Ⅱ	2		
		キリスト教と哲学Ⅰ	2					キリスト教の歴史Ⅰ	2		
		キリスト教と哲学Ⅱ	2					キリスト教の歴史Ⅱ	2		
キリスト教倫理Ⅰ		2									
キリスト教倫理Ⅱ		2									
		旧約聖書概説			2						
		新約聖書概説			2						
	選択必修 (28単位)		神学系					28			
			キリスト教倫理系								
			キリスト教文化系								
	選択 (38単位)	神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系		①選択必修科目のうち、選択した系以外の系から ②古典語・現代語 ③演習科目 ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目(必修科目を除いて12単位まで)から自由選択				38			

09～12年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
		キリスト教人間学	4					
	選択必修 (4単位)							
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語もしくはラテン語	4	英語もしくはラテン語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (28単位)	キリスト教入門Ⅰ	2	神学アカデミック・ スキルズ	2	卒業論文ゼミナール	2	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ	2 2
		キリスト教入門Ⅱ	2						
		キリスト教と哲学Ⅰ	2						
		キリスト教と哲学Ⅱ	2						
		キリスト教倫理Ⅰ	2						
		キリスト教倫理Ⅱ	2						
	旧約聖書概説 新約聖書概説			2 2					
選択必修 (28単位)			神学系					28	
			キリスト教倫理系						
			キリスト教文化系						
選択 (38単位)	神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系		①選択必修科目のうち、選択した系以外の系から ②古典語・現代語 ③演習科目 ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目(12単位まで)から自由選択						38

○ 宣教実務系のみ対象の学科科目(選択必修・選択※)

学科科目 (36単位)	選択必修		宣教実務系	36
学科科目 (66単位)	選択	宣教実務系	①選択必修科目のうち、選択した系以外の系から ②古典語・現代語 ③演習科目 ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目(12単位まで)から自由選択	30

※学科科目の必修科目は、履修要覧 p.215 の履修上の注意 1) 学科カリキュラム全般についてを熟読の上、卒業に必要な単位を履修すること。

※選択必修科目については、履修要覧 p.222 の表から、各分野の必要単位数を履修すること。

3. 履修上の注意

13年次生

- ① 学科カリキュラムは、13年度から導入された以下の前提科目を除き、09年次生～12年次生の内容に基づく。前提科目について
1年次必修科目「キリスト教学入門Ⅰ」（旧「キリスト教学入門」）、「キリスト教学入門Ⅱ」（旧「現代世界の中のキリスト教Ⅰ」）および2年次必修科目「神学アカデミック・スキルズ」（旧「現代世界の中のキリスト教Ⅱ」）の単位を取得していない場合には、「卒業論文ゼミナール」および「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」を履修することができない。また、「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」は、原則として「卒業論文ゼミナール」の履修を前提とする。「卒業論文ゼミナール」と「卒業論文Ⅰ」あるいは「卒業論文Ⅱ」を同一年度に履修する場合は、必ず学科長に連絡の上、指導を受けねばならない。
- ② STB/STL学位取得を希望する学生は、神学系を選択した上で、学科長と相談すること。

09～12年次生

- ① 学科カリキュラム全般について
本学科で学ぶ学生は1年次から2年次にかけて学科共通基礎科目（必修）を指定された年次に履修する。2年次から神学系、キリスト教倫理系、キリスト教文化系に分かれ、それぞれの系で選択必修科目（28単位）を履修する。系への所属は1年次終了時に神学科事務室に登録する。一旦選んだ系は変更することができない。選択科目（38単位）は2年次から履修することができる。
3年次秋学期に「卒業論文ゼミナール」（学科共通基礎科目、必修2単位）を履修し、論文執筆の準備をする。
4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」、秋学期に「卒業論文Ⅱ」を履修する。休学・留学等やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。指導教員の指導の下に論文執筆をおこなうほか、卒業論文中間発表および卒業論文審査が課される。
「宣教実務系」には、編入生のみ所属することができる。卒業のために124単位を必要とするが、全学共通科目（30単位）を履修した上で、学科科目から必修科目（28単位）と選択必修科目（36単位）および選択科目（30単位）を履修する。必修科目のうち「キリスト教学入門Ⅰ」（旧「キリスト教学入門」）・「キリスト教学入門Ⅱ」（旧「現代世界の中のキリスト教Ⅰ」）・「神学アカデミック・スキルズ」（旧「現代世界の中のキリスト教Ⅱ」）・「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」（計10単位）の代わりに「宣教実務基礎演習Ⅰ～Ⅴ」（計10単位）を履修する。また「卒業論文ゼミナール」を履修する。卒業論文は提出せず、代わりに「課題研究報告書」を学科長に提出する。選択必修科目（36単位）は、諸分野から規定単位数以上を履修する。
- ② 全学共通科目について
外国語科目は原則として言語教育センター開講の「英語」（8単位）か哲学科開講の「ラテン語Ⅰ」「ラテン語Ⅱ」あわせて8単位を選択履修すること。ただしラテン語履修のためには英語プレイスメント・テストで中級以上であることを要件とする。事情によっては学科長の指導の下に、他の外国語（一般外国語および外国人の場合はFLA開講の日本語を含む）の履修も認められるが、いずれにせよ、全学共通科目としての外国語は同一言語が8単位以上なければならない。
- ③ 選択科目について
選択科目は、キリスト教ラテン語、聖書ギリシア語、聖書ヒブル語などの聖書言語や演習科目、あるいは現代言語の履修が勧められる。また課程科目（実習は除く）、他学部・他学科科目を含めることができる。全学共通科目からは必修科目を除いて12単位までを神学科の卒業に必要な科目に含めることができる。
所属する系以外の系の科目は選択科目として履修し卒業に必要な科目に含めることができる。ただし、所属する系の科目を選択科目に登録することはできず、自系の選択必修28単位を超えて履修しても卒業に必要な単位に含めることができない。
- ④ 学部4年次生に限り、所定の条件を満たせば大学院科目の履修が認められ、大学院進学後は大学院学則の定めによる単位数まで既修科目として認定される。
履修登録できる科目は下記のとおりである。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

「入信の秘跡」, 「聖餐の秘跡」, 「ゆるしと叙階の秘跡」, 「基礎神学Ⅰ／Ⅱ」, 「マリア論」, 「日本キリスト教史」, 「教父学」, 「東方キリスト教史」, 「倫理神学特講Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ／Ⅳ」, 「恩恵論」, 「宣教学特講Ⅰ／Ⅱ」, 「現代の霊性Ⅰ／Ⅱ」, 「キリスト教ラテン語原典研究」, 「聖書神学研究ゼミナールⅠ（古代イスラエル史）」

⑤ 名称変更科目の履修について

名称変更を行った科目は、以下のとおり。科目名変更前の科目と変更後の科目とを重複して履修してもいずれか一方しか卒業単位として認められないため、注意すること。

変更年度	変更前科目名 (単位数)	変更後科目名 (単位数)
2010	神と人間Ⅰ (2)	神と人間Ⅰ (罪と原罪) (2)
	神と人間Ⅱ (2)	神と人間Ⅱ (創造と救済) (2)
2013	キリスト教建築 (2)	キリスト教建築Ⅰ (2)
	諸宗教と神学 (2)	諸宗教の神学 (2)
2014	キリスト教入門 (2)	キリスト教入門Ⅰ (2)
	現代世界の中のキリスト教Ⅰ (2)	キリスト教入門Ⅱ (2)
	現代世界の中のキリスト教Ⅱ (2)	神学アカデミック・スキルズ (2)
	宣教実務基礎演習Ⅵ (2)	宣教実務基礎演習Ⅴ (2)
2015	現代宗教論 (2)	宗教学 (2)
	キリスト教ラテン語Ⅰ (2)	キリスト教ラテン語 (2)
	現代哲学Ⅰ (2)	現代哲学 (2)
	現代哲学Ⅱ (2)	

⑥ 「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」について

卒業論文のためには、定められた時期までに学科の専任教員の中から指導者を選び、テーマと方法について相談し、神学科事務室に届けること。卒業論文は必ず神学科専任教員の主査のもとで作成する。

卒業論文は必修科目であるが、履修中止(W)を認める。

「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とする。留学などやむを得ぬ理由がある場合は、学科長の許可を受けて、「卒業論文Ⅰ」を3年次秋学期に履修することができる。同様に「卒業論文Ⅱ」を春学期に履修することができる。ただし「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とするという条件は守らなければならない。

卒業論文の提出要領は、下記の通りである。なお、卒業論文の控を神学部事務室に一部提出すること。

- ア 規格：特に指定無し
- イ 綴じ方：特に指定無し
- ウ その他：ワープロ使用可
- エ 期間：12月7日(月)～12月11日(金)
- オ 時間：9:30～11:30, 12:30～17:00
- カ 場所：四谷キャンパス学事センター窓口

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することはできない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。
- (注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	49	28	28	49	28	28	49	28	28	49	196

⑧ STB/STL学位取得を希望する学生は、神学系を選択した上で、学科長と相談すること。

⑨ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.28を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
ETH	ETHICS	倫理学
LAW	LAW	法律学
PHL	PHILOSOPHY	哲学
REL	RELIGIOUS STUDIES	宗教
SOC	SOCIOLOGY	社会学
TEM	TEACHING METHODS	教育法
THE	THEOLOGY	神学

神

4. 開講科目担当表

09年次生以降

学科科目（必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	950200	THE100	キリスト教学入門Ⅰ	2	春	コーディネータ 片山 はるひ	1	輪講 旧「キリスト教学入門」
	950400	THE101	キリスト教学入門Ⅱ	2	秋	神学科教員	1	旧「現代世界の中のキリスト教Ⅰ」
	950300	THE200	キリスト教と哲学Ⅰ	2	春	Haidar Juan	1	
	950301	THE201	キリスト教と哲学Ⅱ	2	秋	Haidar Juan	1	
	950920	THE102	キリスト教倫理Ⅰ	2	春	竹内修一	1	
	950921	THE103	キリスト教倫理Ⅱ	2	秋	竹内修一	1	
	950910	THE104	旧約聖書概説	2	春	月本昭男	1・2	
	950911	THE105	新約聖書概説	2	秋	川中 仁	1・2	
	950930	THE203	キリスト教の歴史Ⅰ	2	春	川村信三	2	
	950931	THE204	キリスト教の歴史Ⅱ	2	秋	川村信三	2	
	950941	THE205	神学アカデミック・スキルズ	2	春	神学科教員	2	旧「現代世界の中のキリスト教Ⅱ」
	977000	THE300	卒業論文ゼミナール	2	秋	神学科教員	3	※1
	977004	THE404	卒業論文Ⅰ	2	春	各指導教員	4	
	977005	THE406	卒業論文Ⅱ	2	春	各指導教員	4	「卒業論文Ⅰ」の既履修を条件とする※2
	977004	THE404	卒業論文Ⅰ	2	秋	各指導教員	4	※2
	977005	THE406	卒業論文Ⅱ	2	秋	各指導教員	4	「卒業論文Ⅰ」の既履修を条件とする
	940000	THE305	宣教実務基礎演習Ⅰ (旧約聖書研究)	2	秋	佐久間 勤	3・4	宣教実務系のみ対象
	940001	THE306	宣教実務基礎演習Ⅱ (新約聖書研究)	2	春	*山中大樹	3・4	宣教実務系のみ対象
	940002	THE307	宣教実務基礎演習Ⅲ (カテキズム研究)	2	春	光延一郎	3・4	宣教実務系のみ対象
	940003	THE308	宣教実務基礎演習Ⅳ (教会の社会教説研究)	2	春	瀬本正之	3・4	宣教実務系のみ対象
940005	THE309	宣教実務基礎演習Ⅴ (神学文献研究)	2	秋	増田祐志	3・4	宣教実務系のみ対象 旧「宣教実務基礎演習Ⅵ」	
977006	THE301	卒業論文ゼミナール	2	春	光延一郎	4	※3	

※1 2013年次生より「キリスト教学入門Ⅰ・Ⅱ」および「神学アカデミック・スキルズ」の既履修を条件とする。

※2 留学・休学等の理由で通常開講期に、履修できなかった学生を対象とする。履修登録前に必ず学科長に指導を受けること。

※3 留学・休学等の理由で3年次秋学期に卒業論文ゼミナールを履修できなかった学生を対象とする。履修登録以前に必ず学科長の指導を受けること。

学科科目（選択必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
【神学系】								
選択必修科目	<教義学>							
	971000	THE310	イエス・キリストⅠ	2	春	光延一郎	2～4	
	971010	THE311	イエス・キリストⅡ	2	秋	増田祐志	2～4	
	951028	THE312	神と人間Ⅰ（罪と原罪）	2	春	光延一郎	2～4	旧「神と人間Ⅰ」
	951029	THE313	神と人間Ⅱ（創造と救済）	2	秋	光延一郎	2～4	旧「神と人間Ⅱ」

神

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	951031	THE314	キリストの教会Ⅰ	2	春	川中 仁	2～4		
	951032	THE315	キリストの教会Ⅱ	2	秋	川中 仁	2～4		
	951033	THE316	シンボルと sacramentⅠ	2	春	具正 謨	2～4	[100名]	
	951034	THE317	シンボルと sacramentⅡ	2	秋	具正 謨	2～4	[100名]	
	952602	THE318	終末論	2	秋	光延 一郎	2～4		
	955700	THE319	諸宗教の神学	2	秋	増田 祐志	2～4	旧「諸宗教と神学」	
	955702	THE320	カトリックとプロテスタント	2	休講	山岡 三治	2～4	隔年開講	
	<哲学>								
		120604	PHL340	認識論Ⅰ	2	春	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科 注①
		120605	PHL341	認識論Ⅱ	2	秋	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科 注①
		126802	PHL320	倫理学Ⅰ	2	春	寺田 俊郎	1・2	(他) 哲学科 注①
		126803	PHL321	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田 俊郎	1・2	(他) 哲学科 注①
		126721	PHL342	人間論Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	1・2	(他) 哲学科 注①
		126722	PHL343	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木 伸国	1・2	(他) 哲学科 注①
		126504	PHL244	自然神学Ⅰ	2	春	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科
		126505	PHL245	自然神学Ⅱ	2	秋	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科
		120704	PHL310	形而上学Ⅰ	2	春	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科
		120705	PHL311	形而上学Ⅱ	2	秋	佐藤 直子	1・2	(他) 哲学科
		120902	PHL234	宗教哲学	2	秋	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科 注①
		125701	PHL240	古代哲学史	4	秋	荻野 弘之	1・2	(他) 哲学科
		128301	PHL241	中世哲学史	4	春	佐藤 直子	1・2	(他) 哲学科
		128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科
		128005	PHL312	現代哲学	2	春	コーディネータ 長町 裕司	1・2	(他) 哲学科, 輪講
	<教会史>								
		970590	THE210	キリスト教の成立とその時代	2	春	光延 一郎	2～4	
		970603	THE321	教父たちの思想	2	春	*手塚 奈々子	2～4	
	<司牧神学>								
		967003	THE211	教会法概論	2	春	*菅原 裕二	2～4	集中講義
	967004	THE212	英語による実践キリス教Ⅰ	2	春	*LEMAY Alec	2～4		
	967005	THE213	英語による実践キリス教Ⅱ	2	秋	*LEMAY Alec	2～4		
	967006	THE337	宣教学	2	春	原 敬子	2～4		
【キリスト教倫理系】									
選択必修科目	<哲学・神学・聖書>								
	126802	PHL320	倫理学Ⅰ	2	春	寺田 俊郎	2～4	(他) 哲学科 注①②	
	126803	PHL321	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田 俊郎	2～4	(他) 哲学科 注①②	
	126721	PHL342	人間論Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	2～4	(他) 哲学科 注①②	
	126722	PHL343	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木 伸国	2～4	(他) 哲学科 注①②	
	125701	PHL240	古代哲学史	2	秋	荻野 弘之	2～4	(他) 哲学科 注②	
	128301	PHL241	中世哲学史	2	春	佐藤 直子	2～4	(他) 哲学科 注②	
	128110	PHL242	近世哲学史	2	秋	大橋 容一郎	2～4	(他) 哲学科 注②	
	951028	THE312	神と人間Ⅰ (罪と原罪)	2	春	光延 一郎	2～4	注②	
	951029	THE313	神と人間Ⅱ (創造と救済)	2	秋	光延 一郎	2～4	注②	
	952602	THE318	終末論	2	秋	光延 一郎	2～4	注②	
	974808	THE220	生活と聖書	2	秋	武田 なほみ	2～4	注②	
	957001	THE322	モーセ五書	2	春	佐久間 勤	2～4	注②	
	957605	THE323	預言者	2	秋	月本 昭男	2～4	注②	
	957505	THE324	詩編と知恵	2	秋	佐久間 勤	2～4	注②	
	953532	THE221	福音書	2	春	*山中 大樹	2～4	注②	
	<いのちの倫理>								
		965105	THE325	性の倫理	2	春	竹内 修一	2～4	[70名]
		965007	THE326	倫理神学の諸問題	2	秋	竹内 修一	2～4	
		965221	THE327	パストラル・ケア	2	秋	武田 なほみ	2～4	

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	965222	THE222	宗教体験と人間性	2	休講	武田 なほみ	2～4		
	965229	REL220	宗教学	2	秋	高山 貞美	2～4	[60名] 旧「現代宗教論」	
	965224	THE223	倫理と霊性	2	春	片山 はるひ	2～4		
	965226	ETH322	生圏の倫理	2	春	瀬本 正之	2～4		
	965227	THE224	ボランティア論	2	春	*川中 信	2～4	[100名]	
	965228	THE227	スピリチュアリティとケア実践	2	秋	伊藤 高章	2～4		
	291107	SOG401	社会福祉倫理学	2	休講	コーディネータ 栃本 一三郎	2～4	(他) 社会福祉学科, 輪講, 隔年開講	
	< 社会倫理 >								
	974831	ETH220	道徳哲学	2	春	HAIDAR Juan	2～4		
	974830	THE328	カトリック社会思想	2	秋	小山 英之	2～4		
	974832	ETH221	民族関係論	2	秋	小山 英之	2～4		
	974833	ETH320	平和学	2	春	小山 英之	2～4		
	974834	ETH222	人権と対話の政治学	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4		
	974835	ETH321	政治と宗教	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4		
	974836	THE226	キリスト教とコミュニケーション	2	春	FIRMANSYHA Anthonius	2～4		
	407610	MGT226	経済・経営の倫理	2	秋	ブレンカラム ジョーン ジョセフ	2～4	(他) 経営学科	
	BGS54100	GIC312	国際政治経済論1	2	春	下川 雅嗣	2～4	(他) 総合グローバル学科	
	BGS54101	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下川 雅嗣	2～4	(他) 総合グローバル学科	
	517601	FUJ302	アイルランド研究2	2	秋	小山 英之	2～4	(他) 英語学科	

【キリスト教文化系】

選択必修科目	< 思想 >								
	974801	ETH330	悪の思想史	2	休講	高山 貞美	2～4		
	974802	ETH331	愛とケアの思想史	2	春	高山 貞美	2～4	[60名]	
	974800	REL230	宗教史	2	秋	島 菌 進	2～4		
	974803	THE330	霊性の歴史	2	休講	山岡 三治	2～4		
	974805	THE430	自然科学とキリスト教 I	2	春	瀬本 正之	2～4	隔年開講	
	974806	THE431	自然科学とキリスト教 II	2	秋	瀬本 正之	2～4	隔年開講	
	974807	THE331	キリスト教文学思想	2	休講	片山 はるひ	2～4	隔年開講	
	974808	THE220	生活と聖書	2	秋	武田 なほみ	2～4		
	974836	THE226	キリスト教とコミュニケーション	2	春	FIRMANSYHA Anthonius	2～4		
	517600	FUJ301	アイルランド研究1	2	春	小山 英之	2～4	(他) 英語学科	
	< 芸術 >								
	970712	THE332	キリスト教文学 I	2	春	片山 はるひ	2～4		
	970713	THE333	キリスト教文学 II	2	秋	片山 はるひ	2～4	隔年開講	
	970737	THE230	聖書と音楽	2	秋	*HENSELER Ewald	2～4	[35名]	
	174004	HST317	西洋美術史	2	休講	児嶋 由枝	2～4	(他) 史学科	
	970735	THE231	教会音楽 I (歴史でたどる教会音楽)	2	春	*宮越 俊光	2～4	[180名]	
	970736	THE232	教会音楽 II (典礼のテーマで学ぶ教会音楽)	2	秋	*宮越 俊光	2～4	[180名]	
	970738	THE240	キリスト教と音楽芸術 I	2	春	森 裕子	2～4	[80名]	
	970739	THE241	キリスト教と音楽芸術 II	2	秋	森 裕子	2～4	[80名]	
	970734	THE233	グレゴリオ聖歌と典礼音楽	2	春	*HENSELER Ewald	2～4	[35名]	
	970743	THE234	キリスト教建築 I	2	春	具 正 謨	2～4	[150名]旧「キリスト教建築」	
	970744	THE235	キリスト教建築 II	2	秋	具 正 謨	2～4	[150名]	
	970740	THE236	キリスト教の礼拝	2	秋	具 正 謨	2～4	[150名]	
	970742	THE237	典礼の歴史と霊性	2	秋	*石井 祥裕	2～4		
	970745	THE238	キリスト教の美術 I	2	春	*保坂 ひろみ	2～4	[100名]	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	970746	THE239	キリスト教の美術Ⅱ	2	秋	*保坂 ひろみ	2~4	[100名]	
	<聖書>								
	950812	THE242	旧約聖書Ⅰ	2	春	月本 昭男	2~4		
	950813	THE243	旧約聖書Ⅱ	2	秋	月本 昭男	2~4		
	950810	THE244	新約聖書Ⅰ	2	春	川中 仁	2~4		
	950811	THE245	新約聖書Ⅱ	2	秋	川中 仁	2~4		
	957001	THE322	モーセ五書	2	春	佐久間 勤	2~4		
	957605	THE323	預言者	2	秋	月本 昭男	2~4		
	957606	THE334	聖書考古学	2	秋	月本 昭男	2~4		
	957505	THE324	詩編と知恵	2	秋	佐久間 勤	2~4		
	953532	THE221	福音書	2	春	*山中 大樹	2~4		
	953541	THE335	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	春	*山中 大樹	2~4		
964932	THE336	パウロ	2	春	*朴 憲郁	2~4			

学科科目（選択科目）・・・38単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	<古典語・現代外国語>								
	964612	THE350	キリスト教ラテン語	2	春	*平林 冬樹	2~4	旧「キリスト教ラテン語Ⅰ」	
	122208	PHL102	ラテン語ⅠA	2	春	佐藤 直子	2~4	(他) 哲学科	
	122209	PHL103	ラテン語ⅠB	2	秋	佐藤 直子	2~4	(他) 哲学科	
	122206	PHL202	ラテン語ⅡA	2	春	*芝元・*神門	2~4	(他) 哲学科	
	122207	PHL203	ラテン語ⅡB	2	秋	*芝元・*神門	2~4	(他) 哲学科	
	964000	THE250	聖書ギリシア語Ⅰ	2	休講		2~4		
	964001	THE251	聖書ギリシア語Ⅱ	2	休講		2~4		
	964600	THE252	聖書ヒブル語Ⅰ	2	春	佐久間 勤	2~4		
	964601	THE253	聖書ヒブル語Ⅱ	2	秋	佐久間 勤	2~4		
	964511	THE353	聖書ギリシア語原典研究Ⅰ (物語文学の講読)	2	休講		2~4		
	964512	THE354	聖書ギリシア語原典研究Ⅱ (書簡文学の講読)	2	休講		2~4		
	964610	THE450	聖書ヒブル語原典研究Ⅰ (物語テキストの講読)	2	春	佐久間 勤	2~4		
	964611	THE451	聖書ヒブル語原典研究Ⅱ (韻文テキストの講読)	2	秋	佐久間 勤	2~4		
			その他外国語						要覧p.154参照
	<教職課程>								
	973001	TEM260	宗教科教育法Ⅰ	2	休講	山岡 三治	2~4	隔年開講	
	973104	TEM261	宗教科教育法Ⅱ	2	休講	武田 なほみ	2~4	隔年開講	
	973201	TEM262	宗教科教育法Ⅲ	2	春	山岡 三治	2~4	隔年開講	
	973202	TEM263	宗教科教育法Ⅳ	2	秋	武田 なほみ	2~4	隔年開講	
	973203	LAW101	法律学	2	春	*本田 まり	1~4		
	973204	SOC101	社会学	2	秋	吉川 まみ	1~4		
<演習>									
973410	THE225	ボランティア演習	2	秋	山岡・*川中	2~4	同時担当		

注①当科目は、2013年次生以前の学生は、全学共通科目の選択科目-学全科目として履修することができる。学科科目から全学共通科目への区分変更を希望する場合は、2年次以降（自系確定後）、学事センターにおいて手続きを行うこと。

注②2013年次生以降は選択必修科目とする。2009年次生～2012年次生のキリスト教倫理系の学生が該当科目を履修した場合、選択となる。

宣教実務系（選択必修科目）・・・36単位

哲学 (4)	哲学思想史Ⅰ (2) [2014年度まで開講] 哲学思想史Ⅱ (2) [2014年度まで開講] * 認識論Ⅰ／Ⅱ (各2) * 倫理学Ⅰ／Ⅱ (各2) * 人間論Ⅰ／Ⅱ (各2) * 自然神学Ⅰ／Ⅱ (各2) * 形而上学Ⅰ／Ⅱ (各2)	自然科学とキリスト教Ⅰ／Ⅱ (各2) * 古代哲学史 (4) * 中世哲学史 (4) * 近世哲学史 (4) * 現代哲学 (2)
旧約聖書 (6)	旧約聖書Ⅰ (2) 旧約聖書Ⅱ (2) モーセ五書 (2) 預言者 (2)	詩編と知恵 (2) 聖書考古学 (2)
新約聖書 (6)	新約聖書Ⅰ (2) 新約聖書Ⅱ (2) 福音書 (2) ヨハネ福音書と初代教会の諸文書 (2) パウロ (2)	
教義神学 (10)	イエス・キリストⅠ (2) イエス・キリストⅡ (2) 神と人間Ⅰ (2) 神と人間Ⅱ (2) キリストの教会Ⅰ (2) キリストの教会Ⅱ (2) シンボルと sacramentⅠ (2) シンボルと sacramentⅡ (2) 終末論 (2) 諸宗教の神学 (2) カトリックとプロテスタント (2)	
実践神学 (10)	霊性の歴史 (2) 典礼の歴史と霊性 (2) 教会法概論 (2) 宣教学 (2) 性の倫理 (2) キリスト教の礼拝 (2) 教会音楽Ⅰ (2) 教会音楽Ⅱ (2) パストラル・ケア (2) ボランティア論 (2)	キリスト教文学Ⅰ (2) キリスト教文学Ⅱ (2) グレゴリオ聖歌と教会音楽 (2) 聖書と音楽 (2) キリスト教と音楽芸術Ⅰ (2) キリスト教と音楽芸術Ⅱ (2) キリスト教の美術Ⅰ (2) キリスト教の美術Ⅱ (2) スピリチュアリティとケア実践 (2)

2	文 学 部
---	-------

学
部
共
通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

文学部共通専門科目について

文学部は、専門領域の特性を活かし、各学科毎にカリキュラムを設け、1年次から卒業時まで、多角的かつ段階的に履修できる工夫を行っている。

他方、学部として総合的に理解を深める機会を新たに設けるために、2006年度より文学部共通専門科目を開講する。また、学科間の連携を強める工夫として、従来より、各学科開講の学科科目のなかから、相互に自学科の指定選択科目として認めている科目がある。これも併せてここに一覧の形で掲げる。

【文学部共通専門科目】

- 2006年度より文学部学生を対象とする文学部共通の専門科目として開講する。この科目を履修した場合は、各学科共通の自学科選択科目として扱う。

開講学科	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
文学部共通科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2～4	輪講, [100名]
〃	120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてI	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてII	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ—(文化の交差)から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條勝貴	2～4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
全学共通科目	099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19 th .Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2～4	海外招聘客員教員担当科目, 英語による授業

【文学部学科指定選択科目】

- 文学部各学科開講科目のうち、開講学科以外の学科が、自学科選択科目として認めて指定する科目である。従って、一覧表中、指定学科の学生が当該科目を履修した場合、その学科の自学科選択科目として扱う。

開講学科	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	指定学科 (履修年次)
哲学科	121400	PHL233	キリスト教思想史	2	休講	長町裕司	史学科 (2～4)
〃	125701	PHL240	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	128301	PHL241	中世哲学史	4	春	佐藤直子	史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	128005	PHL312	現代哲学	2	春	コーディネータ 長町裕司	輪講 史学科 (2～4), ドイツ文学科 (3・4)
〃	126721	PHL342	人間論 I	2	春	鈴木伸国	史学科 (2～4)
〃	126722	PHL343	人間論 II	2	秋	鈴木伸国	史学科 (2～4)
〃	127206	PHL330	美学 I	2	春	*久保光志	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (3・4)
〃	127207	PHL331	美学 II	2	秋	*久保光志	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (3・4)
〃	127905	PHL332	芸術学 I	2	春	*平山敬二	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (3・4)
〃	127906	PHL333	芸術学 II	2	秋	*鈴木真理子	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (3・4)
〃	129001	PHL378	仏教思想	2	春	*松本史朗	国文学科 (3・4)
史学科	162605	HST304	日本美術史	2	春	佐々木英夫	哲学科 (3・4), 国文学科 (2～4)
〃	165701	HST311	東洋美術史	2	春	*石田恵子	哲学科 (3・4), 国文学科 (2～4)
史学科	169449	HST319	西洋史特講 (中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児嶋由枝	ドイツ文学科 (3・4)
〃	169463	HST321	西洋史特講 (近現代政治社会史)	2	春	井上茂子	ドイツ文学科 (3・4)
〃	169469	HST320	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	秋	長井伸仁	フランス文学科 (3・4)

開講学科	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	指定学科 (履修年次)
〃	174004	HST317	西洋美術史	2	休講	児嶋由枝	フランス文学科(2~4)
国文学科	186822	JCS151	日本文化史Ⅰ	2	休講		哲学科(3・4), 史学科(1~4)
〃	186821	JCS152	日本文化史Ⅱ	2	春	村井則子	哲学科(3・4), 史学科(1~4)
国文学科	184001	JCS153	中国文化史Ⅰ	2	休講		哲学科(3・4), 史学科(1~4)
〃	184101	JCS154	中国文化史Ⅱ	2	秋	長尾直茂	哲学科(3・4), 史学科(1~4)
〃	184201	JCS155	キリシタン文化史Ⅰ	2	休講		史学科(1~4)
〃	184301	JCS156	キリシタン文化史Ⅱ	2	秋	豊島正之	史学科(1~4)
ドイツ文学科	220408	GES401	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	史学科(3・4)
〃	220409	GES402	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	史学科(3・4)
フランス文学科	240130	FCL201	歴史と文学Ⅰ	2	春	DESPREZ Michaël	史学科(2~4),
〃	240131	FCL202	歴史と文学Ⅱ	2	秋	DESPREZ Michaël	史学科(2~4),
〃	240140	FCL203	現代のフランスⅠ	2	春	BERNARD-MIRTIL Laurence	史学科(2~4), [60名]
〃	240141	FCL204	現代のフランスⅡ	2	秋	BERNARD-MIRTIL Laurence	史学科(2~4), [60名]
新聞学科	263503	JRN265	出版論Ⅰ	2	春	柴野京子	国文学科(2~4), [100名]
〃	263504	JRN266	出版論Ⅱ	2	秋	柴野京子	国文学科(2~4), [70名]

科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
HUM	HUMANITIES	人文学

文学部横断型人文学プログラムについて

2014年次以前の入学者は、2015年度から開設される横断型人文学プログラムの開設科目（「プロジェクト・ゼミ」を除く）を履修することができるが、「プログラム修了認定証」は与えられない。また、これらの科目を履修して取得した単位のうち、自学科開講科目以外のものについては、他学部・他学科の科目を履修した場合と同様に扱う。

2015年度開講科目は次のとおりである。

科目種別	履修形態	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
共通基礎科目	プログラム必修	120010	HUM201	テキストを読む	2	春	コーディネータ 井上茂子	1・2	輪講 [120名]
	プログラム必修	120011	HUM202	文化交渉入門	2	秋	コーディネータ 服部 隆	1・2	輪講 [120名]

哲学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準 甲選択者：ドイツ語選択 乙選択者：英語選択
卒業要件の単位数は，哲学思想・倫理学・芸術文化の3系列とも同じ

12・13年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 } { 甲：ドイツ語 乙：英語 }
学科科目	96単位	{ 甲選択者 必修 42単位，選択必修 22単位，選択 32単位 乙選択者 必修 40単位，選択必修 26単位，選択 30単位 }
合計	126単位	

11年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 } { 甲：ドイツ語 乙：英語 }
学科科目	100単位	{ 甲選択者 必修 42単位，選択必修 24単位，選択 34単位 乙選択者 必修 40単位，選択必修 28単位，選択 32単位 }
合計	130単位	

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 } { 甲：ドイツ語 乙：英語 }
学科科目	100単位	{ 甲選択者 必修 42単位，選択必修 24単位，選択 34単位 乙選択者 必修 40単位，選択必修 28単位，選択 32単位 }
合計	130単位	

08年次生以前

全学共通科目	30単位	{ 必修 14単位 選択必修 6単位 選択 10単位	{ 人間学 2単位 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位	{ 甲：ドイツ語 乙：英語	
学科科目	100単位				{ 甲選択者 必修 42単位, 選択必修 24単位, 選択 34単位 乙選択者 必修 40単位, 選択必修 28単位, 選択 32単位
合計		130単位			

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

2. 標準配当表

12・13年次生

甲：ドイツ語選択

哲思：哲学思想系列

芸文：芸術文化系列

乙：英語選択

倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
		選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4		
	選択 (16単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8		
乙		英語	4	英語	4	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (96単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	卒業論文指導**** 卒業論文****	1 3
		古代哲学史	4	近世哲学史	4			
				哲学演習ⅡA・ⅡB***	4			
		甲	英語* ラテン語(I) フランス語**	一外国語を選択	ドイツ語Ⅱ	8		
					左記のものから選んだ同一外国語	2		
		乙	英語Ⅰ ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**	一外国語を選択	左記下段のものから選んだ同一外国語	4		
	選択必修 (22または26単位)	哲学演習Ⅰ	4			甲	文献講読(ドイツ語) 各系列別の選択必修から10単位	8 10
				乙のみ	文献講読(英語2年用)	4	乙	文献講読(英語) 各系列別の選択必修から10単位
	選択 (32または30単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。			32
乙				自学科他系列および他学部・他学科開講科目を30単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。			30	

* 英語については、外国語科目(要覧 p.154)を参照のこと。

** フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧 p.154~)を参照のこと。

*** 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

**** 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文指導」「卒業論文」に分割された。

11年次生

甲：ドイツ語選択

哲思：哲学思想系列

芸文：芸術文化系列

乙：英語選択

倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8		
乙		英語	4	英語	4	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文指導**** 卒業論文****	1 3
		古代哲学史	4	近世哲学史	4				
			4	哲学演習ⅡA・ⅡB***	4				
	甲	英語* ラテン語(I) フランス語**	4	ドイツ語Ⅱ	8				
		外国語を選択 左記のものから選 んだ同一外国語		2					
	乙	英語I ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**	4	左記下段のものか ら選んだ同一外国 語	4				
		外国語を選択							
選択必修 (24または28単位)	哲学演習Ⅰ	4			甲	文献講読(ドイツ語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12		
			乙のみ	文献講読 (英語2年用)	4	乙	文献講読(英語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12	
選択 (34または32単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を34単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。				34	
			乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。				32	

* 英語については、外国語科目(要覧 p.154~)を参照のこと。

** フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧 p.154~)を参照のこと。

*** 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

**** 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文指導」「卒業論文」に分割された。

09・10年次生

甲：ドイツ語選択
乙：英語選択

哲思：哲学思想系列 芸文：芸術文化系列
倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2			
		選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4		
	選択 (14単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8		
乙		英語	4	英語	4	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (100単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文指導**** 卒業論文****	1 3	
		古代哲学史	4	近世哲学史	4					
		甲	英語* ラテン語(I) フランス語**	4	ドイツ語 II					8
		乙	英語 I ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**		4					左記のものから選 んだ同一外国語
	選択必修 (24または28単位)	哲学演習 I	4	乙のみ		文献講読 (英語2年用)	4	甲	文献講読(ドイツ語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12
					乙	文献講読(英語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12			
選択 (34または32単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を34単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。			34			
			乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。			32			

* 英語については、外国語科目(要覧 p.154~)を参照のこと。

** フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧 p.154~)を参照のこと。

*** 哲学演習 II A・II Bについては各系列のものを履修すること。

**** 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文指導」「卒業論文」に分割された。

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 他学部・他学科の学科科目〔外国語科目、哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目（科目コード620000番台）を含む〕は、【11年次生以前】ドイツ語選択者は34単位まで、英語選択者は32単位まで、【12年～13年次生】ドイツ語選択者は32単位まで、英語選択者は30単位まで、選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合、学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。なお、ドイツ語選択者が英語コースの語学必修科目を、また英語選択者がドイツ語コースの語学必修科目を履修する場合、また、14年次生対象のフランス語ⅠA、ⅠB、ⅡA、ⅡBを履修する場合は、学科長との相談を経た上で、選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 外国語科目について

- (1) 必修語学の単位は、すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) ラテン語Ⅰを他の外国語同様、第三外国語として履修することができる。ただし、修得した単位は卒業に必要な単位数には算入されない。
- (3) 以下の表の通り「全」と「学」の区分の上で登録・履修すること。（全=全学共通科目、学=学科科目）

コース	1年次	履修	2年次	履修
ドイツ語	ドイツ語Ⅰ (8)	全	ドイツ語Ⅱ (8)	学
	英語 (4) ラテン語Ⅰ (4) フランス語 (4)	この中から 1ヶ国語を 選択	英語 (2) ラテン語Ⅱ(2) フランス語 (2)	1年次に 選択した 外国語
	学		学	
英語	英語 (4)	全	英語 (4)	全
	英語Ⅰ (4)	学		
	ドイツ語 (4) ラテン語Ⅰ (4) フランス語 (4)	この中から 1ヶ国語を 選択	ドイツ語 (4) ラテン語Ⅱ (4) フランス語 (4)	1年次に 選択した 外国語
学	学			

- (4) 「ドイツ語ⅠA・B」及び「ドイツ語ⅡA・B」再履修者
「ドイツ語ⅠA・B」及び「ドイツ語ⅡA・B」の単位が4単位から3単位に変更となった。「ドイツ語ⅠA・B」もしくは「ドイツ語ⅡA・B」を再履修する者は、不足する単位分の読み替え科目として次の言語教育研究センター開講科目を履修すること。

「ドイツ語ⅠA・B」読み替え科目
ドイツ語初級B（コミュニケーション）-1, 2（週1コマ・半期1単位）
「ドイツ語ⅡA・B」読み替え科目
ドイツ語中級A（文法・読解）-1, 2（週1コマ・半期1単位）

なお、1単位分のみ読み替えが必要な学生は、読み替え科目の春学期だけの履修を認める。
上記の指定科目以外を誤って履修した場合は卒業要件とならないので十分注意すること。

③ 卒業論文について

- (1) まず卒業論文のテーマと指導教員に関し、卒業前年度の10月下旬までに「哲学科卒業論文指導教員希望票」を哲学科事務室に提出する。次に、教員会議で仮決定された指導教員と面談し、12月中旬までに卒業論文仮登録票を提出する。さらに、卒業年度の4月下旬までに「哲学科卒業論文本登録票」を提出する。手続きの詳細に関しては、哲学科発行の「哲学科卒業論文作成の手引き」を参照すること。年度初頭の在校生学科別ガイダンス時に正確な日程を発表するので、その指示に従うこと。
- (2) 卒業年度の春学期に、「卒業論文指導」を、同じ年度の秋学期に「卒業論文」を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様にLoyolaで履修登録しなければならない。
- (3) 「卒業論文指導」の評価には、P（合格）、X（不合格）を使用する。
- (4) 装丁についてはできるだけA4版とし、簡易製本とすること。
- (5) 提出要領は下記のとおりである。

ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）

イ 場所 学事センター窓口
ウ 時間 9:30~11:30, 12:30~17:00

(5) 「卒業論文指導」, 「卒業論文」は必修科目であるが, 所定の手続きにより履修中止 (W) を認める。

④ 開講科目担当表備考欄注について

- (1) 神学部に進学を希望する学生は, これらの科目を履修すること。
(2) 神学部に進学を希望する学生は, これらの科目から6単位を履修すること。

⑤ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは, 以下の表により, 対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2005年度以前の開講科目		2006年度以降の開講科目	
122300	英語 I	122303 122304	英語 I A 英語 I B
122206	ラテン語 II A	122210 122211	ラテン語 II A (2006年度のみ) ラテン語 II B (2006年度のみ)
122207	ラテン語 II B	122212	ラテン語 II C (2006年度のみ)
2007年度以前の開講科目		2008年度以降の開講科目	
126503	自然神学	126504 126505	自然神学 I 自然神学 II
2010年度以前の開講科目		2011年度以降の開講科目	
129711	ギリシア語初級 I	129715	ギリシア語 I
129712	ギリシア語初級 II	129716	ギリシア語 II
2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
128003	現代哲学 I	128005	現代哲学
128004	現代哲学 II		
129005	仏教思想 I	129001	仏教思想
129006	仏教思想 II		
129008	東洋思想 I	129011	東洋思想
129009	東洋思想 II		
121000	卒業論文	121001	卒業論文指導
		121002	卒業論文

⑥ その他

重複履修可能な科目 (2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる科目) に関しては, 開講科目担当表・備考欄のマーク (+) を参照すること。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は, 各年次・学期において次のとおり制限されているので, これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても, 両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合, 学科長の許可により学事センターに申し出ることによって, 最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑧ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては, p.26 を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
PHL	PHILOSOPHY	哲学

⑨ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」p.225を参照すること。

学科科目（選択必修科目）

09～13年次生

【12・13年次生】ドイツ語選択者…22単位 英語選択者…26単位

【11年次生以前】ドイツ語選択者…24単位 英語選択者…28単位

a. 全系列共通選択必修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	121101	PHL141	哲学演習ⅠA	2	春	寺田俊郎	1	
	121101	PHL141	哲学演習ⅠA	2	春	長町裕司	1	
	121101	PHL141	哲学演習ⅠA	2	春	大橋容一郎	1	
	121103	PHP142	哲学演習ⅠB	2	秋	寺田俊郎	1	
	121103	PHP142	哲学演習ⅠB	2	秋	長町裕司	1	
	121103	PHP142	哲学演習ⅠB	2	秋	大橋容一郎	1	
	122004	PHL260	文献講読（英語2年用）A	2	春	鈴木伸国	2	英語選択者以外
	122005	PHL261	文献講読（英語2年用）B	2	秋	鈴木伸国	2	英語選択者以外
	123106	PHL350	文献講読ⅠA（ドイツ語）	2	春	長町裕司	3・4	+
	123107	PHL351	文献講読ⅠB（ドイツ語）	2	秋	長町裕司	3・4	+
	123205	PHL352	文献講読ⅡA（ドイツ語）	2	春	大橋容一郎	3・4	+
	123206	PHL353	文献講読ⅡB（ドイツ語）	2	秋	鈴木伸国	3・4	+
	123309	PHL354	文献講読ⅢA（ドイツ語）	2	春	鈴木伸国	3・4	+
	123310	PHL355	文献講読ⅢB（ドイツ語）	2	秋	寺田俊郎	3・4	+
	123521	PHL360	文献講読ⅤA（英語）	2	春	*矢嶋直規	3・4	+
	123522	PHL361	文献講読ⅤB（英語）	2	秋	*矢嶋直規	3・4	+
	123613	PHL362	文献講読ⅥA（英語）	2	春	*吉田幸司	3・4	+
	123614	PHL363	文献講読ⅥB（英語）	2	休講		3・4	+
	123710	PHL364	文献講読ⅦA（英語）	2	春	鈴木伸国	3・4	+
	123711	PHL365	文献講読ⅦB（英語）	2	秋	寺田俊郎	3・4	+

b. 系列別（哲学思想・倫理学・芸術文化）選択必修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	全系列共通	120604	PHL340	認識論Ⅰ	2	春	大橋容一郎	3・4	p. 232 注④-(1)参照
		120605	PHL341	認識論Ⅱ	2	秋	大橋容一郎	3・4	p. 232 注④-(1)参照
		126721	PHL342	人間論Ⅰ	2	春	鈴木伸国	3・4	p. 232 注④-(1)参照
		126722	PHL343	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木伸国	3・4	p. 232 注④-(1)参照
		126504	PHL244	自然神学Ⅰ	2	春	長町裕司	2～4	p. 232 注④-(1)参照
		126505	PHL245	自然神学Ⅱ	2	秋	長町裕司	2～4	p. 232 注④-(1)参照
		124000	PHL243	科学と宗教	2	春	島 藺 進	2～4	
		128400	PHL344	現代哲学史	2	春	*高橋 昌一郎	3・4	
	哲学思想系列	128005	PHL312	現代哲学	2	春	コーディネータ 長町裕司	3・4	輪講
		125103	PHL314	自然哲学	2	休講	田中裕	3・4	
		120301	PHL213	論理学	2	秋	田中裕	2～4	
	倫理学系列	128702	PHL223	西洋倫理思想史Ⅰ	2	春	長町裕司	2～4	+
		128703	PHL224	西洋倫理思想史Ⅱ	2	秋	コーディネータ 長町裕司	2～4	+（輪講）
		126731	PHL322	日本思想Ⅰ	2	春	田中裕	2～4	+
		126732	PHL325	日本思想Ⅱ	2	休講		2～4	+
		121400	PHL233	キリスト教思想史	2	休講		2～4	+（隔年開講）
	系列 芸術文化	120902	PHL234	宗教哲学	2	秋	長町裕司	2～4	
		127905	PHL332	芸術学Ⅰ	2	春	*平山敬二	3・4	
127906		PHL333	芸術学Ⅱ	2	秋	*鈴木真理子	3・4		

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

学科科目（選択科目）

【12・13年次生】ドイツ語選択者…32単位 英語選択者…30単位

【11年次生以前】ドイツ語選択者…34単位 英語選択者…32単位

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科 選択科目	129715	PHL206	ギリシア語Ⅰ	2	春	荻野弘之	2～4	
		129716	PHL207	ギリシア語Ⅱ	2	秋	荻野弘之	2～4	ギリシア語Ⅰ既修者対象
		129717	PHL306	ギリシア語Ⅲ	2	春	荻野弘之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		129718	PHL307	ギリシア語Ⅳ	2	秋	荻野弘之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		124400	PHL270	中世哲学発達史	2	秋	佐藤直子	2～4	+
		127515	PHL390	哲学史研究演習Ⅰ	2	秋	*本郷均	3・4	+(隔年開講)
		127516	PHL391	哲学史研究演習Ⅱ	2	春	*芝元航平	3・4	+(隔年開講)
		126402	PHL392	認識論研究演習	2	春	大橋容一郎	3・4	+(隔年開講) p.232 注④-(1)参照
		126301	PHL295	形而上学研究演習	2	休講		2～4	+(隔年開講) p.232 注④-(2)参照
		124802	PHL370	現代論理学	2	休講		3・4	
		126203	PHL371	科学基礎論	2	春	田中裕	3・4	(隔年開講)
		127404	PHL372	社会哲学Ⅰ	2	春	*山脇直司	3・4	(隔年開講)
		127405	PHL373	社会哲学Ⅱ	2	秋	*山脇直司	3・4	(隔年開講)
		125302	PHL374	政治哲学Ⅰ	2	休講		3・4	(隔年開講)
		125303	PHL375	政治哲学Ⅱ	2	休講		3・4	(隔年開講)
		126741	PHL376	応用倫理学Ⅰ	2	休講		3・4	p.232 注④-(2)参照
		126742	PHL377	応用倫理学Ⅱ	2	秋	*寺田俊郎	3・4	p.232 注④-(2)参照
		126613	PHL296	倫理学研究演習Ⅰ	2	春	*水谷修	2～4	+
		126614	PHL297	倫理学研究演習Ⅱ	2	春	*渡辺邦夫	2～4	+
		127907	PHL298	芸術学研究演習Ⅰ	2	春	*木村覚	2～4	+
		127908	PHL299	芸術学研究演習Ⅱ	2	休講		2～4	+
		129001	PHL378	仏教思想	2	春	*松本史朗	3・4	
		129011	PHL380	東洋思想	2	春	田中裕	3・4	
		124761	PHL290	演習文献講読Ⅰ	2	春	*白井雅人	2～4	+
		124762	PHL291	演習文献講読Ⅱ	2	秋	荻野弘之	2～4	+
		124763	PHL292	演習文献講読Ⅲ	2	休講		2～4	+
		124764	PHL293	演習文献講読Ⅳ	2	休講		2～4	+
		122500	PHL104	フランス語ⅠA	2	春	*井上美穂	1	14年次生以降対象科目 p.231 注①-(3)参照
		122501	PHL105	フランス語ⅠB	2	秋	*井上美穂	1	フランス語ⅠA既修者対象 14年次生以降対象科目 p.231 注①-(3)参照
		122510	PHL204	フランス語ⅡA	2	春	*柴田恵美	2	フランス語ⅠB既修者対象 14年次生以降対象科目 p.231 注①-(3)参照
		122511	PHL205	フランス語ⅡB	2	秋	*柴田恵美	2	フランス語ⅡA既修者対象 14年次生以降対象科目 p.231 注①-(3)参照

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120005	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてI	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてII	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ —〈文化の交差〉から 捉えなおす利島文化	2	秋	コーディネータ 北條勝貴	2~4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
		099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19 th .Centu ry European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2~4	(他) 全学共通科目, 海外 招聘客員教員担当科目, 英語による授業
他学科開講科目	953541	THE335	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	春	*山 中 大 樹	2~4	(他) 神学部	
	953532	THE221	福音書	2	春	*山 中 大 樹	2~4	(他) 神学部	
	186822	JCS151	日本文化史 I	2	休講		3・4	(他) 国文学科	
	186821	JCS152	日本文化史 II	2	春	村 井 則 子	3・4	(他) 国文学科	
	184001	JCS153	中国文化史 I	2	休講		3・4	(他) 国文学科	
	184101	JCS154	中国文化史 II	2	秋	長 尾 直 茂	3・4	(他) 国文学科	
	140102	EDU205	教育哲学 I	2	春	加 藤 守 通	3・4	(他) 教育学科	
	140121	EDU215	教育哲学 II	2	秋	加 藤 守 通	3・4	(他) 教育学科	
	154012	PSL226	認知心理学 I	2	春	道 又 爾	2~4	(他) 心理学科, [180名]	
	154022	PSL326	認知心理学 II	2	秋	道 又 爾	2~4	(他) 心理学科, 原則とし て認知心理学 I を履修し ていること, [180名]	
	291107	SOG401	社会福祉倫理学	2	休講	コーディネータ 栃本一三郎	3・4	(他) 社会福祉学科, 輪講, 隔年開講	
	162605	HST304	日本美術史	2	春	佐々木 英 夫	3・4	(他) 史学科	
	165701	HST311	東洋美術史	2	春	*石 田 恵 子	3・4	(他) 史学科	
	284010	SOC204	宗教社会学 I	2	休講	芳 賀 学	3・4	(他) 社会学科	
	284011	SOC307	宗教社会学 II	2	休講	芳 賀 学	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講	
333000	JUR311	法哲学	4	春	奥 田 純一郎	3・4	(他) 法学部		
その他			文学部横断型人文学プ ログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.225を参照すること			各選択者ともに学科選択 科目に算入可。標準配当 表を参照のこと。		
			他学部他学科科目・課程 科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照					

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

史学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	16単位			

学 科 科 目	94単位	(必修14単位， 選択必修42単位， 選択38単位)
合 計	124単位	

09・10年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位
						情報	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	14単位			

学 科 科 目	94単位	(必修14単位， 選択必修42単位， 選択38単位)
合 計	124単位	

2. 標準配当表

11～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (14単位)	歴史学研究入門	2				卒業論文Ⅰ (注1)	4	
		歴史学入門演習	2				卒業論文Ⅱ (注1)	4	
		歴史学をめぐる諸問題							2
	選択必修 (42単位)	日本史概説 東洋史概説 西洋史概説 ※概説 〔自専攻より 6〕	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習	2 2	演習			4
		他の二専攻より 〔4 4〕 〔合計 14〕		特講					12
選択 (38単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語) (注2)	4	左記のものから選 んだ同一の外国語 (注2)	4					
	①本学科開講科目(史学科「開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目 (①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文学プログラム開設科目を含む) ③英語および学科としての外国語以外の指定された外国語 (4単位) (注2) (②と③で充てできるのは、あわせて24単位までである)						38		

(注1)「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。

(注2) ※指定外国語については要覧 p.154 (語学科目のページ) 参照。

履修上の注意については要覧 p.276③を参照。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

3. 履修上の注意

① 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。「プロジェクト・ゼミ」を除く「文学部横断型人文学プログラム」開設科目は、学科科目の選択科目として充当することができる。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」p.225を参照すること。

② 学科科目について

(1) 必修科目は以下のとおり履修すること。

<11年次生以降>

第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」、第2年次に「歴史学をめぐる諸問題」、第4年次に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」を履修すること。

<10年次生以前>

第1年次に「歴史学研究入門」、第2年次に「歴史学概論」（2012年度より廃止）、第3年次に「歴史学をめぐる諸問題」、第4年次に「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」を履修すること。なお、「歴史学概論」を未履修の者は「特講」（2単位）を修得して代替とするが、何を代替としてあてるかは、学科長に申し出て許可を得ること。

(2) 日本史・東洋史・西洋史の各概説は各自の専攻より6単位、他の2専攻より各4単位、合計14単位を履修すること（14単位を超えて修得した場合、超過分は選択科目の単位数に算入される）。

(3) 第2年次に「史学教養演習」と「(史料・原書)講読演習」が選択必修となる。なお、第2年次の当該2科目の単位修得が第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は、第1年次の学年末（通常1月）の学科による振り分けにより、それを第2年次の履修登録（Loyolaで登録）で入力すること。学科による振り分けの前に、希望調査アンケート（通常7月と11月）、プレゼミ・ガイダンス（通常12月）、教員との面談期間と最終希望書提出（1月）を行うので、Loyolaの掲示板に注意すること。

(4) 史学科開講の「特講」（「古文書学概論」・「古文書学特論」・各美術史・「グローバル・ヒストリー」を含む）は12単位以上を履修すること。なお、「特講」は第2年次より履修することができる（12単位を超えて修得した場合、超過分は選択科目の単位数に算入される）。

(5) 第3年次より各自専攻の同一教員の「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」（各2単位以上）を履修すること。なお「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」の登録は、第2年次の学年末（通常1月）の学科での予備登録と、第3年次の履修登録（Loyolaで登録）を必要とする。その際、登録の条件などについては担当教員の指導を受けること。また各自専攻の演習単位修得が卒業論文の登録条件となる。

(6) 重複履修の可否について

「歴史学研究入門」、「歴史学入門演習」、「歴史学概論」、「卒業論文」、日本史・東洋史・西洋史の各概説、同一担当教員の「史学教養演習」・「史料講読演習」・「原書講読演習」、「古文書学概論」および選択科目は、重複履修することができないが、「歴史学をめぐる諸問題」、各特講（「古文書学概論」、「グローバル・ヒストリー」）を除く、各演習、各美術史、「古文書学特論」は重複履修が可能である。

(7) 「歴史学をめぐる諸問題」及び選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目の単位数に算入される。

(8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について

史学科開講科目（史学科開講科目担当表所載の科目）以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は24単位まで選択科目の単位数に算入される。なお、他学部・他学科の開講科目には、外国語学部副専攻科目および教職課程・学芸員課程科目が含まれる。但し、教育実習および博物館実習は除外する。

(9) 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、要覧p.32をよく読むこと。

③ 学科科目としての外国語について

(1) 学科科目としての外国語は、選択必修科目として英語以外の指定された同一外国語を8単位修得しなければならない。日本史専攻者は、その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」（2単位）、「古文書学特論」（2単位）によって代替することができる（2005年度より古文書学特論は、重複履修が可能な科目とするが、学科科目としての外国語として充当できるのは2単位までとする）。なお、手続きは学事センターで行うこと。

(2) 英語および(1)で履修した語学以外の指定された同一の外国語を4単位以上修得した場合、1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。

※(1)、(2)ともに指定の外国語については要覧p.154（語学科目のページ）参照。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文を作成・提出するにあたって、第3年次の学年末（通常1月）に学科で卒業論文の予備登録を行い、指導教員の論文指導の許可を得なければならない。所定届け出用紙は、史学科事務室で配付する。
- (2) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目からsemester制に変更した。原則として第4年次春学期に「卒業論文Ⅰ」、秋学期に「卒業論文Ⅱ」の履修登録をLoyolaで行い、教員の指導を受けること。留学・休学等やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長へ相談すること。
- (3) 卒業論文の提出等については、学事センター掲示（Loyola）に注意すること。提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
 - イ 場所 学事センター窓口
 - ウ 時間 9：30～11：30，12：30～17：00
- (4) その他装丁などの詳細については、各自指導教員の指示にしたがうこと。
- (5) 「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」は各4単位の必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
HST	HISTORY	歴史

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・14単位

11年次生以降

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	160408	HST101	歴史学研究入門	2	春	長井伸仁	1	
	160500	HST102	歴史学入門演習	2	秋	コーディネータ 井上茂子 北條勝貴 中澤克昭 大澤正昭 山内弘一 豊田浩志	1	輪講
	160711	HST301	歴史学をめぐる諸問題	2	春	コーディネータ 中澤克昭 *菅 豊 *上田 信 *伊藤 剛 史	2	輪講
	160600	HST423	卒業論文Ⅰ	4	春	史学科教員	4	旧「卒業論文」
	160602	HST424	卒業論文Ⅱ	4	秋	史学科教員	4	

10年次生

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	160408	HST101	歴史学研究入門	2	春	長井伸仁	1	
	160711	HST301	歴史学をめぐる諸問題	2	春	コーディネータ 中澤克昭 *菅 豊 *上田 信 *伊藤 剛 史	3・4	輪講
	160601	HST423	卒業論文Ⅰ	4	春	史学科教員	4	旧「卒業論文」
	160602	HST424	卒業論文Ⅱ	4	秋	史学科教員	4	

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

学科科目（選択必修科目）・・・42単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	外国語		学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	8			1・2	履修上の注意については 要覧p.241～を参照すること	
	概説	161108	HST201	日本史概説Ⅰ	2	春	北 條 勝 貴	1	
		161121	HST202	日本史概説Ⅱ	2	秋	中 澤 克 昭	1	
		161131	HST203	日本史概説Ⅲ	2	春	川 村 信 三	1	
		161142	HST204	日本史概説Ⅳ	2	秋	長 田 彰 文	1	
		161207	HST205	東洋史概説Ⅰ	2	春	笹 川 裕 史	1	
		161231	HST206	東洋史概説Ⅱ	2	秋	*大 川 裕 子	1	
		161241	HST207	東洋史概説Ⅲ	2	秋	山 内 弘 一	1	
		161511	HST208	西洋史概説Ⅰ	2	春	豊 田 浩 志	1	
		161521	HST209	西洋史概説Ⅱ	2	休講	児 嶋 由 枝	1	
		161531	HST210	西洋史概説Ⅲ	2	秋	長 井 伸 仁	1	
		161542	HST211	西洋史概説Ⅳ	2	春	井 上 茂 子	1	
	教養演習	160518	HST212	史学教養演習（日本史）	2	春	北 條 勝 貴	2	
		160518	HST212	史学教養演習（日本史）	2	春	中 澤 克 昭	2	
		160518	HST212	史学教養演習（日本史）	2	春	川 村 信 三	2	
		160518	HST212	史学教養演習（日本史）	2	春	長 田 彰 文	2	
		160531	HST220	史学教養演習（東洋史）	2	春	大 澤 正 昭	2	
		160531	HST220	史学教養演習（東洋史）	2	秋	山 内 弘 一	2	
		160531	HST220	史学教養演習（東洋史）	2	春	笹 川 裕 史	2	
		160541	HST226	史学教養演習（西洋史）	2	春	豊 田 浩 志	2	
		160541	HST226	史学教養演習（西洋史）	2	休講	児 嶋 由 枝	2	
		160541	HST226	史学教養演習（西洋史）	2	春	長 井 伸 仁	2	
		160541	HST226	史学教養演習（西洋史）	2	春	井 上 茂 子	2	
	講読演習	160910	HST216	史料講読演習（日本史）	2	秋	北 條 勝 貴	2	
		160910	HST216	史料講読演習（日本史）	2	秋	中 澤 克 昭	2	
		160910	HST216	史料講読演習（日本史）	2	秋	川 村 信 三	2	
		160910	HST216	史料講読演習（日本史）	2	秋	長 田 彰 文	2	
		160920	HST223	史料講読演習（東洋史）	2	秋	大 澤 正 昭	2	
		160920	HST223	史料講読演習（東洋史）	2	春	山 内 弘 一	2	
		160920	HST223	史料講読演習（東洋史）	2	秋	笹 川 裕 史	2	
		160930	HST230	原書講読演習（西洋史）	2	秋	豊 田 浩 志	2	
		160930	HST230	原書講読演習（西洋史）	2	休講	児 嶋 由 枝	2	
		160930	HST230	原書講読演習（西洋史）	2	秋	長 井 伸 仁	2	
		160930	HST230	原書講読演習（西洋史）	2	秋	井 上 茂 子	2	
	演習	163801	HST401	日本史演習（古代史）Ⅰ	2	春	北 條 勝 貴	3・4	
		163802	HST402	日本史演習（古代史）Ⅱ	2	秋	北 條 勝 貴	3・4	
		163504	HST403	日本史演習（中世史）Ⅰ	2	春	中 澤 克 昭	3・4	
		163505	HST404	日本史演習（中世史）Ⅱ	2	秋	中 澤 克 昭	3・4	
		163601	HST405	日本史演習（近世史）Ⅰ	2	春	川 村 信 三	3・4	
		163602	HST406	日本史演習（近世史）Ⅱ	2	秋	川 村 信 三	3・4	
		163704	HST407	日本史演習（近代史）Ⅰ	2	春	長 田 彰 文	3・4	
		163705	HST408	日本史演習（近代史）Ⅱ	2	秋	長 田 彰 文	3・4	
167003		HST409	東洋史演習（中国古代中世史）Ⅰ	2	春	大 澤 正 昭	3・4		
167004		HST410	東洋史演習（中国古代中世史）Ⅱ	2	秋	大 澤 正 昭	3・4		
166504		HST411	東洋史演習（朝鮮史）Ⅰ	2	春	山 内 弘 一	3・4		
166505	HST412	東洋史演習（朝鮮史）Ⅱ	2	秋	山 内 弘 一	3・4			

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	演習	166432	HST413	東洋史演習(中国近現代史)Ⅰ	2	春	笹川裕史	3・4	
		166433	HST414	東洋史演習(中国近現代史)Ⅱ	2	秋	笹川裕史	3・4	
		169603	HST415	西洋史演習(古代史)Ⅰ	2	春	豊田浩志	3・4	
		169604	HST416	西洋史演習(古代史)Ⅱ	2	秋	豊田浩志	3・4	
		169702	HST417	西洋史演習(中世史)Ⅰ	2	休講	児嶋由枝	3・4	
		169703	HST418	西洋史演習(中世史)Ⅱ	2	休講	児嶋由枝	3・4	
		169901	HST419	西洋史演習(近世史)Ⅰ	2	春	長井伸仁	3・4	
		169902	HST420	西洋史演習(近世史)Ⅱ	2	秋	長井伸仁	3・4	
		169922	HST421	西洋史演習(近現代史)Ⅰ	2	春	井上茂子	3・4	
	169923	HST422	西洋史演習(近現代史)Ⅱ	2	秋	井上茂子	3・4		
	特講	172206	HST302	古文書学概論	2	休講	中澤克昭	2	
		172207	HST303	古文書学特論	2	春	中澤克昭	2	
		162605	HST304	日本美術史	2	春	佐々木英夫	2～4	
		163012	HST305	日本史特講(古代史)	2	春	北條勝貴	2～4	
		163130	HST306	日本史特講(中世史)	2	春	中澤克昭	2～4	
		163131	HST324	日本史特講(日本仏教史)	2	休講	北條勝貴	2～4	
		162922	HST307	日本史特講(日欧交渉史)	2	秋	川村信三	2～4	
		162721	HST308	日本史特講(近代史)	2	春	*KINMONTH Earl	2～4	英語による授業
		162943	HST310	日本史特講(太平洋国際関係史)	4	春	長田彰文	2～4	週2コマ開講
		165804	HST312	東洋史特講(東洋考古学)Ⅰ	2	春	*上野祥史	2～4	
		165805	HST313	東洋史特講(東洋考古学)Ⅱ	2	秋	*上野祥史	2～4	
		165803	HST314	東洋史特講(中国古代中世史)	2	春	*小島浩之	2～4	
		165814	HST315	東洋史特講(朝鮮伝統社会と儒教倫理)	2	休講	山内弘一	2～4	
		166434	HST316	東洋史特講(中国近現代社会政治史)	2	秋	笹川裕史	2～4	
		165701	HST311	東洋美術史	2	春	*石田恵子	2～4	
		169010	HST318	西洋史特講(古代史)	2	春	*新保良明	2～4	
		169449	HST319	西洋史特講(中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児嶋由枝	2～4	
169469		HST320	西洋史特講(フランス史の諸問題)	2	秋	長井伸仁	2～4		
169113		HST323	西洋史特講(中世史)	2	春	*三森のぞみ	2～4		
169114		HST322	西洋史特講(近世史)	2	秋	YAMAMOTO-WILSON John	2～4	英語による授業	
169414	HST321	西洋史特講(近現代政治社会史)	2	春	井上茂子	2～4			
174004	HST317	西洋美術史	2	休講	児嶋由枝	2～4			
BGS50500	GBG205	グローバル・ヒストリー	2	秋	根本敬	3・4	(他)総合グローバル学科 [190名]		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

学科科目(選択科目)・・・38単位

◎史学科開講科目担当表

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	174008	HST106	キリスト教史概説	2	休講	川村信三	1～4	
	174006	HST104	日本通史	2	春	*藤本頼人	1～4	
	174007	HST105	外国史	2	秋	コ)笹川裕史	1～4	輪講
	174009	HST107	政治学	2	秋	*青地真美	1～4	
	174010	HST108	経済学	2	秋	*芦田尚道	1～4	
	172001	HST234	地理学Ⅰ	2	春	*山本充	1～4	
	172002	HST235	地理学Ⅱ	2	秋	*山本充	1～4	
	174005	HST103	地誌学	2	秋	*山本充	1～4	
	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	120006	HUM302	翻訳文化論－文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120007	HUM303	翻訳文化論－文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ ー〈文化の交差〉から 捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北 條 勝 貴	2～4	文学部共通科目 輪講, [30名] 教育イノベーション科目
	099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope-19 th .Cent ury European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2～4	文学部共通科目((他)全学共通 科目), 海外招聘客員教員担当科 目, 英語による授業
	624530	MUS100	博物館学概論	2	春	北 條 勝 貴	1～4	(他)学芸員課程
	624580	MUS102	博物館経営論	2	秋	佐々木 英 夫	1～4	(他)学芸員課程
	624550	MUS101	博物館資料論	2	秋	佐々木 英 夫	1～4	(他)学芸員課程
	970590	THE210	キリスト教の成立とその時代	2	春	光 延 一 郎	2～4	(他)神学部
	950930	THE203	キリスト教の歴史Ⅰ	2	春	川 村 信 三	2～4	(他)神学部
	950931	THE204	キリスト教の歴史Ⅱ	2	秋	川 村 信 三	2～4	(他)神学部
	957606	THE334	聖書考古学	2	秋	月 本 昭 男	2～4	(他)神学部
	121400	PHL233	キリスト教思想史	2	休講		2～4	(他)哲学科, 隔年開講
	125701	PHL240	古代哲学史	4	秋	荻 野 弘 之	2～4	(他)哲学科
	128301	PHL241	中世哲学史	4	春	佐 藤 直 子	2～4	(他)哲学科
	128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大 橋 容 一 郎	2～4	(他)哲学科
	128005	PHL312	現代哲学	2	春	コーディネータ 長 町 裕 司	2～4	(他)哲学科, 輪講, 隔年開講
	126721	PHL342	人間論Ⅰ	2	春	鈴 木 伸 国	2～4	(他)哲学科
	126722	PHL343	人間論Ⅱ	2	秋	鈴 木 伸 国	2～4	(他)哲学科
	127206	PHL330	美学Ⅰ	2	春	*久 保 光 志	2～4	(他)哲学科
	127207	PHL331	美学Ⅱ	2	秋	*久 保 光 志	2～4	(他)哲学科
	127905	PHL332	芸術学Ⅰ	2	春	*平 山 敬 二	2～4	(他)哲学科
	127906	PHL333	芸術学Ⅱ	2	秋	*鈴 木 真 理 子	2～4	(他)哲学科
	186822	JCS151	日本文化史Ⅰ	2	休講		1～4	(他)国文学科
	186821	JCS152	日本文化史Ⅱ	2	春	村 井 則 子	1～4	(他)国文学科
	184001	JCS153	中国文化史Ⅰ	2	休講		1～4	(他)国文学科
	184101	JCS154	中国文化史Ⅱ	2	秋	長 尾 直 茂	1～4	(他)国文学科
	184201	JCS155	キリシタン文化史Ⅰ	2	休講		1～4	(他)国文学科
	184301	JCS156	キリシタン文化史Ⅱ	2	秋	豊 島 正 之	1～4	(他)国文学科
	220408	GES401	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL-Takayama, Mechthild	3・4	(他)ドイツ文学科
	220409	GES402	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL-Takayama, Mechthild	3・4	(他)ドイツ文学科
	240140	FCL203	現代のフランスⅠ	2	春	*BERNARD-MIRTIL Laurence	2～4	(他)フランス文学科, [60名]
	240141	FCL204	現代のフランスⅡ	2	秋	*BERNARD-MIRTIL Laurence	2～4	(他)フランス文学科, [60名]
	240130	FCL201	歴史と文学Ⅰ	2	春	DESPREZ Michael	2～4	(他)フランス文学科
	240131	FCL202	歴史と文学Ⅱ	2	秋	DESPREZ Michael	2～4	(他)フランス文学科
	140341	EDU201	外国教育史Ⅰ	2	春	高 祖 敏 明	1～4	(他)教育学科
	140351	EDU211	外国教育史Ⅱ	2	秋	高 祖 敏 明	1～4	(他)教育学科
	140411	EDU206	日本教育史Ⅰ	2	春	湯 川 嘉 津 美	2～4	(他)教育学科
	140412	EDU216	日本教育史Ⅱ	2	秋	湯 川 嘉 津 美	2～4	(他)教育学科
	337011	JUR351	西洋法制史	2	秋	周 圃	3・4	(他)法学部
	407711	ECN215	日本経済史Ⅰ	2	未定	未 定	2～4	(他)経済学科
407721	ECN216	日本経済史Ⅱ	2	未定	未 定	2～4	(他)経済学科	
501314	FNH301	Introduction to History of U.S.A. 1	2	休講	小 塩 和 人	2～4	(他)外国語学部, 旧「米国 史概説Ⅰ」	
501315	FNH302	Introduction to History of U.S.A. 2	2	休講	小 塩 和 人	2～4	(他)外国語学部, 旧「米国 史概説Ⅱ」	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	501316	FNH311	Topics in American History 1	2	休講	小 塩 和 人	2～4	(他) 外国語学部, 旧「米 国史特講 I」
	501317	FNH312	Topics in American History 2	2	休講	小 塩 和 人	2～4	(他) 外国語学部, 旧「米 国史特講 II」
	537503	FUC331	オーストリア文化史1	2	休講	*SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	(他) 外国語学部
	537504	FUC332	オーストリア文化史2	2	秋	*SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	(他) 外国語学部
	549410	FUH311	フランス語圏の歴史研究1	2	休講	高 橋 暁 生	2～4	(他) 外国語学部, 旧「フランス史研究1」
	549411	FUH312	フランス語圏の歴史研究2	2	休講	高 橋 暁 生	2～4	(他) 外国語学部, 旧「フランス史研究2」
	690123	FUH361	西概史	2	春	内 村 俊 太	2～4	(他) 外国語学部
	690124	FIH211	西米概史	2	秋	*井 上 幸 孝	2～4	(他) 外国語学部
	557027	FUH321	西史特講A	2	秋	*中 島 聡 子	2～4	(他) 外国語学部
	557028	FUH322	西史特講B	2	秋	内 村 俊 太	2～4	(他) 外国語学部
	554650	FUC351	西美術史A-1	2	休講	松 原 典 子	2～4	(他) 外国語学部, 隔年開講
	554651	FUC352	西美術史A-2	2	休講	松 原 典 子	2～4	(他) 外国語学部, 隔年開講
	554652	FUC353	西美術史B-1	2	春	松 原 典 子	2～4	(他) 外国語学部, 隔年開講
	554653	FUC354	西美術史B-2	2	秋	松 原 典 子	2～4	(他) 外国語学部, 隔年開講
	690144	FIH221	ブラジル史	2	秋	NEVES Mauro	1～4	(他) 外国語学部, 旧「ポルトガル語圏の歴史C」
	BGS52500	GIP306	国際政治史1	2	春	宮 城 大 蔵	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS52501	GIP307	国際政治史2	2	秋	宮 城 大 蔵	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS54500	GAA300	東南アジア考古学	2	春	丸 井 雅 子	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS54700	GAA302	東南アジア史 (近現代) 1	2	春	根 本 敬	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS54701	GAA303	東南アジア史 (近現代) 2	2	秋	根 本 敬	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS55000	GAA306	東南アジア文化論A	2	春	寺 田 勇 文	2～4	(他) 総合グローバル学科, 英 語による授業
	BGS55001	GAA307	東南アジア文化論B	2	秋	寺 田 勇 文	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS55200	GAA309	南アジアの宗教と思想1	2	春	ヴェリヤト シリル	2～4	(他) 総合グローバル学科, 英 語による授業
	BGS55201	GAA310	南アジアの宗教と思想2	2	秋	ヴェリヤト シリル	2～4	(他) 総合グローバル学科, 英 語による授業
	BGS55300	GAA311	南アジアの文化と芸術	2	秋	ヴェリヤト シリル	2～4	(他) 総合グローバル学科, [100名]
	BGS56000	GAM300	中東イスラーム史 (前近代)	2	春	*長谷部 史 彦	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS56100	GAM301	中東政治史	2	秋	小 牧 昌 平	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS56300	GAM303	中東社会論	2	春	私 市 正 年	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS55600	GAA314	アジア文化遺産研究	2	秋	丸 井 雅 子	2～4	(他) 総合グローバル学科
	607002	GAA400	特講 (文化財保存と国際協力)	2	春	丸 井 雅 子	3～4	(他) 外国語学部
	BGS56700	GAM307	イスラームとジェンダー	2	秋	赤 堀 雅 幸	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS54600	GAA401	特講 (現代アジア社会)	2	春	川 島 緑	3～4	(他) 外国語学部
	BGS55400	GAA301	東南アジア史 (前近代)	2	春	*松 浦 史 明	2～4	(他) 総合グローバル学科
	BGS57100	GAA312	南アジア史	2	春	*竹 中 千 春	2～4	(他) 総合グローバル学科
	603131	GAM311	アフリカ史	2	春	眞 城 百 華	2～4	(他) 総合グローバル学科
	HST302	HST302	史学方法論 I	4	春	*VESEY Alexander	2～4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	HST463	HST463	アジア史演習	4	春	HESS Christian	3・4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	HST471	HST471	外交史演習	4	春	*BURTSCHER Michael	3・4	(他) 国際教養学部
	ART461	ART461	美術史演習 I	4	秋	林 道 郎	3・4	(他) 国際教養学部
	RPH303	RPH303	西洋哲学史 II	4	秋	村 上 辰 雄	2～4	(他) 国際教養学部, 隔年開講

学部
共通

哲

史

国

文
英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新
聞

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	HST251	HST251	日本文化史 I	4	休講	GRAMLICH-OKA Bettina	1～3	(他) 国際教養学部
	HST252	HST252	日本文化史 II	4	休講	SAALER Sven	1～3	(他) 国際教養学部
	HST261	HST261	中国史	4	春	HESS Christian	1～3	(他) 国際教養学部

選択科目については、備考欄にある各科目の開講学科記載の「履修上の注意」をよく読むこと。

◎その他

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目			他学部他学科科目 ・課程科目(実習を除く) ・文学部横断型人文学プログラム(「プロジェクト・ゼミ」を除く) ・学科科目としての外国語(必修・選択必修で履修した以外の同一外国語4単位)			各開講科目担当表および「文学部横断型人文学プログラム」p.225を参照		24単位まで選択科目に算入可

国文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次

全学共通科目	30単位	必修	10単位	{ 体 育 2単位 外国語科目 8単位
		選択必修	4単位	
		選 択	16単位	
学 科 科 目	100単位	(必修46単位， 選択必修30単位， 選択24単位)		
合 計	130単位			

10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必 修 12単位 { 体 育 2単位 情 報 2単位 外国語科目 8単位	
			選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
		選 択 14単位	
学 科 科 目	100単位	(必修46単位， 選択必修30単位， 選択24単位)	
合 計	130単位		

09年次生

全学共通科目	30単位	{ 必 修 12単位 { 体 育 2単位 情 報 2単位 外国語科目 8単位	
			選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
		選 択 14単位	
学 科 科 目	102単位	(必修46単位， 選択必修32単位， 選択24単位)	
合 計	132単位		

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

2. 標準配当表

11～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語(1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4			

(注) 外国語科目については要覧 p.154 を確認すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎 I	2	国文学概説 I	2	研究法 (1)	2	卒業論文 I (注4)	1
		古典文学基礎 II (注1)	2	国文学概説 II	2			研究法 (2)	2
		近代文学基礎 I	2	国語学概説 I	2				
		近代文学基礎 II	2	国語学概説 II	2				
		国語学基礎 I	2	漢文学概説 I	2				
		国語学基礎 II	2	漢文学概説 II	2				
		漢文学基礎 I	2						
		漢文学基礎 II	2						
	選択必修 (30単位)	国文学史A			2	古典文学・近代文学特講科目			6
		国文学史B			2	古典文学・近代文学演習科目 (注2)			12
国文学史C			2	他に国語学および漢文学より各4単位以上 (注3)			12		
国文学史D			2	卒業論文を国語学の分野で作成する場合		国語学特講科目, 国語史概説 I・II	6		
				国語学演習科目			12		
				他に国文学および漢文学より各4単位以上 (注3)			12		
選択 (24単位)					卒業論文を漢文学の分野で作成する場合		漢文学特講科目	6	
					漢文学演習科目			12	
					他に国文学および国語学より各4単位以上 (注3)			12	
								24	

(注1) 古典文学基礎 II は、古典文学基礎 I を修得していなければ、履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習 4 単位以上を含むこと。

(注3) 演習各分野 2 単位合計 4 単位以上を含むこと。

(注4) 「卒業論文」は、2015 年度に「卒業論文 I」、「卒業論文 II」に分割された。卒業論文 I の評価・成績は P・X により判定される。

(注5) 卒業論文 II は、卒業論文 I を修得していなければ、履修することはできない(同時履修は認められない)。

10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語 (1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4				

(注) 外国語科目については要覧 p.154 を確認すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎 I	2	国文学概説 I	2	研究法 (1)	2	卒業論文 I (注4)	1
		古典文学基礎 II (注1)	2	国文学概説 II	2	研究法 (2)	2	卒業論文 II (注5)	5
		近代文学基礎 I	2	国語学概説 I	2				
		近代文学基礎 II	2	国語学概説 II	2				
		国語学基礎 I	2	漢文学概説 I	2				
		国語学基礎 II	2	漢文学概説 II	2				
		漢文学基礎 I	2						
		漢文学基礎 II	2						
		国文学史A			2				
	国文学史B			2					
	国文学史C			2					
	国文学史D			2					
	選択必修 (30単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合	6	古典文学・近代文学特講科目			6
					古典文学・近代文学演習科目 (注2)			12	
					他に国語学および漢文学より各4単位以上 (注3)			12	
			卒業論文を国語学の分野で作成する場合	6	国語学特講科目, 国語史概説 I・II			6	
					国語学演習科目			12	
					他に国文学および漢文学より各4単位以上 (注3)			12	
選択 (24単位)			卒業論文を漢文学の分野で作成する場合	6	漢文学特講科目			6	
					漢文学演習科目			12	
					他に国文学および国語学より各4単位以上 (注3)			12	
								24	

(注1) 古典文学基礎 II は, 古典文学基礎 I を修得していなければ, 履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は, 古典文学演習 4 単位以上を含むこと。

(注3) 演習各分野 2 単位合計 4 単位以上を含むこと。

(注4) 「卒業論文」は, 2015 年度に「卒業論文 I」, 「卒業論文 II」に分割された。卒業論文 I の評価・成績は P・X により判定される。

(注5) 卒業論文 II は, 卒業論文 I を修得していなければ, 履修することはできない(同時履修は認められない)。

09年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
		選択 (14単位)						
外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語 (1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4				

(注) 外国語科目については要覧 p.154 を確認すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎Ⅰ	2	国文学概説Ⅰ	2	研究法(1)	2	卒業論文Ⅰ(注4)	1	
		古典文学基礎Ⅱ(注1)	2	国文学概説Ⅱ	2	研究法(2)	2	卒業論文Ⅱ(注5)	5	
		近代文学基礎Ⅰ	2	国語学概説Ⅰ	2					
		近代文学基礎Ⅱ	2	国語学概説Ⅱ	2					
		国語学基礎Ⅰ	2	漢文学概説Ⅰ	2					
		国語学基礎Ⅱ	2	漢文学概説Ⅱ	2					
		漢文学基礎Ⅰ	2							
		漢文学基礎Ⅱ	2							
		国文学史A			2					
	国文学史B			2						
	国文学史C			2						
	国文学史D			2						
	選択必修 (32単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合		古典文学・近代文学特講科目		8		
古典文学・近代文学演習科目(注2)						12				
卒業論文を国語学の分野で作成する場合				他に国語学および漢文学より各4単位以上(注3)		12				
				国語学特講科目, 国語史概説Ⅰ・Ⅱ		8				
卒業論文を漢文学の分野で作成する場合				他に国文学および漢文学より各4単位以上(注3)		12				
				漢文学特講科目		8				
				漢文学演習科目		12				
				他に国文学および国語学より各4単位以上(注3)		12				
選択 (24単位)					①本学科開講科目(基礎科目・国文学史・概説科目・研究法, 及び同内容の科目の重複履修は認められない), ②課程科目(実習を除く), ③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし, ②と③で充当できるのは18単位までである。 外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ, 6単位を卒業単位に充当できる(②と③の18単位に含まれる)。				24	

(注1) 古典文学基礎Ⅱは, 古典文学基礎Ⅰを修得していなければ, 履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は, 古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注3) 演習各分野2単位合計4単位以上を含むこと。

(注4) 「卒業論文」は, 2015年度に「卒業論文Ⅰ」, 「卒業論文Ⅱ」に分割された。卒業論文Ⅰの評価・成績はP・Xにより判定される。

(注5) 卒業論文Ⅱは, 卒業論文Ⅰを修得していなければ, 履修することはできない(同時履修は認められない)。

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 必修科目は、「標準配当表」により履修することを原則とする。
- (2) 選択必修科目は「標準配当表」に所要単位数が記されている。所要単位以上に履修した場合は、選択科目として認められる。
- (3) 特講・演習科目については、重複履修を認め、所定の単位に充当する（ただし同内容のものは除く）。
- (4) 演習科目の受講者数は、原則として30人以内とする。登録方法については、在校生ガイダンスの指示に従うこと。
- (5) 他学部・他学科の学科科目〔国文学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習以外の課程科目（科目コード620000番台）を含む。〕は、18単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 外国語科目について

- (1) 13年次生以前は、全学共通科目としての外国語については、英語8単位の履修を標準とする。なお、英語以外の同一外国語を卒業単位に充当したい者は学科長に相談すること。また、履修上の注意については要覧p.154~を参照のこと。
- (2) 13年次生以前は、学科科目としての外国語については、全学科共通科目で選択した以外の同一外国語を6単位以上修得した場合のみ、6単位を選択科目として卒業単位に充当することができる。なお、履修上の注意については要覧p.154~を参照のこと。

③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文を提出する者は、原則としてその前年度までに基礎科目、概説科目、国文学史、研究法を履修しなければならない。
- (2) 卒業論文は、最終学年において他の科目と同様に登録しなければならない。また、春学期は所定の時限に行う各指導教員の論文指導に毎週出席しなければならない。なお、11月末までに提出予定の卒業論文の題目を提出すること。
- (3) 装丁について
 - ア 規格 B5判縦書（ワープロ使用の上、プリントアウト）
* 上記以外の規格に従って提出する必要があると認められた者については、指導教員の許可を得て可とする。
 - イ 綴じ方 特に製本の必要はないが、黒表紙で綴じること。
 - ウ 梗概（800字以内）を添付すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
 - イ 場所 学事センター窓口
 - ウ 時間 9：30～11：30，12：30～17：00
 - エ 部数 2部
- (5) 「卒業論文Ⅰ」、「卒業論文Ⅱ」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- (6) 「卒業論文Ⅰ」を春学期、「卒業論文Ⅱ」を秋学期の原則通りに履修しない場合は、履修登録前に学科長に相談すること。

④ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。重複履修については、基礎科目・概説科目を除く。また、同内容の科目の重複履修は認められない。

2009年度以前の開講科目	2010年度以降の開講科目
183101 古典文学演習Ⅱ	183203 古典文学演習Ⅱa 183204 古典文学演習Ⅱb
183102 古典文学演習Ⅲ	183205 古典文学演習Ⅲa 183206 古典文学演習Ⅲb
183110 近代文学演習Ⅰ	183251 近代文学演習Ⅰa 183252 近代文学演習Ⅰb

2009年度以前の開講科目	2010年度以降の開講科目
183111 近代文学演習Ⅱ	183253 近代文学演習Ⅱa 183254 近代文学演習Ⅱb
180915 国語学演習Ⅰ	183301 国語学演習Ⅰa 183302 国語学演習Ⅰb
180916 国語学演習Ⅲ	183305 国語学演習Ⅲa 183306 国語学演習Ⅲb
186903 漢文学演習Ⅰ	183351 漢文学演習Ⅰa 183352 漢文学演習Ⅰb
186906 漢文学演習Ⅱ	183353 漢文学演習Ⅱa 183354 漢文学演習Ⅱb
188106 書道Ⅰ	188107 書道Ⅰa 188108 書道Ⅰb
188207 書道Ⅱ	188208 書道Ⅱa 188209 書道Ⅱb

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
181200 卒業論文	181201 卒業論文Ⅰ 181203 卒業論文Ⅱ

【合併科目一覧表】

2014年度次生以前カリキュラム開講科目	2015年次生以降カリキュラム開講科目
181404 古典文学基礎Ⅰ	181406 古典文学基礎
181405 古典文学基礎Ⅱ	181407 古典文学講読
181502 近代文学基礎Ⅰ	181503 近代文学基礎
181701 国語学基礎Ⅰ	181702 国語学基礎
181801 国語学基礎Ⅱ	181802 国語学講読
181902 漢文学基礎Ⅰ	181904 漢文学基礎
181903 漢文学基礎Ⅱ	181905 漢文学講読
180225 国文学史A	180230 古典文学史A
180226 国文学史B	180231 古典文学史B
180227 国文学史C	180232 古典文学史C
180228 国文学史D	180240 近代文学史
180410 国文学概説Ⅰ	180106 古典文学概説
180411 国文学概説Ⅱ	180206 近代文学概説
180310 国語学概説Ⅰ	180312 国語学概説
180311 国語学概説Ⅱ	180313 国語史概説
180800 漢文学概説Ⅰ	180802 漢文学概説
180801 漢文学概説Ⅱ	180803 漢文学史

*近代文学基礎Ⅱについては、振替対象の科目を特定できないので、登録時に学科長に相談すること。

*研究法(2)については、2016年度まで開講するが、振替対象の科目を特定できないので、2017年度以降は、登録時に学科長に相談すること。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
GRP	GRADUATION PROJECT	研究法, 卒業論文
JCL	JAPANESE CLASSIC LITERATURE	古典文学
JCS	JAPANESE CULTURAL STUDIES	文化史
JKS	JAPANESE KANBUN STUDIES	漢文学
JML	JAPANESE MODERN LITERATURE	近代文学
JPL	JAPANESE LINGUISTICS	国語学
JPC	JAPANESE CALLIGRAPHY	書道
TEM	TEACHING METHODS	教職: 教科教育法

⑦ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.225を参照すること。

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・46単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	181404	JCL111	古典文学基礎Ⅰ	2	春	本 廣 陽 子	1	(注1)
	181405	JCL121	古典文学基礎Ⅱ	2	秋	*山 本 章 博	1	(注1)
	181502	JML111	近代文学基礎Ⅰ	2	春	小 林 幸 夫	1	(注1)
	181701	JPL111	国語学基礎Ⅰ	2	春	服 部 隆	1	(注1)
	181801	JPL121	国語学基礎Ⅱ	2	秋	豊 島 正 之	1	(注1)
	181902	JKL111	漢文学基礎Ⅰ	2	春	長 尾 直 茂	1	(注1)
	181903	JKL121	漢文学基礎Ⅱ	2	春	福 井 辰 彦	1	(注1)
	180225	JCL151	国文学史A	2	春	瀬 間 正 之	1・2	(注1)
	180226	JCL152	国文学史B	2	秋	本 廣 陽 子	1・2	(注1)
	180227	JCL153	国文学史C	2	春	*山 本 章 博	1・2	(注1)
	180228	JML151	国文学史D	2	秋	*原 貴 子	1・2	(注1)
	180410	JCL211	国文学概説Ⅰ	2	秋	瀬 間 正 之	2	(注1)
	180411	JCL221	国文学概説Ⅱ	2	秋	小 林 幸 夫	2	(注1)
	180310	JPL211	国語学概説Ⅰ	2	春	豊 島 正 之	2	(注1)
	180311	JPL221	国語学概説Ⅱ	2	秋	服 部 隆	2	(注1)
	180800	JKL211	漢文学概説Ⅰ	2	秋	福 井 辰 彦	2	(注1)
	180801	JKL221	漢文学概説Ⅱ	2	秋	長 尾 直 茂	2	(注1)
	182002	GRP311	研究法(1)	2	春	コーディネータ 豊 島 正 之 福 井 辰 彦	3	輪講
	182003	GRP311	研究法(2)	2	秋	コーディネータ 豊 島 正 之 福 井 辰 彦	3	輪講
	181201	GRP401	卒業論文Ⅰ	1	春	国文学科教員	4	旧「卒業論文」 Ⅰは春の履修を原則とする
	181203	GRP401	卒業論文Ⅱ	5	秋	国文学科教員	4	Ⅱは秋の履修を原則とする

学科科目（選択必修科目）・・・10年次生以降 30単位／09年次生以前 32単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	180300	JPL251	国語史概説Ⅰ	2	休講		2～4	
	180301	JPL252	国語史概説Ⅱ	2	秋	服 部 隆	2～4	
	183760	JCL301	古典文学特講Ⅰa	2	春	瀬 間 正 之	2～4	
	183761	JCL302	古典文学特講Ⅰb	2	秋	瀬 間 正 之	2～4	
	183762	JCL303	古典文学特講Ⅱa	2	春	本 廣 陽 子	2～4	
	183763	JCL304	古典文学特講Ⅱb	2	秋	本 廣 陽 子	2～4	
	183764	JCL305	古典文学特講Ⅲa	2	休講		2～4	
	183765	JCL306	古典文学特講Ⅲb	2	秋	*近 本 謙 介	2～4	
	183766	JCL307	古典文学特講Ⅳa	2	春	*木 越 治	2～4	
	183767	JCL308	古典文学特講Ⅳb	2	休講		2～4	
	183770	JML301	近代文学特講Ⅰa	2	休講		2～4	
	183771	JML302	近代文学特講Ⅰb	2	休講		2～4	
	183772	JML303	近代文学特講Ⅱa	2	休講		2～4	
	183773	JML304	近代文学特講Ⅱb	2	休講		2～4	
	183774	JML305	近代文学特講Ⅲa	2	春	小 林 幸 夫	2～4	
	183775	JML306	近代文学特講Ⅲb	2	秋	小 林 幸 夫	2～4	
	187827	JPL301	国語学特講Ⅰa	2	春	服 部 隆	2～4	
	187828	JPL302	国語学特講Ⅰb	2	休講		2～4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	187829	JPL303	国語学特講Ⅱa	2	休講		2～4	
	187830	JPL304	国語学特講Ⅱb	2	休講		2～4	
	187831	JPL305	国語学特講Ⅲa	2	春	豊島正之	2～4	
	187832	JPL306	国語学特講Ⅲb	2	秋	豊島正之	2～4	
	189003	JKL301	漢文学特講Ⅰa	2	春	長尾直茂	2～4	
	189004	JKL302	漢文学特講Ⅰb	2	秋	長尾直茂	2～4	
	189005	JKL303	漢文学特講Ⅱa	2	春	福井辰彦	2～4	
	189006	JKL304	漢文学特講Ⅱb	2	秋	福井辰彦	2～4	
	183201	JCL401	古典文学演習Ⅰa	2	春	瀬間正之	2～4	[30名]
	183202	JCL402	古典文学演習Ⅰb	2	秋	瀬間正之	2～4	[30名]
	183203	JCL403	古典文学演習Ⅱa	2	春	本廣陽子	2～4	[30名]
	183204	JCL404	古典文学演習Ⅱb	2	秋	本廣陽子	2～4	[30名]
	183205	JCL405	古典文学演習Ⅲa	2	休講		2～4	[30名]
	183206	JCL406	古典文学演習Ⅲb	2	休講		2～4	[30名]
	183207	JCL407	古典文学演習Ⅳa	2	春	*鈴木淳	2～4	[30名]
	183208	JCL408	古典文学演習Ⅳb	2	秋	*鈴木淳	2～4	[30名]
	183209	JCL409	古典文学演習Ⅴa	2	春	*近本謙介	2～4	[30名]
	183210	JCL410	古典文学演習Ⅴb	2	秋	*近本謙介	2～4	[30名]
	183251	JML401	近代文学演習Ⅰa	2	春	小林幸夫	2～4	[30名]
	183252	JML402	近代文学演習Ⅰb	2	秋	小林幸夫	2～4	[30名]
	183253	JML403	近代文学演習Ⅱa	2	春	*有光隆司	2～4	[30名]
	183254	JML404	近代文学演習Ⅱb	2	秋	*鈴木啓子	2～4	[30名]
	183255	JML405	近代文学演習Ⅲa	2	春	*関谷由美子	2～4	[30名]
	183256	JML406	近代文学演習Ⅲb	2	秋	*関谷由美子	2～4	[30名]
	183301	JPL401	国語学演習Ⅰa	2	春	服部隆	2～4	[30名]
	183302	JPL402	国語学演習Ⅰb	2	秋	服部隆	2～4	[30名]
	183303	JPL403	国語学演習Ⅱa	2	春	豊島正之	2～4	[30名]
	183304	JPL404	国語学演習Ⅱb	2	秋	豊島正之	2～4	[30名]
	183305	JPL405	国語学演習Ⅲa	2	春	*小木曾智信	2～4	[30名]
	183306	JPL406	国語学演習Ⅲb	2	秋	*小木曾智信	2～4	[30名]
	183351	JKS401	漢文学演習Ⅰa	2	春	長尾直茂	2～4	[30名]
	183352	JKS402	漢文学演習Ⅰb	2	秋	長尾直茂	2～4	[30名]
	183353	JKS403	漢文学演習Ⅱa	2	春	福井辰彦	2～4	[30名]
183354	JKS404	漢文学演習Ⅱb	2	秋	福井辰彦	2～4	[30名]	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

学科科目（選択科目）・・・24単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科選択科目	186822	JCS151	日本文化史Ⅰ	2	休講		1～4	
	186821	JCS152	日本文化史Ⅱ	2	春	村井則子	1～4	
	184001	JCS153	中国文化史Ⅰ	2	休講		1～4	
	184101	JCS154	中国文化史Ⅱ	2	秋	長尾直茂	1～4	
	184201	JCS155	キリシタン文化史Ⅰ	2	休講		1～4	
	184301	JCS156	キリシタン文化史Ⅱ	2	秋	豊島正之	1～4	
	188107	JPC161	書道Ⅰa	1	春	*石野實	1～4	[36名]
	188108	JPC162	書道Ⅰb	1	秋	*石野實	1～4	[36名]
	188208	JPC163	書道Ⅱa	1	春	*石野實	1～4	[36名]
	188209	JPC164	書道Ⅱb	1	秋	*石野實	1～4	[36名]

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	187519	TEM301	国語科教育法Ⅰ	2	春	*佐野 摩美	3	
	187520	TEM302	国語科教育法Ⅱ	2	秋	*稲井 達也	3	
	187521	TEM303	国語科教育法Ⅲ	2	秋	*上野 美穂子	3・4	
文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾 直茂	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・ 文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・ 文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ 〈文化の交差〉から 捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條 勝貴	2～4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
	099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19 th .Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2～4	(他) 全学共通科目, 海外招聘 客員教員担当科目, 英語による 授業
他学科開講科目	127206	PHL330	美学Ⅰ	2	春	*久保 光志	3・4	(他) 哲学科
	127207	PHL331	美学Ⅱ	2	秋	*久保 光志	3・4	(他) 哲学科
	127905	PHL332	芸術学Ⅰ	2	春	*平山 敬二	3・4	(他) 哲学科
	127906	PHL333	芸術学Ⅱ	2	秋	*鈴木 真理子	3・4	(他) 哲学科
	129001	PHL378	仏教思想	2	春	*松本 史朗	3・4	(他) 哲学科
	162605	HST304	日本美術史	2	春	佐々木 英夫	2～4	(他) 史学科
	165701	HST311	東洋美術史	2	春	*石田 恵子	2～4	(他) 史学科
	263503	JRN265	出版論Ⅰ	2	春	柴野 京子	2～4	(他) 新聞学科, [100名] 1年生履修不可
	263504	JRN266	出版論Ⅱ	2	秋	柴野 京子	2～4	(他) 新聞学科, [70名] 1年生履修不可
その他			文学部横断型人文学プログラム	文学部横断型人文学プログラム				18単位まで選択科目に算入可
			他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照				

(注1) 合併科目一覧表を参照のこと。

英文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12・13年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位
学科科目	98単位	
合計	128単位	(必修38単位，選択必修24単位，選択36単位)

10・11年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 14単位
学科科目	98単位	
合計	128単位	(必修38単位，選択必修24単位，選択36単位)

09年次生以前

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	98単位	(必修38単位，選択必修24単位，選択36単位)
合計	128単位	

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

2. 標準配当表

12・13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	Intensive Reading 1 Intensive Reading 2 Speaking 1 Speaking 2 Writing Skills 1 Writing Skills 2	4 4 4 4 2 2	Intensive Reading 3 Intensive Reading 4 Integrated Skills 1 Integrated Skills 2	2 2 4 4			卒業論文 1* 卒業論文 2*	3 3
	選択必修 (24単位)	基礎科目		16	演習	4	演習	4	
	選択 (36単位)		選択科目						36

*「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文 1」「卒業論文 2」に分割された。

10・11年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	Intensive Reading 1 Intensive Reading 2 Speaking 1 Speaking 2 Writing Skills 1 Writing Skills 2	4 4 4 4 2 2	Intensive Reading 3 Intensive Reading 4 Integrated Skills 1 Integrated Skills 2	2 2 4 4		卒業論文 1* 卒業論文 2*	3 3
	選択必修 (24単位)	基礎科目		16	演習	4	演習	4
	選択 (36単位)		選択科目					36

*「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文 1」「卒業論文 2」に分割された。

学部
共通

哲

史

国

文
英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

09年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウェルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4			

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	Intensive Reading 1	4	Intensive Reading 3	2		卒業論文 1**	3
		Intensive Reading 2	4	Intensive Reading 4	2		卒業論文 2**	3
		Speaking 1	4	Integrated Skills 1	4			
Speaking 2		4	Integrated Skills 2	4				
Writing Skills 1*		2						
Writing Skills 2*		2						
選択必修 (24単位)	基礎科目			16	演習	4	演習	4
選択 (36単位)	選択科目							36

* 2007年度以降、Writing Skillsは「Writing Skills 1・2」という科目名に変更になりました。

** 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文 1」「卒業論文 2」に分割された。

3. 履修上の注意

① 学科科目について

I 必修科目

- (1) Speaking 1・2, Writing Skills 1・2およびIntegrated Skills 1・2は指定されたクラスに参加すること。
- (2) 1年次にSpeaking 1・2, Writing Skills 1・2のいずれかの単位を修得していない者は、2年次にIntegrated Skills 1とこれらの科目を同時に履修することができない。また、Integrated Skills 1の単位を修得していない者は、Integrated Skills 2を履修することができない。
- (3) Integrated Skills 1・2を履修するためには、TOEFLのスコア提出が必要。毎年12月頃学内で行われるTOEFL ITP (Institutional Test Program) の受験機会を利用するか、個別にTOEFL iBT (Internet-based Test) 受験の手続きを行い、テストの結果を新学期の始まる前、3月4日(金)までに学科に提出すること。スコアの提出がない場合は、履修することができないので注意すること。
- (4) Integrated Skills 2の単位を修得するためには、TEAPのスコア提出が必要である。1月頃に学内で行われるTEAP (Test of English for Academic Purposes) の受験手続きを行うこと。スコアの提出がない場合は、Integrated Skills 2の単位の修得ができないので注意すること。

II 選択必修科目

- (1) 基礎科目について
 - a. 1・2年次で16単位分を選び、履修する。同一科目を繰り返し履修しても卒業単位には認められない。
 - b. 担当教員が異なっても、重複履修不可。2度以上履修しても、卒業に必要な単位数に算入できないので注意すること。
 - c. 16単位を超えて履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当される。ただし、10年次生以降については選択必修科目のうちの基礎科目を16単位を超えて履修しても、超過分を選択科目として充当することはできない。
- (2) 演習科目について
 - a. 2012年度より演習科目を抽選科目化し、Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。Loyolaで抽選を行うのは春学期のみである。秋学期は、春学期当選した担当教員のものを各自で履修登録しなければならない。詳細は、学科ガイダンスで配布する演習科目についての資料を参照すること(学科ホームページにも同内容の資料をアップロードする)。
 - b. 演習科目は、3年次と4年次それぞれ異なる教員のものを履修しなければならない。

III 選択科目

- (1) 他学部・他学科の学科科目(外国語を除き、実習以外の課程科目(科目コード620000番台)を含む)は、20単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 「英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」については、英文学科生は、英語学科開講ではなく、英文学科開講の英語科教育法を履修しなければならない。原則として、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの順番で履修すること。教職課程履修者以外の履修は認めない。11年次生以降は、TEAPないしTOEFLの点数による履修制限がある。
- (3) 2011年度より科目コードを簡素化した。同一コードでも授業内容が異なっていれば履修することができる。
- (4) 英文学科開講科目中、英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳを除く選択科目の中で担当教員、科目名が同じものを繰り返し履修しても、卒業に必要な単位として算入される。ただし、同一科目を繰り返し履修するためには、前年度と内容が異なることを確認し、担当教員の許可を得なければならない。

② 全学共通科目としての外国語科目について

外国語は英語以外の外国語から初級・中級あわせて8単位履修することが可能なものを選択する。異なる外国語をあわせて8単位履修しても卒業の要件を満たしたことにはならない。なお、履修上の注意に関しては、要覧p.154~を参照のこと。

③ 卒業論文1・2について

- (1) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目からsemester制に変更した。学生は3年次の12月に卒業論文ガイダンスを受け、3月に「卒業論文計画書」を提出する。また、他の科目と同様、春学期に卒業論文1を、秋学期に卒業論文2をLoyolaで履修登録しなければならない。3月の在校生ガイダンスでメンターを発表するので、その後はメンターの指導を受けながら作成する。必ず学科指定のファイルに綴じて期限内に提出すること。
- (2) 長期交換留学プログラムに参加した学生については別途規定を定めるので、当該学生は交換留学から帰国後速やかに学科に相談すること。
- (3) 卒業論文形式規則

ア 用語

日本語または英語。論文の途中で用語を変更してはならない。

イ 枚数

日本語論文は、とびらと目次を除いて25頁以上（注と引証資料は25頁に含まれる）。ワードプロセッサを使用すること（A4サイズ of 用紙に1行35字，1ページ25行）。英語論文は、とびらと目次を除いて30頁以上（1ページに25行。NotesとWorks Citedは30頁に含まれる）。日英どちらも上限は定めない。

ウ その他

論文の細かい書式等については、英文学科ホームページ上の「卒業論文の手引」に従うこと。

(4) 提出要領は下記のとおりである。

ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）

イ 場所 学事センター窓口

ウ 時間 9：30～11：30，12：30～17：00

エ 学事センターに「正本」1部，英文学科事務室に「副本」（コピー）1部を提出する。「副本」の装丁および提出期間は「正本」と同じ。

(5) 卒業論文は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはいない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
ELT	ENGLISH LITERATURE	英文学
TEM	TEACHING METHODS	教職：教科教育法
ELI	ENGLISH LINGUISTICS	英語学
ECM	ENGLISH COMMUNICATION	英語コミュニケーション
CCU	CROSS-CULTURAL UNDERSTANDING	異文化理解

⑦ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より，「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細は「文学部横断型人文学プログラム」p.225を参照すること。

⑧カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応

(1) カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
200001	Intensive Reading 1	200005	Reading & Research 1
200002	Intensive Reading 2	200006	Reading & Research 2
200700	卒業論文	200701	卒業論文 1
		200702	卒業論文 2

(2) 次の科目については、2014年次生以前用と2015年次生以降用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす。

2014年次生以前の科目	2015年次生以降の科目
SPEAKING 1	DISCUSSION & PRESENTATION 1
SPEAKING 2	DISCUSSION & PRESENTATION 2
WRITING SKILLS 1	WRITING WORKSHOP 1
WRITING SKILLS 2	WRITING WORKSHOP 2
INTEGRATED SKILLS 1	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1
INTEGRATED SKILLS 2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2
英文学史 I	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1
英文学史 II	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2
米文学史 I	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1
米文学史 II	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2
英文法 1	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1
英文法 2	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2
英語史 1	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1
英語史 2	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2
イギリス文学演習 I	ENGLISH STUDIES SEMINAR 1
イギリス文学演習 II	ENGLISH STUDIES SEMINAR 2
アメリカ文学演習 I	AMERICAN STUDIES SEMINAR 1
アメリカ文学演習 II	AMERICAN STUDIES SEMINAR 2
英語学演習 I	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1
英語学演習 II	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2
イギリス文学講義	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES
アメリカ文学講義	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES
英語学講義	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES
翻訳・言語表現講義	TRANSLATION THEORY 1
翻訳・言語表現講義	TRANSLATION THEORY 2
翻訳・言語表現講義(中級)	TRANSLATION WORKSHOP : Intermediate 1
翻訳・言語表現講義(中級)	TRANSLATION WORKSHOP : Intermediate 2
翻訳・言語表現講義(上級)	TRANSLATION WORKSHOP : Advanced 1
翻訳・言語表現講義(上級)	TRANSLATION WORKSHOP : Advanced 2
英語科教育法 I	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1
英語科教育法 II	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2
英語科教育法 III	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1
英語科教育法 IV	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2
卒業論文 1	RESEARCH PROJECT : Seminar
卒業論文 2	RESEARCH PROJECT : Tutorial

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

ッ

フ

ラ

ン

新

聞

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・38単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	永 富 友 海	1	科目の読み替えについては p.265 を参照
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	西 能 史	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	大 塚 寿 郎	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	松 本 朗	1	
	200005	ELT100	Reading & Research 1	4	春	ハーン 恭子 小路	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	永 富 友 海	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	西 能 史	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	大 塚 寿 郎	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	松 本 朗	1	
	200006	ELT101	Reading & Research 2	4	秋	ハーン 恭子 小路	1	
	200010	ELT102	Speaking 1	4	春	CHEETHAM Dominic	1	「Discussion & Presentation1」と合併科目
	200010	ELT102	Speaking 1	4	春	* DILLON Thomas	1	
	200010	ELT102	Speaking 1	4	春	PINNER Richard	1	
	200010	ELT102	Speaking 1	4	春	AOKI Quenby	1	
	200010	ELT102	Speaking 1	4	春	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200011	ELT103	Speaking 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	1	「Discussion & Presentation2」と合併科目
	200011	ELT103	Speaking 2	4	秋	* DILLON Thomas	1	
	200011	ELT103	Speaking 2	4	秋	PINNER Richard	1	
	200011	ELT103	Speaking 2	4	秋	AOKI Quenby	1	
	200011	ELT103	Speaking 2	4	秋	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200023	ELT104	Writing Skills 1	2	春	*尾 嶋 万 紀	1	再履修者用
	200024	ELT105	Writing Skills 2	2	秋	*尾 嶋 万 紀	1	再履修者用
	200030	ELT200	Intensive Reading 3	2	春	小 林 章 夫	2	
	200030	ELT200	Intensive Reading 3	2	春	増 井 志 津 代	2	
	200030	ELT200	Intensive Reading 3	2	春	飯 野 友 幸	2	
	200030	ELT200	Intensive Reading 3	2	春	新 井 潤 美	2	
	200031	ELT201	Intensive Reading 4	2	秋	小 林 章 夫	2	
	200031	ELT201	Intensive Reading 4	2	秋	増 井 志 津 代	2	
	200031	ELT201	Intensive Reading 4	2	秋	飯 野 友 幸	2	
	200031	ELT201	Intensive Reading 4	2	秋	新 井 潤 美	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	YAMAMOTO-WILSON John	2	「Advanced Academic English 1」と合併科目
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	新 井 潤 美	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	CHEETHAM Dominic	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	* DILLON Thomas	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	PINNER Richard	2	
	200040	ELT202	Integrated Skills 1	4	春	AOKI Quenby	2	
	200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	YAMAMOTO-WILSON John	2	「Advanced Academic English 2」と合併科目
	200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	新 井 潤 美	2	
200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	2		
200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	* DILLON Thomas	2		
200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	PINNER Richard	2		
200041	ELT203	Integrated Skills 2	4	秋	AOKI Quenby	2		
200701	ELT499	卒業論文 1	3	春	英文学科教員	3	科目の読み替えについては p.265 を参照	
200702	ELT499	卒業論文 2	3	秋	英文学科教員	3		

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目 (演習科目)	文化研究系列	213822	ELT435	文化研究演習Ⅰa	2	春	小林 章 夫	3・4	[16名]
		213824	ELT437	文化研究演習Ⅱa	2	春	CHEETHAM Dominic	3・4	[16名]
		213826	ELT439	文化研究演習Ⅲa	2	春	*DILLON Thomas	3・4	[16名]
		213828	ELT441	文化研究演習Ⅳa	2	春	*武 岡 由樹子	3・4	[16名]
		213823	ELT436	文化研究演習Ⅰb	2	秋	小林 章 夫	3・4	(注1)
		213825	ELT438	文化研究演習Ⅱb	2	秋	CHEETHAM Dominic	3・4	
		213827	ELT440	文化研究演習Ⅲb	2	秋	*DILLON Thomas	3・4	
		213829	ELT442	文化研究演習Ⅳb	2	秋	*武 岡 由樹子	3・4	

(注1) Loyolaで抽選を行うのは春学期のみである。秋学期は、春学期当選した担当教員のもの各自で履修登録しなければならない。また演習科目は、3年次と4年次それぞれ異なる教員のもの履修しなければならない。

学科科目(選択科目)・・・36単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	イギリス文学系列	214420	ELT301	イギリス文学講義	2	春	松 本 朗	2～4	
		214420	ELT301	イギリス文学講義	2	春	西 能 史	2～4	
		214420	ELT301	イギリス文学講義	2	休講	舟 川 一 彦	2～4	
		214420	ELT301	イギリス文学講義	2	休講	永 富 友 海	2～4	
		214420	ELT301	イギリス文学講義	2	春	CHEETHAM Dominic	2～4	「British Culture 1」と合併科目
		214420	ELT301	イギリス文学講義	2	春	*CUNNINGHAM Neale	2～4	「European Culture 1」と合併科目
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	秋	松 本 朗	2～4	
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	秋	西 能 史	2～4	
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	休講	舟 川 一 彦	2～4	
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	秋	永 富 友 海	2～4	
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	秋	CHEETHAM Dominic	2～4	「British Culture 2」と合併科目
		214421	ELT307	イギリス文学講義	2	秋	*CUNNINGHAM Neale	2～4	「European Culture 2」と合併科目
	アメリカ文学系列	214520	ELT313	アメリカ文学講義	2	春	飯 野 友 幸	2～4	
		214520	ELT313	アメリカ文学講義	2	春	*高 尾 直 知	2～4	
		214520	ELT313	アメリカ文学講義	2	春	増 井 志 津 代	2～4	
		214520	ELT313	アメリカ文学講義	2	春	ハーン 恭子 小路	2～4	「American Culture 1」と合併科目
		214520	ELT313	アメリカ文学講義	2	春	*一ノ瀬 和 夫	2～4	
		214521	ELT318	アメリカ文学講義	2	秋	飯 野 友 幸	2～4	
		214521	ELT318	アメリカ文学講義	2	秋	*高 尾 直 知	2～4	
		214521	ELT318	アメリカ文学講義	2	秋	増 井 志 津 代	2～4	
英語学系列	214620	ELT323	英語学講義	2	春	*滝 沢 秀 男	2～4		
	214620	ELT323	英語学講義	2	春	*下 永 裕 基	2～4		
	214621	ELT324	英語学講義	2	秋	*滝 沢 秀 男	2～4		
	214621	ELT324	英語学講義	2	秋	*下 永 裕 基	2～4		
翻訳・言語表現系列	214722	ELT328	翻訳・言語表現講義(中級)	2	春	*岩 瀬 充 明	2～4		
	214723	ELT329	翻訳・言語表現講義(中級)	2	秋	*岩 瀬 充 明	2～4		
	214724	ELT331	翻訳・言語表現講義(上級)	2	春	*岩 瀬 充 明	2～4	[25名]	
	214725	ELT332	翻訳・言語表現講義(上級)	2	秋	*岩 瀬 充 明	2～4	[25名]	
	214720	ELT327	翻訳・言語表現講義	2	春	コーディネータ 飯 野 友 幸	2～4	輪講	
	214721	ELT330	翻訳・言語表現講義	2	秋	コーディネータ 飯 野 友 幸	2～4	輪講	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	文化研究系列	214820	ELT305	文化研究講義	2	春	YAMAMOTO-WILSON John	2~4
		214821	ELT311	文化研究講義	2	秋	YAMAMOTO-WILSON John	2~4
		214820	ELT305	文化研究講義	2	春	新井潤美	2~4
		214821	ELT311	文化研究講義	2	秋	新井潤美	2~4
教職関係		209111	TEM201	英語科教育法Ⅰ	2	春	池田真	2・3
		209112	TEM202	英語科教育法Ⅱ	2	秋	逸見ジャンタル	2・3
		209113	TEM301	英語科教育法Ⅲ	2	春	池田真	2・3
		209114	TEM302	英語科教育法Ⅳ	2	秋	*笹島茂	2・3
文学部共通専門科目		120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2~4
		120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2~4
		120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2~4
		120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ—〈文化交差〉から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北条勝貴	2~4
		099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19th. Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2~4
その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.225を参照すること				20単位まで選択科目に算入可
			他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)	各開講科目担当表を参照				
その他(教科に関する課程科目)		624760	ELI200	異文化コミュニケーションⅠ	2	春	*RENJEL Renee	2~4
		624761	ELI201	異文化コミュニケーションⅡ	2	秋	*RENJEL Renee	2~4
		210003	ELT290	英米文化入門Ⅰ	2	春	*武岡由樹子	2~4
		210004	ELT291	英米文化入門Ⅱ	2	秋	*武岡由樹子	2~4
		210005	ECM100	教職英語基礎	2	春	*出崎彰人	2~4
		210006	ECM209	受験英語指導研究	2	秋	*石崎陽一	2~4
		210007	ECM206	教室英語研究	2	春	逸見ジャンタル	2~4
		210008	ECM208	英語教師研究	2	春	*笹島茂	2~4
		210009	ECM207	小学校英語教育研究	2	秋	藤田保	2~4
		210010	ELI202	英文法概説Ⅰ	2	春	*古田直肇	2~4
		210011	ELI203	英文法概説Ⅱ	2	秋	*古田直肇	2~4
		210012	ELI204	英語学概説Ⅰ	2	春	*下永裕基	2~4
		210013	ELI205	英語学概説Ⅱ	2	秋	*出崎彰人	2~4
		210014	ECM200	第二言語習得論Ⅰ	2	春	*古田直肇	2~4
		210015	ECM201	第二言語習得論Ⅱ	2	秋	*清水公男	2~4
		210016	ECM202	英語授業研究Ⅰ	2	春	*笹島茂	2~4
		210017	ECM205	英語授業研究Ⅱ	2	秋	*笹島茂	2~4
		210018	ECM203	英語コミュニケーションⅠ	2	春	LOWE Charles	2~4
		210019	ECM204	英語コミュニケーションⅡ	2	秋	LOWE Charles	2~4
		210020	CCU200	英語と社会Ⅰ	2	秋	*古田直肇	2~4
		210021	CCU201	英語と社会Ⅱ	2	秋	*鈴木利彦	2~4

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

ドイツ文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11・12・13年次生

全学共通科目	30単位	必修	10単位	〔 体 育 2単位 外国語科目 8単位
		選択必修	4単位	
		選 択	16単位	
学 科 科 目	96単位	(必修44単位， 選択必修28単位， 選択24単位)		
合 計	126単位			

09・10年次生

全学共通科目	30単位	〔 必 修 12単位	〔 体 育 2単位 情 報 2単位 外国語科目 8単位	
				選択必修
		選 択	14単位	
学 科 科 目	102単位	(必修46単位， 選択必修36単位， 選択20単位)		
合 計	132単位			

08年次生以前

全学共通科目				
必 修	14単位	〔人間学2単位， 体育2単位， 情報2単位， 外国語科目8単位〕		
選択必修	6単位			
選 択	10単位			
学 科 科 目	102単位	(必修46単位， 選択必修36単位， 選択20単位)		
合 計	132単位			

2. 標準配当表

11・12・13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	ドイツ語Ⅰ	12	ドイツ語Ⅱ	12	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1**	3
		ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2			卒業論文 2**	3
		ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2	ドイツ文化・思想史 1・2		4	
	選択必修 (28単位)					学科科目A群 学科科目B群*		12 16	
	選択 (24単位)	学科科目C群						24	

* 学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

**「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文1」「卒業論文2」に分割された。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	ドイツ語Ⅰ ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	12 2 2	ドイツ語Ⅱ ドイツ文学概説1 ドイツ文学概説2	12 2 2	ドイツ文化・思想史1・2 または ドイツ言語学1・2	4	ドイツ文化・思想史1・2 または ドイツ言語学1・2 卒業論文 1* 卒業論文 2*	4 3 3
	選択必修 (36単位)					学科科目A群 学科科目B群	8 12	学科科目A群 学科科目B群	8 8
	選択 (20単位)			学科科目C群	8	学科科目C群	8	学科科目C群	4

(注) 学科科目 B 群は 3 年次 (12 単位), 4 年次 (8 単位), C 群は 2 年次 (8 単位), 3 年次 (8 単位), 4 年次 (4 単位) と記してあるが, これは推奨される標準的な履修の仕方である。

* 「卒業論文」は, 2015 年度に「卒業論文 1」「卒業論文 2」に分割された。

08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2			
	選択必修 (6単位)		4		2	
	選択 (10単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい				
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4	

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	ドイツ語Ⅰ ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	12 2* 2*	ドイツ語Ⅱ ドイツ文学概説1 ドイツ文学概説2	12 2* 2*	ドイツ文化・思想史1・2 または ドイツ言語学1・2	4*	ドイツ文化・思想史1・2 または ドイツ言語学1・2 卒業論文 1** 卒業論文 2**	4* 3 3
	選択必修 (36単位)				学科科目A群 学科科目B群	8 12	学科科目A群 学科科目B群	8 8	
	選択 (20単位)			学科科目C群	8	学科科目C群	8	学科科目C群	4

* 2008年度より各2単位に分割された。

**「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文 1」「卒業論文 2」に分割された。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

3. 履修上の注意

11・12・13年次生

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

<ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語Ⅰおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。(教職課程や他学部他学科科目を除く)
2年次	ドイツ語Ⅱおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。(2年次履修可能な科目を除く) 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語Ⅱを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について

(1) ドイツ語Ⅰ・Ⅱについて

- ドイツ語Ⅰの成績は、3名の担当者の合議により12単位が一括して評価される。
- ドイツ語Ⅰを修得しなければ、ドイツ語Ⅱを履修することはできない。
- ドイツ語Ⅱの成績は、3名の担当者により、4単位ずつ別個に評価される。
- ⑤の通り、2014年度よりドイツ語ⅠおよびⅡ(通年科目)は、それぞれⅠa・ⅠbおよびⅡa・Ⅱb(半期科目)に分割された。ドイツ語Ⅰ・Ⅱの再履修に際しては、学科の指示に従うこと。

(2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について

- 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- ドイツ語Ⅰを未修の者は、ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

(3) ドイツ現代文化論は、3年次春学期に履修する。

(4) ドイツ文化・思想史1・2は、3年次または4年次に履修可能だが、3年次に履修することが望ましい。

(5) 卒業論文1・2(4年次)については、④「卒業論文について」の項を参照。

(6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、学科の指示に従うこと。

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

(1) 〈学科科目A群〉について

- 学科科目A群(文献演習)は選択必修科目である。
- ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、A群(文献演習)を履修できない。ドイツ語Ⅱに4単位までの未修単位がある者は、A群の履修に際して学科の指示に従うこと。
- A群(文献演習)は、3年次に3科目6単位、4年次に同じく3科目6単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- A群(文献演習)は、同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に(+)と表示。
- A群(文献演習)12単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- 留学等の事情により、上記のような履修が難しい場合には、履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。

(2) 〈学科科目B群〉について

- 学科科目B群(ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列)は選択必修科目である。
- ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。ドイツ語Ⅱに4単位までの未修単位があ

る者は、B群の履修に際して学科の指示に従うこと。

- c 学科科目B群からは、合計16単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
 - d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
- (3) 〈学科科目C群〉について
 〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目（外国語を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目<科目コード620000番台>を含む）はC群の単位に充当できる。ただし、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文1・2は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文1を、同じ年度の秋学期に卒業論文2を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様、Loyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒業論文1・2は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語I a・I b、ドイツ語II a・II b、および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し、在学期間4年（留学の1年間を含む）での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文1・2を履修登録する前に、必ず学科長の承認を受けること。
- (3) 卒業論文1の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 当該年度の春学期に卒業論文1の単位修得ができなかった場合は、同秋学期の卒業論文2を履修することができない。
- (5) 留学等、正当と認められる理由により、4年次に卒業論文1・2の履修ができない場合には、学科の指示に従って履修計画をたてること。
- (6) 上記、Loyolaでの履修登録のほか、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、論文提出に関する注意事項が説明される。
- (7) 装丁について
 - a 規格 A4判横書き
 - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙
 ※ 学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。
- (8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
 - a 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
 - b 場所 学事センター窓口
 - c 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
 - d 部数 1部
- (9) 所定の手続きにより、卒業論文1・2を履修中止（W）した場合には、学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤ カリキュラムの変更に伴う、新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
卒業論文	卒業論文1 卒業論文2

2013年度以前の開講科目	2014年度以降の開講科目
ドイツ語I	ドイツ語I a ドイツ語I b
ドイツ語II	ドイツ語II a ドイツ語II b

⑥ 学則第40条について

学則第40条に基づき、連続する2年間において合計32単位以上修得できなかった者は、退学となる。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により、最高履修限度を超えての履修登録が認められる。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

⑧ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
ART	ART	ドイツ芸術, ドイツ文化論
GES	GERMAN STUDIES	ドイツ学, ドイツ語圏地域研究
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LIT	LITERATURE	ドイツ文学
LNG	LINGUISTICS	ドイツ語学, 言語学
SEM	SEMINAR	文献演習
TEM	TEACHING METHODS	教職: 教科教育法

⑨ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.225を参照すること。

10年次生以前

2011年度よりカリキュラムが変更されたので、履修に際しては充分注意すること。

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の教え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

<ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語Ⅰを履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。(教職課程や他学部他学科科目を除く)
2年次	ドイツ語Ⅱを履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。(2年次履修可能な科目を除く) 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語Ⅱを8単位以上履修し終えた最初の年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について ※注1参照

- (1) ドイツ語Ⅰ・Ⅱについて
 - a ドイツ語Ⅰの成績は、3名の担当者の合議により12単位が一括して評価される。
 - b ドイツ語Ⅰを修得しなければ、ドイツ語Ⅱを履修することはできない。
 - c ドイツ語Ⅰを未修の者は、ドイツ文学概説1・2を登録することはできない。
 - d ドイツ語Ⅱの成績は、3名の担当者により、4単位ずつ別個に評価される。
 - e 注1の通り、2014年度よりドイツ語ⅠおよびⅡ(通年科目)は、それぞれⅠa・ⅠbおよびⅡa・Ⅱb(半期科目)に分割された。ドイツ語Ⅰ・Ⅱの再履修に際しては、学科の指示に従うこと。
 - f 学則第40条に基づき、連続する2年間に於いて合計32単位以上を修得できなかった者は、退学となる。また本学科の指定するドイツ語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も、同条に基づき退学となる。本学科の指定するドイツ語必修科目とは、ドイツ語Ⅰ(1年次/12単位)およびドイツ語Ⅱ3科目(2年次/合計12単位)を指す。
- (2) 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学概説1・2を履修する。なお2011年度より、ドイツ文学概説1・2は開講されていないので、ドイツ文学概説1を未修の者はドイツ文学研究基礎1を、ドイツ文学概説2を未修の者はドイツ文学研究基礎2を履修すること。※注1参照
- (3) 3年次と4年次のいずれかにおいてドイツ文化思想史1・2、ドイツ言語学1・2を履修しなくてはならない。なお、2011年度よりドイツ言語学1・2は開講されていないので、他科目で読み替えること。※注1参照
- (4) 卒業論文1・2(4年次)については、④「卒業論文について」の項を参照。
- (5) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、学科の指示に従うこと。

注1 カリキュラム変更に伴う学科必修科目の新旧科目の対応と、履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
卒業論文	卒業論文1 卒業論文2

2013年度以前の開講科目	2014年度以降の開講科目
ドイツ語Ⅰ	ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb
ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

新

聞

旧科目名	新科目名
ドイツ文学概説1	ドイツ文学研究基礎1
ドイツ文学概説2	ドイツ文学研究基礎2

ドイツ文学科における年次により、読み替え科目が異なるので注意すること。

旧科目名	2014年度までの読み替え対応科目	
	<ドイツ文学科における3年次生>	<ドイツ文学科における4年次生>
ドイツ言語学1	ドイツ現代文化論	ドイツ文学研究VIIa/VIIb
ドイツ言語学2	ドイツ文学研究VIIa/VIIb ドイツ文化研究Va/Vb ドイツ語学研究IVa/IVb (上記のうちいずれか一科目)	ドイツ文化研究Va/Vb ドイツ語学研究IVa/IVb (上記のうちいずれか2科目を履修し、ドイツ言語学1・2とみなす)

なお、2014年度までに未履修の学生は、ドイツ文学研究VIIa/VIIbの代わりにIIa/IIb、ドイツ言語学研究IVaの代わりにIaを読み替え対応科目とする。

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

- (1) 〈学科科目A群〉について
 - a 学科科目A群（文献演習）は選択必修科目である。
 - b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、A群（文献演習）を履修できない。ドイツ語Ⅱに4単位までの未修単位がある者は、A群の履修に際して学科の指示に従うこと。
 - c A群（文献演習）は、3年次に4科目8単位、4年次に同じく4科目8単位を選択必修することが望ましい。ただし、余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
 - d A群（文献演習）は、同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
 - e A群（文献演習）16単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- (2) 〈学科科目B群〉について
 - a 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列）は選択必修科目である。
 - b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。ドイツ語Ⅱに4単位までの未修単位がある者は、B群の履修に際して学科の指示に従うこと。
 - c 学科科目B群からは、合計20単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
 - d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
- (3) 〈学科科目C群〉について

〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目（外国語を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）はC群の単位に充当できる。ただし、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。
- (4) カリキュラムの変更に伴う、学科選択科目の新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について
新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。

2009年度開講科目		2010年度開講科目		2011年度開講科目	
223057	ドイツ語学特講Va (文献講読・経済)	223090	ドイツ語学特講Va (文献講読・言語)	226066	ドイツ語学研究IIIa (文献講読・言語)
223021	ドイツ語学特講IIa (ドイツ語科教育法Ia)	223021	ドイツ語学特講IIa (ドイツ語科教育法Ia)	226063	ドイツ語学研究IIa (ドイツ語科教育法Ia)
223022	ドイツ語学特講IIb (ドイツ語科教育法Ib)	223022	ドイツ語学特講IIb (ドイツ語科教育法Ib)	226064	ドイツ語学研究IIb (ドイツ語科教育法Ib)

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文1・2は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文1を、同じ年度の秋学期に卒業論文2を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様、Loyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒業論文1・2は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ia・Ib、ドイツ語IIa・IIb、および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し、在学期間4年（留学の1年間を含む）での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文1・2を履修登録する前に、必ず学科長の承認を受けること。
- (3) 卒業論文1の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 当該年度の春学期に卒業論文1の単位修得ができなかった場合は、同秋学期の卒業論文2を履修することができない。

- (5) 留学等, 正当と認められる理由により, 4年次に卒業論文1・2の履修ができない場合には, 学科の指示に従って履修計画をたてること。
- (6) 上記, Loyolaでの履修登録のほかに, 学科の定める手続きが必要であり, それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて, 論文提出に関する注意事項が説明される。
- (7) 装丁について
 a 規格 A4判横書き
 b 綴じ方 装本, 簡易製本ないしは黒表紙
 ※ 学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。
- (8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
 a 期間 12月7日(月)～12月11日(金)
 b 場所 学事センター窓口
 c 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00
 d 部数 1部
- (9) 所定の手続きにより, 卒業論文1・2を履修中止(W)した場合には, 学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は, 各年次・学期において次のとおり制限されているので, これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても, 両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注2) 資格取得のための履修の場合, 学科長の許可により, 最高履修限度を超えての履修登録が認められる。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては, p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
ART	ART	ドイツ芸術, ドイツ文化論
GES	GERMAN STUDIES	ドイツ学, ドイツ語圏地域研究
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LIT	LITERATURE	ドイツ文学
LNG	LINGUISTICS	ドイツ語学, 言語学
SEM	SEMINAR	文献演習
TEM	TEACHING METHODS	教職: 教科教育法

⑦ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より, 「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.225を参照すること。

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・11次生以降 44単位・10年次生以前 46単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
必修科目	外国語	220602	GMN101	ドイツ語Ⅰa	6	春秋		1		
		220603	GMN102	ドイツ語Ⅰb	6					
				ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb			北島 玲子		Aクラス	
				ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb			佐藤 朋之		Aクラス	
				ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb			中村 朝子		Bクラス	
				ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb			三輪 玲子 *本田 博之		Bクラス	
				ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb			*DRASCHAN Jürgen *MEYER Thomas DUPPEL-高山 Mechthild *KAPPELLER Eva		①A1クラス ②A2/B1クラス ③B2クラス	
									会話のクラス分け に関しては学科の 指示に従うこと	
		220702	GMN201	ドイツ語Ⅱa	2	春秋			2	
		220703	GMN202	ドイツ語Ⅱb	2					
				ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			三輪 玲子 *本田 博之		Aクラス	
				ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			北島 玲子 佐藤 朋之		Bクラス	
		220802	GMN201	ドイツ語Ⅱa	2	春秋			2	
		220803	GMN202	ドイツ語Ⅱb	2					
				ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			*岩崎 大輔 *清水 紀子		Aクラス	
				ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			高橋 明彦		Bクラス	
		220902	GMN201	ドイツ語Ⅱa	2	春秋			2	
		220903	GMN202	ドイツ語Ⅱb	2					
				ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			ZEMSAUER Christian		Aクラス	
				ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb			*AGY Evamaria		Bクラス	
		220109	LIT101	ドイツ文学入門1	2	春		三輪 玲子	1	
		220110	LIT102	ドイツ文学入門2	2	秋		中村 朝子	1	
		220410	LIT201	ドイツ文学研究基礎1	2	春		中村 朝子	2	14年次生以前および「ドイツ文学概説1・2」(旧 科目名) 未修得の学生のみ履修可
		220411	LIT202	ドイツ文学研究基礎2	2	秋		三輪 玲子	2	
		220412	GMN301	ドイツ現代文化論	2	春		DUPPEL-高山 Mechthild	3	Aクラス
		220412	GMN301	ドイツ現代文化論	2	春		*AGY Evamaria	3	Bクラス
		220412	GMN301	ドイツ現代文化論	2	春		ZEMSAUER Christian	3	Cクラス
		220408	GES401	ドイツ文化・思想史1	2	春		DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	
		220409	GES402	ドイツ文化・思想史2	2	秋		DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	
		220502	GRP402	卒業論文1	3	春		ドイツ文学科教員	4	旧「卒業論文」
220503	GRP403	卒業論文2	3	秋		ドイツ文学科教員	4			

学科科目A群・B群（選択必修科目）・・・11年次生以降 28単位・10年次生以前 36単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目A群	224402	SEM311	文献演習Ⅰa	2	春	佐藤 朋之	3・4	+
		224403	SEM312	文献演習Ⅰb	2	秋	佐藤 朋之	3・4	+
		224502	SEM321	文献演習Ⅱa	2	春	三輪 玲子	3・4	+
		224503	SEM322	文献演習Ⅱb	2	秋	三輪 玲子	3・4	+
		224602	SEM331	文献演習Ⅲa	2	春	高橋 明彦	3・4	+
		224603	SEM332	文献演習Ⅲb	2	秋	高橋 明彦	3・4	+
		224703	SEM341	文献演習Ⅳa	2	春	ZEMSAUER Christian	3・4	+
		224704	SEM342	文献演習Ⅳb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+
		224804	SEM351	文献演習Ⅴa	2	春	北島 玲子	3・4	+
		224805	SEM352	文献演習Ⅴb	2	秋	北島 玲子	3・4	+
		224903	SEM361	文献演習Ⅵa	2	春	中村 朝子	3・4	+
		224904	SEM362	文献演習Ⅵb	2	秋	中村 朝子	3・4	+
		225002	SEM371	文献演習Ⅶa	2	休講	中井 真之	3・4	+
		225003	SEM372	文献演習Ⅶb	2	休講	中井 真之	3・4	+
		225105	SEM381	文献演習Ⅷa	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+
		225106	SEM382	文献演習Ⅷb	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+
学科科目B群	(1)ドイツ文学研究系列								
	226001	LIT311	ドイツ文学研究Ⅰa	2	春	高橋 明彦	3・4	+	
	226002	LIT312	ドイツ文学研究Ⅰb	2	秋	高橋 明彦	3・4	+	
	226003	LIT321	ドイツ文学研究Ⅱa	2	春	* SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	+	
	226004	LIT322	ドイツ文学研究Ⅱb	2	秋	* SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	+	
	226005	LIT331	ドイツ文学研究Ⅲa	2	春	* MEYER Thomas	3・4	+	
	226006	LIT332	ドイツ文学研究Ⅲb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+	
	226007	LIT341	ドイツ文学研究Ⅳa	2	春	中村 朝子	3・4	+	
	226008	LIT342	ドイツ文学研究Ⅳb	2	秋	中村 朝子	3・4	+	
	226009	LIT351	ドイツ文学研究Ⅴa	2	春	北島 玲子	3・4	+	
	226010	LIT352	ドイツ文学研究Ⅴb	2	秋	佐藤 朋之	3・4	+	
	(2)ドイツ文化研究系列								
	226031	ART311	ドイツ文化研究Ⅰa	2	春	三輪 玲子	3・4	+	
	226032	ART312	ドイツ文化研究Ⅰb	2	休講	* 佐藤 直樹	3・4	+	
	226033	ART321	ドイツ文化研究Ⅱa	2	春	* 関根 裕子	3・4	+	
	226034	ART322	ドイツ文化研究Ⅱb	2	秋	* 玉川 裕子	3・4	+	
	226035	ART331	ドイツ文化研究Ⅲa	2	休講	* 糸田 文	3・4	+	
	226036	ART332	ドイツ文化研究Ⅲb	2	秋	* 飯田 道子	3・4	+	
	226037	GES341	ドイツ文化研究Ⅳa (日独文化交流)	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+ 定員30名(初回の授業で選抜する)	
	226038	GES342	ドイツ文化研究Ⅳb (地域研究)	2	秋	* 佐藤 るみ子	3・4	+	
	226043	ART341	ドイツ文化研究Ⅴa	2	秋	POTTHAST Barbara	3・4	+	
	226044	ART342	ドイツ文化研究Ⅴb	2	秋	POTTHAST Barbara	3・4	+	
	(3)ドイツ語学研究系列								
	226061	LNG311	ドイツ語学研究Ⅰa	2	春	ZEMSAUER Christian	3・4	+	
	226062	LNG312	ドイツ語学研究Ⅰb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+	
	226063	TEM321	ドイツ語学研究Ⅱa (ドイツ語科教育法A-1)	2	春	高橋 亮介	2~4	ドイツ語学科との合併科目	
	226064	TEM322	ドイツ語学研究Ⅱb (ドイツ語科教育法A-2)	2	秋	高橋 亮介	2~4		
	226065	TEM323	ドイツ語学研究Ⅱc (ドイツ語科教育法B)	2	春	LIPSKY Angela	2~4		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	226071	LNG331	ドイツ語学研究Ⅲa (異文化間コミュニケーション1)	2	春	*米山 かおる	2~4	外国語学部との併科科目
		226067	LNG332	ドイツ語学研究Ⅲb (ドイツ語通訳入門A)	2	休講	木村護郎クリストフ	2~4	外国語学部との併科科目
		226068	LNG333	ドイツ語学研究Ⅲc (ドイツ語通訳入門B)	2	春	*上田 浩二	2~4	[40名] 外国語学部との併科科目
		226069	LNG341	ドイツ語学研究Ⅳa	2	秋	*畑澤 裕子	3・4	
		226070	LNG342	ドイツ語学研究Ⅳb	2	秋	*MEYER Thomas	3・4	+

学科科目C群（選択科目）・・・11年次生以降 24単位・10年次生以前 20単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	学科科目C群	文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
			120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてI	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
			120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてII	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
			120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ —<文化の交差>から 捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條勝貴	2~4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
			099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19th.Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2~4	(他) 全学共通科目, 海外 招聘客員教員担当科目, 英語による授業
	他学科開講科目★	127206	PHL330	美学 I	2	春	未定	3・4	(他) 哲学科	
		127207	PHL331	美学 II	2	秋	未定	3・4	(他) 哲学科	
		125701	PHL240	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	2~4	(他) 哲学科	
		128301	PHL241	中世哲学史	4	春	佐藤直子	2~4	(他) 哲学科	
		128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	2~4	(他) 哲学科	
		128003	PHL312	現代哲学	2	春	長町裕司	3・4	(他) 哲学科, 輪講, 隔年開講	
		127905	PHL332	芸術学 I	2	春	未定	3・4	(他) 哲学科	
		127906	PHL333	芸術学 II	2	秋	未定	3・4	(他) 哲学科	
		169449	HST319	西洋史特講 (中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児嶋由枝	3・4	(他) 史学科	
		169463	HST321	西洋史特講 (近現代の政治と社会)	2	春	井上茂子	3・4	(他) 史学科	
		554650	FUC351	西美術史A-1	2	休講	松原典子	2~4	(他) 外国語学部, 隔年開講	
		554651	FUC352	西美術史A-2	2	休講	松原典子	2~4	(他) 外国語学部, 隔年開講	
		554652	FCU353	西美術史B-1	2	春	松原典子	2~4	(他) 外国語学部, 隔年開講	
		554653	FCU353	西美術史B-2	2	秋	松原典子	2~4	(他) 外国語学部, 隔年開講	
				外国語学部ドイツ語学科開講のうち, ドイツ語学, ドイツ語圏関係科目。科目の詳細は学科に確認すること。★					2~4	(他) 外国語学部
	その他		文学部横断型人文学プログラム			「文学部横断型人文学プログラム」, p.225を参照すること			24単位まで選択科目に算入可	
			他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)			各開講科目担当表を参照		2~4		

★本学科の推薦する他学科開講科目。

フランス文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11・12・13年次

全学共通科目	30単位	必修	10単位	{ 体 育 2単位 外国語科目 8単位
		選択必修	4単位	
		選 択	16単位	
学 科 科 目	96単位	(必修44単位， 選択必修24単位， 選択28単位)		
合 計	126単位			

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必 修 12単位 { 体 育 2単位 情 報 2単位 外国語科目 8単位	
			選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
		選 択 14単位	
学 科 科 目	96単位	(必修44単位， 選択必修24単位， 選択28単位)	
合 計	126単位		

学
部
共
通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	国語または漢文(2単位)を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A フランス文学史A フランス文学史B	12 2 2	専門基礎フランス語B 専門基礎フランス語C フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	6 6 2 2	特修フランス語 I 特修フランス語 II	2 2	卒業論文 I* 卒業論文 II* 卒業論文演習A 卒業論文演習B	1 3 2 2
	選択必修 (24単位)		「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列 語学研究系列		フランス文学研究 I～VI 文献演習A 文献演習B	4 4 6	
			フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)						2
	選択 (28単位)	①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③フランス語学科「開講科目担当表」所載科目(ただし他学科開講科目を除く) ④文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。							28

*「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文 I」「卒業論文 II」に分割された。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)	国語または漢文(2単位)を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A フランス文学史A フランス文学史B	12 2 2	専門基礎フランス語B 専門基礎フランス語C フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	6 6 2 2	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文Ⅰ* 卒業論文Ⅱ 卒業論文演習A 卒業論文演習B	1 3 2 2	
	選択必修 (24単位)		「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列 語学研究系列		フランス文学研究Ⅰ～Ⅵ 文献演習A 文献演習B	4 4 6		
			フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)							2
	選択 (28単位)	①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③フランス語学科「開講科目担当表」所載科目(ただし他学科開講科目を除く) ④文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。							28	

*「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 専門基礎フランス語A-1・2は、1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2は2年次に履修しなければならない。なお、専門基礎フランス語A-1・2については会話のクラスをA、B、Cの3クラスに分け、文法のクラスをX、Yの2クラスに分けて行う。クラス分けについては学科の指示に従うこと。
- (2) 専門基礎フランス語A-1の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語A-2を履修することはできない。
- (3) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語B-1、C-1を履修することはできない。
- (4) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2および専門基礎フランス語C-1・2の単位をすべて修得していなければ、特修フランス語Ⅰ・Ⅱを履修することはできない。
- (5) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱは、指定されたクラスを続けて受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は、必ず学科長に申し出て許可を得ること。
- (6) 選択必修科目24単位は、「歴史と文学」または「現代のフランス」から4単位、フランス文学研究Ⅰa～Ⅴbから4単位、文献演習Aから4単位、文献演習Bから6単位、語学研究系列から4単位、フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
- (7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位をすべて修得していない場合、履修年次が3・4年生に指定されている選択必修科目については、以下の範囲でのみ履修することができる。
 - (a) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb、文献演習B、フランス語学研究系列（フランス語論文演習、仏和通訳演習を除く）、フランス文化研究系列。
 - (b) 専門基礎フランス語A-1・2、C-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語Ⅰ・Ⅱ、フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb、文献演習A、フランス語学研究系列、フランス文化研究系列。
 - (c) 専門基礎フランス語A-1・2のみ、あるいは専門基礎フランス語A-1・2に加えて専門基礎フランス語B-1またはB-2のいずれか、あるいは専門基礎フランス語C-1またはC-2のいずれかの単位のみを修得した場合、次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb、フランス文化研究系列。
- (8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位の充当することができる。
- (9) 学科選択科目は、①選択必修科目からの過剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③フランス語学科開講科目（そのうちの他学科開講科目を除く）④他学部他学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む）で充当することができる。ただし、④で充当できるのは20単位までである。
- (10) 卒業論文演習A・Bを履修するためには、原則として前年度までに専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱを修得していなければならない。ただし、前年度までに特修フランス語Ⅰ・Ⅱが未履修でも、専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2をすべて修得済みの場合は、履修することができる。
- (11) 卒業論文演習A・Bは必修科目であるが、卒業論文と同じく、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
 - (a) 卒業論文を履修中止する場合は、原則として卒業論文演習A・Bも同時に履修中止する。ただし、特別な事情がある場合は卒業論文演習A・Bのみ履修を継続することも認める。
 - (b) 卒業論文を履修中止せず、卒業論文演習A・Bのみ履修中止することは認めない。
- (12) 卒業論文演習A・Bの単位を修得していない、または修得の見込みのない者は、卒業論文を提出することはできない。
- (13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。
- (14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は、履修中止を求める。

② その他

- (1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に+印のついた科目は、二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。ただし、他学科開講科目については、開講元の規定に従う。
- (2) 科目名が変更になった科目については、以下の対応表に基づいて卒業に必要な単位等を換算すること。

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	重複履修
2010年度	仏和同時通訳演習Ⅰ・Ⅱ	仏和通訳演習Ⅰ・Ⅱ	可
2011年度	フランス語論文演習Ⅰ	フランス語論文演習	不可
2013年度	(他) フランス文化研究A-1 (近代芸術の歴史と理論)	(他) フランス近代芸術の歴史と理論	不可

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	重複履修
2013年度	(他) フランス文化研究B-2 (国際関係論-フランスとEU-)	(他)国際関係論B (フランスとEU)	不可

(3) 下記の科目は年次によって履修度が異なるので、注意すること。

科目名	10年次生以前	11年次生以降
キリスト教文学Ⅰ	学科選択科目 (他学部他学科科目)	学科選択科目
キリスト教文学Ⅱ	学科選択科目 (他学部他学科科目)	(フランス文学科開講科目として)
キリスト教の美術 (2012年度まで開講)	学科選択科目 (他学部他学科科目)	学科選択必修科目
フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ) 旧フランスとヨーロッパ (2012年度まで開講)	学科選択科目 (フランス文学科開講科目として)	(フランス文化研究系列)

科目名	12年次生以前	13年次生以降
国際関係論A (フランスとEU) 旧フランス文化研究B-1 (フランス政治研究)	学科選択科目 (フランス文学科開講科目として)	学科選択必修科目 (フランス文化研究系列)

(4) 4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既習得単位として認定される。
ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

③ 卒業論文について

- (1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。
- (2) 2015年度より、「卒業論文」は通年科目から Semester 制に変更した。原則として「卒業論文Ⅰ」(1単位)は春学期に、「卒業論文Ⅱ」(3単位)は秋学期に履修する。「卒業論文Ⅱ」を履修するためには、「卒業論文Ⅰ」の単位を修得していなければならない。ただし、留学から戻った学生が当該年度内での卒業を希望する場合など特別な事情のある場合は、学科長の許可により、2科目の同時履修が認められることがある。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P (合格)、X (不合格) を使用する。
- (4) 4年次生の学科ガイダンスの時に、卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなくてはならない。このガイダンスにおいて、諸注意事項等が説明される。
- (5) 装丁について
 - ア 規格 A4判横書
 - イ 綴じ方 黒表紙
 - ウ ワープロの使用可
- (6) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月7日 (月)～12月11日 (金)
 - イ 場所 学事センター窓口
 - ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00
- (7) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止 (W) を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

学部
共通

哲

史
国

文
英

文
ド
イ
ツ
文
フ
ラ
ン
ス
文
新
聞

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
FCL	French Culture	フランス文化
FGP	French Graduate Project	卒業論文演習
FLG	French Language	フランス語
FLT	French Literature	フランス文学

⑥ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開講している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」、p.225を参照すること。

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・44単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	240605	FLG101	専門基礎フランス語A-1	6			1		
					春	*西川 葉澄		Aクラス	
					春	*猪口 好彦		Bクラス	
					春	*猪口 好彦		Cクラス	
					春	*VANSINTEJAN Catherine		Aクラス	
					春	*VANSINTEJAN Catherine		Bクラス	
					春	*HEURÉ Peggy		Cクラス	
					春	PEYRON Bruno		Aクラス	
					春	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
					春	*HIRSCHAUER Armelle		Cクラス	
					春	赤羽 研三		Xクラス	
					春	永井 敦子		Yクラス	
	240606	FLG102	専門基礎フランス語A-2	6				1	
					秋	*西川 葉澄		Aクラス	
					秋	*猪口 好彦		Bクラス	
					秋	*猪口 好彦		Cクラス	
					秋	*VANSINTEJAN Catherine		Aクラス	
					秋	*VANSINTEJAN Catherine		Bクラス	
					秋	*HEURÉ Peggy		Cクラス	
					秋	PEYRON Bruno		Aクラス	
					秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
					秋	*HIRSCHAUER Armelle		Cクラス	
					秋	赤羽 研三		Xクラス	
					秋	永井 敦子		Yクラス	
	240702	FLG201	専門基礎フランス語B-1	3				2	
					春	*山上 昌子		Aクラス	
					春	*山上 昌子		Bクラス	
					春	澤田 肇		Aクラス	
					春	吉村 和明		Bクラス	
	240703	FLG202	専門基礎フランス語B-2	3				2	
					秋	*山上 昌子		Aクラス	
					秋	*山上 昌子		Bクラス	
					秋	吉村 和明		Aクラス	
					秋	澤田 肇		Bクラス	
	240802	FLG211	専門基礎フランス語C-1	3				2	
					春	DESPREZ Michaël		Aクラス	
					春	DESPREZ Michaël		Bクラス	
					春	PEYRON Bruno		Aクラス	
					春	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
	240803	FLG212	専門基礎フランス語C-2	3				2	
					秋	DESPREZ Michaël		Aクラス	
					秋	DESPREZ Michaël		Bクラス	
					秋	PEYRON Bruno		Aクラス	
					秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
240113	FLG301	特修フランス語 I	2	春	PEYRON Bruno	3	Aクラス		
		特修フランス語 I		春	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス		
		特修フランス語 I		春	DESPREZ Michaël		Cクラス		
240114	FLG302	特修フランス語 II	2	秋	PEYRON Bruno	3	Aクラス		
		特修フランス語 II		秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目			特修フランス語Ⅱ		秋	DESPREZ Michaël		Cクラス
	240111	FLT101	フランス文学史A	2	春	*柴田 恵美	1	
	240112	FLT102	フランス文学史B	2	秋	吉村 和明	1	
	240120	FLT201	フランス文学研究入門A	2	春	澤田 肇	2	
	240121	FLT202	フランス文学研究入門B	2	秋	永井 敦子	2	
	240102	FGP401	卒業論文演習A	2	秋	フランス文学科教員	4	
	240103	FGP402	卒業論文演習B	2	秋	フランス文学科教員	4	
	240104	FGP412	卒業論文Ⅰ	1	春	フランス文学科教員	4	旧「卒業論文」
	240104	FGP412	卒業論文Ⅰ	1	秋	フランス文学科教員	4	旧「卒業論文」
	240105	FGP413	卒業論文Ⅱ	3	春	フランス文学科教員	4	旧「卒業論文」
	240105	FGP413	卒業論文Ⅱ	3	秋	フランス文学科教員	4	旧「卒業論文」

学科科目（選択必修科目）・・・24単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	歴史と文学・現代のフランス	240130	FCL201	歴史と文学Ⅰ	2	春	DESPREZ Michaël	2	
		240131	FCL202	歴史と文学Ⅱ	2	秋	DESPREZ Michaël	2	
		240140	FCL203	現代のフランスⅠ	2	春	*BERNARD-MIRTEL Laurence	2	[60名]
		240141	FCL204	現代のフランスⅡ	2	秋	*BERNARD-MIRTEL Laurence	2	[60名]
	フランス文学研究系列	240331	FLT301	フランス文学研究Ⅰa	2	休講		3・4	+
		240332	FLT302	フランス文学研究Ⅰb	2	秋	赤羽 研三	3・4	+
		240341	FLT303	フランス文学研究Ⅱa	2	春	永井 敦子	3・4	+
		240342	FLT304	フランス文学研究Ⅱb	2	秋	吉村 和明	3・4	+
		240304	FLT305	フランス文学研究Ⅲa	2	春	*福田 美雪	3・4	+
		240305	FLT306	フランス文学研究Ⅲb	2	休講		3・4	+
		240351	FLT307	フランス文学研究Ⅳa	2	春	澤田 肇	3・4	+
		240352	FLT308	フランス文学研究Ⅳb	2	休講	小倉 博孝	3・4	+
		240501	FLT321	文献演習A1	2	春	PEYRON Bruno	3・4	+[38名]
		240502	FLT322	文献演習A2	2	秋	PEYRON Bruno	3・4	+
		240503	FLT323	文献演習A3	2	春	SCHWARTZ-ARENALES Laure	3・4	+
		240504	FLT324	文献演習A4	2	秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure	3・4	+
		240505	FLT325	文献演習A5	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	+
		240506	FLT326	文献演習A6	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	+
		240507	FLT327	文献演習A7	2	春	*BERNARD-MIRTEL Laurence	3・4	+
		540508	FLT328	文献演習A8	2	秋	*BERNARD-MIRTEL Laurence	3・4	+
		240521	FLT331	文献演習B1	2	休講	赤羽 研三	3・4	+
		240522	FLT332	文献演習B2	2	休講	赤羽 研三	3・4	+
		240523	FLT333	文献演習B3	2	春	澤田 肇	3・4	+
		240524	FLT334	文献演習B4	2	秋	澤田 肇	3・4	+
		240525	FLT335	文献演習B5	2	春	吉村 和明	3・4	+
		240526	FLT336	文献演習B6	2	秋	吉村 和明	3・4	+
		240527	FLT337	文献演習B7	2	休講	小倉 博孝	3・4	+
		240528	FLT338	文献演習B8	2	休講	小倉 博孝	3・4	+
		240529	FLT339	文献演習B9	2	春	永井 敦子	3・4	+
		240530	FLT340	文献演習B10	2	秋	永井 敦子	3・4	+
		240531	FLT341	文献演習B11	2	春	*月村 辰雄	3・4	+
		240532	FLT342	文献演習B12	2	秋	*柴田 恵美	3・4	+
	フランス語学研究系列	247503	FLG311	フランス語学概説	2	春	赤羽 研三	3・4	
		247210	FLG312	和仏翻訳演習Ⅰ	2	春	*GROISARD Jocelyn	3・4	+
247211		FLG313	和仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	*GROISARD Jocelyn	3・4	+	
249407		FLG319	フランス語論文演習	2	春	DESPREZ Michaël	3・4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	フランス語学研究系列	249503	FLG314	実用フランス語演習	2	秋	澤田 肇	3・4	+ [40名]
		247414	FLG315	英仏翻訳演習Ⅰ	2	春	DESPREZ Michael	3・4	+
		247415	FLG316	英仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	DESPREZ Michael	3・4	+
		247305	FLG317	仏和通訳演習Ⅰ	2	春	*岡本 和子	3・4	+旧仏和同時通訳演習Ⅰ [35名]
		247306	FLG318	仏和通訳演習Ⅱ	2	秋	*岡本 和子	3・4	+旧仏和同時通訳演習Ⅱ [35名]
	フランス文化研究系列	247720	FCL301	フランス美術論Ⅰ	2	春	吉村 和明	2~4	隔年開講 [120名]
		247721	FCL302	フランス美術論Ⅱ	2	休講	吉村 和明	2~4	隔年開講 [120名]
		247731	FCL303	舞台芸術論	2	秋	澤田 肇	2~4	隔年開講 [100名]
		247705	FCL304	フランス映画論Ⅰ	2	春	*兼子 正勝	2~4	[80名]
		247706	FCL305	フランス映画論Ⅱ	2	秋	*兼子 正勝	2~4	[80名]
		247710	FCL306	フランス現代思想論	2	休講	赤羽 研三	3・4	隔年開講
		247711	FCL307	現代フランス社会論	2	秋	*久邇 良子	3・4	
		548324	FUP341	政治と宗教1	2	休講	伊達 聖伸	3・4	(他) 外国語学部
		548325	FUP342	政治と宗教2	2	休講	伊達 聖伸	3・4	(他) 外国語学部
		547870	FUC341	フランス近代芸術の歴史と理論	2	春	*松浦 寿夫	3・4	(他) 外国語学部, 旧「フランス文化研究A-1 (近代芸術の歴史と理論)」
		547871	FUP331	国際関係論A (フランスとEU)	2	春	*中村 雅治	2~4	(他) 外国語学部, 旧「フランス政治研究」, 旧「フランス文化研究B-1 (フランス政治研究)」 p.287履修上の注意②(3)参照
		547872	FUP332	国際関係論B (フランスとEU)	2	秋	*中村 雅治	2~4	(他) 外国語学部, 旧「フランス文化研究B-2(国際関係論—フランスとEU—)」
		970745	THE238	キリスト教の美術Ⅰ	2	春	*保坂 ひろみ	2~4	(他) 神学部 [60名]
		970746	THE239	キリスト教の美術Ⅱ	2	秋	*保坂 ひろみ	2~4	(他) 神学部 [60名]

学科科目 (選択科目)・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	文学部共通専門科目	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾 直茂	2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ—文化の交差—から捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北条 勝貴	2~4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
		099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19th.Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2~4	(他) 全学共通科目, 海外招聘客員教員担当科目, 英語による授業
	他学科開講科目	547342	FFE201	フランス語科教育法A	2	秋	長尾 直茂	2~4	(他) フランス語学科, 旧「フランス語科教育法Ⅲ」
		547343	FFE301	フランス語科教育法B	2	春	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科
		547344	FFE302	フランス語科教育法C	2	秋	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科
		140341	EDU201	外国教育史Ⅰ	2	春	高祖 敏明	3・4	(他) 教育学科
		140351	EDU211	外国教育史Ⅱ	2	秋	高祖 敏明	3・4	(他) 教育学科
169469		HST320	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	秋	長井 伸仁	3・4	(他) 史学科	
174004		HST317	西洋美術史	2	休講	児嶋 由枝	2~4	(他) 史学科	
333610		JUR341	フランス法	4	春	滝澤 正	3・4	(他) 法学部, 隔年開講	
970712	THE332	キリスト教文学Ⅰ	2	春	片山 はるひ	2~4	(他) 神学部 p.287履修上の注意②(3)参照		
970713	THE333	キリスト教文学Ⅱ	2	秋	片山 はるひ	2~4	(他) 神学部 p.287履修上の注意②(3)参照		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	他 学 科 開 講 科 目	501359	FUL351	ヨーロッパ文学の翻案	2	秋	コーディネータ 小川公代	2~4	+ (他) 英語学科, 教育イノベーション科目, 輪講, [100名]
				フランス語学科開講科目	フランス語学科開講科目担当 表を参照				(他) フランス語学科*
				外国語学部基礎科目	外国語学部基礎科目開講科 目担当表を参照				(他) 外国語学部
				外国語学部副専攻科目	外国語学部副専攻科目開講科 目担当表を参照				(他) 外国語学部
その他			文学部横断型人文学プ ログラム	「文学部横断型人文学プログ ラム」 p.225を参照すること				20単位まで選択科目に算入可	
			他学部他学科科目 (外国 語を除く)・課程科目 (実 習を除く)・国際教養学 部サマーセッション科 目 (別途費用がかかる)	各開講科目担当表を参照					

* 開講曜日、時限については、Loyola の時間割「フランス語学科開講科目」及び「外国語学部コース科目」を参照しそこに記載されている登録コードで履修登録を行うこと。

既習者用フランス語

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
	542507	FFG351	既習者用フランス語A-1	1	春	福崎裕子	1~4	+ (他) フランス語学科
	542508	FFG352	既習者用フランス語A-2	1	秋	福崎裕子	1~4	+ (他) フランス語学科
	542509	FFG356	既習者用フランス語B-1	1	春	TUCHAIS Simon	1~4	+ (他) フランス語学科
	542510	FFG357	既習者用フランス語B-2	1	秋	TUCHAIS Simon	1~4	+ (他) フランス語学科
	240603	FLG251	既習者用フランス語C-1	1	春	吉村和明	1~4	+
	240604	FLG252	既習者用フランス語C-2	1	秋	永井敦子	1~4	+

新聞学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11・12・13年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位
学科科目	94単位	
合計	124単位	(必修50単位，選択必修16単位，選択28単位)

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 14単位
学科科目	94単位	
合計	124単位	(必修50単位，選択必修16単位，選択28単位)

08年次生以前

全学共通科目		{ 人間学 2単位 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位
必修	14単位	
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	94単位	(必修50単位，選択必修16単位，選択28単位)
合計	124単位	

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

2. 標準配当表

11・12・13年次

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (50単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ(新聞) 演習Ⅰ(放送) 英語以外の同一外国語	各2 2 2 4	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱ 左記のものから選んだ同一の外国語	各2 各2 各2 2 4	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲ	各2 各2 2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳ 卒業論文a* 卒業論文b*	各2 2 2 2
	選択必修 (16単位)		学科科目 A群 学科科目 B群						4 4
						学科科目 C群Ⅰ C群Ⅱ			4 4
	選択 (28単位)	学科科目D群の一部				学科科目 A～D群		他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。	28

* 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文a」「卒業論文b」に分割された。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (50単位)	コミュニケーション論I・II 演習I(新聞) 演習I(放送) 英語以外の同一外国語	各2 2 2 4	時事問題研究I・II ジャーナリズム史I・II 国際コミュニケーション論I・II 演習II 左記のものから選 んだ同一の外国語	各2 各2 各2 2 4	人間行動とマス・メディアI・II マス・メディア論I・II 演習III	各2 各2 2	マスコミ倫理法制論I・II 演習IV 卒業論文a* 卒業論文b*	各2 2 2 2
	選択必修 (16単位)			学科科目 A群 学科科目 B群				4 4	
	選択 (28単位)	学科科目D群の一部				学科科目 C群—I C群—II		4 4	
	選択 (28単位)					学科科目 A～D群		28	

* 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文a」「卒業論文b」に分割された。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2			
	選択必修 (6単位)					
	選択 (10単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4	

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (50単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ(新聞) 演習Ⅰ(放送) 英語以外の同一外国語	各2 2 2 4	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱ 左記のものから選んだ同一の外国語	各2 各2 各2 2 4	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲ	各2 各2 2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳ 卒業論文a** 卒業論文b**	各2 2 2 2
	選択必修 (16単位)		学科科目 A群 学科科目 B群						4 4
	選択 (28単位)	学科科目D群の一部			学科科目 C群Ⅰ C群Ⅱ				4 4
					学科科目 A～D群				28

* 2008年度以降、「英語以外の同一外国語」および「演習Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」「卒業論文」以外のすべての学科必修科目は各2単位に分割された。新旧科目の対応や読替の方法は、p.298の一覧を参照すること。

** 「卒業論文」は、2015年度に「卒業論文a」「卒業論文b」に分割された。

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 必修科目の各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を履修していることが必要。
- (2) それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
- (3) 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- (4) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- (5) 選択必修16単位は、学科科目A群～C群—Ⅰ・Ⅱの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は演習担当教員と相談のうえ、選定する。
- (8) 全学共通科目の内、必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
- (9) 上記（7）および（8）については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業単位に認められないので、注意すること。
- (10) 「映画論Ⅰ、Ⅱ」は、原則として隔年開講科目とする。

② 外国語科目について

- (1) 全学共通科目としての外国語については、要覧p.154を参照のこと。
- (2) 学科科目としての外国語については、英語以外の同一外国語を8単位履修しなければならない。履修上の注意については、要覧p.154を参照のこと。

③ その他

- (1) 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		ジャーナリズム特殊Ⅰ	2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
C群—Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
C群—Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
				メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
				メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
		メディアと文化Ⅳa・Ⅳb		各2	

- (2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。

演習Ⅰ（放送）
テレビ制作Ⅰa、Ⅰb
テレビ制作Ⅱa、Ⅱb

④ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。

2007年度以前の開講科目	2008年度以降の開講科目	重複履修
コミュニケーション論	コミュニケーション論Ⅰ コミュニケーション論Ⅱ	不可
ジャーナリズム史	ジャーナリズム史Ⅰ ジャーナリズム史Ⅱ	不可
時事問題研究	時事問題研究Ⅰ 時事問題研究Ⅱ	不可
国際コミュニケーション論	国際コミュニケーション論Ⅰ 国際コミュニケーション論Ⅱ	不可
2008年度以前の開講科目	2009年度以降の開講科目	重複履修
テレビ制作Ⅰ	テレビ制作Ⅰa テレビ制作Ⅰb	不可
2009年度以前の開講科目	2010年度以降の開講科目	重複履修
編集論Ⅰ 編集論Ⅱ	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権) メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	不可
マスコミ調査Ⅰ マスコミ調査Ⅱ	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査) メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	不可
大衆文化論Ⅰ 大衆文化論Ⅱ	メディアと文化Ⅰa (大衆文化論) メディアと文化Ⅰb (大衆文化論)	不可
コミュニケーションと技術Ⅰ コミュニケーションと技術Ⅱ	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術) メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	不可

2008年度以前の開講科目	2009年度開講科目	2010年度以降の開講科目	重複履修
報道論	報道論Ⅰ 報道論Ⅱ	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論) メディアと社会Ⅱb (ジャーナリズム論)	不可

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目	重複履修
卒業論文 (4単位)	卒業論文a (2単位) 卒業論文b (2単位)	不可

⑤ 卒業論文について

- (1) 他の科目と同様、春学期に「卒業論文a」を、秋学期に「卒業論文b」をLoyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒論テーマは4月の演習時まで決めて演習担当教員に提出する。製本は各自が行う。なお、2015年1月下旬に卒論面接を実施する。詳しい内容は4月上旬の学科ガイダンスで説明する。
- (3) 装丁について
 - ア 規格A4判横書、原則としてワープロ使用のこと。
 - イ 綴じ方：製本
 - ウ 1部コピーをとり、表紙にタイトル、氏名等必要事項明記の上、同一期限内に新聞学科事務室（7号館11F）まで提出すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
 - イ 場所 学事センター窓口
 - ウ 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
- (5) 「卒業論文a」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (6) 「卒業論文a」「卒業論文b」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

⑦ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
JRN	JOURNALISM	ジャーナリズム

⑧ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細は「文学部横断型人文学プログラム」, p.225を参照すること。

学
部
共
通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・50単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	260108	JRN111	コミュニケーション論Ⅰ	2	春	渡邊久哲	1	新聞学科生のみ履修可
	260109	JRN112	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	コ音好宏	1	輪講, 新聞学科生のみ履修可
	268406	JRN211	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	鈴木雄雅	2	
	268407	JRN212	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	鈴木雄雅	2	
	260309	JRN231	時事問題研究Ⅰ	2	春	小此木 潔	2	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
	260310	JRN232	時事問題研究Ⅱ	2	秋	小此木 潔	2	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
	267511	JRN221	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿部 るり	2	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
	267512	JRN222	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿部 るり	2	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
	267107	JRN311	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音好宏	3	
	267108	JRN312	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡邊久哲	3	[110名], 新聞学科生優先 (注1)
	267308	JRN313	マス・メディア論Ⅰ	2	春	阿部 るり	3	[100名], 新聞学科生優先 (注1)
	267309	JRN314	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音好宏	3	
	260710	JRN411	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	田島泰彦	4	
	260711	JRN412	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	田島泰彦	4	
	262112	JRN101	演習Ⅰ (新聞)	2	秋	柴野京子	1	Aクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262112	JRN101	演習Ⅰ (新聞)	2	春	柴野京子	1	Bクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262112	JRN101	演習Ⅰ (新聞)	2	秋	柴野京子	1	Cクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262112	JRN101	演習Ⅰ (新聞)	2	春	柴野京子	1	Dクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262120	JRN101	演習Ⅰ (放送)	2	春	音好宏	1	Aクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262120	JRN101	演習Ⅰ (放送)	2	秋	音好宏	1	Bクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262120	JRN101	演習Ⅰ (放送)	2	春	音好宏	1	Cクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262120	JRN101	演習Ⅰ (放送)	2	秋	音好宏	1	Dクラス, 新聞学科生のみ履修可
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	阿部 るり	2	隔週で授業を行う
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	阿部 るり	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	音好宏	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	音好宏	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	田島泰彦	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	田島泰彦	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	鈴木雄雅	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	鈴木雄雅	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	碓井広義	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	碓井広義	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	渡邊久哲	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	渡邊久哲	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	柴野京子	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	柴野京子	2	
	262201	JRN201	演習Ⅱa	1	春	小此木 潔	2	
	262202	JRN201	演習Ⅱb	1	秋	小此木 潔	2	
	262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	音好宏	3	
	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	音好宏	3	
	262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	阿部 るり	3	
	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	阿部 るり	3	
	262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	田島泰彦	3	
	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	田島泰彦	3	
	262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	鈴木雄雅	3	
	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	鈴木雄雅	3	
262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	碓井広義	3		
262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	碓井広義	3		
262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	渡邊久哲	3		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	渡 邊 久 哲	3	隔週で授業を行う
	262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	柴 野 京 子	3	
	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	柴 野 京 子	3	
	262301	JRN301	演習Ⅲa	1	春	小此木 潔	3	
	262302	JRN301	演習Ⅲb	1	秋	小此木 潔	3	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	阿 部 る り	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	阿 部 る り	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	音 好 宏	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	音 好 宏	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	田 島 泰 彦	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	田 島 泰 彦	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	鈴 木 雄 雅	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	鈴 木 雄 雅	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	碓 井 広 義	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	碓 井 広 義	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	渡 邊 久 哲	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	渡 邊 久 哲	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	柴 野 京 子	4	
	262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	柴 野 京 子	4	
	262401	JRN401	演習Ⅳa	1	春	小此木 潔	4	
262402	JRN401	演習Ⅳb	1	秋	小此木 潔	4		
260801	JRN403	卒業論文a	2	春	新聞学科教員	4	旧「卒業論文」	
260802	JRN403	卒業論文b	2	秋	新聞学科教員	4		
		学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	8			1・2	履修上の注意については要覧 p.297～を参照のこと。	

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

学科科目（選択必修科目）・・・16単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目A群	263005	JRN261	新聞論Ⅰ	2	春	小此木 潔	2～4	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
		263006	JRN262	新聞論Ⅱ	2	秋	小此木 潔	2～4	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
		263104	JRN263	放送論Ⅰ	2	春	渡 邊 久 哲	2～4	[120名], 新聞学科生優先, (注1)
		263105	JRN264	放送論Ⅱ	2	秋	音 好 宏	2～4	
		263503	JRN265	出版論Ⅰ	2	春	柴 野 京 子	2～4	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
		263504	JRN266	出版論Ⅱ	2	秋	柴 野 京 子	2～4	[70名], 新聞学科生優先, (注1)
		263204	JRN267	映画論Ⅰ	2	春	*佐 伯 知 紀	2～4	隔年開講, [95名] 新聞学科生優先,
		263205	JRN268	映画論Ⅱ	2	秋	*佐 伯 知 紀	2～4	隔年開講, [95名] 新聞学科生優先,
	学科科目B群	264304	JRN323	外国ジャーナリズムⅠa	2	秋	鈴 木 雄 雅	2～4	[105名], 新聞学科生優先, (注1)
		264305	JRN324	外国ジャーナリズムⅠb	2	春	阿 部 る り	2～4	[105名], 新聞学科生優先, (注1)
		264306	JRN325	外国ジャーナリズムⅡa	2	春	鈴 木 雄 雅	2～4	[105名], 新聞学科生優先, (注1)
		264307	JRN326	外国ジャーナリズムⅡb	2	秋	田 島 泰 彦	2～4	
		264402	JRN327	外国ジャーナリズムⅢa	2	秋	*我孫子 和 夫	2～4	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
		264403	JRN328	外国ジャーナリズムⅢb	2	春	音 好 宏	2～4	[105名], 新聞学科生優先, (注1)
学科科目C群Ⅰ	263606	JRN331	時事問題研究特殊Ⅰa(国内)	2	春	*浜田・平田・石川・岡崎	3・4	輪講, [60名], 新聞学科生優先 (注1)	
	263607	JRN332	時事問題研究特殊Ⅰb(国内)	2	秋	*浜田・平田・石川・岡崎	3・4	輪講, [60名], 新聞学科生優先, (注1)	
	263707	JRN333	時事問題研究特殊Ⅱa(国際)	2	春	*飯 島 一 孝	3・4	[100名], 新聞学科生優先, (注1)	
	263708	JRN334	時事問題研究特殊Ⅱb(国際)	2	秋	*飯 島 一 孝	3・4	[100名], 新聞学科生優先, (注1)	
学科科目C群Ⅱ	267908	JRN381	報道英語Ⅰa	2	春	*SPOSATO William	3・4	[60名], 新聞学科生優先, (注1)	
	267909	JRN382	報道英語Ⅰb	2	秋	*宮 脇 英 朗	3・4	[60名], 新聞学科生優先, (注1)	
	267913	JRN383	報道英語Ⅱa	2	春	阿 部 る り	3・4	[60名], 新聞学科生優先, (注1)	
	267914	JRN384	報道英語Ⅱb	2	秋	阿 部 る り	3・4	[60名], 新聞学科生優先, (注1)	

学科科目（選択科目）・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目D群	267604	JRN241	論文作法Ⅰa	2	春	*浅 見 雅 男	2	[35名], 新聞学科生優先, (注1)
		267605	JRN242	論文作法Ⅰb	2	秋	*野 澤 和 弘	2	[35名], 新聞学科生優先, (注1)
		267607	JRN341	論文作法Ⅱ	2	秋	*中 村 智 志	2・3	
		267608	JRN342	論文作法Ⅲ	2	休講	*中 村 智 志	2・3	
		267714	JRN251	テレビ制作Ⅰa	2	春	確 井 広 義	2～4	Aクラス
		267714	JRN251	テレビ制作Ⅰa	2	春	確 井 広 義	2～4	Bクラス
		267715	JRN252	テレビ制作Ⅰb	2	秋	確 井 広 義	2～4	Aクラス
		267715	JRN252	テレビ制作Ⅰb	2	秋	確 井 広 義	2～4	Bクラス
		267723	JRN351	テレビ制作Ⅱa	2	春	確 井 広 義	3・4	
		267724	JRN352	テレビ制作Ⅱb	2	秋	確 井 広 義	3・4	
		265111	JRN361	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権)	2	春	田 島 泰 彦	2～4	
		265112	JRN362	メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	2	秋	田 島 泰 彦	2～4	
		265121	JRN363	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論)	2	春	小此木 潔	2～4	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
		265122	JRN364	メディアと社会Ⅱb (ジャーナリズム論)	2	秋	小此木 潔	2～4	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
	265131	JRN365	メディアと社会Ⅲa (広告論)	2	春	*落 藤・藤 島	2～4	輪講, [150名], 新聞学科生優先, (注1)	
	265132	JRN366	メディアと社会Ⅲb (広告論)	2	秋	*落 藤・藤 島	2～4	輪講, [150名], 新聞学科生優先, (注1)	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 目 D 群	265241	JRN371	メディアと文化Ⅰa (表象文化論)	2	春	碓井広義	2～4	[70名], 新聞学科生優先, (注1)
		265242	JRN372	メディアと文化Ⅰb (表象文化論)	2	秋	碓井広義	2～4	[70名], 新聞学科生優先, (注1)
		265221	JRN373	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	2	春	*山本博史	2～4	[70名], 新聞学科生優先, (注1)
		265222	JRN374	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	2	秋	*山本博史	2～4	[70名], 新聞学科生優先, (注1)
		265231	JRN375	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	2	春	渡邊久哲	2～4	[120名], 新聞学科生優先, (注1)
		265232	JRN376	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	2	秋	渡邊久哲	2～4	[120名], 新聞学科生優先, (注1)
		265251	JRN377	メディアと文化Ⅳa (大衆文化論)	2	春	柴野京子	2～4	[100名], 新聞学科生優先, (注1)
		265252	JRN378	メディアと文化Ⅳb (大衆文化論)	2	秋	柴野京子	2～4	[70名], 新聞学科生優先, (注1)
		268752	JRN281	ジャーナリズム特殊Ⅰ	2	春	*野口悟	2～4	[60名] (注1) (注2)
		268753	JRN282	ジャーナリズム特殊Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音好宏 小此木	2～4	輪講, (注2)
		268755	JRN271	ジャーナリズムの現在Ⅰ	2	春	コーディネータ 音好宏	2～4	輪講, (注2)
268756	JRN272	ジャーナリズムの現在Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音好宏 渡邊久哲	2～4	輪講, (注2)		
			憲法(基礎)	2	春	田島泰彦	1～4		
専 門 学 部 共 通 科 目	文 学 部 共 通	120001	HUM301	書物文化論	2	春	コーディネータ 長尾直茂	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)
		120006	HUM302	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)
		120007	HUM303	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)
		120012	HUM306	ジャパノロジー・ゼミ —文化の交差—から 捉えなおす列島文化	2	秋	コーディネータ 北條勝貴	2～4	輪講, [30名] 教育イノベーション科目
		099404	GHL301	Inside the Kaleidoscope—19th.Century European Culture	2	秋	POTTHAST Barbara	2～4	(他) 全学共通科目, 海外 招聘客員教員担当科目, 英語による授業
他 学 科 開 講	学 科 目	BGS52900	GIP313	グローバル・国際研究1	2	春	WESSELS David	2～4	(他) 総合グローバル学 科, 旧「国際関係論1」
		BGS52901	GIP314	グローバル・国際研究2	2	秋	WESSELS David	2～4	(他) 総合グローバル学 科, 旧「国際関係論2」
		330140	PBL211	憲法(基本的人権)	4	秋	小島慎司	1	(他) 法学部
そ の 他			文学部横断型人文学 プログラム			「文学部横断型人文学プロ グラム」, p.225を参照すること		12単位まで選択科目に算 入可	
			他学部他学科科目・全学共通 科目(必修・保健体育系実技 科目・スポーツコースを除 く)・課程科目(実習を除く)			各開講科目担当表を参照			

(注1) 登録の方法等詳細については要覧 p.27～および Loyola の「時間割表」を参照すること。

(注2) 「ジャーナリズム特殊Ⅰ・Ⅱ」「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」については、重複履修を認める。

2015年度の「ジャーナリズム特殊Ⅱ」は朝日新聞の寄付によって設置している。

2015年度の「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」はTBSの寄付によって設置している。

3

総合人間科学部

総合人間科学部について

【総合人間科学部の構成】

教育学科、心理学科、社会学科、社会福祉学科、看護学科の5つの学科から構成される。

【総合人間科学部の特徴】

総合人間科学部は、一人ひとりの人間を大切にす精神、人間の尊厳を重視する精神を育み、人間の尊厳実現のために貢献できる人材を育成することを目的としている。「ヒューマン・サイエンス（科学の知）」「ポリシー・マネジメント（政策・運営の知）」「ヒューマン・ケア（臨床の知）」の3つの知を育てるために、各学科の独自性を活かしつつ、他学部他科生も履修可能なカリキュラムが用意されており、1年次から段階的に履修する中で、専門性を深めるとともに、視野の広がりも得られるような工夫がなされている。

【総合人間科学部共通科目】

1. 「総合人間科学入門」（春学期・2単位）

コーディネーター：久田 満

輪講（担当者）：田中治彦、樋口匡貴、猿谷弘江、藤井達也、塚本尚子

輪講とし、コーディネーターは学部長、5つの学科教員が複数で担当する。

学部の理念、目的、学部を構成する各学科の特長を理解するとともに、各領域のディシプリンからみた人間の尊厳への視点や実現のための方策などについて多面的に考察し、一人ひとりが自ら考えるきっかけを作ることを目的とする。各領域の協働による総合人間科学の構築のための入門講座として位置づけられている。なお、入学した年次によって履修度が異なるため注意すること。（下記参照）

06年次生、07年次生、08年次生、11年次生以降：必修科目

09年次生、10年次生：選択科目

2. 学部共通科目（選択必修科目）

開講科目については、p.308参照。

教育学、心理学、社会学、社会福祉学、看護学のそれぞれの学科で開講されている専門科目のなかから学部共通科目として設定されている科目を2科目4単位を卒業までに履修する（11年次生以降）。学部共通科目として4単位を卒業に必須とし、4単位以上履修した場合には各学科における規定にもとづき卒業に要する単位として充当することが出来る。

これらの科目は総合人間科学部5学科の学生が共に学び、臨床の知、科学の知、政策運営管理の知を得ることを促進するために、学部共通科目として設定されたものである。

3. 「エコロジカル・コミュニケーション入門」（※選択科目 春学期・2単位／秋学期・2単位）

担当：田淵六郎、信岡良亮

2015年度教育イノベーション・プログラムにて開講する、総合人間科学部の学生を対象とした授業である。心理学科の久田満教授、社会福祉学科の栃本一三郎教授にもアドバイザーとしてサポートをいただく予定である。

自己についての気づきを深めながら他者を理解し、他者と関わり合い、関係を形成する手法を身につけることは、総合人間科学部の各学科の専門領域においてヒューマンサービスの実践や社会との関わりのなかで良き社会を作るという目標を達成するために、また将来社会のなかでそれぞれの専門性を生かすために必要となるものである。

『エコロジカル・コミュニケーション入門』では、コミュニティやフィールドの中で人間の尊厳を配慮した実践を行うために求められるコミュニケーションを「エコロジカル・コミュニケーション」という概念で整理し、少人数ワークショップ型授業の形式でその特徴と手法について実践的に学ぶとともに、フィールドでチームとして行動する上で求められるコミュニケーションスキルを身につける。

※修得した単位は、学科選択科目として卒業に必要な単位として認められる。（ただし、看護学科の学生については他学部・他学科科目となる。）

【科目のナンバリングについて】

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
HUS	Human Sciences	人間科学

【開講科目担当表】

・11年次生以降・08年次生以前

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
選択科目	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	田 渕 六 郎 *信 岡 良 亮	1~4	(注)看護学科生が履修した場合「他学科科目」となる。
	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	田 渕 六 郎 *信 岡 良 亮	1~4	(注)看護学科生が履修した場合「他学科科目」となる。

・10・09年次生

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	田 渕 六 郎 *信 岡 良 亮	1~4	(注)看護学科生が履修した場合「他学科科目」となる。
	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	田 渕 六 郎 *信 岡 良 亮	1~4	(注)看護学科生が履修した場合「他学科科目」となる。

・11年次生以降

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	学科共通科目としては履修不可となる学科
選択必修科目	620900	TEC100	教育原理 I	2	春	*杉 村 美 佳	1~4		教育学科
	620900	TEC100	教育原理 I	2	秋	湯 川 嘉津美	1~4		教育学科
	620900	TEC100	教育原理 I	2	秋	*鈴 木 宏	1~4		教育学科
	620920	TEC101	学校教育社会学	2	春	杉 村 美 紀	1~4		教育学科
	620920	TEC101	学校教育社会学	2	秋	酒 井 朗	1~4		教育学科
	620920	TEC101	学校教育社会学	2	春	*谷田川 ルミ	1~4		教育学科
	140504	EDU207	教育社会学 I	2	春	*酒 井 朗	1~4		教育学科
	141332	EDU204	国際教育学 I	2	春	杉 村 美 紀	1~4		教育学科
	140341	EDU201	外国教育史 I	2	春	高 祖 敏 明	1~4		教育学科
	158901	PSL161	心理学フロンティア I	2	春	心理学科教員	1~4	輪講	心理学科
	158902	PSL162	心理学フロンティア II	2	秋	心理学科教員	1~4	輪講	心理学科
	150506	PSL100	心理学基礎論 I (思想と歴史)	2	春	道 又 爾	1~4	[120名]	心理学科
	150507	PSL105	心理学基礎論 II (対象と方法)	2	秋	道 又 爾	1~4	[120名] 必ず心理学基礎論 I を既に履修していること	心理学科
	099107	GCH110	社会学 A	2	春	藤 村 正 之	1~4	[200名]	社会学科
	284710	SOC203	ライフスタイルの社会学	2	春	藤 村 正 之	1~4	[180名]	社会学科
293621	SWA302	ソーシャルワーク論 I	2	春	伊 藤 富士江	1~4		社会福祉学科	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	学科共通科目と しては履修不可 となる学科
選 択 必 修 科 目	299420	SPC303	地域保健論	2	秋	*松田正己	1～4		社会福祉学科
	290210	SPA201	社会保障論Ⅰ	2	春	大塚晃	1～4		社会福祉学科
	293615	SOF302	医療福祉論	2	秋	高山恵理子	1～4		社会福祉学科
	290122	SPA301	福祉経営論Ⅱ	2	秋	栃本一三郎	1～4		社会福祉学科
	290106	SPE201	社会福祉概論	2	春	栃本一三郎	1～4		社会福祉学科
	290105	SPE401	社会福祉原論	2	秋	栃本一三郎	1～4		社会福祉学科
	270102	NRS151	生と死/痛みへのケアリング・コロキウム	2	秋	石川ふみよ 草柳浩子 小高恵実 武井弥生 未定	1	[100名] 輪講	看護学科
	270101	NRS150	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	秋	武井・未定	1～4	[100名] 輪講	看護学科
	270011	NRS204	家族発達看護学	2	春	島田真理恵 石川ふみよ 石川りみ子 草柳浩子	1～4	目白聖母キャンパス開講科目、輪講	看護学科
	270117	NRS455	国際保健看護学	2	秋	未定	1～4	目白聖母キャンパス開講科目	看護学科
270118	NRS456	国際協力方法論	2	秋	未定	1～4	目白聖母キャンパス開講科目	看護学科	

学部共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

教育学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目	30単位	{	必修	10単位	{	体育	2単位
			選択必修	4単位		外国語科目	8単位
			選択	16単位		[キリスト教人間学]	
学科科目	94単位		学部共通科目	6単位		(必修2単位，選択必修4単位)	
			学科専門科目	88単位		(必修20単位，選択必修18単位，選択50単位)	
合計	124単位						

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{	必修	12単位	{	体育	2単位
			選択必修	4単位		情報	2単位
			選択	14単位		外国語科目	8単位
				[キリスト教人間学]			
学科科目	94単位		(必修20単位，	選択必修18単位，	選択56単位)		
合計	124単位						

08年次生以前

全学共通科目	30単位	{	必修	14単位	{	人間学	2単位
			選択必修	6単位		体育	2単位
			選択	10単位		情報	2単位
				外国語科目	8単位		
学科科目	94単位		(必修22単位，	選択必修18単位，	選択54単位)		
合計	124単位						

2. 標準配当表

11～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語のうちいずれか1ヶ国語	4	1年次に履修した外国語と同じ外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2						
	選択必修 (4単位)	外国教育史Ⅰ・教育社会学Ⅰ・国際教育学Ⅰ・教育原理Ⅰ・比較教育社会学・学校教育社会学以外の科目より選択すること						4	
	必修 (20単位)	外国教育史Ⅰ	2	教育哲学Ⅰ	2			卒業論文Ⅰ	2
		生涯教育学Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2			卒業論文Ⅱ	2
		学校教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2				
		国際教育学Ⅰ	2	異文化教育学Ⅰ	2				
選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ 生涯教育学Ⅱ 学校教育学Ⅱ 国際教育学Ⅱ		8		各演習Ⅰの中から2科目選択する。		4		
	教育哲学Ⅱ 日本教育史Ⅱ 教育社会学Ⅱ 異文化教育学Ⅱ 国際教育開発学Ⅱ				各演習Ⅱの中から1科目選択する。		2		
選択 (50単位)	上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修得する。							4	
	自学科としての外国語 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで(同一言語に限らない)認める。 ・各種選択科目から50単位以上を選択する。 ・他学部他学科の学科科目(外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							4	

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2					
			2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
選択 (14単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・ フランス語のうち いずれか1ヶ国語	4	1年次に履修した外 国語と同じ外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (20単位)	外国教育史Ⅰ	2	教育哲学Ⅰ	2			卒業論文Ⅰ	2
		生涯教育学Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2			卒業論文Ⅱ	2
		学校教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2				
		国際教育学Ⅰ	2	異文化教育学Ⅰ	2				
選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ 生涯教育学Ⅱ 学校教育学Ⅱ 国際教育学Ⅱ		教育哲学Ⅱ 日本教育史Ⅱ 教育社会学Ⅱ 異文化教育学Ⅱ 国際教育開発学Ⅱ	8	各演習Ⅰの中から 2科目選択する。	4	教育学課題研究 Ⅰa～Ⅷbの中から 同分野の2科目を選 択する。	4	
					各演習Ⅱの中から 1科目選択する。				
		上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修得する。							
選択 (56単位)	自学科としての外国語 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで(同一言語に限らない) 認める。 ・各種選択科目から56単位以上を選択する。 ・他学部他学科の学科科目(外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							4	

08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語のうちいずれか1か国語	4	1年次に履修した外国語と同じ外国語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (22単位)	総合人間科学入門	2	教育哲学Ⅰ	2			卒業論文Ⅰ	2
		外国教育史Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2			卒業論文Ⅱ	2
		生涯教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2				
		学校教育学Ⅰ	2	異文化教育学Ⅰ	2				
国際教育学Ⅰ		2							
選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ 生涯教育学Ⅱ 学校教育学Ⅱ 国際教育学Ⅱ		8	各演習Ⅰの中から2科目選択する。		4	教育学課題研究Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。		4
	教育哲学Ⅱ 日本教育史Ⅱ 教育社会学Ⅱ 異文化教育学Ⅱ 国際教育開発学Ⅱ			各演習Ⅱの中から1科目選択する。		2			
	上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修得する。								
選択 (54単位)	自学科としての外国語 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで(同一言語に限らない)認める。 ・各種選択科目から54単位以上を選択する。 ・他学部他学科の学科科目(外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							4	

3. 履修上の注意

13年次生以前

カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

以下の科目は新旧対応科目両方の履修を認め、重複した単位は学科の選択科目の単位に参入する。

13年度以前の開講科目	異文化教育学 I
14年度以降の開講科目	国際教育開発学 I

11年次生以降

総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目4単位（1年次～4年次に履修）計6単位からなり、選択必修科目については、「外国教育史 I」「教育社会学 I」「国際教育学 I」「教育原理 I」「比較教育社会学」「学校教育社会学」以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.308）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、他学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

11年次生以降／10年次生以前共通

① 学科科目について

- (1) 必修科目は該当年次に履修すること。
- (2) 選択必修科目を必要単位数（18単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め、卒業単位に算入する。
- (3) 3年次の演習は、春学期に各演習 I の中から2科目選択する。秋学期の演習 II は、原則としてそのうちの1科目を選択することとする。
- (4) 4年次の「教育学課題研究」は、原則として3年次で選択した演習 II と同分野の科目を選択し、同分野のabを選択する。
- (5) 他学部・他学科の学科科目 [外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものはのぞく。実習をのぞく課程科目（科目コード620000番台）を含む] は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (6) 学科開講科目のうち、同じ名称の授業科目を重ねて履修した場合、その1科目のみ卒業単位として認めるが、残りは算入できない。

② 自学科科目（選択）としての外国語科目について（要覧p. 154～を参照のこと）

- (1) 自学科科目としての外国語を履修するしないは、各自が選択できる。
- (2) 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで（同一言語に限らない）を卒業単位に算入することができる。

③ 卒業論文について

- (1) 4年次に原則として春学期に「卒業論文 I」及び秋学期に「卒業論文 II」の履修登録を行い、論文題目を指導教員に提出し、指導を受ける。留学・休学等やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長へ相談すること。
- (2) 卒業論文の単位認定は、論文審査と口述試問とによる。口述試問の実施要領は別に定める。
- (3) 「卒業論文 I」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 装丁について
ア 規格 A4判横書。ワープロの場合、1ページあたり1200字（40字×30行）
イ 綴じ方 製本（簡易製本可、左綴じ）
ウ 背表紙に題目、学生番号、氏名を記載すること。
- (5) 提出要領は下記のとおりである。
ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
イ 場所 学事センター窓口1部、総合人間科学部教育学科事務窓口1部計2部提出する。
ウ 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
- (6) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 3年次生以上の課程科目履修者については、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
EDU	Education	教育

【社会教育主事資格取得について】

社会教育を行う者に専門的、技術的な助言や指導を与える社会教育主事の資格を得ようとするものは、大学に2年以上在学して62単位以上を修得し、かつ、大学において文部科学省令で定める社会教育に関する科目の単位を修得したもので、1年以上社会教育主事補の経歴を有するものでなければならないとされている。本学科で社会教育主事資格取得に道を開くのは、生涯学習社会における社会教育主事、企業内教育及び教育文化産業における担当者の養成を目的としているからである。

社会教育主事資格の取得を希望する者は、履修年度の履修要覧を参照して、以下の履修規定に従い、規定の単位を取得すること。

社会教育主事資格取得単位履修表

区分	指定科目	本学での授業科目	単位	備考
必修	生涯学習概論	生涯教育学Ⅰ	2	
		生涯教育学Ⅱ	2	
	社会教育計画	社会教育計画論Ⅰ	2	
		社会教育計画論Ⅱ	2	
選択必修	社会教育演習	生涯教育学演習Ⅰ	2	社会教育演習，社会教育実習，社会教育課題研究の3分野から，1分野以上にわたって4単位を修得しなければならない。
		生涯教育学演習Ⅱ	2	
	社会教育実習	※社会教育実習	2	
	社会教育課題研究	教育学課題研究Ⅳa（生涯教育学）	2	
教育学課題研究Ⅳb（生涯教育学）		2		
生涯教育学課題研究		2		
選択	社会教育特講Ⅰ	国際教育学Ⅰ	2	社会教育特講Ⅰ，Ⅱ，Ⅲのそれぞれの分野内で，2単位以上，合計12単位以上修得しなければならない。
		地球環境学Ⅰ	2	
		地球環境学Ⅱ	2	
	社会教育特講Ⅱ	生涯学習とスポーツ	2	
		企業内教育論	2	
		博物館資料論	2	
		地域福祉論	2	
社会教育特講Ⅲ	教育学特殊講義Ⅰ－イギリス青少年教育史－	2		
	教育調査研究法演習－教育情報処理－	2		

履修上の注意

※の科目は、履修しても卒業要件に必要な単位として認められない。

4. 開講科目担当表

11年次生以降

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学部共通科目	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
			総合人間科学部共通科目	4			1~4	履修上の注意 (p.314) の「総合人間科学部共通科目について」を参照のこと。

11年次生以降／10年次生以前共通

学科専門科目（必修科目）・・・11年次生以降 20単位

学科科目（必修科目）・・・09年・10年次生 20単位 ・ 08年次生以前 22単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	140341	EDU201	外国教育史 I	2	春	高 祖 敏 明	1	
	141400	EDU202	生涯教育学 I	2	春	田 中 治 彦	1	学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
	141420	EDU203	学校教育学 I	2	春	奈 須 正 裕	1	
	141332	EDU204	国際教育学 I	2	春	杉 村 美 紀	1	
	140102	EDU205	教育哲学 I	2	春	加 藤 守 通	2	
	140411	EDU206	日本教育史 I	2	春	湯 川 嘉 津 美	2	
	140504	EDU207	教育社会学 I	2	春	*酒 井 朗	2	
	140643	EDU208	国際教育開発学 I	2	春	小 松 太 郎	2	
	141005	EDU420	卒業論文 I	2	春	教育学科教員	4	
	141005	EDU420	卒業論文 I	2	秋	教育学科教員	4	
	141006	EDU421	卒業論文 II	2	春	教育学科教員	4	
	141006	EDU421	卒業論文 II	2	秋	教育学科教員	4	

学科専門科目（選択必修科目）・・・11年次生以降 18単位

学科科目（選択必修科目）・・・10年次生以前 18単位

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	140351	EDU211	外国教育史Ⅱ	2	秋	高 祖 敏 明	1・2	4科目8単位
	141411	EDU212	生涯教育学Ⅱ	2	秋	田 中 治 彦	1・2	
	141430	EDU213	学校教育学Ⅱ	2	秋	奈 須 正 裕	1・2	
	141342	EDU214	国際教育学Ⅱ	2	秋	杉 村 美 紀	1・2	
	140121	EDU215	教育哲学Ⅱ	2	秋	加 藤 守 通	2	
	140412	EDU216	日本教育史Ⅱ	2	秋	湯 川 嘉津美	2	
	140521	EDU217	教育社会学Ⅱ	2	秋	酒 井 朗	2	
	140653	EDU218	国際教育開発学Ⅱ	2	秋	小 松 太 郎	2	
	140220	EDU301	教育哲学演習Ⅰ	2	春	加 藤 守 通	3	2科目4単位
	148330	EDU302	日本教育史演習Ⅰ	2	春	湯 川 嘉津美	3	
	148640	EDU303	外国教育史演習Ⅰ	2	春	高 祖 敏 明	3	
	145220	EDU304	生涯教育学演習Ⅰ	2	春	田 中 治 彦	3	
	149240	EDU305	学校教育学演習Ⅰ	2	春	奈 須 正 裕	3	
	148602	EDU306	国際教育学演習Ⅰ	2	春	杉 村 美 紀	3	
	149041	EDU307	教育社会学演習Ⅰ	2	春	*酒 井 朗	3	
	148541	EDU308	国際教育開発学演習Ⅰ	2	春	小 松 太 郎	3	
	140230	EDU309	教育哲学演習Ⅱ	2	秋	加 藤 守 通	3	1科目2単位
	148340	EDU310	日本教育史演習Ⅱ	2	秋	湯 川 嘉津美	3	
	148650	EDU311	外国教育史演習Ⅱ	2	秋	高 祖 敏 明	3	
	145230	EDU312	生涯教育学演習Ⅱ	2	秋	田 中 治 彦	3	
	149250	EDU313	学校教育学演習Ⅱ	2	秋	奈 須 正 裕	3	
	148603	EDU314	国際教育学演習Ⅱ	2	秋	杉 村 美 紀	3	
	149051	EDU315	教育社会学演習Ⅱ	2	秋	酒 井 朗	3	
	148551	EDU316	国際教育開発学演習Ⅱ	2	秋	小 松 太 郎	3	
	143001	EDU401	教育学課題研究Ⅰa (教育哲学)	2	春	加 藤 守 通	4	
	143002	EDU402	教育学課題研究Ⅰb (教育哲学)	2	秋	加 藤 守 通	4	
	143101	EDU403	教育学課題研究Ⅱa (日本教育史)	2	春	湯 川 嘉津美	4	
	143102	EDU404	教育学課題研究Ⅱb (日本教育史)	2	秋	湯 川 嘉津美	4	
	143201	EDU405	教育学課題研究Ⅲa (外国教育史)	2	春	高 祖 敏 明	4	
	143202	EDU406	教育学課題研究Ⅲb (外国教育史)	2	秋	高 祖 敏 明	4	
	143301	EDU407	教育学課題研究Ⅳa (生涯教育学)	2	春	田 中 治 彦	4	
	143302	EDU408	教育学課題研究Ⅳb (生涯教育学)	2	秋	田 中 治 彦	4	
	143801	EDU409	教育学課題研究Ⅴa (学校教育学)	2	春	奈 須 正 裕	4	
	143802	EDU410	教育学課題研究Ⅴb (学校教育学)	2	秋	奈 須 正 裕	4	
	143502	EDU411	教育学課題研究Ⅵa (国際教育学)	2	春	杉 村 美 紀	4	
	143503	EDU412	教育学課題研究Ⅵb (国際教育学)	2	秋	杉 村 美 紀	4	
	143601	EDU413	教育学課題研究Ⅶa (教育社会学)	2	春	*酒 井 朗	4	
	143602	EDU414	教育学課題研究Ⅶb (教育社会学)	2	秋	酒 井 朗	4	
	143603	EDU415	教育学課題研究Ⅷa (国際教育開発学)	2	春	小 松 太 郎	4	
	143704	EDU416	教育学課題研究Ⅷb (国際教育開発学)	2	秋	小 松 太 郎	4	

学科専門科目（選択科目）・・・11年次生以降 50単位

学科学目（選択科目）・・・09・10年次生 56単位 ・ 08年次生以前 54単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	外国語		自学科科目としての外国語	4			1～4	全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで（同一言語に限らない）学科選択科目に算入できる。
	学科学目							
	149820	EDU101	多文化共生社会におけるESD・市民教育	2	秋	コーディネータ 田中治彦 教育学科教員	1～4	輪講
	144010	EDU231	教育学特殊講義Ⅰ －イギリス青少年教育史－	2	秋	田中治彦	2～4	「144506教育学特殊講義Ⅶ－イギリス青少年教育史－」と重複履修不可
	144120	EDU236	教育学特殊講義Ⅱ －教育の思想－	2	秋	*上野正道	2～4	
	144212	EDU237	教育学特殊講義Ⅲ －Sociological Perspectives on Education and International Development－	2	春	小松太郎	2～4	[20名] 英語による授業
	144312	EDU238	教育学特殊講義Ⅳ －文化変容のなかの子どもと若者－	2	秋	*萩原建次郎	2～4	
	144411	EDU239	教育学特殊講義Ⅴ －学習科学とコンピテンシー・ベースの教育－	2	秋	*白水始	2～4	[19名] 教育学科優先
	144507	EDU240	教育学特殊講義Ⅵ －教育の地政学－	2	春	*斉藤泰雄	2～4	
	145240	EDU221	教育調査研究法演習 －教育情報処理－	2	春	*藤本隆史	2～4	[40名], 「144503教育学特殊講義Ⅵ－教育調査研究法Ⅰ－」「教育調査研究法演習Ⅰ」と重複履修不可
	147505	EDU223	教育行政学	2	春	*北神正行	2～4	
	149815	EDU224	生涯学習とスポーツ	2	春	師岡文男	2～4	[100名]
	149802	EDU225	企業内教育論	2	秋	*大木栄一	2～4	
	149414	EDU226	社会教育計画論Ⅰ	2	春	*阿比留久美	2～4	学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
	149415	EDU227	社会教育計画論Ⅱ	2	秋	*富永貴公	2～4	学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
	149822	EDU241	地理学Ⅰ	2	春	*向後武	2～4	
	149823	EDU242	地理学Ⅱ	2	春	*寺本潔	2～4	
	149824	EDU243	地誌学	2	春	*日原高志	2～4	
	149825	EDU234	経済学	2	秋	*伊波浩美	2～4	隔年開講
	149827	EDU245	社会学	2	休講		2～4	隔年開講
	149826	EDU246	哲学	2	春	加藤守通	2～4	
	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	田淵六郎 *信岡良亮	1～4	
	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	田淵六郎 *信岡良亮	1～4	
他学科学目	620900	TEC100	教育原理Ⅰ	2	春	*杉村美佳	2・3	(他) 教職課程, [150名]
	620900	TEC100	教育原理Ⅰ	2	秋	湯川嘉津美	1～3	(他) 教職課程, [150名]
	620900	TEC100	教育原理Ⅰ	2	秋	*鈴木宏	1～3	(他) 教職課程, [150名]
	620920	TEC101	学校教育社会学	2	春	杉村美紀	2・3	(他) 教職課程, 学芸員課程, 「教育原理Ⅱ」「比較教育社会学」と重複履修不可
	620920	TEC101	学校教育社会学	2	春	*谷田川ルミ	2・3	(他) 教職課程, 学芸員課程, 「教育原理Ⅱ」「比較教育社会学」と重複履修不可
	620920	TEC101	学校教育社会学	2	秋	酒井朗	1～3	(他) 教職課程, 学芸員課程, 「教育原理Ⅱ」「比較教育社会学」と重複履修不可
	620970	TEC102	教職概論	2	春	*西澤善明	2・3	(他) 教職課程

学部共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他 学 科 目	620970	TEC102	教職概論	2	秋 *西澤善明	1~3	(他) 教職課程
		629253	TEC200	教育方法学	2	春 *芝崎順司	2・3	(他) 教職課程, [80名], 旧「教育方法」
		629253	TEC200	教育方法学	2	春 奈須正裕	2・3	(他) 教職課程, 旧「教育方法」
		629253	TEC200	教育方法学	2	秋 奈須正裕	1~3	(他) 教職課程, 旧「教育方法」
		620981	TEC201	教育課程論	2	春 澤田稔	2・3	(他) 教職課程
		620981	TEC201	教育課程論	2	秋 澤田稔	1~3	(他) 教職課程
		629304	TEC202	特別活動論	2	春 *新富康央	2・3	(他) 教職課程
		629304	TEC202	特別活動論	2	秋 *新富康央	1~3	(他) 教職課程
		629304	TEC202	特別活動論	2	春 *上岡学	2・3	(他) 教職課程
		629105	TEC203	道徳教育の理論と実践	2	春 澤田稔	2~4	(他) 教職課程, 「道徳教育の研究」と重複履修不可
		629105	TEC203	道徳教育の理論と実践	2	秋 *神門しのぶ	2~4	(他) 教職課程, [150名] 「道徳教育の研究」と重複履修不可
		629105	TEC203	道徳教育の理論と実践	2	秋 澤田稔	2~4	(他) 教職課程, 「道徳教育の研究」と重複履修不可
		620211	TEM202	社会科・公民科教育法 I	2	秋 *新井明	2・3	(他) 教職課程
		620263	TEM203	社会科・公民科教育法 II	2	秋 *小原孝久	2・3	(他) 教職課程
		620221	TEM200	社会科・地歴科教育法 I	2	秋 *田島正城	2・3	(他) 教職課程
		620233	TEM201	社会科・地歴科教育法 II	2	春 *猪瀬武則	2・3	(他) 教職課程
		624530	MUS100	博物館学概論	2	春 佐々木英夫	1・2	(他) 学芸員課程
		624580	MUS102	博物館経営論	2	秋 佐々木英夫	1・2	(他) 学芸員課程, 「博物館経営情報論」と重複履修不可
		623830	MUS103	博物館教育論	2	秋 佐々木英夫	1~3	(他) 学芸員課程
		629411	TEC104	教育相談	2	春 *卯月研次	1~3	(他) 教職課程
		629411	TEC104	教育相談	2	秋 *浅原知恵	1~3	(他) 教職課程, [120名]
		629411	TEC104	教育相談	2	秋 *稲垣智則	1~3	(他) 教職課程
		629411	TEC104	教育相談	2	秋 *黒沢幸子	1~3	(他) 教職課程 [80名]
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春 *有村久春	1~3	(他) 教職課程
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	秋 *有村久春	1~3	(他) 教職課程
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春 *榎本和生	1~3	(他) 教職課程, [100名]
		629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春 *末廣啓子	1~3	(他) 教職課程, [100名]
		629400	TEC103	教育心理学	2	春 廣瀬英子	1~3	(他) 教職課程, [110名]
		629400	TEC103	教育心理学	2	秋 荻野美佐子	1~3	(他) 教職課程, [150名]
		629400	TEC103	教育心理学	2	春 *小林能成	1~3	(他) 教職課程, [200名]
		629400	TEC103	教育心理学	2	春 *一前春子	1~3	(他) 教職課程, [150名]
		154212	PSL222	学習心理学 I	2	秋 廣瀬英子	2~4	(他) 心理学科 [100名]
		157711	PSL211	カウンセリング概論 I	2	春 毛利伊吹	2~4	(他) 心理学科 [110名]
		157712	PSL311	カウンセリング概論 II	2	秋 毛利伊吹	2~4	(他) 心理学科, 原則としてカウンセリング概論 I を既に履修していること [110名]
		154611	PSL236	発達心理学 I	2	春 荻野美佐子	2~4	(他) 心理学科 [150名]
		154621	PSL336	発達心理学 II	2	秋 荻野美佐子	2~4	(他) 心理学科, 原則として発達心理学 I を既に履修していること [150名]
		153322	PSL202	心理臨床学 I	2	春 横山恭子	2~4	(他) 心理学科 [200名], 隔年開講
		153332	PSL302	心理臨床学 II	2	秋 横山恭子	2~4	(他) 心理学科 [200名], 隔年開講
		153601	PSL207	精神医学 I	2	休講 藤山直樹	2~4	(他) 心理学科, 隔年開講
		282103	SOC208	都市社会学	2	春 園部雅久	2~4	(他) 社会学科 [100名]
		284751	SOC205	家族社会学 I	2	春 田渕六郎	2~4	(他) 社会学科, 隔年開講
		284752	SOC309	家族社会学 II	2	休講 田渕六郎	2~4	(他) 社会学科, 隔年開講
284720	SOC305	ライフコースの社会学	2	休講 藤村正之	2~4	(他) 社会学科, 隔年開講		
284730	SOC306	計画と政策の社会学	2	秋 藤村正之	2~4	(他) 社会学科, 隔年開講		
293205	SOF201	高齢者福祉論	2	秋 藤井賢一郎	2~4	(他) 社会福祉学科, 「老人福祉論」と重複履修不可		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他 学 科 目	293108	SOF202	児童福祉論	2	春	大塚 晃	2~4 (他) 社会福祉学科
		128110	PHL242	近世哲学史	4	秋	大橋 容一郎	2~4 (他) 哲学科
		128005	PHL312	現代哲学	2	春	コ 長町 裕司	3・4 (他) 哲学科, 輪講
		161108	HST201	日本史概説 I	2	春	北 條 勝 貴	2~4 (他) 史学科
		161121	HST202	日本史概説 II	2	秋	中 澤 克 昭	2~4 (他) 史学科
		161131	HST203	日本史概説 III	2	春	川 村 信 三	2~4 (他) 史学科
		161142	HST204	日本史概説 IV	2	秋	長 田 彰 文	2~4 (他) 史学科
		161207	HST205	東洋史概説 I	2	春	笹 川 裕 史	2~4 (他) 史学科
		161231	HST206	東洋史概説 II	2	秋	*大 川 裕 子	2~4 (他) 史学科
		161241	HST207	東洋史概説 III	2	秋	山 内 弘 一	2~4 (他) 史学科
		161511	HST208	西洋史概説 I	2	春	豊 田 浩 志	2~4 (他) 史学科
		161521	HST209	西洋史概説 II	2	休講	児 嶋 由 枝	2~4 (他) 史学科
		161531	HST210	西洋史概説 III	2	秋	長 井 伸 仁	2~4 (他) 史学科
		161542	HST211	西洋史概説 IV	2	春	井 上 茂 子	2~4 (他) 史学科
		267511	HJN221	国際コミュニケーション論 I	2	春	阿 部 る り	2~4 (他) 新聞学科, [100名] 新聞学科生優先
		267512	HJN222	国際コミュニケーション論 II	2	秋	阿 部 る り	2~4 (他) 新聞学科, [100名] 新聞学科生優先
		341720	ENL221	環境社会学	2	秋	大和田 滝 恵	2 (他) 法学部
		501294	FLN304	Bilingual Education	4	秋	吉 田 研 作	2~4 (他) 外国語学部 旧「バイリンガル教育」
		501295	FLN305	Intercultural Interaction 1	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2~4 (他) 外国語学部 旧「異文化交渉と英語 I」
		501296	FLN306	Intercultural Interaction 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2~4 (他) 外国語学部 旧「異文化交渉と英語 II」
		BGS52900	GIP313	グローバル・国際研究 1	2	春	WESSELS David	2~4 (他) 総合グローバル学科 旧「国際関係論1」, 英語による授業
		BGS52901	GIP314	グローバル・国際研究 2	2	秋	WESSELS David	2~4 (他) 総合グローバル学科 旧「国際関係論2」, 英語による授業
		BGS54100	GIC312	国際政治経済論1	2	春	下 川 雅 嗣	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS54101	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下 川 雅 嗣	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高 島 亮	2~4 (他) 総合グローバル学科 旧 「開発経済論1」「開発経済論2」
		BGS50500	GBG205	グローバル・ヒストリー	2	秋	根 本 敬	1・2 (他) 総合グローバル学科、 [190名]
		BGS52300	GIP302	グローバル・ガバナンス論 I	2	春	納 家 政 嗣	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS52700	GIP309	国際制度論 I	2	春	都 留 康 子	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS52800	GIP311	国連研究 I	2	春	植 木 安 弘	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS53400	GIC300	グローバリゼーション と市民社会 I	2	春	稲 葉 奈々子	2~4 (他) 総合グローバル学科 英語による授業
		BGS53900	GIC308	国際協力論 I	2	春	田 中 雅 子	2~4 (他) 総合グローバル学科、 [150名]
		BGS57100	GAM311	アフリカ史	2	春	眞 城 百 華	2~4 (他) 総合グローバル学科
その他			他学部他学科科目・課程 科目 (実習を除く)		各開講科目担当表を参照		30 単位まで選択科目に算入可	
社会 教育 主 事	養 成 コ ー ス	146100	EDU430	生涯教育学課題研究	2	春	田 中 治 彦	4
		146200	EDU330	社会教育実習	2	休講	田 中 治 彦	3・4

10年次生以前

履修度		科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
学 科 科 目	選 択	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久 田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講, 08年次生以前は必修
		284710	SOC203	ライフスタイルの社会学	2	春	藤 村 正 之	2~4	(他) 社会学科, [180名]
		290210	SPA201	社会保障論 I	2	春	大 塚 晃	2~4	(他) 社会福祉学科, 「社会 保障論」と重複履修不可
		290105	SPE401	社会福祉原論	2	秋	柄 本 一三郎	2~4	(他) 社会福祉学科

心理学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 選択必修 4単位 選択 16単位	{ 体育 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]

学科科目	94単位	学部共通科目 6単位	{ 必修 2単位 選択必修 4単位
		学科専門科目 88単位	{ 必修 34単位 選択必修 8単位 選択 46単位

合計 124単位

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 選択必修 4単位 選択 14単位	{ 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]

学科科目	94単位	{ 必修 34単位 選択必修 8単位 選択 52単位
------	------	----------------------------------

合計 124単位

08年次生以前

全学共通科目	30単位	{ 必修 14単位 選択必修 6単位 選択 10単位	{ 人間学 2単位 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位

学科科目	94単位	{ 必修 36単位 選択必修 8単位 選択 50単位
------	------	----------------------------------

合計 124単位

2. 標準配当表

11～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
		選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること						4
	学科専門科目 (88単位)	必修 (34単位)	心理学研究法ⅠA	2	心理学研究法ⅡA	4		心理学研究法ⅣA	2
			心理学研究法ⅠB	2	心理学研究法ⅡB	4		心理学研究法ⅣB	2
心理学演習ⅠA			2	心理学演習ⅡA	2		卒業研究A	3	
心理学演習ⅠB			2	心理学演習ⅡB	2		卒業研究B	3	
心理学基礎論Ⅰ			2						
心理学基礎論Ⅱ			2						
選択必修 (8単位)		英語以外の同一外国語	4			心理学演習ⅢA	2		
					心理学演習ⅢB	2			
選択 (46単位)	①本学科開講科目、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。							46	

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウェルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (34単位)	心理学研究法ⅠA 心理学研究法ⅠB 心理学演習ⅠA 心理学演習ⅠB 心理学基礎論Ⅰ 心理学基礎論Ⅱ	2 2 2 2 2 2	心理学研究法ⅡA 心理学研究法ⅡB 心理学演習ⅡA 心理学演習ⅡB	4 4 2 2			心理学研究法ⅣA 心理学研究法ⅣB 卒業研究A 卒業研究B	2 2 3 3
	選択必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4		心理学演習ⅢA 心理学演習ⅢB	2 2			
	選択 (52単位)	①本学科開講科目，②課程科目（実習を除く），③他学部他学科の「学科科目」（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし，②と③で充当できるのは30単位までである。							52

 学
部
共
通

教

育
心

理
社

会

社
会
福
祉

看

護

08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (36単位)	総合人間科学入門	2					心理学研究法ⅣA 2 心理学研究法ⅣB 2 卒業研究A 3 卒業研究B 3	
		心理学研究法ⅠA	2						
		心理学研究法ⅠB	2						
心理学演習ⅠA		2							
心理学演習ⅠB		2							
心理学基礎論Ⅰ		2							
心理学基礎論Ⅱ		2							
選択必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4			心理学演習ⅢA	2			
					心理学演習ⅢB	2			
選択 (50単位)	①本学科開講科目、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。							50	

3. 履修上の注意

11～13年次生

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.308）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位数に算入する。

11～13年次生／10年次生以前共通

① 学科科目について

- (1) 選択科目の履修については、学科ガイダンスにしたがって履修科目を決めること。
- (2) 選択科目は①本学科開講科目、②課程科目（実習を除く）、③他学部他学科の「学科科目」（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。
- (3) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位数に充当することができる。
- (4) 3年次選択必修科目（心理学演習ⅢA・心理学演習ⅢB）の受講のためには、心理学科で開講している1・2年次の必修科目（心理学研究法ⅠA・心理学研究法ⅠB・心理学演習ⅠA・心理学演習ⅠB・心理学基礎論Ⅰ・心理学基礎論Ⅱ・心理学研究法ⅡA・心理学研究法ⅡB・心理学演習ⅡA・心理学演習ⅡB）が履修済であることを原則とする。
- (5) 心理学演習ⅢBの受講のためには、同一の担当教員による心理学演習ⅢAが履修済みであることを原則とする。

② 外国語科目について

- (1) 必修語学については、すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) 全学共通科目としての外国語については要覧p.154～を参照すること。
- (3) 1年次に学科の選択必修科目として、英語以外の外国語のいずれかについて、4単位履修しなければならない。なお履修上の注意については要覧p.154～を参照のこと。

③ 「心理学研究法ⅣA・B」「卒業研究A・B」について

- (1) 卒業研究のテーマと指導教員については、卒業前年度内に「心理学科卒業研究予備登録カード」を提出し、これに基づいて学科で調整を行う。なお、このための説明会を別に行う。
- (2) 履修については「心理学研究法ⅣA」→「心理学研究法ⅣB」および「卒業研究A」→「卒業研究B」の順とすること。原則として春学期にAを秋学期にBを履修することとする。ただし、留学等の事情により、半期に「心理学研究法ⅣA」と「心理学研究法ⅣB」および「卒業研究A」と「卒業研究B」の同時登録も学科長の許可があれば認める。やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。
- (3) 装丁について
 - ア 規格 A4判横書 本文：全角40字×30行（1,200字） 左側に3cmの綴じ代をあける。
 - イ 綴じ方 黒表紙に学事センターから配布される卒論提出票を貼り付け、黒紐でしっかりと綴じる。
 - ウ その他詳細は学科の指導に従うこと。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月7日（月）～12月11日（金）
 - イ 場所 正本：学事センター窓口 1部
副本：心理学科事務室 2部
 - ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00
- (5) 「卒業研究A」および「卒業研究B」は正本の提出とともに副本・要旨・メディアの提出、口頭試問ないし、学科で指示した卒論発表会をもって完了する。
- (6) 「卒業研究A」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (7) 「卒業研究A」および「卒業研究B」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ その他

- (1) 担当教員と科目名が同じ科目、および④(6)で同一科目として定義された科目は、2度履修しても卒業に必要な単位としては認めない。ただし、心理学特殊講義Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵについては、担当者が同じでかつ副題も同一の場合についてのみ、同一科目として扱う。
- (2) 半期ずつⅠ、Ⅱと分けてある科目は、履修に際し、条件を設けている場合があるので、講義概要をよく読んで履修登録を行うこと。

- 「教育相談」は2013年度以前に開講の「学校カウンセリングI(教育相談)」を、「生徒指導と進路指導」は「学校カウンセリングII(生徒指導と進路指導)」を名称変更したものである。
- (3) 「教育相談」「生徒指導と進路指導」「教育心理学」については、科目コードあるいは担当教員名が異なっても、各1科目しか卒業に要する単位として認められない。また、2012年度より教職課程の科目(科目コード62番台)となったが、2011年度まで開講されていた心理学科の科目と同一内容のため、2011年度までに心理学科開講の「学校カウンセリングI・II」「教育心理学」を修得済の者は履修できない。
- (4) 「心理学フロンティアI・II」については、2010年度まで開講されていた全学共通科目と、同一内容のため、2010年度までに全学共通科目の「心理学フロンティアI」および「心理学フロンティアII」を修得済の者は履修できない。
- (5) 「言語障害学特殊講義A(失語症)」「言語障害学特殊講義B(言語発達遅滞)」については、2011年度から自学科選択科目となった。2010年度までに修得した学生は、自学科選択科目ではなく他学部他学科科目となるので注意すること。
- (6) 履修登録の際は、下表の「対応科目名」にて登録を行うこと。

変更以前の科目名(～2008年度)		単位数	対応科目名(2009年度～)		単位数	重複履修
154111	精神生理学I	2	154131	生理心理学I	2	不可
154121	精神生理学II	2	154132	生理心理学II	2	不可
153551	精神分析学I	2	153553	精神分析I	2	不可
153552	精神分析学II	2	153554	精神分析II	2	不可
154731	家族心理学I	2	154733	老年心理学I	2	不可
154732	家族心理学II	2	154734	老年心理学II	2	不可
154222	学習心理学II	2	154210	心理測定学	2	不可
157511	比較行動学	2	157512	進化心理学	2	不可
変更以前の科目名(～2013年度)		単位数	対応科目名(2014年度～)		単位数	重複履修
629410	学校カウンセリングI(教育相談)	2	629411	教育相談	2	不可
629420	学校カウンセリングII(生徒指導と進路指導)	2	629421	生徒指導と進路指導	2	不可

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野・授業形態等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

アルファベット	1・2文字目 →分野を表す	3文字目 →授業形態を表す
PSL	Psychology (心理学)	Lecture(講義)
PSR		Research(研究法)
PSS		Seminar(演習)

4. 開講科目担当表

11年次生以降

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
学部共通科目	必修	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目				1~4	自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p.308) 参照。

10年次生以前

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
学科科目	選択	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講, 08年次生以前は必修
		140504	EDU207	教育社会学 I	2	春	*酒井 朗	2~4	(他) 教育学科

11年次生以降・10年次生以前共通

学科専門科目 (必修科目)・・・11年次生以降 34単位

学科科目 (必修科目)・・・09・10年次生 34単位 07・08年次生 36単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	150802	PSR100	心理学研究法 I A (初等統計学)	2	春	*実吉 綾子	1	
	150901	PSR105	心理学研究法 I B (コンピュータ入門)	2	秋	*実吉 綾子	1	
	151003	PSS100	心理学演習 I A	2	春	横山 恭子 吉村 聡	1	輪講
	151102	PSS105	心理学演習 I B	2	秋	樋口 匡貴 毛利 伊吹	1	輪講
	150506	PSL100	心理学基礎論 I (思想と歴史)	2	春	道又 爾	1	[120名]
	150507	PSL105	心理学基礎論 II (対象と方法)	2	秋	道又 爾	1	[120名] 必ず心理学基礎論 I を既に履修していること
	151201	PSR200	心理学研究法 II A	4	春	道又 爾 荻野 美佐子 廣瀬 英子	2	同時担当
	151301	PSR205	心理学研究法 II B	4	秋	毛利 伊吹 横山 恭子 樋口 匡貴	2	同時担当
	151703	PSS200	心理学演習 II A (心理学の思想と倫理)	2	春	藤山 直樹 黒川 由紀子	2	同時担当
	151801	PSS205	心理学演習 II B	2	秋	*山岡 香央	2	英語による授業
	151602	PSR400	心理学研究法 IV A	2	春	心理学科教員	4	同時担当
	151602	PSR400	心理学研究法 IV A	2	秋	心理学科教員	4	同時担当
	151603	PSR405	心理学研究法 IV B	2	秋	心理学科教員	4	同時担当
	151603	PSR405	心理学研究法 IV B	2	春	心理学科教員	4	同時担当

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	150402	PSR410	卒業研究A	3	春	心理学科教員	4	同時担当
	150402	PSR410	卒業研究A	3	秋	心理学科教員	4	同時担当
	150403	PSR411	卒業研究B	3	秋	心理学科教員	4	同時担当
	150403	PSR411	卒業研究B	3	春	心理学科教員	4	同時担当

学科専門科目（選択必修科目）・・・11年次生以降 8単位

学科科目（選択必修科目）・・・・・・07年次生以降 8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	153021	PSS301	心理学演習ⅢA(臨床心理学研究)	2	春	横山 恭子	3	
	153022	PSS302	心理学演習ⅢB(臨床心理学研究)	2	秋	横山 恭子	3	
	153122	PSS306	心理学演習ⅢA(精神医学・精神分析研究)	2	春	藤山 直樹	3	
	153124	PSS307	心理学演習ⅢB(精神医学・精神分析研究)	2	秋	藤山 直樹	3	
	153221	PSS311	心理学演習ⅢA(カウンセリング研究)	2	春	毛利 伊吹	3	
	153225	PSS312	心理学演習ⅢB(カウンセリング研究)	2	秋	毛利 伊吹	3	
	153712	PSS316	心理学演習ⅢA(社会心理学研究)	2	春	樋口 匡貴	3	
	153713	PSS317	心理学演習ⅢB(社会心理学研究)	2	秋	樋口 匡貴	3	
	153023	PSS321	心理学演習ⅢA(学習心理学研究)	2	春	廣瀬 英子	3	
	153024	PSS322	心理学演習ⅢB(学習心理学研究)	2	秋	廣瀬 英子	3	
	153921	PSS326	心理学演習ⅢA(認知心理学研究)	2	春	道又 爾	3	
	153922	PSS327	心理学演習ⅢB(認知心理学研究)	2	秋	道又 爾	3	
	153932	PSS331	心理学演習ⅢA(生理心理学研究)	2	休講	岡田 隆	3	
	153933	PSS332	心理学演習ⅢB(生理心理学研究)	2	休講	岡田 隆	3	
	153952	PSS336	心理学演習ⅢA(発達心理学研究)	2	春	荻野 美佐子	3	
	153953	PSS337	心理学演習ⅢB(発達心理学研究)	2	秋	荻野 美佐子	3	
	153123	PSS341	心理学演習ⅢA(老年心理学研究)	2	春	黒川 由紀子	3	
	153125	PSS342	心理学演習ⅢB(老年心理学研究)	2	秋	黒川 由紀子	3	
	153222	PSS346	心理学演習ⅢA(コミュニティ心理学研究)	2	春	久田 満	3	
	153223	PSS347	心理学演習ⅢB(コミュニティ心理学研究)	2	秋	久田 満	3	
153214	PSS351	心理学演習ⅢA(人格心理学研究)	2	春	吉村 聡	3		
153215	PSS352	心理学演習ⅢB(人格心理学研究)	2	秋	吉村 聡	3		
			学科科目としての外国語(英語以外の同一言語)	4			1~4	

学科専門科目（選択科目）・11年次生以降 46単位

学科科目（選択科目）・・・・09・10年次生 52単位 07・08年次生 50単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	田 淵 六 郎 *信 岡 良 亮	1~4	
		140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	田 淵 六 郎 *信 岡 良 亮	1~4	
	158901	PSL161	心理学フロンティアⅠ	2	春	心理学科教員	1~4	輪講, 2010年度までの全学共通科目「心理学フロンティアⅠ」の単位修得者は履修不可	
	158902	PSL162	心理学フロンティアⅡ	2	秋	心理学科教員	1~4	輪講, 2010年度までの全学共通科目「心理学フロンティアⅡ」の単位修得者は履修不可	
	154902	PSR300	心理学研究法ⅢA(ロールシャッハ)	2	春	*佐 藤 豊	3・4		
	155001	PSR301	心理学研究法ⅢB(TAT)	2	春	*藤 田 宗 和	3・4		
	155103	PSR302	心理学研究法ⅢC(実験計画と分散分析)	2	秋	道 又 爾	3・4	[35名]	
	155202	PSR303	心理学研究法ⅢD(尺度構成入門)	2	秋	廣 瀬 英 子	3・4	[66名]必ず心理測定学を既に履修していること	
	155302	PSS300	心理学演習ⅢC	2	春	心理学科教員	3・4	同内容につき一方のみ履修可	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科 選択科目	155402	PSS305	心理学演習ⅢC	2	秋	心理学科教員	3・4	同内容につき一方のみ履修可
		153553	PSL206	精神分析Ⅰ	2	春	藤山直樹	2～4	[200名] 隔年開講
		153554	PSL306	精神分析Ⅱ	2	秋	藤山直樹	2～4	隔年開講, 原則として精神分析Ⅰを既に履修していること
		153601	PSL207	精神医学Ⅰ	2	休講	藤山直樹	2～4	隔年開講
		153602	PSL307	精神医学Ⅱ	2	休講	藤山直樹	2～4	隔年開講,
		155502	PSL201	深層心理学Ⅰ(深層心理学史)	2	休講	横山恭子	2～4	隔年開講
		155601	PSL301	深層心理学Ⅱ	2	休講	横山恭子	2～4	隔年開講
		153322	PSL202	心理臨床学Ⅰ	2	春	横山恭子	2～4	[200名], 隔年開講
		153332	PSL302	心理臨床学Ⅱ	2	秋	横山恭子	2～4	[200名], 隔年開講
		157711	PSL211	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	毛利伊吹	2～4	[110名]
		157712	PSL311	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	毛利伊吹	2～4	[110名], 原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること
		154212	PSL222	学習心理学Ⅰ	2	秋	廣瀬英子	2～4	[100名]
		154210	PSL221	心理測定学	2	春	廣瀬英子	2～4	[66名]
		154012	PSL226	認知心理学Ⅰ	2	春	道又 爾	2～4	[180名]
		154022	PSL326	認知心理学Ⅱ	2	秋	道又 爾	2～4	[180名] 原則として認知心理学Ⅰを既に履修していること
		154131	PSL231	生理心理学Ⅰ	2	休講	岡田 隆	2～4	
		154132	PSL331	生理心理学Ⅱ	2	休講	岡田 隆	2～4	
		154711	PSL216	社会心理学Ⅰ	2	春	樋口匡貴	2～4	[350名]
		154721	PSL316	社会心理学Ⅱ	2	秋	樋口匡貴	2～4	[350名], 原則として社会心理学Ⅰを既に履修していること
		154611	PSL236	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野美佐子	2～4	[150名]
		154621	PSL336	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野美佐子	2～4	[150名], 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること
		154733	PSL241	老年心理学Ⅰ	2	春	黒川由紀子	2～4	
		154734	PSL341	老年心理学Ⅱ	2	秋	黒川由紀子	2～4	
		154741	PSL246	コミュニティ心理学Ⅰ	2	春	久田 満	2～4	[150名]
		154742	PSL346	コミュニティ心理学Ⅱ	2	秋	久田 満	2～4	必ずコミュニティ心理学Ⅰを既に履修していること
		154751	PSL251	人格心理学Ⅰ	2	春	吉村 聡	2～4	[100名]
		154752	PSL351	人格心理学Ⅱ	2	秋	吉村 聡	2～4	原則として人格心理学Ⅰを既に履修していること
		157401	PSL272	児童精神医学Ⅰ	2	春	*笠原麻里	2～4	隔年開講
		157402	PSL273	児童精神医学Ⅱ	2	秋	*笠原麻里	2～4	隔年開講
		158124	PSL381	心理学特殊講義Ⅰ (視覚の認知行動科学)	2	春	*石金浩史	2～4	
		158225	PSL382	心理学特殊講義Ⅱ (認知行動療法カセツガの基礎)	2	休講	*初野直子	2～4	
		158323	PSL383	心理学特殊講義Ⅲ (Psychological Aspect of Human Sexuality)	2	春	*SKOWRONSKI.P.Dariusz	2～4	[100名] 英語による授業
		158425	PSL384	心理学特殊講義Ⅳ (スポーツ心理学)	2	秋	*荒井弘和	2～4	
		158455	PSL385	心理学特殊講義Ⅴ (美とアートの深層心理学)	2	春	*東畑開人	2～4	
		158463	PSL386	心理学特殊講義Ⅵ (パーソナリティ心理学と心理臨床)	2	休講	*齋藤 梓	2～4	
		157512	PSL271	進化心理学	2	秋	*齋藤 慈子	2～4	

学部
共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	158903	未定	社会学	2	秋	*田村公人	1~4	[100名]教職課程を取る者は必修
	629400	TEC103	教育心理学	2	春	廣瀬英子	1~4	(他)教職課程, [110名]履修上の注意④(3)参照
	629400	TEC103	教育心理学	2	春	*小林能成	1~4	(他)教職課程, [200名]履修上の注意④(3)参照
	629400	TEC103	教育心理学	2	秋	荻野美佐子	1~4	(他)教職課程, [150名]履修上の注意④(3)参照
	629400	TEC103	教育心理学	2	春	*一前春子	1~4	(他)教職課程, [150名]履修上の注意④(3)参照
	629411	TEC104	教育相談	2	春	*卯月研次	1~4	(他)教職課程履修上の注意④(3)参照
	629411	TEC104	教育相談	2	秋	*黒沢幸子	1~4	(他)教職課程, [80名]履修上の注意④(3)参照
	629411	TEC104	教育相談	2	秋	*浅原知恵	1~4	(他)教職課程, [120名]履修上の注意④(3)参照
	629411	TEC104	教育相談	2	秋	*稲垣智則	1~4	(他)教職課程履修上の注意④(3)参照
	629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春	*榎本和生	1~4	(他)教職課程, [100名]履修上の注意④(3)参照
	629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春	*有村久春	1~4	(他)教職課程, 履修上の注意④(3)参照
	629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	秋	*有村久春	1~4	(他)教職課程, 履修上の注意④(3)参照
	629421	TEC105	生徒指導と進路指導	2	春	*末廣啓子	1~4	(他)教職課程, [100名]履修上の注意④(3)参照
	128702	PHL223	西洋倫理思想史Ⅰ	2	春	長町裕司	2~4	(他)哲学科
	128703	PHL224	西洋倫理思想史Ⅱ	2	秋	コーディネータ 長町裕司	2~4	(他)哲学科, 輪講
	128005	PHL312	現代哲学	2	春	コーディネータ 長町裕司	3・4	「現代哲学Ⅰ」と「現代哲学Ⅱ」が「現代哲学」として統合, 輪講
	127206	PHL330	美学Ⅰ	2	春	久保光史	3・4	(他)哲学科
	127207	PHL331	美学Ⅱ	2	秋	久保光史	3・4	(他)哲学科
	126203	PHL371	科学基礎論	2	春	田中裕	3・4	(他)哲学科, 隔年開講
	140521	EDU217	教育社会学Ⅱ	2	秋	未定	2~4	(他)教育学科
	141400	EDU202	生涯教育学Ⅰ	2	春	田中治彦	2~4	(他)教育学科, 学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
	141411	EDU212	生涯教育学Ⅱ	2	秋	田中治彦	2~4	(他)教育学科
	267107	JRN311	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音好宏	3・4	(他)新聞学科
	267108	JRN312	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡辺久哲	3・4	(他)新聞学科, [110名]新聞学科生優先
	265231	JRN375	メディアと文化Ⅲa(マスコミ調査)	2	春	渡辺久哲	2~4	(他)新聞学科, [120名]新聞学科生優先
	265232	JRN376	メディアと文化Ⅲb(マスコミ調査)	2	秋	渡辺久哲	2~4	(他)新聞学科, [120名]新聞学科生優先
	284010	SOC204	宗教社会学Ⅰ	2	休講	芳賀学	2~4	(他)社会学科
	284011	SOC307	宗教社会学Ⅱ	2	休講	芳賀学	2~4	(他)社会学科, 隔年開講
	293813	SOE206	医学一般	2	春	*加藤眞三	2~4	(他)社会福祉学科
	298011	SOF204	精神保健福祉論	2	秋	藤井達也	2~4	(他)社会福祉学科
	295615	SOD302	福祉臨床特殊講義Ⅱ(障害児心理学)	2	春	*一松麻実子	2~4	(他)社会福祉学科

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	他学科開講科目	438504	MRK242	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉谷陽子	3・4	(他)経営学科, [30名]経営学科2年次生優先
		501297	FLN301	Second Language Acquisition1	2	休講	和泉伸一	2~4	(他)外国語学部
		501298	FLN302	Second Language Acquisition2	2	休講	和泉伸一	2~4	(他)外国語学部
	その他	652131	FLO301	言語聴覚障害学概論	2	春	コーディネータ 古畑博代	2~4	(他)外国語学部
		672101	FLO311	言語聴覚障害学特殊講義A (失語症)	2	春	古畑博代	2~4	(他)外国語学部
		672151	FLO312	言語聴覚障害学特殊講義B (言語発達遅滞)	2	秋	原恵子他	2~4	(他)外国語学部
	その他			他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)	各開講科目担当表を参照			30単位まで選択科目に算入可	

学部
共通
教
育
心
理
社
会
社会
福祉
看
護

社会学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 選択必修 4単位 選択 16単位	{ 体育 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]
学科科目	94単位		
		{ 学部共通科目 6単位 学科専門科目 88単位	{ 必修 2単位 選択必修 4単位 必修 12単位 選択必修 34単位 選択 42単位
合計	124単位		

10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 選択必修 4単位 選択 14単位	{ 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]
学科科目	94単位		
		{ 必修 12単位 選択必修 38単位 選択 44単位	
合計	124単位		

09年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 選択必修 4単位 選択 14単位	{ 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]
学科科目	104単位		
		{ 必修 12単位 選択必修 44単位 選択 48単位	
合計	134単位		

08年次生

全学共通科目

必修 14単位 [人間学2単位, 体育2単位, 情報2単位, 外国語科目8単位]

選択必修 6単位

選択 10単位

学科科目 104単位

{ 必修 14単位

選択必修 44単位

{ 選択 46単位

合計 134単位

学部
共通

教

育

心

理

社

会

社会

福祉

看

護

2. 標準配当表

11～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語（1年次に履修した外国語と同じ外国語）	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	学部共通科目 (2単位)	総合人間科学入門	2						
	選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること							4
	必修 (12単位)	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2				
選択必修 (34単位)			学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 14	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 4	
選択 (42単位)	①本学科開講科目（選択必修科目を最低基準以上履修した場合の余剰単位分）②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単年に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。							42	

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次（8単位）、3年次（14単位）、4年次（4単位）と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語(1年次に履修した外国語と同じ外国語)	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
	選択必修 (38単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 14	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 8
	選択 (44単位)	①本学科開講科目(選択必修科目を最低基準以上履修した場合の余剰単位分)②課程科目(実習を除く)③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで(2つの言語を4単位ずつでも可)〕 ⑤全学共通科目(必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単年に充当できるのは12単位まで)で充当することができる。						

(注) 学科科目 A・B 群は、2 年次 (8 単位)、3 年次 (14 単位)、4 年次 (8 単位) と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の 1 例である。

09年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語（1年次に履修した外国語と同じ外国語）	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (104単位)	必修 (12単位)	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
	選択必修 (44単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 18	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 10
	選択 (48単位)	①本学科開講科目（選択必修科目を最低基準以上履修した場合の余剰単位分）②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。						

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次 (8 単位)、3年次 (18 単位)、4年次 (10 単位) と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の 1 例である。

08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2			
	選択必修 (6単位)					
	選択 (10単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語（1年次に履修した 外国語と同じ外国語）	4	

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (104単位)	必修 (14単位)	総合人間科学入門 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
	選択必修 (44単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 18	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 10
	選択 (46単位)	①本学科開講科目（選択必修科目を最低基準以上履修した場合の余剰単位分）②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕 ⑤全学共通科目（必修科目・保健体育系科目の実技・スポーツコースを除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。						

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次（8単位）、3年次（18単位）、4年次（10単位）と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

3. 履修上の注意

11～13年次生

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p. 308）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

② 学科科目について

- (1) 1年次に総合人間科学入門，基礎演習Ⅰ，基礎演習Ⅱを必修履修のこと。
- (2) 2年次生は，社会学理論Ⅰ，社会学理論Ⅱ，社会調査方法論Ⅰ，社会調査方法論Ⅱを必修履修のこと。
- (3) 3・4年次生は，選択必修科目として，A群の演習Ⅰ・Ⅱのセットのうちから1つを選択することとする。すなわち，演習Ⅰ（文化社会学）と演習Ⅱ（文化社会学）のように，各学年で，担当教員・科目名が同じ2科目（合計4単位）のみを履修のこと。ただし，演習Ⅰ（文化社会学）→演習Ⅱ（文化社会学）のように，同一科目の演習Ⅰを履修した後で演習Ⅱを履修しなければならない。演習Ⅰを履修せずに演習Ⅱを履修する場合には，担当教員の許可を得なければならない。
3・4年次生対象の演習Ⅰ・Ⅱについては，同一科目（担当教員・科目名が同じ）を2回以上履修しても卒業単位として認める。
- (4) 3・4年次生向けの社会調査演習1，社会調査演習2は，具体的な1つのテーマに基づく調査活動を演習形式・実習形式にておこなう科目であることから，履修希望者は原則として同一年次に1・2を連続して履修すること。授業内容の性格上，2年次の社会調査方法論Ⅰ・Ⅱを共に履修済みであることを原則とする。春の第1回目の授業に必ず出席し，社会調査演習1・2を通じての履修方法についての説明を聞くこと。また，社会調査演習1・2を通して，年度当初に実習費12,000円を徴収するので，指示にしたがい，全額納入すること。
- (5) 選択科目の単位については，①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得することを条件に8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕⑤全校共通科目（必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合の単位について
選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

09・10年次生

① 学科科目について

- (1) 1年次に基礎演習Ⅰ，基礎演習Ⅱを必修履修のこと。
- (2) 2年次生は，社会学理論Ⅰ，社会学理論Ⅱ，社会調査方法論Ⅰ，社会調査方法論Ⅱを必修履修のこと。
- (3) 3・4年次生は，選択必修科目として，A群の演習Ⅰ・Ⅱのセットのうちから1つを選択することとする。すなわち，演習Ⅰ（文化社会学）と演習Ⅱ（文化社会学）のように，各学年で，担当教員・科目名が同じ2科目（合計4単位）のみを履修のこと。ただし，演習Ⅰ（文化社会学）→演習Ⅱ（文化社会学）のように，同一科目の演習Ⅰを履修した後で演習Ⅱを履修しなければならない。演習Ⅰを履修せずに演習Ⅱを履修する場合には，担当教員の許可を得なければならない。
3・4年次生対象の演習Ⅰ・Ⅱについては，同一科目（担当教員・科目名が同じ）を2回以上履修しても卒業単位として認める。
- (4) 3・4年次生向けの社会調査演習1，社会調査演習2は，具体的な1つのテーマに基づく調査活動を演習形式・実習形式にておこなう科目であることから，履修希望者は原則として同一年次に1・2を連続して履修すること。授業内容の性格上，2年次の社会調査方法論Ⅰ・Ⅱを共に履修済みであることを原則とする。春の第1回目の授業に必ず出席し，社会調査演習1・2を通じての履修方法についての説明を聞くこと。また，社会調査演習1・2を通して，年度当初に実習費12,000円を徴収するので，指示にしたがい，全額納入すること。
- (5) 選択科目の単位については，①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得することを条件に8単位まで（2つの言語を4単位ずつ

でも可) ⑤全学共通科目(必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで)で充当することができる。

- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合の単位について
選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

08年次生

① 学科科目について

- (1) 1年次に総合人間科学入門, 基礎演習Ⅰと基礎演習Ⅱを必修履修のこと。
- (2) 2年次生は, 社会学理論Ⅰ, 社会学理論Ⅱ, 社会調査方法論Ⅰ, 社会調査方法論Ⅱを必修履修のこと。
- (3) 3・4年次生は, 選択必修科目として, A群の演習Ⅰ・Ⅱのセットのうちから1つを選択することとする。すなわち, 演習Ⅰ(文化社会学)と演習Ⅱ(文化社会学)のように, 各学年で, 担当教員・科目名が同じ2科目(合計4単位)のみを履修のこと。ただし, 演習Ⅰ(文化社会学)→演習Ⅱ(文化社会学)のように, 同一科目の演習Ⅰを履修した後で演習Ⅱを履修しなければならない。演習Ⅰを履修せずに演習Ⅱを履修する場合には, 担当教員の許可を得なければならない。
3・4年次生対象の演習Ⅰ・Ⅱについては, 同一科目(担当教員・科目名が同じ)を2回以上履修しても卒業単位として認める。
- (4) 3・4年次生向けの社会調査演習1, 社会調査演習2は, 具体的な1つのテーマに基づく調査活動を演習形式・実習形式にておこなう科目であることから, 履修希望者は原則として同一年次に1・2を連続して履修すること。授業内容の性格上, 2年次の社会調査方法論Ⅰ・Ⅱを共に履修済みであることを原則とする。春の第1回目の授業に必ず出席し, 社会調査演習1・2を通じての履修方法についての説明を聞くこと。また, 社会調査演習1・2を通して, 年度当初に実習費12,000円を徴収するので, 指示にしたがい, 全額納入すること。
- (5) 選択科目の単位については, ①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得することを条件に8単位まで(2つの言語を4単位ずつでも可)〕⑤全学共通科目(必修科目・保健体育系科目の実技・スポーツコースを除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで)で充当することができる。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合の単位について
選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

全年次生共通

① 全学共通科目について

- (1) 1年次に「社会学, 社会学A, 社会学B」を履修することが望ましい。
- (2) 全学共通科目としての外国語については要覧p. 154~を参照のこと。

② 卒業論文について

- (1) 大学院進学希望者は, 卒業論文に取り組み提出することが望ましい。
- (2) 2014年度まで, 卒業論文の履修にあたっては, 春学期開講の「卒業論文1(執筆計画)」(1単位)と秋学期開講の「卒業論文2」(5単位)の2科目を履修登録する必要があったが, 2015年度より, 原則として秋学期開講科目「卒業論文」(6単位)のみ履修すること。ただし, 9月卒業予定の学生については春学期開講科目の履修を認める。
- (3) 卒業論文の標題と希望する指導教員に関して, 「卒業論文予備登録票」を4年次の5月末までに総合人間科学部事務室社会学科担当に提出すること。
- (4) 卒業論文は, A4判横書き20,000字(400字詰原稿用紙50枚)以上, ファイル綴じとする。できる限りワープロ使用のこと。横書き。行数や1行の設定は自由とする。
- (5) 提出要領は下記のとおりである。

ア 期間	12月7日(月)~12月11日(金)
イ 場所	学事センター窓口
ウ 時間	9:30~11:30, 12:30~17:00

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は, 各年次・学期において次のとおり制限されているので, これを超えて履修することは出来ない。

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

④ 開講科目の履修順序について

以下のA→Bは、原則として、Aを履修した後でBを履修しなければならないことを意味する。やむをえない理由により、Aを履修せずにBを履修する場合には、担当教員の許可を得なければならないが、科目や場合によって、認められないこともある。

- 基礎演習Ⅰ→基礎演習Ⅱ
- 社会学理論Ⅰ→社会学理論Ⅱ
- 社会調査演習1→社会調査演習2

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
SOC	Sociology	社会学

4. 開講科目担当表

11年次生以降

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
学部共通科目	必修	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目				1~4	自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p. 308) 参照。

10年次生以前

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
学科学目	選択	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講, 08年次生は必修
		140504	EDU207	教育社会学 I	2	春	*酒井 朗	2~4	(他) 教育学科

11年次生以降・10年次生以前共通

学科専門科目A群(必修科目)・・・09年次生以降 12単位・08年次生 14単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科専門科目A群	287201	SOC101	基礎演習 I	2	春	竹ノ下 弘 久	1	Aクラス
		287201	SOC101	基礎演習 I	2	春	竹ノ下 弘 久	1	Bクラス
		287301	SOC102	基礎演習 II	2	秋	*藤本 隆 史	1	A1クラス
		287301	SOC102	基礎演習 II	2	秋	猿谷 弘 江	1	A2クラス
		287301	SOC102	基礎演習 II	2	秋	*藤本 隆 史	1	B1クラス
		287301	SOC102	基礎演習 II	2	秋	猿谷 弘 江	1	B2クラス
		280811	SOC301	社会学理論 I	2	春	吉野 耕 作	2	
		280821	SOC302	社会学理論 II	2	秋	吉野 耕 作	2	
		280711	SOC103	社会調査方法論 I	2	秋	竹ノ下 弘 久	1	
		280712	SOC201	社会調査方法論 II	2	春	田 渕 六 郎	2	

学科専門科目A群・B群（選択必修科目）・11年次生以降34単位・10年次生38単位・

08・09年次生44単位

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科専門科目A群	281004	SOC303	社会学史Ⅰ	2	春	*井 腰 圭 介	2~4	隔年開講
		281005	SOC304	社会学史Ⅱ	2	休講	*井 腰 圭 介	2~4	隔年開講
		284710	SOC203	ライフスタイルの社会学	2	春	藤 村 正 之	2~4	[180名]
		284720	SOC305	ライフコースの社会学	2	休講	藤 村 正 之	2~4	隔年開講
		284730	SOC306	計画と政策の社会学	2	秋	藤 村 正 之	2~4	隔年開講
		284010	SOC204	宗教社会学Ⅰ	2	休講	芳 賀 学	2~4	
		284011	SOC307	宗教社会学Ⅱ	2	休講	芳 賀 学	2~4	隔年開講
		284740	SOC308	文化社会学	2	休講	芳 賀 学	2~4	隔年開講
		284751	SOC205	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	2~4	隔年開講
		284752	SOC309	家族社会学Ⅱ	2	休講	田 渕 六 郎	2~4	隔年開講
		284910	SOC310	エイジングと世代の社会学	2	秋	田 渕 六 郎	2~4	隔年開講
		288808	SOC202	地域フィールドワーク	2	休講	田 渕 六 郎	2~4	隔年開講
		284501	SOC206	ジェンダーの社会学	2	秋	*大 槻 奈 巳	2~4	[120名]
		283420	SOC207	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘 久	2~4	隔年開講
		283430	SOC311	社会階層論Ⅱ	2	休講	竹ノ下 弘 久	2~4	隔年開講
		288805	SOC344	Social Stratification	2	秋	竹ノ下 弘 久	2~4	使用言語：英語
		283002	SOC312	社会心理学	2	春	*大 庭 絵 里	2~4	(注1)
		283010	SOC313	逸脱の社会学	2	秋	*大 庭 絵 里	2~4	
		282103	SOC208	都市社会学	2	春	園 部 雅 久	2~4	[100名]
		284790	SOC314	現代大都市論	2	秋	園 部 雅 久	2~4	[100名]
		285231	SOC315	政治社会学Ⅰ	2	春	猿 谷 弘 江	2~4	
		285232	SOC209	政治社会学Ⅱ	2	秋	猿 谷 弘 江	2~4	隔年開講
		288807	SOC217	社会変動論	2	休講	猿 谷 弘 江	2~4	隔年開講
		282710	SOC210	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡 辺 深	2~4	隔年開講
		282720	SOC316	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡 辺 深	2~4	隔年開講
		285110	SOC211	経済と文化	2	春	渡 辺 深	2~4	[100名]，隔年開講
		285120	SOC317	経済とネットワーク	2	秋	渡 辺 深	2~4	[100名]，隔年開講
		284810	SOC212	ナショナリズムの社会学	2	春	吉 野 耕 作	2~4	[100名]
		284820	SOC318	グローバル化の社会学	2	秋	吉 野 耕 作	2~4	[100名]
		284830	SOC319	社会学データ分析法	2	春	*酒 井 計 史	2~4	
		284901	SOC320	社会学計量分析法	2	秋	*酒 井 計 史	2~4	(注1)
		284840	SOC321	人口社会学	2	休講	*岩 澤 美 帆	2~4	隔年開講
		284850	SOC322	開発の社会学	2	休講	*船 津 鶴 代	2~4	隔年開講
		284860	SOC213	メディアと情報の社会学	2	春	*松 田 美 佐	2~4	
		284871	SOC214	環境社会学	2	秋	*堀 田 恭 子	2~4	
		284880	SOC215	ミクロ社会学	2	秋	*浅 野 智 彦	2~4	
		284890	SOC323	マクロ社会学	2	春	*織 田 輝 哉	2~4	隔年開講
		288806	SOC345	災害の社会学	2	秋	*佐 藤 彰 彦	2~4	隔年開講
		288803	SOC104	社会学	2	秋	*中 野 佑 一	1~4	教職課程指定科目
		288804	SOC105	政治学	2	春	*滝 本 順 子	1~4	教職課程指定科目
		287140	SOC324	社会調査演習Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	3・4	
		287141	SOC325	社会調査演習Ⅱ	2	秋	田 渕 六 郎	3・4	
		287400	SOC216	研究演習	2	秋	田 渕 六 郎	2	Aクラス（2014年次生以降対象科目）
		287400	SOC216	研究演習	2	秋	竹ノ下 弘 久	2	Bクラス（2014年次生以降対象科目）
287400	SOC216	研究演習	2	秋	*酒 井 計 史	2	Cクラス（2014年次生以降対象科目）		
287400	SOC216	研究演習	2	秋	*玉 置 佑 介	2	Dクラス（2014年次生以降対象科目）		
288751	SOC326	演習Ⅰ（ライフスタイルの社会学）	2	春	藤 村 正 之	3・4			
288752	SOC327	演習Ⅱ（ライフスタイルの社会学）	2	秋	藤 村 正 之	3・4			

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
選択必修科目	学科専門科目A群	288613	SOC328	演習Ⅰ(文化社会学)	2	休講	芳賀 学	3・4		
		288614	SOC329	演習Ⅱ(文化社会学)	2	休講	芳賀 学	3・4		
		288791	SOC330	演習Ⅰ(社会階層論)	2	春	竹ノ下 弘久	3・4		
		288792	SOC331	演習Ⅱ(社会階層論)	2	秋	竹ノ下 弘久	3・4		
		288623	SOC332	演習Ⅰ(都市社会学)	2	春	園部 雅久	3・4		
		288624	SOC333	演習Ⅱ(都市社会学)	2	秋	園部 雅久	3・4		
		288781	SOC334	演習Ⅰ(エイジングと世代の社会学)	2	春	田 淵 六郎	3・4		
		288782	SOC335	演習Ⅱ(エイジングと世代の社会学)	2	秋	田 淵 六郎	3・4		
		288793	SOC336	演習Ⅰ(社会学史)	2	春	*井 腰 圭介	3・4		
		288794	SOC337	演習Ⅱ(社会学史)	2	秋	*井 腰 圭介	3・4		
		288801	SOC338	演習Ⅰ(政治社会学)	2	春	猿 谷 弘江	3・4		
		288802	SOC339	演習Ⅱ(政治社会学)	2	秋	猿 谷 弘江	3・4		
		288723	SOC340	演習Ⅰ(経済と組織)	2	春	渡 辺 深	3・4		
		288724	SOC341	演習Ⅱ(経済と組織)	2	秋	渡 辺 深	3・4		
		288771	SOC342	演習Ⅰ(ナショナリズムとグローバル化)	2	春	吉 野 耕作	3・4		
		288772	SOC343	演習Ⅱ(ナショナリズムとグローバル化)	2	秋	吉 野 耕作	3・4		
		289103	SOC401	卒業論文	6	春	社会学科教員	4	9月卒業生対象	
		289103	SOC401	卒業論文	6	秋	社会学科教員	4		
		学科専門科目B群	154611	PSL236	発達心理学Ⅰ	2	春	荻 野 美佐子	3・4	(他)心理学科, [150名]
			154621	PSL336	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻 野 美佐子	3・4	(他)心理学科, 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること, [150名]
			BGS53500	GIC302	比較社会学	2	秋	稲 葉 奈々子	2~4	(他)総合グローバル学科, 旧「比較社会学1」「比較社会学2」
			BGS53600	GIC303	国際社会学1	2	春	蘭 信 三	2~4	(他) 総合グローバル学科
			BGS53601	GIC304	国際社会学2	2	秋	蘭 信 三	2~4	(他) 総合グローバル学科
			437311	MGT245	産業社会学Ⅰ	2	春	細 萱 伸子	3・4	(他) 経営学科, (注2) [200名] 経営学科生優先
			437312	MGT246	産業社会学Ⅱ	2	休講	細 萱 伸子	3・4	(他) 経営学科, [200名]経営学科生優先

学部共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

学科科目(選択科目)・・・11年次生以降42単位・10年次生44単位・09年次生48単位・08年次生46単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	外国語		学科科目としての外国語	4~8			1~4	全学共通科目の必修外国語で履修した以外の同一言語を4単位以上履修した場合、8単位まで学科選択科目に算入できる。	
		140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	*田 淵 六郎 *信 岡 良 亮	1~4	総合人間科学部
		140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	*田 淵 六郎 *信 岡 良 亮	1~4	総合人間科学部
		140521	EDU217	教育社会学Ⅱ	2	秋	酒 井 朗	3・4	(他) 教育学科
		154711	PSL216	社会心理学Ⅰ	2	春	樋 口 匡 貴	3・4	(他) 心理学科, [350名]
		154721	PSL316	社会心理学Ⅱ	2	秋	樋 口 匡 貴	3・4	(他) 心理学科, 原則として社会心理学Ⅰを既に履修していること, [350名]
		267511	HJN221	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿 部 るり	3・4	(他) 新聞学科, [100名] 新聞学科生優先
		267512	HJN222	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿 部 るり	3・4	(他) 新聞学科, [100名] 新聞学科生優先
		437511	MGT241	経営組織論Ⅰ	2	春	小 林 順 治	3・4	(他) 経営学科
		437512	MGT242	経営組織論Ⅱ	2	秋	小 林 順 治	3・4	(他) 経営学科
		BGS5200	GIP300	国際政治学1	2	春	納 家 政 嗣	2~4	(他) 総合グローバル学科
		BGS52201	GIP301	国際政治学2	2	秋	納 家 政 嗣	2~4	(他) 総合グローバル学科

履修度		科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	その他			他学部他学科科目（外国語を除く）・課程科目（実習を除く）・全学共通科目（必修・保健体育系実技・スポーツコースを除く）			各開講科目担当表を参照		全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可

- (注1) 名称変更した科目（旧「284900 社会学計量分析」→新「社会学計量分析法」、旧「283004 社会心理学Ⅰ」→新「社会心理学」）は、繰り返して履修しても、どちらか一方しか卒業に必要な単位として認められない。
- (注2) 「産業社会学Ⅰ」は09年次生以降のみ、選択必修として履修できる。08年次生以前が履修した場合、選択科目となる。

社会福祉学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選 択 16単位
学 科 科 目	102単位	
		{ 学部共通科目 6単位 { 必修 2単位 選択必修 4単位 学科専門科目 96単位 { 必修 24単位 選択必修 24単位または26単位 選 択 48単位または46単位
合 計		132単位

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選 択 14単位
学 科 科 目	102単位	
合 計		132単位

(必修24単位，選択必修24または26単位，選択54または52単位)

08年次生

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	102単位	(必修36単位，選択必修18単位，選択48単位)
合 計	132単位	

2. 標準配当表

11年～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (102単位)	学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2						
		選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること							4
	必修 (24単位)	基礎演習	2	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	地域福祉論	2			
		社会保障論Ⅰ	2	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	福祉経営論Ⅱ	2			
				相談援助の基盤と専門職 福祉経営論Ⅰ	2					
			演習(4科目分)*1							8
	選択必修 (24または26単位)	社会福祉概論・社会福祉原論・社会福祉政策論の3科目の中から2科目を履修*2							4	
		高齢者福祉論・児童福祉論・障害者福祉論Ⅰ・精神保健福祉論の4科目の中から3科目を履修*2							6	
		福祉政策運営管理系科目群(C群)10単位、または福祉臨床系科目群(D群)10単位							10	
								*3	2	
						*3	4			
						*3	2			
						*3	2			
選択 (48または46単位)	学科科目としての外国語(E群)(4単位) ①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは10単位までである。 全学共通科目は、12単位まで卒業単位として充当することができる。							48 または 46		

- (注) *1 必修の演習については、2年秋学期以降履修し、卒業までに8単位を履修すること。
 *2 「社会福祉概論」・「社会福祉原論」・「社会福祉政策論」から2科目を選択し履修すること。
 「高齢者福祉論」・「児童福祉論」・「障害者福祉論Ⅰ」・「精神保健福祉論」から3科目を選択し履修すること。
 *3 社会福祉実践・理論総合演習A(2単位)とレポート指導(2単位)の計4単位、または社会福祉実践・理論総合演習B(計4単位)と論文指導(2単位)の計6単位のいずれかを選択すること。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体情報リテラシー演習	2						
		キリスト教人間学	2						
	選択必修 (4単位)								
選択 (14単位)									
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
必修 (24単位)	基礎演習	2	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	地域福祉論	2		
	社会保障論Ⅰ	2	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	福祉経営論Ⅱ	2		
			相談援助の基盤と専門職	2				
			福祉経営論Ⅰ	2				
選択必修 (24または26単位)			演習(4科目分)*1				8	
			社会福祉概論・社会福祉原論・社会福祉政策論の3科目の中から2科目を履修*2				4	
			高齢者福祉論・児童福祉論・障害者福祉論Ⅰ・精神保健福祉論の4科目の中から3科目を履修*2				6	
			福祉政策運営管理系科目群(C群)10単位, または福祉臨床系科目群(D群)10単位				10	
選択 (54または52単位)	学科科目としての外国語(E群)(4単位)						54または52	
			①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。 全学共通科目は, 12単位まで卒業単位として充当することができる。					

- (注) *1 必修の演習については, 2年秋学期以降履修し, 卒業までに8単位を履修すること。
 *2 「社会福祉概論」・「社会福祉原論」・「社会福祉政策論」から2科目を選択し履修すること。
 「高齢者福祉論」・「児童福祉論」・「障害者福祉論Ⅰ」・「精神保健福祉論」から3科目を選択し履修すること。
 *3 社会福祉実践・理論総合演習A(2単位)とレポート指導(2単位)の計4単位, または社会福祉実践・理論総合演習B(計4単位)と論文指導(2単位)の計6単位のいずれかを選択すること。

08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2 2 2			
		ウエルネスの理論と実践				
		情報リテラシー演習				
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4	

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (102単位)	必修 (36単位)	総合人間科学入門	2	社会福祉調査法	2	社会福祉原論 *	2	
		社会保障論	2	老人福祉論	2	社会福祉経営論 *	2	
		社会福祉概論	2	医療福祉論	2	権利擁護論 *	2	
		児童福祉論	2	ソーシャルワーク論	2	演習 I	2	
家族福祉論		2	ケースワーク	2				
精神保健福祉論		2	グループワーク	2				
基礎演習		2	精神障害者福祉論	2				
選択必修 (18単位)				社会福祉演習 または精神保健福祉 社援助演習	2	社会福祉実習 I A, I B または精神保健福祉 社援助実習 I A, I B	6	
	福祉政策運営管理系科目群 (C群) 10単位, または福祉臨床系科目群 (D群) 10単位							10
選択 (48単位)	学科科目としての外国語 (E群) (4単位)							48
	①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。 全学共通科目は, 12単位まで卒業単位として充当することができる。							

(注) * 「社会福祉原論」, 「社会福祉経営論」, 「権利擁護論」は, 2年次でも4年次でも履修することができる。
(開講科目担当表 p.368 参照)

3. 履修上の注意

11年次生以降

①総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.308）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

11年次生以降／09・10年次生共通

※08年次生はP. 355参照

① 外国語科目について

- (1) 学科科目としての外国語は、英語以外の同一外国語を4単位履修した場合、選択科目として充当することができる。
- (2) 外国人留学生が、全学共通科目として外国語8単位を日本語で履修した場合、学科科目としての外国語4単位については、英語で履修することを認める。

② 学科科目について

- (1) 選択科目は本学科開講科目の他、①課程科目（実習を除く）②他学部他学科の学科科目（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし①と②で充当できるのは、09・10年次生は16単位まで、11年次生以降は10単位までである。
- (2) 全学共通科目（必修は除く）は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 同一科目を2度以上履修しても、2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし、演習（基礎演習を除く）については同一科目（同一教員も可）を必要単位数以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位（学科選択科目）に算入される。
- (4) 「社会福祉概論」、「社会福祉原論」、「社会福祉政策論」をすべて履修した場合、1科目は学科選択科目に算入される。「高齢者福祉論」、「児童福祉論」、「障害者福祉論Ⅰ」、「精神保健福祉論」をすべて履修した場合、1科目は学科選択科目に算入される。
- (5) 「福祉科教育法Ⅱ」は、「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。
- (6) 次の科目については、09年次生以降用の科目と08年次生以前用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす。

【08年次生以前の履修科目】

社会政策論
 ソーシャルワーク論
 ケースワーク
 グループワーク
 福祉臨床特殊講義Ⅲ（ソーシャルワーク実践モデル）
 コミュニティワーク
 老人福祉論
 社会福祉経営論
 社会福祉援助技術各論ⅡB（福祉開発論）
 社会福祉法行財政論
 演習Ⅰ、演習Ⅱ
 障害者福祉論A
 障害者福祉論B
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（福祉計画論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（病院管理論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ（サービス利用者行動論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ（自治体経営論）
 社会保障論
 権利擁護論
 ケア・マネジメント論
 社会福祉演習

【09年次生以降の履修科目】

→ 社会福祉政策論
 → ソーシャルワーク論Ⅰ
 → ソーシャルワーク論Ⅱ
 → ソーシャルワーク論Ⅲ
 → ソーシャルワーク論Ⅳ
 → コミュニティソーシャルワーク論
 → 高齢者福祉論
 → 福祉経営論Ⅰ
 → 福祉経営論Ⅱ
 → 社会福祉法行財政論
 → 演習
 → 障害者福祉論Ⅰ
 → 障害者福祉論Ⅱ
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（医療経営論）
 → 保健医療サービス論
 → 福祉事業システム論
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（自治体経営論）
 → 社会保障論Ⅰ
 → 権利擁護と成年後見制度論
 → ケアマネジメント論
 → 社会福祉演習Ⅰ

- (7) 福祉政策運営管理系を履修する学生は、選択必修科目の福祉政策運営管理系科目群（C群）を少なくとも10単位履修しなければならない。福祉臨床系を履修する学生は、選択必修科目の福祉臨床系科目群（D群）を少なくとも10単位履修しなければならない。いずれの系を履修する場合も、もう一方の系の科目を履修することが出来る。なお、10単位以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

③ 「社会福祉実習」および「精神保健福祉援助実習」について

<社会福祉士の資格取得を目指す09～13年次生および精神保健福祉士の資格取得を目指す11年次生以前の学生>

- (1) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」「精神保健福祉援助実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」は原則として春、秋学期を通して履修すること。ただし、留学等特別な事情がある場合は、学科長に相談すること。
- (2) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」または「精神保健福祉援助実習ⅠA・ⅠB」を履修するためには、予め「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「社会福祉実習指導Ⅰ」または「精神保健福祉援助演習」を履修していなければならない。
- (3) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修する学生は、同時に「社会福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ」を履修しなくてはならない。
- (4) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」または「精神保健福祉援助実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」を履修する学生は、実習担当教員とよく相談のうえ、その履修方法を定めること。いずれの実習も第3年次ないし第4年次に履修すること。
- (5) 社会福祉実習ⅠA、ⅡAおよび精神保健福祉援助実習ⅠA、ⅡAの評価には、P（合格）、X（不合格）を使用する。
- (6) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」または「精神保健福祉援助実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」を履修するためには、学生は実習に要する費用を、履修を始める年次に、所定の振込用紙で全額大学財務局に納入しなければならない。

<精神保健福祉士の資格取得を目指す12年次生以降>

- (1) ⑥精神保健福祉コースについて（対象12年次生以降および2012年度以降に編入学した学生）p. 353を参照すること。

④ アドバンス科目群および社会福祉実践・理論総合演習

- (1) 理論と実践の統合による高度な福祉教育として、3、4年次にアドバンス科目群（G群）を履修すること。
- (2) 4年次において、「社会福祉実践・理論総合演習A」（2単位）または「社会福祉実践・理論総合演習B」（春学期2単位および秋学期2単位）のいずれかを履修すること。「社会福祉実践・理論総合演習A」を履修する学生は、「レポート指導」を履修し、レポートを提出しなければならない。「社会福祉実践・理論総合演習B」を履修する学生は「論文指導」を履修し、論文を提出しなければならない。
- (3) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには、4年次に論文を提出し、「論文指導」の単位を取得しておかなければならない。
- (4) 提出後は、学科で行う報告会でレポートおよび論文の要旨を報告しなければならない。
- (5) 論文・レポートの装丁は以下のとおりである。
 - i) 規格：横書き。両面印刷も可
 - ii) 綴じ方：A4版Z式パンチレスファイルを使用
 - iii) ワードプロの使用可
 - iv) 提出時に製本代として学科事務室に以下を支払うこと
 - ・論文 3300円(消費税込み)
 - ・レポート 315円(消費税込み)
- (6) 提出要額は以下のとおりである。
 - i) 期間：12月7日(月)～12月11日(金)
 - ii) 時間：9:30～11:30, 12:30～17:00
 - iii) 場所：学事センター窓口
- (7) 大学院進学を志望する4年次生で社会福祉実践・理論総合演習Bを履修する学生は、社会福祉実践・理論総合演習Bの指導教員の承認等により、大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻博士前期課程の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既修得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので、指導教員とよく相談して履修手続きをすること。

⑤ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

- (1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は、いずれかの選択制とする。

なお、それぞれの資格取得に必要な科目については、[受験に必要な科目について] (p.357～p.361) を参考にして履修すること。入学年度によって必要な科目が異なるので、自分の該当する年次のページを必ず確認すること。なお、精神保健福祉士の資格取得を目指す12年次生以降の学生は、同ページの⑥精神保健福祉コースについて（対象：12年次生以降および2012年度以降に編入学した学生）を参照すること。

- (2) 「社会福祉実習 I A・I B」と「精神保健福祉援助実習 I A・I B」(09～11年次生) / 「精神保健福祉援助実習 A・B」(12年次生以降)は、いずれかの科目の選択である。また、この両科目を同学年で履修することはできない。
 - (3) 「社会福祉演習 I・II・III」と「精神保健福祉援助演習」(09～11年次生)の両科目を同学年で履修することはできない。
- ⑥ 精神保健福祉コースについて（対象：12年次生以降および2012年度以降に編入学した学生）
- (1) 精神保健福祉コースは、精神保健福祉士国家試験受験資格を希望する学生または精神保健福祉を専門に学びたい学生のためのものである。
 - (2) 希望者は、2年次の春学期開始時に精神保健福祉コースの履修希望について、学科ガイダンスにおけるアンケートを提出する。なお、履修希望者が15名を超えた場合は、選抜試験を実施する。
 - (3) コースの詳細および科目の履修方法等については、学科ガイダンスで説明する。
- ⑦ 教職課程「福祉科」の履修方法については、「履修要覧（課程編）」を参照すること。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 実習や3年次生以上の課程科目履修など、特に理由がある場合については、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	24	49	24	26	49	26	24	49	24	26	49	196

⑨ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
社会福祉実習 I (6) 08～13年次生対象	社会福祉実習 I A (0) 社会福祉実習 I B (6)
社会福祉実習 II (6) 08～13年次生対象	社会福祉実習 I A (0) 社会福祉実習 I B (6)
精神保健福祉援助実習 I (6) 08～11年次生対象	精神保健福祉実習 I A (0) 精神保健福祉実習 I B (6)
精神保健福祉援助実習 (6) 12・13年次生対象	精神保健福祉実習 A (0) 精神保健福祉実習 B (6)
精神保健福祉援助実習 II (6) 08～13年次生対象	精神保健福祉実習 II A (0) 精神保健福祉実習 II B (6)

⑩ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p. 26を参照すること。

アルファベット	1文字目→学科	2文字目→政策・臨床	3文字目→履修群
SPA	<u>S</u> ocial Service (社会福祉)	Social <u>P</u> olicy (政策)	A,B,C etc
SPC			
SPE			
SPG			
SWA		Social <u>W</u> ork (臨床)	
SWB			
SWD			
SWE			
SWF		<u>O</u> ther (その他)	
SWG			
SOB			
SOD			
SOE			
SOF			
SOG			

① 外国語科目について

- (1) 学科科目としての外国語は、英語以外の同一外国語を4単位履修した場合、選択科目として充当することができる。
- (2) 外国人留学生が、全学共通科目として外国語8単位を日本語で履修した場合、学科科目としての外国語4単位については、英語で履修することを認める。

② 学科科目について

- (1) 選択科目は本学科開講科目の他、①課程科目(実習を除く)②他学部他学科の学科科目(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし①と②で充当できるのは、16単位までである。
- (2) 全学共通科目(必修は除く)は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。ただし学科科目として登録したものに限る。
- (3) 同一科目を2度以上履修しても、2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし、演習Ⅰ・Ⅱ(基礎演習を除く)については同一科目(同一教員も可)を2度以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位(学科選択科目)に算入される。
- (4) 「福祉科教育法Ⅱ」は、「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。
- (5) 次の科目については、09年次生以降用の科目と08年次生以前用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす。

【08年次生以前の履修科目】

社会政策論
 ソーシャルワーク論
 ケースワーク
 グループワーク
 福祉臨床特殊講義Ⅲ(ソーシャルワーク実践モデル)
 コミュニティワーク
 老人福祉論
 社会福祉経営論
 社会福祉援助技術各論ⅡB(福祉開発論)
 社会福祉法行財政論
 演習Ⅰ, 演習Ⅱ
 障害者福祉論A
 障害者福祉論B
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ(福祉計画論)
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ(病院管理論)
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ(サービス利用者行動論)
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ(自治体経営論)
 社会保障論
 権利擁護論
 ケア・マネジメント論
 社会福祉演習

【09年次生以降の履修科目】

→ 社会福祉政策論
 → ソーシャルワーク論Ⅰ
 → ソーシャルワーク論Ⅱ
 → ソーシャルワーク論Ⅲ
 → ソーシャルワーク論Ⅳ
 → コミュニティソーシャルワーク論
 → 高齢者福祉論
 → 福祉経営論Ⅰ
 → 福祉経営論Ⅱ
 → 社会福祉行財政論
 → 演習
 → 障害者福祉論Ⅰ
 → 障害者福祉論Ⅱ
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ(医療経営論)
 → 保健医療サービス論
 → 福祉事業システム論
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ(自治体経営論)
 → 社会保障論Ⅰ
 → 権利擁護と成年後見制度論
 → ケアマネジメント論
 → 社会福祉演習Ⅰ

- (6) 福祉政策運営管理系を履修する学生は、選択必修科目の福祉政策運営管理系科目群(C群)を少なくとも10単位履修しなければならない。福祉臨床系を履修する学生は、選択必修科目の福祉臨床系科目群(D群)を少なくとも10単位履修しなければならない。いずれの系を履修する場合も、もう一方の系の科目を履修することが出来る。なお、10単位以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 社会福祉士または精神保健福祉士の資格制度に対応して履修する学生は、選択必修科目の「社会福祉演習」および「社会福祉実習Ⅰ」の計8単位を、または選択必修科目の「精神保健福祉援助演習」および「精神保健福祉援助実習Ⅰ」の計8単位を履修しなければならない。

③ 「社会福祉実習」および「精神保健福祉援助実習」について

- (1) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」「精神保健福祉援助実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」は原則として春、秋を通して履修すること。ただし、留学等特別な事情がある場合のみ学科の許可を得て春学期または秋学期の科目を履修することができる。
- (2) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」または「精神保健福祉援助実習ⅠA・ⅠB」を履修するためには、予め「社会福祉演習」または「精神保健福祉援助演習」を履修していなければならない。

- (3) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」または「精神保健福祉援助実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」を履修する学生は、実習担当教員とよく相談のうえ、その履修方法を定めること。いずれの実習も第3年次以降に履修すること。
- (4) 社会福祉実習ⅠA, ⅡA, 精神保健福祉援助実習ⅠA, ⅡAの評価には、P(合格), X(不合格)を使用する。
- (5) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」または「精神保健福祉援助実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」を履修するためには、学生は実習に要する費用を、履修を始める年次に、所定の振込用紙で全額大学財務局に納入しなければならない。

④ アドバンス科目群および社会福祉実践・理論総合演習

- (1) 理論と実践の統合による高度な福祉教育として、3, 4年次にアドバンス科目群(G群)を履修すること。
- (2) 4年次において、「社会福祉実践・理論総合演習A」(2単位)または「社会福祉実践・理論総合演習B」(春学期2単位および秋学期2単位)のいずれかを履修すること。「社会福祉実践・理論総合演習A」を履修する学生は、「レポート指導」を履修し、レポートを提出しなければならない。「社会福祉実践・理論総合演習B」を履修する学生は「論文指導」を履修し、論文を提出しなければならない。
- (3) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには、4年次に論文を提出し、「論文指導」の単位を取得しておかなければならない。
- (4) 提出後は、学科で行う報告会でレポートおよび論文の要旨を報告しなければならない。
- (5) 論文・レポートの装丁は以下のとおりである。
 - i) 規格：横書き。両面印刷も可
 - ii) 綴じ方：A4版Z式パンチレスファイルを使用
 - iii) ワープロの使用可
 - iv) 提出時に製本代として学科事務室に以下を支払うこと
 - ・論文 3300円(消費税込み)
 - ・レポート 315円(消費税込み)
- (6) 提出要領は以下のとおりである。
 - i) 期間：12月7日(月)～12月11日(金)
 - ii) 時間：9:30～11:30, 12:30～17:00
 - iii) 場所：学事センター窓口
- (7) 大学院進学を志望する4年次生で社会福祉実践・理論総合演習Bを履修する学生は、社会福祉実践・理論総合演習Bの指導教員の承認等により、大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻博士前期課程の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既修得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので、指導教員とよく相談して履修手続きをすること。

⑤ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

- (1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は、いずれかの選択制とする。
- (2) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」と「精神保健福祉援助実習ⅠA・ⅠB」は、いずれかの科目の選択必修である。また、この両科目を同学年で履修することはできない。
- (3) 「社会福祉演習」と「精神保健福祉援助演習」の両科目を同学年で履修することはできない。

⑥ 教職課程「福祉科」の履修方法については、「履修要覧(課程編)」を参照すること。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 実習や3年次生以上の課程科目履修など、特に理由がある場合については、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	24	49	24	26	49	26	24	49	24	26	49	196

⑧ 科目のナンバリングについて

p. 26を参照すること。

09年次生以降

社会福祉士の受験に必要な科目について

社会福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2科目履修すること) ※2
社会調査の基礎	社会福祉調査法	
相談援助の基盤と専門職	相談援助の基盤と専門職	
相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅲ ソーシャルワーク論Ⅳ	すべてを履修すること
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
福祉サービスの組織と経営	福祉経営論Ⅰ 福祉経営論Ⅱ	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論Ⅰ	
高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉論 介護概論	すべてを履修すること
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童福祉論	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
就労支援サービス	雇用政策論	
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	このうち1科目選択
更生保護制度	司法福祉論	
相談援助演習	社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	
相談援助実習指導	社会福祉実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	すべてを履修すること
相談援助実習	社会福祉実習ⅠA・ⅠB	すべてを履修すること

(注) ※1. 「心理学」「社会学」及び「社会学A」は全学共通科目である。

※2. p. 348 および p. 349 の注記※2を参照すること。

08年次生

社会福祉士の受験に必要な科目について

社会福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
社会福祉原論	社会福祉原論	
社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	このうち1科目選択
医学一般	医学一般	
心理学 社会学 法学	福祉心理学 心理学 社会学 法律学	このうち1科目選択※
老人福祉論	老人福祉論	
障害者福祉論	障害者福祉論Aと障害者福祉論B	すべてを履修すること
児童福祉論	児童福祉論	
介護概論	介護概論	
社会福祉援助技術総論	ソーシャルワーク論	
社会福祉援助技術各論Ⅰ (ケースワーク、グループワークを含む)	ケースワークとグループワーク	
社会福祉援助技術各論Ⅱ (コミュニティワーク、社会福祉調査法を含む)	①コミュニティワークと社会福祉援助技術各論ⅡB(福祉開発論) ②コミュニティワークと社会福祉調査法	①か②のいずれか1つ選択
社会福祉援助技術演習	社会福祉演習	
社会福祉援助技術現場実習	社会福祉実習ⅠA・ⅠB	すべてを履修すること

(注) ※「心理学」、「社会学」及び「法律学」は全学共通科目である。

12年次生以降および2012年度以降に編入学した学生

精神保健福祉士の受験に必要な科目について（12年次生で、既に精神保健福祉援助実習を履修した学生は、その科目名でよい。）

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	すべてを履修すること
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論 I	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	医療福祉論	
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論 I	
精神疾患とその治療	精神医学 I，精神医学 II	すべてを履修すること
精神保健の課題と支援	精神保健学	
精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	相談援助の基盤と専門職	
精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	
精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉援助技術各論 精神科リハビリテーション学	すべてを履修すること
精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉論	
精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	
精神保健福祉援助演習（基礎）	精神保健福祉援助演習（基礎）	
精神保健福祉援助演習（専門）	精神保健福祉援助演習（専門 I） 精神保健福祉援助演習（専門 II）	すべてを履修すること
精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導 I 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習指導 III	すべてを履修すること
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習 A，B	すべてを履修すること

（注）※1. 「心理学」、「社会学」は全学共通科目である

09～11年次生

精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2科目履修すること) ※2
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論 I	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
精神医学	精神医学 I, 精神医学 II	すべてを履修すること
精神保健学	精神保健学	
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	
精神保健福祉論	精神保健福祉論	
精神保健福祉援助技術総論	相談援助の基盤と専門職 ソーシャルワーク論 I ソーシャルワーク論 II ソーシャルワーク論 III ソーシャルワーク論 IV	すべてを履修すること
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習 I A・I B	すべてを履修すること

(注) ※1. 「心理学」、「社会学」及び「社会学 A」は全学共通科目である

※2. p. 348 および p. 349 の注記*2 を参照すること。

08年次生

精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
社会福祉原論	社会福祉原論	
社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	このうち1科目選択
医学一般	医学一般	
心理学 社会学 法学	福祉心理学 心理学 社会学 法律学	このうち1科目選択※
精神保健福祉論	精神保健福祉論	
精神医学	精神医学Ⅰ，精神医学Ⅱ	すべてを履修すること
精神保健学	精神保健学	
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	
精神保健福祉援助技術総論	ソーシャルワーク論 ケースワーク グループワーク コミュニティワーク 社会福祉調査法	すべてを履修すること
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習ⅠA・ⅠB	すべてを履修すること

(注) ※「心理学」「社会学」及び「法律学」は全学共通科目である。

4. 開講科目担当表

11年次生以降

学部共通科目（必修科目2単位・選択必修科目4単位）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
学部共通科目	必修	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目				4	自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部（p.308）参照。

09・10年次生

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	E群	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講

11年次生以降／09・10年次生共通

学科科目A群・B群（必修科目 *B群に選択科目含む）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	必修科目群（A群）	290210	SPA201	社会保障論Ⅰ	2	春	大塚 晃	1	
		299320	SWA301	相談援助の基盤と専門職	2	秋	藤井 達也	2	
		293621	SWA302	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	春	伊藤 富士江	2	
		293622	SWA303	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	春	高山 恵理子	2	
		290121	SPA202	福祉経営論Ⅰ	2	秋	藤井 賢一郎	2	
		290122	SPA301	福祉経営論Ⅱ	2	秋	栃本 一三郎	2～4	「社会福祉援助技術各論ⅡB（福祉開発論）」との合併科目
		298901	SPA302	地域福祉論	2	秋	栃本 一三郎	3	
	演習・実習科目群（B群）	291931	SOB201	基礎演習	2	春	コーディネータ 高山 恵理子 藤井 達也 伊藤 富士江 岡 知史 栃本 一三郎 藤井 賢一郎	1	輪講（グループ別）
	291950	SOB301	演習	2	春	大塚 晃（休講） 岡 知史 高山 恵理子 藤井 達也 栃本 一三郎 伊藤 富士江 藤井 賢一郎	3～4	「演習Ⅰ」との合併科目	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	演習・実習科目群 (B群)	291950	SOB301 演習	2	秋	大塚 晃(休講) 岡 知 史 高山 惠 理 子 藤 井 達 也 栃 本 一三郎 伊 藤 富士江 藤 井 賢一郎	2~4	「演習Ⅱ」との合併科目
		290602	SWB301 社会福祉実習ⅠA	0	春	大塚 晃(休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高山 惠理子 横 井 葉 子	3	留学等特別な事情のある場合は、学科長に相談すること。
選択科目	演習・実習科目群 (B群)	290603	SWB301 社会福祉実習ⅠB	6	秋	大塚 晃(休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高山 惠理子 横 井 葉 子	3	留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。
		290650	SWB306 精神保健福祉援助実習ⅠA	0	春	藤 井 達 也	3	留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。09~11年次生対象科目。
		290651	SWB306 精神保健福祉援助実習ⅠB	6	秋	藤 井 達 也	3	留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。09~11年次生対象科目。
		298022	SWB307 精神保健福祉援助実習A	0	春	藤 井 達 也	3	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
		298023	SWB307 精神保健福祉援助実習B	6	秋	藤 井 達 也	3	
		290641	SWB308 社会福祉実習指導Ⅰ	2	春	大塚 晃(休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高山 惠理子 横 井 葉 子	2	
		298018	SWB309 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2	春	藤 井 達 也	2	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
		290642	SWB310 社会福祉実習指導Ⅱ	2	春	大塚 晃(休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高山 惠理子 横 井 葉 子	3	
		298019	SWB311 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2	春	藤 井 達 也	3	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
		290643	SWB312 社会福祉実習指導Ⅲ	2	秋	大塚 晃(休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高山 惠理子 横 井 葉 子	3	
		298020	SWB313 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	2	秋	藤 井 達 也	3	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 演習・実習科目群 (B群)	296702	SWB201	社会福祉演習 I	2	春	大塚 晃 (休講) 伊藤 富士江 高山 恵理子 横井 葉子	2	
	298015	SWB202	精神保健福祉援助演習 (基礎)	2	春	藤井 達也	2	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
	296703	SWB203	社会福祉演習 II	2	春	大塚 晃 (休講) 岡 知史 高山 恵理子 横井 葉子	2	
	298016	SWB204	精神保健福祉援助演習 (専門 I)	2	秋	藤井 達也	2	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
	296704	SWB314	社会福祉演習 III	4	秋	大塚 晃 (休講) 伊藤 富士江 高山 恵理子 横井 葉子	2	
	296705	SWB401	社会福祉演習 IV	2	春	岡 知史 高山 恵理子 横井 葉子	4	
	298017	SWB315	精神保健福祉援助演習 (専門 II)	2	春	藤井 達也	4	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
	296921	SWB205	精神保健福祉援助演習	2	春	藤井 達也	2	

学科科目C群・D群 (選択必修科目)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目 福祉政策運営管理系科目群 (C群)	299401	SPC201	社会福祉行財政論	2	春	大塚 晃	2		
	299330	SPC301	雇用政策論	2	休講	大塚 晃	4		
	299410	SPC302	医療政策論	2	春	藤井 賢一郎	3・4		
	299420	SPC303	地域保健論	2	秋	*松田 正己	3・4		
	290220	SPC304	福祉事業システム論	2	春	藤井 賢一郎	2~4		
	293610	SPC401	保健医療サービス論	2	秋	横井 葉子	2~4	「福祉政策運営管理特殊講義II (病院管理論)」との合併科目	
	292121	SPC305	福祉政策運営管理特殊講義II (自治体経営論)	2	秋	*加藤 ひとみ	3・4	「福祉政策運営管理特殊講義IV (自治体経営論)」との合併科目	
	292150	SPC306	福祉計画論	2	春	栃本 一三郎	2~4		
	福祉臨床系科目群 (D群)	299210	SOD201	福祉心理学	2	春	*五味 洋一	1~3	集中講義
		293623	SWD301	ソーシャルワーク論III	2	春	岡 知史	2	
		293624	SWD302	ソーシャルワーク論IV	2	春	伊藤 富士江	3・4	「福祉臨床特殊講義III (ソーシャルワーク実践モデル)」との合併科目
		293651	SWD303	コミュニティソーシャルワーク論	2	秋	岡 知史	2	
		290900	SWD304	精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西澤 利朗	2	
293822		SWD305	精神科リハビリテーション学	2	秋	藤井 達也	2		
298014		SWD401	精神保健福祉相談援助の基盤 (専門)	2	秋	藤井 達也	4	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可	
293661	SWD306	ケアマネジメント論	2	秋	高山 恵理子	3・4	「ケア・マネジメント論」との合併科目		
295303	SOD301	福祉臨床特殊講義I (事例理解のための心理検査法)	2	秋	*三浦 亜子	2	隔年開講		
295615	SOD302	福祉臨床特殊講義II (障害児心理学)	2	春	*一松 麻実子	2			

学科科目E群・F群・G群・H群

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考			
選択必修科目	社会福祉基礎 ・ E群	290106	SPE201	社会福祉概論	2	春	栃本 一三郎	1			
		290105	SPE401	社会福祉原論	2	秋	栃本 一三郎	2～4			
		290204	SPE301	社会福祉政策論	2	秋	栃本 一三郎	2～4	「社会政策論」との合併科目		
選択科目	社会福祉基礎 ・ E群			学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1・2			
		140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	春	田 淵 六 郎 *信 岡 良 亮	1～4			
		140008	HUS101	エコロジカル・コミュニケーション入門	2	秋	田 淵 六 郎 *信 岡 良 亮	1～4			
		299310	SWE301	当事者福祉論	2	秋	岡 知 史	3・4			
		291210	SPE202	社会福祉思想史	2	秋	栃本 一三郎	1	隔年開講		
		292205	SPE302	公的扶助論	2	春	栃本 一三郎	1			
		292210	SPE203	貧困論	2	春	*六波羅 詩 朗	1	集中講義		
		292004	SOE203	社会福祉調査法	2	春	*吉 原 千 賀	2			
		290131	SOE204	権利擁護と成年後見制度論	2	秋	*佐 藤 彰 一	2			
		297113	SOE205	西洋社会福祉発達史	2	春	栃本 一三郎	2～4	隔年開講		
		293813	SOE206	医学一般	2	春	*加 藤 眞 三	2			
		293810	SOE207	障害の理解と支援	2	春	大 塚 晃	1～4			
		選択必修科目	社会福祉分野科目群 (F群)	293205	SOF201	高齢者福祉論	2	秋	藤 井 賢一郎	2	
				293108	SOF202	児童福祉論	2	春	大 塚 晃	1	
				293312	SOF203	障害者福祉論 I	2	春	大 塚 晃	1	「障害者福祉論A」との合併科目
				298011	SOF204	精神保健福祉論	2	秋	藤 井 達 也	1	
				293208	SOF205	社会老年学	2	春	*会 田 薫 子	1・2	
298012	SOF206			精神障害者福祉論	2	春	藤 井 達 也	2	09～11年次生対象科目 「精神障害者の生活支援システム」との合併科目		
298013	SOF207			精神障害者の生活支援システム	2	春	藤 井 達 也	1	12年次生以降対象科目 「精神障害者福祉論」との合併科目		
293110	SOF208			家族福祉論	2	春	澁 谷 昌 史	1			
293803	SOF209			母子保健論	2	秋	武 井 弥 生	1			
293322	SOF301			障害者福祉論 II	2	休講	大 塚 晃	1			
293615	SOF302			医療福祉論	2	秋	高 山 恵 理子	1～4			
293820	SOF210			精神保健学	2	秋	*市 川 光 洋	2			
298801	SOF211			介護概論	2	春	*柴 田 範 子	2			
295630	SWF301			福祉臨床特殊講義IV (スクール・ソーシャルワーク)	2	秋	横 井 葉 子	3・4			
298802	SOF212			介護技術	2	秋	*小 平 め ぐ み	2			
298800	SOF213			こころからだのしくみ	2	秋	*加 藤 美 智子	1～4			
299501	SOF303			福祉科教育法 I	2	春	*田 村 真 広	2・3			
299502	SOF304	福祉科教育法 II	2	秋	*田 村 真 広	2・3					
294412	SOF305	司法福祉論	2	秋	伊 藤 富 士江	3・4					
299550	SOF306	法律学	2	秋	未 定						
科目群 (G群)	社会福祉アドバンス	291107	SOG401	社会福祉倫理学	2	休講	コーディネータ 栃本 一三郎	1～4	隔年開講、輪講		
		290211	SPG401	社会保障論 II	2	未定	藤 井 賢一郎 栃本 一三郎	3・4	輪講		
		292111	SPG402	福祉政策運営管理特殊講義 I (医療経営論)	2	秋	藤 井 賢一郎	2～4	「福祉政策運営管理特殊講義 I (福祉計画論)」との合併科目		

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	社会福祉アドバンス科目群（G群）	290604	SWG405	社会福祉実習ⅡA	0	春	大塚 晃（休講） 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子 栃 本 一三郎 横 井 葉 子	3・4	留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。
		290660	SWG406	精神保健福祉援助実習ⅡA	0	春	藤 井 達 也	3・4	11年次生以前の学生で留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。
		290605	SWG405	社会福祉実習ⅡB	6	秋	大塚 晃（休講） 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子 栃 本 一三郎 横 井 葉 子	3・4	留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。
		290661	SWG406	精神保健福祉援助実習ⅡB	6	秋	藤 井 達 也	3・4	11年次生以前の学生で留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。
		選択必修科目	299510	SOG402	社会福祉実践・理論総合演習A	2	春	大塚 晃（休講） 栃 本 一三郎 岡 知 史 高 山 惠理子 藤 井 達 也 伊 藤 富士江 藤 井 賢一郎	4
299510	SOG402		社会福祉実践・理論総合演習A	2	秋	大塚 晃（休講） 栃 本 一三郎 岡 知 史 高 山 惠理子 藤 井 達 也 伊 藤 富士江 藤 井 賢一郎	4		
299520	SOG405		社会福祉実践・理論総合演習B	2	春	大塚 晃（休講） 栃 本 一三郎 岡 知 史 高 山 惠理子 藤 井 達 也 伊 藤 富士江 藤 井 賢一郎	4	Aと合同 春学期、秋学期の両方履修すること	
299520	SOG405		社会福祉実践・理論総合演習B	2	秋	大塚 晃（休講） 栃 本 一三郎 岡 知 史 高 山 惠理子 藤 井 達 也 伊 藤 富士江 藤 井 賢一郎	4		
299530	SOG406		論文指導	2	秋	社会福祉学科教員	4		
299540	SOG407		レポート指導	2	秋	社会福祉学科教員	4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他学部・学科講義科目群（H群）	154611	PSL236	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野 美佐子	3・4 (他) 心理学科 [150名]
		154621	PSL336	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野 美佐子	3・4 (他) 心理学科, 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること [150名]
		155502	PSL201	深層心理学Ⅰ (深層心理学史)	2	休講	横山 恭子	3・4 (他) 心理学科, 隔年開講
		155601	PSL301	深層心理学Ⅱ	2	休講	横山 恭子	3・4 (他) 心理学科, 隔年開講
		157711	PSL211	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	毛利 伊吹	3・4 (他) 心理学科 [110名]
	157712	PSL311	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	毛利 伊吹	3・4 (他) 心理学科, 原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること [110名]	
	154131	PSL231	生理心理学Ⅰ	2	休講	岡田 隆	3・4 (他) 心理学科	
	154132	PSL331	生理心理学Ⅱ	2	休講	岡田 隆	3・4 (他) 心理学科	
	153601	PSL207	精神医学Ⅰ	2	休講	藤山 直樹	2・3 (他) 心理学科, 隔年開講	
	153602	PSL307	精神医学Ⅱ	2	休講	藤山 直樹	2・3 (他) 心理学科, 隔年開講	
	157401	PSL272	児童精神医学Ⅰ	2	春	*笠原 麻里	3・4 (他) 心理学科, 隔年開講	
	157402	PSL273	児童精神医学Ⅱ	2	秋	*笠原 麻里	3・4 (他) 心理学科, 隔年開講	
	282103	SOC208	都市社会学	2	春	園部 雅久	3・4 (他) 社会学科 [100名]	
	282710	SOC210	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡辺 深	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講	
	282720	SOC316	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡辺 深	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講	
	284751	SOC205	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六郎	3・4 (他) 社会学科	
	284752	SOC309	家族社会学Ⅱ	2	休講	田 渕 六郎	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講	
	283420	SOC207	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘久	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講	
	283430	SOC311	社会階層論Ⅱ	2	休講	竹ノ下 弘久	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講	
	332800	SCL310	労働法	4	秋	富永 晃一	3・4 (他) 法学部	
330007	CVL211	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	奥 富 晃	3・4 (他) 法学部		
330008	CVL212	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	辻 伸 行	3・4 (他) 法学部		
332133	CVL213	物権法	2	春	伊藤 栄 寿	3・4 (他) 法学部		
336020	SCL321	社会保障法	2	春	永野 仁美	3・4 (他) 法学部		
408701	ECN206	公共経済学Ⅰ	2	休講	近藤 広 紀	3・4 (他) 経済学科		
408711	ECN207	公共経済学Ⅱ	2	休講	近藤 広 紀	3・4 (他) 経済学科		
408311	ECN213	労働経済学Ⅰ	2	休講	出島 敬 久	3・4 (他) 経済学科		
408321	ECN214	労働経済学Ⅱ	2	秋	出島 敬 久	3・4 (他) 経済学科		
438504	MRK242	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉谷 陽 子	3・4 (他) 経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先		
その他			他学部他学科科目 (外国語を除く)・課程科目 (実習を除く)・全学共通科目 (必修を除く)		各開講科目担当表を参照			【11年次生以降】 他学部他学科科目・課程科目は10単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可 【09～10年次生】 他学部他学科科目・課程科目は16単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

08年次生

学科科目A群・B群（必修科目 *B群に選択必修科目含む）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 総合人間科学部学科教員	1	輪講
選択必修科目	296921	SWB205	精神保健福祉援助演習	2	春	藤井達也	2	
	290650	SWB306	精神保健福祉援助実習ⅠA	0	春	藤井達也	3	
	290651	SWB306	精神保健福祉援助実習ⅠB	6	秋	藤井達也	3	
必修科目	291997	SOB301	演習Ⅰ	2	春	大塚 晃 (休講) 栃本 一三郎 岡 知 史 高山 恵理子 藤井 達也 伊藤 富士江 藤井 賢一郎	3	

学科科目C群・D群（選択必修科目）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	290203	SPE301	社会政策論	2	秋	栃本 一三郎	2~4	
	299420	SPC303	地域保健論	2	秋	*松田 正己	3・4	
	292110	SPG402	福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ (福祉計画論)	2	秋	藤井 賢一郎	2~4	
	292120	SPC401	福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ (病院管理論)	2	秋	横井 葉子	2~4	
	292140	SPC305	福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ (自治体経営論)	2	秋	*加藤 ひとみ	3・4	
選択必修科目	299210	SOD201	福祉心理学	2	春	*五味 洋一	1~3	集中講義
	290872	SPA301	社会福祉援助技術各論ⅡB (福祉開発論)	2	秋	栃本 一三郎	1・2	
	290900	SWD304	精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西澤 利朗	2	
	293660	SWD306	ケア・マネジメント論	2	秋	高山 恵理子	3・4	
	295615	SOD302	福祉臨床特殊講義Ⅱ (障害児心理学)	2	春	*一松 麻実子	2	
	295620	SWD302	福祉臨床特殊講義Ⅲ (ソーシャルワーク実践モデル)	2	春	伊藤 富士江	3・4	

学科科目E群・F群・G群・H群（選択科目）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目			学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1・2	
	299310	SWE301	当事者福祉論	2	秋	岡 知 史	3・4	
	291210	SPE202	社会福祉思想史	2	秋	栃 本 一三郎	1	隔年開講
社会福祉基礎科目群（E群）	293810	SOE207	障害の理解と支援	2	春	大 塚 晃	1～4	
	293803	SOF209	母子保健論	2	秋	武 井 弥 生	1	
	293310	SOF203	障害者福祉論A	2	春	大 塚 晃	1	
	298801	SOF211	介護概論	2	春	*柴 田 範 子	2	
	298802	SOF212	介護技術	2	秋	*小 平 めぐみ	2	
	298800	SOF213	こころとからだのしくみ	2	秋	*加 藤 美智子	1～4	
	299501	SOF303	福祉科教育法 I	2	春	*田 村 真 広	2・3	
	299502	SOF304	福祉科教育法 II	2	秋	*田 村 真 広	2・3	
社会福祉分野科目群（F群）	299550	SOF306	法律学	2	秋	未 定		
	291107	SOG401	社会福祉倫理学	2	休講	コーディネータ 栃 本 一三郎	1～4	隔年開講，輪講
	291998	SOB301	演習 II	2	秋	大塚 晃 (休講) 栃 本 一三郎 岡 知 史 高 山 恵理子 伊 藤 富士江 藤 井 達 也 藤 井 賢一郎	3	
	290604	SWG405	社会福祉実習 II A	0	春	大塚 晃 (休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 恵理子 栃 本 一三郎 横 井 葉 子	3・4	留学等，特別な事情のある場合は学科長に相談すること。
	290660	SWG406	精神保健福祉援助実習 II A	0	春	藤 井 達 也	3・4	11年次生以前の学生
	290605	SWG405	社会福祉実習 II B	6	秋	大塚 晃 (休講) 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 恵理子 栃 本 一三郎 横 井 葉 子	3・4	留学等，特別な事情のある場合は学科長に相談すること。
	290661	SWG406	精神保健福祉援助実習 II B	6	秋	藤 井 達 也	3・4	11年次生以前の学生
	299530	SOG406	論文指導	2	秋	各 教 員	4	

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	他学部・ 学科講義科目群 (H群)	154611	PSL236	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野 美佐子	3・4	(他) 心理学科 [150名]
		154621	PSL336	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野 美佐子	3・4	(他) 心理学科, 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること [150名]
		155502	PSL201	深層心理学Ⅰ (深層心理学史)	2	春	横山 恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講 [200名]
		155601	PSL301	深層心理学Ⅱ	2	秋	横山 恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講 [200名]
		157711	PSL211	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	毛利 伊吹	3・4	(他) 心理学科 [110名]
		157712	PSL311	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	毛利 伊吹	3・4	(他) 心理学科, 原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること [110名]
		154131	PSL231	生理心理学Ⅰ	2	休講	岡田 隆	3・4	(他) 心理学科
		154132	PSL331	生理心理学Ⅱ	2	休講	岡田 隆	3・4	(他) 心理学科
		153601	PSL207	精神医学Ⅰ	2	休講	藤山 直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講
		153602	PSL307	精神医学Ⅱ	2	休講	藤山 直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講, 精神医学Ⅰの単位取得者に限る
		157401	PSL272	児童精神医学Ⅰ	2	春	*笠原 麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		157402	PSL273	児童精神医学Ⅱ	2	秋	*笠原 麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		282103	SOC208	都市社会学	2	春	園部 雅久	3・4	(他) 社会学科 [100名]
		282710	SOC210	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡辺 深	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講
		282720	SOC316	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡辺 深	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講
		284751	SOC205	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六郎	3・4	(他) 社会学科
		284752	SOC309	家族社会学Ⅱ	2	休講	田 渕 六郎	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講
	283420	SOC207	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘久	3・4	(他) 社会学科	
	283430	SOC311	社会階層論Ⅱ	2	休講	竹ノ下 弘久	3・4	(他) 社会学科	
	332800	SCL310	労働法	4	秋	富永 晃一	3・4	(他) 法学部	
	330007	CVL211	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	奥 富 晃	3・4	(他) 法学部	
	330008	CVL212	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	辻 伸行	3・4	(他) 法学部	
	332133	CVL213	物権法	2	春	伊藤 栄寿	3・4	(他) 法学部	
	336020	SCL321	社会保障法	4	春	永野 仁美	3・4	(他) 法学部	
	408701	ECN206	公共経済学Ⅰ	2	休講	近藤 広紀	3・4	(他) 経済学科	
	408711	ECN207	公共経済学Ⅱ	2	休講	近藤 広紀	3・4	(他) 経済学科	
	408311	ECN213	労働経済学Ⅰ	2	春	出島 敬久	3・4	(他) 経済学科	
	408321	ECN214	労働経済学Ⅱ	2	休講	出島 敬久	3・4	(他) 経済学科	
	438504	MRK242	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉谷 陽子	3・4	(他) 経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先	
	その他			他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修を除く)		各開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目は16単位まで, 全学共通科目は12単位まで 選択科目に算入可

看護学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位
							外国語科目
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選	択			16単位
学 科 科 目	98単位		学部共通科目	6単位		(必修2単位， 選択必修4単位)	
			学科専門科目	92単位		(必修88単位， 選択4単位)	
合 計	128単位						

2. 標準配当表

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	看護英語 (1年次)	4	看護英語 (2年次)	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2						
	選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること							4
学科科目 (98単位)	必修 (88単位)	看護学概論	2	薬理学	2	カウンセリング論	1	アドバンス成人看護学実習	2
		看護理論	2	看護管理(医療安全含む)	2	成人・老年ヘルスケア	3	(統合実習含む)	
学科専門科目 (92単位)	必修 (88単位)	形態機能学Ⅰ	2	臨床栄養学	2	小児ヘルスケア	2	アドバンス老年看護学実習	2
		形態機能学Ⅱ	2	ケアリング論	2	ウィメンズヘルスケア	2	(統合実習含む)	
		保健統計学	2	家族発達看護学	2	メンタルヘルスケア	2	リーダーシップ・マネジメント論	1
		生化学	2	生涯発達看護学	2	看護倫理学	2	看護リーダーシップ	2
				ケア技術Ⅰ	1	地域生活支援/在宅看護	3	卒業研究	2
				ケア技術Ⅱ	1	成人ヘルス看護学実習	4		
				クリティカル・シンキングⅠ	1	老年ヘルス看護学実習	2		
				クリティカル・シンキングⅡA	1	小児ヘルス看護学実習	2		
				クリティカル・シンキングⅡB	1	ウィメンズヘルス看護学実習	2		
				スキルズ・ラボ演習Ⅰ	1	メンタルヘルス看護学実習	2		
				スキルズ・ラボ演習Ⅱ	1	在宅看護実習	2		
				基礎看護学実習Ⅰ	1	クリティカル・シンキングⅢ	2		
				基礎看護学実習Ⅱ	2	国際看護学概論	2		
				地域看護学概論	2				
				地域看護学実習Ⅰ (保育園, 作業所)	2				
				疾病・治療学とケアⅠA (社会保障制度含む)	2				
				疾病・治療学とケアⅠB	2				
				疾病・治療学とケアⅡA	2				
		疾病・治療学とケアⅡB	2						
選択 (4単位)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種選択科目から4単位以上を選択する。 ・①課程科目(実習を除く), ②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。 								

3. 履修上の注意

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目4単位（1～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し、履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.308）を参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め、卒業単位に算入する。
- (3) 選択コースで養護教諭コースを希望する学生は、教育学科開講の「教育原理Ⅰ」および「学校教育社会学」を履修しておくこと。

② 学科科目について

- (1) 学科科目のうち、1年次対象の科目は四谷キャンパスで、2～4年次対象の科目は基本的に目白聖母キャンパスで開講される（4年次対象の一部科目は四谷キャンパス開講。該当科目は開講科目担当表参照のこと）。必修科目は必ず該当年次に履修すること。
- (2) 開講科目担当表にある科目のうち自由科目については、修得しても卒業に必要な単位として算入することはできないので注意すること。
- (3) 選択科目は本学科開講の各種選択科目から4単位以上履修すること。なお、選択科目は①課程科目（実習除く）、②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。

③ 選択コースについて

- (1) 選択コースは、国際看護学コース、養護教諭コース、保健師コース、看護統合コースの4コース。各選択コースには、実習受入施設等の関係で人数制限がある。各コースの概要及び人数は以下のとおり。コースの詳細については、別途、学科ガイダンスで説明する。

<コース別人数>

選択コース	概要	人数
国際看護学コース	途上国における保健医療を学び、途上国における看護のあり方を探究するコース	10名程度
養護教諭コース	学校教育の現場における看護のあり方を探究し、養護教諭1種免許状の取得を目指すコース	制限なし
保健師コース	地域における看護・保健・医療・福祉のあり方を探究し、保健師の国家試験受験資格の取得を目指すコース	20名
看護統合コース	看護のより実践的・応用的なアプローチを学ぶ、あるいは、看護学と他の学問領域を統合した応用的・複合的知見を得ることを目指すコース	15名程度

- (2) 選択コースの保健師コースは3年次の春学期中旬に決定し、それ以外のコースは3年次秋学期の下旬頃に決定する。コースの決定プロセスについては、別途、学科ガイダンスで説明する。
- (3) 4年次の選択科目については、選択コースに応じた科目を履修すること。なお、自分の選択コース以外の科目を修得した場合も卒業に必要な単位として算入することができる。

- (4) 各コース別選択科目の他に、以下のとおりコース毎に1～4年次のうちに履修しておくべき資格要件科目、履修を推奨する科目の指定がある。履修計画を立てる際に注意すること。
 教職課程科目については、時間割編成状況によって推奨学年が変わることがあるため、以下には掲載していない。履修が必要な科目に関し、2, 3年次生は3月下旬の在校生ガイダンスの中で説明するので必ず出席すること（4年生向けは開催なし）。

<保健師・養護教諭コースの資格要件科目>

コース	年次	資格要件科目（*は履修推奨科目）
保健師	1年次	全学共通科目：*憲法 *情報リテラシー } p.375④全学共通科目について(2) 参照
	2年次	学科選択科目：*免疫・感染症学 疫学
	3年次	学科選択科目：地域ヘルス活動
	4年次	学科選択科目：地域看護学実習Ⅱ 地域保健活動論（産業保健含む） 学校保健 社会福祉政策論
養護教諭	1年次	全学共通科目：憲法 情報リテラシー（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと） 学部共通科目：教育原理Ⅰ 教職課程科目：履修要覧（課程編）を参照し、ガイダンスに参加すること
	2年次	学部共通科目：学校教育社会学 学科選択科目：免疫・感染症学 疫学 教職課程科目：在校生ガイダンスに参加すること
	3年次	教職課程科目：在校生ガイダンスに参加すること
	4年次	学科選択科目：養護概論 学校保健 小児・学校救急看護演習 教職課程科目：1～3年次に未修得の科目

<国際看護学・看護統合コース履修推奨科目>

コース	年次	履修推奨科目
国際看護学	1年次	全学共通科目：フランス語 学科選択科目：生と死/痛みのかアリング・コロキウム アフリカ文化理解と国際医療活動
	2年次	学科選択科目：免疫・感染症学 疫学
	3年次	学科選択科目：日常フランス語Ⅰ
	4年次	学科選択科目：国際感染症学 国際保健看護学 国際協力方法論 国際看護学実習（アフリカ・アジア）
看護統合	4年次	学科選択科目：医療と法 社会福祉政策論 小児・学校救急看護学演習 看護統合国際交流演習

④ 全学共通科目について

- (1) 選択コースで養護教諭コースを希望する学生は、全学共通科目／選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと）を1年次に履修しておくこと。
- (2) 選択コースで保健師コースを希望する学生で、かつ養護教諭2種免許状の取得を希望する場合は、全学共通科目／選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと）を1年次に履修しておくこと。

⑤ 外国語科目について

- (1) 全学共通科目としての外国語は、学科指定の英語（「看護英語(1年次)」および「看護英語(2年次)」）8単位を1～2年次に履修すること。
- (2) 選択コースで国際看護学コースを希望する学生は、外国語科目の「フランス語」を1年次に履修しておくことを推奨する。外国語科目の履修については、履修要覧p.154～を参照のこと。

⑥ 実習について

実習の履修にあたっては、学科内で別途履修要件を定める。
 実習の履修要件については、各年度の初めに開催される学科ガイダンスで説明する。

⑦ 卒業研究について

卒業研究については、学科ガイダンスで説明する。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 教職課程履修申込者については、課程履修申込をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。手続き方法など詳細についてはLoyolaの課程センター掲示板で確認すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48	192

⑨ 他学部・他学科及び全学共通科目の履修の促進について

本学は、p.68「全学共通科目の履修について」にあるように、総合大学として学際的な教育・研究を行っている。また、総合人間科学部では3つの知の形成を謳っている。したがって、看護の専門人材として幅広い知を獲得し、将来有為な人材となるよう、卒業までに看護学科開講科目以外の単位も積極的に修得するよう奨励する。

⑩ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
NRS	Nursing	看護

4. 資格について

① 取得可能資格について

(1) 所定の科目を修得し、本学科を卒業することにより取得できる資格は以下のとおり。

資格名	資格要件
看護師	本学科の卒業要件を満たせば、看護師国家試験の受験資格が取得可能。
保健師	本学科の卒業要件を満たし、所定の科目（※）を修得すれば、保健師国家試験の受験資格が取得可能。 選択コースは保健師コースを選択すること。
養護教諭1種	本学科の卒業要件を満たし、所定の科目（※）を修得すれば、養護教諭1種免許状が取得可能。 選択コースは養護教諭コースを選択すること。
養護教諭2種	本学科の卒業要件を満たし、保健師免許を取得した者で、所定の科目（※）を修得しておけば、養護教諭2種免許状が取得可能。(p.375：④- (2) 参照のこと) 選択コースは保健師コースを選択すること。

※所定の科目はp. 374<保健師・養護教諭コースの資格要件科目>参照のこと

- (2) 各資格の取得にあたっては、それぞれ指定された科目を履修する必要がある。指定科目等の詳細については、各年度の初めに開催される学科ガイダンスで説明する。
- (3) 養護教諭1種免許の履修方法については、履修要覧（課程編）を参照すること。
- (4) 養護教諭2種免許状の申請は卒業後に各自で行うこととなる。(問い合わせ先：東京都教育委員会)

5. 開講科目担当表

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
学部共通科目	必修科目	140001	HUS100	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講	★
	選択必修科目			総合人間科学部共通科目			自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p.308) 参照。	1~4		★

看護基礎科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
人間と社会／環境	必修科目	270001	NRS100	看護学概論	2	春	塚本 尚子	1	[100名]	★
		270002	NRS101	看護理論：人と環境の相互作用	2	秋	草柳 浩子 石川 ふみよ 石川 りみ子 西山 悦子 島田 真理恵 塚本 尚子 小高 恵実	1	輪講	★
		270003	NRS110	形態機能学Ⅰ	2	春	*川瀬 弘一	1	[100名]	★
		270004	NRS111	形態機能学Ⅱ	2	秋	*川瀬 弘一	1	[100名]	★
		270005	NRS112	保健統計学	2	秋	*竹内 文乃	1	[90名]	★
	選択科目	270101	NRS150	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	秋	武井 弥生 未定	1	[100名]，輪講 注1	★
		270102	NRS151	生と死/痛みのケアリング・コロキウム	2	秋	石川 ふみよ 草柳 浩子 小高 恵実 武井 弥生 未定	1	[100名] 輪講 注1	★
		270103	NRS152	発達心理学概論	2	春	未定	1	[100名]	★
	自由科目	270201	NRS160	化学基礎	2	春	藤田 正博	1	高等学校等において、「化学Ⅰ」、「化学Ⅱ」を履修していない学生は必ず履修すること	★
		270202	NRS161	生物基礎	2	春	近藤 次郎	1	高等学校等において、「生物Ⅰ」、「生物Ⅱ」を履修していない学生は必ず履修すること	★

(注1) p. 374 の<保健師・養護教諭コースの資格要件科目>および<国際看護学・看護統合コース履修推奨科目>を確認のこと。

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

看護専門科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
人間の発達と健康	必修科目	270006	NRS120	生化学	2	秋	藤原 誠 神澤 信行	1	輪講	★
		270007	NRS200	薬理学	2	春	*松本 直樹	2		
		270008	NRS201	看護管理（医療安全含む）	2	春	*照沼 則子	2		
		270009	NRS202	臨床栄養学	2	秋	*朝倉 比都美	2		
		270010	NRS203	ケアリング論	2	秋	塚本 尚子 未定	2	輪講	
		270011	NRS204	家族発達看護学	2	春	島田 真理恵 石川 ふみよ 石川 りみ子 草柳 浩子	2	輪講	
		270012	NRS205	生涯発達看護学	2	秋	草柳 浩子 石川 ふみよ 石川 りみ子 島田 真理恵 小高 恵実	2	輪講	
		270013	NRS210	ケア技術Ⅰ：ヘルスケアとコミュニケーション	1	春	塚本 尚子 船木 由香子 金久保 愛子 未定	2	同時担当 春学期前半	
		270014	NRS211	ケア技術Ⅱ：生活の援助技術	1	春	船木 由香子 塚本 尚子 金久保 愛子 未定	2	同時担当 春学期後半	
		270015	NRS212	クリティカル・シンキングⅠ：ヘルスアセスメント	1	春	塚本 尚子 武井 弥生	2	輪講 春学期前半	
		270016	NRS213	クリティカル・シンキングⅡA：問題解決技法	1	秋	塚本 尚子 未定	2	輪講 秋学期前半	
		270017	NRS215	スキルズ・ラボ演習Ⅰ：生活の援助	1	春	塚本 尚子 船木 由香子 金久保 愛子 未定	2	同時担当 春学期後半	
		270018	NRS216	スキルズ・ラボ演習Ⅱ：診療の援助	1	秋	金久保 愛子 塚本 尚子 船木 由香子	2	同時担当 秋学期前半	
		270019	NRS220	基礎看護学実習Ⅰ	1	春	塚本 尚子 船木 由香子 金久保 愛子	2	同時担当	
		270020	NRS221	基礎看護学実習Ⅱ	2	秋	塚本 尚子 船木 由香子 金久保 愛子	2	同時担当	
		270021	NRS230	地域看護学概論	2	秋	西山 悦子	2		
		270022	NRS231	地域看護学実習Ⅰ（保育園・作業所）	2	秋	小高 恵実 草柳 浩子 村山 志保子 富崎 悦子	2	同時担当	
		選択科目	270104	NRS250	免疫・感染症学	2	春	石川 ふみよ 未定	2	輪講 (注1)
270105	NRS251		医学専門用語・原書講読	2	秋	未定	2			
270106	NRS252		疫学	2	秋	武井 弥生	2	(注1)		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目	
人間の健康障害と看護	必修科目	270023	NRS240	疾病・治療学とケアⅠA (社会保障制度含む)	2	春	石川りみ子 西山悦子 *今野雄介	2	輪講	
		270024	NRS241	疾病・治療学とケアⅠB	2	秋	石川りみ子 *今野雄介	2	輪講	
		270025	NRS242	疾病・治療学とケアⅡA	2	春	渡邊知映 *川瀬弘一	2	輪講	
		270026	NRS243	疾病・治療学とケアⅡB	2	秋	石川ふみよ 島田真理恵 *武井弥生 川瀬弘一	2	輪講	
		270027	NRS214	クリティカル・シンキング ⅡB：看護過程演習	1	秋	塚本尚子 船木由香 金久保愛子 未定	2	同時担当 秋学期後半	
		270028	NRS320	カウンセリング論	1	春	*川上華代	3	春学期前半	
		270029	NRS300	成人・老年ヘルスケア	3	春	石川ふみよ 石川りみ子 渡邊知映	3	輪講	
		270030	NRS302	小児ヘルスケア	2	春	草柳浩子 村山志保 富崎悦子	3	輪講	
		270031	NRS303	ウィメンズヘルスケア	2	春	島田真理恵 土江田奈留美 中山香映	3	輪講	
		270032	NRS304	メンタルヘルスケア	2	春	小高恵実	3		
		270033	NRS321	看護倫理学	2	春	渡邊知映 *佐々木裕子	3	輪講	
		270034	NRS305	地域生活支援／在宅看護	3	春	西山悦子 松浦志野 吉野純子 渡邊知映	3	輪講	
		270035	NRS310	成人ヘルス看護学実習	4	秋	石川ふみよ 渡邊知映	3	同時担当	
		270036	NRS311	老年ヘルス看護学実習	2	秋	石川りみ子 國江慶子	3	同時担当	
		270037	NRS312	小児ヘルス看護学実習	2	秋	草柳浩子 村山志保 富崎悦子	3	同時担当	
		270038	NRS313	ウィメンズヘルス看護学実習	2	秋	島田真理恵 土江田奈留美 中山香映	3	同時担当	
		270039	NRS314	メンタルヘルス看護学実習	2	秋	小高恵実	3		
		270040	NRS315	在宅看護実習	2	秋	西山悦子 松浦志野 吉野純子	3	同時担当	

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
人間の健康障害と看護	必修科目	270043	NRS410	アドバンス成人看護学実習 (統合実習含む)	2	春	石川 渡邊 知映 ふみよ	4	同時担当	
		270044	NRS411	アドバンス老年看護学実習 (統合実習含む)	2	春	石川 國江 慶子 りみ子	4	同時担当	
	選択科目	270107	NRS350	スキルズ・ラボ演習Ⅲ	1	春	石川 渡邊 知映 船木 由香子 金久保 愛子 國江 慶子 松浦 志野 村山 志保 富吉 悦子 吉野 純子	3	同時担当	
		270108	NRS351	人類・遺伝発生学	2	春	*井原 千琴	3		

(注1) p.374 の<保健師・養護教諭コースの資格要件科目>および<国際看護学・看護統合コース履修推奨科目>を確認のこと。

看護総合科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
場に応じた看護	必修科目	270041	NRS322	クリティカル・シンキングⅢ：研究方法	2	春	島田 真理恵 石川 りみ子 小高 恵実	3	輪講	
		270042	NRS323	国際看護学概論	2	春	武井 弥生 吉野 純子	3		
		270045	NRS400	リーダーシップ・マネジメント論	1	秋	西山 悦子 *秋 山正子 *照 沼則子	4	輪講	★
		270046	NRS401	看護リーダーシップ	2	秋	石川 ふみよ 藤井 賢一郎 栃本 一三郎	4	輪講	★
		270047	NRS420	卒業研究	2	秋	看護学科担当教員	4	同時担当	
	選択科目	270109	NRS352	地域ヘルス活動	1	秋	松浦 志野 武井 弥生 吉野 純子	3	[28名]保健師コース 選択者優先 同時担当、(注1)	
		270122	NRS354	日常フランス語1	1	春	*武田 志保子	3	(注1)	
		270123	NRS355	日常フランス語2	1	春	*武田 志保子	4		
		270116	NRS454	国際感染症学	2	春	武井 弥生	4	(注1)	
		270117	NRS455	国際保健看護学	2	秋	未定	4	(注1)	
		270118	NRS456	国際協力方法論	2	秋	未定	4	(注1)	
		270120	NRS457	国際看護学実習 (アフリカ・アジア)	2	休講	武井 弥生 未定	4	同時担当、 (注1) (注2)	
		270121	NRS353	養護概論	2	春	西山 悦子 *鎌 塚優子	3	輪講、(注1)	
		270115	NRS451	学校保健	2	春	西山 悦子	4	(注1)	
		270111	NRS453	小児・学校救急看護演習	1	春	西山 悦子 *西 草柳浩志 未定	4	輪講 春学期前半、 (注1)	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
場に応じた看護	選択科目	270112	NRS452	地域看護学実習Ⅱ	4	春	西山悦子 松浦志野 吉野純子	4	同時担当、 (注1)(注2)	
		270114	NRS450	地域保健活動論 (産業保健含む)	2	春	未定 *伊藤美千代	4	輪講 春学期前半、 (注1)	
		290204	SPE301	社会福祉政策論	2	秋	栃本一三郎	4	(他)社会福祉学科 (注1)	★
		337102	LAW361	医療と法	2	秋	コーディネータ 奥田純一郎 矢島基美 辻伸行 佐藤結美	4	(他)法学部、 (注1)	★
		270119	NRS458	看護統合国際交流演習	2	休講	未定	4	(注1)(注2)	
その他	選択科目		他学部他学科科目・課程科目	各開講科目担当表を参照			学科選択科目として算入可能			

(注1) p.374の<保健師・養護教諭コースの資格要件科目>および<国際看護学・看護統合コース履修推奨科目>を確認のこと。

(注2) 人数制限有り。

4	法 学 部
---	-------

学部共通
法 律
國際關係法
地球環境法

法律学科・国際関係法学科・地球環境法学科共通

1. 履修計画について

- ①この履修モデル案は、履修科目の選択に際して参考とすべきおおよそのガイドラインを示すものである。
- ②卒業に要する科目のうち、3学科共通の必修科目〔法学入門、導入演習、憲法（基本的人権）、憲法（統治機構）、民法総則Ⅰ（自然人、物、法律行為）、民法総則Ⅱ（代理、法人、期間、時効）、必修演習〕は記載していない。また学科によって必修科目とされているもの（英語導入演習、債権法各論Ⅰ（契約）、債権法各論Ⅱ（事務管理、不当利得、不法行為）、刑法総論、国際法総論、行政法総論、環境法入門、環境法総論、環境法各論）については*記号を付けている。所属する学科に応じて、必修科目、選択必修科目、選択科目の別を確認されたい。なお、※印の科目は、【他学部他学科科目Ⅰ】（p.388参照）で、法学部学科科目C群（選択科目）として認められているものである。科目の性質上、【他学部他学科科目Ⅱ】および、全学共通科目で法学部学科科目C群（選択科目）として認められるものについては掲記していない。
- ③この履修モデル案では法学部の学生が興味を抱くような領域に応じて区分している。複数の興味を抱いている場合、それらを組み合わせて考えてみるとよい。
- ④履修計画は、基本的には、所定の履修年次にそって立てることが望ましいが、年度毎の開講科目、授業時間割によっては、必ずしも履修モデル案どおりに履修できるわけではないことに留意されたい。

○法曹に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	*刑法総論 *行政法総論 物権法 担保物権法 債権法総論 刑法各論 刑事学・刑事政策 環境訴訟法	行政救済法 親族法 相続法 会社法Ⅰ・Ⅱ 手形・小切手法 民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ 刑事訴訟法 商取引法 法医学 医療と法 倒産処理法 民事執行・保全法 憲法訴訟 新司法試験選択科目とされているもの（租税法 経済法 知的財産権法Ⅰ・Ⅱ 労働法 *環境法総論 *国際法総論 国際法各論 国際私法 国際取引法）のうちから少なくとも1～2科目

○行政に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
*ミクロ経済学Ⅰ	*刑法総論 *行政法総論 行政救済法 物権法 債権法総論 刑法各論 現代日本政治論 規制と法 政治学 ※国際経済学Ⅰ・Ⅱ ※マクロ経済学	現代行政学 社会保障法 労働法 地方自治法 租税法 規制と政治 法律学特殊講義Ⅰ（立法過程の実務と理論） ※マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ

○国際関係に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	*国際法総論 国際政治学 国際法各論 ※国際政治史Ⅰ・Ⅱ ※Introduction to International Relations（国際関係論入門）※国連研究Ⅰ・Ⅱ	国際紛争処理法 E U 法 国際関係法特殊講義Ⅰ（国際組織法） 国際関係法特殊講義Ⅱ（外交と国際法） 国際関係特殊講義（日中関係の歴史と展望） Human Security and Development International Law SeminarⅠ（Human Rights） International Law SeminarⅡ（Humanitarian Law）

○環境に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
*環境法入門 *環境法総論	*環境法各論 *行政法総論 *刑法総論 環境訴訟法 行政救済法 比較環境法 規制と法 環境社会学 ※開発経済学 ※南アジア社会経済論 ※東南アジア政治社会学	国際環境法 自治体環境法 自然保護法 ヨーロッパ環境法 アジア環境法 地球温暖化と法 環境刑法 企業環境法 廃棄物・リサイクル法 規制と政治 環境社会政策論 企業環境マネジメント論 環境問題特殊講義（企業活動と環境法コンプライアンス） 環境法特殊講義（環境訴訟の展開） 中国環境経済政策論

○経済活動に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
※ミクロ経済学 I	物権法 担保物権法 債権法総論 ※マクロ経済学 ※国際経済学1・2 ※アジアとグローバル企業 Negotiation Workshop Global Economy and Law Seminar	会社法 I・II 手形・小切手法 民事訴訟法 I・II 商取引法 保険法 海商法 租税法 経済法 知的財産権法 I・II 消費者法 国際取引法 国 際租税法 国際経済法 法律学特殊講義 II (信託 法) 法律学特殊講義IV(金融商品取引法) Business Law Seminar I・II International Business Transactions Contracts Corporations Torts Property

○法律の基礎理論に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
西洋政治史	比較法 Law and Society I・II Introduction to US Law (Constitution) Comparative Law Seminar	法哲学 英米法 ドイツ法 I・II フランス法 アジア法 西洋法制史 法律学特殊講義III (法思 想史) Japanese Law in Comparative Perspectives

○政治・国際政治に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
西洋政治史	政治学 国際政治学 Japanese Politics in Global Perspectives ※国際政治史1・2 ※外交政策1・2 ※Japanese Government and Politics (日本の 政治) ※特講 (国際機構) A ※国際協力論1・2 ※グローバル化と文化1・2 ※グローバル・ガバナンス論1・2	現代行政学 法哲学 規制と政治 比較憲法 国際関係特殊講義 (日中関係の歴史と展望) 法律学特殊講義III(法思想史) International Political Economy Human Security and Development

◆ 2016年度以降開講予定科目

- ・ Rethinking Intellectual Property Policies (3年次～)
- ・ International Institutions and World Order (3年次～)

2. 履修上の留意事項について

①最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。また、春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2011年次生以降】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

【2008～2010年次生】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48	192

【2007年次生】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
—	—	52	26	26	52	26	26	52	26	26	52	208

学期・年間別最高履修限度を超えて登録しなければならない場合は、事前に学科長に願い出ること。卒業に関わる場合等、特に理由がある場合は、審査のうえで、限度を超えた登録を認めることがある。

②下記の科目はそれぞれ同一科目である。重複履修しても卒業要件には1科目しか認められない。

変更前				変更後		
科目コード	開講年度	科目名		科目コード	開講年度	科目名
311403	～2007	環境法特殊講義Ⅰ	→	311300	2008～	環境法特殊講義
333510	～2009	ドイツ法(4単位)	→	333511	2010～	ドイツ法Ⅰ(2単位)
				333512	2010～	ドイツ法Ⅱ(2単位)
335810	～2012	知的財産権法(4単位)	→	335811	2013～	知的財産権法Ⅰ(4単位)
				335812	2013～	知的財産権法Ⅱ(4単位)
337500	～2013	行政学(4単位)	→	337501	2014～	現代行政学(2単位)
336504	～2013	地域共同体法(EU法)	→	336505	2014～	EU法
310200	～2013	環境と法	→	310201	2014～	環境法入門
341300	～2013	環境公法	→	341301	2014～	環境法総論
310700	～2013	環境汚染防止法	→	310701	2014～	環境法各論
341100	～2013	環境私法	→	341102	2014～	環境訴訟法
341500	～2013	生活環境法	→	341501	2014～	廃棄物・リサイクル法
345025	～2013	国際関係法特殊講義Ⅱ (国際組織法)	→	345014	2014～	国際関係法特殊講義Ⅰ (国際組織法)
345037	～2013	国際関係法特殊講義Ⅲ (外交と国際法)	→	345026	2014～	国際関係法特殊講義Ⅱ (外交と国際法)
344803	～2013	国際関係特殊講義Ⅰ (日中関係の歴史と展望)	→	344808	2014～	国際関係特殊講義 (日中関係の歴史と展望)
330160	～2014	憲法(統治機構)(4単位)	→	330161	2015～	憲法(統治機構)(2単位)
336001	～2014	社会保障法総論(2単位)	→	336020	2015～	社会保障法(4単位)
336002		社会保障法各論(2単位)				
347000	～2014	選択演習(6単位)	→	347001	2015～	選択演習Ⅰ(3単位)
				347002		選択演習Ⅱ(3単位)
347200	～2014	必修演習(6単位)	→	347003	2015～	必修演習Ⅲ(3単位)
				347004		必修演習Ⅳ(3単位)

③学科科目としての外国語についてはp.154の外国語のページを参照すること。

- ④履修中止については、履修中止申請のページを参照のこと。なお、必修科目の履修中止は認められないが、法学部では「必修演習Ⅲ・Ⅳ」に限り履修中止を認める。
- ⑤「導入演習」および「英語導入演習」は、所属クラスの指定されたAまたはBを履修すること。
- ⑥科目のナンバリング
開講科目担当表に記載された開講科目のナンバリングは分野等を示すものである。詳細は各開講元のページを参照して確認すること。

3. 学科科目C群の取り扱いについて

下記の他学部他学科科目Ⅰ・Ⅱおよび全学共通科目については、学科科目C群（選択科目）として取り扱う。

ただし、26単位（このうち、他学部他学科科目Ⅱについては、4単位、全学共通科目については、12単位）までしか認定されない。

【他学部他学科科目Ⅰ】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学科科目C群	260710	JRN411	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	田島泰彦	4 (他) 新聞学科 (注1)
		260711	JRN412	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	田島泰彦	4 (他) 新聞学科 (注1)
		401101	ECN101	ミクロ経済学Ⅰ (E1-3・4クラス, 他学部)	4	春	蓬田守弘 *市川哲郎	1 (他) 経済学科
		400302	ECN102	マクロ経済学(E2-1・2クラス)	4	春	濱野正樹	2 (他) 経済学科
		400302	ECN102	マクロ経済学(E2-3・4クラス)	4	春	*藤森裕美	2 (他) 経済学科
		BGS54000	GIC310	国際経済学1	2	春	下川雅嗣	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS54001	GIC311	国際経済学2	2	秋	下川雅嗣	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS52800	GIP311	国連研究1	2	春	植木安弘	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS52801	GIP312	国連研究2	2	秋	植木安弘	2~4 (他) 総合グローバル学科
		604002	GIP401	特講(国際機構)A	2	春	植木安弘	3・4 (他) 外国語学部 (注2)
		BGS53800	GIC306	グローバル化と文化1	2	春	*川崎賢一	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS53801	GIC307	グローバル化と文化2	2	秋	*川崎賢一	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS52300	GIP302	グローバル・ガバナンス論1	2	春	納家政嗣	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS52301	GIP303	グローバル・ガバナンス論2	2	秋	納家政嗣	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS53900	GIC308	国際協力論1	2	春	田中雅子	2~4 [150名] (他) 総合グローバル学科
		BGS53901	GIC309	国際協力論2	2	秋	田中雅子	2~4 [150名] (他) 総合グローバル学科
		BGS52400	GIP304	外交政策1	2	春	樋渡由美	2~4 [200名] (他) 総合グローバル学科
		BGS52401	GIP305	外交政策2	2	秋	樋渡由美	2~4 [200名] (他) 総合グローバル学科
		BGS52500	GIP306	国際政治史1	2	春	宮城大蔵	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS52501	GIP307	国際政治史2	2	秋	宮城大蔵	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高島亮	2~4 (他) 総合グローバル学科 (注3)
		BGS54800	GAA304	東南アジア政治社会論	2	春	川島緑	2~4 [70名] (他) 総合グローバル学科
		BGS55500	GAA313	南アジア社会経済論	2	秋	*日下部尚徳	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS55400	GAA312	南アジア史	2	春	*竹中千春	2~4 (他) 総合グローバル学科
		BGS55900	GAA317	アジアとグローバル企業	2	春	*平賀富一	2~4 (他) 総合グローバル学科
		POL321	POL321	Japanese Government And Politics(日本の政治)	4	休講	中野晃一	2~4 (他) 国際教養学科 (注2)
POL205	POL205	Introduction to International Relations (国際関係論入門)	4	春	安野正士	1~3 (他) 国際教養学科 (注2)		

(注1) 4年次生のみ履修可

(注2) 英語による授業

(注3) 2010~2013年度の「開発経済論1(2単位)」「開発経済論2(2単位)」を修得済の者は重複履修不可

【他学部他学科科目Ⅱ】

***外国語学部（注：英語学科を除く）専門科目の一部については、学科科目C群として取り扱うことができる。ただし、履修にあたっては下記の要件が必要となる。具体的な科目、履修の手続き等の詳細については、事前に法学部事務室に問い合わせること。**

- ①ドイツ語学科・フランス語学科・イスパニア語学科開講科目の受講を希望する場合は、言語教育センターが開講する当該言語科目の「上級」2単位以上を修得済みであること。ロシア語学科・ポルトガル語学科開講科目の受講を希望する場合は「中級」4単位以上を修得済みであること。
- ②事前に受講希望科目開講学科長の許可を受けた上で、所属する学科の学科長から外国語学部の当該学科長および受講希望科目担当教員に宛てた推薦状が必要となる。（推薦状には、当該科目名およびそれを受講するに足る意欲・能力に関する所見が明記される。）

***受講を希望する学生は、下記の期日までに法学部事務室まで申し出ること。**

【春学期科目の履修希望者：2015年3月30日（月）～4月3日（金）】

【秋学期科目の履修希望者：2015年9月7日（月）～9月11日（金）】

【全学共通科目】

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 科 目 C 群	099114	GCE205	地球環境と科学技術 I	2	春	コーディネータ 宮 武・神 澤	1・2	輪講, [180名]
		099115	GCE206	地球環境と科学技術 II	2	秋	コーディネータ 増 山・木川田	1・2	輪講, [180名]
		099186	GCE202	地球環境学 I	2	春	コーディネータ 筑 紫 圭 一	1・2	輪講, [180名]
		099187	GCE203	地球環境学 II	2	秋	コーディネータ 鈴 木 政 史	1・2	輪講, [180名]
		032702	GCI103	企業と社会	2	春	小 林 順 治	2・3	[150名]
		030601	GCI109	経済学	2	春	青 木 研	1・2	[250名] (注1)
		030601	GCI109	経済学	2	秋	青 木 研	1・2	[250名] (注1)
		099189	GCI112	社会学	2	秋	金 崎 一 郎	1・2	(注1)
		099714	GCE207	INTRODUCTION TO TRANS-DISCIPLINARY HUMAN DEVELOPMENT	2	春	コーディネータ 杉 村 美 紀	2・3	輪講 SAIMSプログラム科目
		099714	GCE207	INTRODUCTION TO TRANS-DISCIPLINARY HUMAN DEVELOPMENT	2	秋	コーディネータ 杉 村 美 紀	2・3	輪講 SAIMSプログラム科目
		099717	GCE209	ENVIRONMENTAL CHANGE AND HUMAN DEVELOPMENT (CITY, CONTINUITY AND CHANGE)	2	春	BOONTHARM Davisi	2・3	SAIMSプログラム科目
		099717	GCE209	ENVIRONMENTAL CHANGE AND HUMAN DEVELOPMENT (CITY, CONTINUITY AND CHANGE)	2	秋	BOONTHARM Davisi	2・3	SAIMSプログラム科目
		099712	GCE205	ENVIRONMENTAL SCIENCE	2	春	杉 浦 未希子	2・3	SAIMSプログラム科目
		099712	GCE205	ENVIRONMENTAL SCIENCE	2	秋	杉 浦 未希子	2・3	SAIMSプログラム科目

(注1) 2015年度からのC群組み入れ科目のため、2014年度以前に履修した場合は認められない。

4. 演習について

- ①在学期間（休学期間を除く）が2年以上の法学部生のみ履修を認める。他学部生は履修不可とする。
- ②3・4年次以上における演習履修希望者は、前年度の秋（11月）に行われる法学部主催の「演習説明会」に出席し、指示に従って、演習選考の手続きを行わなければならない。（「演習概要」並びに「演習説明会」開催日時は、秋学期初めにLoyolaに掲載される。）次年度の履修登録の際は、必ず演習選考の結果に従って行うこと。
- ③選択演習は3年次以降の選択科目であり、春学期開講「選択演習Ⅰ」、秋学期開講「選択演習Ⅱ」（各3単位）となる。卒業単位の履修上限はそれぞれ3単位とし、これを超えて履修しても卒業に必要な単位として認められない。「選択演習Ⅰ」「選択演習Ⅱ」は、同一年度内に同一教員が開講するものを、春学期・秋学期に履修登録し、「選択演習Ⅰ」を修得しなければ「選択演習Ⅱ」を履修することはできない。「選択演習Ⅰ」の単位を取得し、同一年度内に「選択演習Ⅱ」の単位を取得できなかった者は、次年度以降「選択演習Ⅱ」のみの履修はできないが、「選択演習Ⅰ・Ⅱ」を履修することはできる。但し、その場合、卒業単位の換算できるのは、前年度に修得した「選択演習Ⅰ」の3単位のみとなる。
- ④必修演習は4年次の必修科目であり、春学期開講「必修演習Ⅲ」、秋学期開講「必修演習Ⅳ」（各3単位）となる。卒業単位の履修上限はそれぞれ3単位とし、これを超えて履修しても卒業に必要な単位として認められない。「必修演習Ⅲ」「必修演習Ⅳ」は、同一年度内に同一教員が開講するものを、春学期・秋学期に履修登録し、「必修演習Ⅲ」を修得しなければ「必修演習Ⅳ」を履修することはできない。但し、特別の事情（休学・留学等）がある場合には、「必修演習継続履修願」の用紙を法学部事務室で受け取り、指導教員の署名を得て申請することにより、次年度以降の秋学期に「必修演習Ⅳ」を履修することができる。「必修演習Ⅲ」を履修しており、秋学期に休学・留学が決定した者は、必ず法学部事務室に申し出ること。また、「必修演習Ⅲ」の単位を取得し、同一年度内に「必修演習Ⅳ」の単位を取得できなかった者は、法学部事務室まで相談すること。
- ⑤早期卒業登録者および交換留学・一般留学の予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。早期卒業登録希望者は、p.393の「早期卒業制度について」を参照のこと。交換留学・一般留学の予定者で、演習選考において「必修演習Ⅲ・Ⅳ」の手続きを行った後に留学辞退または交換留学の選考に漏れた場合は、法学部事務室に連絡の上、「選択演習Ⅰ・Ⅱ」として履修登録を行い履修するものとする。

（注：3年次の「必修演習Ⅲ・Ⅳ」および4年次以上の「選択演習Ⅰ・Ⅱ」は、Loyolaでの履修登録ができないため、演習選考で承認された者は、4月・9月に「履修制限科目登録用紙」を学事センターで受けとり、指導教員の署名を得て、各学期の修正登録期間内に学事センターに提出すること。）

〈演習〉

ナンバリング	選択科目 (3年次生以上)		必修科目 (4年次生)		単位	開講期	担当者	
	科目コード	授業科目名	科目コード	授業科目名				
LAW430	347001	選択演習Ⅰ	347003	必修演習Ⅲ	3	春秋		
LAW440	347002	選択演習Ⅱ	347004	必修演習Ⅳ	3			
		選択演習Ⅰ（憲法）		必修演習Ⅲ（憲法）				矢島基美
		選択演習Ⅱ（憲法）		必修演習Ⅳ（憲法）				小島慎司
		選択演習Ⅰ（憲法）		必修演習Ⅲ（憲法）				桑原勇進
		選択演習Ⅱ（憲法）		必修演習Ⅳ（憲法）				辻伸行
		選択演習Ⅰ（行政法）		必修演習Ⅲ（行政法）				休講
		選択演習Ⅱ（行政法）		必修演習Ⅳ（行政法）				
		選択演習Ⅰ（民法）		必修演習Ⅲ（民法）				奥富晃
		選択演習Ⅱ（民法）		必修演習Ⅳ（民法）				佐藤岩昭
		選択演習Ⅰ（民法）		必修演習Ⅲ（民法）				伊藤栄寿
		選択演習Ⅱ（民法）		必修演習Ⅳ（民法）				小山泰史
		選択演習Ⅰ（民法）		必修演習Ⅲ（民法）				
		選択演習Ⅱ（民法）		必修演習Ⅳ（民法）				

ナンバリング	選択科目 (3年次生以上)		必修科目 (4年次生)		単位	開講期	担当者
	科目コード	授業科目名	科目コード	授業科目名			
		選択演習Ⅰ(民法)		必修演習Ⅲ(民法)			羽生香織
		選択演習Ⅱ(民法)		必修演習Ⅳ(民法)			
		選択演習Ⅰ(民事訴訟法)		必修演習Ⅲ(民事訴訟法)	休講		安西明子
		選択演習Ⅱ(民事訴訟法)		必修演習Ⅳ(民事訴訟法)			
		選択演習Ⅰ(商法)		必修演習Ⅲ(商法)			甘利公人
		選択演習Ⅱ(商法)		必修演習Ⅳ(商法)			
		選択演習Ⅰ(商法)		必修演習Ⅲ(商法)			伊藤雄司
		選択演習Ⅱ(商法)		必修演習Ⅳ(商法)			
		選択演習Ⅰ(商法)		必修演習Ⅲ(商法)			野田耕志
		選択演習Ⅱ(商法)		必修演習Ⅳ(商法)			
		選択演習Ⅰ(労働法)		必修演習Ⅲ(労働法)			富永晃一
		選択演習Ⅱ(労働法)		必修演習Ⅳ(労働法)			
		選択演習Ⅰ(社会保障法)		必修演習Ⅲ(社会保障法)			永野仁美
		選択演習Ⅱ(社会保障法)		必修演習Ⅳ(社会保障法)			
		選択演習Ⅰ(知的財産権法)		必修演習Ⅲ(知的財産権法)			駒田泰士
		選択演習Ⅱ(知的財産権法)		必修演習Ⅳ(知的財産権法)			
		選択演習Ⅰ(経済法)		必修演習Ⅲ(経済法)			楠茂樹
		選択演習Ⅱ(経済法)		必修演習Ⅳ(経済法)			
		選択演習Ⅰ(刑法)		必修演習Ⅲ(刑法)			伊藤渉
		選択演習Ⅱ(刑法)		必修演習Ⅳ(刑法)			
		選択演習Ⅰ(刑法)		必修演習Ⅲ(刑法)			照沼亮介
		選択演習Ⅱ(刑法)		必修演習Ⅳ(刑法)			
		選択演習Ⅰ(刑法)		必修演習Ⅲ(刑法)			佐藤結美
		選択演習Ⅱ(刑法)		必修演習Ⅳ(刑法)			
		選択演習Ⅰ(政治学)		必修演習Ⅲ(政治学)			加藤浩三
		選択演習Ⅱ(政治学)		必修演習Ⅳ(政治学)			
		選択演習Ⅰ(行政学)		必修演習Ⅲ(行政学)			三浦まり
		選択演習Ⅱ(行政学)		必修演習Ⅳ(行政学)			
		選択演習Ⅰ(国際政治学)		必修演習Ⅲ(国際政治学)	休講		岡部みどり
		選択演習Ⅱ(国際政治学)		必修演習Ⅳ(国際政治学)			
		選択演習Ⅰ(国際法)		必修演習Ⅲ(国際法)			江藤淳一
		選択演習Ⅱ(国際法)		必修演習Ⅳ(国際法)			
		選択演習Ⅰ(国際法)		必修演習Ⅲ(国際法)			堀口健夫
		選択演習Ⅱ(国際法)		必修演習Ⅳ(国際法)			
		選択演習Ⅰ(国際法)		必修演習Ⅲ(国際法)			兼原敦子
		選択演習Ⅱ(国際法)		必修演習Ⅳ(国際法)			
		選択演習Ⅰ(国際経済法)		必修演習Ⅲ(国際経済法)			川瀬剛志
		選択演習Ⅱ(国際経済法)		必修演習Ⅳ(国際経済法)			
		選択演習Ⅰ(外国法)		必修演習Ⅲ(外国法)			岩田太
		選択演習Ⅱ(外国法)		必修演習Ⅳ(外国法)			
		選択演習Ⅰ(西洋法制史)		必修演習Ⅲ(西洋法制史)	休講		松本尚子
		選択演習Ⅱ(西洋法制史)		必修演習Ⅳ(西洋法制史)			
		選択演習Ⅰ(法哲学)		必修演習Ⅲ(法哲学)			奥田純一郎
		選択演習Ⅱ(法哲学)		必修演習Ⅳ(法哲学)			
		選択演習Ⅰ(国際私法)		必修演習Ⅲ(国際私法)			出口耕自
		選択演習Ⅱ(国際私法)		必修演習Ⅳ(国際私法)			
		選択演習Ⅰ(国際取引法)		必修演習Ⅲ(国際取引法)			森下哲朗
		選択演習Ⅱ(国際取引法)		必修演習Ⅳ(国際取引法)			
		選択演習Ⅰ(環境法)		必修演習Ⅲ(環境法)			北村喜宣
		選択演習Ⅱ(環境法)		必修演習Ⅳ(環境法)			
		選択演習Ⅰ(環境法)		必修演習Ⅲ(環境法)	休講		
		選択演習Ⅱ(環境法)		必修演習Ⅳ(環境法)			
		選択演習Ⅰ(企業環境法)		必修演習Ⅲ(企業環境法)			筑紫圭一
		選択演習Ⅱ(企業環境法)		必修演習Ⅳ(企業環境法)			
		選択演習Ⅰ(行政環境法)		必修演習Ⅲ(行政環境法)	休講		越智敏裕
		選択演習Ⅱ(行政環境法)		必修演習Ⅳ(行政環境法)			
		選択演習Ⅰ(環境社会学)		必修演習Ⅲ(環境社会学)			大和田滝恵
		選択演習Ⅱ(環境社会学)		必修演習Ⅳ(環境社会学)			

5. 早期卒業制度について

- ①早期卒業とは、在学期間が3年以上あり、所定の手続を経て、3年次終了時または4年次春学期の終了時をもって卒業することをいう。(以下、それぞれ3年次3月卒業、または4年次9月卒業という。)
- ②早期卒業をするためには、次の要件をすべて満たしていなければならない。
- 1) 本人が早期卒業を希望していること。
 - 2) 卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること。
 - 3) 修得済み総単位数に対する成績評価の総合平均点(以下「GPA」という)が3.5以上であること。
- ③早期卒業をするためには、次のような**早期卒業登録**が必要になる。
- 1) 早期卒業登録をするためには、2年次終了時において、次の要件を満たしていなければならない。
- a) 卒業に必要な所定の授業科目の修得単位数に算入することができる80単位以上(本学で修得した単位を62単位以上含む)を修得していること。
 - b) 修得済み総単位数に対するGPAが3.2以上であること。
- 2) 早期卒業登録の申請は、下記【手続】の期間内に「早期卒業登録申請書」(法学部事務室にて配布)を法学部事務室(2号館12階)に提出する。その際には、自らが所属することとなる必修演習科目の教員(以下、指導教員という)の承認印を得ること。
- 3) 早期卒業するためには、本来4年次に履修する「必修演習Ⅲ・Ⅳ」を3年次に履修しなければならないため、2年次の秋に開催される「演習説明会」の指示に従い手続を行う。「必修演習Ⅲ・Ⅳ」の履修登録の際は、修正登録期間内に学事センターへの「履修制限科目登録用紙」の提出が必要となる。
- ④早期卒業の登録を行った後でも下記の手続きにより、卒業時期を変更すること、及び、早期卒業登録そのものを取り消すことができる。(提出書類は法学部事務室備付)
- 1) 卒業時期の変更は、3年次3月卒業から4年次9月卒業への変更のみに限られる。この場合は、早期卒業変更届出書に指導教員の承認印を受けて、下記【手続】の期日までに学科長(法学部事務室)まで届け出ること。
 - 2) 早期卒業登録の取消は、早期卒業取消届出書に指導教員の承認印を受けて、下記【手続】の期日までに学科長(法学部事務室)まで届け出ること。
 - 3) 早期卒業を取り消した場合、3年次に履修した「必修演習Ⅲ・Ⅳ」は、そのまま卒業単位として認められる。必修演習の単位を取得した3年次生は4年次に必修演習を履修することはできない。早期卒業に至らなかった場合も、これに準じて取り扱う。

【手続】書類の提出先：法学部事務室(2号館12階) (注) 土日を除く事務室開室時間(9:00～16:30受付)

提出書類	提出期間
早期卒業登録申請書	2015年4月2日～4月13日
早期卒業変更届出書(*変更希望者のみ)	2015年9月24日～9月30日
早期卒業取消届出書(*取消希望者のみ)	3月卒業の取消 → 3年次秋学期履修中止申請期間 (2015年12月7日～11日)
	4年次9月卒業の取消 → 4年次春学期履修中止申請期間 (2015年6月6日～11日)

6. 国際関係法学科 特修コースAQUILAについて

法学部では、2014年次生以降の国際関係法学科生を対象とするコースAQUILAを設置している。開講科目担当表上、「授業科目名」が英語で表記されているものは、AQUILAコース認定対象科目である。これらの科目は法学部生ならだれでも履修できるが、一部の科目は定員制限があり、定員超過の場合はAQUILA登録者を優先とする。定員制限のある科目は、開講科目担当表の「備考」欄にそれぞれ明記しているので、注意すること。

なお、学部特設の海外短期研修（下記8参照）も応募過多の場合はAQUILA登録者を優先する。

7. 地球環境法特修コース認定について

法学部では、地球環境法特修コースの認定を行っており、地球環境法学科以外の法学部生も対象となる。コース申請の資格条件を満たす者は、環境法関係の演習（「選択演習Ⅰ・Ⅱ」または「必修演習Ⅲ・Ⅳ」）の履修登録をした上で、演習担当教員を通して標記特修コース修了認定の申請を行うことができる。詳細についてはp.420を参照すること。

8. 海外短期研修科目の科目について

法学部では、以下の研修を特設している。法学を学ぶ上智の学生のために開発したオリジナルプログラムであり、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。（注：学科により履修度が異なるため、各学科の開講科目担当表を確認すること。）

なお、研修参加の条件などの詳細は、まず本履修要覧p.47～51を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにグローバル教育センターのホームページを参照すること。

- ・海外短期研修（西オーストラリア大学）
- ・海外短期研修（ジョージ・ワシントン大学）

法律学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目

必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	

学科科目

必修	36単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	42単位	
合計	128単位	

09・10年次生

全学共通科目

必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	

学科科目

必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	
合計	128単位	

07・08年次生

全学共通科目

必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	

学科科目

必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	
合計	128単位	

2. 標準配当表

11～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法（統治機構）（注1）	4		必修演習（注2） （注3）	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法（基本的人権）	4	債権法各論Ⅱ	2			
		民法総則Ⅰ	2	刑法総論	4			
民法総則Ⅱ		2						
	4	学科科目としての外国語 （英・ドイツ・フランス・ イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学 共通科目としての外国語で履修するものを除 く同一外国語）	4					
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注1）2014年度以前の「憲法（統治機構）」（4単位）未履修者は、2015年度以降の「憲法（統治機構）」（2単位）および「憲法訴訟」（2単位）の2科目で充当すること。

（注2）「必修演習（6単位）」は、2015年度以降の「必修演習Ⅲ（3単位）」・「必修演習Ⅳ（3単位）」で充当すること。

（注3）早期卒業登録者および交換留学・一般留学予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。該当者はp.391～393を確認のこと。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4		
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4				
選択 (14単位)							

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)		憲法（基本的人権）	4	憲法（統治機構）（注1）	4			必修演習（注2） （注3）	6
		民法総則Ⅰ	2	債権法各論Ⅰ	2				
		民法総則Ⅱ	2	債権法各論Ⅱ 刑法総論	2 4				
	必修 (34単位)	学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フランス・ イスパニア・ロシア・ ポルトガル・中国・ 韓国・インドネシア・ フィリピン・アラビア・ イタリア・ラテン・ 日本語のうち全学共通 科目としての外国語で履 修するものを除く同一外 国語)	4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同 一外国語)	4				
	選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

（注1）2014年度以前の「憲法（統治機構）」（4単位）未履修者は、2015年度以降の「憲法（統治機構）」（2単位）および「憲法訴訟」（2単位）の2科目で充当すること。

（注2）「必修演習（6単位）」は、2015年度以降の「必修演習Ⅲ（3単位）」・「必修演習Ⅳ（3単位）」で充当すること。

（注3）交換留学・一般留学予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。該当者はp.391～392を確認のこと。

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か・国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)					
選択 (10単位)						

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法 (基本的人権)	4	憲法 (統治機構) (注1)	4			必修演習 (注2) (注3)	6
		民法総則 I	2	債権法各論 I	2				
		民法総則 II	2	債権法各論 II	2				
		刑法総論	4						
	学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同 一外国語)	4					
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 2014年度以前の「憲法 (統治機構)」(4単位) 未履修者は、2015年度以降の「憲法 (統治機構)」(2単位) および「憲法訴訟」(2単位) の2科目で充当すること。

(注2) 「必修演習 (6単位)」は、2015年度以降の「必修演習Ⅲ (3単位)」・「必修演習Ⅳ (3単位)」で充当すること。

(注3) 交換留学・一般留学予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。該当者は p.391～392 を確認のこと。

3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp.384以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習についてはp.391の「4.演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑤科目のナンバリング

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
CML	Commercial Law	商法系
CPL	Civil Procedural Law	民事訴訟法系
CRL	Criminal Law	刑事法系
CVL	Civil Law	民事法系
ENL	Environmental Law	環境法系
INL	International Law	国際法系
JUR	Jurisprudence	基礎法系
LAW	Law in general	法律一般
PBL	Public Law	公法系
PIL	Private International Law	国際私法・取引法系
POL	Political Science	政治学系
SCL	Social Law	社会法・経済法系
LSA	Legal Study Abroad	海外短期研修

4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・11～13年次生
07～10年次生

36単位
34単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
必修科目	学科科目A群	330009	LAW111	法学入門	1	春・前半	甘利公人	1	(注1)	
		330010	LAW121	導入演習【法律1クラスA】	1	春	クラス担任 (伊藤雄司)	1	(注1) (注2)	
		330010	LAW121	導入演習【法律1クラスB】	1	春	クラス担任 (伊藤雄司)	1	(注1) (注2)	
		330010	LAW121	導入演習【法律2クラスA】	1	春	クラス担任 (奥田純一郎)	1	(注1) (注2)	
		330010	LAW121	導入演習【法律2クラスB】	1	春	クラス担任 (奥田純一郎)	1	(注1) (注2)	
		330010	LAW121	導入演習【法律3クラスA】	1	春	クラス担任 (佐藤岩昭)	1	(注1) (注2)	
		330010	LAW121	導入演習【法律3クラスB】	1	春	クラス担任 (佐藤岩昭)	1	(注1) (注2)	
		330140	PBL211	憲法（基本的人権）	4	秋	小島慎司	1		
		330161	PBL212	憲法（統治機構）	2	秋	矢島基美	2	(注3)	
		330007	CVL211	民法総則Ⅰ【法律】 (自然人, 物, 法律行為)	2	春	奥富晃	1	国際関係法学科生・地球環境法学科生履修不可	
		330008	CVL212	民法総則Ⅱ【法律】 (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	辻伸行	1	国際関係法学科生・地球環境法学科生履修不可	
		330313	CVL214	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	佐藤岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目	
		330314	CVL215	債権法各論Ⅱ (事務管理, 不当利得, 不法行為)	2	秋	佐藤岩昭	2	経済学部「民法D」と合併科目	
		330501	CRL211	刑法総論	4	春	伊藤渉	2		
			LAW440	必修演習Ⅲ	3	春	各教員	4・(3)	演習欄p.391および履修上の注意を参照 (注1) (注4)	
			LAW440	必修演習Ⅳ	3	秋	各教員	4・(3)	演習欄p.391および履修上の注意を参照 (注1) (注4)	
				学科科目としての外国語	8				1・2	

学科科目B群（選択必修科目） 20単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	330171	PBL312	憲法訴訟	2	秋	高見勝利	3・4	(注3)
		333000	JUR311	法哲学	4	春	奥田純一郎	3・4	
		332010	PBL221	行政法総論	4	春	小幡純子	2	
		335110	PBL222	行政救済法	4	秋	古城誠	2	
		332133	CVL213	物権法	2	春	伊藤栄寿	2	
		332102	CVL217	担保物権法	2	春	奥富晃	2	
		330334	CVL216	債権法総論	4	秋	佐藤岩昭	2	
		332203	CVL311	親族法	2	春	羽生香織	3・4	
		332303	CVL312	相続法	2	秋	羽生香織	3・4	
		332680	CRL212	刑法各論	4	秋	佐藤結美	2	
		332405	CML311	会社法Ⅰ	4	春	甘利公人	3・4	
		332406	CML312	会社法Ⅱ	4	秋	伊藤雄司	3・4	
		356104	CML313	手形・小切手法	2	春	松井智予	3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		332503	CPL311	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安西明子	3・4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	335604	CPL312	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田頭章一	3・4	
		332703	CRL321	刑事訴訟法	4	春	長沼範良	3・4	
		332800	SCL310	労働法	4	秋	富永晃一	3・4	
		336020	SCL321	社会保障法	4	春	永野仁美	3・4	(注4)
		339102	SCL330	経済法	4	秋	楠茂樹	3・4	
		337501	POL311	現代行政学	2	秋	三浦まり	3・4	(注4)
		337502	POL211	現代日本政治論	2	春	三浦まり	2	

学科科目C群（選択科目）・・・11～13年次生
07～10年次生

42単位
44単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群		LAW430	選択演習Ⅰ	3	春	各教員	3・4	演習欄p.391および履修上の注意を参照(注1)(注4)
			LAW430	選択演習Ⅱ	3	秋	各教員	3・4	演習欄p.391および履修上の注意を参照(注1)(注4)
		339402	PBL311	比較憲法	2	秋	高見勝利	3・4	
		336600	JUR201	比較法	4	休講	滝澤正	2	隔年開講
		333410	JUR321	英米法	4	秋	岩田太	3・4	
		333511	JUR331	ドイツ法Ⅰ	2	春	松本尚子	3・4	(注4)
		333512	JUR332	ドイツ法Ⅱ	2	春	松本尚子	3・4	(注4)
		333610	JUR341	フランス法	4	春	滝澤正	3・4	隔年開講
		336505	INL322	E U法	2	秋	*西連寺隆行	3・4	隔年開講 (注4)
		337011	JUR351	西洋法制史	2	秋	*周圓	3・4	
		337101	CRL331	法医学	2	春	*黒崎久仁彦	3・4	[155名] 法学部3・4年次生優先
		337102	LAW361	医療と法	2	秋	コーディネータ 奥田純一郎 辻伸行 矢島基美 佐藤結美	3・4	輪講
		335202	PBL321	租税法	2	休講	小幡純子	3・4	隔年開講
		335250	PBL322	地方自治法	2	秋	小幡純子	3・4	隔年開講
		311101	SCL231	規制と法	2	春	*丸山真弘	2	
		311200	CVL321	消費者法	2	春	辻伸行	3・4	隔年開講
		335305	CML314	商取引法	2	秋	松井智予	3・4	
		335401	CML315	保険法	2	秋	甘利公人	3・4	
		335503	CML316	海商法	2	春	野田耕志	3・4	
		335627	CPL321	民事執行・保全法	2	春	安西明子	3・4	
		336910	CPL331	倒産処理法	2	休講	田頭章一	3・4	
		335703	CRL245	刑事学・刑事政策	2	秋	*金光旭	2・3	
		335811	SCL340	知的財産権法Ⅰ	4	春	駒田泰士	3・4	隔年開講 (注4)
		335812	SCL341	知的財産権法Ⅱ	4	休講	駒田泰士	3・4	隔年開講 (注4)
		332910	INL211	国際法総論	4	春	兼原敦子	2	
		336311	INL212	国際法各論	2	秋	兼原敦子	2	
		336405	INL311	国際紛争処理法	2	秋	堀口健夫	3・4	
		366405	LAW342	Global Economy and Law Seminar	2	秋	和仁亮裕	3・4	[20名] (E/日) 隔年開講 (注1)
		336202	PIL311	国際私法	4	秋	出口耕自	3・4	
		361600	PIL321	国際取引法	4	春	森下哲朗	3・4	
		340100	INL331	国際経済法	4	春	川瀬剛志	3・4	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 目 C 群	340601	PBL323	国際租税法	2	休講	*浅 妻 章 如	3・4	隔年開講 (但し2016年度休講予定)
		333181	POL201	政治学	4	春	加 藤 浩 三	2	
		333302	POL222	西洋政治史	4	秋	*高 橋 直 樹	1・2	
		310402	POL312	規制と政治	2	秋	*高 橋 洋	3・4	
		338001	POL221	国際政治学	4	秋	岡 部 みどり	2	
		390400	POL324	Human Security and Development	2	秋	*IONESCU Magdalena	3・4	
		390300	LAW221	Law and Society I	2	秋	コーディネータ 森 下 哲 朗 *HOWITT Peter *McGONIGAL Tami	2~4	輪講
		390301	LAW222	Law and Society II	2	春	コーディネータ GIVENS Stephen *James Lawden	2~4	輪講
		390380	LAW231	Japanese Law in Comparative Perspectives	2	春	コーディネータ 森 下 哲 朗 長沼 範良・他	2~4	輪講 (注1)
		390310	INL351	International Law Seminar I (Human Rights)	2	秋	江 藤 淳 一	3・4	[30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
		390311	INL352	International Law Seminar II (Humanitarian Law)	2	休講		3・4	[30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
		337503	POL325	Japanese Politics in Global Perspectives	2	秋	三 浦 ま り	3・4	(注5)
		338010	POL323	International Political Economy	2	春	*杉之原 真 子	3・4	
		361110	PIL337	International Business Transactions	2	春	GIVENS Stephen	3・4	
		390320	PIL335	Business Law Seminar I	2	春	GIVENS Stephen	3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
		390321	PIL336	Business Law Seminar II	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
		390330	PIL231	Introduction to US Law (Constitution)	2	春	GIVENS Stephen	2	
		390340	PIL331	Contracts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390350	PIL332	Corporations	2	春	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390360	PIL333	Torts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390370	PIL334	Property	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390390	PIL241	Negotiation Workshop	2	秋	GIVENS Stephen 森 下 哲 朗	2~4	同時担当
		366406	LAW341	Comparative Law Seminar	2	休講		3・4	(E/日) 隔年開講 (注1)
		333800	PIL341	アジア法	2	春	*森 口 聡	3・4	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学 科 目 C 群	310201	ENL211	環境法入門	2	春	コーディネータ 筑紫圭一 北村喜宣 桑原勇進 堀口健夫	1	輪講, [200名] 地球環境法学科生優先 (注4)
	341301	ENL212	環境法総論	2	秋	古 城 誠	1	(注4)
	311001	ENL311	自治体環境法	2	秋	北 村 喜 宣	3・4	
	310701	ENL213	環境法各論	2	秋	*及 川 敬 貴	2	(注4)
	341102	ENL214	環境訴訟法	2	春	越 智 敏 裕	2	(注4)
	341501	ENL312	廃棄物・リサイクル法	2	休講	筑 紫 圭 一	3・4	(注4)
	341400	ENL313	企業環境法	2	秋	筑 紫 圭 一	3・4	
	311800	ENL314	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑 紫 圭 一 *稲 見 浩 之・他	3・4	輪講, [150名] 法学部3・4年次生優先
	311700	CRL351	環境刑法	2	秋	*伊 東 研 祐	3・4	
	310800	ENL315	自然保護法	2	春	桑 原 勇 進	3・4	
	341720	ENL221	環境社会学	2	秋	大和田 滝 恵	2	
	341721	ENL321	環境社会政策論	2	春	大和田 滝 恵	3・4	
	341600	ENL222	比較環境法	2	秋	桑 原 勇 進	2	
	341001	ENL322	国際環境法	2	春	堀 口 健 夫	3・4	
	310900	ENL323	ヨーロッパ環境法	2	休講	*奥 真 美	3・4	隔年開講 (2016年度開講予定)
	312200	ENL324	アジア環境法	2	秋	桑 原 勇 進	3・4	隔年開講
	311900	ENL325	中国環境経済政策論	2	春	大和田 滝 恵	3・4	
	342904	PBL312	法学特殊講義Ⅰ (立法過程の実務と理論)	2	秋	*橘 幸 信	3・4	
	342914	CML317	法学特殊講義Ⅱ (信託法)	2	春	*杉 浦 宣 彦	3・4	
	342924	JUR312	法学特殊講義Ⅲ (法思想史)	2	秋	奥 田 純 一 郎	3・4	
	342941	CML318	法学特殊講義Ⅳ (金融商品取引法)	2	春	野 田 耕 志	3・4	
	345014	INL321	国際関係法特殊講義Ⅰ (国際組織法)	2	休講		3・4	隔年開講 (注4)
	345026	INL353	国際関係法特殊講義Ⅱ (外交と国際法)	2	春	*岡 野 正 敬	3・4	(注4)
	344808	POL322	国際関係法特殊講義 (日中関係の歴史と展望)	2	春	*楊 志 輝	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先 (注4)
	311300	ENL316	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	休講		3・4	隔年開講 輪講, [200名] 法学部3・4年次生優先 (注4)
	311427	ENL326	環境問題特殊講義 (企業活動と環境法コンプライアンス)	2	春	*安 達 宏 之	3・4	隔年開講
	312100	ENL327	地球温暖化と法	2	休講	堀 口 健 夫	3・4	隔年開講

(E/日) …教材=英語/使用言語=日本語

(注1) 他学部生履修不可。

(注2) 未履修者は前年度と同じクラスのAを履修すること。

(注3) 2014年度以前の「憲法(統治機構)」(4単位)未履修者は、「憲法(統治機構)」(2単位)および「憲法訴訟」(2単位)の2科目で充当すること。

(注4) 科目名の変更に伴う重複不可の科目があるため p.386 参照のこと。

(注5) 「現代日本政治論」を履修済であることが望ましい。

海外短期研修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	N99219	LSA201	海外短期研修 (西オーストラリア大学)	4	秋	国際関係法学科教員	1～3	(注1), (注2), (注3)
	N99220	LSA301	海外短期研修 (ジョージ・ワシントン大学)	2	春	国際関係法学科教員	2～4	(注1), (注3)

- (注1) 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを終了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも参入されない。
- (注2) 単位付与手続きが翌年度に行われるため、2016年3月卒業予定者はプログラムには参加可能だが、単位を取得することはできない。
- (注3) 短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、まずは本履修要覧 p.47～51 を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

国際関係法学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目

必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	

学科科目

必修	36単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	42単位	
合計	128単位	

09・10年次生

全学共通科目

必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	

学科科目

必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	
合計	128単位	

07・08年次生

全学共通科目

必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	

学科科目

必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	
合計	128単位	

2. 標準配当表

11～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
選択 (16単位)						

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法（統治機構）(注1)	4		必修演習(注2) (注3)	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法（基本的人権）	4	債権法各論Ⅱ	2			
民法総則Ⅰ		2	国際法総論	4				
民法総則Ⅱ		2						
学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同 一外国語)	4					
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 2014年度以前の「憲法（統治機構）」（4単位）未履修者は、2015年度以降の「憲法（統治機構）」（2単位）および「憲法訴訟」（2単位）の2科目で充当すること。

(注2) 「必修演習（6単位）」は、2015年度以降の「必修演習Ⅲ（3単位）」・「必修演習Ⅳ（3単位）」で充当すること。

(注3) 早期卒業登録者および交換留学・一般留学予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。該当者はp.391～393を確認のこと。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
		よりいづれか1か・国語					
選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
選択 (14単位)							

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法(基本的人権)	4	憲法(統治機構)(注1)	4		必修演習(注2)	6
		民法総則Ⅰ	2	債権法各論Ⅰ	2		(注3)	
		民法総則Ⅱ	2	債権法各論Ⅱ	2			
			国際法総論	4				
	4	学科科目としての外国語 (英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・韓国・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)	4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同一外国語)	4			
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 2014年度以前の「憲法(統治機構)」(4単位)未履修者は、2015年度以降の「憲法(統治機構)」(2単位)および「憲法訴訟」(2単位)の2科目で充当すること。

(注2) 「必修演習(6単位)」は、2015年度以降の「必修演習Ⅲ(3単位)」・「必修演習Ⅳ(3単位)」で充当すること。

(注3) 交換留学・一般留学予定者については、3年次に必修演習の履修(後者については継続履修)を認める。該当者はp.391～392を確認のこと。

07～08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)				
	選択 (10単位)					

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法(基本的人権)	4	憲法(統治機構)(注1)	4		必修演習(注2)	6
		民法総則Ⅰ	2	債権法各論Ⅰ	2		(注3)	
		民法総則Ⅱ	2	債権法各論Ⅱ	2			
		国際法総論	4					
		学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フランス・ イスパニア・ロシア・ ポルトガル・中国・ 韓国・インドネシア・ フィリピン・アラビア・ イタリア・ラテン・ 日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同 一外国語)	4			
	選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群
	選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群

(注1) 2014年度以前の「憲法(統治機構)」(4単位)未履修者は、2015年度以降の「憲法(統治機構)」(2単位)および「憲法訴訟」(2単位)の2科目で充当すること。

(注2) 「必修演習(6単位)」は、2015年度以降の「必修演習Ⅲ(3単位)」・「必修演習Ⅳ(3単位)」で充当すること。

(注3) 交換留学・一般留学予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。該当者はp.391～392を確認のこと。

3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp.384以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習については、p.391の「4.演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については、卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は、選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑤科目のナンバリング
開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
CML	Commercial Law	商法系
CPL	Civil Procedural Law	民事訴訟法系
CRL	Criminal Law	刑事法系
CVL	Civil Law	民事法系
ENL	Environmental Law	環境法系
INL	International Law	国際法系
JUR	Jurisprudence	基礎法系
LAW	Law in general	法律一般
PBL	Public Law	公法系
PIL	Private International Law	国際私法・取引法系
POL	Political Science	政治学系
SCL	Social Law	社会法・経済法系
LSA	Legal Study Abroad	海外短期研修

4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・11～13年次生
07～10年次生

36単位
34単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目A群	330009	LAW111	法学入門	1	春・前半	甘利 公人	1	(注1)
		330010	LAW121	導入演習【国関1クラスA】	1	春	クラス担任 (岩田 太)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【国関1クラスB】	1	春	クラス担任 (岩田 太)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【国関2クラスA】	1	春	クラス担任 (江藤 淳一)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【国関2クラスB】	1	春	クラス担任 (江藤 淳一)	1	(注1) (注2)
		330011	LAW131	英語導入演習【国関1クラスA】	1	秋	岡部 みどり	1	(注1)
		330011	LAW131	英語導入演習【国関1クラスB】	1	秋	岡部 みどり	1	(注1)
		330011	LAW131	英語導入演習【国関2クラスA】	1	秋	GIVENS Stephen	1	(注1)
		330011	LAW131	英語導入演習【国関2クラスB】	1	秋	GIVENS Stephen	1	(注1)
		330140	PBL211	憲法(基本的人権)	4	秋	小島 慎司	1	
		330161	PBL212	憲法(統治機構)	2	秋	矢島 基美	2	(注3)
		330007	CVL211	民法総則Ⅰ【国関・環境】 (自然人, 物, 法律行為)	2	春	小山 泰史	1	法律学科履修不可
		330008	CVL212	民法総則Ⅱ【国関・環境】 (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	福田 誠治	1	法律学科履修不可
		330313	CVL214	債権法各論Ⅰ(契約)	2	春	佐藤 岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目
		330314	CVL215	債権法各論Ⅱ (事務管理, 不当利得, 不法行為)	2	秋	佐藤 岩昭	2	経済学部「民法D」と合併科目
		332910	INL211	国際法総論	4	春	兼原 敦子	2	
			LAW440	必修演習Ⅲ	3	春	各教員	4・(3)	演習欄p.391および履修上の注意を参照 (注1) (注4)
			LAW440	必修演習Ⅳ	3	秋	各教員	4・(3)	演習欄p.391および履修上の注意を参照 (注1) (注4)
				学科科目としての外国語	8			1・2	

学科科目B群（選択必修科目） 20単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	333000	JUR311	法哲学	4	春	奥田 純一郎	3・4	
		336311	INL212	国際法各論	2	秋	兼原 敦子	2	
		336405	INL311	国際紛争処理法	2	秋	堀口 健夫	3・4	
		336202	PIL311	国際私法	4	秋	出口 耕自	3・4	
		361600	PIL321	国際取引法	4	春	森下 哲朗	3・4	
		333410	JUR321	英米法	4	秋	岩田 太	3・4	
		333511	JUR331	ドイツ法Ⅰ	2	春	松本 尚子	3・4	(注4)
		333512	JUR332	ドイツ法Ⅱ	2	春	松本 尚子	3・4	(注4)
		333610	JUR341	フランス法	4	春	滝澤 正	3・4	隔年開講
		336600	JUR201	比較法	4	休講	滝澤 正	2	隔年開講
		339402	PBL311	比較憲法	2	秋	高見 勝利	3・4	
		366406	LAW341	Comparative Law Seminar	2	休講		3・4	(E/日) 隔年開講 (注1)
		336505	INL322	E U 法	2	秋	*西連寺 隆行	3・4	隔年開講 (注4)
		341001	ENL322	国際環境法	2	春	堀口 健夫	3・4	08年次生以前は選択
		340100	INL331	国際経済法	4	春	川瀬 剛志	3・4	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	335811	SCL340	知的財産権法Ⅰ	4	春	駒田 泰士	3・4	隔年開講(注4)
		335812	SCL341	知的財産権法Ⅱ	4	休講	駒田 泰士	3・4	隔年開講(注4)
		390300	LAW221	Law and Society I	2	秋	コーディネータ 森下 哲朗 HOWITT Peter McGONIGAL Tami	2～4	輪講
		390301	LAW222	Law and Society II	2	春	コーディネータ GIVENS Stephen * James Lawden	2～4	輪議
		390310	INL351	International Law Seminar I (Human Rights)	2	秋	江藤 淳一	3・4	[30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
		390311	INL352	International Law Seminar II (Humanitarian Law)	2	休講		3・4	[30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
		338001	POL221	国際政治学	4	秋	岡部 みどり	2	
		333181	POL201	政治学	4	春	加藤 浩三	2	
		337502	POL211	現代日本政治論	2	春	三浦 まり	2	
		337503	POL325	Japanese Politics in Global Perspectives	2	秋	三浦 まり	3・4	(注5)
		390320	PIL335	Business Law Seminar I	2	春	GIVENS Stephen	3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
		390321	PIL336	Business Law Seminar II	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
		390330	PIL231	Introduction to US Law (Constitution)	2	春	GIVENS Stephen	2	
		390340	PIL331	Contracts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390350	PIL332	Corporations	2	春	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390360	PIL333	Torts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		390370	PIL334	Property	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
		366405	LAW342	Global Economy and Law Seminar	2	秋	和仁 亮裕	3・4	[20名] (E/日) 隔年開講(注1)

学科科目C群（選択科目）・・・11～13年次生
07～10年次生

42単位
44単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群		LAW430	選択演習Ⅰ	3	春	各教員	3・4	演習欄p.391および履修上の注意を参照 (注1)(注4)
			LAW430	選択演習Ⅱ	3	秋	各教員	3・4	演習欄p.391および履修上の注意を参照 (注1)(注4)
		337011	JUR351	西洋法制史	2	秋	*周 圓	3・4	
		337101	CRL331	法医学	2	春	*黒崎 久仁彦	3・4	[155名] 法学部3・4年次生優先

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学 科 目 C 群	337102	LAW361 医療と法	2	秋	コーディネータ 奥田純一郎 辻伸行 矢島基美 佐藤結美	3・4	輪講
		330171	PBL312 憲法訴訟	2	秋	高見勝利	3・4	(注3)
		332010	PBL221 行政法総論	4	春	小幡純子	2	
		335202	PBL321 租税法	2	休講	小幡純子	3・4	隔年開講
		335250	PBL322 地方自治法	2	秋	小幡純子	3・4	隔年開講
		332800	SCL310 労働法	4	秋	富永晃一	3・4	
		336020	SCL321 社会保障法	4	春	永野仁美	3・4	(注4)
		335110	PBL222 行政救済法	4	秋	古城誠	2	
		311101	SCL231 規制と法	2	春	*丸山真弘	2	
		311200	CVL321 消費者法	2	春	辻伸行	3・4	隔年開講
		332405	CML311 会社法 I	4	春	甘利公人	3・4	
		332406	CML312 会社法 II	4	秋	伊藤雄司	3・4	
		356104	CML313 手形・小切手法	2	春	松井智予	3・4	経済学部「商法II」と合併科目
		335305	CML314 商取引法	2	秋	松井智予	3・4	
		335401	CML315 保険法	2	秋	甘利公人	3・4	
		335503	CML316 海商法	2	春	野田耕志	3・4	
		332133	CVL213 物権法	2	春	伊藤栄寿	2	
		332102	CVL217 担保物権法	2	春	奥富晃	2	
		330334	CVL216 債権法総論	4	秋	佐藤岩昭	2	
		332503	CPL311 民事訴訟法 I	4	春	安西明子	3・4	
		335604	CPL312 民事訴訟法 II	2	秋	田頭章一	3・4	
		332203	CVL311 親族法	2	春	羽生香織	3・4	
		332303	CVL312 相続法	2	秋	羽生香織	3・4	
		335627	CPL321 民事執行・保全法	2	春	安西明子	3・4	
		336910	CPL331 倒産処理法	2	休講	田頭章一	3・4	
		330501	CRL211 刑法総論	4	春	伊藤渉	2	
		332680	CRL212 刑法各論	4	秋	佐藤結美	2	
		332703	CRL321 刑事訴訟法	4	春	長沼範良	3・4	
		335702	CRL245 刑事学・刑事政策	2	秋	*金光旭	2・3	
		339102	SCL330 経済法	4	秋	楠茂樹	3・4	
		340601	PBL323 国際租税法	2	休講	*浅妻章如	3・4	隔年開講(但し2016年度休講予定)
		333800	PIL341 アジア法	2	春	*森口聡	3・4	
		390380	LAW231 Japanese Law in Comparative Perspectives	2	春	コーディネータ 森下哲朗 長沼範良・他	2~4	輪講 (注1)
		361110	PIL337 International Business Transactions	2	春	GIVENS Stephen	3・4	
		390390	PIL241 Negotiation Workshop	2	秋	GIVENS Stephen 森下哲朗	2~4	同時担当
		333302	POL222 西洋政治史	4	秋	*高橋直樹	1・2	
		337501	POL311 現代行政学	2	秋	三浦まり	3・4	(注4)
		310402	POL312 規制と政治	2	秋	*高橋洋	3・4	
		310201	ENL211 環境法入門	2	春	コーディネータ 筑紫圭一 北村喜宣 桑原勇進 堀口健夫	1	輪講, [200名] 地球環境法学科生優先 (注4)

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 目 C 群	341301	ENL212	環境法総論	2	秋	古 城 誠	1 (注4)	
		311001	ENL311	自治体環境法	2	秋	北 村 喜 宣	3・4	
		310701	ENL213	環境法各論	2	秋	*及 川 敬 貴	2	13年次生以前は選択必修科目 (注4)
		341102	ENL214	環境訴訟法	2	春	越 智 敏 裕	2	(注4)
		341501	ENL312	廃棄物・リサイクル法	2	休講	筑 紫 圭 一	3・4	(注4)
		341400	ENL313	企業環境法	2	秋	筑 紫 圭 一	3・4	
		311800	ENL314	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑 紫 圭 一 *稲見 浩之・他	3・4	輪講, [150名] 法学部3・4年次生優先
		311700	CRL351	環境刑法	2	秋	*伊 東 研 祐	3・4	
		310800	ENL315	自然保護法	2	春	桑 原 勇 進	3・4	
		341720	ENL221	環境社会学	2	秋	大和田 滝 惠	2	
		341721	ENL321	環境社会政策論	2	春	大和田 滝 惠	3・4	
		341600	ENL222	比較環境法	2	秋	桑 原 勇 進	2	
		310900	ENL323	ヨーロッパ環境法	2	休講	*奥 真 美	3・4	隔年開講 (2016年度開講予定)
		312200	ENL324	アジア環境法	2	秋	桑 原 勇 進	3・4	隔年開講
		312100	ENL327	地球温暖化と法	2	休講	堀 口 健 夫	3・4	隔年開講
		311900	ENL325	中国環境経済政策論	2	春	大和田 滝 惠	3・4	
		342904	PBL312	法学特殊講義Ⅰ (立法過程の実務と理論)	2	秋	*橋 幸 信	3・4	
		342914	CML317	法学特殊講義Ⅱ (信託法)	2	春	*杉 浦 宣 彦	3・4	
		342924	JUR312	法学特殊講義Ⅲ (法思想史)	2	秋	奥 田 純 一 郎	3・4	
		342941	CML318	法学特殊講義Ⅳ (金融商品取引法)	2	春	野 田 耕 志	3・4	
		345014	INL321	国際関係法特殊講義Ⅰ (国際組織法)	2	休講		3・4	隔年開講 (注4)
		345026	INL353	国際関係法特殊講義Ⅱ (外交と国際法)	2	春	*岡 野 正 敬	3・4	(注4)
		338010	POL323	International Political Economy	2	春	*杉之原 真 子	3・4	
		390400	POL324	Human Security and Development	2	秋	*IONESCU Magdalena	3・4	
		344808	POL322	国際関係特殊講義 (日中関係の歴史と展望)	2	春	*楊 志 輝	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先 (注4)
		311300	ENL316	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	休講		3・4	輪講, [200名] 法学部3・4年次生優先 隔年開講 (注4)
311427	ENL326	環境問題特殊講義 (企業活動と環境法コンプライアンス)	2	春	*安 達 宏 之	3・4	隔年開講		

学
部
共
通
法
律
国
際
関
係
法
地
球
環
境
法

(E/日) … 教材=英語/使用言語=日本語

(注1) 他学部生履修不可。

(注2) 未履修者は前年度と同じクラスのAを履修すること。

(注3) 14年度以前の「憲法(統治機構)」(4単位)未履修者は、「憲法(統治機構)」(2単位)および「憲法訴訟」(2単位)の2科目で充当すること。

(注4) 科目名の変更に伴う重複不可の科目があるためp.386参照のこと。

(注5) 「現代日本政治論」を履修済であることが望ましい。

海外短期研修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	N99219	LSA201	海外短期研修 (西オーストラリア大学)	4	秋	国際関係法学科教員	1～3	(注1), (注2), (注3)
	N99220	LSA301	海外短期研修 (ジョージ・ワシントン大学)	2	春	国際関係法学科教員	2～4	(注1), (注3)

- (注1) 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを終了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも参入されない。
- (注2) 単位付与手続きが翌年度に行われるため、2016年3月卒業予定者はプログラムには参加可能だが、単位を取得することはできない。
- (注3) 短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、まず本履修要覧 p.47～51 を参照した上でグローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

地球環境法学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目

必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	

学科科目

必修	36単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	42単位	
合計	128単位	

09・10年次生

全学共通科目

必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	

学科科目

必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	
合計	128単位	

07～08年次生

全学共通科目

必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	

学科科目

必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	
合計	128単位	

2. 標準配当表

13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法（統治機構）(注3)	4		必修演習(注4) (注5)	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法（基本的人権）	4	債権法各論Ⅱ	2			
		民法総則Ⅰ	2					
民法総則Ⅱ		2						
環境と法（注1）		2						
環境公法（注2）		2						
学科科目としての外国語 (英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)		4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同一外国語)	4				
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 2014年度より「環境と法」は「環境法入門」に科目名変更。

(注2) 2014年度より「環境公法」は「環境法総論」に科目名変更。

(注3) 2014年度以前の「憲法（統治機構）」（4単位）未履修者は、2015年度以降の「憲法（統治機構）」（2単位）および「憲法訴訟」（2単位）の2科目で充当すること。

(注4) 「必修演習（6単位）」は、2015年度以降の「必修演習Ⅲ（3単位）」・「必修演習Ⅳ（3単位）」で充当すること。

(注5) 早期卒業登録者および交換留学・一般留学予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。該当者はp.391～393を確認のこと。

11・12年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法(統治機構)(注1)	4		必修演習(注4) (注5)	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法(基本的人権)	4	債権法各論Ⅱ	2			
		民法総則Ⅰ	2	環境と法(注2)	2			
民法総則Ⅱ		2	環境公法(注3)	2				
	4	学科科目としての外国語 (英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)	4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同一外国語)	4			
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 2014年度以前の「憲法(統治機構)」(4単位)未履修者は、2015年度以降の「憲法(統治機構)」(2単位)および「憲法訴訟」(2単位)の2科目で充当すること。

(注2) 2014年度より「環境と法」は「環境法入門」に科目名変更。

(注3) 2014年度より「環境公法」は「環境法総論」に科目名変更。

(注4) 「必修演習(6単位)」は2015年度以降の「必修演習Ⅲ(3単位)」・「必修演習Ⅳ(3単位)」で充当すること。

(注5) 早期卒業登録者および交換留学・一般留学予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。該当者はp.391～392を確認のこと。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・(09年次生は日本語可)よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
		キリスト教人間学	4				
	選択 (4単位)						
	選択 (14単位)						

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法(基本的人権)	4	憲法(統治機構)(注1)	4		必修演習(注4)	6
		民法総則I	2	債権法各論I	2		(注5)	
		民法総則II	2	債権法各論II	2			
				環境と法(注2)	2			
			環境公法(注3)	2				
		学科科目としての外国語(英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)	4	学科科目としての外国語(左記のものから選んだ同一外国語)	4			
	選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
	選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群(選択演習など)		

(注1) 2014年度以前の「憲法(統治機構)」(4単位)未履修者は、2015年度以降の「憲法(統治機構)」(2単位)および「憲法訴訟」(2単位)の2科目で充当すること。

(注2) 2014年度より「環境と法」は「環境法入門」に科目名変更。

(注3) 2014年度より「環境公法」は「環境法総論」に科目名変更。

(注4) 「必修演習(6単位)」は2015年度以降の「必修演習Ⅲ(3単位)」・「必修演習Ⅳ(3単位)」で充当すること。

(注5) 交換留学・一般留学予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。該当者はp.391～392を確認のこと。

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウェルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・日本語よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)							

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法 (基本的人権)	4	憲法 (統治機構) (注1)	4			必修演習 (注4) (注5)	6
		民法総則 I	2	債権法各論 I	2				
		民法総則 II	2	債権法各論 II	2				
				環境と法(注2)	2				
			環境公法(注3)	2					
	学科科目としての外国語 (英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)	4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同一外国語)	4					
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 2014年度以前の「憲法 (統治機構)」(4単位)未履修者は、2015年度以降の「憲法 (統治機構)」(2単位)および「憲法訴訟」(2単位)の2科目で充当すること。

(注2) 2014年度より「環境と法」は「環境法入門」に科目名変更。

(注3) 2014年度より「環境公法」は「環境法総論」に科目名変更。

(注4) 「必修演習 (6単位)」は2015年度以降の「必修演習Ⅲ (3単位)」・「必修演習Ⅳ (3単位)」で充当すること。

(注5) 交換留学・一般留学予定者については、3年次に必修演習の履修を認める。該当者はp.391～392を確認のこと。

3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp. 384以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習についてはp. 391の「4. 演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については、卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は、選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑤科目のナンバリング
開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
CML	Commercial Law	商法系
CPL	Civil Procedural Law	民事訴訟法系
CRL	Criminal Law	刑事法系
CVL	Civil Law	民事法系
ENL	Environmental Law	環境法系
INL	International Law	国際法系
JUR	Jurisprudence	基礎法系
LAW	Law in general	法律一般
PBL	Public Law	公法系
PIL	Private International Law	国際私法・取引法系
POL	Political Science	政治学系
SCL	Social Law	社会法・経済法系
LSA	Legal Study Abroad	海外短期研修

4. 地球環境法特修コース認定について

以下①②の条件をすべて満たす者は、環境法関係の演習（「選択演習Ⅰ・Ⅱ」または「必修演習Ⅲ・Ⅳ」）の履修登録をした上で、特修コース修了認定の申請を行い、その認定を受けることができる。（所定の申請書〔法学部事務室にて配布〕にて演習担当教員を通して、地球環境法学科長に申請すること。）

- ①2年次までの必修科目をすべて単位取得し、かつ「環境法入門」「環境法総論」「環境法各論」の取得単位の平均GPAが3.0以上であること
- ②B群選択科目のうち、下記の環境法関係科目※を14単位以上取得し、かつ取得単位の平均GPAが3.0以上であること

なお、法学部他学科生であっても、以下①②の条件をすべて満たす者は、環境法関係の演習（「選択演習Ⅰ・Ⅱ」または「必修演習Ⅲ・Ⅳ」）の履修登録をした上で特修コース修了認定の申請を行い、その認定を受けることができる。（所定の申請書〔法学部事務室にて配布〕にて演習担当教員を通して、地球環境法学科長に申請すること。）

- ①当該学科の必修演習を除く必修科目をすべて単位取得していること
- ②「環境法入門」「環境法総論」「環境法各論」及び環境法関係科目※を14単位以上取得し取得単位の平均GPAが3.0以上であること

特修コース認定の対象科目≪環境法関係科目≫（全て2単位）

環境訴訟法	国際環境法	自治体環境法	自然保護法
比較環境法	ヨーロッパ環境法	環境刑法	企業環境法
廃棄物・リサイクル法	環境社会学	環境社会政策論	地球温暖化と法
環境法特殊講義	環境問題特殊講義	アジア環境法	

5. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・11～13年次生
07～10年次生

36単位
34単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目A群	330009	LAW111	法学入門	1	春・前半	甘利公人	1	(注1)
		330010	LAW121	導入演習【環境A】	1	春	クラス担任 (羽生 香織)	1	(注1) (注2)
		330010	LAW121	導入演習【環境B】	1	春	クラス担任 (羽生 香織)	1	(注1) (注2)
		330140	PBL211	憲法（基本的人権）	4	秋	小島慎司	1	
		330161	PBL212	憲法（統治機構）	2	秋	矢島基美	2	(注3)
		332010	PBL221	行政法総論	4	春	小幡純子	2	13年次生以前は選択必修科目
		330007	CVL211	民法総則Ⅰ〔国関・環境〕 (自然人, 物, 法律行為)	2	春	小山泰史	1	法律学科生履修不可
		330008	CVL212	民法総則Ⅱ〔国関・環境〕 (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	福田誠治	1	法律学科生履修不可
		310201	ENL211	環境法入門	2	春	コーディネータ 筑紫圭一 北村喜宣 桑原勇進 堀口健夫	1	輪講, [200名] 地球環境法学科生優先 (注4)
		341301	ENL212	環境法総論	2	秋	古城誠	1	(注4)
		310701	ENL213	環境法各論	2	秋	*及川敬貴	2	13年次生以前は選択必修科目 (注4)
			LAW440	必修演習Ⅲ	3	春	各教員	4・(3)	演習欄p.391および履修上の注意を参照 (注1) (注4)
			LAW440	必修演習Ⅳ	3	秋	各教員	4・(3)	演習欄p.391および履修上の注意を参照 (注1) (注4)
				学科科目としての外国語	8				1・2

学科科目B群（選択必修科目） 20単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	333000	JUR311	法哲学	4	春	奥田純一郎	3・4	
		335110	PBL222	行政救済法	4	秋	古城誠	2	
		330313	CVL214	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	佐藤岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目 13年次生以前は必修科目
		330314	CVL215	債権法各論Ⅱ (事務管理, 不当利得, 不法行為)	2	秋	佐藤岩昭	2	経済学部「民法D」と合併科目 13年次生以前は必修科目
		341102	ENL214	環境訴訟法	2	春	越智敏裕	2	(注4)
		311001	ENL311	自治体環境法	2	秋	北村喜宣	3・4	
		310800	ENL315	自然保護法	2	春	桑原勇進	3・4	
		311700	CRL351	環境刑法	2	秋	*伊東研祐	3・4	
		341400	ENL313	企業環境法	2	秋	筑紫圭一	3・4	
		341501	ENL312	廃棄物・リサイクル法	2	休講	筑紫圭一	3・4	(注4)
		341001	ENL322	国際環境法	2	春	堀口健夫	3・4	
		341600	ENL222	比較環境法	2	秋	桑原勇進	2	
		310900	ENL323	ヨーロッパ環境法	2	休講	*奥真美	3・4	隔年開講(2016年度開講予定)
		312200	ENL324	アジア環境法	2	秋	桑原勇進	3・4	隔年開講
		312100	ENL327	地球温暖化と法	2	休講	堀口健夫	3・4	隔年開講
		341720	ENL221	環境社会学	2	秋	大和田滝恵	2	

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学 科 科 目 B 群	341721	ENL321	環境社会政策論	2	春	大和田 滝 恵	3・4	
		311900	ENL325	中国環境経済政策論	2	春	大和田 滝 恵	3・4	13年次生以前は選択必修科目
		337501	POL311	現代行政学	2	秋	三 浦 まり	3・4	(注4)
		337502	POL211	現代日本政治論	2	春	三 浦 まり	2	
		311101	SCL231	規制と法	2	春	*丸 山 真 弘	2	
		310402	POL312	規制と政治	2	秋	*高 橋 洋	3・4	
		333181	POL201	政治学	4	春	加 藤 浩 三	2	
		338001	POL221	国際政治学	4	秋	岡 部 みどり	2	09年次生以前は選択科目

学科科目C群（選択科目）・・・11～13年次生
07～10年次生

42単位
44単位

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 科 目 C 群		LAW430	選択演習Ⅰ	3	春	各 教 員	3・4	演習欄p.391および履修上の注意を参照 (注1) (注4)
			LAW430	選択演習Ⅱ	3	秋	各 教 員	3・4	演習欄p.391および履修上の注意を参照 (注1) (注4)
		339402	PBL311	比較憲法	2	秋	高 見 勝 利	3・4	
		336600	JUR201	比較法	4	休講	滝 澤 正	2	隔年開講
		333410	JUR321	英米法	4	秋	岩 田 太	3・4	
		333511	JUR331	ドイツ法Ⅰ	2	春	松 本 尚 子	3・4	(注4)
		333512	JUR332	ドイツ法Ⅱ	2	春	松 本 尚 子	3・4	(注4)
		333610	JUR341	フランス法	4	春	滝 澤 正	3・4	隔年開講
		336505	INL322	E U法	2	秋	*西連寺 隆 行	3・4	隔年開講 (注4)
		333800	PLI341	アジア法	2	春	*森 口 聡	3・4	
		337011	JUR351	西洋法制史	2	秋	*周 圃	3・4	
		337101	CRL331	法医学	2	春	*黒 崎 久仁彦	3・4	[155名] 法学部3・4年次生優先
		337102	LAW361	医療と法	2	秋	コーディネータ 奥 田 純一郎 辻 伸 行 矢 島 基 美 佐 藤 結 美	3・4	輪講
		330171	PBL312	憲法訴訟	2	秋	高 見 勝 利	3・4	(注3)
		335202	PBL321	租税法	2	休講	小 幡 純 子	3・4	隔年開講
		335250	PBL322	地方自治法	2	秋	小 幡 純 子	3・4	隔年開講
		330334	CVL216	債権法総論	4	秋	佐 藤 岩 昭	2	
		332133	CVL213	物権法	2	春	伊 藤 栄 寿	2	
		332102	CVL217	担保物権法	2	春	奥 富 晃	2	
		332203	CVL311	親族法	2	春	羽 生 香 織	3・4	
		332303	CVL312	相続法	2	秋	羽 生 香 織	3・4	
		311200	CVL321	消費者法	2	春	辻 伸 行	3・4	隔年開講
		332405	CML311	会社法Ⅰ	4	春	甘 利 公 人	3・4	
		332406	CML312	会社法Ⅱ	4	秋	伊 藤 雄 司	3・4	
		356104	CML313	手形・小切手法	2	春	松 井 智 予	3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		335305	CML314	商取引法	2	秋	松 井 智 予	3・4	
		335401	CML315	保険法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
		335503	CML316	海商法	2	春	野 田 耕 志	3・4	
		332503	CPL311	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安 西 明 子	3・4	
		335604	CPL312	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田 頭 章 一	3・4	
		335627	CPL321	民事執行・保全法	2	春	安 西 明 子	3・4	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科科目C群	336910	CPL331	倒産処理法	2	休講	田頭章一	3・4	
	330501	CRL211	刑法総論	4	春	伊藤 渉	2	
	332680	CRL212	刑法各論	4	秋	佐藤 結美	2	
	332703	CRL321	刑事訴訟法	4	春	長沼 範良	3・4	
	335702	CRL245	刑事学・刑事政策	2	秋	*金 光 旭	2・3	
	332800	SCL310	労働法	4	秋	富永 晃一	3・4	
	336020	SCL321	社会保障法	4	春	永野 仁美	3・4	(注4)
	339102	SCL330	経済法	4	秋	楠 茂 樹	3・4	
	335811	SCL340	知的財産権法 I	4	春	駒田 泰士	3・4	隔年開講 (注4)
	335812	SCL341	知的財産権法 II	4	休講	駒田 泰士	3・4	隔年開講 (注4)
	332910	INL211	国際法総論	4	春	兼原 敦子	2	
	336311	INL212	国際法各論	2	秋	兼原 敦子	2	
	336405	INL311	国際紛争処理法	2	秋	堀口 健夫	3・4	
	366405	LAW342	Global Economy and Law Seminar	2	秋	和 仁 亮 裕	3・4	[20名] (E/日) 1・2年次生履修不可 隔年開講 (注1)
	336202	PIL311	国際私法	4	秋	出口 耕 自	3・4	
	361600	PIL321	国際取引法	4	春	森下 哲朗	3・4	
	340100	INL331	国際経済法	4	春	川瀬 剛志	3・4	
	340601	PBL323	国際租税法	2	休講	*浅妻 章如	3・4	隔年開講 (但し2016年度休講予定)
	333302	POL222	西洋政治史	4	秋	*高橋 直樹	1・2	
	311800	ENL314	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑紫 圭一 *稲見 浩之 他	3・4	輪講, [150名] 法学部3・4年次生優先
	342904	PBL312	法律学特殊講義 I (立法過程の実務と理論)	2	秋	*橘 幸信	3・4	
	342914	CML317	法律学特殊講義 II (信託法)	2	春	*杉浦 宣彦	3・4	
	342924	JUR312	法律学特殊講義 III (法思想史)	2	秋	奥田 純一郎	3・4	
	342941	CML318	法律学特殊講義 IV (金融商品取引法)	2	春	野田 耕志	3・4	
	345014	INL321	国際関係法特殊講義 I (国際組織法)	2	休講		3・4	隔年開講 (注4)
	345026	INL353	国際関係法特殊講義 II (外交と国際法)	2	春	*岡野 正敬	3・4	(注4)
	344808	POL322	国際関係特殊講義 (日中関係の歴史と展望)	2	春	*楊 志輝	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先 (注4)
	311300	ENL316	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	休講		3・4	輪講, [200名] 法学部3・4年次生優先 隔年開講(注4)
	311427	ENL326	環境問題特殊講義 (企業活動と環境法コンプライアンス)	2	春	*安達 宏之	3・4	隔年開講
	390300	LAW221	Law and Society I	2	秋	コーディネータ 森下 哲朗 *HOWITT Peter *McGONIGAL Tami	2~4	輪講
	390301	LAW222	Law and Society II	2	春	コーディネータ GIVENS Stephen *James Lawden	2~4	輪講

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科科目C群	390380	LAW231	Japanese Law in Comparative Perspectives	2	春	コーディネータ 森下哲朗 長沼範良・他	3・4	輪講 (注1)
	390310	INL351	International Law Seminar I (Human Rights)	2	秋	江藤淳一	3・4	[30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
	390311	INL352	International Law Seminar II (Humanitarian Law)	2	休講		3・4	[30名] (E/日) (AQUILA登録者優先) 隔年開講 (注1)
	337503	POL325	Japanese Politics in Global Perspectives	2	秋	三浦まり	3・4	(注5)
	338010	POL323	International Political Economy	2	春	*杉之原真子	3・4	
	390400	POL324	Human Security and Development	2	秋	*IONESCU Magdalena	3・4	
	361110	PLI337	International Business Transactions	2	春	GIVENS Stephen	3・4	
	390320	PLI335	Business Law Seminar I	2	春	GIVENS Stephen	3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
	390321	PLI336	Business Law Seminar II	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	[30名] (AQUILA登録者優先) (注1)
	390330	PLI231	Introduction to US Law (Constitution)	2	春	GIVENS Stephen	2	
	390340	PLI331	Contracts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
	390350	PLI332	Corporations	2	春	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
	390360	PLI333	Torts	2	休講	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
	390370	PLI334	Property	2	秋	GIVENS Stephen	3・4	隔年開講
	390390	PLI241	Negotiation Workshop	2	秋	GIVENS Stephen 森下哲朗	2~4	同時担当
		LAW341	Comparative Law Seminar	2	休講		3・4	(E/日) 隔年開講 (注1)

(E/日) … 教材=英語/使用言語=日本語

(注1) 他学部生履修不可。

(注2) 未履修者は【環境A】を履修すること。

(注3) 2014年度以前の「憲法(統治機構)」(2単位) 未履修者は、「憲法(統治機構)」(2単位) および「憲法訴訟」(2単位) の2科目で充当すること。

(注4) 科目名の変更に伴う重複不可の科目があるため p.386 参照のこと。

(注5) 「現代日本政治論」を履修済であることが望ましい。

海外短期研修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	N99219	LSA201	海外短期研修 (西オーストラリア大学)	4	秋	国際関係法学科教員	1～3	(注1), (注2), (注3)
	N99220	LSA301	海外短期研修 (ジョージ・ワシントン大学)	2	春	国際関係法学科教員	2～4	(注1), (注3)

- (注1) 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを終了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも参入されない。
- (注2) 単位付与手続きが翌年度に行われるため、2016年3月卒業予定者はプログラムには参加可能だが、単位を取得することはできない。
- (注3) 短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、まず本履修要覧 p.47～51 を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

5

經 濟 學 部

経済学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目

必 修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選 択	16単位	
学 科 科 目	94単位	(必修科目12単位，選択必修科目30単位，選択必修科目および選択科目52単位)
合 計	124単位	

09・10年次生

全学共通科目

必 修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選 択	14単位	
学 科 科 目	94単位	(必修科目12単位，選択必修科目30単位，選択必修科目および選択科目52単位)
合 計	124単位	

2. 標準配当表

11～13年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	マクロ経済学	4			
		ミクロ経済学 I	4					
	選択必修 (30単位)	選択必修科目から30単位以上を修得する。						
選択 (52単位)	選択必修科目および選択科目(分野1【専門科目・経済系】)から28単位以上、選択科目(分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営/法律系】)から24単位以上を修得する。他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目(注1)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。							

注1：SAIMSプログラム科目については、履修要覧 p.94～95 を参照。

10年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学		4			
選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語		4	英語	4		

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	マクロ経済学	4			
		ミクロ経済学 I	4					
	選択必修 (30単位)	選択必修科目から30単位以上を修得する。						
選択 (52単位)		選択必修科目および選択科目(分野1【専門科目・経済系】)から28単位以上、選択科目(分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営/法律系】)から24単位以上を修得する。他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目(注1)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。						

注1：SAIMSプログラム科目については、履修要覧 p.94～95 を参照。

09年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (14単位)					
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	4					
		ミクロ経済学 I	4					
		マクロ経済学	4					
選択必修 (30単位)	選択必修科目から30単位以上を修得する。							
選択 (52単位)	選択必修科目および選択科目(分野1【専門科目・経済系】)から28単位以上、選択科目(分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営/法律系】)から24単位以上を修得する。他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目(注1)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。							

注1: SAIMSプログラム科目については、履修要覧 p.94~95を参照。

3. 履修上の注意

卒業に要する科目、単位数の最低基準（必修科目、選択必修科目、選択科目）等についてはこの要覧を注意深く読み、各自の履修計画には十分気をつけること。

① 学科科目の所要単位数に関する注意

- (1) 選択必修科目に指定された学科科目はできるだけ多く履修することが望ましい。
- (2) 演習については、経済学科の演習の代わりに、経営学科の演習を選択必修科目として履修することができる。
- (3) 選択必修科目で、卒業に必要な指定単位数を修得した場合、その超過分は選択科目として認められる。また、選択科目分野1で卒業に必要な指定単位数を修得した場合、その超過分は分野2として認められる。
- (4) 同一科目は2度履修しても、卒業に必要な単位数として認められるのは、1科目分のみである。同一科目とは、①科目名が同じ、②科目名が違ってても要覧に同一科目とみなす等の記載があるものとする。

② 履修年次に関する注意

- (1) 全学共通選択科目は、各年次において任意に履修してさしつかえない。
- (2) 全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）については、少なくとも最低基準に相当する単位数は、1・2年次のうちに修得することが望ましい。
- (3) 選択必修および選択の学科科目の履修年次については、p.435以下の開講科目担当表の中に示されている履修年次およびナンバリングのレベルを標準とする。
- (4) 「演習」について

各演習の配当年次は以下の通りとする

	履修年次
演習 1	3年次
演習 2	3年次
演習 3	4年次
演習 4	4年次

「演習 1」「演習 2」は同じ教員が担当するものを履修すること。また、「演習 2」は「演習 1」を修得したものが履修できるものとする。

なお、「演習 3」「演習 4」についても、「演習 3」は「演習 2」を「演習 4」は「演習 3」を修得した者が履修できるものとする。

2014年度までに「演習 I」を修得した者は、「演習 3」「演習 4」を履修することができる。

③ 全学共通科目に関する注意

外国語の英語（必修）については、履修要覧（p.154～）を参照のこと。

④ 学科科目に関する注意

- (1) 外国語（英語以外の同一外国語）については、履修要覧（p.154～）を参照して履修すること。
- (2) 開講科目担当表（p.435～443）に記載されている科目以外の科目の単位取得について
他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・全学共通SAIMSプログラム科目の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、SAIMSプログラム以外の全学共通科目は除く。
- (3) 下記の科目は経済学科の学生が履修することはできない。
経営学科必修科目のすべて、経営学科選択必修科目「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」
- (4) 前提科目制について：経済学科の学生が前提科目を設けている科目を受講する場合には、履修登録までに「マイクロ経済学Ⅰ」「マイクロ経済学Ⅱ」「マクロ経済学」のうち2科目以上の単位を取得していなければならない。この条件を満たしていない学生が、誤って前提科目を設けている科目を履修した場合、卒業要件に支障が生じることがあるので、履修登録には十分注意すること。
経営学科生は「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目を修得していることが望ましい。
編入生・転部科生・再入学生・学士入学生には前提科目制は適用しない。これらの学生が以下の前提科目を設けている科目の履修登録を希望する場合には、事前に学事センターに申し出ること。

[前提科目を設けている科目]

選択必修科目 (B群)	計量経済学 国際貿易論 金融論 国際マクロ経済学 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 経済発展論Ⅰ 経済発展論Ⅱ 公共経済学Ⅰ 公共経済学Ⅱ 労働経済学Ⅰ 労働経済学Ⅱ 環境経済学Ⅰ 環境経済学Ⅱ	選択科目 (C-1群)	中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 公共政策Ⅰ 公共政策Ⅱ 経済学史Ⅰ 経済学史Ⅱ
----------------	---	----------------	--

(5) A・B・C各群に関する注意事項：科目履修度（必修科目，選択必修科目，選択科目）は，単位修得年度の履修要覧にしたがう。また，p.434に記載の同一科目対照表を必ず参照して重複履修をしないように注意すること。なお，2011年度のカリキュラム変更により，入学年次によって全学共通科目および学科科目において科目履修度が違う科目があるので，十分注意すること。

⑤ 転部科学生が転部科以前に修得した経済学科学科科目の単位認定に関する取扱基準

転部科以前に修得した経済学科の学科科目の単位認定は20単位を限度とする。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはいない。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	44	26	26	44	26	26	44	26	26	44	176

前学期までに教職課程・学芸員課程の履修申込手続きをした3年次生以上の者で，課程科目の履修により，登録単位数が学期別および年間最高履修限度を超えてしまう場合は，事前に許可を得ておかなければならない。履修登録前までに学科長に相談すること。

⑦ 科目のナンバリング

開講科目担当表に記載された経済学科開講科目のナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
ECN	ECONOMICS	経済学系
MGT	MANAGEMENT	経営学系

同一科目対照表

下記の科目は科目名、担当者が違っても変更前と変更後の科目は同一科目とみなすので重複履修しても卒業に必要な単位数の中に含まれるのは1科目のみである。

変更前				変更後			
科目コード	科目名	単位数	開講年度	科目コード	科目名	単位数	開講年度
460400	演習 I	4	～2014	460501	演習1	2	2015～
				460502	演習2	2	2015～
460300	演習 II	4	～2014	460503	演習3	2	2015～
				460504	演習4	2	2015～
403003	経済史 I	2	～2014	407731	国際経済史 I	2	2015～
467971	特別講義（農業政策の経済学）	2	～2014	408204	農業政策の経済学 I	2	2015～
602303	開発経済論1	2	～2013	602305	開発経済論	4	2014～
602304	開発経済論2	2	～2013				
650771	グローバル化と発展途上国1	2	～2013	650773	グローバル化と発展途上国	4	2014～
650772	グローバル化と発展途上国2	2	～2013				
403002	経済史	4	～2012	403003	経済史 I	2	2013～2014
				403004	経済史 II	2	2013～2014
407212	線形経済数学 I	2	～2012	407214	線形経済数学	2	2013～
407513	医療経済学 I	2	～2012	407515	医療経済学	2	2013～
407514	医療経済学 II	2	～2012				
440200	経営学基礎研究	2	～2012	440201	経営基礎研究セミナー I	2	2013～
462403	産業組織論	4	～2010	462404	産業組織論 I	2	2011～
				462405	産業組織論 II	2	2011～
602300	開発経済論	4	～2009	602303	開発経済論1	2	2010～
				602304	開発経済論2	2	2010～
650770	グローバル化と発展途上国	4	～2009	650771	グローバル化と発展途上国1	2	2010～
				650772	グローバル化と発展途上国2	2	2010～
408001	数理ファイナンス I	2	～2009	467961	数理ファイナンスB	2	2010～ 2012

4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・ 12単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
必修科目	(基礎科目)							
			学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	4			1	
	401101	ECN101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	蓬田 守弘 *市川 哲郎	1	E1-1, E1-2クラス, 経営学科, 注1参照
	401101	ECN101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	蓬田 守弘 *市川 哲郎	1	E1-3, E1-4クラス, 他学部, 注1参照
	400302	ECN102	マクロ経済学	4	春	濱野 正樹	2	E2-1, E2-2クラス, 注1参照
	400302	ECN102	マクロ経済学	4	春	*藤森 裕美	2	E2-3, E2-4クラス, 注1参照

学科科目B群（選択必修科目）・・・ 30単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択必修科目	(基本科目)							
	401201	ECN103	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	釜賀 浩平	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
	401201	ECN103	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	*阿武 秀和	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
	462110	ECN201	国際貿易論	4	秋	蓬田 守弘	2～4	[200名] 前提科目あり (p.432参照)
	403710	ECN202	国際マクロ経済学	4	休講	竹田 陽介	2～4	前提科目あり (p.432参照)
	403404	ECN203	財政学Ⅰ	2	春	中里 透	2～4	前提科目あり (p.432参照)
	403405	ECN204	財政学Ⅱ	2	秋	中里 透	2～4	前提科目あり (p.432参照)
	403303	ECN205	金融論	4	秋	川西 諭	2～4	[200名], 経済学科生優先, 前提科目あり (p.432参照)
	408701	ECN206	公共経済学Ⅰ	2	休講	近藤 広紀	2～4	前提科目あり (p.432参照)
	408711	ECN207	公共経済学Ⅱ	2	休講	近藤 広紀	2～4	前提科目あり (p.432参照)
	407301	ECN208	環境経済学Ⅰ	2	春	*日引 聡	2～4	[200名], 経済学科生優先, 前提科目あり (p.432参照)
	407302	ECN209	環境経済学Ⅱ	2	秋	*日引 聡	2～4	[200名], 経済学科生優先, 前提科目あり (p.432参照)
	407403	ECN210	計量経済学	4	秋	出島 敬久	2～4	前提科目あり (p.432参照)
	408505	ECN104	統計学Ⅰ	2	春	*里吉 清隆	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照
	408604	ECN105	統計学Ⅱ	2	秋	竹内 明香	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照
	408505	ECN104	統計学Ⅰ	2	春	*島根 哲哉	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照
	408604	ECN105	統計学Ⅱ	2	秋	*島根 哲哉	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照
	407113	ECN106	経済数学解析Ⅰ	2	春	来島 愛子	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照
	407114	ECN107	経済数学解析Ⅱ	2	秋	来島 愛子	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照
	407113	ECN106	経済数学解析Ⅰ	2	春	*小河 誠巳	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照
	407114	ECN107	経済数学解析Ⅱ	2	秋	*小河 誠巳	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照
	407231	ECN110	データ分析演習	2	秋	*米谷 雄介	1	[66名], 経済学科1年次生優先, E1-1, E1-2クラス, 注1参照
	407231	ECN110	データ分析演習	2	秋	来島 愛子	1	[90名], 経済学科1年次生優先, E1-3, E1-4クラス, 注1参照
	462404	ECN211	産業組織論Ⅰ	2	春	*手塚 広一郎	2～4	[200名], 経済学科生優先, 注2参照
	462405	ECN212	産業組織論Ⅱ	2	秋	*手塚 広一郎	2～4	[200名], 経済学科生優先, 注2参照
	408311	ECN213	労働経済学Ⅰ	2	春	出島 敬久	2～4	前提科目あり (p.432参照)
	408321	ECN214	労働経済学Ⅱ	2	休講	出島 敬久	2～4	前提科目あり (p.432参照)

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考		
選択必修科目	学 科 目 B 群	407711	ECN215	日本経済史Ⅰ	2	休講	未定	2～4		
		407721	ECN216	日本経済史Ⅱ	2	休講	未定	2～4		
		407731	ECN254	国際経済史Ⅰ	2	秋	倉田正充	2～4		
		407732	ECN255	国際経済史Ⅱ	2	休講	倉田正充	2～4		
		408131	ECN217	戦略的行動の経済分析Ⅰ	2	春	釜賀浩平	2～4	[200名], 経済学科生優先, 11年次生以前は選択科目C-1群となる	
		408132	ECN218	戦略的行動の経済分析Ⅱ	2	秋	釜賀浩平	2～4	[200名], 経済学科生優先, 11年次生以前は選択科目C-1群となる	
		408221	ECN219	経済政策	2	休講	濱野正樹	2～4		
		409000	ECN244	法と経済学	2	休講	釜賀浩平	2～4	[200名], 経済学科生優先, 14年次生以前は選択科目C-1群となる	
		408401	ENC222	経済発展論Ⅰ	2	春	*未定	2～4	前提科目あり(p.432参照)	
		408402	ENC223	経済発展論Ⅱ	2	秋	*未定	2～4	前提科目あり(p.432参照)	
		(ECOE : Economics Courses Offered in English)								
		402011	ECN220	経済英語Ⅰ(BASIC)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[66名], 経済学科生優先, 注2参照	
		402012	ECN221	経済英語Ⅱ(BASIC)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[66名], 経済学科生優先, 注2参照	
		402021	ECN302	経済英語Ⅰ (INTERMEDIATE)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[66名], 経済学科生優先, 注2参照	
		402022	ECN303	経済英語Ⅱ (INTERMEDIATE)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[66名], 経済学科生優先, 注2参照	
		402041	ECN304	経済英語Ⅰ (SPECIALIZED)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[40名], 経済学科生優先, 注2参照	
		402042	ECN305	経済英語Ⅱ (SPECIALIZED)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[40名], 経済学科生優先, 注2参照	
		462202	ECN224	国際金融論Ⅰ	2	秋	濱野正樹	3・4		
		462203	ECN225	国際金融論Ⅱ	2	秋	濱野正樹	3・4		
		467969	ECN226	Global Development Goals	2	春	ブテンカラム ジョンジョセフ	2～4	注4参照	
(演習)										
460501	ECN322	演習1	2	休講	竹田陽介	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	ブテンカラム ジョンジョセフ	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	出島敬久	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	青木研	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	川西諭	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	中里透	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	蓬田守弘	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	休講	近藤広紀	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	来島愛子	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	秋	竹内明香	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	釜賀浩平	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	濱野正樹	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	倉田正充	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	未定	3	3と合併			
460501	ECN322	演習1	2	春	未定	3	3と合併			
460601	BUS382	経営学科開講 演習1 (p.450参照)	2	春	経営学科教員	3	(他) 経営学科			
460502	ECN323	演習2	2	休講	竹田陽介	3	4と合併			
460502	ECN323	演習2	2	秋	ブテンカラム ジョンジョセフ	3	4と合併			
460502	ECN323	演習2	2	秋	出島敬久	3	4と合併			
460502	ECN323	演習2	2	秋	青木研	3	4と合併			

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択必修科目	学 科 目 B 群	460502	ECN323	演習 2	2	秋	川 西 論	3	4 と合併	
		460502	ECN323	演習 2	2	秋	中 里 透	3	4 と合併	
		460502	ECN323	演習 2	2	秋	蓬 田 守 弘	3	4 と合併	
		460502	ECN323	演習 2	2	休講	近 藤 広 紀	3	4 と合併	
		460502	ECN323	演習 2	2	秋	來 島 愛 子	3	4 と合併	
		460502	ECN323	演習 2	2	秋	竹 内 明 香	3	4 と合併	
		460502	ECN323	演習 2	2	秋	釜 賀 浩 平	3	4 と合併	
		460502	ECN323	演習 2	2	秋	濱 野 正 樹	3	4 と合併	
		460502	ECN323	演習 2	2	秋	倉 田 正 充	3	4 と合併	
		460502	ECN323	演習 2	2	秋	未 定	未 定	3	4 と合併
		460502	ECN323	演習 2	2	秋	未 定	未 定	3	4 と合併
		460602	BUS383	経営学科開講 演習 2 (p.451参照)	2	秋	経営学科教員	3	(他) 経営学科	
		460503	ECN422	演習 3	2	休講	竹 田 陽 介	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	ブテンカラム ジョジョセフ	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	出 島 敬 久	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	青 木 研	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	川 西 論	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	中 里 透	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	蓬 田 守 弘	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	休講	近 藤 広 紀	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	來 島 愛 子	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	秋	竹 内 明 香	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	釜 賀 浩 平	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	濱 野 正 樹	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	倉 田 正 充	4	1 と合併	
		460503	ECN422	演習 3	2	春	* 濱 田 壽 一	4		
		460503	ECN422	演習 3	2	春	* 日 引 聡	4		
		460503	ECN422	演習 3	2	未定	未 定	未 定	4	1 と合併
		460603	BUS422	経営学科開講 演習 3 (p.451参照)	2	春	経営学科教員	4	(他) 経営学科	
		460504	ECN423	演習 4	2	休講	竹 田 陽 介	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	ブテンカラム ジョジョセフ	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	出 島 敬 久	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	青 木 研	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	川 西 論	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	中 里 透	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	蓬 田 守 弘	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	休講	近 藤 広 紀	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	來 島 愛 子	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	竹 内 明 香	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	釜 賀 浩 平	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	濱 野 正 樹	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	倉 田 正 充	4	2 と合併	
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	* 濱 田 壽 一	4		
		460504	ECN423	演習 4	2	秋	* 日 引 聡	4		
		460504	ECN423	演習 4	2	未定	未 定	未 定	4	2 と合併
		460604	BUS423	経営学科開講 演習 4 (p.451参照)	2	秋	経営学科教員	4	(他) 経営学科	

学科科目C群（選択科目）・・・52単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目 (分野Ⅰ)	学科科目C-1群	【専門科目・経済系】							
		(中級理論)							
		462300	ECN306	中級マクロ経済学	4	春	川西 諭	2~4	前提科目あり(p.432参照)
		407001	ECN307	中級ミクロ経済学	4	休講	釜賀 浩平	2~4	前提科目あり(p.432参照)
		407008	ECN308	応用計量経済分析Ⅰ	2	春	出島 敬久	2~4	
		407009	ECN309	応用計量経済分析Ⅱ	2	休講	出島 敬久	2~4	
		(情報・統計・数学)							
		407214	ECN227	線形経済数学	2	春	来島 愛子	2~4	
		407221	ECN228	経済分析の数理	2	休講	来島 愛子	2~4	
		408011	ECN111	証券データ分析	2	春	*三井 秀俊	2~4	[70名], 経済学科生優先
		408021	ECN310	計量ファイナンス	2	春	*長倉 大輔	3・4	[70名], 経済学科生優先
		(政策・日本経済)							
		403208	ECN229	公共政策Ⅰ	2	休講	近藤 広紀	2~4	前提科目あり(p.432参照)
		403209	ECN230	公共政策Ⅱ	2	休講	近藤 広紀	2~4	前提科目あり(p.432参照)
		408202	ECN231	日本経済論Ⅰ	2	春	*江頭 隆治	2~4	[200名], 経済学科生優先
		408203	ECN232	日本経済論Ⅱ	2	秋	*江頭 隆治	2~4	[120名], 経済学科生優先
		408204	ECN256	農業政策の経済学Ⅰ	2	春	倉田 正充	2~4	
		408205	ECN257	農業政策の経済学Ⅱ	2	秋	倉田 正充	2~4	
		408210	ECN233	経済統計論Ⅰ	2	春	*伊藤 伸介	2~4	[66名], 経済学科生優先
		408211	ECN234	経済統計論Ⅱ	2	秋	*伊藤 伸介	2~4	[66名], 経済学科生優先
		(労働・社会保障)							
		407515	ECN235	医療経済学	2	秋	*齋藤 裕美	2~4	注2参照
		407516	ECN260	医療政策の経済分析	2	秋	*高久 玲音	2~4	
		(経済発展)							
		467920	ECN237	アジア開発経済論	2	春	アソカラム ジョジョセフ	2~4	
		467921	ECN238	アジア経済成長論	2	秋	アソカラム ジョジョセフ	2~4	
		BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高島 亮	2~4	(他)総合グローバル学科, 旧「開発経済論1」, 「開発経済論2」, 注2参照
		BGS54300	GIC315	グローバル化と発展途上国	4	秋	高島 亮	2~4	(他)総合グローバル学科, 旧「グローバル化と発展途上国1」, 「グローバル化と発展途上国2」, 注2参照
		(歴史)							
		403101	ECN241	経済学史Ⅰ	2	休講		2~4	前提科目あり(p.432参照)
		403102	ECN242	経済学史Ⅱ	2	休講		2~4	前提科目あり(p.432参照)
		(その他)							
467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	未定	2	[20名], 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 注3参照		
467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	未定	2	[20名], 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 注3参照		

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目(分野1)	学科科目C-1群	467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	休講	出島 敬久	2	[20名], 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 注3参照
		467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	休講	出島 敬久	2	[20名], 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 注3参照
		408850	ECN245	マクロ経済事情	2	春	*小野寺 敬	2~4	
		408860	ECN246	金融制度と政策	2	休講	*矢嶋 康次	2~4	
		467412	ECN247	特別講義(開発援助論)	2	秋	*福田 幸正 *小林 誉明	2~4	
		408122	ECN248	特別講義(都市と地域の経済Ⅰ)	2	春	*宅間 文夫	2~4	
		408123	ECN249	特別講義(都市と地域の経済Ⅱ)	2	秋	*宅間 文夫	2~4	
		467955	ECN250	特別講義(貧困とコミュニティの経済学Ⅰ)	2	春	*中西 徹	2~4	
		467956	ECN251	特別講義(貧困とコミュニティの経済学Ⅱ)	2	秋	*中西 徹	2~4	
		467971	ECN252	特別講義(農業政策の経済学)	2	休講	*未 定	2~4	
467972	ECN253	特別講義(政治の経済分析)	2	秋	*浅古 泰史	2~4			
選択科目(分野2)	学科科目C-2群	【専門科目・経営/法律系】							
		(経営・管理)							
		409220	MGT112	経営学総論	2	秋	山田 幸三	1~4	
		430500	MGT221	経営管理論	2	秋	*大森 信	2~4	(他)経営学科
		434311	MGT222	経営戦略論Ⅰ	2	春	*桑島 由芙	2~4	(他)経営学科, 他学部他学科生対象
		434312	MGT223	経営戦略論Ⅱ	2	休講	網倉 久永	2~4	(他)経営学科
		434313	MGT321	経営戦略論Ⅲ	2	春	小阪 玄次郎	2~4	[30名], (他)経営学科, 経営学科2年次生優先
		434316	MGT322	経営戦略論Ⅳ	2	春	山田 幸三	2~4	(他)経営学科
		434314	MGT224	事業創造論Ⅰ	2	秋	*田村 真理子	2~4	(他)経営学科
		434315	MGT225	事業創造論Ⅱ	2	休講	山田 幸三	2~4	(他)経営学科
		407610	MGT226	経済・経営の倫理	2	秋	ベンガム ジョジョセフ	2~4	(他)経営学科
		439511	MGT227	国際経営論Ⅰ	2	春	*金崎 賢希	2~4	(他)経営学科
		439512	MGT228	国際経営論Ⅱ	2	秋	*増田 明子	2~4	(他)経営学科, 他学部他学科生対象
		439513	MGT229	グローバル時代の企業戦略	2	春	コーディネータ 竹之内 秀行	2~4	[150名], (他)経営学科, 経営学科生優先, 輪講, 注4参照
		439520	MGT232	製品開発論	2	春	小阪 玄次郎	2~4	(他)経営学科
		439530	MGT342	組織間関係論	2	秋	*松嶋 一成	2~4	(他)経営学科
		437511	MGT241	経営組織論Ⅰ	2	春	小林 順治	2~4	(他)経営学科
		437512	MGT242	経営組織論Ⅱ	2	秋	小林 順治	2~4	(他)経営学科
		437513	MGT343	経営組織論Ⅲ	2	秋	小阪 玄次郎	2~4	(他)経営学科
		437611	MGT243	人的資源管理論Ⅰ	2	春	細萱 伸子	2~4	[200名], (他)経営学科, 経営学科生優先
		437612	MGT244	人的資源管理論Ⅱ	2	秋	細萱 伸子	2~4	(他)経営学科
		467900	MGT344	意思決定論	2	秋	*青木 英孝	2~4	(他)経営学科
		437311	MGT245	産業社会学Ⅰ	2	秋	細萱 伸子	2~4	[200名], (他)経営学科, 経営学科生優先

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考		
選択科目 (分野2)	学 科 目 C - 2	437312	MGT246	産業社会学Ⅱ	2	休講	細 萱 伸 子	2~4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先	
		434210	MGT247	リーダーシップ論	2	秋	小 林 順 治	2~4	(他) 経営学科	
		439900	MGT248	産業心理学	2	秋	*戸 梶 重紀彦	2~4	(他) 経営学科	
		441100	MGT249	経営学史Ⅰ	2	春	小 林 順 治	2~4	(他) 経営学科	
		441110	MGT250	経営学史Ⅱ	2	休講	小 林 順 治	2~4	(他) 経営学科	
		437202	MGT261	企業経済論Ⅰ	2	春	石 井 昌 宏	2~4	(他) 経営学科	
		437203	MGT262	企業経済論Ⅱ	2	秋	石 井 昌 宏	2~4	(他) 経営学科	
		438002	MGT263	経営財務論Ⅰ	2	春	石 井 昌 宏	2~4	(他) 経営学科	
		438003	MGT264	経営財務論Ⅱ	2	秋	石 井 昌 宏	2~4	(他) 経営学科	
		434700	MGT361	技術経営論	2	休講	*工 藤 悟 志	2~4	(他) 経営学科	
		430701	MGT281	経営工学	4	休講	荒 木 勉	2~4	隔年開講, (他) 経営学科	
		433510	MGT282	経営科学Ⅰ	2	春	荒 木 勉	2~4	(他) 経営学科	
		433520	MGT283	経営科学Ⅱ	2	秋	荒 木 勉	2~4	(他) 経営学科	
		433600	MGT286	経営統計学	2	秋	伊呂原 隆	2~4	(他) 経営学科	
		433739	MGT287	ビジネスシステム設計論	2	休講	荒 木 勉	2~4	(他) 経営学科	
		430600	MGT381	経営データ分析入門	2	春	*花 尾 由香里	2~4	[70名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 11年次生以前は他学部他学科科目となる	
		(マーケティング)								
		434501	MRK244	マーケティング・コミュニケーション論	2	春	*京ヶ島 弥 生	2~4	[200名], (他) 経営学科, 他学部他学科生対象	
		433450	MRK323	応用マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2~4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 4年次生優先	
		433460	MRK221	マーケティング戦略論Ⅰ	2	秋	*千 葉 貴 宏	2~4	(他) 経営学科, 他学部他学科生対象	
433461	MRK321	マーケティング戦略論Ⅱ	2	休講	杉 谷 陽 子	2~4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先			
467940	MRK324	ブランド・マネジメント論	2	秋	杉 谷 陽 子	2~4	[200名], (他) 経営学科, 注2参照, 経営学科生優先			
438504	MRK242	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉 谷 陽 子	2~4	[30名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先			
438510	MRK243	マーケティング・リサーチ入門	2	春	*前 田 敏 文	2~4	(他) 経営学科			
434410	MRK241	消費者行動論	2	春	杉 本 徹 雄	2~4	(他) 経営学科			
434420	MRK341	消費者行動分析	2	秋	杉 本 徹 雄	2~4	(他) 経営学科			
433121	MRK262	流通経済論	2	秋	*福 田 順 子	2~4	(他) 経営学科			
433301	MRK261	小売マーケティング	2	春	新 井 範 子	2~4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 4年次生優先			
433300	MRK361	ダイレクト・マーケティング	2	春	新 井 範 子	2~4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 4年次生優先			
433302	MRK384	ダイレクトマーケティング戦略論	2	秋	コーディネータ 新 井 範 子	2~4	(他) 経営学科輪講, 公益社団法人日本通信販売協会連携講座			
467963	MRK322	インターネット・マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2~4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先, 4年次生優先			
430801	MGT284	ロジスティクス	4	秋	コーディネータ 荒 木 勉	2~4	隔年開講, (他) 経営学科輪講, 株式会社シーアールイー連携講座			

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考
選択科目 (分野2)	(会計)							
	433010	ACC121	簿記Ⅰ	2	春	*鷹野 宏 行	1・2	(他)経営学科, 他学部他学科生対象
	433020	ACC122	簿記Ⅱ	2	秋	上妻 義 直	1・2	(他)経営学科
	433030	ACC321	簿記Ⅲ	2	春	*鷹野 宏 行	2~4	(他)経営学科
	433040	ACC322	簿記Ⅳ	2	秋	*鷹野 宏 行	2~4	(他)経営学科
	438050	ACC221	財務諸表論Ⅰ	2	春	西澤 茂	2~4	(他)経営学科
	438060	ACC222	財務諸表論Ⅱ	2	秋	西澤 茂	2~4	(他)経営学科
	438070	ACC323	財務諸表論Ⅲ	2	秋	西澤 茂	2~4	(他)経営学科
	439300	ACC324	会計学特講	2	休講	西澤 茂	2~4	(他)経営学科
	439301	ACC325	環境会計論	2	秋	上妻 義 直	2~4	(他)経営学科
	439302	ACC326	環境マネジメント論	2	秋	*守屋 有	2~4	[200名], (他)経営学科, 経営学科生優先
	438410	ACC327	監査論Ⅰ	2	春	*町田 祥 弘	2~4	(他)経営学科
	438420	ACC328	監査論Ⅱ	2	秋	*町田 祥 弘	2~4	(他)経営学科
	438400	ACC329	英文会計	2	秋	上西 順 子	2~4	(他)経営学科
	438211	ACC341	管理会計論Ⅰ	2	春	*菊井 高 昭	2~4	(他)経営学科
	438212	ACC342	管理会計論Ⅱ	2	秋	*菊井 高 昭	2~4	(他)経営学科
	438113	ACC243	経営分析Ⅰ	2	春	*菊井 高 昭	2~4	(他)経営学科
	438114	ACC244	経営分析Ⅱ	2	秋	*菊井 高 昭	2~4	(他)経営学科
	438310	ACC241	原価計算論Ⅰ	2	春	*大鹿 智 基	2~4	(他)経営学科
	438320	ACC242	原価計算論Ⅱ	2	秋	*大鹿 智 基	2~4	(他)経営学科
	(法律)							
	467110	BUS354	民法A	2	春	*松原 孝 明	2~4	(他)経営学科
	467120	BUS355	民法B	2	秋	*松原 孝 明	2~4	(他)経営学科
	467140	BUS356	民法C	2	春	佐藤 岩 昭	2~4	(他)経営学科, 法学部「債権法各論Ⅰ(契約)」と合併
	467150	BUS357	民法D	2	秋	佐藤 岩 昭	2~4	(他)経営学科, 法学部「債権法各論Ⅱ(事務管理, 不当利得, 不法行為)」と合併
	467205	BUS358	商法Ⅰ	4	秋	*小野寺 千 世	2~4	(他)経営学科
	467307	BUS359	商法Ⅱ	2	春	松井 智 予	3・4	(他)経営学科, 法学部「手形・小切手法」と合併
	332800	SCL310	労働法	4	秋	富永 晃 一	3・4	(他)法学部
	361600	PIL321	国際取引法	4	春	森下 哲 朗	3・4	(他)法学部
	339102	SCL330	経済法	4	秋	楠 茂 樹	3・4	(他)法学部
	467458	LAW	法律学	2	春	*久保田 泉	2~4	学科に関する科目(教職希望者用の課程科目)
	(その他)							
	432010	BUS222	経営英語Ⅰ	2	休講	*GASPARI Paul	2~4	[66名], (他)経営学科, 経営学科生優先
	432011	BUS223	経営英語Ⅱ	2	春	*GASPARI Paul	2~4	[20名], (他)経営学科, 経営学科生優先
	467962	BUS221	経営英語 (BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	秋	*GASPARI Paul	2~4	[50名], (他)経営学科, 経営学科生優先
	432030	BUS224	経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2	春	*GASPARI Paul	2~4	[50名], (他)経営学科, 経営学科生優先

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択科目 (分野2)	学 科 科 目 C 2 群	432040	BUS385	Special Topics in Management I	2	春	*LIU Simon	2~4	(他) 経営学科
		432041	BUS386	Special Topics in Management II	2	秋	*未 定	2~4	(他) 経営学科
		440201	BUS225	経営基礎研究セミナー I	2	春	西 澤 茂	2~4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可, 11年次生以前は他学部他学科科目となる, 注2参照
		440201	BUS225	経営基礎研究セミナー I	2	春	杉 谷 陽 子	2~4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可, 11年次生以前は他学部他学科科目となる, 注2参照
		440202	BUS226	経営基礎研究セミナー II	2	秋	荒 木 勉	1~4	[30名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先
		440202	BUS226	経営基礎研究セミナー II	2	秋	網 倉 久 永	1~4	[30名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先
		440202	BUS226	経営基礎研究セミナー II	2	秋	小 阪 玄 次 郎	1~4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先
		467964	BUS251	証券投資論 I	2	春	*引 間 雅 史	2~4	[100名], (他) 経営学科
		467965	BUS252	証券投資論 II	2	秋	*引 間 雅 史	2~4	[100名], (他) 経営学科
		438803	BUS352	損害保険論	2	春	コーディネータ 西 澤 茂	3・4	(他) 経営学科, 輪講, 一般社団法人日本損害保険協会連携講座
		438804	BUS353	生命保険論	2	秋	コーディネータ 西 澤 茂	3・4	(他) 経営学科, 輪講, 公益財団法人生命保険文化センター連携講座
		441201	BUS351	リスクマネジメント	2	春	*多 良 康 彦	2~4	(他) 経営学科
		467970	BUS360	グローバル・ビジネスのフロンティア	2	春	コーディネータ 竹之内・長谷川	3・4	(他) 経営学科, 定員24名, 輪講, 注5参照, 経団連連携講座
		467454	BUS253	産業論特講 I	2	春	*高 橋 透	2~4	(他) 経営学科
		467455	BUS254	産業論特講 II	2	秋	*瀧 野 重 夫	2~4	[100名], (他) 経営学科, 経済学部生優先
		290210	SPA201	社会保障論 I	2	春	大 塚 晃	2~4	(他) 社会福祉学科
		467456	CAG200	職業指導 I	2	休講	*望 月 厚 志	2・3	隔年開講, 教科に関する科目(教職希望者用の課程科目)。14年次生以前は課程科目としての扱いとなり他学部他学科科目とあわせて, 12単位まで選択科目分野2に算入可。
		467457	CAG201	職業指導 II	2	休講	*望 月 厚 志	2・3	隔年開講, 教科に関する科目(教職希望者用の課程科目)。14年次生以前は課程科目としての扱いとなり他学部他学科科目とあわせて, 12単位まで選択科目分野2に算入可。

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考
選 択 科 目 (分 野 2)	学 科 科 目 C 2 群	他学部他学科科目			他学部他学科開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)・全学共通 SAIMSプログラム科目をあ わせて12単位まで選択科目 分野2に算入可 (他)国際教養学部, 前提科 目あり (注6参照)
		課程科目 (実習を除く)			履修要覧 (課程編) を参照			
		全学共通SAIMSプログラム科目			履修要覧p.94~95を参照			
		Course:IBE (International Business and Economics) で開講されている すべての科目						

*備考欄の(他)は他学部他学科開講科目であるが、自学科の科目として扱うことができる。

注1: 再履修者については、クラスを問わないで履修登録をすることができる。

注2: p.433の3. ④(5)A・B・C各群に関する注意事項をよく読むこと。

注3: 13年次生以前の学生は履修不可。演習の前段階に位置する科目。担当教員が毎年度替わるので、内容はシラバスで確認すること。経済学科生優先。

注4: 上智らしい教育の推進、教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された、時限的に開講される科目である。

注5: 全学共通科目「グローバル・ビジネスの現状と課題」の単位修得者優先。履修方法・授業日程等は、シラバスおよびLoyola「学事センター(教務)掲示板」に掲載するので、履修希望者は必ず確認のこと。
なお定員に満たない場合、受講者募集・選抜を行う。募集時期・選抜方法は、Loyola「学事センター(教務)掲示板」に掲載するので確認のこと。

注6: 前提科目があるので、Loyola上のシラバスを確認すること。受講資格や登録方法については、履修要覧p.32をよく読むこと。

経営学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

全学共通科目		
必 修	10単位	〔体育2単位，外国語科目8単位（英語）〕
選択必修	4単位	〔キリスト教人間学〕
選 択	16単位	
学 科 科 目	94単位	〔必修科目8単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位〕
合 計	124単位	

09・10年次生

全学共通科目		
必 修	12単位	〔体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）〕
選択必修	4単位	〔キリスト教人間学〕
選 択	14単位	
学 科 科 目	94単位	〔必修科目8単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位〕
合 計	124単位	

2. 標準配当表

11～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (8単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語) 経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ	4 2 2					
	選択必修 (46単位)	選択必修科目から46単位以上を修得する。						
	選択および選択 (40単位)	選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。経営学科の開講科目担当表(p.450以下)に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目(注1)の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。						

注1: SAIMSプログラム科目については、履修要覧p.94～95を参照。また、他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目をあわせて20単位まで選択科目に算入できるが、SAIMSプログラム科目は12単位を算入の上限とするので注意すること。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習 2 2				
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学 4				
	選択 (14単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	英語 4	英語 4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (8単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語) 経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ 4 2 2						
	選択必修 (46単位)	選択必修科目から46単位以上を修得する。						
	選 必 お よ び 選 択 (40単位)	選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。経営学科の開講科目担当表(p.450以下)に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目(注1)の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。						

注1: SAIMSプログラム科目については、履修要覧p.94～95を参照。また、他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目をあわせて20単位まで選択科目に算入できるが、SAIMSプログラム科目は12単位を算入の上限とするので注意すること。

3. 履修上の注意

① 学科科目の所要単位数に関する注意

- (1) 選択必修科目に指定された学科科目は、できるだけ多く履修することが望ましい。
- (2) 演習については、経営学科の演習の代わりに経済学科の演習を選択必修科目として履修することができる。その場合「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の単位を修得していることが望ましい。
- (3) 同一科目を重複して修得しても、卒業要件として認められるのは、1科目のみである。同一科目であるという基準は原則として以下の通りである。(p.449の同一科目対照表参照)
 - ア 科目名(含サブタイトル)が同じである場合。
 - イ 備考欄に「同内容、同一講座」等の注記が記載されている場合。

② 履修年次に関する注意

- (1) 全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)については、少なくとも最低基準に相当する単位数を1・2年次のうちに修得することが望ましい。
- (2) 選択必修科目および選択科目の履修年次については、p.450以下の開講科目担当表の中に示されている履修年次を標準とする。
- (3) 「演習」について

各演習の配当年次は以下のとおりとする。

	履修年次
演習1	3年次
演習2	3年次
演習3	4年次
演習4	4年次

「演習1」「演習2」は同じ教員が担当するものを履修すること。また、「演習2」は「演習1」を修得したものが履修できるものとする。

なお、「演習3」「演習4」についても、「演習3」は「演習2」を「演習4」は「演習3」を修得したものが履修できるものとする。

2014年度までに「演習Ⅰ」を修得したものは、「演習3」「演習4」を履修することができる。

③ 外国語科目に関する注意

- (1) 全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)について
 - ア 全学共通科目としての外国語科目(英語8単位)は、履修要覧p.154~を参照のこと。
 - イ 学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語4単位)は、履修要覧p.154~を参照のこと。

④ 学科科目に関する注意

- (1) 経営学科の開講科目担当表(p.450以下)に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)・全学共通SAIMSプログラム科目の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。また、SAIMSプログラム科目は12単位を算入の上限とするので注意すること。
- (2) 選択必修科目については、卒業に必要な規定単位数(46単位)以上修得したとき、その超過分は選択科目として認められる。
- (3) 経済学科開講の「経営学総論」は、経営学科の学生は履修できない。
- (4) 選択科目(C群)のうち、以下の科目を履修する場合は、履修登録までに「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目の単位を修得していることが望ましい。

国際貿易論	計量経済学	公共政策Ⅰ
国際マクロ経済学	中級ミクロ経済学	公共政策Ⅱ
金融論	中級マクロ経済学	
財政学Ⅰ	労働経済学Ⅰ	
財政学Ⅱ	労働経済学Ⅱ	
公共経済学Ⅰ	経済発展論Ⅰ	
公共経済学Ⅱ	経済発展論Ⅱ	
環境経済学Ⅰ	経済学史Ⅰ	
環境経済学Ⅱ	経済学史Ⅱ	

- (5) A・B・C各群に関する注意事項：科目履修度（必修科目，選択必修科目，選択科目）は，単位修得年度の履修要覧にしたがう。また，p.449に記載の同一科目対照表を必ず参照して重複履修をしないように注意すること。なお，2009年度のカリキュラム変更により，入学年次によって科目履修度が違う科目があるので，十分注意すること。

⑤ 転部科学生が転部科以前に修得した経営学学科科目の単位認定に関する取扱基準

- (1) 転部科以前に修得した学科科目を経営学科の学科科目として単位認定する場合，20単位を限度とする。なお，単位認定は選択必修科目および選択科目とするのが望ましい。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

【08年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	44	26	26	44	26	26	44	26	26	44	176

前学期までに教職課程・学芸員課程の履修申込手続きをした3年次生以上の者で，課程科目の履修により，登録単位数が学期別および年間最高履修限度を超えてしまう場合は，事前に許可を得ておかなければならない。履修登録前までに学科長に相談すること。

⑦ 科目のナンバリング

開講科目担当表に記載された経営学科開講科目のナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
MGT	MANAGEMENT	経営学系
MRK	MARKETING	マーケティング系
ACC	ACCOUNTING	会計学系
BUS	BUSINESS	ビジネス系（MGT・MRK・ACCに属さない科目）
ECN	ECONOMICS	経済学系

同一科目一覧表

下記の科目は科目名・単位数・担当者が異なっても変更前と変更後の科目は同一科目とみなし、これらの科目を重複して履修しても、卒業要件として認められるのは1科目のみである。

変更前				変更後			
科目コード	科目名	単位数	開講年度	科目コード	科目名	単位数	開講年度
408001	数理ファイナンス I	2	～2009	467961	数理ファイナンスB	2	2010～2012
440000	経営学基礎研究	2	～2012	440001	経営基礎研究セミナー I	2	2013～
407212	線形経済数学 I	2	～2012	407214	線形経済数学	2	2013～
403002	経済史	4	～2012	403003	経済史 I	2	2013～2014
				403004	経済史 II	2	2013～2014
462403	産業組織論	4	～2010	462404	産業組織論 I	2	2011～
				462405	産業組織論 II	2	2011～
407513	医療経済学 I	2	～2012	407515	医療経済学	2	2013～
407514	医療経済学 II	2	～2012				
403003	経済史 I	2	～2014	407731	国際経済史 I	2	2015～
467971	特別講義 (農業政策の経済学)	2	～2014	408204	農業政策の経済学 I	2	2015～
460600	演習 I	4	～2014	460601	演習1	2	2015～
				460602	演習2	2	2015～
460500	演習 II	4	～2014	460603	演習3	2	2015～
				460604	演習4	2	2015～

4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
必修科目	学科科目A群		学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）	4			1		
		430411	BUS111	経営学概論Ⅰ	2	春	細 萱 伸 子	1	M1-1クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411	BUS111	経営学概論Ⅰ	2	春	杉 谷 陽 子	1	M1-2クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411	BUS111	経営学概論Ⅰ	2	春	西 澤 茂	1	M1-3クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411	BUS111	経営学概論Ⅰ	2	春	荒 木 勉	1	M1-4クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430412	BUS112	経営学概論Ⅱ	2	秋	コーディネータ 上 妻 義 直 小 阪 玄次郎 新 井 範 子	1	全クラス合同，輪講

学科科目B群（選択必修科目）・・・46単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	467962	BUS221	経営英語 (BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	秋	*GASPARI Paul	2～4	[50名]，経営学科生優先
		432010	BUS222	経営英語Ⅰ	2	休講	*GASPARI Paul	2～4	[66名]，経営学科生優先
		432011	BUS223	経営英語Ⅱ	2	春	*GASPARI Paul	2～4	[20名]，経営学科生優先
		432030	BUS224	経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2	春	*GASPARI Paul	2～4	[50名]，経営学科生優先
		432040	BUS385	Special Topics in Management I	2	春	*LIU Simon	2～4	
		432041	BUS386	Special Topics in Management II	2	秋	*未 定	2～4	
		460601	BUS382	演習 1	2	春	荒 木 勉	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	休講	上 妻 義 直	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	杉 本 徹 雄	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	秋	網 倉 久 永	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	山 田 幸 三	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	西 澤 茂	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	細 萱 伸 子	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	竹之内 秀 行	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	杉 谷 陽 子	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	新 井 範 子	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	石 井 昌 宏	3	3と合併
		460601	BUS382	演習 1	2	春	小 阪 玄次郎	3	3と合併

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考
選択必修科目 B群	460501	ECN322	経済学科開講 演習1 (p.436参照)	2	春	経済学科教員	3	(他) 経済学科
	460602	BUS383	演習 2	2	秋	荒 木 勉	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	休講	上 妻 義 直	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	秋	杉 本 徹 雄	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	秋	網 倉 久 永	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	秋	山 田 幸 三	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	秋	西 澤 茂	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	秋	細 萱 伸 子	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	春	竹之内 秀 行	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	秋	杉 谷 陽 子	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	秋	新 井 範 子	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	秋	石 井 昌 宏	3	4 と合併
	460602	BUS383	演習 2	2	秋	小 阪 玄次郎	3	4 と合併
	460502	ECN323	経済学科開講 演習 2 (p.436～437参照)	2	秋	経済学科教員	4	(他) 経済学科
	460603	BUS422	演習 3	2	休講	小 林 順 治	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	荒 木 勉	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	上 妻 義 直	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	杉 本 徹 雄	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	秋	網 倉 久 永	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	山 田 幸 三	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	西 澤 茂	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	細 萱 伸 子	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	竹之内 秀 行	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	杉 谷 陽 子	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	新 井 範 子	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	石 井 昌 宏	4	1 と合併
	460603	BUS422	演習 3	2	春	小 阪 玄次郎	4	1 と合併
	460503	ECN422	経済学科開講 演習 3 (p.437参照)	2	春	経済学科教員	4	(他) 経済学科
	460604	BUS423	演習 4	2	休講	小 林 順 治	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	荒 木 勉	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	上 妻 義 直	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	杉 本 徹 雄	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	網 倉 久 永	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	山 田 幸 三	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	西 澤 茂	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	細 萱 伸 子	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	春	竹之内 秀 行	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	杉 谷 陽 子	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	新 井 範 子	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	石 井 昌 宏	4	2 と合併
	460604	BUS423	演習 4	2	秋	小 阪 玄次郎	4	2 と合併
	460504	ECN423	経済学科開講 演習 4 (p.437参照)	2	秋	経済学科教員	4	(他) 経済学科
	440201	BUS225	経営基礎研究セミナーⅠ	2	春	西 澤 茂	2～4	[20名], 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可
	440201	BUS225	経営基礎研究セミナーⅠ	2	春	杉 谷 陽 子	2～4	[20名], 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可
440202	BUS226	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	荒 木 勉	1～4	[30名], 経営学科2年次生優先	
440202	BUS226	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	網 倉 久 永	1～4	[30名], 経営学科2年次生優先	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択必修科目	学科科目B群	440202	BUS226	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	小 阪 玄次郎	1～4	[20名], 経営学科2年次生優先	
		【経営学系】 (経営管理・戦略)								
		430500	MGT221	経営管理論	2	秋	*大 森 信	2～4		
		434311	MGT222	経営戦略論Ⅰ	2	秋	網 倉 久 永	2～4	経営学科生対象	
		434311	MGT222	経営戦略論Ⅰ	2	春	*桑 島 由 芙	2～4	他学部他学科生対象	
		434312	MGT223	経営戦略論Ⅱ	2	休講	網 倉 久 永	2～4		
		434313	MGT321	経営戦略論Ⅲ	2	春	小 阪 玄次郎	2～4	[30名], 経営学科2年次生優先	
		434316	MGT322	経営戦略論Ⅳ	2	春	山 田 幸 三	2～4		
		434314	MGT224	事業創造論Ⅰ	2	秋	*田 村 真理子	2～4		
		434315	MGT225	事業創造論Ⅱ	2	休講	山 田 幸 三	2～4		
		407610	MGT226	経済・経営の倫理	2	秋	ブレンカラム ジョジョセフ	2～4		
		439511	MGT227	国際経営論Ⅰ	2	春	*金 崎 賢 希	2～4		
		439512	MGT228	国際経営論Ⅱ	2	秋	*増 田 明 子	2～4	[150名], 経営学科生対象	
		439512	MGT228	国際経営論Ⅱ	2	秋	*増 田 明 子	2～4	他学部他学科生対象	
		439513	MGT229	グローバル時代の企業 戦略	2	春	コーディネータ 竹之内 秀 行	2～4	[150名], 経営学科生優先, 輪講, 注4	
		439520	MGT232	製品開発論	2	春	小 阪 玄次郎	2～4		
		439530	MGT342	組織間関係論	2	秋	*松 嶋 一 成	2～4		
		(経営組織)								
		437511	MGT241	経営組織論Ⅰ	2	春	小 林 順 治	2～4		
		437512	MGT242	経営組織論Ⅱ	2	秋	小 林 順 治	2～4		
		437513	MGT343	経営組織論Ⅲ	2	秋	小 阪 玄次郎	2～4		
		437611	MGT243	人的資源管理論Ⅰ	2	春	細 萱 伸 子	2～4	[200名], 経営学科生優先	
		437612	MGT244	人的資源管理論Ⅱ	2	秋	細 萱 伸 子	2～4		
		467900	MGT344	意思決定論	2	秋	*青 木 英 孝	2～4		
		437311	MGT245	産業社会学Ⅰ	2	秋	細 萱 伸 子	2～4	[200名], 経営学科生優先	
		437312	MGT246	産業社会学Ⅱ	2	休講	細 萱 伸 子	2～4	[200名], 経営学科生優先	
		434210	MGT247	リーダーシップ論	2	秋	小 林 順 治	2～4		
		439900	MGT248	産業心理学	2	秋	*戸 梶 亜紀彦	2～4		
		441100	MGT249	経営学史Ⅰ	2	春	小 林 順 治	2～4		
		441110	MGT250	経営学史Ⅱ	2	休講	小 林 順 治	2～4		
		(企業論)								
		437202	MGT261	企業経済論Ⅰ	2	春	石 井 昌 宏	2～4		
		437203	MGT262	企業経済論Ⅱ	2	秋	石 井 昌 宏	2～4		
438002	MGT263	経営財務論Ⅰ	2	春	石 井 昌 宏	2～4				
438003	MGT264	経営財務論Ⅱ	2	秋	石 井 昌 宏	2～4				
434700	MGT361	技術経営論	2	休講	*工 藤 悟 志	2～4				
(経営科学)										
430701	MGT281	経営工学	4	休講	荒 木 勉	2～4	隔年開講			
433510	MGT282	経営科学Ⅰ	2	春	荒 木 勉	2～4				
433520	MGT283	経営科学Ⅱ	2	秋	荒 木 勉	2～4				
433600	MGT286	経営統計学	2	秋	伊呂原 隆	2～4				
433739	MGT287	ビジネスシステム設計論	2	休講	荒 木 勉	2～4				
430600	MGT381	経営データ分析入門	2	春	*花 尾 由香里	2～4	[70名], 経営学科生優先			

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択必修科目	学 科 目 B 群	【マーケティング系】 (マーケティング管理)							
		434501	MRK244	マーケティング・コミュニケーション論	2	春	*京ヶ島 弥 生	2~4	[200名], 他学部他学科生対象
		434501	MRK244	マーケティング・コミュニケーション論	2	秋	*京ヶ島 弥 生	2~4	経営学科生対象
		433450	MRK323	応用マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2~4	[200名], 経営学科生優先 4年次生優先
		433460	MRK221	マーケティング戦略論Ⅰ	2	春	杉 谷 陽 子	2~4	[200名], 経営学科生対象
		433460	MRK221	マーケティング戦略論Ⅰ	2	秋	*千 葉 貴 宏	2~4	他学部他学科生対象
		433461	MRK321	マーケティング戦略論Ⅱ	2	休講	杉 谷 陽 子	2~4	[200名], 経営学科生優先
		467940	MRK324	ブランド・マネジメント論	2	秋	杉 谷 陽 子	2~4	[200名], 経営学科生優先
		(マーケティング・サイエンス)							
		438504	MRK242	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉 谷 陽 子	2~4	[30名], 経営学科2年次生優先
		438510	MRK243	マーケティング・リサーチ入門	2	春	*前 田 敏 文	2~4	
		434410	MRK241	消費者行動論	2	春	杉 本 徹 雄	2~4	
		434420	MRK341	消費者行動分析	2	秋	杉 本 徹 雄	2~4	
		(流通・物流)							
		433121	MRK262	流通経済論	2	秋	*福 田 順 子	2~4	
		433301	MRK261	小売マーケティング	2	春	新 井 範 子	2~4	[200名], 経営学科生優先 4年次生優先
		433300	MRK361	ダイレクト・マーケティング	2	春	新 井 範 子	2~4	[200名], 経営学科生優先 4年次生優先
		433302	MRK384	ダイレクトマーケティング戦略論	2	秋	コーディネータ 新 井 範 子	2~4	輪講, 公益社団法人日本通 信販売協会連携講座
		467963	MRK322	インターネット・マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2~4	[200名], 経営学科生優先 4年次生優先
		430801	MGT284	ロジスティクス	4	秋	コーディネータ 荒 木 勉	2~4	隔年開講, 輪講, 株式会社 シーアールイー連携講座
		【会計学系】 (財務会計)							
		433010	ACC121	簿記Ⅰ	2	春	上 妻 義 直	1	経営学科生対象
		433010	ACC121	簿記Ⅰ	2	春	*鷹 野 宏 行	1	他学部他学科生対象
		433020	ACC122	簿記Ⅱ	2	秋	上 妻 義 直	1	
		433030	ACC321	簿記Ⅲ	2	春	*鷹 野 宏 行	2~4	
		433040	ACC322	簿記Ⅳ	2	秋	*鷹 野 宏 行	2~4	
		438050	ACC221	財務諸表論Ⅰ	2	春	西 澤 茂	2~4	
		438060	ACC222	財務諸表論Ⅱ	2	秋	西 澤 茂	2~4	
		438070	ACC323	財務諸表論Ⅲ	2	秋	西 澤 茂	2~4	
		439300	ACC324	会計学特講	2	休講	西 澤 茂	2~4	
		439301	ACC325	環境会計論	2	秋	上 妻 義 直	2~4	
		439302	ACC326	環境マネジメント論	2	秋	*守 屋 有	2~4	[200名], 経営学科生優先
		438410	ACC327	監査論Ⅰ	2	春	*町 田 祥 弘	2~4	
438420	ACC328	監査論Ⅱ	2	秋	*町 田 祥 弘	2~4			
438400	ACC329	英文会計	2	秋	上 西 順 子	2~4			

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択必修科目	(管理会計)							
	438211	ACC341	管理会計論Ⅰ	2	春	*菊井高昭	2~4	
	438212	ACC342	管理会計論Ⅱ	2	秋	*菊井高昭	2~4	
	438113	ACC243	経営分析Ⅰ	2	春	*菊井高昭	2~4	
	438114	ACC244	経営分析Ⅱ	2	秋	*菊井高昭	2~4	
	438310	ACC241	原価計算論Ⅰ	2	春	*大鹿智基	2~4	
	438320	ACC242	原価計算論Ⅱ	2	秋	*大鹿智基	2~4	
	【経済学系】							
	431109	ECN121	経済学総論Ⅰ	2	春	中里透	1	
	431123	ECN122	経済学総論Ⅱ	2	秋	中里透	1	

学科科目C群 (選択科目)・・・40単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択科目	学科科目C群							
	467964	BUS251	証券投資論Ⅰ	2	春	*引間雅史	2~4	[100名]
	467965	BUS252	証券投資論Ⅱ	2	秋	*引間雅史	2~4	[100名]
	438803	BUS352	損害保険論	2	春	コーディネータ 西澤茂	3~4	輪講, 一般社団法人日本損害保険協会連携講座
	438804	BUS353	生命保険論	2	秋	コーディネータ 西澤茂	3~4	輪講, 公益財団法人生命保険文化センター連携講座
	441201	BUS351	リスクマネジメント	2	春	*多良康彦	2~4	
	467970	BUS360	グローバル・ビジネスのフロンティア	2	春	コーディネータ 竹之内・長谷川	3・4	定員24名, 輪講, 注5参照, 経団連連携講座
	467454	BUS253	産業論特講Ⅰ	2	春	*高橋透	2~4	
	467455	BUS254	産業論特講Ⅱ	2	秋	*瀧野重夫	2~4	[100名], 経済学部生優先
	467110	BUS354	民法A	2	春	*松原孝明	2~4	
	467120	BUS355	民法B	2	秋	*松原孝明	2~4	
	467140	BUS356	民法C	2	春	佐藤岩昭	2~4	法学部「債権法各論Ⅰ(契約)」と合併
	467150	BUS357	民法D	2	秋	佐藤岩昭	2~4	法学部「債権法各論Ⅱ(事務管理, 不当利得, 不法行為)」と合併
	467205	BUS358	商法Ⅰ	4	秋	*小野寺千世	2~4	
	467307	BUS359	商法Ⅱ	2	春	松井智予	3・4	法学部「手形・小切手法」と合併
	332800	SCL310	労働法	4	秋	富永晃一	3・4	(他) 法学部
	361600	PL321	国際取引法	4	春	森下哲朗	3・4	(他) 法学部
	340100	INL331	国際経済法	4	春	川瀬剛志	2~4	(他) 法学部
	339102	SCL330	経済法	4	秋	楠茂樹	3・4	(他) 法学部
	341400	ENL313	企業環境法	2	秋	筑紫圭一	3・4	(他) 法学部
	332405	CML311	会社法Ⅰ	4	春	甘利公人	2~4	(他) 法学部
	332406	CML312	会社法Ⅱ	4	秋	伊藤雄司	2~4	(他) 法学部
	282710	SOC210	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡辺深	2~4	(他) 社会学科, 隔年開講
	282720	SOC316	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡辺深	2~4	(他) 社会学科, 隔年開講
	285110	SOC211	経済と文化	2	春	渡辺深	2~4	(他) 社会学科, [100名], 隔年開講
	285120	SOC317	経済とネットワーク	2	秋	渡辺深	2~4	(他) 社会学科, [100名], 隔年開講
	265131	JRN365	メディアと社会Ⅲa(広告論)	2	春	*落藤・藤島	2~4	(他) 新聞学科, 輪講, [150名], 新聞学科優先
	265132	JRN366	メディアと社会Ⅲb(広告論)	2	秋	*落藤・藤島	2~4	(他) 新聞学科, 輪講, [150名], 新聞学科優先

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考
選択科目 学科学目C群	149802	EDU225	企業内教育論	2	秋	*大木栄一	2~4	(他)教育学科
	【経済学系】 (基礎科目)							
	401101	ECN101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	蓬田守弘 *市川哲郎	1	(他)経済学科, 経済学科1年次1・2クラスと合同
	401201	ECN103	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	釜賀浩平	1	(他)経済学科
	401201	ECN103	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	*阿武秀和	1	(他)経済学科
	400302	ECN102	マクロ経済学	4	春	濱野正樹	2	(他)経済学科
	400302	ECN102	マクロ経済学	4	春	*藤森裕美	2	(他)経済学科
	462110	ECN201	国際貿易論	4	秋	蓬田守弘	2~4	[200名] (他)経済学科, 注1参照
	403710	ECN202	国際マクロ経済学	4	休講	竹田陽介	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	403404	ECN203	財政学Ⅰ	2	春	中里透	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	403405	ECN204	財政学Ⅱ	2	秋	中里透	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	403303	ECN205	金融論	4	秋	川西論	2~4	[200名], (他)経済学科, 経済学科生優先, 注1参照
	408701	ECN206	公共経済学Ⅰ	2	休講	近藤広紀	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	408711	ECN207	公共経済学Ⅱ	2	休講	近藤広紀	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	407301	ECN208	環境経済学Ⅰ	2	春	*日引聡	2~4	[200名], (他)経済学科, 経済学科生優先, 注1参照
	407302	ECN209	環境経済学Ⅱ	2	秋	*日引聡	2~4	[200名], (他)経済学科, 経済学科生優先, 注1参照
	407403	ECN210	計量経済学	4	秋	出島敬久	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	408505	ECN104	統計学Ⅰ	2	春	*里吉清隆	1	(他)経済学科
	408604	ECN105	統計学Ⅱ	2	秋	竹内明香	1	(他)経済学科
	408505	ECN104	統計学Ⅰ	2	春	*島根哲哉	1	(他)経済学科
	408604	ECN105	統計学Ⅱ	2	秋	*島根哲哉	1	(他)経済学科
	407113	ECN106	経済数学解析Ⅰ	2	春	来島愛子	1	(他)経済学科
	407114	ECN107	経済数学解析Ⅱ	2	秋	来島愛子	1	(他)経済学科
	407113	ECN106	経済数学解析Ⅰ	2	春	*小河誠巳	1	(他)経済学科
	407114	ECN107	経済数学解析Ⅱ	2	秋	*小河誠巳	1	(他)経済学科
	(中級理論)							
	462300	ECN306	中級マクロ経済学	4	春	川西論	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	407001	ECN307	中級ミクロ経済学	4	休講	釜賀浩平	2~4	(他)経済学科, 注1参照
	407008	ECN308	応用計量経済分析Ⅰ	2	春	出島敬久	2~4	(他)経済学科
	407009	ECN309	応用計量経済分析Ⅱ	2	休講	出島敬久	2~4	(他)経済学科
	(情報・統計・数学)							
	407214	ECN227	線形経済数学	2	春	来島愛子	2~4	(他)経済学科
	407221	ECN228	経済分析の数理	2	休講	来島愛子	2~4	(他)経済学科
407231	ECN110	データ分析演習	2	秋	*米谷雄介	1	[66名], (他)経済学科, 経 済学科1年次生優先	
407231	ECN110	データ分析演習	2	秋	来島愛子	1	[90名], (他)経済学科, 経 済学科1年次生優先	
408011	ECN111	証券データ分析	2	春	*三井秀俊	2~4	[70名], (他)経済学科, 経 済学科生優先	
408021	ECN310	計量ファイナンス	2	春	*長倉大輔	3・4	[70名], (他)経済学科, 経 済学科生優先	

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択科目	(政策・日本経済)							
	403208	ECN229	公共政策Ⅰ	2	休講	近藤 広紀	2～4	(他)経済学科,注1参照
	403209	ECN230	公共政策Ⅱ	2	休講	近藤 広紀	2～4	(他)経済学科,注1参照
	408202	ECN231	日本経済論Ⅰ	2	春	*江頭 隆治	2～4	[200名],(他)経済学科,経済学科生優先
	408203	ECN232	日本経済論Ⅱ	2	秋	*江頭 隆治	2～4	[120名],(他)経済学科,経済学科生優先
	408204	ECN256	農業政策の経済学Ⅰ	2	春	倉田 正充	2～4	(他)経済学科
	408205	ECN257	農業政策の経済学Ⅱ	2	秋	倉田 正充	2～4	(他)経済学科
	408210	ECN233	経済統計論Ⅰ	2	春	*伊藤 伸介	2～4	[66名],(他)経済学科,経済学科生優先
	408211	ECN234	経済統計論Ⅱ	2	秋	*伊藤 伸介	2～4	[66名],(他)経済学科,経済学科生優先
	462404	ECN211	産業組織論Ⅰ	2	春	*手塚 広一郎	2～4	[200名],(他)経済学科,経済学科生優先
462405	ECN212	産業組織論Ⅱ	2	秋	*手塚 広一郎	2～4	[200名],(他)経済学科,経済学科生優先	
408221	ECN219	経済政策	2	休講	濱野 正樹	2～4	(他)経済学科	
(労働・社会保障)								
408311	ECN213	労働経済学Ⅰ	2	春	出島 敬久	2～4	(他)経済学科,注1参照	
408321	ECN214	労働経済学Ⅱ	2	休講	出島 敬久	2～4	(他)経済学科,注1参照	
407515	ECN235	医療経済学	2	秋	*齋藤 裕美	2～4	(他)経済学科	
407516	ECN260	医療政策の経済分析	2	秋	*高久 玲音	2～4	(他)経済学科	
(経済発展)								
467920	ECN237	アジア開発経済論	2	春	アソカラム ジョジョセフ	2～4	(他)経済学科	
467921	ECN238	アジア経済成長論	2	秋	アソカラム ジョジョセフ	2～4	(他)経済学科	
408401	ECN222	経済発展論Ⅰ	2	春	*未定	2～4	(他)経済学科,注1参照	
408402	ECN223	経済発展論Ⅱ	2	秋	*未定	2～4	(他)経済学科,注1参照	
(歴史)								
407711	ECN215	日本経済史Ⅰ	2	休講	未定	2～4	(他)経済学科	
407721	ECN216	日本経済史Ⅱ	2	休講	未定	2～4	(他)経済学科	
403101	ECN241	経済学史Ⅰ	2	休講		2～4	(他)経済学科,注1参照	
403102	ECN242	経済学史Ⅱ	2	休講		2～4	(他)経済学科,注1参照	
407731	ECN254	国際経済史Ⅰ	2	秋	倉田 正充	2～4	(他)経済学科	
407732	ECN255	国際経済史Ⅱ	2	休講	倉田 正充	2～4	(他)経済学科	
(ECOE : Economics Courses in English)								
402011	ECN220	経済英語Ⅰ(BASIC)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[66名],(他)経済学科,経済学科生優先	
402012	ECN221	経済英語Ⅱ(BASIC)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[66名],(他)経済学科,経済学科生優先	
402021	ECN302	経済英語Ⅰ (INTERMEDIATE)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[66名],(他)経済学科,経済学科生優先	
402022	ECN303	経済英語Ⅱ (INTERMEDIATE)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[66名],(他)経済学科,経済学科生優先	
402041	ECN304	経済英語Ⅰ (SPECIALIZED)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[40名],(他)経済学科,経済学科生優先	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目 学科科目C群	402042	ECN305	経済英語Ⅱ (SPECIALIZED)	2	秋	*SUZUKI Renate	2~4	[40名], (他)経済学科, 経済学科生優先	
	462202	ECN224	国際金融論Ⅰ	2	秋	濱野正樹	3・4	(他)経済学科	
	462203	ECN225	国際金融論Ⅱ	2	秋	濱野正樹	3・4	(他)経済学科	
	467969	ECN226	Global Development Goals	2	春	アテンカム ジョジョセフ	2~4	(他)経済学科, 注4参照	
	(その他)								
	467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	未定	2	[20名], (他)経済学科, 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 11年次生以前は他学部他学科科目となる (注3参照)	
	467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	未定	2	[20名], (他)経済学科, 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 11年次生以前は他学部他学科科目となる (注3参照)	
	467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	休講	出島敬久	2	[20名], (他)経済学科, 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 11年次生以前は他学部他学科科目となる (注3参照)	
	467957	ECN243	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	休講	出島敬久	2	[20名], (他)経済学科, 経済学部14年次生のみ履修可, 経済学科生優先, 11年次生以前は他学部他学科科目となる (注3参照)	
	408850	ECN245	マクロ経済事情	2	春	*小野寺 敬	2~4	(他)経済学科	
	408860	ECN246	金融制度と政策	2	休講	*矢嶋 康次	2~4	(他)経済学科	
	467412	ECN247	特別講義 (開発援助論)	2	秋	*福田 幸正 *小林 誉	2~4	(他)経済学科	
	408122	ECN248	特別講義 (都市と地域の経済Ⅰ)	2	春	*宅間 文夫	2~4	(他)経済学科	
	408123	ECN249	特別講義 (都市と地域の経済Ⅱ)	2	秋	*宅間 文夫	2~4	(他)経済学科	
	467955	ECN250	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学Ⅰ)	2	春	*中西 徹	2~4	(他)経済学科	
	467956	ECN251	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学Ⅱ)	2	秋	*中西 徹	2~4	(他)経済学科	
	467971	ECN252	特別講義 (農業政策の経済学)	2	休講	未定	2~4	(他)経済学科	
	467972	ECN253	特別講義 (政治の経済分析)	2	秋	*浅古 泰史	2~4	(他)経済学科	
	408131	ECN217	戦略的行動の経済分析Ⅰ	2	春	釜賀 浩平	2~4	[200名], (他)経済学科, 経済学科生優先	
	408132	ECN218	戦略的行動の経済分析Ⅱ	2	秋	釜賀 浩平	2~4	[200名], (他)経済学科, 経済学科生優先	
	409000	ECN244	法と経済学	2	休講	釜賀 浩平	2~4	[200名], (他)経済学科, 経済学科生優先	
	467456	CAG200	職業指導Ⅰ	2	休講	*望月 厚志	2・3	隔年開講 (他)経済学科, 教科に関する科目 (教職希望者用の課程科目) 14年次生以前は課程科目としての扱いとなり, 他学部他学科科目とあわせて, 20単位まで選択科目に算入可。	

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目	学科科目C群	467457	CAG201	職業指導Ⅱ	2	休講	*望月厚志	2・3	隔年開講（他）経済学科、 教科に関する科目（教職希望者用の課程科目）14年次生以前は課程科目としての扱いとなり、他学部他学科科目とあわせて、20単位まで選択科目に算入可。
		467458	LAW	法律学	2	春	*久保田 泉	2～4	(他) 経済学科 教科に関する科目（教職希望者用の課程科目）
		他学部他学科科目				他学部他学科開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・全学共通SAIMSプログラム科目をあわせて20単位まで選択科目に算入可。ただし、SAIMSプログラム科目は12単位を算入の上限とする。
		課程科目（実習を除く）				履修要覧（課程編）を参照			
		全学共通SAIMSプログラム科目				履修要覧p.94～95を参照			
Course:IBE (International Business and Economics) で開講されているすべての科目							2～4	(他) 国際教養学部、注2参照	

- *備考欄の（他）は他学部他学科開講科目であるが、自学科の科目として扱うことのできるもの
- 注1：履修登録までに「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目を修得していることが望ましい。
- 注2：受講資格や登録方法については、履修要覧 p.32 をよく読むこと。
- 注3：これらの科目は12年次生以降が履修した場合C群（学科選択科目）となる。11年次生以前の学生が履修した場合は、選択科目C群（学科選択科目）ではなく、「他学部他学科科目」となり、20単位までの中に計算されるので注意すること。
- 注4：上智らしい教育の推進、教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された、時限的に開講される科目である。
- 注5：全学共通科目「グローバル・ビジネスの現状と課題」の単位修得者優先。履修方法・授業日程等は、シラバスおよびLoyola「学事センター（教務）掲示板」に掲載するので、履修希望者は必ず確認のこと。
なお定員に満たない場合、受講者募集・選抜を行う。募集時期・選抜方法等は、Loyola「学事センター（教務）掲示板」に掲載するので確認のこと。

経済学部早期卒業制度について

早期卒業とは、在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春学期終了時をもって卒業すること（以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）をいいます。

1. 早期卒業をするためには、次の要件をすべて満たしていなければなりません。
 - (1) 本人が早期卒業を希望している。
 - (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得している。
 - (3) 早期卒業時に修得している総授業科目の成績評価が総合平均点（以下「GPA」という）で3.5以上ある。GPAは、上智大学学則55条に基づいて算出するものとします。
2. 早期卒業を希望する場合、早期卒業希望登録を行わなければなりません。
 - (1) 早期卒業希望登録をするためには、次の要件をすべて満たしていなければなりません。
 - イ) 2年次終了時において、卒業に必要な修得単位数に算入することができる単位として本学において62単位以上を修得している。
 - ロ) 前号の修得単位数に対するGPAが3.0以上である。
 - (2) 早期卒業希望登録の手続きは、次のとおりです。
 - イ) 経済学部事務室にて所定書式の「早期卒業希望登録申請書」を受け取る。
 - ロ) 所属演習の指導教員（演習を履修していない場合には、所属学科長：以下「指導教員」という）の承認印を受けた上で、提出期限内に所属学科長に提出する。
 - (3) 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければなりません。
3. 早期卒業希望時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要があります。
 - (1) 卒業希望時期の変更は、所定の「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けた上で、提出期限までに学科長に届け出る。
 - (2) 早期卒業希望登録の取消は、所定の「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けた上で、期限までに学科長に届け出る。
4. 当初3年次3月卒業を希望し、その後登録取り消しを行った場合、特段の事情があると学科長が判断した場合には、4年次4月に4年次9月の早期卒業希望登録を行うことができます。再登録を希望する場合は、事前に学科長の認定を受けた上で、所定書式の「早期卒業希望再登録申請書」を学科長に提出してください。

* 詳細は経済学部事務室（2号館11階2-1115a室）に問い合わせること。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月28日	
早期卒業希望再登録申請書	4年次の4月1日～4月28日	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋学期履修登録期間（2015年9月30日）まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋学期履修中止期間（2015年12月11日）まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春学期履修中止期間まで

6	外国語学部
---	-------

学部共通

英

語

ドイツ語

フランス語

スペイン語

ロシア語

ポルトガル語

専門語分野学

専門国際分野関係

専門アジア文化

専門ヨーロッパ

専門メキシコ

外国語学部説明 (学生は自分が所属する学科のページと必ず合わせて読むこと)

学科学目の構成について

外国語学部の学科学目は、以下の部分で構成される。

- ・ 外国語学部基礎科目：外国研究に必要なディシプリン（専門学問領域）の基礎知識の習得を目的とする学部共通の科目群からなり、原則として1, 2年次に修得すること。いずれも選択科目である。開講科目についてはp.465～466参照のこと。
- ・ 必修科目：卒業要件を満たすために学生が必ず履修しなければならない指定科目。
- ・ 選択科目：卒業要件に応じて特定の科目群から学生が自由に選択できる科目。

なお、「卒業に要する科目」の「学科学目」には、専門分野科目のほかに学科選択科目、他学部他学科学目、課程科目等で充当することもできる。学科によって充当できる内容が異なるので該当ページを参照すること。また、**専門分野科目については、各自が選択した専門分野以外の専門分野科目も履修することができる。**

専門分野について

- (1) 外国語学部各学科の学生は、下記の表に記載された各学科ごとに指定されている専門分野のうちから1つを2年次春学期末に選択し、外国語学部事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。

所属学科	各学科が指定する専門分野				
英語学科	英語研究	アメリカ研究 英国・英語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ドイツ語学科	ドイツ語研究	ドイツ語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
フランス語学科	フランス語研究	フランス語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
イスパニア語学科	イスパニア語研究	イスパニア語圏研究 ヨーロッパ研究 ラテンアメリカ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ロシア語学科	ロシア語研究	ロシア・ユーラシア研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ポルトガル語学科	ポルトガル語研究	ポルトガル語圏研究 ヨーロッパ研究 ラテンアメリカ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究

- (2) 専門分野の届出

届出：外国語学部の学生は、2年次春学期終了時に、所属学科が指定する専門分野のうちのいずれか1つを選択し、所定の用紙によって外国語学部事務室に届出なければならない。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

変更：届け出た専門分野は、2年次秋学期以降、卒業直前の学期を除き、変更することができる。ただし、変更によって各専門分野の所定の科目・単位を履修できない場合があるから、変更は慎重に行うこと。

- (3) 専門分野の履修証明

取得：4年の修業年限を満たし、所属学科が定める「卒業に要する科目、単位数」を修得し、かつ履修した専門分野が定める所定の単位を修得した学生は、4年次の12月に本人が申請することにより、履修した専門分野の履修証明の交付を受け、また翌年3月以降、履修証明を取得した者は、本人の申請により、成績証明書にその旨を記載することができる(申請から発行まで数日を要する)。自学科の卒業単位として認められる科目が、専門分野の科目リストに入っていれば、卒業単位としても、履修証明取得のための単位としてもカウントされる。**履修証明の交付を受けようとする学生は、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「Ⅱ」を同一の専門分野の科目として登録しなければならない。なお、専門分野の「履修証明」の取得は、卒業要件ではない。**

申請：履修証明の申請は、成績証明書を添付の上、卒業論文または卒業研究の指導教員の所属する学科、または言語学研究、国際関係研究、アジア文化研究に提出する。申請の時期・申請要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて伝達する。

外国語学部開講科目における科目記号について

外国語学部で開講される科目で使用している記号は、原則として以下の定義による。ただし学科、専門分野によっては例外的な記載があるので、各学科の該当ページを参照すること。

- ・ ローマ数字の I, II… 科目段階区分：各学科の専攻外国語、卒業論文のように I の科目を履修できなければ II の科目を履修できない科目。
- ・ アルファベットの大文字 A, B… 科目の内容区分：同じ名称の科目だが講義内容が異なる科目。
- ・ アラビア（算用）数字の 1, 2 春学期，秋学期に区分される科目。
- ・ アルファベットの小文字 a, b… 科目のクラス区分：同じ科目のなかでのクラス分け。
- ・ （他） 他学科開講科目
- ・ （隔） 隔年開講
- ・ （重） 重複履修可能科目（2回以上履修した場合、いずれも卒業に必要な単位として認められる。）
- ・ （外） ヨーロッパ研究，ラテンアメリカ研究専門分野の科目のうち外国語で講義される科目

※備考欄に旧「○○○」と記載された科目については、科目名および上記の科目記号を変更したものである。これらの科目は新科目と同一科目としてみなすので、既に旧科目名で修得した科目は新科目名で履修しても、卒業に必要な単位として認められない。

なお、授業タイトルが英語で表記されている科目は、原則としてすべて英語で行われる。日本語タイトルの科目であっても、英語をはじめとした外国語で行われる授業もある。詳細はすべてシラバス（講義概要）を参照すること。

留学、編入学に伴う科目および単位認定について

留学した学生は帰国後、また編入した学生は編入後すみやかに、学事センターの所定用紙にて申請のうえ、単位認定を受けなければならない。認定を受けた科目を専門分野科目に充当したい場合は、外国語学部事務室に備え付けの用紙により、申請しなければならない。履修証明の申請の際は、その用紙と手続き完了後の単位認定願コピーを添付すること。

卒業論文・卒業研究について

(1) 卒業論文と卒業研究の違い

卒業論文は、論文形式の研究成果で、表紙、目次、本文、注記、文献目録からなっていなければならない。指導は主査1人、または主査と主査の指名する副査の2人による。

卒業研究は、論文形式以外の研究成果で、形式においては卒業論文とは異なるものの、内容と完成に要する知的努力においては卒業論文と同等とみなせるものでなければならない。卒業研究のテーマになり得るかどうかについては、登録した専門分野の演習担当教員と相談すること。卒業研究の提出物は、研究成果物とその成果物に対する解説・解題資料等の文書化されたもの（8000字程度）からなる。指導は主査と副査の2人による。

(2) 履修登録

①卒業論文または卒業研究を提出しようとする学生は、卒業予定年次に「卒業論文・卒業研究Ⅰ」（3単位）「同Ⅱ」（3単位）を履修しなければならない。したがって、3年次生の登録は認められない。

「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は、届け出た専門分野においてそれを履修しなければならない。専門分野の履修証明を取得するためには、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」は必修であり、同一の専門分野であること。（以下Ⅰ、Ⅱと表記する）

原則として、4年次の春学期にⅠを、秋学期にⅡを登録し、この2つの科目を、各々1科目ずつ2つの学期にまたがって、セットで履修すること。春学期に在学しているにもかかわらず、Ⅰを履修していない者は、秋学期でのⅠとⅡの同時履修は認められない。

ただし、以下の場合については同時履修を認めることがある。その場合は、指定された期日までに指導教員の許可をもらい、外国語学部事務室に「卒業論文・卒業研究Ⅰ及びⅡの同時履修願」を提出すること。届出要領などは履修登録時にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。同時履修を希望するにあたっては、十分な学習時間を取ることが前提である。

- ・ 留学、休学の理由で秋学期から戻った学生が卒業論文・卒業研究を提出し、当該学期末での卒業を希望する場合
- ・ 留学、休学の理由で春学期から戻った学生が卒業論文・卒業研究を提出し、その年の9月の卒業を希望する場合。

また、Ⅰを登録してから、留学、休学により、次学期よりあとにⅡを登録する場合は、別途指導教員の許可をもらうこと。

Iはその後、IIの履修を中止した場合、もしくは卒業論文（卒業研究）を提出しなかった場合も単位として記録されるので、十分に注意して履修すること。

②「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は、卒業年次にLoyolaにて、指導教員の所属する学科または言語学研究、国際関係研究、アジア文化研究の各専門分野の登録番号で履修登録をしなければならない。ただし、言語学研究所の学生は、指導教員の所属にかかわらず、言語学研究所の登録番号にて履修登録する。

③「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は、Loyolaでの履修登録とは別に、「卒業論文・卒業研究作成届」を所属学科（「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」を含む）ないしは、「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の場合は各専門分野の事務担当者（2号館8F）に、5月29日（金）までに提出する必要がある。

④「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。

*4年次生以上で9月卒業を希望し、卒業論文・卒業研究を作成したいケースについては、手続詳細を履修登録時にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

(3) 提出

卒業論文・卒業研究の提出要領は下記のとおりである。

- ・ 期間：2015年12月7日（月）～11日（金）午後5時まで
- ・ 場所：学事センター（教務）窓口
- ・ 執筆要領等：指導を受ける担当教員が所属する学科・専門分野のページを参照すること。なお、卒業研究の研究成果を紙以外の媒体で提出する場合は、上書きできないようにプロテクトした状態のもの（例：CD-ROMもしくはDVD等）を媒体としたうえで、文書化した解説資料と媒体を封筒等に入れ、提出票（学事センター（教務）にて配付）を封筒等の表面に貼付する形で提出すること。

卒業

外国語学部の学生は、4年の修業年限を満たし、所属学科が定める「卒業に要する科目、単位数」を修得すると、学位「学士（外国研究）」が授与され、外国語学部を卒業することができる。

ナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは各アルファベットが分野等、3桁の数字がレベルを示している。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

(1) アルファベットの意味

専攻語・学科基礎科目

1文字目	2文字目 学科	3文字目 学科科目の種類
F 外国語学部開講	E 英語	B 1・2年次専攻語
	D ドイツ語	G 3・4年次専攻語
	F フランス語	A 語圏研究
	H イスパニア語	E 語科教育法
	R ロシア語	X 海外短期語学講座・研修
	P ポルトガル語	Z 卒業論文・卒業研究

専門分野科目等

1文字目	2文字目 地域、専門分野等	3文字目
F 外国語学部開講	K 外国語学部基礎科目	H 歴史学
	G グローバル教育センター	P 政治学
	N 北米	F 経済学
	U ヨーロッパ	S 社会学
	I ラテンアメリカ	I 人類学
	Y ロシア・ユーラシア	C 文化
	A アジア	J その他
	M 中東・アフリカ	L 文学
	X 国際政治論	K 言語
	C 市民社会・国際協力論	

	S	国際関係	M	理論言語学	注1	
	B	アジア文化		N	応用言語学	注1
	L	言語		O	言語聴覚障害学	注1
				T	翻訳・通訳	注1
				X	海外短期語学講座・研修	注2
				Z	卒業論文・卒業研究	注2

注1：言語学系科目(2文字目L)の分野を表す

注2：全分野共通で使用

注3：2015年度以降に総合グローバル学部開講に変更予定の科目は、総合グローバル学部のナンバリングと共通のものを使用している。

(2) 3桁の数字の意味

導入レベル科目	100番台
基礎から専門的レベルへの橋渡しとなる科目	200番台
専門領域の科目、もしくは専門的な知識を踏まえ社会との接点を探る科目	300番台
専門領域の科目（上級レベル、専門領域の演習）	400番台

外国語学部基礎科目・・・8単位

※以下の表に掲載されている外国語学部基礎科目については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691290	FKJ201	地域研究入門	2	春	コーディネータ 谷 洋 之	1・2	旧「外国研究入門」、輪講、 [200名]、注1、注2
	690100	FKH201	歴史学研究入門	2	秋	コーディネータ 飯 島 真里子	1・2	旧「外国研究と歴史学」、 輪講、[70名]、注2
	690101	FKP201	国際関係論入門	2	春	*宇田川 光 弘	1～4	注3
	690104	FKS201	市民が関わる国際協力	2	春	コーディネータ 幡 谷 則 子	1・2	輪講、注3
	690102	FKJ231	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*尾 尻 希 和	1～4	注3
	690103	FKJ241	グローバル化と人権	2	春	コーディネータ 田 中 雅 子	1・2	輪講、注2
	099433	GCR213	Introduction to Global Studies 1	2	春	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099434	GCR214	Introduction to Global Studies 2	2	秋	HEO Emilia	1・2	全学共通科目
	099429	GCR211	グローバリゼーション入門1	2	春	水 谷 裕 佳	1・2	全学共通科目 旧「INTRODUCTION TO GLOBALIZATION 1」、[120名]
	099430	GCR212	グローバリゼーション入門 2	2	秋	水 谷 裕 佳	1・2	全学共通科目 旧「INTRODUCTION TO GLOBALIZATION 2」、[120名]
	099349	GTR101	(隔) 諸宗教における自然と人間	2	休講		1・2	全学共通科目、輪講、[100 名]、注1、注4
	002171	GHL104	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高 橋 亮 介	1・2	全学共通科目、輪講、[250 名]、注1
	002172	GHL105	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高 橋 亮 介	1・2	全学共通科目、輪講、[250 名]、注1
	099149	GCI101	メディア・対話・レトリック I	2	春	コーディネータ 浅 見 昇 吾	1・2	全学共通科目、輪講、[300 名]、注1
	099150	GCI102	メディア・対話・レトリック II	2	秋	コーディネータ 浅 見 昇 吾	1・2	全学共通科目、輪講、[300 名]、注1
	099151	GCI201	メディア・対話・レトリック III	2	春	コーディネータ 浅 見 昇 吾	1・2	全学共通科目、輪講、演 習、[50名]、注1

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	011001	GHH108	西洋美術史 I	2	春	*阿部真弓	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	011003	GHH202	西洋美術史 II	2	秋	*阿部真弓	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	010821	GHH106	東南アジア研究入門 I	2	春	*鈴木佑記	1・2	全学共通科目, [150名], 注1
	010822	GHH201	東南アジア研究入門 II	2	秋	*斉藤紋子	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	099167	GHH101	東南アジア史入門 I	2	春	根本敬	1・2	全学共通科目 [120名], 注1
	010816	GHH102	東南アジア史入門 II	2	秋	丸井・川島	1・2	全学共通科目, 輪講, [200名], 注1
	010824	GHH103	中東研究入門	2	春	小牧昌平	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	099123	GHH105	中東イスラム研究入門	2	秋	*高橋圭	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	010828	GHH104	南アジア研究入門	2	春	ヴェリヤト シリル	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	010829	GHH107	アフリカ研究入門	2	春	眞城百華	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	099086	GHH109	歴史学 I (日本史)	2	春	佐々木英夫	1・2	全学共通科目, [200名] 注1
	099087	GHH110	歴史学 II (東洋史)	2	春	笹川裕史	1・2	全学共通科目, [200名] 注1
	099088	GHH111	歴史学 III (西洋史)	2	秋	井上茂子	1・2	全学共通科目, [200名] 注1
	030601	GCI109	経済学	2	春	青木研	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	030601	GCI109	経済学	2	秋	青木研	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	099107	GCI110	社会学 A	2	春	藤村正之	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	099194	GCI111	社会学 B	2	秋	藤村正之	1・2	全学共通科目
	099189	GCI112	社会学	2	秋	*金崎一郎	1・2	全学共通科目
	031523	GCR101	概説国際関係論 I	2	春	*尾尻希和	1・2	全学共通科目, [150名], 注1
	031524	GCR102	概説国際関係論 II	2	秋	*尾尻希和	1・2	全学共通科目, [150名], 注1
	047003	GHH112	文化人類学 I a	2	春	*綾部真雄	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	047004	GHH113	文化人類学 I b	2	秋	*綾部真雄	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	047003	GHH112	文化人類学 I a	2	春	*大川真由子	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	047004	GHH113	文化人類学 I b	2	秋	*大川真由子	1・2	全学共通科目, [250名], 注1

注1: 備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29~を参照すること。

注2: 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注3: 外国語学部生のみ履修可。

注4: 2010年度までの「環境と人間」を履修したものは重複履修不可。

外国語学部開講演習・実習科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690107	FGS401	(重) 演習 (アメリカ先住民研究) 1	2	春	水谷裕佳	3・4	ラテンアメリカ研究専門分野
	690110	FGS402	(重) 演習 (アメリカ先住民研究) 2	2	秋	水谷裕佳	3・4	ラテンアメリカ研究専門分野
	690148	FGP401	(重) Seminar (International Love-Hate Relations) 1	2	春	HEO Emilia	2~4	旧「(重) Seminar (Global Politics) 1」, ヨーロッパ研究専門分野
	690149	FGP402	(重) Seminar (International Love-Hate Relations) 2	2	秋	HEO Emilia	2~4	旧「(重) Seminar (Global Politics) 2」, ヨーロッパ研究専門分野
	690150	FGJ401	Séminaire (Apprendre le monde en français)	2	秋	HEO Emilia	3・4	旧「Séminaire (Étude Sur Les Relation Internationales)」, ヨーロッパ研究専門分野
	N99300	FGJ402	国連ユースボランティア	6	秋	水谷裕佳	3・4	注1

注1: 履修に当たり、事前にグローバル教育センターにて選抜を行う。詳細はグローバル教育センターに確認すること。

英語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

〈全学共通科目〉
 必修 10単位

{	体育	2単位	
	外国語科目	8単位	

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
 選択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	必修	16単位
専攻科目	86単位			
合計				124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

09・10年次生

〈全学共通科目〉
 必修 12単位

{	体育	2単位	
	情報	2単位	
	外国語科目	8単位	

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
 選択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	必修	16単位
専攻科目	86単位			
合計				124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

08年次生

〈全学共通科目〉

必修科目	14単位	{	人間学	2単位
			体育	2単位
			情報	2単位
			外国語科目	8単位

選択必修科目 6単位
 選択科目 10単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	必修	16単位
専攻科目	86単位			
合計				124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

学
部
共
通

英
語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
門
際
分
野
係

専
ア
ジ
ア
分
文
野
化

専
ヨ
ー
ロ
ッ
分
野
パ

専
ア
ラ
ブ
分
野
カ
ン

2. 標準配当表

13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語・日本語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ01(注1) イングリッシュ・スキルズ02(注2) 英作文101(注3) 英作文102(注4) 英米文化入門101(注5) 英米文化入門102(注6)	2 2 1 2 2 2	イングリッシュ・スキルズ201(注8) イングリッシュ・スキルズ202(注9) 英作文201(注10) 英作文202(注11)	2 2 1 1		
		選択 (70単位)		[2年次英文講読] から4単位履修すること	4	[3・4年次選択科目] から16単位以上履修すること(注7)		16
				[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること(注7)	8			
		選択科目は以下の①～⑦から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目(全学共通科目を除く) ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」 ⑥学科科目としての外国語(英語を除く)。ただし、⑥は全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。 ⑦SAIMSプログラム科目(上限4単位)。詳細p.94～95を参照のこと。					42	

- (注1) 未履修者は、「English Skills A-1」を履修すること。
(注2) 未履修者は、「English Skills A-2」を履修すること。
(注3) 未履修者は、「English Composition A-1」を履修すること。
(注4) 未履修者は、「English Composition A-2」を履修すること。
(注5) 未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 1」を履修すること。
(注6) 未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 2」を履修すること。
(注7) 履修上の注意および開講科目担当表(p.479～480)を参照のこと。
(注8) 未履修者は、「English Skills B-1」を履修すること。
(注9) 未履修者は、「English Skills B-2」を履修すること。
(注10) 未履修者は、「English Composition B-1」を履修すること。
(注11) 未履修者は、「English Composition B-2」を履修すること。

11・12年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語・日本語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8					
	専攻科目 (86単位)	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ01(注1) イングリッシュ・スキルズ02(注2) 英作文101(注3) 英作文102(注4) 英米文化入門101(注5) 英米文化入門102(注6)	2 2 1 1 2 2	イングリッシュ・スキルズ201(注8) イングリッシュ・スキルズ202(注9) 英作文201(注10) 英作文202(注11)	2 2 1 1			
		選択 (70単位)		[2年次英文講読] から4単位履修すること	4	[3・4年次英語科目] から8単位履修すること		8	
				[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること(注7)	8	[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること(注7)		8	
		選択科目は以下の①～⑦から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目(全学共通科目を除く) ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」 ⑥学科科目としての外国語(英語を除く)。ただし、⑥は全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。 ⑦SAIMSプログラム科目(上限4単位)。詳細p.94～95を参照のこと。				42			

- (注1) 未履修者は、「English Skills A-1」を履修すること。
 (注2) 未履修者は、「English Skills A-2」を履修すること。
 (注3) 未履修者は、「English Composition A-1」を履修すること。
 (注4) 未履修者は、「English Composition A-2」を履修すること。
 (注5) 未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 1」を履修すること。
 (注6) 未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 2」を履修すること。
 (注7) 履修上の注意および開講科目担当表(p.479～480)を参照のこと。
 (注8) 未履修者は、「English Skills B-1」を履修すること。
 (注9) 未履修者は、「English Skills B-2」を履修すること。
 (注10) 未履修者は、「English Composition B-1」を履修すること。
 (注11) 未履修者は、「English Composition B-2」を履修すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際関係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラブ文化

10年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (14単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・ イスパニア語・ロシア 語・ポルトガル語・中国 語・コリア語・インドネ シア語・フィリピン語・ アラビア語・イタリア 語・日本語から1か国語	4	左記のものから選 んだ同一の外国語 を1か国語	4				

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次		
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部	基礎科目 選択 (8単位)					8				
		必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ01(注1) イングリッシュ・スキルズ02(注2) 英作文101(注3) 英作文102(注4) 英米文化入門101(注5) 英米文化入門102(注6)	2 2 1 1 2 2	イングリッシュ・スキルズ201(注8) イングリッシュ・スキルズ202(注9) 英作文201(注10) 英作文202(注11)	2 2 1 1					
	専攻科目 (86単位)	選択 (70単位)			[2年次英文講読] から4単位履修すること	4	[3・4年次英語科目] から8単位履修すること		8		
			[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること(注7)		8	[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること(注7)		8			
		選択科目は以下の①～⑦から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目(全学共通科目を除く) ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」 ⑥学科科目としての外国語(英語を除く)。ただし、⑥は全学共通科目として選択したものと異なる1言語を4単位までとする。 ⑦SAIMSプログラム科目(上限4単位)。詳細p.94～95を参照のこと。									42

- (注1) 未履修者は、「English Skills A-1」を履修すること。
 (注2) 未履修者は、「English Skills A-2」を履修すること。
 (注3) 未履修者は、「English Composition A-1」を履修すること。
 (注4) 未履修者は、「English Composition A-2」を履修すること。
 (注5) 未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 1」を履修すること。
 (注6) 未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 2」を履修すること。
 (注7) 履修上の注意および開講科目担当表(p.479～480)を参照のこと。
 (注8) 未履修者は、「English Skills B-1」を履修すること。
 (注9) 未履修者は、「English Skills B-2」を履修すること。
 (注10) 未履修者は、「English Composition B-1」を履修すること。
 (注11) 未履修者は、「English Composition B-2」を履修すること。

09年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (14単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・ スペイン語・ロシア語・ポルトガル語・ 中国語・韓国語・インドネシア語・ フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ 日本語から1か国語	4	左記のものから選 んだ同一の外国語 を1か国語	4				

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8				
	専攻科目 必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ01(注1) イングリッシュ・スキルズ02(注2) 英作文101(注3) 英作文102(注4) 英米文化入門101(注5) 英米文化入門102(注6)	2 2 1 1 2 2	イングリッシュ・スキルズ201(注8) イングリッシュ・スキルズ202(注9) 英作文201(注10) 英作文202(注11)	2 2 1 1				
	選択 (70単位)			[2年次英文講読] から4単位履修すること	4	[3・4年次英語科目] から8単位履修すること	8		
			[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること(注7)	8	[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること(注7)	8			
	選択科目は以下の①～⑥から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目(外国語科目および全学共通科目を除く) ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く) ⑥SAIMSプログラム科目(上限4単位)。詳細p.94～95を参照のこと。							42	

- (注1) 未履修者は、「English Skills A-1」を履修すること。
 (注2) 未履修者は、「English Skills A-2」を履修すること。
 (注3) 未履修者は、「English Composition A-1」を履修すること。
 (注4) 未履修者は、「English Composition A-2」を履修すること。
 (注5) 未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 1」を履修すること。
 (注6) 未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 2」を履修すること。
 (注7) 履修上の注意および開講科目担当表(p.479～480)を参照のこと。
 (注8) 未履修者は、「English Skills B-1」を履修すること。
 (注9) 未履修者は、「English Skills B-2」を履修すること。
 (注10) 未履修者は、「English Composition B-1」を履修すること。
 (注11) 未履修者は、「English Composition B-2」を履修すること。

08年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウェルネスの理論と実践(注)	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
選択 (10単位)									
外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・ スペイン語・ロシア 語・ポルトガル語・中国 語・コリア語・インドネ シア語・フィリピン語・ アラビア語・イタリア 語・日本語から1か国語	4	左記のものから選 んだ同一の外国語 を1か国語	4					

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)							8		
		専攻科目 (86単位)	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ01(注1)	2	イングリッシュ・スキルズ201(注8)	2			
	イングリッシュ・スキルズ02(注2)			2	イングリッシュ・スキルズ202(注9)	2				
	英作文101(注3)			1	英作文201(注10)	1				
		英作文102(注4)	1	英作文202(注11)	1					
		英米文化入門101(注5)	2					[3・4年次英語科目] から8単位履修すること		8
		英米文化入門102(注6)	2					[3・4年次英語科目] から4単位履修すること		8
	選択 (70単位)			[2年次英文講読] から4単位履修すること		4		[3・4年次英語科目] から8単位履修すること		8
		[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること(注7)		8		[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること(注7)		8		
		選択科目は以下の①~⑥から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目(外国語科目および全学共通科目を除く) ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く) ⑥SAIMSプログラム科目(上限4単位)。詳細p.122~123を参照のこと。								

- (注1) 未履修者は、「English Skills A-1」を履修すること。
 (注2) 未履修者は、「English Skills A-2」を履修すること。
 (注3) 未履修者は、「English Composition A-1」を履修すること。
 (注4) 未履修者は、「English Composition A-2」を履修すること。
 (注5) 未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 1」を履修すること。
 (注6) 未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 2」を履修すること。
 (注7) 履修上の注意および開講科目担当表(p.479~480)を参照のこと。
 (注8) 未履修者は、「English Skills B-1」を履修すること。
 (注9) 未履修者は、「English Skills B-2」を履修すること。
 (注10) 未履修者は、「English Composition B-1」を履修すること。
 (注11) 未履修者は、「English Composition B-2」を履修すること。

3. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。
- * 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465～466を参照すること。

② 学科「必修科目」について

1年次、2年次履修の2種類から成る。

1・2年次必修科目は、英語を読み、書き、聴く、話す基礎力をつけることを目的とするため、すべてグループ指定である。

③ 学科「選択科目」について

(1) 1・2年次選択科目

各専門分野の入門的な科目で、開講科目担当表に記載された科目から指定単位数(8単位)以上を履修する。

(2) 2年次英文講読

開講科目担当表に記載された科目から必要な単位数(4単位)を満たすよう履修する。

(3) 3・4年次英語科目(※12年次生以前対象)

英語の更に進んだ運用能力をつけることを目的とする科目群である。開講科目担当表に記載された科目から必要な単位数(8単位)を満たすよう履修する。

(4) 3・4年次選択科目

各専門分野の英語で講義が行われる科目で、開講担当表に記載された科目から指定単位数(12年次生以前は8単位、13年次生は16単位)以上を履修する。

(5) 専門分野科目(全学共通科目を除く)

(6) 課程科目(実習を除く)

(7) 他学部・他学科の「学科科目」

(8) 学科科目としての外国語(10年次生～13年次生対象)

10年次生～13年次生は、全学共通科目としての外国語科目で選択したものと異なる1言語(英語以外)を4単位まで「学科科目としての外国語」として「選択科目(42単位)」に充当する。

08～09年次生は、「学科科目としての外国語」を履修したとしても、卒業要件には一切算入することはない。

(9) SAIMSの科目(上限4単位)

④ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。

- I. 英語研究
- II. アメリカ研究
- III. 英国・英語圏研究
- IV. ヨーロッパ研究
- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門分野
国際分野
専門分野
専門分野
専門分野
専門分野

- (2) 本学科が提供する専門分野（「英語研究」「アメリカ研究」「英国・英語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目は、それぞれのページに記載されている。

⑤ 履修にあたっての注意

- (1) 同じ名称の科目は2度目を履修しても卒業に必要な単位としては認められない。ただし開講科目担当表の（重）の科目は例外とする。
 - (2) 学科科目のうち「1・2年次英語必修科目」（16単位）、「2年次英文講読」（4単位）および「3・4年次英語科目（※12年次生以前対象）」（8単位）は、いずれも定められた単位を超えて履修しても選択科目として卒業単位の充当することはできない。また、これらの単位の超過分は、3・4年次選択科目、専門分野科目にも充当することはできない。
 - (3) 1・2年次選択科目および3・4年次選択科目を必要以上に履修した場合は、すべて「選択科目（42単位）」に充当する。
 - (4) 他学部・他学科の「学科科目」を履修する場合は、その科目を担当する教員の許可を必要とする。国際教養学部の科目履修の場合には、学事センターの指示に従い、所定の手続きをふむこと。
 - (5) 「2年次英文講読」を履修する際は、以下の点に注意すること。
 1. 「英文講読科目」の各科目の1と2は、内容に継続性があるため、同一教員の科目を履修することが望ましい。
 2. 「英文講読科目」の科目1の担当教員とは違う教員の科目2を履修する場合は、履修登録の前に受講する科目2の担当教員の承諾を得ること。
 3. 特別な理由がない限り、「英文講読科目」の科目1の2単位を二つ履修し、科目2を履修しないということは、避けること。
 - (6) 必修科目の科目名が2014年度より変更したため、以下の点に注意すること。
 1. 「イングリッシュ・スキルズ101」未履修者は、「English Skills A-1」を履修すること。
 2. 「イングリッシュ・スキルズ102」未履修者は、「English Skills A-2」を履修すること。
 3. 「英米文化入門101」未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 1」を履修すること。
 4. 「英米文化入門102」未履修者は、「Cultures of the English-Speaking World 2」を履修すること。
 5. 「英作文101」未履修者は、「English Composition A-1」を履修すること。
 6. 「英作文102」未履修者は、「English Composition A-2」を履修すること。
 7. 「イングリッシュ・スキルズ201」未履修者は、「English Skills B-1」を履修すること。
 8. 「イングリッシュ・スキルズ202」未履修者は、「English Skills B-2」を履修すること。
 9. 「英作文201」未履修者は、「English Composition B-1」を履修すること。
 10. 「英作文202」未履修者は、「English Composition B-2」を履修すること。
 - (7) 備考欄に記号(コ)の付された科目の開講曜日・時限については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録を行うこと。この記号のない科目の開講曜日・時限については、「英語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
- ⑥ 卒業論文・卒業研究について
- 卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.463～464を読むこと。
卒業論文の装丁は、A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じにすること。

⑦ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

（注）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

【2011-2013年次生】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

学部共通
英

語

ドイツ語

フランス語

イスパニア語

ロシア語

ポルトガル語

専門語分野学

専門国際分野係

専門アジア文化

専門ヨーロッパ

専門メキシコ

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	[1・2年次英語必修科目] ※英語学科生のみ履修可							
	520011	FEB101	English Skills A-1	2	春	JACQUES Michael	1	Aグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						JACQUES Michael		Bグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						PIGGIN Gabrielle		Cグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						坂本光代		Dグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						OKIMOTO Kenneth		Eグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						飯島真里子		Fグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						EDWARDS Susan		Gグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						OKIMOTO Kenneth		Hグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
	520021	FEB102	English Skills A-2	2	秋	JACQUES Michael	1	Aグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						JACQUES Michael		Bグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						PIGGIN Gabrielle		Cグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						坂本光代		Dグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						OKIMOTO Kenneth		Eグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						飯島真里子		Fグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						EDWARDS Susan		Gグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						OKIMOTO Kenneth		Hグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
	520111	FEA101	Cultures of the English-Speaking World 1	2	春	FAIRBROTHER Lisa	1	ABグループ, 旧「英米文化入門101」
						EDWARDS Susan		CDグループ, 旧「英米文化入門101」
						ISHERWOOD Christopher		EFグループ, 旧「英米文化入門101」
						KAUFMAN Marc		GHグループ, 旧「英米文化入門101」
	520121	FEA102	Cultures of the English-Speaking World 2	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	1	ABグループ, 旧「英米文化入門102」
						EDWARDS Susan		CDグループ, 旧「英米文化入門102」
						ISHERWOOD Christopher		EFグループ, 旧「英米文化入門102」
KAUFMAN Marc						GHグループ, 旧「英米文化入門102」		
504011	FEB111	English Composition A-1	1	春	BRITTO Francis	1	Aグループ, 旧「英作文101」	
					KAUFMAN Marc		Bグループ, 旧「英作文101」	
					飯島真里子		Cグループ, 旧「英作文101」	
					飯島真里子		Dグループ, 旧「英作文101」	
					NIEDA Takami		Eグループ, 旧「英作文101」	
					NIEDA Takami		Fグループ, 旧「英作文101」	
					PIGGIN Gabrielle		Gグループ, 旧「英作文101」	
					ISHERWOOD Christopher		Hグループ, 旧「英作文101」	
504012	FEB112	English Composition A-2	1	秋	BRITTO Francis	1	Aグループ, 旧「英作文102」	
					KAUFMAN Marc		Bグループ, 旧「英作文102」	
					飯島真里子		Cグループ, 旧「英作文102」	
					飯島真里子		Dグループ, 旧「英作文102」	
					NIEDA Takami		Eグループ, 旧「英作文102」	
					NIEDA Takami		Fグループ, 旧「英作文102」	
					PIGGIN Gabrielle		Gグループ, 旧「英作文102」	
					ISHERWOOD Christopher		Hグループ, 旧「英作文102」	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	520211	FEB201	English Skills B-1	2	春	ISHERWOOD Christopher	2	Aグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						出口 真紀子		Bグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						WILLIAMS John		Cグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						*BARNETT Christopher		Dグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						小川 公代		Eグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						小川 公代		Fグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						石井 紀子		Gグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						NIEDA Takami		Hグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
	520221	FEB202	English Skills B-2	2	秋	ISHERWOOD Christopher	2	Aグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
						出口 真紀子		Bグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
						WILLIAMS John		Cグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
						*BARNETT Christopher		Dグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
小川 公代						Eグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」		
小川 公代						Fグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」		
石井 紀子						Gグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」		
NIEDA Takami						Hグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」		
504021	FEB211	English Composition B-1	1	秋	MACINTYRE Robert	2	Aグループ, 旧「英作文201」	
					MACINTYRE Robert		Bグループ, 旧「英作文201」	
					EDWARDS Susan		Cグループ, 旧「英作文201」	
					EDWARDS Susan		Dグループ, 旧「英作文201」	
				春	石井 紀子		Eグループ, 旧「英作文201」	
					PIGGIN Gabrielle		Fグループ, 旧「英作文201」	
					KAUFMAN Marc		Gグループ, 旧「英作文201」	
					ISHERWOOD Christopher		Hグループ, 旧「英作文201」	
504031	FEB212	English Composition B-2	1	秋	MACINTYRE Robert	2	Aグループ, 旧「英作文202」	
					MACINTYRE Robert		Bグループ, 旧「英作文202」	
					EDWARDS Susan		Cグループ, 旧「英作文202」	
					EDWARDS Susan		Dグループ, 旧「英作文202」	
					石井 紀子		Eグループ, 旧「英作文202」	
					PIGGIN Gabrielle		Fグループ, 旧「英作文202」	
					KAUFMAN Marc		Gグループ, 旧「英作文202」	
					ISHERWOOD Christopher		Hグループ, 旧「英作文202」	

学科科目〔専攻科目（選択科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[1・2年次選択科目]							
	501264	FNJ201	(重) 北米地域研究入門A-1	2	春	コーディネータ 石井 紀子	1・2	注16, 輪講, (コ)
	690112	FNJ202	北米地域研究入門A-2	2	秋	*庭山 雄吉	1・2	注16, (コ)
	501265	FNJ211	(重) 北米地域研究入門B-1	2	休講	小塩 和人	1・2	旧「アメリカ研究入門B」, 「アメリカ研究入門B-I」, (コ)
	501266	FNJ212	(重) 北米地域研究入門B-2	2	休講	小塩 和人	1・2	旧「アメリカ研究入門B」, 「アメリカ研究入門B-II」, (コ)
	501273	FNS201	Introduction to American Society	4	秋	NIEDA Takami	1・2	[50名], 注, 旧「アメリカ社会入門」, (コ)
	501267	FEA176	シェイクスピア入門	4	春	東郷 公德	1・2	[200名], 注1, 旧「英国研究入門」
	501268	FLM201	Introduction to Language Acquisition	2	春	吉田 研作	1・2	[200名], 注1, 旧「言語習得入門」, (コ)
	501269	FEA196	Introduction to Psycholinguistics	2	秋	吉田 研作	1・2	[200名], 注1, 旧「心理言語学入門」
	501270	FLN201	Introduction to the Study of Language 1	2	休講	和泉 伸一	1・2	旧「英語学入門1」, (コ)
	501271	FLN202	Introduction to the Study of Language 2	2	休講	和泉 伸一	1・2	旧「英語学入門2」, (コ)

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目	503803	FLM303	英語音声学	4	春	篠原茂子	2	[40名], 注1, (コ)	
	501328	FUJ221	(隔) Introduction to European Studies	2	休講	コーディネータ 小川公代	1・2	輪講, (コ)	
	[2 年次英文講読]								
	521257	FEA121	American Studies 1	2	春	石井紀子	2	注5, 旧「英文講読(アメリカ研究)Ⅰ」	
	521258	FEA122	American Studies 2	2	秋	石井紀子	2	注5, 旧「英文講読(アメリカ研究)Ⅱ」	
	521270	FEA131	Asia-Pacific Studies 1	2	春	飯島真里子	2	注5, 旧「英文講読(社会史)Ⅰ」	
	521271	FEA132	Asia-Pacific Studies 2	2	秋	飯島真里子	2	注5, 旧「英文講読(社会史)Ⅱ」	
	521259	FEA141	Theoretical Perspectives on Literature 1	2	春	小川公代	2	注5, 旧「英文講読(英国文化思想研究)Ⅰ」	
	521260	FEA142	Theoretical Perspectives on Literature 2	2	秋	小川公代	2	注5, 旧「英文講読(英国文化思想研究)Ⅱ」	
	521261	FEA151	英文学講読	4	春	東郷公德	2	[40名], 注1, 注5, 旧「英文講読(シェイクスピア)」	
	521262	FEA161	現代社会1	2	春	東郷公德	2	[40名], 注1, 注5, 旧「英文講読(現代社会)Ⅰ」	
	521263	FEA162	現代社会2	2	秋	東郷公德	2	注5, 旧「英文講読(現代社会)Ⅱ」	
	521264	FEA171	Word Strategies 1	2	春	石川彰	2	注5, 旧「英文講読(語彙とテキスト)Ⅰ」	
	521265	FEA172	Word Strategies 2	2	秋	石川彰	2	注5, 旧「英文講読(語彙とテキスト)Ⅱ」	
	521272	FEA181	言語科学	4	秋	篠原茂子	2	注5	
	521268	FEA191	Language Learning and Teaching 1	2	休講	和泉伸一	2	旧「英文講読(言語習得と語学教育)Ⅰ」	
	521269	FEA192	Language Learning and Teaching 2	2	休講	和泉伸一	2	旧「英文講読(言語習得と語学教育)Ⅱ」	
	[3・4 年次英語科目] ※13 年次生は、[3・4 年次選択科目] に算入される。								
	501242	FEG301	English Conversation A	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	3・4	注18, 旧「英会話A」	
	501243	FEG311	English Conversation B	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	3・4	旧「英会話B」	
501244	FEG304	(重) Film Production	4	休講	WILLIAMS John	3・4	旧「英語上級(映画制作)」		
501248	FEG307	Presentation Skills 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	[70名], 注1, 旧「Presentation Skills」		
501249	FEG308	Presentation Skills 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	[70名], 注1, 旧「Presentation Skills」		
501258	FEG303	Introduction to Translation	4	春	NIEDA Takami	3・4	[30名], 注1, 注10, 旧「翻訳入門」		
501245	FEG309	Academic Writing 1	2	春	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注10, 旧「Academic Writing Ⅰ」		
501246	FEG310	Academic Writing 2	2	秋	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注10, 旧「Academic Writing Ⅱ」		
501092	FEG313	Creative Writing 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	[30名], 注1		
501093	FEG314	Creative Writing 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	[30名], 注1		
501247	FEG305	Screenplay Writing for Movies	4	休講	WILLIAMS John	3・4	旧「映画脚本制作, 同2」, 「映画脚本制作」		
501250	FEG315	Japanese-English Translation 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	[40名], 注1, 旧「和文英訳」, 「和文英訳1」		
501251	FEG316	Japanese-English Translation 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	[40名], 注1, 旧「和文英訳」, 「和文英訳2」		
501252	FEG317	Reading Skills 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	[40名], 注1, 旧「リーディング・スキルズ1」		
501253	FEG318	Reading Skills 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	[40名], 注1, 旧「リーディング・スキルズ2」		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	503218	FEG319	講義英語研究 1	2	休講	未定	3・4	
	503219	FEG320	講義英語研究 2	2	休講	未定	3・4	
	501106	FEG321	Discussion and Debate 1	2	春	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注10
	501107	FEG322	Discussion and Debate 2	2	秋	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注10
	501256	FEG323	Business Communication 1	2	休講	MACINTYRE Robert	3・4	旧「ビジネス・コミュニケーション 1」
	501257	FEG324	Business Communication 2	2	秋	MACINTYRE Robert	3・4	[30名], 注1, 注13, 旧「ビジネス・コミュニケーション 2」
	501254	FEG325	Discussion on Contemporary Issues 1	2	休講	MACINTYRE Robert	3・4	旧「時事問題ディスカッション」, 「時事問題ディスカッション 1」
	501255	FEG326	Discussion on Contemporary Issues 2	2	秋	MACINTYRE Robert	3・4	[30名], 注1, 注13, 旧「時事問題ディスカッション 2」
	501350	FEG327	Vocabulary for Academic Purposes 1	2	春	NIEDA Takami	3・4	[50名], 注1
	501351	FEG328	Vocabulary for Academic Purposes 2	2	秋	NIEDA Takami	3・4	[50名], 注1
[教職科目]								
501259	FEE201	英語科教育法A	2	秋	渡部良典	2~4	旧「英語科教育法I」	
501260	FEE202	英語科教育法B	2	春	*荒井貴和	2~4	旧「英語科教育法II」	
501261	FEE203	Methods in Teaching English C	2	春	*小林真記	2~4	旧「英語科教育法III」	
501349	FEE204	Methods in Teaching English D	2	秋	MACINTYRE Robert	2~4		
501263	FEE301	Methods in Teaching English E	4	秋	吉田研作	3・4	旧「英語科教育法」	
[3・4年次選択科目]								
※印は、専門分野（「英語研究」「アメリカ研究」および「英国・英語圏研究」）で指定されている科目である。								
501318	FNH321	American Women's History 1	※2	春	石井紀子	2~4	注3, 旧「アメリカ女性史I」, 「アメリカ女性史I」, (コ)	
501319	FNH322	American Women's History 2	※2	秋	石井紀子	2~4	注3, 旧「アメリカ女性史II」, 「アメリカ女性史2」, (コ)	
501354	FUS321 (隔)	British Culture and Fiction 1	※2	春	小川公代	2~4	旧「英国研究B」, 「英国研究B-I」, 「British Society and Literature 1」	
501355	FUS322 (隔)	British Culture and Fiction 2	※2	秋	小川公代	2~4	旧「英国研究B」, 「英国研究B-II」, 「British Society and Literature 2」	
501340	FNC311	Cultural Psychology 1	2	春	出口真紀子	2~4	旧「文化心理学 1」, (コ)	
501341	FNC312	Cultural Psychology 2	2	秋	出口真紀子	2~4	旧「文化心理学 2」, (コ)	
503225	FEA317	Popular Culture and Media 1	2	春	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注10	
503226	FEA318	Popular Culture and Media 2	2	秋	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1, 注10	
501272	FNC302 (重)	American Theater and Film	※4	秋	*増田光	3・4	[60名], 注1, 旧「アメリカ演劇・映画論」, (コ)	
501275	FNJ401 (重)	Seminar (American Studies) 1	※2	休講	小塩和人	3・4	旧「演習(アメリカ研究I)」, (コ)	
501276	FNJ402 (重)	Seminar (American Studies) 2	※2	休講	小塩和人	3・4	旧「演習(アメリカ研究II)」, (コ)	
501277	FNC421 (重)	Seminar (Contemporary American Literature) 1	※2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	注6, 旧「演習(米現代文学I)」	
501278	FNC422 (重)	Seminar (Contemporary American Literature) 2	※2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	注6, 旧「演習(米現代文学II)」	
501282	FNH401 (重)	Seminar (American History) 1	※2	春	石井紀子	3・4	旧「演習(アメリカ史I)」, (コ)	
501283	FNH402 (重)	Seminar (American History) 2	※2	秋	石井紀子	3・4	旧「演習(アメリカ史II)」, (コ)	
501279	FLN426 (重)	Seminar (English Vocabulary and Text)	※4	春	石川彰	3・4	旧「演習(英語語彙研究)」, 「演習(英語語彙テキスト研究)」	

学部共通
英語
ドイツ語

フランス語

イスパニア語

ロシア語

ポルトガル語

専門語分野学

専門国際分野係

専門アジア文化

専門ヨーロッパ

専門メカニクス

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目	501280	FLN307	Minority Language Education 1	※ 2	春	坂 本 光 代	3・4	注2, 注10, 注11, 旧「マイノリティ教育Ⅰ」, (コ)	
	501281	FLN308	Minority Language Education 2	※ 2	秋	坂 本 光 代	3・4	注2, 注10, 注11, 旧「マイノリティ教育Ⅱ」, (コ)	
	501286	FNH351	History of Japanese Immigration 1	※ 2	春	飯 島 真 里 子	2～4	旧「太平洋日系移民史」, 「太平洋日系移民史Ⅰ」, (コ)	
	501287	FNH352	History of Japanese Immigration 2	※ 2	秋	飯 島 真 里 子	2～4	旧「太平洋日系移民史」, 「太平洋日系移民史Ⅱ」, (コ)	
	501291	FAJ303	(重) Indian Society	※ 4	春	BRITTO Francis	2～4	旧「インド社会」, (コ)	
	501294	FLN304	(重) Bilingual Education	※ 4	秋	吉 田 研 作	2～4	旧「バイリンガル教育」, (コ)	
	501295	FLN305	(重) Intercultural Interaction 1	※ 2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2～4	旧「異文化交渉と英語Ⅰ」, (コ)	
	501296	FLN306	(重) Intercultural Interaction 2	※ 2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2～4	旧「異文化交渉と英語Ⅱ」, (コ)	
	501360	FEA341	Social Violence 1	2	春	ISHERWOOD Christopher	2～4	旧「社会暴力問題Ⅰ」	
	501361	FEA342	Social Violence 2	2	秋	ISHERWOOD Christopher	2～4	旧「社会暴力問題Ⅱ」	
	ART201	ART201	INTRODUCTION TO ART HISTORY/ VISUAL CULTURE 2	4	秋	HAYASHI Michio	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	ART250	ART250	INTRODUCTION TO ART HISTORY/ VISUAL CULTURE 2	4	春	MURAI Noriko	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	LIT201	LIT201	LITERARY GENRES	4	秋	KONO Shion	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	LIT231	LIT231	INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE	4	春	YIU Angela	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	RPH201	RPH201	INTRODUCTION TO PHILOSOPHY	4	秋	ROBOUAM Thierry	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	IBE200	IBE200	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	春	ASANO Akihito	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	IBE200	IBE200	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	秋	KONISHI Yoshifumi	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	IBE201	IBE201	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	春	ISAKA Naoto	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	IBE201	IBE201	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	秋	KOSAKA Michiru	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	ANT202	ANT202	INTRODUCTION TO CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	4	秋	FAHY Sandra	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	ANT363	ANT363	ANTHROPOLOGY AND MODERN SOCIETY	4	秋	STAFF	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	SOC201	SOC201	INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	4	春	WANK David	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	HST251	HST251	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 1	4	休講	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	HST252	HST252	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 2	4	休講	SAALER Sven	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	POL201	POL201	THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	4	秋	NAKANO Koichi	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	POL205	POL205	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS	4	春	ANNO Tadashi	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	POL210	POL210	INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	秋	ITO Takeshi	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	LNG210	LNG210	INTRODUCTION TO LINGUISTICS	4	秋	MOTOHASHI Tatsushi	3・4	(他) 国際教養学部, 注17	
	[専門分野] I. 英語研究 (文献研究)								
		501338	FNC301	Psychology of Discrimination	2	春	出 口 真 紀 子	2～4	旧「差別の心理学」, (コ)
		501339	FAJ304	Ethnic Minority Psychology	2	秋	出 口 真 紀 子	2～4	旧「マイノリティの心理学」, (コ)
		501297	FLN301	Second Language Acquisition 1	2	休講	和 泉 伸 一	2～4	旧「第2言語習得研究Ⅰ」, (コ)

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	501298	FLN202	Second Language Acquisition 2	2	休講	和 泉 伸 一	2～4	旧「第2言語習得研究2」,(コ)	
	501280	FLN307	Minority Language Education 1	2	春	坂 本 光 代	3・4	注2,注10,注11,旧「マイノリティ教育Ⅰ」,(コ)	
	501281	FLN308	Minority Language Education 2	2	秋	坂 本 光 代	3・4	注2,注10,注11,旧「マイノリティ教育Ⅱ」,(コ)	
	(英語学)								
	501259	FEE201	英語科教育法A	2	秋	渡 部 良 典	2～4	旧「英語科教育法Ⅰ」	
	501260	FEE202	英語科教育法B	2	春	*荒 井 貴 和	2～4	旧「英語学科教育法Ⅱ」	
	501261	FEE203	Methods in Teaching English C	2	春	*小 林 真 記	2～4	旧「英語学科教育法Ⅲ」	
	501349	FEE204	Methods in Teaching English D	2	秋	MACINTYRE Robert	2～4		
	501263	FEE301	Methods in Teaching English E	4	秋	吉 田 研 作	3・4	旧「英語学科教育法」	
	521590	FLN303	第二言語学習への動機	2	春	今 井 康 博	2～4	[30名],注1,(コ)	
	501299	FLN336	English Grammar for Communication	4	秋	石 川 彰	2～4	旧「コミュニケーション英文法」,(コ)	
	521591	FLM306	音声言語と言語習得	4	休講	未 定	2～4	(コ)	
	(コミュニケーション)								
	501294	FLN304	(重) Bilingual Education	4	秋	吉 田 研 作	2～4	旧「バイリンガル教育」,(コ)	
	501295	FLN305	(重) Intercultural Interaction 1	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2～4	旧「異文化交渉と英語Ⅰ」,(コ)	
	501296	FLN306	(重) Intercultural Interaction 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2～4	旧「異文化交渉と英語Ⅱ」,(コ)	
	501302	FLT305	Introduction to Interpreting A-1	2	春	*国 井 信 一	2～4	[40名],注1,旧「通訳入門A-1」,(コ)	
	501303	FLT306	Introduction to Interpreting A-2	2	秋	*国 井 信 一	2～4	[40名],注1,旧「通訳入門A-2」,(コ)	
	508511	FLT307	通訳入門B-1	2	春	*国 井 信 一	2～4	[40名],注1,(コ)	
	508512	FLT308	通訳入門B-2	2	秋	*国 井 信 一	2～4	[40名],注1,(コ)	
	508513	FLT309	通訳入門C-1	2	春	*高 橋 絹 子	2～4	[40名],注1,(コ)	
	508514	FLT310	通訳入門C-2	2	秋	*高 橋 絹 子	2～4	[40名],注1,(コ)	
	501258	FEG303	Introduction to Translation	4	春	NIEDA Takami	3・4	[30名],注1,注10,旧「翻訳入門」	
	522005	FLN342	Sociolinguistics	4	秋	BRITTO Francis	2～4	(コ)	
	505400	FEA301	英語と社会 1	2	春	コーディネータ 東 郷 公 徳	2～4	輪講	
	505410	FEA302	英語と社会 2	2	秋	コーディネータ 東 郷 公 徳	2～4	輪講	
	501304	FEA186	Debate in Business English 1	2	春	LOWE Charles	1～4	[20名],注1,旧「ディベート(ビジネス英語)1」	
	501305	FEA187	Debate in Business English 2	2	秋	LOWE Charles	1～4	[20名],注1,旧「ディベート(ビジネス英語)2」	
	501306	FEA197	English Pronunciation: Theory and Practice 1	2	休講	未 定	1～4	旧「英語発音の理論と実践1」	
	501300	FEA156	Skills for Study Abroad 1	2	春	EDWARDS Susan	1～4	[25名],注1,注13,旧「留学のためのリーディング&ライティング1」	
501301	FEA157	Skills for Study Abroad 2	2	秋	EDWARDS Susan	1～4	[25名],注1,注13,旧「留学のためのリーディング&ライティング2」		
501359	FUL351	(重) ヨーロッパ文学の翻案	2	秋	コーディネータ 小 川 公 代	2～4	[100名],注1,輪講,(コ),教育イノベーション科目		

学部共通
英語
ドイツ語

フランス語

イスパニア語

ロシア語

ポルトガル語

専言
門語
分野学専国
門際
分野係専ア
門ジ
分文
野化専ヨ
門ロ
分ッ
野パ専アラ
門メ
分リ
野カン

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	(演習)							
	518820	FLN425	(重) 演習(英語科教育とインターネット)	2	休講	未 定	3・4	(コ)
	501279	FLN426	(重) Seminar (English Vocabulary and Text)	4	春	石 川 彰	3・4	旧「演習(英語語彙研究)」, 「演習(英語語彙テキスト研究)」
	670962	FLN427	(重) Seminar (Applied Linguistics) 1	2	休講	和 泉 伸 一	3・4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「演習(応用言語学) I」, (コ)
	670963	FLN428	(重) Seminar (Applied Linguistics) 2	2	休講	和 泉 伸 一	3・4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「演習(応用言語学) II」, (コ)
	501308	FLN423	(重) Seminar (Critical Applied Linguistics) 1	2	春	坂 本 光 代	3・4	注10, 旧「演習(批判応用言語学 I)」, (コ)
	501309	FLN424	(重) Seminar (Critical Applied Linguistics) 2	2	秋	坂 本 光 代	3・4	注10, 旧「演習(批判応用言語学 II)」, (コ)
	501310	FLN421	(重) Seminar (Sociolinguistics) 1	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4	旧「演習(社会言語学 I)」, (コ)
	501311	FLN422	(重) Seminar (Sociolinguistics) 2	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	3・4	旧「演習(社会言語学 II)」, (コ)
	670925	FLM421	(重) 演習(音声学・音韻論) 1	2	春	篠 原 茂 子	3・4	(他) 言語学研究専門分野, 注9, 旧「演習(音声学・音韻論 I)」, (コ)
	670928	FLM422	(重) 演習(音声学・音韻論) 2	2	秋	篠 原 茂 子	3・4	(他) 言語学研究専門分野, 注9, 旧「演習(音声学・音韻論 II)」, (コ)
	501320	FNM401	(重) Seminar (Qualitative Methods in Psychology) 1	2	春	出 口 真 紀 子	3・4	(コ)
	501321	FNC402	(重) Seminar (Qualitative Methods in Psychology) 2	2	秋	出 口 真 紀 子	3・4	(コ)
	513207	FEZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	注4
	513207	FEZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	注4
	513208	FEZ452	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	注4
	513208	FEZ452	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	注4
	II. アメリカ研究 (歴史・政治)							
	690147	FNP322	The U.S. in International Relations of Asia-Pacific	2	秋	*佐 橋 亮	2~4	(コ)
	501314	FNH301	(重) Introduction to History of U.S.A. 1	2	休講	小 塩 和 人	2~4	旧「米国史概説 I」, (コ)
501315	FNH302	(重) Introduction to History of U.S.A. 2	2	休講	小 塩 和 人	2~4	旧「米国史概説 II」, (コ)	
501316	FNH311	(重) Topics in American History 1	2	休講	小 塩 和 人	2~4	旧「米国史特講 I」, (コ)	
501317	FNH312	(重) Topics in American History 2	2	休講	小 塩 和 人	2~4	旧「米国史特講 II」, (コ)	
508102	FNH331	米国思想史 1	2	春	*土 田 宏	2~4	(コ)	
508103	FNH332	米国思想史 2	2	秋	*土 田 宏	2~4	(コ)	
508701	FNP311	アメリカ政治論 1	2	春	*土 田 宏	2~4	(コ)	
508702	FNP312	アメリカ政治論 2	2	秋	*土 田 宏	2~4	(コ)	
501286	FNH351	History of Japanese Immigration 1	2	春	飯 島 真 里 子	2~4	旧「太平洋日系移民史 I」, (コ)	
501287	FNH352	History of Japanese Immigration 2	2	秋	飯 島 真 里 子	2~4	旧「太平洋日系移民史 II」, (コ)	
501318	FNH321	American Women's History 1	2	春	石 井 紀 子	2~4	注3, 旧「アメリカ女性史 I」, 「アメリカ女性史1」, (コ)	
501319	FNH322	American Women's History 2	2	秋	石 井 紀 子	2~4	注3, 旧「アメリカ女性史 II」, 「アメリカ女性史2」, (コ)	
(文化・芸術)								
501272	FNC302	(重) American Theater and Film	4	秋	*増 田 光	3・4	[60名], 注1, 旧「アメリカ演劇・映画論」, (コ)	
517004	FNH341	アメリカ音楽史 1	2	休講	飯 野 友 幸	2~4	(コ)	
501313	FNJ311	北米風土論	4	秋	*生 井 英 考	2~4	[50名], 注1, (コ)	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	(経済・社会)							
	519950	FNF301	経済入門 1	2	春	*江 頭 隆 治	2~4	注14, (コ)
	519951	FNF302	経済入門 2	2	秋	*江 頭 隆 治	2~4	注14, (コ)
	501342	FNF311	国際金融経済と英語 1	2	休講	*引 間 雅 史	2~4	旧「国際金融経済と英語Ⅰ」
	501343	FNF312	国際金融経済と英語 2	2	休講	*引 間 雅 史	2~4	旧「国際金融経済と英語Ⅱ」
	(演習)							
	501282	FNH401	(重) Seminar (American History) 1	2	春	石 井 紀 子	3・4	旧「演習(アメリカ史Ⅰ)」, (コ)
	501283	FNH402	(重) Seminar (American History) 2	2	秋	石 井 紀 子	3・4	旧「演習(アメリカ史Ⅱ)」, (コ)
	501275	FNJ401	(重) Seminar (American Studies) 1	2	休講	小 塩 和 人	3・4	旧「演習(アメリカ研究Ⅰ)」, (コ)
	501276	FNJ402	(重) Seminar (American Studies) 2	2	休講	小 塩 和 人	3・4	旧「演習(アメリカ研究Ⅱ)」, (コ)
	501320	FNC401	(重) Seminar (Qualitative Methods in Psychology) 1	2	春	出 口 真 紀 子	3・4	(コ)
	501321	FNC402	(重) Seminar (Qualitative Methods in Psychology) 2	2	秋	出 口 真 紀 子	3・4	(コ)
	501334	FNH421	(重) Seminar (Globalization and Migration) 1	2	春	飯 島 真 里 子	3・4	旧「演習(移民と帝国1)」, (コ)
	501335	FNH422	(重) Seminar (Globalization and Migration) 2	2	秋	飯 島 真 里 子	3・4	旧「演習(移民と帝国2)」, (コ)
	501277	FNC421	(重) Seminar (Contemporary American Literature) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	注6, 旧「演習(米現代文学Ⅰ)」
	501278	FNC422	(重) Seminar (Contemporary American Literature) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	注6, 旧「演習(米現代文学Ⅱ)」
	501322	FNC411	(重) Seminar (American Media and Film) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	注6, 旧「演習(アメリカメディア・フィルムⅠ)」
	501323	FNC412	(重) Seminar (American Media and Film) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	注6, 旧「演習(アメリカメディア・フィルムⅡ)」
	513207	FEZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注4
	513207	FEZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注4
	513208	FEZ452	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注4
	513208	FEZ452	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注4
	Ⅲ. 英国・英語圏研究 (イギリス)							
	501327	FUL311	シェイクスピア演劇A	4	秋	東 郷 公 徳	2~4	注8, 旧「英国演劇」, (コ)
	501324	FUL312	(重) シェイクスピア演劇B	4	秋	東 郷 公 徳	2~4	注8, 旧「英国研究A」, (コ)
	501354	FUS321	(隔) British Culture and Fiction 1	2	春	小 川 公 代	2~4	旧「英国研究B」, 「英国研究B-I」, 「British Society and Literature 1」, (コ)
	501355	FUS322	(隔) British Culture and Fiction 2	2	秋	小 川 公 代	2~4	旧「英国研究B」, 「英国研究B-II」, 「British Society and Literature 2」, (コ)
	501290	FEA303	British Society and Culture	2	休講	未 定	2~4	旧「英国社会と文化」
	501352	FEA321	Film Studies 1	2	春	WILLIAMS John	2~4	[40名], 注1
	501353	FEA322	Film Studies 2	2	秋	WILLIAMS John	2~4	[40名], 注1
	501356	FUC361	European Cinema 1	2	春	WILLIAMS John	2~4	[40名], 注1, (コ), 旧「Contemporary European Cinema」
	501357	FUC362	European Cinema 2	2	秋	WILLIAMS John	2~4	[40名], 注1, (コ), 旧「Contemporary European Cinema」
(英語文化圏)								
501358	FAJ301	(重) Indian Religions	4	秋	BRITTO Francis	2~4	旧「インドの宗教B」, 「Indian Religions B」, (コ)	
501291	FAJ303	(重) Indian Society	4	春	BRITTO Francis	2~4	旧「インド社会」, (コ)	
517600	FUJ301	アイルランド研究 1	2	春	小 山 英 之	2~4	(コ)	

学部共通
英語
ドイツ語

フランス語

イスパニア語

ロシア語

ポルトガル語

専門語分野学

専門国際分野係

専門シニア分野学

専門10分野学

専門メカ分野学

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目	517601	FUJ302	アイルランド研究 2	2	秋	小 山 英 之	2~4	(コ)	
	501344	FEA301	Art and Commonwealth Culture 1	2	春	EDWARDS Susan	2~4	[25名], 注1, 旧「美術史 と英語圏文化 1」, (コ)	
	501345	FEA302	Art and Commonwealth Culture 2	2	秋	EDWARDS Susan	2~4	[25名], 注1, 旧「美術史 と英語圏文化 2」, (コ)	
	501329	FEA337	(重) Australian Society 1	2	春	JACQUES Michael	3・4	注6, 旧「オーストラリア社会1」	
	501330	FEA338	(重) Australian Society 2	2	秋	JACQUES Michael	3・4	注6, 旧「オーストラリア社会2」	
	519950	FNF301	経済入門 1	2	春	*江 頭 隆 治	2~4	注14, (コ)	
	519951	FNF302	経済入門 2	2	秋	*江 頭 隆 治	2~4	注14, (コ)	
	501342	FNF311	国際金融経済と英語1	2	休講	*引 間 雅 史	2~4	旧「国際金融経済と英語Ⅰ」	
	501343	FNF312	国際金融経済と英語2	2	休講	*引 間 雅 史	2~4	旧「国際金融経済と英語Ⅱ」	
	(演習)								
	501336	FEA401	(重) Seminar (Australian Studies) 1	2	春	JACQUES Michael	3・4	注7, 旧「演習(オーストラリア研究)」, 「演 習(オーストラリア研究1)」	
	501337	FEA402	(重) Seminar (Australian Studies) 2	2	秋	JACQUES Michael	3・4	注15, 旧「演習(オーストラリア研究)」, 「演習(オーストラリア研究2)」	
	501333	FUJ401	(重) Seminar (British Studies) 1	2	休講	未 定	3・4	旧「演習(英国研究1)」, (コ)	
	501348	FUJ402	(重) Seminar (British Studies) 2	2	休講	未 定	3・4	旧「演習(英国研究2)」, (コ)	
	501334	FNH421	(重) Seminar (Globalization and Migration) 1	2	春	飯 島 真 里 子	3・4	旧「演習(移民と帝国1)」, (コ)	
	501335	FNH422	(重) Seminar (Globalization and Migration) 2	2	秋	飯 島 真 里 子	3・4	旧「演習(移民と帝国2)」, (コ)	
	501331	FUC401	(重) 演習(英文学) 1	4	春	東 郷 公 徳	3・4	注8, 旧「演習(英文学1)」, (コ)	
	501332	FUC402	(重) 演習(英文学) 2	4	秋	東 郷 公 徳	3・4	注8, 旧「演習(英文学2)」, (コ)	
	501284	FUC411	(隔)(重) 演習 (イギリス文化・文学研究) 1	2	休講	小 川 公 代	3・4	旧「演習(イギリス文化・ 文学研究1)」, (コ)	
	501285	FUC412	(隔)(重) 演習 (イギリス文化・文学研究) 2	2	休講	小 川 公 代	3・4	旧「演習(イギリス文化・ 文学研究2)」, (コ)	
	513207	FEZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注4	
	513207	FEZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注4	
	513208	FEZ452	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注4	
513208	FEZ452	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注4		
IV. ヨーロッパ研究									
ヨーロッパ研究専門分野のページを参照のこと									
V. 言語学研究									
言語学研究専門分野のページを参照のこと									
VI. 国際関係研究									
国際関係研究専門分野のページを参照のこと									
VII. アジア文化研究									
アジア文化研究専門分野のページを参照のこと									

(コ): この記号の付された科目の開講曜日・時限については, Loyola の「外国語学部コース科目」の時間割を参照すること。

注1: 備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については, 要覧 p.29~を参照すること。

注2: 2012年度より, 重複履修不可。

注3: 11年次生以前が履修しても, 3・4年次選択科目としては充当されない。

注4: 最終年次生のみ履修可。

注5: 英語学科2年次生以上のみ履修可。

注6: 英語学科3・4年次生のみ履修可。

- 注7:「Australian Society 1」を履修した、もしくは、履修している3・4年次生のみ履修可。
 注8:外国語学部生及び文学部生のみ履修可。
 注9:演習科目2の履修は、1を既に履修したか、1相当の学力があることを前提とする。
 注10:3・4年次生のみ履修可。
 注11:初回授業にて、授業内抽選(定員30名)を行う。
 注12:2年次生以上のみ履修可。
 注13:英語学科生のみ履修可。
 注14:経済学科生登録不可。
 注15:「Australian Society 1」もしくは「Australian Society 2」を履修した3・4年次生のみ履修可。
 注16:外国語学部生及び総合グローバル学部生のみ履修可。
 注17:国際教養学部の科目は全て英語で行われている。また、これらの科目を履修する場合には、学事センターの指示に従い、所定の手続きをふむこと。
 注18:履修希望者が、32名を超えた場合、初回授業で抽選が行われる(英語学科優先)。また、「English Conversation A」と「English Conversation B」の同時履修は認めない。3年次生以上のみ履修可。

海外短期研修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	N99221	FEX102	Study Abroad (SOAS, University of London)	4	春	英語学科教員	1~4	注1, 2, 3
	N99217	FEX103	Study Abroad (Oxford University)	2	春	英語学科教員	1~4	注1, 2, 3, 旧「海外短期研修(オックスフォード大学)」

- 注1:上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。
 注2:上記科目は、学科科目(必修科目)に算入することは出来ないので注意すること。
 注3:短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

学部共通

英

語

ドイツ語

フランス語

イスパニア語

ロシア語

ポルトガル語

専門語分野学

専門国際分野

専門アジア分野

専門ヨーロッパ

専門アラブ分野

ドイツ語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12・13年次生

〈全学共通科目〉
必修 10単位

{	体 育	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選 択 16単位

〈学科科目〉
外国語学部基礎科目* 8単位
専 攻 科 目 86単位

{	必修科目	30単位
	選択科目	24単位
	専門分野科目その他	32単位

合 計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

11年次生

〈全学共通科目〉
必修 10単位

{	体 育	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選 択 16単位

〈学科科目〉
外国語学部基礎科目* 8単位
専 攻 科 目 86単位

{	必修科目	32単位
	選択科目	22単位
	専門分野科目その他	32単位

合 計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修 12単位

{	体 育	2単位
	情 報	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選 択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位

専 攻 科 目 86単位

{	必修科目	32単位
	選択科目	22単位
	専門分野科目その他	32単位

合 計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

学 部 共 通
英 語
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
専 言 門 語 分 野 学
専 国 門 際 分 関 野 係
専 ア ジ ア 分 文 野 化
専 ヨ ー ロ ッ パ 分 野
専 ア ラ ブ 分 リ 野 カン

2. 標準配当表

12・13年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30 単位)	必修 (2 単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4 単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16 単位)							
	外国語科目必修 (8 単位)	英語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94 単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8 単位)			8				
	専攻科目 (86 単位)	必修 (30 単位)	基礎科目： 基礎ドイツ語 I a-1	2	基礎科目： 基礎ドイツ語 II a-1	2		
			基礎ドイツ語 I a-2	2	基礎ドイツ語 II a-2	2		
	選択 (24 単位)	基礎ドイツ語 I b-1	4	基礎ドイツ語 II b-1	4			
		基礎ドイツ語 I b-2	4	基礎ドイツ語 II b-2(注2)	4			
ドイツ語圏入門1 (注1)		2	ドイツ語圏入門2 (注3)	2				
専門分野科目その他 (32 単位)		ドイツ語圏入門3 (注4)				2		
		選択科目「ドイツ語Ⅲ(口頭表現・聴解)」から履修する。				4		
				選択科目「専門読解準備コース」から履修する。				4
				選択科目[専門分野] 本学科開講Ⅰ・Ⅱまたは文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群から履修する。				16
				①選択科目[専門分野] 本学科開講Ⅰ・Ⅱおよび各専門分野開講Ⅲ-VI(全学共通科目を除く)、②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群、③課程科目(実習を除く)、④他学部・他学科の「学科科目」、⑤学科科目としての外国語(ドイツ語を除く)で充当する。ただし、⑤は全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。				32

注1 「ドイツ語圏入門1」を未修得の者は「ドイツ語圏研究A」を履修すること。

注2 「基礎ドイツ語Ⅱb-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱb-2(12・13年度以前入学者用)」を履修すること。

注3 「ドイツ語圏入門2」を未修得の者は「ドイツ語圏研究C」を履修すること。

注4 「ドイツ語圏入門3」を未修得の者は「ドイツ語圏研究D」を履修すること。

11年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・フランス語・ イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (32単位)	基礎科目： 基礎ドイツ語 I-1 (注1) 6 基礎ドイツ語 I-2 (注1) 6 ドイツ語圏入門1 (注3) 2	基礎科目： 基礎ドイツ語 II-1 (注2) 7 基礎ドイツ語 II-2 (注2) 7 ドイツ語圏入門2 (注4) 2 ドイツ語圏入門3 (注5) 2				
		選択 (22単位)				選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。	10	
		専門分野科目その他 (32単位)	①選択科目[専門分野] 本学科開講 I・II および各専門分野開講 III-VI (全学共通科目を除く)， ②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および (3) の中のドイツ語学科との合併科目を除く B群， ③課程科目 (実習を除く)， ④他学部・他学科の「学科科目」， ⑤学科科目としての外国語 (ドイツ語を除く) で充当する。ただし， ⑤は全学共通科目として選択したものと異なる1言語を4単位までとする。					12

注1 「基礎ドイツ語 I-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語 I a-1」及び「基礎ドイツ語 I b-1」を、「基礎ドイツ語 I-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語 I a-2」及び「基礎ドイツ語 I b-2」を履修すること。

注2 「基礎ドイツ語 II-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語 II a-1」及び「基礎ドイツ語 II b-1」を、「基礎ドイツ語 II-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語 II a-2」「基礎ドイツ語 II b-2」及び「基礎ドイツ語 II-2(11年度以前入学者用)」を履修すること。

注3 「ドイツ語圏入門1」を未修得の者は「ドイツ語圏研究A」を履修すること。

注4 「ドイツ語圏入門2」を未修得の者は「ドイツ語圏研究C」を履修すること。

注5 「ドイツ語圏入門3」を未修得の者は「ドイツ語圏研究D」を履修すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専攻国際分野係
専攻アジア文化
専攻ヨーロッパ分野
専攻アラビア語分野

09・10年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語・フランス語・ イスパニア語・ロシア 語・ポルトガル 語・中国語・コリア 語・インドネシア 語・フィリピン語・ アラビア語・イタリ ア語から1か国語	4	左記と同一の外国 語	4				

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (32単位)	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅰ-1 (注1) 基礎ドイツ語Ⅰ-2 (注1) ドイツ語圏入門1 (注3)	6 6 2	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅱ-1 (注2) 基礎ドイツ語Ⅱ-2 (注2) ドイツ語圏入門2 (注4) ドイツ語圏入門3 (注5)	7 7 2 2		
	選択 (22単位)				選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。			10
	専門分野科目その他 (32単位)				選択科目[専門分野] 本学科開講Ⅰ・Ⅱまたは文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群から履修する。			12
								①選択科目[専門分野] 本学科開講Ⅰ・Ⅱおよび各専門分野開講Ⅲ-VI (外国語科目および全学共通科目を除く), ②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群, ③課程科目(実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当する。 32

注1 「基礎ドイツ語Ⅰ-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を、「基礎ドイツ語Ⅰ-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を履修すること。

注2 「基礎ドイツ語Ⅱ-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅱb-1」を、「基礎ドイツ語Ⅱ-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱ-2(11年度以前入学者用)」を履修すること。

注3 「ドイツ語圏入門1」を未修得の者は「ドイツ語圏研究A」を履修すること。

注4 「ドイツ語圏入門2」を未修得の者は「ドイツ語圏研究C」を履修すること。

注5 「ドイツ語圏入門3」を未修得の者は「ドイツ語圏研究D」を履修すること。

3. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465～466を参照すること。

② 学科「必修科目」について

- (1) 本学科開講の必修および選択科目は、指定学年次に履修すること。
- (2) 2012年度より「基礎ドイツ語Ⅰ-1」(6単位)は「基礎ドイツ語Ⅰa-1」(2単位)「基礎ドイツ語Ⅰb-1」(4単位)に、「基礎ドイツ語Ⅰ-2」(6単位)は「基礎ドイツ語Ⅰa-2」(2単位)「基礎ドイツ語Ⅰb-2」(4単位)に分割した。また2013年度より「基礎ドイツ語Ⅱ-1」・「基礎ドイツ語Ⅱ-2」(各7単位)はそれぞれ「基礎ドイツ語Ⅱa-1」(2単位)「基礎ドイツ語Ⅱb-1」(4単位)、「基礎ドイツ語Ⅱa-2」(2単位)「基礎ドイツ語Ⅱb-2」(4単位)に分割し、単位数を変更した。
- (3) 11年次生以前:「基礎ドイツ語Ⅰ-1」の単位を未修得の者は、「基礎ドイツ語Ⅰ-2」を履修することはできない。同様に「基礎ドイツ語Ⅱ-1」の単位を未修得の者は、「基礎ドイツ語Ⅱ-2」を履修することはできない。なお、「基礎ドイツ語Ⅰ」を未修得の者は、「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を併せて修得した後、「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を履修すること。「基礎ドイツ語Ⅱ」を未修得の者は、「基礎ドイツ語Ⅱa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅱb-1」を併せて修得した後、「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱ-2(11年度以前入学者用)」を履修すること。
12年次生以降:「基礎ドイツ語Ⅰa-1」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰa-2」を、「基礎ドイツ語Ⅰb-1」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を履修することはできない。同様に「基礎ドイツ語Ⅱa-1」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-2」を、「基礎ドイツ語Ⅱb-1」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱb-2 (12・13年度入学者用)」を履修することはできない。
- (4) 11年次生以前:「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,「同Ⅰ-2」の単位を未修得の者は、「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,「同Ⅱ-2」を履修することはできない。同様に「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,「同Ⅱ-2」の単位を未修得の者は、「ドイツ語Ⅲ」を履修することはできない。
12年次生以降:「基礎ドイツ語Ⅰa-1」,「同Ⅰa-2」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-1」,「同Ⅱa-2」を,「基礎ドイツ語Ⅰb-1」,「同Ⅰb-2」の単位を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱb-1」,「同Ⅱb-2」を履修することはできない。
同様に「基礎ドイツ語Ⅱa-1」,「同Ⅱa-2」および「同Ⅱb-1」,「同Ⅱb-2」の単位を未修得の者は,「ドイツ語Ⅲ」と「専門読解準備コース」を履修することはできない。
- (5) 11年次生以前:「基礎ドイツ語Ⅰ-1」の単位を修得したにもかかわらず,「基礎ドイツ語Ⅰ-2」の単位を修得しなかった者は,翌年度以降に「基礎ドイツ語Ⅰa-2」,「同Ⅰb-2」を履修すること。またその際には,その年度春学期の「基礎ドイツ語Ⅰa-1」,「同Ⅰb-1」の授業にも参加することを強く勧める。「基礎ドイツ語Ⅱ-1」の単位を修得したにもかかわらず,「基礎ドイツ語Ⅱ-2」の単位を修得しなかった者は,翌年度以降に「基礎ドイツ語Ⅱa-2」,「同Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱ-2(11年度以前入学者用)」を再履修すること。その際,春学期の「基礎ドイツ語Ⅱa-1」及び「同Ⅱb-1」の授業にも参加することが望ましい。
12年次生以降:「基礎ドイツ語Ⅰa-1」の単位を修得したにもかかわらず,「基礎ドイツ語Ⅰa-2」の単位を修得しなかった者は,翌年度以降に「基礎ドイツ語Ⅰa-2」を再履修すること。その際には,その年度春学期の「基礎ドイツ語Ⅰa-1」の授業にも参加することを強く勧める。同様に「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を修得したにもかかわらず「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を修得しなかった者は翌年度以降に「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を,「同Ⅱa-1」を修得したにもかかわらず「基礎ドイツ語Ⅱa-2」を修得しなかった者は翌年度以降に「基礎ドイツ語Ⅱa-2」を,「同Ⅱb-1」を修得したにもかかわらず「基礎ドイツ語Ⅱb-2」を修得しなかった者は翌年度以降に「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱb-2 (12・13年度入学者用)」を再履修すること。その際にはそれぞれの春学期の授業にも参加することを強く勧める。
- (6) 必修科目「ドイツ語圏入門1」は1年次で,「ドイツ語圏入門2」と「ドイツ語圏入門3」は2年次で履修すること。単位が修得できなかった場合は,翌年再履修しなければならない。なお,「ドイツ語圏入門1」を未修得の者は「ドイツ語圏研究A」,「ドイツ語圏入門2」を未修得のものは「ドイツ語圏研究C」,「ドイツ語圏入門3」を未修得の者は「ドイツ語圏研究D」を履修すること。
- (7) ドイツ語既習者の履修すべき科目については,個別に指導する。
- (8) 標準配当表の改訂がなされた場合,必修科目等の再履修者に関しては入学年度の履修要覧に記載された標準配当表が適用される。
- (9) 学則40条にもとづき,連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は,退学となる。また本学科の指定するドイツ語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も,同条に基づき退学となる。

学部共通

英

語
ドイツ語

フランス語

イスパニア語

ロシア語

ポルトガル語

専門語分野学

専国門際分野係

専アジア分文野化

専ヨ門1分野バ

専アラ門メエ分力カク

本学科の指定するドイツ語必修科目とは、11年次生以前は「基礎ドイツ語Ⅰ-1」「基礎ドイツ語Ⅰ-2」(1年次/各6単位)および「基礎ドイツ語Ⅱ-1」「基礎ドイツ語Ⅱ-2」(2年次/各7単位)、12年次生以降は「基礎ドイツ語Ⅰa-1」「基礎ドイツ語Ⅰa-2」(1年次/各2単位)「基礎ドイツ語Ⅰb-1」「基礎ドイツ語Ⅰb-2」(1年次/各4単位)および「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱa-2」(2年次/各2単位)「基礎ドイツ語Ⅱb-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」(2年次/各4単位)を指す。

なお、11年次生以前の再履修者において、「基礎ドイツ語Ⅰa-1」「基礎ドイツ語Ⅰb-1」のどちらか一方でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅰ-1」は修得できなかったものと見なす。同様に、「基礎ドイツ語Ⅰa-2」「基礎ドイツ語Ⅰb-2」のどちらか一方でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅰ-2」は修得できなかったものと見なす。「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-1」のどちらか一方でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅱ-1」は修得できなかったものと見なす。同様に「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱ-2(11年度以前入学者用)」のいずれか1科目でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅱ-2」は修得できなかったものと見なす。

また、12年次生以降の再履修者において、「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱb-2(12・13年度入学者用)」のいずれか1科目でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅱ-2」は修得できなかったものと見なす。

③ 学科「選択科目」について

11年次生以前・12年次生以降共通：

(1) 選択科目【専門分野】本学科開講Ⅰ・Ⅱの修得単位の余剰分は、「専門分野科目その他」の単位に充当できる。

11年次生以前：

(1) 選択科目「ドイツ語Ⅲ」の10単位のうち6単位は、語学力別に開講されているAコース・Bコース・Cコース・Dコースのうち、いずれか1コースから口頭表現2単位・聴解2単位・読解2単位を1セットとして修得すること(各科目の1, 2を続けて履修することが望ましい。例：聴解A-1, 聴解A-2)。

(2) やむを得ない事情により(1)が不可能となった場合は、学科長の許可を得たのち学科事務室へ願書を提出すること。

12年次生以降：

(1) 「ドイツ語Ⅲ」の4単位は、語学力別に開講されているAコース・Bコース・Cコースのうちいずれかの1コースから口頭表現2単位・聴解2単位を1セットとして修得すること(各科目の1, 2を続けて履修することが望ましい。例：口頭表現A-1, 口頭表現A-2)。

(2) 「専門読解準備コース」は、開講されている科目の中から2科目4単位を修得すること。ただし、原則として同じ学期に2科目以上の「専門読解準備コース」を履修することはできない。

④ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。

- Ⅰ. ドイツ語研究
- Ⅱ. ドイツ語圏研究
- Ⅲ. ヨーロッパ研究
- Ⅳ. 言語学研究
- Ⅴ. 国際関係研究
- Ⅵ. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野(「Ⅰ.ドイツ語研究」「Ⅱ.ドイツ語圏研究」)の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 「専門分野科目その他」について

(1) 「専門分野科目その他」は、①選択科目[専門分野](全学共通科目を除く)、②文学部ドイツ文学科開講「学科学目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群、③課程科目(実習を除く)、④他学部・他学科開講の「学科学目」、⑤学科学目としての外国語(ドイツ語を除く。ただし、11年次生以降のみ)の中から履修すること。

(2) 11年次生以降は、⑤として全学共通科目として選択したものと異なる1言語を4単位まで卒業要件に算入することができる。ただし、10年次生以前は「学科学目としての外国語」を履修したとしても、卒業要件には一切算入することはできない。

(3) 他学部・他学科の「学科科目」を履修する場合は、担当教員の許可を必要とする。

⑥ 時間割表について

「開講科目担当表」の備考欄に記号(コ)の付された科目の開講曜日・時限については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録を行うこと。この記号のない科目の開講曜日・時限については、「ドイツ語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.463～464を読むこと。
本学科の専門分野における卒業論文の装丁は、A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じにすること。
執筆要領の詳細については、ドイツ語学科で定めた「卒業論文執筆に関する内規」を参照すること。

⑧ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，要覧p.154～を参照すること。
英語，フランス語，スペイン語，ロシア語，ポルトガル語，中国語，韓国語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語
注) 但し，ラテン語は11年次生以降のみ履修可。

⑨ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。
(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2011年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2009-2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
スペイン語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	530611	FDB101	基礎ドイツ語Ⅰa-1	2	春	浅見昇吾		旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
	530616	FDB102	基礎ドイツ語Ⅰa-2	2	秋	浅見昇吾		旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1
	530612	FDB111	基礎ドイツ語Ⅰb-1	4	春	CONSTANTINESCU Cezar	1	aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						LIPSKY Angela		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						新倉真矢子		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						*PFEIFER Matthias		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						木村護郎クリストフ		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						新倉真矢子		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						*猪刈由紀		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						*WITTIG Matthias		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						LIPSKY Angela		cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						木村護郎クリストフ		cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						CONSTANTINESCU Cezar		cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
						*猪刈由紀		cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」,注1
	530617	FDB112	基礎ドイツ語Ⅰb-2	4	秋	CONSTANTINESCU Cezar	1	aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1
						*猪刈由紀		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1
						新倉真矢子		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1
						*PFEIFER Matthias		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1
						木村護郎クリストフ		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1
						新倉真矢子		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1
CONSTANTINESCU Cezar						bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1		
*WITTIG Matthias						bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1		
オブヒュルス鹿島ライノルト						cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1		
木村護郎クリストフ						cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1		
オブヒュルス鹿島ライノルト						cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1		
*猪刈由紀						cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」,注1		
530721	FDB201	基礎ドイツ語Ⅱa-1	2	春	高橋亮介	2	旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
530726	FDB202	基礎ドイツ語Ⅱa-2	2	秋	高橋亮介	2	旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」,注1	
530730	FDB213	基礎ドイツ語Ⅱb-1	6	春	高橋由美子	2	aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					CONSTANTINESCU Cezar		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					LIPSKY Angela		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					河崎健		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					*PFEIFER Matthias		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					*PFEIFER Matthias		aクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					CONSTANTINESCU Cezar		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					オブヒュルス鹿島ライノルト		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					高橋由美子		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					オブヒュルス鹿島ライノルト		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					永田Sabine		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					永田Sabine		bクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					*小笠原藤子		cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					河崎健		cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					永田Sabine		cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					永田Sabine		cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					*WITTIG Matthias		cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
					CONSTANTINESCU Cezar		cクラス,旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」,注1	
530727	FDB214	基礎ドイツ語Ⅱb-2	2	秋	河崎健	2	旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」,注1	
					オブヒュルス鹿島ライノルト		旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」,注1	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
	530734	FDB223	基礎ドイツ語Ⅱ-2 (11年度以前入学者用)	3	秋	高橋亮介	11	11年次生以前再履修者対象, 注1
						*清水紀子		
						高橋亮介		
	530735	FDB224	基礎ドイツ語Ⅱb-2 (12・13年度入学者用)	2	秋	高橋亮介	12・13	12・13年次生再履修者対象, 注1
						*清水紀子		
532025	FDA101	ドイツ語圏研究A	2	春	河崎健	1	旧「ドイツ語圏入門1」	
532027	FDA121	ドイツ語圏研究C	2	春	コーディネータ 高橋亮介	2	輪講, 旧「ドイツ語圏入門2」	
532028	FDA131	ドイツ語圏研究D	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	2	輪講, 旧「ドイツ語圏入門3」	

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（専門分野科目その他）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	選択科目「専門読解準備コース」[12・13年次生対象] 注1, 4							
	532100	FDG301	(重) 言語A-1	2	休講		3・4	
	532101	FDG302	(重) 言語A-2	2	休講		3・4	
	532102	FDG311	(重) 言語B-1	2	春	高橋由美子	3・4	
	532103	FDG312	(重) 言語B-2	2	秋	高橋由美子	3・4	
	532110	FDG321	(重) 思想・文化A-1	2	休講		3・4	
	532111	FDG322	(重) 思想・文化A-2	2	休講		3・4	
	532112	FDG331	(重) 思想・文化B-1	2	春	浅見昇吾	3・4	
	532113	FDG332	(重) 思想・文化B-2	2	秋	浅見昇吾	3・4	
	532120	FDG341	(重) 政治・社会A-1	2	休講		3・4	
	532121	FDG342	(重) 政治・社会A-2	2	休講		3・4	
	532122	FDG351	(重) 政治・社会B-1	2	春	河崎健	3・4	
	532123	FDG352	(重) 政治・社会B-2	2	秋	河崎健	3・4	
	選択科目「ドイツ語Ⅲ」注1							
	532030	FDG401	(重) 口頭表現A-1	1	春	オブヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	
	532031	FDG402	(重) 口頭表現A-2	1	秋	オブヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	
	532032	FDG411	(重) 口頭表現B-1	1	春	*KARRER Thomas	3・4	
	532033	FDG412	(重) 口頭表現B-2	1	秋	*KARRER Thomas	3・4	
	532072	FDG421	(重) 口頭表現C-1	1	春	CONSTANTINESCU Cezar	3・4	注8
	532073	FDG422	(重) 口頭表現C-2	1	秋	*KAETNER Anja	3・4	注8
	532036	FDG431	(重) 聴解A-1	1	春	*DRASCHANJürgen	3・4	
	532037	FDG432	(重) 聴解A-2	1	秋	*DRASCHANJürgen	3・4	
	532038	FDG441	(重) 聴解B-1	1	春	*DRASCHANJürgen	3・4	
	532039	FDG442	(重) 聴解B-2	1	秋	*DRASCHANJürgen	3・4	
	532075	FDG451	(重) 聴解C-1	1	春	*KARRER Thomas	3・4	注9
	532076	FDG452	(重) 聴解C-2	1	秋	*小笠原 藤子	3・4	注9
	532070	FDG481	(重) 読解(11年度以前入学者用)1	1	春	*小笠原 藤子	3・4	注10, 読解B-1との合併科目
	532071	FDG482	(重) 読解(11年度以前入学者用)2	1	秋	高橋由美子	3・4	注10, 読解B-2との合併科目
	532044	FDG471	(重) 読解B-1	1	休講		3・4	読解(11年度以前入学者用)1との合併科目
	532045	FDG472	(重) 読解B-2	1	休講		3・4	読解(11年度以前入学者用)2との合併科目

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国門際分野係
専アジア分文野化
専ヨーロッパ野パ
専アラブメネ分野カン

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	[教職科目]								
	538912	FDE201	ドイツ語科教育法A-1	2	春	高橋 亮介	2~4	旧「ドイツ語科教育法Ⅰ-1」 ドイツ文学科と合併科目	
	538913	FDE202	ドイツ語科教育法A-2	2	秋	高橋 亮介	2~4	旧「ドイツ語科教育法Ⅰ-2」 ドイツ文学科と合併科目	
	538914	FDE211	ドイツ語科教育法B	2	春	LIPSKY Angela	2~4	旧「ドイツ語科教育法Ⅱ」 ドイツ文学科と合併科目	
	[専門分野]								
	I. ドイツ語研究								
	539221	FLM304	ドイツ文法1	2	春	高橋 亮介	2~4		
	539222	FLM305	ドイツ文法2	2	秋	高橋 由美子	2~4		
	534621	FLT317	(隔・重)ドイツ語通訳入門A	2	休講		3・4	ドイツ文学科と合併科目(コ)	
	534622	FLT318	(隔・重)ドイツ語通訳入門B	2	春	*上田 浩二	3・4	[40名], ドイツ文学科と合併科目(コ)	
	534623	FLT302	(隔・重) 独日翻訳入門A	2	春	浅見 昇吾	2~4	旧「ドイツ語翻訳入門A」, 注6	
	534624	FLT303	(隔・重) 独日翻訳入門B	2	休講		2~4	旧「ドイツ語翻訳入門B」, 注6, (コ)	
	537509	FUS312	(隔) ドイツ語圏の社会と言語	2	秋	木村 護郎クリストフ	3・4		
	537511	FUS303	ヨーロッパの社会と言語A	2	春	木村 護郎クリストフ	2~4	旧「ヨーロッパ言語社会論3」(コ)	
	537510	FUK201	(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	休講	木村 護郎クリストフ	1~4	旧「ヨーロッパ言語社会論1」(コ), 注7	
	534806	FUF301	(隔) ドイツの経済1	2	春	*芳賀 和恵	3・4	旧「経済ドイツ語1」(コ)	
	534807	FUF302	(隔) ドイツの経済2	2	秋	*芳賀 和恵	3・4	旧「経済ドイツ語2」(コ)	
	538701	FLN319	異文化間コミュニケーション1	2	春	*米山 かおる	2~4	ドイツ文学科と合併科目, 注5, 注6, (コ)	
	538702	FLN320	異文化間コミュニケーション2	2	秋	*米山 かおる	2~4	注5, 注6, (コ)	
	538706	FUJ311	スイス社会事情	2	秋	*KARRER Thomas	2~4	旧「スイス事情1」, 注5	
	538912	FDE201	ドイツ語科教育法A-1	2	春	高橋 亮介	2~4	旧「ドイツ語科教育法Ⅰ-1」 ドイツ文学科と合併科目	
	538913	FDE202	ドイツ語科教育法A-2	2	秋	高橋 亮介	2~4	旧「ドイツ語科教育法Ⅰ-2」 ドイツ文学科と合併科目	
	538914	FDE211	ドイツ語科教育法B	2	春	LIPSKY Angela	2~4	旧「ドイツ語科教育法Ⅱ」 ドイツ文学科と合併科目	
	537215	FLM431	(重) 演習(日独音声学・音韻論)1	2	春	新倉 真矢子	3・4	旧「演習(日独対照音声学・音韻論)1」, 注6	
	537216	FLM432	(重) 演習(日独音声学・音韻論)2	2	秋	新倉 真矢子	3・4	旧「演習(日独対照音声学・音韻論)2」, 注6	
	530413	FLM441	(重) 演習(意味論)1	2	休講	高橋 由美子	3・4	(コ)	
	530414	FLM442	(重) 演習(意味論)2	2	休講	高橋 由美子	3・4	(コ)	
	530570	FLN431	(重) 演習(応用言語学・日本におけるドイツ語教育)1	2	春	LIPSKY Angela	3・4	旧「演習(一般・応用言語学)1」, 注6, (コ)	
	530580	FLN432	(重) 演習(応用言語学・日本におけるドイツ語教育)2	2	休講	LIPSKY Angela	3・4	旧「演習(一般・応用言語学)2」, 注6, (コ)	
	530530	FLM451	(重) 演習(語の意味と語法)1	2	春	高橋 亮介	3・4	注6, (コ)	
	530540	FLM452	(重) 演習(語の意味と語法)2	2	秋	高橋 亮介	3・4	注6, (コ)	
	ドイツ文学科開講学科科目・専門科目(A-B群, ただしB群の③)の中のドイツ語学科との合併科目は除く)					文学部ドイツ文学科開講科目担当表を参照			
	539911	FDZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注2	
539911	FDZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2		
539912	FDZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注2		
539912	FDZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2		
II. ドイツ語圏研究									
537509	FUS312	(隔) ドイツ語圏の社会と言語	2	秋	木村 護郎クリストフ	3・4			
538705	FUS311	ヨーロッパ思想	2	秋	*村松 聡	2~4	注5		
538706	FUJ311	スイス社会事情	2	秋	*KARRER Thomas	2~4	旧「スイス事情1」, 注5		
534806	FUF301	(隔) ドイツの経済1	2	春	*芳賀 和恵	3・4	旧「経済ドイツ語1」(コ)		
534807	FUF302	(隔) ドイツの経済2	2	秋	*芳賀 和恵	3・4	旧「経済ドイツ語2」(コ)		
538701	FLN319	異文化間コミュニケーション1	2	春	*米山 かおる	2~4	ドイツ文学科と合併科目, 注5, 注6, (コ)		
538702	FLN320	異文化間コミュニケーション2	2	秋	*米山 かおる	2~4	注5, 注6, (コ)		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	537916	FUH301	ドイツ近現代史1	2	春	*尾崎 修治	2~4	(コ)	
	537917	FUH302	ドイツ近現代史2	2	秋	*尾崎 修治	2~4	(コ)	
	537511	FUS303	ヨーロッパの社会と言語A	2	春	木村 護郎クリストフ	2~4	旧「ヨーロッパ言語社会論3」(コ)	
	537510	FUK201	(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	休講	木村 護郎クリストフ	1~4	旧「ヨーロッパ言語社会論1」(コ), 注7	
	531010	FUC321	ドイツ音楽1	2	春	*横山 淳子	2~4	注5, (コ)	
	531020	FUC322	ドイツ音楽2	2	秋	*田中 公一朗	2~4	注5, (コ)	
	538607	FUP321	(隔) ドイツ政治研究1	2	春	河崎 健	2~4	注5	
	538608	FUP322	(隔) ドイツ政治研究2	2	秋	河崎 健	2~4	注5	
	538308	FUC312	EU-法と社会	2	秋	*吉田 元子	2~4	旧「EU法」(コ)	
	538501	FUC312	ドイツ語圏美術	2	秋	*未定	2~4	旧「ドイツ語圏研究特講」(コ)	
	537503	FUC331	オーストリア文化史1	2	休講	*SCHLÖNDORFF Leopold	2~4	(コ)	
	537504	FUC332	オーストリア文化史2	2	秋	*SCHLÖNDORFF Leopold	2~4	(コ)	
	537918	FUP201	(隔) ヨーロッパ政治経済入門	2	休講	河崎 健	1~4	旧「ヨーロッパ政治論1」(コ), 注7	
	537919	FUP302	(隔) ヨーロッパ政治経済論	2	休講	河崎 健	2~4	旧「ヨーロッパ政治論2」(コ)	
	337011	JUR351	西洋法制史	2	秋	*周 圓	3・4	(他) 法学部	
	333511	JUR331	ドイツ法 I	2	春	松本 尚子	3・4	(他) 法学部, 注3	
	333512	JUR332	ドイツ法 II	2	春	松本 尚子	3・4	(他) 法学部, 注3	
	169414	HST321	西洋史概論 (近現代政治社会史)	2	春	井上 茂子	2~4	(他) 史学科	
	530405	FUS421	(重) 演習 (ドイツの社会とメディアA) 1	2	春	永田 Sabine	3・4	(コ)	
	530406	FUS422	(重) 演習 (ドイツの社会とメディアA) 2	2	秋	永田 Sabine	3・4	(コ)	
	534707	FUC421	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 1	2	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	(コ)	
	534708	FUC422	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 2	2	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	(コ)	
	537213	FUP401	(重) 演習 (日独比較政治) 1	2	春	河崎 健	3・4	旧「演習 (日本とドイツの政治) 1」, 注6, (コ)	
	537214	FUP402	(重) 演習 (日独比較政治) 2	2	秋	河崎 健	3・4	旧「演習 (日本とドイツの政治) 2」, 注6, (コ)	
	538204	FUS401	(重) 演習 (ドイツ思想) 1	2	春	浅見 昇吾	3・4	(コ)	
	538205	FUS402	(重) 演習 (ドイツ思想) 2	2	秋	浅見 昇吾	3・4	(コ)	
	537207	FUS411	(重) 演習 (日独社会研究) 1	2	春	木村 護郎クリストフ	3・4	旧「演習 (ドイツ社会研究) 1」, 注6, (コ)	
	537208	FUS412	(重) 演習 (日独社会研究) 2	2	秋	木村 護郎クリストフ	3・4	旧「演習 (ドイツ社会研究) 2」, 注6, (コ)	
	537211	FUC423	(重) 演習 (比較文化論) 1	2	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	旧「演習 (比較現代文化論) 1」, 注6, (コ)	
	537212	FUC424	(重) 演習 (比較文化論) 2	2	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	旧「演習 (比較現代文化論) 2」, 注6, (コ)	
	ドイツ文学科開講学科科目・専門科目 (A-B群, ただしB群の③の中のドイツ語学科との合併科目は除く)					文学部ドイツ文学科開講科目担当表を参照			
	539911	FDZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	注2	
	539911	FDZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	注2	
539912	FDZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	注2		
539912	FDZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	注2		
Ⅲ. ヨーロッパ研究									
ヨーロッパ研究専門分野のページを参照のこと									
Ⅳ. 言語学研究									
言語学研究専門分野のページを参照のこと									
Ⅴ. 国際関係研究									
国際関係研究専門分野のページを参照のこと									
Ⅵ. アジア文化研究									
アジア文化研究専門分野のページを参照のこと									

(コ) この科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割を参照すること。

注1: ドイツ語学科生のみ履修可

注2: 4年次生のみ履修可。

注3: 2009年度までの「ドイツ法」(4単位)と重複履修不可。

注4: 2011年次生以前が履修しても卒業要件には算入されない。

注5: 2015年度より重複履修不可

注6: ドイツ語学科との交換留学制度により留学生が履修できる「日独比較研究」科目

注7: 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国際関係係
専アジア分文化
専ヨーロッパ分野
専アラブメカ分野

注8：口頭表現 Ca/Cb/D でコース別履修を満たす予定の学生は、口頭表現 C-1,2 を履修すること。

注9：聴解 Ca/Cb/D でコース別履修を満たす予定の学生は、聴解 C-1,2 を履修すること。

注10：読解 A/B/C/D でコース別履修を満たす予定の学生は、読解(11年度以前入学者用)1,2 を履修すること。

海外短期研修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	N99202	FDX301	海外短期研修(トリア大学)	2	春	ドイツ語学科教員	3・4	注3, 4

注3：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注4：上記科目は、学科選択科目「ドイツ語Ⅲ」に算入することができる。

フランス語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次～13年次

〈全学共通科目〉

必修 10単位 { 体育 2単位
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位
専攻科目 86単位 { 必修科目 28単位
選択科目 58単位

合計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修 12単位 { 体育 2単位
情報 2単位
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位
専攻科目 86単位 { 必修科目 26単位
選択科目 60単位

合計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

学部
共通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
国
門
際
分
関
野
係

専
ア
門
ジ
ア
分
文
野
化

専
ヨ
門
ー
分
ロ
ッ
野
パ

専
ア
門
ラ
メ
分
テ
野
カ
ン

2. 標準配当表

11～13年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	基礎科目 選択 (8単位)			8				
	必修 (28単位)	基礎フランス語 I-1	6	基礎フランス語 II-1	6			
		基礎フランス語 I-2	6	基礎フランス語 II-2	6			
		フランス研究入門1	2					
	フランス研究入門2(注1)	2						
専攻科目 (86単位)	選択 (58単位)					＜総合フランス語科目＞の「表現演習Ⅲ」, 「聴解演習Ⅲ」, 「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位(計6科目6単位), 「総合演習Ⅳ-P」「総合演習Ⅳ-S」(注2) から2科目2単位を履修すること。		8
						[専門分野]の I.フランス語研究, II.フランス語圏研究, [教職科目] (注3) から10科目20単位以上, また各専門分野で開講される演習(注4) から2科目4単位以上を修得すること。		24
		①＜総合フランス語科目＞, ②[専門分野](全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目(実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語(種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低26単位以上を修得すること(課程科目(実習をのぞく)および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。						26

注1: 「フランス研究入門1・2」を未修得の者は「フランス語圏研究A・B」を履修する。

注2: 2014年度からは「総合演習Ⅳ-P」「総合演習Ⅳ-S」に代わって, 「総合演習Ⅳ」のいずれかの科目から2科目2単位を履修すること。

注3: [教職科目]とは, 「フランス語科教育法A」, 「フランス語科教育法B」および「フランス語科教育法C」を指す。

注4: 「フランス語学演習1・2」, 「フランス文学・思想演習1・2」および「フランス哲学演習」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8			
		必修 (26単位)	基礎フランス語 I-1	6	基礎フランス語 II-1	6		
		基礎フランス語 I-2	6	基礎フランス語 II-2	6			
		フランス研究入門 (注1)	2					
	専攻科目 (86単位) 選択 (60単位)					<総合フランス語科目>の「表現演習Ⅲ」, 「聴解演習Ⅲ」, 「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位 (計6科目6単位), 「総合演習Ⅳ-P」 「総合演習Ⅳ-S」 (注2) から2科目2単位を履修すること。		8
						[専門分野]の I.フランス語研究, II.フランス語圏研究, [教職科目] (注3) から10科目20単位以上, また各専門分野で開講される演習 (注4) から2科目4単位以上を修得すること。		24
		①<総合フランス語科目>, ② [専門分野] (全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目 (実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語 (種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低28単位以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。				28		

注1: 「フランス研究入門」を未修得の者は, 「フランス語圏研究A」を履修すること。

注2: 2014年度からは「総合演習Ⅳ-P」「総合演習Ⅳ-S」に代わって, 「総合演習Ⅳ」のいずれかの科目から2科目2単位を履修すること。

注3: [教職科目]とは, 「フランス語科教育法A」, 「フランス語科教育法B」および「フランス語科教育法C」を指す。

注4: 「フランス語学演習1・2」, 「フランス文学・思想演習1・2」および「フランス哲学演習」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

学部共通
 英
 語
 ドイツ語
 フランス語
 イスパニア語
 ロシア語
 ポルトガル語
 専門語分野学
 専攻国際分野係
 専門アジア分文化
 専門ヨーロッパ分野
 専門アラビア分野

09年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (14単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部	基礎科目 選択 (8単位)				8				
		必修 (26単位)	基礎フランス語 I-1 基礎フランス語 I-2 フランス研究入門 (注1)	6 6 2	基礎フランス語 II-1 基礎フランス語 II-2	6 6				
		専攻科目 (86単位)	選択 (60単位)					<総合フランス語科目>の口頭表現, 作文, 聴解, 講読の各シリーズから2科目以上, 合計10科目10単位以上を修得すること。	10	
							[専門分野]の I.フランス語研究, II.フランス語圏研究, [教職科目] (注2) から, 6科目12単位以上, また各専門分野で開講される演習 (注3) から2科目4単位以上を修得すること。	16		
							①<総合フランス語科目>, ② [専門分野] (全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目 (実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語 (種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低34単位以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充たできる単位数は12単位までとする)。	34		

注1: 「フランス研究入門」を未修得の者は, 「フランス語圏研究 A」を履修すること。

注2: [教職科目]とは, 「フランス語科教育法 A」, 「フランス語科教育法 B」および「フランス語科教育法 C」を指す。

注3: 「フランス語学演習 1・2」, 「フランス文学・思想演習 1・2」および「フランス哲学演習」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

3. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465～466を参照すること。

② 学科「必修科目」について

- (1) 本学科開講の必修科目は指定学年次に履修すること。
- (2) 1年次において「基礎フランス語Ⅰ-1」(6単位)と「基礎フランス語Ⅰ-2」(6単位)を、2年次において「基礎フランス語Ⅱ-1」(6単位)と「基礎フランス語Ⅱ-2」(6単位)を履修する。さらに1年次において「フランス研究入門1」(2単位)および「フランス研究入門2」(2単位)を履修する。(ただし2010年次生以前は「フランス研究入門2」(2単位)を履修する。)

前年度までに「基礎フランス語Ⅰ-1」と「基礎フランス語Ⅰ-2」を修得していなければ「基礎フランス語Ⅱ-1」および「基礎フランス語Ⅱ-2」を履修できない。また、「基礎フランス語Ⅱ-1」と「基礎フランス語Ⅱ-2」を修得していなければ、3・4年次に履修すべき総合フランス語科目を履修することはできない。

- (3) フランス語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。
- (4) 学則40条にもとづき、連続する2年間に合計32単位以上を修得できなかった者は、退学となる。また本学科の指定するフランス語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も、同条に基づき退学となる。本学科の指定するフランス語必修科目とは、「基礎フランス語Ⅰ-1」「基礎フランス語Ⅰ-2」(1年次/各6単位)、「基礎フランス語Ⅱ-1」「基礎フランス語Ⅱ-2」(2年次/各6単位)を指す。
- (5) 「基礎フランス語Ⅰ」の履修者を、「文法」の授業においては2つのグループ(X及びY)に、「コミュニケーション」の授業においては3つのグループ(A, B, C)に分けることとする。

また、2013年度より、「基礎フランス語Ⅱ」の履修者を、「専門研究へのフランス語」の授業においては2つのグループ(X及びY)に、「コミュニケーション」の授業においては3つのグループ(A, B, C)に分けることとする。従って、学科に指定された組分けにより、各々下記のグループの授業に出席すること。

1年次【基礎フランス語Ⅰ-1】【基礎フランス語Ⅰ-2】

登録コード分類 (FFS)	「文法」	「コミュニケーション」
X/Aグループ	Xグループ	Aグループ
X/Bグループ	Xグループ	Bグループ
Y/Bグループ	Yグループ	Bグループ
Y/Cグループ	Yグループ	Cグループ

2年次【基礎フランス語Ⅱ-1】【基礎フランス語Ⅱ-2】

登録コード分類 (FFS)	「専門研究へのフランス語」	「コミュニケーション」
X/Aグループ	Xグループ	Aグループ
X/Bグループ	Xグループ	Bグループ
Y/Bグループ	Yグループ	Bグループ
Y/Cグループ	Yグループ	Cグループ

③ 学科「選択科目」について

- (1) ①<総合フランス語科目>、②〔専門分野〕(全学共通科目を除く)、③演習科目、④課程科目(実習を除く)、⑤他学部・他学科の「学科科目」、⑥学科科目としての外国語(4単位まで。種類は年次により異なるので注意すること。)から選択履修した科目によって09・10年次生は最低60単位以上、11年次生以降は最低58単位以上を修得すること。(課程科目(実習をのぞく)および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。
- (2) 本学科開講の選択科目は指定学年次に履修すること。専門分野の「フランス語研究」および「フランス語圏研究」を履修するためには、「基礎フランス語Ⅱ-1」と「基礎フランス語Ⅱ-2」を修得していなければならない。ただし、「基礎フランス語Ⅱ-1」と「基礎フランス語Ⅱ-2」の履修を終了できなかった場合、日本語のみでおこなわれる「フランス語研究」および「フランス語圏研究」の開講科目に限り、担当教員の許可があれば履修することができる。
- (3) 10年次生以降については、〔専門分野〕のⅠ.フランス語研究、Ⅱ.フランス語圏研究、〔教職科目〕から10科目20単位以上、また学科が指定する専門分野で開講される演習2科目4単位(計24単位)以上を修得すること。09年次生については、〔専門分野〕のⅠ.フランス語研究、Ⅱ.フランス語圏研究、〔教職科目〕から6科目12単位以上、ま

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア分文野化
専門ヨーロッパ野パ
専門アラビア分野カ

た学科が指定する専門分野で開講される演習から2科目4単位以上を修得すること。

- (4) 〔専門分野〕で履修する科目は、各自が2年次に届け出た〔専門分野〕の科目群から選択することが望ましい。
- (5) 本学科開講科目のうち、副題が変更された場合には、異なる科目として履修できる。
- (6) 「演習」については次の点に留意すること。
 - ・「演習」は2科目4単位を履修、修得すること。
 - ・履修を希望する「演習」の担当教員と事前に面談の上、履修登録すること。
 - ・フランス語学科に所属しない教員の「演習」を履修する者は、その担当教員の指導・指示を受けること。
 - ・「演習」について4単位を超えて修得した場合、超過分のうちのフランス語学科開講科目の演習の単位は「Ⅰ. フランス語研究, Ⅱ. フランス語圏研究」(20単位)のカテゴリに算入される。超過分のうちのフランス語学科以外で開講する演習科目の単位は、「学科科目：選択(標準配当表の最下欄)」に算入される。
- (7) 「学科科目としての外国語」は全学共通科目で選択したものは異なる1言語を4単位まで「選択科目(09年次生は34単位, 10年次生は28単位, 11年次生は26単位)」に含めることができる。ただし、種類は年次により異なり、以下の言語に限る。(要覧p.154～も参照すること)。
 - ・09年次生：インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・タイ語・ペルシア語・カンボジア語・ビルマ語
 - ・10年次生：英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・タイ語・ペルシア語・ラテン語・カンボジア語・ビルマ語
 - ・11年次生以降：英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・タイ語・ペルシア語・ラテン語・カンボジア語・ビルマ語・トルコ語・ベトナム語・ヒンディー語・スワヒリ語

④ <総合フランス語科目>について

※各自の入学年次により条件が異なるので、注意すること。

<10年次生以降>

- (1) 総合フランス語科目は3年次に「表現演習Ⅲ」、「聴解演習Ⅲ」、「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位(計6科目6単位)、4年次に「総合演習Ⅳ」のいずれかの科目から2科目2単位、合計8科目8単位を履修すること。
- (2) 3年次生の登録手続に際しては、履修登録期間前にA, B, Cの3つのグループ分けをした名簿を掲示するので、各自が指定されたグループの「表現演習Ⅲ」、「聴解演習Ⅲ」、「講読演習Ⅲ」を、それぞれ2科目2単位ずつ(計6科目6単位)履修すること。
- (3) 「総合演習Ⅳ」2科目の同時履修も可能である。1科目だけの登録では不合格の場合に卒業要件を満たせなくなるので、むしろ2科目の同時履修が望ましい。
- (4) 「特別演習S」を「総合演習Ⅳ」のかわりに履修することもできる。

<09年次生>

口頭表現、作文、聴解、講読の各シリーズから2科目以上、合計10科目10単位以上を履修すること。

登録手続に際しては、履修登録期間前にグループ分け(授業によりA, B, Cの3グループ、またはA, Bの2グループ)を掲示・発表するので、各自が指定されたグループで「口頭表現」「聴解」「講読」「作文」の各カテゴリから2科目以上、計10単位を修得すること。

※総合フランス語科目については4月第一週に履修相談会を開催するので積極的に利用することをすすめる。開催日時はLoyola上で指示する。

⑤ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し、学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。
 - Ⅰ. フランス語研究
 - Ⅱ. フランス語圏研究
 - Ⅲ. ヨーロッパ研究
 - Ⅳ. 言語学研究
 - Ⅴ. 国際関係研究
 - Ⅵ. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「フランス語研究」「フランス語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目 16単位
 演習科目 4単位
 卒業論文・卒業研究 6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑥ 時間割表について

「開講科目担当表」の備考欄に記号(コ)の付された科目の開講曜日・時限については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録を行うこと。この記号のない科目の開講曜日・時限については、「フランス語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.463～464を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の執筆要領については、「卒業論文についてのフランス語学内規」を参照すること。

⑧ 外国語科目について

下記の1か国語（初級、中級あるいは上級、計8単位）を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とする。履修にあたっては、要覧p.154～を参照すること。

英語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、ポルトガル語、中国語、コリア語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、ラテン語。

注) 但し、ラテン語は11年次生以降のみ履修可。

⑨ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2011年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2009・2010年次生】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

学部共通
 英
 語
 ドイツ語
 フランス語
 イスパニア語
 ロシア語
 ポルトガル語
 専門語分野学
 専門国際分野係
 専門アジア分文野化
 専門ヨーロッパ野パ
 専門アラブ分文野化

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	540410	FFB101	基礎フランス語 I-1	6	春	*塩田 明子	1	コミュニケーション Aグループ 注1
						*CARIO Vincent		
						高橋 暁生		
						*BIELKA Julien		
						*塩田 明子		コミュニケーション Bグループ 注1
						高橋 暁生		
						*BIELKA Julien		
						原田 早苗		
						*CARIO Vincent		コミュニケーション Cグループ 注1
						高橋 暁生		
						*BIELKA Julien		
						原田 早苗		
	岩崎 えり奈	文法Xグループ, 注1						
	伊達 聖伸	文法Yグループ, 注1						
	岩崎 えり奈							
	伊達 聖伸							
	540420	FFB102	基礎フランス語 I-2	6	秋	*塩田 明子	1	コミュニケーション Aグループ 注1
						*CARIO Vincent		
						高橋 暁生		
						*BIELKA Julien		
						*塩田 明子		コミュニケーション Bグループ 注1
						高橋 暁生		
						*BIELKA Julien		
						原田 早苗		
						*CARIO Vincent		コミュニケーション Cグループ 注1
						高橋 暁生		
						*BIELKA Julien		
						原田 早苗		
	岩崎 えり奈	文法Xグループ, 注1						
	伊達 聖伸	文法Yグループ, 注1						
岩崎 えり奈								
伊達 聖伸								
540510	FFB201	基礎フランス語 II-1	6	春	*MEHRENBERGER 眞紀	2	コミュニケーション Aグループ, 注1	
					TUCHAIS Simon			
					*津森 圭一		コミュニケーション Bグループ, 注1	
					*MEHRENBERGER 眞紀			
					TUCHAIS Simon			
					福崎 裕子			
					TUCHAIS Simon		コミュニケーション Cグループ, 注1	
					*室井 幾世子			
					福崎 裕子			
					岩崎 えり奈			
					JOLIVET Muriel		専門研究へのフランス語 Xグループ, 注1	
					水林 章		専門研究へのフランス語 Yグループ, 注1	
伊達 聖伸								
*山根 祐佳								
高橋 暁生								

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	540520	FFB202	基礎フランス語II-2	6	秋	*MEHRENBERGER 眞紀	2	コミュニケーションAグループ, 注1
						TUCHAIS Simon		
						*津 森 圭 一		
						*MEHRENBERGER 眞紀		
						TUCHAIS Simon		
						福 崎 裕 子		
						TUCHAIS Simon		
						*室 井 幾世子		
						福 崎 裕 子		
						伊 達 聖 伸		
						*山 根 祐 佳		
						高 橋 暁 生		
岩 崎 えり奈								
JOLIVET Muriel								
水 林 章	1	1	2	専門研究へのフランス語Xグループ, 注1				
水 林 章	1	1	1	専門研究へのフランス語Yグループ, 注1				
540630	FFA101	フランス語圏研究A (歴史と文化)	2	春	水 林 章	1	[120名], 注2, 旧「フランス研究入門1」	
540640	FFA102	フランス語圏研究B (政治と宗教)	2	秋	伊 達 聖 伸	1	旧「フランス研究入門2」	

注1：フランス語学科生のみ履修可

注2：備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29～を参照すること。

学科科目〔専攻科目（選択科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	＜総合フランス語科目＞ [10年次生以降] 注1							
	542425	FFG301	(重) 表現演習Ⅲ A-1	1	春	JOLIVET Muriel	3	「口頭表現A-1」と合併科目
	542426	FFG302	(重) 表現演習Ⅲ A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3	「口頭表現A-2」と合併科目
	542427	FFG303	(重) 表現演習Ⅲ B-1	1	春	*LELONG Stéphane	3	「口頭表現B-1」と合併科目
	542428	FFG304	(重) 表現演習Ⅲ B-2	1	秋	*LELONG Stéphane	3	「口頭表現B-2」と合併科目
	542429	FFG305	(重) 表現演習Ⅲ C-1	1	春	*PUYO Baptiste	3	「口頭表現C-1」と合併科目
	542430	FFG306	(重) 表現演習Ⅲ C-2	1	秋	*PUYO Baptiste	3	「口頭表現C-2」と合併科目
	542431	FFG311	(重) 聴解演習Ⅲ A-1	1	春	*BREFUEL Romuald	3	「聴解A-1」と合併科目
	542432	FFG312	(重) 聴解演習Ⅲ A-2	1	秋	*BREFUEL Romuald	3	「聴解A-2」と合併科目
	542433	FFG313	(重) 聴解演習Ⅲ B-1	1	春	JOLIVET Muriel	3	「聴解B-1」と合併科目
	542434	FFG314	(重) 聴解演習Ⅲ B-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3	「聴解B-2」と合併科目
	542435	FFG315	(重) 聴解演習Ⅲ C-1	1	春	*BREFUEL Romuald	3	「聴解C-1」と合併科目
	542436	FFG316	(重) 聴解演習Ⅲ C-2	1	秋	*BREFUEL Romuald	3	「聴解C-2」と合併科目
	542437	FFG321	(重) 講読演習Ⅲ A-1	1	春	福 崎 裕 子	3	「講読A-1」と合併科目
	542438	FFG322	(重) 講読演習Ⅲ A-2	1	秋	福 崎 裕 子	3	「講読A-2」と合併科目
	542439	FFG323	(重) 講読演習Ⅲ B-1	1	春	伊 達 聖 伸	3	「講読B-1」と合併科目
	542440	FFG324	(重) 講読演習Ⅲ B-2	1	秋	岩 崎 えり奈	3	「講読B-2」と合併科目
	542441	FFG325	(重) 講読演習Ⅲ C-1	1	春	水 林 章	3	「講読C-1」と合併科目
	542442	FFG326	(重) 講読演習Ⅲ C-2	1	秋	水 林 章	3	「講読C-2」と合併科目
	542452	FFG401	(重) 総合演習Ⅳ A-1	1	春	JOLIVET Muriel	4	「総合フランス語A-1」と合併科目
	542453	FFG402	(重) 総合演習Ⅳ A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	4	「総合フランス語A-2」と合併科目
	542454	FFG403	(重) 総合演習Ⅳ B-1	1	春	*PUYO Baptiste	4	「作文A-1」「作文B-1」と合併科目
	542455	FFG404	(重) 総合演習Ⅳ B-2	1	秋	*PUYO Baptiste	4	「作文A-2」「作文B-2」と合併科目
	542456	FFG405	(重) 総合演習Ⅳ C-1	1	春	*LELONG Stéphane	4	「作文C-1」と合併科目
	542457	FFG406	(重) 総合演習Ⅳ C-2	1	秋	*LELONG Stéphane	4	「作文C-2」と合併科目
	542451	FFG412	(重) 特別演習S S-1	1	春	*DELORME Pierre	4	「総合フランス語B-1」と合併科目

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラブ文化分野

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	<総合フランス語科目> [09年次生以前] 注2							
	542102	FFG301	(重) 口頭表現A-1	1	春	JOLIVET Muriel	3・4	「表現演習Ⅲ A-1」と併修科目
	542103	FFG302	(重) 口頭表現A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3・4	「表現演習Ⅲ A-2」と併修科目
	542114	FFG303	(重) 口頭表現B-1	1	春	*LELONG Stéphane	3・4	「表現演習Ⅲ B-1」と併修科目
	542115	FFG304	(重) 口頭表現B-2	1	秋	*LELONG Stéphane	3・4	「表現演習Ⅲ B-2」と併修科目
	542123	FFG305	(重) 口頭表現C-1	1	春	*PUYO Baptiste	3・4	「表現演習Ⅲ C-1」と併修科目
	542124	FFG306	(重) 口頭表現C-2	1	秋	*PUYO Baptiste	3・4	「表現演習Ⅲ C-2」と併修科目
	542204	FFG403	(重) 作文A-1	1	春	*PUYO Baptiste	3・4	「総合演習Ⅳ B-1」, 「作文B-1」と併修科目
	542205	FFG404	(重) 作文A-2	1	秋	*PUYO Baptiste	3・4	「総合演習Ⅳ B-2」, 「作文B-2」と併修科目
	542214	FFG403	(重) 作文B-1	1	春	*PUYO Baptiste	3・4	「総合演習Ⅳ B-1」, 「作文A-1」と併修科目
	542215	FFG404	(重) 作文B-2	1	秋	*PUYO Baptiste	3・4	「総合演習Ⅳ B-2」, 「作文A-2」と併修科目
	542224	FFG405	(重) 作文C-1	1	春	*LELONG Stéphane	3・4	「総合演習Ⅳ C-1」と併修科目
	542225	FFG406	(重) 作文C-2	1	秋	*LELONG Stéphane	3・4	「総合演習Ⅳ C-2」と併修科目
	542313	FFG311	(重) 聴解A-1	1	春	*BREFUEL Romuald	3・4	「聴解演習Ⅲ A-1」と併修科目
	542314	FFG312	(重) 聴解A-2	1	秋	*BREFUEL Romuald	3・4	「聴解演習Ⅲ A-2」と併修科目
	542303	FFG313	(重) 聴解B-1	1	春	JOLIVET Muriel	3・4	「聴解演習Ⅲ B-1」と併修科目
	542304	FFG314	(重) 聴解B-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3・4	「聴解演習Ⅲ B-2」と併修科目
	542321	FFG315	(重) 聴解C-1	1	春	*BREFUEL Romuald	3・4	「聴解演習Ⅲ C-1」と併修科目
	542322	FFG316	(重) 聴解C-2	1	秋	*BREFUEL Romuald	3・4	「聴解演習Ⅲ C-2」と併修科目
	542401	FFG321	(重) 講読A-1	1	春	福崎 裕子	3・4	「講読演習Ⅲ A-1」と併修科目
	542402	FFG322	(重) 講読A-2	1	秋	福崎 裕子	3・4	「講読演習Ⅲ A-2」と併修科目
	542411	FFG323	(重) 講読B-1	1	春	伊達 聖伸	3・4	「講読演習Ⅲ B-1」と併修科目
	542412	FFG324	(重) 講読B-2	1	秋	岩崎 えり奈	3・4	「講読演習Ⅲ B-2」と併修科目
	542423	FFG325	(重) 講読C-1	1	春	水林 章	3・4	「講読演習Ⅲ C-1」と併修科目
	542424	FFG326	(重) 講読C-2	1	秋	水林 章	3・4	「講読演習Ⅲ C-2」と併修科目
	542503	FFG401	(重) 総合フランス語A-1	1	春	JOLIVET Muriel	3・4	「総合演習Ⅳ A-1」と併修科目
	542504	FFG402	(重) 総合フランス語A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3・4	「総合演習Ⅳ A-2」と併修科目
	542505	FFG412	(重) 総合フランス語B-1	1	春	*DELORME Pierre	3・4	「特別演習S S-1」と併修科目
	[既習者用科目] ※フランス語学科生及びフランス文学科生のみ履修可							
	542507	FFG351	(重) 既習者用フランス語A-1	1	春	福崎 裕子	1~4	既習者のみ履修可
	542508	FFG352	(重) 既習者用フランス語A-2	1	秋	福崎 裕子	1~4	既習者のみ履修可
	542509	FFG356	(重) 既習者用フランス語B-1	1	春	TUCHAIS Simon	1~4	既習者のみ履修可
	542510	FFG357	(重) 既習者用フランス語B-2	1	秋	TUCHAIS Simon	1~4	既習者のみ履修可
	240603	FLG251	(重) 既習者用フランス語C-1	1	春	吉村 和明	1~4	(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可
	240604	FLG252	(重) 既習者用フランス語C-2	1	秋	永井 敦子	1~4	(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可
	[教職科目]							
	547342	FFE201	フランス語科教育法A	2	秋	*室井 幾世子	2~4	旧「フランス語科教育法Ⅲ」
	547343	FFE301	フランス語科教育法B	2	春	原田 早苗	3・4	旧「演習1(フランス語科教育法Ⅰ)」 を履修した者は重複履修できない
	547344	FFE302	フランス語科教育法C	2	秋	原田 早苗	3・4	旧「演習2(フランス語科教育法Ⅱ)」 を履修した者は重複履修できない
	[専門分野]							
	I. フランス語研究							
	548581	FLM381	(重) フランス語学演習1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	(コ)
	548582	FLM382	(重) フランス語学演習2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	(コ)
	537507	FUK201	(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	休講	木村 護郎クリストフ	1~4	旧「ヨーロッパ言語社会論1」, (コ), 注6
	547211	FUS311	フランス語圏の社会と言語	2	春	*古石 篤子	3・4	旧「ヨーロッパ言語社会論2」, (コ)
	547212	FUS304	ヨーロッパの社会と言語B	2	秋	*石部 尚登	2~4	旧「ヨーロッパ言語社会論4」, (コ)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	660105	FLM211	言語学概論1	2	春	加藤孝臣	1～4	[100名], (他) 言語学研究専門分野, 注3, (コ)
	660106	FLM212	言語学概論2	2	秋	加藤孝臣	1～4	[100名], (他) 言語学研究専門分野, 注3, (コ)
	660231	FLM321	音韻論1	2	春	篠原茂子	2～4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「音韻論」, (コ), 春学期前半に開講
	660232	FLM322	音韻論2	2	春	篠原茂子	2～4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「同上」, (コ), 春学期後半に開講
	660404	FLM331	意味論1	2	春	加藤孝臣	2～4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	660405	FLM332	意味論2	2	秋	加藤孝臣	2～4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	661005	FLM221	日本語学概説1	2	春	*加藤泰彦	1～4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	661006	FLM222	日本語学概説2	2	休講	加藤孝臣	1～4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	660810	FLT301	翻訳論	4	春	*谷口由美子 *作間由美子 *唐亜明 *BINARD Arthur *河野万里子 *野坂悦子 *若松宣子 *宇野和美 *南かおり	2～4	[100名], 輪講, (他) 言語学研究専門分野, 注3, (コ)
	671904	FLT319	(隔) 通訳入門 (日仏)	2	休講		3・4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	547342	FFE201	フランス語科教育法A	2	秋	*室井幾世子	2～4	旧「フランス語科教育法Ⅲ」
	547343	FFE301	フランス語科教育法B	2	春	原田早苗	3・4	旧「演習1(フランス語科教育法Ⅰ)」を履修した者は重複履修できない
	547344	FFE302	フランス語科教育法C	2	秋	原田早苗	3・4	旧「演習2(フランス語科教育法Ⅱ)」を履修した者は重複履修できない
	547353	FLN401	(重) 演習(フランス語教育と異文化コミュニケーション)1	2	春	原田早苗	3・4	注4, (コ)
	547354	FLN402	(重) 演習(フランス語教育と異文化コミュニケーション)2	2	秋	原田早苗	3・4	注4, (コ)
	546923	FLM481	(重) 演習(フランス語学)1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	注4, (コ)
	546924	FLM482	(重) 演習(フランス語学)2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	注4, (コ)
	548131	FFZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注5
	548131	FFZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注5
	548132	FFZ452	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注5
548132	FFZ452	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注5	
II. フランス語圏研究								
548583	FUL341	(重) フランスの文学・思想演習1	2	春	水林章	3・4	旧「フランス文学・思想演習1」, (コ)	
548584	FUL342	(重) フランスの文学・思想演習2	2	秋	水林章	3・4	旧「フランス文学・思想演習2」, (コ)	
548270	FUL331	(重) フランス哲学演習	2	休講	COUCHOT Hervé	3・4	(コ)	
549410	FUH311	フランス語圏の歴史研究1	2	休講	高橋暁生	2～4	旧「フランス史研究1」	
549411	FUH312	フランス語圏の歴史研究2	2	休講	高橋暁生	2～4	旧「フランス史研究2」	
540321	FUS301	現代フランス社会研究1	2	春	JOLIVET Muriel	3・4	(コ)	
540322	FUS302	現代フランス社会研究2	2	秋	JOLIVET Muriel	3・4	(コ)	
548324	FUP341	政治と宗教1	2	休講	伊達聖伸	3・4	(コ)	
548325	FUP342	政治と宗教2	2	休講	伊達聖伸	3・4	(コ)	
547870	FUC341	フランス近代芸術の歴史と理論	2	春	*松浦寿夫	3・4	旧「フランス文化研究A-1(近代芸術の歴史と理論)」, (コ)	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国門際分関野係
専ア門メ分文野化
専ヨ門1口分ッ野バ
専アラ門メ分リカ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	547871	FUP331	国際関係論A(フランスとEU)	2	春	*中村雅治	2~4	旧「フランス政治研究」旧「フランス文化研究B-1(フランス政治研究)」,(コ)	
	547872	FUP332	国際関係論B(フランスとEU)	2	秋	*中村雅治	2~4	旧「フランス文化研究B-2(国際関係論-フランスとEU-)」,(コ)	
	537510	FUK201	(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	休講	木村護郎クリストフ	1~4	(他) ドイツ語学科, 旧「ヨーロッパ言語社会論1」,(コ),注6	
	547211	FUS311	フランス語圏の社会と言語	2	春	*古石篤子	3・4	旧「ヨーロッパ言語社会論2」,(コ)	
	547212	FUS304	ヨーロッパの社会と言語B	2	秋	*石部尚登	2~4	旧「ヨーロッパ言語社会論4」,(コ)	
	548456	FUP301	EUの現在と過去	2	春	*若林広	2~4	(コ)	
	125302	PHL374	(隔) 政治哲学 I	2	休講		3・4	(他) 哲学科	
	127404	PHL372	(隔) 社会哲学 I	2	春	*山脇直司	3・4	(他) 哲学科	
	161531	HST210	西洋史概説Ⅲ	2	秋	長井伸仁	1	(他) 史学科	
	169469	HST320	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	秋	長井伸仁	2~4	(他) 史学科	
	174004	HST317	西洋美術史	2	休講	児嶋由枝	2~4	(他) 史学科	
	247720	FCL301	(隔) フランス美術論 I	2	春	吉村和明	2~4	[120名], (他) フランス文学科, 注3	
	247721	FCL302	(隔) フランス美術論 II	2	休講	吉村和明	2~4	(他) フランス文学科	
	247705	FCL304	フランス映画論 I	2	春	*兼子正勝	2~4	[80名], (他) フランス文学科, 注3	
	247706	FCL305	フランス映画論 II	2	秋	*兼子正勝	2~4	[80名], (他) フランス文学科, 注3	
	284810	SOC212	ナショナリズムの社会学	2	春	吉野耕作	2~4	[100名], (他) 社会学科, 注3	
	333610	JUR341	(隔) フランス法	4	春	滝澤正	3・4	(他) 法学部	
	336505	INL322	(隔) EU法	2	秋	*西連寺隆之	3・4	(他) 法学部, 旧「地域共同体法(EU法)」	
	548261	FUS441	(重) 演習(フランス社会) 1	2	春	JOLIVET Muriel	3・4	注4, (コ)	
	548262	FUS442	(重) 演習(フランス社会) 2	2	秋	JOLIVET Muriel	3・4	注4, (コ)	
	548363	FUS431	(重) 演習(フランス宗教学) 1	2	春	伊達聖伸	3・4	注4, (コ)	
	548364	FUS432	(重) 演習(フランス宗教学) 2	2	秋	伊達聖伸	3・4	注4, (コ)	
	549463	FMS401	(重) 演習(北アフリカ社会経済) 1	2	春	岩崎えり奈	3・4	注4, (コ)	
	549464	FMS402	(重) 演習(北アフリカ社会経済) 2	2	秋	岩崎えり奈	3・4	注4, (コ)	
	546923	FLM481	(重) 演習(フランス語学) 1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	注4, (コ)	
	546924	FLM482	(重) 演習(フランス語学) 2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	注4, (コ)	
	548271	FUL411	(重) 演習(日々の哲学: フランス哲学入門) 1	2	休講	COUCHOT Hervé	3・4	注4, (コ)	
	548272	FUL412	(重) 演習(日々の哲学: フランス哲学入門) 2	2	休講	COUCHOT Hervé	3・4	注4, (コ)	
	548430	FUL401	(重) 演習(フランス近代思想・文化) 1	2	春	水林章	3・4	注4, (コ)	
	548440	FUL402	(重) 演習(フランス近代思想・文化) 2	2	秋	水林章	3・4	注4, (コ)	
	549465	FUH401	(重) 演習(フランス語圏の歴史) 1	2	春	高橋暁生	3・4	注4, (コ)	
	549466	FUH402	(重) 演習(フランス語圏の歴史) 2	2	秋	高橋暁生	3・4	注4, (コ)	
	548577	FUK483	(重) 演習(通訳とフランス文化理解) 1	2	春	福崎裕子	3・4	注4, (コ)	
	548578	FUK484	(重) 演習(通訳とフランス文化理解) 2	2	秋	福崎裕子	3・4	注4, (コ)	
	548131	FFZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	注5	
	548131	FFZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	注5	
	548132	FFZ452	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	注5	
	548132	FFZ452	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	注5	
	Ⅲ. ヨーロッパ研究								
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照								
Ⅳ. 言語学研究									
言語学研究専門分野のページを参照									

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	V. 国際関係研究							
	国際関係研究専門分野のページを参照							
	VI. アジア文化研究							
	アジア文化研究専門分野のページを参照							

注1：原則として他学部・他学科生は履修不可だが、人数に余裕がある場合に限ってフランス文学科3・4年次生も履修することができる。

注2：フランス語学科09年次生以前のみ履修可。

注3：備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧p.29～を参照すること。

注4：「演習1」、「演習2」は原則として同一担当者によるものを履修すること。

注5：4年次生のみ履修可。

注6：外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

(コ) この科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割を参照すること。

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
科 選 択 目	N99201	FFX101	海外短期研修 (パリ政治学院)	4	秋	フランス語学科教員	1～4	注1, 2, 3, 4

注1：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注2：2016年3月卒業予定者は、単位付与が翌年度に行われるため、プログラムには参加可能だが、単位は認められない。

注3：「海外短期研修（パリ政治学院）」は、英語で実施されるため、学科選択科目＜総合フランス語科目＞に参入することは出来ないので注意すること。

注4：短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

学部
共通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
門
際
分
関
野
係

専
ア
門
分
文
野
化

専
ヨ
門
分
ッ
野
バ

専
ア
ラ
門
メ
ネ
分
リ
野
カ
ン

イスパニア語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年～13年次生

〈全学共通科目〉

必修	10単位	{	体育	2単位
			外国語科目	8単位
選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
選択	16単位			

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	必修科目	30単位
専攻科目	86単位		選択科目	22単位
			その他の選択科目	34単位

合計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

10年次生

〈全学共通科目〉

必修	12単位	{	体育	2単位
			情報	2単位
			外国語科目	8単位

選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	必修科目	32単位
専攻科目	86単位		選択科目	22単位
			その他の選択科目	32単位

合計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

2. 標準配当表

11年～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (30単位)	基礎イスパニア語 I-1 基礎イスパニア語 I-2 イスパニア語圏研究入門 西概史 西米概史	5 5 2 2 2	基礎イスパニア語 II-1 基礎イスパニア語 II-2(注1) 西・西米文学史1 西・西米文学史2 (注2)(注3)	5 5 2 2		
		選択 (22単位)						「総合イスパニア語」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること。
	その他の選択科目 (34単位)			学科指定の専門分野科目「イスパニア語研究」「イスパニア語圏研究」から14単位を修得すること。(ただし、開講科目担当表の備考欄で(他)となっている科目を除く)	14			
			(1) 専門分野科目 (全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」, (5) 学科科目としての外国語 (イスパニア語を除く) で充当する。ただし、(5) は全学共通科目として選択したものとは異なる1言語を4単位までとする。	34				

- 注1: 「基礎イスパニア語 II-1」, 「基礎イスパニア語 II-2」を未修得の学生は、2015年度に開講される「基礎イスパニア語 II-1 (旧カリキュラム履修者用)」, 「基礎イスパニア語 II-2 (旧カリキュラム履修者用)」を履修すること。
 注2: 「西・西米文学史1」, 「西・西米文学史2」のいずれかを未修得の者は、「西・西米文学史」を必ず履修すること。
 注3: 「西・西米文学史1」, 「西・西米文学史2」の両方を未修得の者は、「西・西米文学史」に加え、「西・西米文学特講」を必ず履修すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門分野学
専門国際分野係
専攻分野文化
専門分野文化
専門分野文化

10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・コリア語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8			
	必修 (32単位)	基礎イスパニア語 I-1 基礎イスパニア語 I-2 西・西米文化入門1 西・西米文化入門2	5 5 2 2	基礎イスパニア語 II-1 基礎イスパニア語 II-2 西・西米文学史1 西・西米文学史2 (注1)(注2) 西概史 西米概史	5 5 2 2 2 2			
	専攻科目 選択 (22単位)					「総合イスパニア語」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること。		8
	その他の選択科目 (32単位)	(1) 専門分野科目 (全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」, (5) 学科科目としての外国語 (イスパニア語を除く) で充当する。ただし、(5) は全学共通科目として選択したものとは異なる1言語を4単位までとする。				14		
								32

注1: 「西・西米文学史1」, 「西・西米文学史2」のいずれかを未修得の者は, 「西・西米文学史」を必ず履修すること。
 注2: 「西・西米文学史1」, 「西・西米文学史2」の両方を未修得の者は, 「西・西米文学史」に加え, 「西・西米文学特講」を必ず履修すること。

3. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465～466を参照すること。

② 学科「必修科目」について

- (1) 「基礎スペイン語Ⅰ-1」を修得していない場合は、「基礎スペイン語Ⅰ-2」を履修することはできない。
- (2) 「基礎スペイン語Ⅰ-2」を修得していない場合は、「基礎スペイン語Ⅱ-1」および「基礎スペイン語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (3) 「基礎スペイン語Ⅱ-1」を修得していない場合は、「基礎スペイン語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (4) 「基礎スペイン語Ⅰ-1」「基礎スペイン語Ⅰ-2」「基礎スペイン語Ⅱ-1」「基礎スペイン語Ⅱ-2」の各科目は、p.40の評価基準にかかわらず、正当な理由なくして試験を欠席し評価不能の場合、または正当な理由なくして出席率85%未満の場合、不合格(評価F)となる。
- (5) 学則40条に基づき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは以下のものを指す。
 - (ア)「基礎スペイン語Ⅰ-1」「基礎スペイン語Ⅰ-2」
 - (イ)「基礎スペイン語Ⅱ-1」「基礎スペイン語Ⅱ-2」
 なお、この点については、「ガイドページ 8. 学力の評価・成績 単位修得不足者の扱い (p.41)」を併せて参照すること。

③ 学科「選択科目」について

- (1) 「基礎スペイン語Ⅱ-2」を修得していない場合は、「総合スペイン語」および履修年次が「3・4」と指定されている本学科選択科目を履修することができない。
- (2) 「総合スペイン語」の修得単位の余剰分は、「学科指定の専門分野科目」、または「その他の選択科目」の単位として充当する。
- (3) 演習科目を履修する場合は、原則として同一担当者による2科目4単位を春学期・秋学期を通じて履修すること。

④ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。
 - I. スペイン語研究
 - II. スペイン語圏研究
 - III. ヨーロッパ研究
 - IV. ラテンアメリカ研究
 - V. 言語学研究
 - VI. 国際関係研究
 - VII. アジア文化研究
- (2) 本学科が提供する専門分野(「スペイン語研究」「スペイン語圏研究」)の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

 専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。
 「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 時間割表について

「開講科目担当表」の備考欄に記号(コ)の付された科目の開講曜日・時限については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録を行うこと。この記号のない科目の開講曜日・時限については、「スペイン語学」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録を行うこと。

⑥ 「その他の選択科目」について

- (1) 選択科目(「総合スペイン語」「学科指定の専門分野科目」)の修得単位の余剰分は、「その他の選択科目」

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
スペイン語
ロシア語
ポルトガル語
専門分野学
専門国際分野係
専攻分野文化
専攻分野文化
専攻分野文化

の単位に充当する。

- (2) 専門分野の履修証明取得希望者は、それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。
- (3) 「学科科目としての外国語（スペイン語以外）」は、全学共通科目としての外国語科目で選択したものと異なる1言語を4単位まで「その他の選択科目」の単位に充当する。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.463～464を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の提出要領は下記のとおりである。

・装丁：A4版横書き（パソコン使用が望ましい）、簡易製本で左綴じとすること。

・執筆言語：スペイン語または日本語

・執筆字数：スペイン語の場合、A4版・25枚程度（表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く）。日本語による要約（1枚程度）を添えること。

日本語の場合、A4版・25枚程度（表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く）。スペイン語による要約（1枚程度）を添えること。

なお、書式は以下の指示に従うこととする。

スペイン語：12ポイント文字，25行

日本語：10.5ポイント文字，40字×25行

ここに記載のない事項については主査と相談すること。

⑧ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，p.154～を参照すること。

英語，ドイツ語，フランス語，ロシア語，ポルトガル語，コリア語，中国語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。

⑨ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	550670	FHB203	基礎イスパニア語Ⅱ-1 (旧カリキュラム履修者用)	5	春	谷 洋 之	2	文法・応用a/bクラス, 注1
						内 村 俊 太		文法・応用aクラス, 注1
						内 村 俊 太		文法・応用bクラス, 注1
						西 村 君 代		講読・作文aクラス, 注1
						幡 谷 則 子		講読・作文bクラス, 注1
						長谷川 ニ ナ		会話1クラス, 注1
						長谷川 ニ ナ		会話2クラス, 注1
						長谷川 ニ ナ		会話3クラス, 注1
						GALLEGO Elena		会話1クラス, 注1
						GALLEGO Elena		会話2クラス, 注1
	GALLEGO Elena	会話3クラス, 注1						
	550680	FHB204	基礎イスパニア語Ⅱ-2 (旧カリキュラム履修者用)	5	秋	谷 洋 之	2	文法・応用a/bクラス, 注1
						内 村 俊 太		文法・応用aクラス, 注1
						内 村 俊 太		文法・応用bクラス, 注1
						西 村 君 代		講読・作文aクラス, 注1
						幡 谷 則 子		講読・作文bクラス, 注1
						長谷川 ニ ナ		会話1クラス, 注1
						長谷川 ニ ナ		会話2クラス, 注1
						長谷川 ニ ナ		会話3クラス, 注1
GALLEGO Elena						会話1クラス, 注1		
GALLEGO Elena						会話2クラス, 注1		
GALLEGO Elena	会話3クラス, 注1							
550010	FHA101	イスパニア語圏研究入門	2	春	コーディネータ 谷 洋 之	1	輪講, 旧「西・西米文化入門1」, 「西・西米文化入門2」	
55809	FHA131	西・西米文学史	2	秋	*西 田 依 麻	2	旧「西・西米文学史1」, 注2	
552100	FHA121	西概史	2	春	内 村 俊 太	1	10年次生以前は2年次必修科目, 注2	
552200	FHA111	西米概史	2	秋	*井 上 幸 孝	1	10年次生以前は2年次必修科目, 注2, 注3	

注1：イスパニア語学科生のみ履修可。この科目の開講曜日・時限・登録コードについては、Loyolaの「イスパニア語学科」の時間割表を参照すること。

注2：この科目の開講曜日・時限・登録コードについて、イスパニア語学科生はLoyolaの「イスパニア語学科」の時間割を、他学科生は「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること。

注3：外国語学部生，史学科生のみ履修可。

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（その他の選択科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	550550	FHG301	(重) 総合イスパニア語A-1	1	春	GALLEGO Elena	3・4	作文 [45名], 注1, 注2
	550551	FHG302	(重) 総合イスパニア語A-2	1	秋	西 村 君 代	3・4	作文 注1
	550552	FHG311	(重) 総合イスパニア語B-1	1	春	松 原 典 子	3・4	読解 注1
	550553	FHG312	(重) 総合イスパニア語B-2	1	秋	内 村 俊 太	3・4	読解 注1
	550554	FHG401	(重) 総合イスパニア語C-1	1	春	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	口頭表現aクラス [45名], 注1, 注2
					休講	未 定		口頭表現bクラス
	550555	FHG402	(重) 総合イスパニア語C-2	1	秋	GALLEGO Elena	3・4	口頭表現aクラス [45名], 注1, 注2
					休講	未 定		口頭表現bクラス

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際関係
専門アジア分文野化
専門1口分野パ
専門アラメナ分野カ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	550556	FHG321	(重) 総合スペイン語D-1	1	春	*LÓPEZ Nuria	3・4	口頭表現aクラス [60名], 注1, 注2	
					休講	未定		口頭表現bクラス	
	550557	FHG322	(重) 総合スペイン語D-2	1	秋	AMAT Edelmira	3・4	口頭表現aクラス [60名], 注1, 注2	
					休講	未定		口頭表現bクラス	
	550558	FHG331	(重) 総合スペイン語E-1	1	春	内村俊太	3・4	読解・口頭表現 注1	
	550559	FHG412	(重) 総合スペイン語E-2	1	秋	幡谷則子	3・4	読解・口頭表現 注1	
	550560	FHG341	(重) 総合スペイン語F-1	1	春	松原典子	3・4	読解 注1	
	550561	FHG332	(重) 総合スペイン語F-2	1	秋	松原典子	3・4	読解 注1	
	550562	FHG351	(重) 総合スペイン語G-1	1	春	幡谷則子	3・4	聴解・口頭表現 [65名], 注1, 注2	
	550563	FHG422	(重) 総合スペイン語G-2	1	秋	長谷川ニナ	3・4	聴解・口頭表現 [65名], 注1, 注2	
	554121	FHE301	スペイン語科教育法A	2	春	*大森洋子	3・4	旧「スペイン語科教育法」	
	554122	FHE302	スペイン語科教育法B	2	秋	*大森洋子	3・4	旧「スペイン語科教育法」	
	[専門分野]								
	I. スペイン語研究								
554610	FLM307	西語学概論	2	春	西村君代	2~4	注3, (コ)		
554620	FLN339	(隔) 西語学特論A	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[19名], 注2, (コ)		
554630	FLN340	(隔) 西語学特論B	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4			
554640	FUS391	(隔) イベリア半島の社会と言語A	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	旧「西語史A」, (コ)		
554641	FUS392	(隔) イベリア半島の社会と言語B	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	旧「西語史B」		
554121	FHE301	スペイン語科教育法A	2	春	*大森洋子	3・4	旧「スペイン語科教育法」		
554122	FHE302	スペイン語科教育法B	2	秋	*大森洋子	3・4	旧「スペイン語科教育法」		
554706	FLN451	(重) 演習(西語学A) 1	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[19名], 注2, (コ)		
554707	FLN452	(重) 演習(西語学A) 2	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[36名], 注2, (コ)		
554708	FLM471	(重) 演習(西語学B) 1	2	春	西村君代	3・4	(コ)		
554709	FLM472	(重) 演習(西語学B) 2	2	秋	西村君代	3・4	(コ)		
554710	FLM473	(重) 演習(西語学C) 1	2	春	AMAT Edelmira	3・4	(コ)		
554711	FLM474	(重) 演習(西語学C) 2	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	(コ)		
660105	FLM211	言語学概論1	2	春	加藤孝臣	1~4	[100名], (他) 言語学研究専門分野, 注2, (コ)		
660106	FLM212	言語学概論2	2	秋	加藤孝臣	1~4	[100名], (他) 言語学研究専門分野, 注2, (コ)		
650302	FLM301	一般音声学1	2	春	*前川喜久雄	2~4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)		
650303	FLM302	一般音声学2	2	秋	*前川喜久雄	2~4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)		
660222	FLM311	文法論1	2	春	福井直樹	2~4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)		
660223	FLM312	文法論2	2	秋	福井直樹	2~4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)		
660231	FLM321	音韻論1	2	春	篠原茂子	2~4	(他) 言語学研究専門分野, (コ), 春学期前半に開講		
660232	FLM322	音韻論2	2	春	篠原茂子	2~4	(他) 言語学研究専門分野, (コ), 春学期後半に開講		
660404	FLM331	意味論1	2	春	加藤孝臣	2~4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)		
660405	FLM332	意味論2	2	秋	加藤孝臣	2~4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)		
661005	FLM221	日本語学概説1	2	春	*加藤泰彦	1~4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)		
661006	FLM222	日本語学概説2	2	休講	加藤孝臣	1~4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
	660810	FLT301	翻訳論	4	春	*谷口由美子 *作間由美子 *唐重明 *BINARD Arthur *河野万里子 *野坂悦子 *若松宣子 *宇野和美 *南平かおり	2～4	[100名], 輪講, (他) 言語学研究専門分野, 注2, (コ)
	662306	FLN335	言語処理入門	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	2～4	[19名], (他) 言語学研究専門分野, 注2, (コ)
	671111	FLN211	応用言語研究入門1	2	春	渡部良典	1～4	(他) 言語学研究専門分野, (コ) 旧「応用言語学1」
	671121	FLN212	応用言語研究入門2	2	秋	渡部良典	1～4	(他) 言語学研究専門分野, (コ) 旧「応用言語学2」
	672014	FLM361	言語学特殊講義1 (ロマンス語研究)	2	春	*小川定義	2～4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	672015	FLM362	言語学特殊講義2 (ロマンス語研究)	2	秋	*小川定義	2～4	(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	558621	FHZ401	卒業論文・卒業研究I	3	春	演習科目担当教員	4	注4
	558621	FHZ401	卒業論文・卒業研究I	3	秋	演習科目担当教員	4	注4
	558622	FHZ402	卒業論文・卒業研究II	3	春	演習科目担当教員	4	注4
	558622	FHZ402	卒業論文・卒業研究II	3	秋	演習科目担当教員	4	注4
II. イスパニア語圏研究								
	554640	FUS391 (隔)	イベリア半島の社会と言語A	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	旧「西語史A」, (コ)
	554641	FUS392 (隔)	イベリア半島の社会と言語B	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	旧「西語史B」
	557029	FUH332	近現代スペイン研究	2	秋	*武藤祥	2～4	(コ)
	690111	FIS341	ラ米先住民の歴史と社会	2	春	*鳥塚あゆち	2～4	(コ)
	558801	FIF301	ラ米経済概論	2	春	谷洋之	2～4	(コ)
	558820	FIF311 (隔)	ラ米経済特論A	2	秋	谷洋之	2～4	(コ)
	558830	FIF312 (隔)	ラ米経済特論B	2	休講	谷洋之	2～4	
	558810	FIP301	ラ米政治社会概論1	2	春	幡谷則子	2～4	(コ)
	558811	FIP302	ラ米政治社会概論2	2	秋	幡谷則子	2～4	(コ)
選択科目	554650	FUC351 (隔)	西美術史A-1	2	休講	松原典子	2～4	旧「西・西米美術史A-1」
	554651	FUC352 (隔)	西美術史A-2	2	休講	松原典子	2～4	旧「西・西米美術史A-2」
	554652	FUC353 (隔)	西美術史B-1	2	春	松原典子	2～4	旧「西・西米美術史B-1」(コ)
	554653	FUC354 (隔)	西美術史B-2	2	秋	松原典子	2～4	旧「西・西米美術史B-2」(コ)
	556203	FIC301 (隔)	西米美術特講	2	秋	*野中雅代	3・4	(コ)
	557027	FUH321	西史特講A	2	春	*中島聡子	2～4	旧「西中近世史1」, 「西中近世史2」(コ)
	557028	FUH322	西史特講B	2	秋	内村俊太	2～4	(コ)
	555810	FIL301	西・西米文学特講	2	春	GALLEGO Elena	3・4	(コ)
	587607	FIF331	ラ米産業論	2	春	*二宮康史	2～4	(他) ポルトガル語学科, 旧「ラ米産業論A」, 「ラ米産業論B」, 春学期集中, (コ)
	581020	FIF311	ブラジル経済論	2	春	*二宮康史	2～4	(他) ポルトガル語学科, (コ)
	588730	FIS302	ブラジル社会開発協力	2	秋	*蠟山はるみ	2～4	[80名], (他) ポルトガル語学科, 注2, (コ)
	537918	FUP201 (隔)	ヨーロッパ政治経済入門	2	休講	河崎健	1～4	(他) ドイツ語学科, (コ) 旧「ヨーロッパ政治論1」, 注5
	537919	FUP302 (隔)	ヨーロッパ政治経済論	2	休講	河崎健	2～4	(他) ドイツ語学科, (コ) 旧「ヨーロッパ政治論2」
	548456	FUP301	EUの現在と過去	2	春	*若林広	2～4	(他) フランス語学科, (コ)
	559034	FIS401 (重)	演習 (ラ米社会研究) 1	2	春	幡谷則子	3・4	旧「演習(ラ米社会1)」, (コ)
	559035	FIS402 (重)	演習 (ラ米社会研究) 2	2	秋	幡谷則子	3・4	旧「演習(ラ米社会2)」, (コ)

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国門際分野係
専アジア分文野化
専ヨーロッパ野パ
専アラメナ分野カ

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
	559027	FIF401	(重) 演習 (ラ米経済研究) 1	2	春	谷 洋 之	3・4	旧「演習(ラ米経済1)」,(コ)
	559028	FIF402	(重) 演習 (ラ米経済研究) 2	2	秋	谷 洋 之	3・4	旧「演習(ラ米経済2)」,(コ)
	556215	FUH411	(重) 演習 (西史) 1	2	春	内 村 俊 太	3・4	(コ)
	556216	FUH412	(重) 演習 (西史) 2	2	秋	内 村 俊 太	3・4	(コ)
	556211	FUC431	(重) 演習 (西美術) 1	2	春	松 原 典 子	3・4	(コ)
	556212	FUC432	(重) 演習 (西美術) 2	2	秋	松 原 典 子	3・4	(コ)
	556217	FIL411	(重) 演習 (西・西米演劇研究) 1	2	休講	吉 川 恵美子	3・4	旧「演習 (西・西米演劇1)」
	556218	FIL412	(重) 演習 (西・西米演劇研究) 2	2	休講	吉 川 恵美子	3・4	旧「演習 (西・西米演劇2)」
	555312	FIL401	(重) 演習 (西米文学研究) 1	2	春	長谷川 ニ ナ	3・4	旧「演習(西・西米文学1)」,(コ)
	555313	FIL402	(重) 演習 (西米文学研究) 2	2	秋	長谷川 ニ ナ	3・4	旧「演習(西・西米文学2)」,(コ)
	555305	FLT411	(重) 演習 (翻訳論) 1	2	春	GALLEGO Elena	3・4	(コ)
	555306	FLT412	(重) 演習 (翻訳論) 2	2	秋	GALLEGO Elena	3・4	(コ)
	558621	FHZ401	卒業論文・卒業研究I	3	春	演習科目担当教員	4	注4
	558621	FHZ401	卒業論文・卒業研究I	3	秋	演習科目担当教員	4	注4
	558622	FHZ402	卒業論文・卒業研究II	3	春	演習科目担当教員	4	注4
	558622	FHZ402	卒業論文・卒業研究II	3	秋	演習科目担当教員	4	注4
Ⅲ. ヨーロッパ研究								
ヨーロッパ研究専門分野のページを参照								
Ⅳ. ラテンアメリカ研究								
ラテンアメリカ研究専門分野のページを参照								
Ⅴ. 言語学研究								
言語学研究専門分野のページを参照								
Ⅵ. 国際関係研究								
国際関係研究専門分野のページを参照								
Ⅶ. アジア文化研究								
アジア文化研究専門分野のページを参照								

コ) : この記号の付された科目の開講曜日・時限については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録を行うこと。

注1 : イスパニア語学科生のみ履修可。

注2 : 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、p.29～を参照すること。

注3 : 2年次生は、「基礎イスパニア語1-2」を履修済みの者に限る。

注4 : 4年次生のみ履修可。

注5 : 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	N99218	FHX201	海外短期研修 (教皇立ハベリアナ大学)	2	春	イスパニア語学科教員	2~4	注1, 注2

注1 : 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注2 : 上記科目における取得単位は、(1) 3・4年次生でB1レベル以上の科目を履修してきた場合は「総合イスパニア語」、(2) 2年次生の場合または3・4年次生でA2レベル以下の科目を履修してきた場合は「学科科目：その他」の単位としてそれぞれ充当される。

ロシア語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

〈全学共通科目〉

必修	10単位	{ 体 育 2単位 外国語科目 8単位
選択必修	4単位	
選択	16単位	[キリスト教人間学]

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{ 必修科目 26単位 選択科目 34単位 専門分野科目その他 26単位
専攻科目	86単位	

合 計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修	12単位	{ 体 育 2単位 情 報 2単位 外国語科目 8単位
選択必修	4単位	
選択	14単位	[キリスト教人間学]

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{ 必修科目 24単位 選択科目 36単位 専門分野科目その他 26単位
専攻科目	86単位	

合 計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

学部
共通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
国
門
際
分
関
野
係

専
ア
門
ジ
ア
分
文
野
化

専
ヨ
門
ー
分
ロ
ッ
野
パ

専
ア
門
メ
分
ネ
野
カ
ン

2. 標準配当表

11～13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語・中国語・ロシア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 (8単位)			8				
	必修科目 (26単位)	基礎ロシア語 I-1 基礎ロシア語 I-2 ロシア地域研究方法論1 (注1)	6 6 2	基礎ロシア語 II-1 基礎ロシア語 II-2	6 6			
	専攻科目 選択科目 (34単位)	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。(注2)		3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち、開講科目担当表の科目名に#がついているものから選択した16単位を含む。				34
	専攻科目 専門分野科目その他 (26単位)	① 門分野科目 (全学共通科目を除く), ②本学科開講科目, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語科目 (ロシア語を除く) で充当する。⑥SAIMSプログラム科目 (上限4単位, 詳細はp.94～95参照) ただし, ⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。						

注1: 「ロシア地域研究方法論1」を未履修の者は、「ロシア地域研究方法論」を履修すること。

注2: 「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」を未履修の者は、「ロシア・ユーラシア文化入門1」「同2」「ロシア・ユーラシア地域研究入門1」「同2」を履修することが望ましい。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体情報リテラシー演習 (注1) 2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学 4						
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ポルトガル語・中国語・ロシア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語 4	左記と同一の外国語 4					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部基礎科目 (8単位)			8					
	必修科目 (24単位)	基礎ロシア語 I-1 6 基礎ロシア語 I-2 6	基礎ロシア語 II-1 6 基礎ロシア語 II-2 6						
	専攻科目 (86単位)	選択科目 (36単位)	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。(注2)				36		
	専門分野科目その他 (26単位)	① 門分野科目 (全学共通科目を除く), ②本学科開講科目, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語科目 (ロシア語を除く) で充当する。⑥SAIMSプログラム科目 (上限4単位, 詳細はp.94~95参照) ただし, ⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。				26			

注1: 「情報リテラシー演習」を未履修の者は, 「ロシア地域研究方法論」を履修すること。

注2: 「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」を未履修の者は, 「ロシア・ユーラシア文化入門1」「同2」「ロシア・ユーラシア地域研究入門1」「同2」を履修することが望ましい。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア分文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア分野

3. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。
- * 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465～466を参照すること。

② 学科「必修科目」について

(1) 09～13年次生に対する注意

「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」は、ローマ数字(Ⅰ～Ⅱ)の順に従って、1年ずつ順番に履修していかなければならない。したがって、たとえば「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」の単位を修得できなかった場合には、翌年「基礎ロシア語Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を履修することはできず、「基礎ロシア語Ⅰ-1」「基礎ロシア語Ⅰ-2」を再履修しなければならない。

また、学則40条にもとづき、連続する2年間において、当該年次に配当された必修科目「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」の単位を修得できなかった場合は退学となる。

③ 学科「選択科目」について

(1) 1年次で「ロシア文化入門1」「同2」,「ロシア地域研究入門1」「同2」を履修することが望ましい。「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」を未履修の者は、「ロシア・ユーラシア文化入門1」「同2」「ロシア・ユーラシア地域研究入門1」「同2」を履修することが望ましい。

(2) 学科「選択科目」のロシア語研究科目のうち、「開講科目担当表」で#がついている全ての科目,「ロシア語通訳法入門」,「ロシア語科教育法A」「同B」に関しての履修年次とは、その前年次に配当された必修科目(「基礎ロシア語Ⅰ」「同Ⅱ」)を取得した者を対象とすることを意味する。

他方、上記以外の科目については、必修科目の履修に関わりなく、履修年次が1であれば、在学1年目に履修できるということ(ただし、在学2年目以降で履修することも可能)、また、履修年次が2～4年であれば、在学2年目から、履修年次が3・4であれば、在学3年目から履修できるということを、それぞれ意味している。

(3) 学科「選択科目」36単位(11年次生以降の場合、34単位)には、3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち、「開講科目担当表」で#がついている科目のなかから選択した16単位を含まなければならない。なお、これらの科目はいずれも重複履修可能な科目で、重複して履修しても、卒業に必要な単位と認められる。

④ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。

- I. ロシア語研究
- II. ロシア・ユーラシア研究
- III. ヨーロッパ研究
- IV. 言語学研究
- V. 国際関係研究
- VI. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野(「ロシア語研究」「ロシア・ユーラシア研究」)の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」および副専攻が提供する「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 時間割表について

「開講科目担当表」の備考欄に記号(コ)の付された科目の開講曜日・時限については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録を行うこと。この記号のない科目の開講曜日・時限については、「ロシア語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専門分野科目その他

- (1) 外国語学部で開講されている科目以外の科目（実習を除く）を履修する場合は、担当教員の許可を必要とする。
- (2) 本学科開講の選択科目は、「選択科目（09・10年次生は36単位，11～13年次生は34単位）」の修得単位の余剰分を「専門分野科目その他」の単位に充当する。
- (3) ヨーロッパ研究，国際関係，言語学，アジア文化各専門分野の履修証明取得希望者は，それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。
- (4) 本学科開講科目のうち，言語学専門分野履修証明取得のための単位として充当できる科目については，言語学専門分野の科目表「Ⅱ.3個別語学科目」を参照のこと。
- (5) 学科科目としての外国語（ロシア語以外）は同一種類の外国語を4単位までを「専門分野科目その他」の単位に充当する。（10～13年次生は，全学共通科目の外国語科目として履修したものと同じ外国語を「専門分野科目その他」の単位とすることはできない。）

⑦ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明p.463～464を読むこと。
本学科の専門分野における卒業論文の装丁は，A4判・横書き（パソコン使用が望ましい），黒表紙で左綴じとすること。執筆要領の詳細については、『ロシア語学科便覧』を参照すること。

⑧ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，要覧p.154～を参照すること。
英語，ドイツ語，フランス語，スペイン語，ポルトガル語，中国語，ロシア語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。
注）但し，ラテン語は11～13年次生のみ履修可。

⑨ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。
（注）春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回るとは出来ない。

【2011-2013年次生】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2009・2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	570110	FRB101	基礎ロシア語Ⅰ-1	6	春	井上 幸義	1	文法, 注3
						村田 真一		総合 (aグループ), 注3
						秋山 真一		総合 (bグループ), 注3
						LATYSHEVA Svetlana		会話 (1グループ), 注3
						MUKHINA Varvara		会話 (2グループ), 注3
						* GAVRILOVA Maria		会話 (3グループ), 注3
						* GUTOVA Ekaterina		会話 (4グループ), 注3
	570120	FRB102	基礎ロシア語Ⅰ-2	6	秋	井上 幸義	1	文法, 注3
						秋山 真一		総合 (aグループ), 注3
						村田 真一		総合 (bグループ), 注3
						LATYSHEVA Svetlana		会話 (3グループ), 注3
						MUKHINA Varvara		会話 (4グループ), 注3
						* GAVRILOVA Maria		会話 (1グループ), 注3
						* GUTOVA Ekaterina		会話 (2グループ), 注3
	570210	FRB201	基礎ロシア語Ⅱ-1	6	春	安達 祐子	2	講読, 注3
						秋山 真一		講読, 注3
井上 幸義						ドリル (aグループ), 注3		
原 求作						ドリル (bグループ), 注3		
* 毛利 公美						ドリル (cグループ), 注3		
LATYSHEVA Svetlana						会話 (2グループ), 注3		
MUKHINA Varvara						会話 (1グループ), 注3		
* GAVRILOVA Maria	会話 (4グループ), 注3							
* GUTOVA Ekaterina	会話 (3グループ), 注3							
570220	FRB202	基礎ロシア語Ⅱ-2	6	秋	安達 祐子	2	講読, 注3	
					秋山 真一		講読, 注3	
					原 求作		ドリル (aグループ), 注3	
					* 毛利 公美		ドリル (bグループ), 注3	
					井上 幸義		ドリル (cグループ), 注3	
					LATYSHEVA Svetlana		会話 (4グループ), 注3	
					MUKHINA Varvara		会話 (3グループ), 注3	
* GAVRILOVA Maria	会話 (2グループ), 注3							
* GUTOVA Ekaterina	会話 (1グループ), 注3							
575021	FRA121	ロシア地域研究方法論	2	秋	安達 祐子	1	旧「ロシア地域研究方法論1」, 注1	

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（専門分野科目その他）〕

履修度	科目コード		授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[教職科目]							
	576156	FRE201	ロシア語科教育法A	2	春	秋山 真一	2~4	旧「ロシア語科教育法I」
	576157	FRE202	ロシア語科教育法B	2	秋	秋山 真一	2~4	旧「ロシア語科教育法II」
	[専門分野]							
	I. ロシア語研究							
	577910	FRB222	ロシア語通訳法入門	2	秋	*原 ダリア	2	[40名], 注2, 注5
	573411	FYH301	(隔) ロシア語史1	2	春	原 求作	2~4	
	573412	FYH302	(隔) ロシア語史2	2	秋	原 求作	2~4	
	577331	FYH311	(隔) ロシア言語文化史1	2	休講	原 求作	2~4	旧「古代ロシア語1」, (コ)

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	577332	FYH312 (隔) ロシア言語文化史2	2	休講	原 求 作	2~4	旧「古代ロシア語2」,(コ)
	575220	FYC311 (隔) ロシア演劇A-1	2	春	村 田 真 一	3・4	
	575230	FYC312 (隔) ロシア演劇A-2	2	秋	村 田 真 一	3・4	
	575240	FYC321 (隔) ロシア演劇B-1	2	休講	村 田 真 一	3・4	(コ)
	575250	FYC322 (隔) ロシア演劇B-2	2	休講	村 田 真 一	3・4	(コ)
	577923	FRG361 (重) #ロシア語文献研究A-1	2	春	平 野 恵美子	3・4	旧「ロシア語文獻研究1」,注5
	577924	FRG362 (重) #ロシア語文献研究A-2	2	秋	平 野 恵美子	3・4	旧「ロシア語文獻研究2」,注5
	577933	FRG371 (重) #ロシア語文獻研究B	2	春	*古 川 哲	3・4	旧「ロシア語講読1」,注5
	577941	FRG341 (重) #ロシア語原書講読1	2	春	村 田 真 一	3・4	[80名],注2,注5
	577942	FRG342 (重) #ロシア語原書講読2	2	秋	村 田 真 一	3・4	[80名],注2,注5
	578011	FRG351 (重) #現代ロシア語研究1	2	春	原 求 作	3・4	注5
	578012	FRG352 (重) #現代ロシア語研究2	2	秋	原 求 作	3・4	注5
	578035	FRG481 (重) #ロシア語翻訳基礎研究1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	旧「ロシア語翻訳基礎1」,[40名],注2
	578036	FRG482 (重) #ロシア語翻訳基礎研究2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	旧「ロシア語翻訳基礎2」,[40名],注2
	578021	FRG311 (重) #ロシア語翻訳法1	2	春	*原 ダリア	3・4	注5
	578022	FRG312 (重) #ロシア語翻訳法2	2	秋	*原 ダリア	3・4	注5
	578043	FRG301 (重) #ロシア語文法研究1	2	春	井 上 幸 義	3・4	旧「応用ロシア語文法1」,注5
	578044	FRG302 (重) #ロシア語文法研究2	2	秋	井 上 幸 義	3・4	旧「応用ロシア語文法2」,注5
	578071	FRG331 (重) #ロシア語アクティヴ・コミュニケーション1	2	春	MUKHINA Varvara	3・4	[62名],注2,注5
	578072	FRG332 (重) #ロシア語アクティヴ・コミュニケーション2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4	[62名],注2,注5
	575514	FRG321 (重) #ロシア語通訳法1	2	春	*原 ダリア	3・4	[40名],旧「ロシア語通訳法基礎1」注2,注5
	575515	FRG322 (重) #ロシア語通訳法2	2	秋	*原 ダリア	3・4	[40名],旧「ロシア語通訳法基礎2」注2,注5
	578063	FLT421 (重) #演習(ロシア語口語研究)1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[40名],旧「ロシア語口語表現1」,(コ)
	578064	FLT422 (重) #演習(ロシア語口語研究)2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[40名],旧「ロシア語口語表現2」,(コ)
	578425	FYL401 (重) 演習(ロシア文学)1	2	春	井 上 幸 義	3・4	(コ)
	578426	FYL402 (重) 演習(ロシア文学)2	2	秋	井 上 幸 義	3・4	(コ)
	575322	FYC401 (重) 演習(ロシア文化)1	2	春	村 田 真 一	3・4	(コ)
	575323	FYC402 (重) 演習(ロシア文化)2	2	秋	村 田 真 一	3・4	(コ)
	577323	FYH401 (重) 演習(古代ロシア語)1	2	春	原 求 作	3・4	(コ)
	577324	FYH402 (重) 演習(古代ロシア語)2	2	秋	原 求 作	3・4	(コ)
	575333	FYK401 (重) 演習(ロシア語学)1	2	春	秋 山 真 一	3・4	(コ)
	575334	FYK402 (重) 演習(ロシア語学)2	2	秋	秋 山 真 一	3・4	(コ)
	579707	FRZ401 卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	注4
579707	FRZ401 卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	注4	
579708	FRZ402 卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	注4	
579708	FRZ402 卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	注4	
II. ロシア・ユーラシア研究							
571003	FYJ201	ロシア・ユーラシア文化入門1	2	春	原 求 作	1~4	旧「ロシア文化入門1」,注5
571004	FYJ202	ロシア・ユーラシア文化入門2	2	秋	原 求 作	1~4	旧「ロシア文化入門2」,(コ)
572003	FYJ211	ロシア・ユーラシア地域研究入門1	2	春	安 達 祐 子	1~4	旧「ロシア地域研究入門1」,注5
572004	FYJ212	ロシア・ユーラシア地域研究入門2	2	秋	安 達 祐 子	1~4	旧「ロシア地域研究入門2」,(コ)
575030	FYJ231	中東欧地域研究入門	2	春	*末 澤 恵 美	1~4	(コ),注6
579479	FYJ221	中央アジア地域研究入門	2	秋	*中 馬 瑞 貴	1~4	(コ),注6
575008	FYJ301	ロシア・ユーラシア地域研究方法論	2	春	安 達 祐 子	2~4	旧「ロシア地域研究方法論2」,(コ)
573411	FYH301 (隔) ロシア語史1	2	春	原 求 作	2~4	(コ)	
573412	FYH302 (隔) ロシア語史2	2	秋	原 求 作	2~4	(コ)	
577331	FYH311 (隔) ロシア言語文化史1	2	休講	原 求 作	2~4	旧「古代ロシア語1」,(コ)	
577332	FYH312 (隔) ロシア言語文化史2	2	休講	原 求 作	2~4	旧「古代ロシア語2」,(コ)	
575111	FYC301 (隔) ロシア芸術(音楽)A	2	秋	*大 嶋 かず路	2~4	[80名],注2,旧「ロシア芸術音楽A-2」,(コ)	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専言
門語
分野学
専国
門際
分関
野係
専ア
門ア
分文
野化
専ヨ
門ト
分ッ
野パ
専アラ
門メ
分リ
野カ

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	575131	FYC302	(隔) ロシア芸術(音楽) B	2	休講	*大嶋 かず路	2~4 [80名], 注2, 旧「ロシア芸術(音楽)B-2」, (コ)
	575408	FYH321	(隔) ロシア史1	2	休講	*池本 今日子	2~4 (コ)
	575409	FYH322	(隔) ロシア史2	2	休講	*池本 今日子	2~4 (コ)
	575301	FYH331	(隔) ロシア文化史1	2	春	*池本 今日子	2~4 (コ)
	575302	FYH332	(隔) ロシア文化史2	2	秋	*池本 今日子	2~4 (コ)
	579101	FYP301	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	休講	上野 俊彦	2~4 (コ)
	579102	FYP302	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	休講	上野 俊彦	2~4 (コ)
	579103	FYP311	(隔) ロシア政治・外交B-1	2	休講	上野 俊彦	2~4 (コ)
	579104	FYP312	(隔) ロシア政治・外交B-2	2	休講	上野 俊彦	2~4 (コ)
	579230	FYP321	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A-1	2	休講	*須田 将	2~4 (コ)
	579231	FYP322	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A-2	2	休講	*末澤 恵美	2~4 (コ)
	579240	FYP331	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B-1	2	春	*須田 将	2~4 (コ)
	579241	FYP332	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B-2	2	秋	*末澤 恵美	2~4 (コ)
	579475	FYF301	(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-1	2	春	安達 祐子	2~4 (コ)
	579476	FYF302	(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-2	2	秋	安達 祐子	2~4 (コ)
	579477	FYF311	(隔) ロシア・ユーラシアの経済B-1	2	休講	安達 祐子	2~4 (コ)
	579478	FYF312	(隔) ロシア・ユーラシアの経済B-2	2	休講	安達 祐子	2~4 (コ)
	575220	FYC311	(隔) ロシア演劇A-1	2	春	村田 真一	3・4 (コ)
	575230	FYC312	(隔) ロシア演劇A-2	2	秋	村田 真一	3・4 (コ)
	575240	FYC321	(隔) ロシア演劇B-1	2	休講	村田 真一	3・4 (コ)
	575250	FYC322	(隔) ロシア演劇B-2	2	休講	村田 真一	3・4 (コ)
	578425	FYL401	(重) 演習(ロシア文学) 1	2	春	井上 幸義	3・4 (コ)
	578426	FYL402	(重) 演習(ロシア文学) 2	2	秋	井上 幸義	3・4 (コ)
	575322	FYC401	(重) 演習(ロシア文化) 1	2	春	村田 真一	3・4 (コ)
	575323	FYC402	(重) 演習(ロシア文化) 2	2	秋	村田 真一	3・4 (コ)
	577323	FYH401	(重) 演習(古代ロシア語) 1	2	春	原 求作	3・4 (コ)
	577324	FYH402	(重) 演習(古代ロシア語) 2	2	秋	原 求作	3・4 (コ)
	579225	FYF401	(重) 演習(ロシア経済) 1	2	春	安達 祐子	3・4 (コ)
	579226	FYF402	(重) 演習(ロシア経済) 2	2	秋	安達 祐子	3・4 (コ)
	579223	FYP401	(重) 演習(ロシア政治・外交) 1	2	休講	上野 俊彦	3・4 (コ)
	579224	FYP402	(重) 演習(ロシア政治・外交) 2	2	休講	上野 俊彦	3・4 (コ)
	579707	FRZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4 注4
579707	FRZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4 注4	
579708	FRZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4 注4	
579708	FRZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4 注4	
Ⅲ. ヨーロッパ研究							
ヨーロッパ研究専門分野のページを参照							
Ⅳ. 言語学研究							
言語学研究専門分野のページを参照							
Ⅴ. 国際関係研究							
国際関係研究専門分野のページを参照							
Ⅵ. アジア文化研究							
アジア文化研究専門分野のページを参照							

(コ) この科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割を参照すること。

注1：原則として11年次生以降のみ履修可とする。ただし、10年次生以前で「情報リテラシー演習」を未履修の者はこの科目を履修すること。

注2：備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29～を参照すること。

注3：ロシア語学科生のみ履修可。

注4：4年次生のみ履修可。

注5：この科目の開講曜日・時限・登録コードについて、ロシア語学科生はLoyolaの「ロシア語学科」の時間割表を、他学科生は「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること。

注6：外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

ポルトガル語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12・13年次生

〈全学共通科目〉

必修 10単位 { 体育 2単位
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位

専攻科目 86単位

{ 必修科目 30単位
選択科目 26単位
専門分野その他 30単位

合計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

11年次生

〈全学共通科目〉

必修 10単位 { 体育 2単位
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位

専攻科目 86単位

{ 必修科目 41単位
選択科目 16単位
専門分野その他 29単位

合計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修 12単位 { 体育 2単位
情報 2単位
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位

専攻科目 86単位

{ 必修科目 41単位
選択科目 16単位
専門分野その他 29単位

合計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.462参照。

学部
共通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
国
門
際
分
関
野
係

専
ア
門
ジ
ア
分
文
野
化

専
ヨ
門
ー
分
ロ
ッ
野
パ

専
ア
門
メ
ネ
分
リ
野
カ
ン

2. 標準配当表

13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (30単位)	基礎ポルトガル語 I-1 (注1)	5	基礎ポルトガル語 II-1 (注3)	5		
			基礎ポルトガル語 I-2 (注2)	5	基礎ポルトガル語 II-2 (注4)	5		
			ポルトガル語圏研究入門	2	ポルトガル語圏アフリカ史	2		
			ポルトガル史	2	アジアとポルトガル語圏	2		
	ブラジル史	2						
	選択 (26単位)				総合ポルトガル語から8単位修得すること。但しそのうち2単位は4年次に修得すること。		8	
					本学科開講選択科目から履修すること。		18	
	専門分野科目その他 (30単位)							30

注1：「基礎ポルトガル語 I-1」を未修得の者は、「基礎ポルトガル語 I-1 (再履修者用)」を履修すること。

注2：「基礎ポルトガル語 I-2」を未修得の者は、「基礎ポルトガル語 I-2 (再履修者用)」を履修すること。

注3：「基礎ポルトガル語 II-1」を未修得の者は、「基礎ポルトガル語 II-1 (再履修者用)」を履修すること。

注4：「基礎ポルトガル語 II-2」を未修得の者は、「基礎ポルトガル語 II-2 (再履修者用)」を履修すること。

12年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (16単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8					
	専攻科目 (86単位)	必修 (30単位)	基礎ポルトガル語 I-1 (注1)	5	基礎ポルトガル語 II-1 (注4)	5				
			基礎ポルトガル語 I-2 (注2)	5	基礎ポルトガル語 II-2 (注5)	5				
			地域研究入門(注3)	2	ポルトガル語圏アフリカ史	2				
			ポルトガル史	2	アジアとポルトガル語圏	2				
ブラジル史			2							
選択 (26単位)					総合ポルトガル語から8単位修得すること。但しそのうち2単位は4年次に修得すること。			8		
			本学科開講選択科目から履修すること。					18		
専門分野科目その他 (30単位)		①専門分野科目(全学共通科目を除く), ②本学科開講選択科目, ③課程科目(実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語(ポルトガル語を除く。ただし、全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。)で充当する。							30	

注1: 「基礎ポルトガル語 I-1」を未修得の者は、「基礎ポルトガル語 I-1 (再履修者用)」を履修すること。

注2: 「基礎ポルトガル語 I-2」を未修得の者は、「基礎ポルトガル語 I-2 (再履修者用)」を履修すること。

注3: 「地域研究入門」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を必ず履修すること。

注4: 「基礎ポルトガル語 II-1」を未修得の者は、「基礎ポルトガル語 II-1 (再履修者用)」を履修すること。

注5: 「基礎ポルトガル語 II-2」を未修得の者は、「基礎ポルトガル語 II-2 (再履修者用)」を履修すること。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門分野学
専門国際分野
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラブ文化

11年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8						
	専攻科目 (86単位)	必修 (41単位)	基礎ポルトガル語 I-1 基礎ポルトガル語 I-2 地域研究入門 I (注1) 地域研究入門 II (注2) ポルトガル語圏の歴史A(注3) ポルトガル語圏の歴史B(注4)	5 5 2 2 2 2	基礎ポルトガル語 II-1 基礎ポルトガル語 II-2 ポルトガル語圏の歴史C(注5) ポルトガル語圏の歴史D(注6)	5 5 2 2	コミュニケーションA(注7) コミュニケーションB(注7) プレゼンテーションA(注7) プレゼンテーションB(注7)	2 2 1 1	コミュニケーションC(注7) プレゼンテーションC(注7)	2 1
		選択 (16単位)		本学科開講選択科目から履修すること。					16	
		専門分野科目その他 (29単位)		①専門分野科目(全学共通科目を除く)、②本学科開講選択科目、③課程科目(実習を除く)、④他学部・他学科の「学科科目」、⑤学科科目としての外国語(ポルトガル語を除く。ただし、全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。)で充当する。					29	

注1: 「地域研究入門 I」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「地域研究入門 II」を未修得の者は「ブラジル地域調査法」を必ず履修すること。

注3: 「ポルトガル語圏の歴史 A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。

注4: 「ポルトガル語圏の歴史 B」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。

注5: 「ポルトガル語圏の歴史 C」を未修得の者は「ブラジル史」を必ず履修すること。

注6: 「ポルトガル語圏の歴史 D」を未修得の者は「アジアとポルトガル語圏」を必ず履修すること。

注7: 当該科目を未修得の者は代替科目として総合ポルトガル語を履修するが、事前に学科指導を受けること。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2					
			2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8						
	専攻科目 (86単位)	必修 (41単位)	基礎ポルトガル語 I-1	5	基礎ポルトガル語 II-1	5	コミュニケーションA(注7)	2	コミュニケーションC	2
			基礎ポルトガル語 I-2	5	基礎ポルトガル語 II-2	5	コミュニケーションB(注7)	2	(注7)	1
			地域研究入門 I(注1)	2	ポルトガル語圏の歴史C(注5)	2	プレゼンテーションA(注7)	1	プレゼンテーションC	(注7)
			地域研究入門 II(注2)	2	ポルトガル語圏の歴史D(注6)	2	プレゼンテーションB(注7)	1		
	ポルトガル語圏の歴史A(注3)	2								
	ポルトガル語圏の歴史B(注4)	2								
	選択 (16単位)	本学科開講選択科目から履修すること。						16		
	専門分野科目その他 (29単位)	①専門分野科目(外国語科目及び全学共通科目を除く), ②本学科開講選択科目, ③課程科目(実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当する。						29		

注1: 「地域研究入門 I」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「地域研究入門 II」を未修得の者は「ブラジル地域調査法」を必ず履修すること。

注3: 「ポルトガル語圏の歴史 A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。

注4: 「ポルトガル語圏の歴史 B」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。

注5: 「ポルトガル語圏の歴史 C」を未修得の者は「ブラジル史」を必ず履修すること。

注6: 「ポルトガル語圏の歴史 D」を未修得の者は「アジアとポルトガル語圏」を必ず履修すること。

注7: 当該科目を未修得の者は代替科目として総合ポルトガル語を履修するが、事前に学科指導を受けること。

学部共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
言
門
語
分
野
学
専
門
際
分
野
係
専
ア
ジ
ア
分
文
化
専
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
専
ア
ラ
ブ
メ
ジ
エ
分
リ
ャ
ン

3. 履修上の注意

12・13年次生

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465～466を参照すること。

② 学科「必修科目」について

(1) 本学科の必修語学カリキュラムの基本構成は次のとおり。

1年次 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」(春学期必修5単位)、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」(秋学期必修5単位)

2年次 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」(春学期必修5単位)、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」(秋学期必修5単位)

※「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」を未修得の者は「基礎ポルトガル語Ⅰ-1(再履修者用)」を、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を未修得の者は「基礎ポルトガル語Ⅰ-2(再履修者用)」を履修すること。

※「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」を未修得の者は「基礎ポルトガル語Ⅱ-1(再履修者用)」を、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を未修得の者は「基礎ポルトガル語Ⅱ-2(再履修者用)」を履修すること。

(2) 履修規則

a. 上記1～2年次の必修語学科目は、順を追って指定学年次に履修することを原則とし、単位が取得できない場合は、翌年再履修しなければならない。

b. 「学則第40条」にもとづき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは、上記(1)の各必修語学科目を指す。なおこの点については、本要覧の「ガイドページ 7. 学力の評価・成績 単位修得不足の者の扱い」(要覧p.41)を併せて参照すること。

(3) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」を修得していない場合(評価F)は、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を履修することはできない。

(4) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」を修得していない場合(評価F)は、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を履修することはできない。

(5) 「地域研究入門」を未修得の者は、「ポルトガル語圏研究入門」を履修すること。

③ 学科「選択科目」について

(1) 「総合ポルトガル語」(8単位)

a. 「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を修得していない場合は、「総合ポルトガル語」および履修年次が「3・4」と指定されている本学科選択科目を履修することができない。

b. 3, 4年次生は「総合ポルトガル語科目」から8単位を修得しなければならない。8単位のうちの2単位は4年次で修得する必要がある。よって、3年次で卒業に必要な8単位すべてを修得することはできない。なお、「総合ポルトガル語」の修得単位の余剰分は、「学科指定の専門分野科目」(「ポルトガル語研究」及び「ポルトガル語圏研究」)の単位として充当する。

(2) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」、あるいは「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を再履修した者が、「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」および「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」で続けて「A」あるいは「B」の成績を取得した場合は、翌年度「総合ポルトガル語」を8単位修得することができる。この条件を満たしていない者は同一年度に8単位すべてを修得することはできない。

(3) 「学科開講選択科目」(18単位)の余剰単位は「専門分野科目その他」の単位に充当する。

④ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。

- I. ポルトガル語研究
- II. ポルトガル語圏研究
- III. ヨーロッパ研究
- IV. ラテンアメリカ研究
- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「ポルトガル語研究」「ポルトガル語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目，演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 時間割表について

「開講科目担当表」の備考欄に記号(コ)の付された科目の開講曜日・時限については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録を行うこと。この記号のない科目の開講曜日・時限については、「ポルトガル語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 「専門分野科目その他」について

- (1) 他学部・他学科開講学科科目を履修する場合は、担当教員の許可を必要とする。
- (2) 「専門分野」の履修証明書取得希望者は、それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.463～464を読むこと。

卒業論文の装丁は、A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で上綴じにすること。

⑧ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，要覧p.154～を参照すること。

英語，ドイツ語，フランス語，イスパニア語，ロシア語，中国語，コリア語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。

⑨ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。

（注） 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

学部共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
門
語
分
野
学
専
門
際
分
野
係
専
門
分
野
文
化
専
門
分
野
ロ
ッ
パ
専
門
分
野
メ
ディ
ア
分
野
カ
ン

09年次～11年次生

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465～466を参照すること。

② 学科「必修科目」について

(1) 語学科目（必修）【09年次生以降】

本学科の必修語学カリキュラムの基本構成は次のとおり。

- 1年次 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」（春学期必修5単位）、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」（秋学期必修5単位）
- 2年次 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」（春学期必修5単位）、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」（秋学期必修5単位）
- 3年次 「コミュニケーションA」「同B」および「プレゼンテーションA」「同B」（必修6単位）
- 4年次 「コミュニケーションC」および「プレゼンテーションC」（必修3単位）

※「コミュニケーションA」「同B」および「プレゼンテーションA」「同B」は2013年度を以って廃止となった。これらの単位を取得していない者は、学科の指定する「総合ポルトガル語」を履修することになるので、履修登録期間前に、学科に相談すること。

※「コミュニケーションC」および「プレゼンテーションC」は2014年度を以って廃止となった。これらの単位を修得していない者は、学科の指定する「総合ポルトガル語」を履修することになるので、履修登録期間前に、学科に相談すること。

(2) 履修規則

- a. 上記1～4年次の必修語学科目は、順を追って指定学年次に履修することを原則とし、単位が取得できない場合は、翌年再履修しなければならない。
- b. 「地域研究入門Ⅰ」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を、「地域研究入門Ⅱ」を未修得の者は「ブラジル地域調査法」を履修すること。
- c. 「ポルトガル語圏の歴史A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を、「ポルトガル語圏の歴史B」を未修得の者は「ポルトガル史」を、「ポルトガル語圏の歴史C」を未修得の者は「ブラジル史」を、「ポルトガル語圏の歴史D」を未修得の者は「アジアとポルトガル語圏」を履修すること。
- d. 「ブラジル社会論」の既修者は、「ブラジル社会論Ⅰ」を履修することはできない。
- e. 「学則第40条」にもとづき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは、上記(1)の各必修語学科目を指す。なおこの点については、本要覧の「ガイドページ 8. 学力の評価・成績 単位修得不足者の扱い」（要覧p.41）を併せて参照すること。
- f. 4年次に在籍し、2013年度の「基礎ポルトガル語Ⅱ」の「1」と「2」とともにその成績が「A」「B」であった者に限り（「C」「D」があってはならない）、「コミュニケーションA」「同B」および「プレゼンテーションA」「同B」の代替科目としての「総合ポルトガル語」6単位分および「コミュニケーションC」「プレゼンテーションC」の同時履修が可能になる。
- g. 3年次の必修語学「コミュニケーションA」「同B」および「プレゼンテーションA」「同B」を全て未履修の者は、4年次で「コミュニケーションB」および「プレゼンテーションB」の3単位分に相当する「総合ポルトガル語」および「コミュニケーションC」「プレゼンテーションC」を同時履修することはできない。

③ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。

- I. ポルトガル語研究
- II. ポルトガル語圏研究
- III. ヨーロッパ研究
- IV. ラテンアメリカ研究
- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「ポルトガル語研究」「ポルトガル語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

- 研究科目 16単位
- 演習科目 4単位
- 卒業論文・卒業研究 6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

④ 時間割表について

「開講科目担当表」の備考欄に記号(コ)の付された科目の開講曜日・時限については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録を行うこと。この記号のない科目の開講曜日・時限については、「ポルトガル語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑤ 「専門分野科目その他」について

- (1) 他学部・他学科開講学科科目を履修する場合は、担当教員の許可を必要とする。
- (2) 学科「選択科目」(16単位)の余剰単位は「専門分野科目その他」の単位に充当する。
- (3) 「専門分野」の履修証明書取得希望者は、それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.463～464を読むこと。
卒業論文の装丁は、A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で上綴じにすること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級、中級あるいは上級、計8単位）を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧p.154～を参照すること。

英語、ドイツ語、フランス語、イスパニア語、ロシア語、中国語、コリア語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、ラテン語。

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

【2011年次生】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2009・2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

学部共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
言
門
語
分
野
学
専
門
際
分
関
野
係
専
ア
ジ
ア
分
文
野
化
専
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
野
専
ア
ラ
ブ
分
メ
リ
カ
野
カ
ン

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	580011	FPB111	基礎ポルトガル語Ⅰ-1(再履修者用)	5	春	市之瀬 敦	1	aクラス, 注1
			文法			内藤 理佳		bクラス, 注1
			会話・作文			TOIDA Helena		aクラス, 注1
	580012	FPB112	基礎ポルトガル語Ⅰ-2(再履修者用)	5	秋	内藤 理佳		aクラス, 注1
			文法			市之瀬 敦		bクラス, 注1
			会話・作文			DIAS Nilta		aクラス, 注1
	580036	FPB211	基礎ポルトガル語Ⅱ-1(再履修者用)	5	春	NEVES Mauro	2	wクラス, 注1
						*木場アンジェラ		xクラス, 注1
			会話・作文			内藤 理佳		xクラス, 注1
			講 読			GIBO Lucila		yクラス, 注1
						田村 梨花		aクラス, 注1
						矢澤 達宏		bクラス, 注1
			580046			FPB212		基礎ポルトガル語Ⅱ-2(再履修者用)
	内藤 理佳	bクラス, 注1						
	講 読	GIBO Lucila		wクラス, 注1				
		NEVES Mauro		xクラス, 注1				
*木場アンジェラ		yクラス, 注1						
速 読	内藤 理佳	yクラス, 注1						
	矢澤 達宏	aクラス, 注1						
580071	FPA111	ポルトガル史	2	春	*荻野 恵	1	旧「ポルトガル語圏の歴史B」, 注2	
582016	FPA112	ブラジル史	2	秋	NEVES Mauro		旧「ポルトガル語圏の歴史C」, 注2, 注3	
581126	FPA101	ポルトガル語圏研究入門	2	春	コーディネータ 田村 梨花	2	旧「地域研究入門」, 注1, 輪講	
580061	FPA122	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢澤 達宏		旧「ポルトガル語圏の歴史A」, 注2	
582017	FPA121	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena	2	旧「ポルトガル語圏の歴史D」, 輪講, 注2	

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（副専攻科目その他）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	〔総合ポルトガル語科目〕〈12年次生以降対象〉							
	580511	FPG301	(重) 総合ポルトガル語A-1	1	春	DIAS Nilta	3・4	注1
	580512	FPG302	(重) 総合ポルトガル語A-2	1	秋	DIAS Nilta	3・4	注1
	580513	FPG311	(重) 総合ポルトガル語B-1	1	春	*HANDA Hilda	3・4	注1
	580514	FPG312	(重) 総合ポルトガル語B-2	1	秋	内藤 理佳	3・4	[30名], 注1, 注4
	580515	FPG321	(重) 総合ポルトガル語C-1	1	春	GIBO Lucila	3・4	[30名], 注1, 注4
	580516	FPG322	(重) 総合ポルトガル語C-2	1	秋	*荻野 恵	3・4	注1
	580517	FPG331	(重) 総合ポルトガル語D-1	1	春	*REIS GOMES Paula	3・4	[30名], 注1, 注4
	580518	FPG332	(重) 総合ポルトガル語D-2	1	秋	*REIS GOMES Paula	3・4	[30名], 注1, 注4
	580519	FPG341	(重) 総合ポルトガル語E-1	1	春	TOIDA Helena	3・4	[30名], 注1, 注4
	580520	FPG342	(重) 総合ポルトガル語E-2	1	秋	NEVES Mauro	3・4	注1
	580521	FPG351	(重) 総合ポルトガル語F-1	1	春	内藤 理佳	3・4	[30名], 注1, 注4
	580522	FPG352	(重) 総合ポルトガル語F-2	1	秋	内藤 理佳	3・4	[30名], 注1, 注4

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	580523	FPG361	(重) 総合ポルトガル語G-1	1	春	矢澤達宏	3・4	注1
	580524	FPG362	(重) 総合ポルトガル語G-2	1	秋	矢澤達宏	3・4	注1
	580525	FPG371	(重) 総合ポルトガル語H-1	1	春	*RIBEIRO Geraldo	3・4	[30名] 注1, 注4
	580526	FPG372	(重) 総合ポルトガル語H-2	1	秋	*RIBEIRO Geraldo	3・4	[30名] 注1, 注4
	580527	FPG381	(重) 総合ポルトガル語I-1	1	春	*HANDA Hilda	3・4	注1
	580528	FPG382	(重) 総合ポルトガル語I-2	1	秋	*HANDA Hilda	3・4	注1
	580529	FPG383	(重) 総合ポルトガル語J-1	1	春	*BRANDAO Renato	3・4	注1
	580530	FPG384	(重) 総合ポルトガル語J-2	1	秋	*BRANDAO Renato	3・4	注1
[教職科目]								
	586006	FPE201	ポルトガル語科教育法A	2	春	市之瀬 敦	2~4	旧「ポルトガル語科教育法Ⅰ」
	586007	FPE202	ポルトガル語科教育法B	2	秋	市之瀬 敦	2~4	旧「ポルトガル語科教育法Ⅱ」
[専門分野] ※(コ) この科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割を参照すること。								
I. ポルトガル語研究								
	588617	FIP321	(隔) 現代ブラジル国際関係研究	2	休講	子安昭子	2~4	旧「ポルトガル語圏研究特講A」,(コ)
	588618	FUH342	(隔) 近現代ポルトガル研究	2	秋	市之瀬 敦	2~4	旧「ポルトガル語圏研究特講B」
	585042	FLN343	ポルトガル語再入門	2	春	GIBO Lucila	2~4	[40名], 注4(コ)
	587200	FUK381	欧州ポ語	2	春	*REIS GOMES Paula	2~4	[80名], 注4(コ)
	585100	FLM391	日ポ対照研究	2	秋	市之瀬 敦	3・4	(コ)
	585200	FUK395	マカオの言葉と文化	2	秋	内藤理佳	3・4	(コ)
	588620	FUS393	イベリア半島の社会と言語C	2	春	*黒澤直俊	3・4	旧「ポルトガル語史」,(コ)
	588621	FLM323	ポルトガル語統語論	2	秋	*黒澤直俊	3・4	(コ)
	587321	FUL321	ポルトガル文学	2	春	内藤理佳	2~4	(コ)
	588614	FLT304	ポルトガル語翻訳通訳入門	2	秋	TOIDA Helena	3・4	
	588310	FIL311	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2~4	(コ)
	587103	FIK301	商業ポルトガル語	2	春	DIAS Nilta	3・4	(コ)
	585300	FLN344	言語接触と日本語	2	秋	GIBO Lucila	2~4	(コ)
	586004	FPE201	ポルトガル語科教育法A	2	春	市之瀬 敦	2~4	旧「ポルトガル語科教育法Ⅰ」
	586005	FPE202	ポルトガル語科教育法B	2	秋	*拝野 寿美子	2~4	旧「ポルトガル語科教育法Ⅱ」
	587443	FLN461	(重) 演習(ルゾフォニア研究)1	2	春	市之瀬 敦	3・4	(コ)
	587444	FLN462	(重) 演習(ルゾフォニア研究)2	2	秋	市之瀬 敦	3・4	(コ)
	587445	FIL421	(重) 演習(ブラジル文学研究)1	2	春	TOIDA Helena	3・4	旧「演習(文学研究1)」
	587446	FIL422	(重) 演習(ブラジル文学研究)2	2	秋	TOIDA Helena	3・4	旧「演習(文学研究2)」
	584606	FPZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注3
	584606	FPZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注3
	584607	FPZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注3
	584607	FPZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注3
II. ポルトガル語圏研究								
	548456	FUP301	EUの現在と過去	2	春	*若林 広	3・4	(他) フランス語学科,(コ)
	537918	FUP201	(隔) ヨーロッパ政治経済入門	2	春	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「ヨーロッパ政治論1」,(コ)
	537919	FUP302	(隔) ヨーロッパ政治経済論	2	秋	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「ヨーロッパ政治論2」,(コ)
	558801	FIF301	ラ米経済概論	2	春	谷 洋之	2~4	(他) イスパニア語学科,(コ)
	558810	FIP301	ラ米政治社会概論1	2	春	幡谷 則子	2~4	(他) イスパニア語学科,(コ)
	558811	FIP302	ラ米政治社会概論2	2	秋	幡谷 則子	2~4	(他) イスパニア語学科,(コ)
	588623	FUJ302	ブラジル地域調査法	2	秋	田村 梨花	2~4	旧「地域研究方法論」,注1,(コ)
	585200	FUK395	マカオの言葉と文化	2	秋	内藤理佳	3・4	(コ)
	588617	FIP322	(隔) 現代ブラジル国際関係研究	2	休講	子安昭子	2~4	旧「ポルトガル語圏研究特講A」,(コ)
	588618	FUH342	(隔) 近現代ポルトガル研究	2	秋	市之瀬 敦	2~4	旧「ポルトガル語圏研究特講B」
	588622	FMJ311	(隔) 現代アフリカ研究特講	2	春	矢澤達宏	2~4	旧「ポルトガル語圏研究特講D」
	583410	FIC321	ポップカルチャー論	2	春	NEVES Mauro	2~4	[80名], 注4(コ)

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国門際分野係
専アジア分文野化
専ヨーロッパ分野パ
専アラブメネ分野カ

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	583331	FIS321	ブラジル社会論1	2	春	*三 田 千代子	2~4	旧「ブラジル社会論」,(コ)
	583332	FIS322	ブラジル社会論2	2	秋	*三 田 千代子	2~4	(コ)
	581020	FIF311	ブラジル経済論	2	春	*二 宮 康 史	2~4	(コ)
	584820	FIP311	ブラジル政治論	2	休講	子 安 昭 子	2~4	(コ)
	584830	FIP312	ブラジル対外関係論	2	休講	子 安 昭 子	2~4	(コ)
	584840	FIC312	アフロ・ブラジル文化論	2	秋	矢 澤 達 宏	2~4	(コ)
	587607	FIF331	ラ米産業論	2	春	*二 宮 康 史	2~4	旧「ラ米産業論A」,「ラ米産業論B」, 春学期集中,(コ)
	686100	FIS332	在日ブラジル人教育事情	2	秋	DIAS Nilta	3・4	(コ)
	588730	FIS302	ブラジル社会開発協力	2	秋	*蠟 山 はるみ	2~4	[80名], 注4(コ)
	588710	FIS311	ブラジルの教育と開発	2	春	田 村 梨 花	2~4	(コ)
	587200	FUK381	欧州が語	2	春	*REIS GOMES Paula	2~4	[80名], 注4(コ)
	588619	FUS322	ポルトガルの文化と社会	2	秋	*REIS GOMES Paula	2~4	[80名], 注4(コ)
	587321	FUL321	ポルトガル文学	2	春	内 藤 理 佳	2~4	(コ)
	588720	FIS312	ブラジルの社会運動	2	秋	田 村 梨 花	2~4	(コ)
	588310	FIL311	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2~4	(コ)
	587447	FIH401	(重) 演習(アフロ・ブラジル研究)1	2	春	矢 澤 達 宏	3・4	(コ)
	587448	FIH402	(重) 演習(アフロ・ブラジル研究)2	2	秋	矢 澤 達 宏	3・4	(コ)
	587451	FIS411	(重) 演習(ブラジル社会研究)1	2	春	田 村 梨 花	3・4	旧「演習(開発協力研究1)」,(コ)
	587452	FIS412	(重) 演習(ブラジル社会研究)2	2	秋	田 村 梨 花	3・4	旧「演習(開発協力研究2)」,(コ)
	587453	FIC401	(重) 演習(ポップカルチャー研究)1	2	春	NEVES Mauro	3・4	旧「演習(ポップカルチャー1)」,(コ)
	587454	FIC402	(重) 演習(ポップカルチャー研究)2	2	秋	NEVES Mauro	3・4	旧「演習(ポップカルチャー2)」,(コ)
	587445	FIL421	(重) 演習(ブラジル文学研究)1	2	春	TOIDA Helena	3・4	旧「演習(文学研究1)」
	587446	FIL422	(重) 演習(ブラジル文学研究)2	2	秋	TOIDA Helena	3・4	旧「演習(文学研究2)」
	587443	FLN461	(重) 演習(ルゾフォニア研究)1	2	春	市之瀬 敦	3・4	(コ)
	587444	FLN462	(重) 演習(ルゾフォニア研究)2	2	秋	市之瀬 敦	3・4	(コ)
	587449	FIP401	(重) 演習(ブラジル政治経済研究)1	2	休講	子 安 昭 子	3・4	旧「演習(政治経済研究1)」,(コ)
	587450	FIP402	(重) 演習(ブラジル政治経済研究)2	2	休講	子 安 昭 子	3・4	旧「演習(政治経済研究2)」,(コ)
	584606	FPZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注5
	584606	FPZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注5
	584607	FPZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注5
	584607	FPZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注5
	Ⅲ. ヨーロッパ研究							
ラテンアメリカ研究専門分野のページを参照								
Ⅳ. ラテンアメリカ研究								
言語学研究専門分野のページを参照								
Ⅴ. 言語学研究								
国際関係研究専門分野のページを参照								
Ⅵ. 国際関係研究								
国際関係研究専門分野のページを参照								
Ⅶ. アジア文化研究専門分野のページを参照								
アジア文化研究専門分野のページを参照								

注1:ポルトガル語学科生(12年次生および13年次生)のみ履修可。

注2:この科目の開講曜日・時限・登録コードについて,ポルトガル語学科生はLoyolaの「ポルトガル語学科」の時間割表を,他学科生は「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること。

注3:外国語学部,総合グローバル学部及び史学科の学生のみ履修可。

注4:備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については,要覧p.29~を参照すること

注5:4年次生のみ履修可。

言語学研究専門分野（言語学副専攻）

1. 言語学研究専門分野（言語学副専攻）の開講科目は、次のように分類される。

- I 全学共通科目（外国語学部基礎科目）
- II 研究科目
 - 1. 中心科目
 - 2. 関連科目
 - 3. 個別語学科目
 - 4. 通訳科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

- * 上記の科目は外国語学部の学生には言語学研究専門分野科目として、他学部の学生には言語学副専攻科目として開講される。
- * 履修上の注意に指定された要件を満たした場合は、履修証明が交付される。
- * 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない限り、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生については言語学研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

2. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

研究科目	16単位（うち中心科目8単位、関連科目4単位、個別語学科目4単位）
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位（言語学研究（副専攻）の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」各3単位）
合計	26単位

この他に全学共通科目（外国語学部基礎科目）「言語と人間Ⅰ、Ⅱ」4単位を履修しておくことが望ましい。

- (1) 外国語学部以外の学生は上記の条件を満たせば履修証明（言語学副専攻履修証明）を取得できる。
- (2) 外国語学部の学生が履修証明（言語学研究履修証明）を取得するためには「専門分野」として「言語学研究」を届出なければならない。届出手続きについては、外国語学部の説明p.462を参照のこと。
- (3) 個別語学科目に充当できるのは、科目表「個別語学科目」で指定した科目のうち、所属学科開講科目のみである。

② 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 外国語学部の学生の申請手続きについては、外国語学部の説明p.462を参照すること。
- (3) 外国語学部以外の学生は、1月末日までに所定用紙に必要事項を記入の上、言語学研究専門分野（副専攻）に提出すること。手続きの詳細については12月にLoyola掲示板（学科・専攻別）で通知する。

③ 時間割表について

言語学研究専門分野に関する開講科目については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

④ その他の注意

- (1) 演習科目については、旧科目名で既に修得した科目を新科目名で履修した場合には、2回までの重複履修を認める。ただし、他学科開講の演習科目については、当該学科のページを参照し、その指示に従うこと。
- (2) 言語学特殊講義は担当者が変更になった場合のみ重複履修を認める。
- (3) 個別語学科目については、各学科のカリキュラムを参照すること。

⑤ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究は①「履修証明取得に必要な単位と科目」のうち、卒業論文・卒業研究以外の条件を既

学部
共通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
門
語
分
野
学

専
門
際
分
野
係

専
門
分
野
文
野
化

専
門
分
野
パ

専
門
分
野
カ
ン

に満たすか、または卒業年度内に満たすことが予想される者に限り、その作成にとりかかることができる。

(2) 登録

言語学研究専門分野（言語学副専攻）の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」、「同Ⅱ」を履修登録すること。また履修登録とは別に、「卒業論文・卒業研究作成届」を5月末日までに主査教授・言語学研究専門分野（副専攻）にそれぞれ提出すること。届出用紙はLoyola掲示板（学科・専攻別）に掲示する。

(3) 卒業論文 装丁・規格について

規 格：A4判、縦書き・横書きどちらでも可

綴じ方：製本（簡易製本可）

その他：原則としてパソコンで書く。指導教員と相談の上、日本語以外での執筆も可
詳細については指導教員の指示に従うこと。

(4) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については、外国語学部の説明p.463～464を読むこと。

上記の要領で卒業論文（正本）を学事センターに提出の上、副本1部を同一期限内に外国語学部事務室（言語学副専攻）に提出すること。

3. 科目表（数字は単位数）

I 全学共通科目		日本語教育学A（文法）1	2
言語と人間Ⅰ（外国語学部基礎科目）	2	日本語教育学A（文法）2	2
言語と人間Ⅱ（外国語学部基礎科目）	2	日本語教育学B（言語習得）1	2
		日本語教育学B（言語習得）2	2
II 研究科目		日本語教育学C（社会言語学）1	2
1. 中心科目		日本語教育学C（社会言語学）2	2
言語学概論1	2	日本語教授法A（初級）1	2
言語学概論2	2	日本語教授法A（初級）2	2
一般音声学1	2	日本語教授法B（中上級）1	2
一般音声学2	2	日本語教授法B（中上級）2	2
文法論1	2	日本語教授法C（技能別）1	2
文法論2	2	日本語教授法C（技能別）2	2
音韻論1	2		
音韻論2	2	3. 個別語学科目	
意味論1	2	Introduction to Language Acquisition	2
意味論2	2	Introduction to Psycholinguistics	2
日本語学概説1	2	Introduction to the Study of Language 1	2
日本語学概説2	2	Introduction to the Study of Language 2	2
		Bilingual Education	4
2. 関連科目		Second Language Acquisition 1	2
翻訳論	4	Second Language Acquisition 2	2
言語処理入門	2	English Grammar for Communication	4
認知心理学Ⅰ	2	英語音声学	4
認知心理学Ⅱ	2	音声言語と言語習得	4
言語と認知1	2	英語科教育法A	2
言語と認知2	2	英語科教育法B	2
SOCIOLINGUISTICS	4	Methods in Teaching English C	2
応用言語学研究入門1	2	Methods in Teaching English D	2
応用言語学研究入門2	2	Methods in Teaching English E	4
言語学史1	2	ドイツ文法1	2
言語学史2	2	ドイツ文法2	2
言語学特殊講義1（ロマンス語研究）	2	独日翻訳入門A	2
言語学特殊講義2（ロマンス語研究）	2	独日翻訳入門B	2
日本語史1	2	ドイツ語通訳入門A	2
日本語史2	2	ドイツ語通訳入門B	2
比較文法論（日英語比較）	2	ヨーロッパ言語社会論	2
言語聴覚障害学概論	2	ヨーロッパの社会と言語A	2
言語聴覚障害学特殊講義A（失語症）	2	ドイツ語圏の社会と言語	2
言語聴覚障害学特殊講義B（言語発達遅滞）	2	ドイツ語科教育法A-1	2
日本語教育入門1	2	ドイツ語科教育法A-2	2
日本語教育入門2	2	ドイツ語科教育法B	2

フランス語学演習 1	2	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE	4
フランス語学演習 2	2	: THEORY AND PRACTICE 2	
ヨーロッパの社会と言語B	2	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH	4
フランス語圏の社会と言語	2	: THEORY AND PRACTICE	
フランス語科教育法A	2		
フランス語科教育法B	2	III 演習科目	
フランス語科教育法C	2	演習 (文法論・意味論) 1	
西語学概論	2	演習 (文法論・意味論) 2	
イベリア半島の社会と言語A	2	Seminar (Applied Linguistics) 1	
イベリア半島の社会と言語B	2	Seminar (Applied Linguistics) 2	
西語学特論A	2	演習 (日本語学) 1	
西語学特論B	2	演習 (日本語学) 2	
イスパニア語科教育法A	2	演習 (音声学・音韻論) 1	
イスパニア語科教育法B	2	演習 (音声学・音韻論) 2	
ロシア語文法研究 1	2	演習 (言語聴覚障害学) 1	
ロシア語文法研究 2	2	演習 (言語聴覚障害学) 2	
ロシア言語文化史 1	2	演習 (外国語教育学) 1	
ロシア言語文化史 2	2	演習 (外国語教育学) 2	
ロシア語史 1	2	Seminar (Sociolinguistics) 1	
ロシア語史 2	2	Seminar (Sociolinguistics) 2	
ロシア語科教育法A	2	Seminar (Critical Applied Linguistics) 1	
ロシア語科教育法B	2	Seminar (Critical Applied Linguistics) 2	
ポルトガル語統語論	2	演習 (日独音声学・音韻論) 1	
近現代ポルトガル研究	2	演習 (日独音声学・音韻論) 2	
日ポ対照研究	2	演習 (意味論) 1	
言語接触と日本語	2	演習 (意味論) 2	
イベリア半島の社会と言語C	2	演習 (語の意味と語法) 1	
マカオの言葉と文化	2	演習 (語の意味と語法) 2	
ポルトガル語翻訳通訳入門	2	演習1 (フランス語学) 1	
ポルトガル語科教育法A	2	演習2 (フランス語学) 2	
ポルトガル語科教育法B	2	演習 (フランス語教育と異文化コミュニケーション) 1	
日本語史	4	演習 (フランス語教育と異文化コミュニケーション) 2	
(HISTORY OF THE JAPANESE LANGUAGE)		演習 (西語学A) 1	
言語学諸論特講	4	演習 (西語学A) 2	
(TOPICS IN LINGUISTICS)		演習 (西語学B) 1	
		演習 (西語学B) 2	
4. 通訳科目		演習 (ロシア語学) 1	
通訳入門 (日英) A-1	2	演習 (ロシア語学) 2	
通訳入門 (日英) A-2	2	演習 (古代ロシア語) 1	
通訳入門 (日英) B-1	2	演習 (古代ロシア語) 2	
通訳入門 (日英) B-2	2	演習 (ルゾフォニア研究) 1	
通訳入門 (日仏)	2	演習 (ルゾフォニア研究) 2	
通訳中級 (日英) 1	2		
通訳中級 (日英) 2	2	IV 卒業論文・卒業研究	
通訳上級 (日英) 1	2	卒業論文・卒業研究 I	
通訳上級 (日英) 2	2	卒業論文・卒業研究 II	
TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE	4		
: THEORY AND PRACTICE 1			

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア分文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア分り野カン

4. 開講科目担当表

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[研究科目] (中心科目)							
	660105	FLM211	言語学概論1	2	春	加藤孝臣	1~4	[100名],注1
	660106	FLM212	言語学概論2	2	秋	加藤孝臣	1~4	[100名],注1
	650302	FLM301	一般音声学1	2	春	*前川喜久雄	2~4	
	650303	FLM302	一般音声学2	2	秋	*前川喜久雄	2~4	
	660222	FLM311	文法論1	2	春	福井直樹	2~4	
	660223	FLM312	文法論2	2	秋	福井直樹	2~4	
	660231	FLM321	音韻論1	2	春	篠原茂子	2~4	春学期前半に開講
	660232	FLM322	音韻論2	2	春	篠原茂子	2~4	春学期後半に開講
	660404	FLM331	意味論1	2	春	加藤孝臣	2~4	
	660405	FLM332	意味論2	2	秋	加藤孝臣	2~4	
	661005	FLM221	日本語学概説1	2	春	*加藤泰彦	1~4	
	661006	FLM222	日本語学概説2	2	休講	加藤孝臣	1~4	
	(関連科目)							
	660810	FLT301	翻訳論	4	春	*谷口由美子 *作間由美子 *唐亜明 *BINARD Arthur *河野万里子 *野坂悦子 *若松宣子 *宇野和美 *南平かおり	2~4	[100名], 輪講, 注1
	662306	FLN335	言語処理入門	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	2~4	[19名], 注1
	154012	PSL226	認知心理学 I	2	春	道又 爾	2~4	[180名], (他) 心理学科
	154022	PSL326	認知心理学 II	2	秋	道又 爾	2~4	[180名], (他) 心理学科, 原則として認知心理学Iを既に履修していること
	660107	FLM351	言語と認知1	2	春	*成田広樹	2~4	春学期集中
	660108	FLM352	言語と認知2	2	春	*成田広樹	2~4	春学期集中
	522005	FLN342	Sociolinguistics	4	秋	BRITTO Francis	2~4	(他) 英語学科
	671111	FLN211	応用言語研究入門1	2	春	渡部良典	1~4	旧「応用言語学1」
	671121	FLN212	応用言語研究入門2	2	秋	渡部良典	1~4	旧「応用言語学2」
	662120	FLM341	言語学史1	2	春	高橋由美子	2~4	
	662121	FLM342	(隔) 言語学史2	2	秋	高橋由美子	2~4	
	672014	FLM361	言語学特殊講義1 (ロマンス語研究)	2	春	*小川定義	2~4	
	672015	FLM362	言語学特殊講義2 (ロマンス語研究)	2	秋	*小川定義	2~4	
	671203	FLM315	(隔) 日本語史1	2	休講	本橋辰至	2~4	
	671204	FLM316	(隔) 日本語史2	2	休講	本橋辰至	2~4	
	671411	FLM314	比較文法論(日英語比較)	2	秋	*加藤泰彦	2~4	
	652131	FLO301	言語聴覚障害学概論	2	春	コ吉畑博代	2~4	旧「言語障害学概論」, 輪講
	672101	FLO311	言語聴覚障害学特殊講義A (失語症)	2	春	吉畑博代	2~4	旧「言語障害学特殊講義A(失語症)」
	672151	FLO312	言語聴覚障害学特殊講義B (言語発達遅滞)	2	秋	原 恵子 *石田宏代 *青木さつき *大伴	2~4	旧「言語障害学特殊講義B(言語発達遅滞)」, 輪講

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	660109	FLN311	日本語教育入門1	2	春	清水 崇文	2~4	
	660110	FLN312	日本語教育入門2	2	休講	清水 崇文	2~4	
	660111	FLN313	日本語教育学A (文法) 1	2	春	村田 水恵	2~4	
	660112	FLN314	日本語教育学A (文法) 2	2	秋	村田 水恵	2~4	
	660113	FLN315	日本語教育学B (言語習得) 1	2	春	小柳 かおる	2~4	
	660114	FLN316	日本語教育学B (言語習得) 2	2	秋	小柳 かおる	2~4	
	660115	FLN317	日本語教育学C (社会言語学) 1	2	春	清水 崇文	2~4	
	660116	FLN318	日本語教育学C (社会言語学) 2	2	休講	清水 崇文	2~4	
	660117	FLN321	日本語教授法A (初級) 1	2	春	峯 布由紀	2~4	
	660118	FLN322	日本語教授法A (初級) 2	2	秋	峯 布由紀	2~4	
	660119	FLN323	日本語教授法B (中上級) 1	2	春	峯 布由紀	2~4	
	660120	FLN324	日本語教授法B (中上級) 2	2	秋	峯 布由紀	2~4	
	660121	FLN325	日本語教授法C (技能別) 1	2	春	小柳 かおる	2~4	
660122	FLN326	日本語教授法C (技能別) 2	2	秋	小柳 かおる	2~4		
(個別語学科目) 各学科参照 (通訳科目)								
	671509	FLT311	通訳入門 (日英) A-1	2	春	*北島 多紀	2・3	[38名], 注1
	671510	FLT312	通訳入門 (日英) A-2	2	休講		2・3	
	671507	FLT313	通訳入門 (日英) B-1	2	春	*安保 尚子	2・3	[20名], 注1
	671508	FLT314	通訳入門 (日英) B-2	2	秋	*安保 尚子	2・3	[20名], 注1
	671904	FLT319 (隔)	通訳入門 (日仏)	2	休講		3・4	
	671602	FLT315	通訳中級 (日英) 1	2	秋	*北島 多紀	3・4	[38名], 注1
	671603	FLT316	通訳中級 (日英) 2	2	休講		3・4	
	671801	FLT321	通訳上級 (日英) 1	2	休講		3・4	
	671802	FLT322	通訳上級 (日英) 2	2	休講		3・4	
	JPN405	JPN405	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE : THEORY AND PRACTICE 1	4	春	*香取 芳和	1~4	注6, 注7, (他) 言語教育研究センター
	JPN406	JPN406	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE : THEORY AND PRACTICE 2	4	秋	*香取 芳和	1~4	注6, 注7, (他) 言語教育研究センター
	JPN407	JPN407	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH : THEORY AND PRACTICE	4	春	*高橋 絹子	1~4	注6, 注7, (他) 言語教育研究センター
	JPN407	JPN407	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH : THEORY AND PRACTICE	4	秋	*高橋 絹子	1~4	注6, 注7, (他) 言語教育研究センター
(演習科目)								
	670926	FLM401	(重) 演習 (文法論・意味論) 1	2	春	福井 直樹	3・4	旧「演習 (文法論・意味論) I」, 注3
	670927	FLM402	(重) 演習 (文法論・意味論) 2	2	秋	福井 直樹	3・4	旧「演習 (文法論・意味論) II」, 注3
	670962	FLM427	(重) Seminar(Applied Linguistics) 1	2	休講	和泉 伸一	3・4	旧「演習 (応用言語学) I」, 注3
	670963	FLM428	(重) Seminar(Applied Linguistics) 2	2	休講	和泉 伸一	3・4	旧「演習 (応用言語学) II」, 注3
	670923	FLM411	(重) 演習 (日本語学) 1	2	春	加藤 孝臣	3・4	旧「演習 (日本語学) I」, 注3
	670924	FLM412	(重) 演習 (日本語学) 2	2	秋	加藤 孝臣	3・4	旧「演習 (日本語学) II」, 注3
	670925	FLM421	(重) 演習 (音声学・音韻論) 1	2	春	篠原 茂子	3・4	旧「演習 (音声学・音韻論) I」, 注3
	670928	FLM422	(重) 演習 (音声学・音韻論) 2	2	秋	篠原 茂子	3・4	旧「演習 (音声学・音韻論) II」, 注3
	670960	FLO401	(重) 演習 (言語聴覚障害学) 1	2	春	吉原 焯博 吉原 焯博 代子	3・4	旧「演習 (言語障害学)」, 注3
	670961	FLO402	(重) 演習 (言語聴覚障害学) 2	2	秋	吉原 焯博 吉原 焯博 代子	3・4	注3

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専攻国際分野係
専攻アジア文化
専攻ヨーロッパ
専攻メカニクス

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	670965	FLN411	(重) 演習 (外国語教育学) 1	2	春	渡部 良典	3・4	旧「演習 (外国語教育学)」 旧「演習 (外国語教育学) I」, 注3	
	670964	FLN412	(重) 演習 (外国語教育学) 2	2	秋	渡部 良典	3・4	旧「演習 (外国語教育学) II」, 注3	
	501310	FLN421	(重) Seminar (Sociolinguistics) 1	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4	(他) 英語学科 旧「演習 (社会言語学 I)」	
	501311	FLN422	(重) Seminar (Sociolinguistics) 2	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	3・4	(他) 英語学科 旧「演習 (社会言語学 II)」	
	501308	FLN423	(重) Seminar (Critical Applied Linguistics) 1	2	春	坂本 光代	3・4	(他) 英語学科, 注8, 旧「演習 (批判応用言語学 I)」	
	501309	FLN424	(重) Seminar (Critical Applied Linguistics) 2	2	秋	坂本 光代	3・4	(他) 英語学科, 注8, 旧「演習 (批判応用言語学 II)」	
	546923	FLM481	(重) 演習 (フランス語学) 1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	(他) フランス語学科, 注5	
	546924	FLM482	(重) 演習 (フランス語学) 2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	(他) フランス語学科, 注5	
	547353	FLN401	(重) 演習 (フランス語教育と異文化コミュニケーション) 1	2	春	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科	
	547354	FLN402	(重) 演習 (フランス語教育と異文化コミュニケーション) 2	2	秋	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科	
	537215	FLM431	(重) 演習 (日独音声学・音韻論) 1	2	春	新倉 真矢子	3・4	(他) ドイツ語学科, 旧「演習 (日独対照音声学・音韻論) 1」, 注4	
	537216	FLM432	(重) 演習 (日独音声学・音韻論) 2	2	秋	新倉 真矢子	3・4	(他) ドイツ語学科, 旧「演習 (日独対照音声学・音韻論) 2」, 注4	
	530413	FLM441	(重) 演習 (意味論) 1	2	休講	高橋 由美子	3・4	(他) ドイツ語学科	
	530414	FLM442	(重) 演習 (意味論) 2	2	休講	高橋 由美子	3・4	(他) ドイツ語学科	
	530530	FLM451	(重) 演習 (語の意味と語法) 1	2	春	高橋 亮介	3・4	(他) ドイツ語学科, 注4	
	530540	FLM452	(重) 演習 (語の意味と語法) 2	2	秋	高橋 亮介	3・4	(他) ドイツ語学科, 注4	
	554706	FLN451	(重) 演習 (西語学A) 1	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[19名], (他) イスパニア語学科, 注1, 注5	
	554707	FLN452	(重) 演習 (西語学A) 2	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[36名], (他) イスパニア語学科, 注1, 注5	
	554708	FLM471	(重) 演習 (西語学B) 1	2	春	西村 君代	3・4	(他) イスパニア語学科	
	554709	FLM472	(重) 演習 (西語学B) 2	2	秋	西村 君代	3・4	(他) イスパニア語学科	
	575333	FYK401	(重) 演習 (ロシア語学) 1	2	春	秋山 真一	3・4	(他) ロシア語学科	
	575334	FYK402	(重) 演習 (ロシア語学) 2	2	秋	秋山 真一	3・4	(他) ロシア語学科	
	577323	FYH401	(重) 演習 (古代ロシア語) 1	2	春	原 求作	3・4	(他) ロシア語学科	
	577324	FYH402	(重) 演習 (古代ロシア語) 2	2	秋	原 求作	3・4	(他) ロシア語学科	
	587443	FLN461	(重) 演習 (ルゾフォニア研究) 1	2	春	市之瀬 敦	3・4	(他) ポルトガル語学科	
	587444	FLN462	(重) 演習 (ルゾフォニア研究) 2	2	秋	市之瀬 敦	3・4	(他) ポルトガル語学科	
	[論文]								
		605911	FLZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	注2
		605911	FLZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	注2
		605912	FLZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	注2
	605912	FLZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	注2	

注1 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29～を参照すること。

注2 4年次生のみ履修可。

注3 演習科目の2の履修は、1を既に履修したか、1相当の学力があることを前提とする。

注4 ドイツ語学科との交換留学制度により留学生が履修できる「日独比較研究」科目。

注5 外国語で行われる授業。詳細についてはそれぞれの科目のシラバスを参照すること。

注6 履修にあたっては、「5. 外国語科目」「日本語」(要覧 p.182～183)に従うこと。

注7 外国語学部の学生がこの科目を履修する場合は「他学部・他学科の学科学科」に分類される。

注8 3・4年次生のみ履修可。

国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）

13年次生以前

1. 国際関係論に関する開講科目は、次のように分類される。

- I 全学共通科目
- II 研究科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

- * 上記の科目は外国語学部の学生には国際関係研究専門分野科目として、他学部の学生には国際関係副専攻科目として開講される。
- * 履修上の注意に指定された要件を満たした場合、履修証明が交付される。
- * 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない場合、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生については国際関係研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

2. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

全学共通科目	2単位
研究科目	10単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	26単位

- (1) 外国語学部の学生が履修証明（国際関係研究履修証明）を取得するためには、「専門分野」として所属学科に「国際関係研究」を届け出なければならない。届出手続きについては外国語学部説明p.462を参照のこと。
- (2) 外国語学部以外の学生も上記の要件を満たせば履修証明（国際関係副専攻履修証明）を取得できる。

② 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 外国語学部の学生の申請手続きについては、外国語学部の説明p.462を参照すること。
- (3) 外国語学部以外の学生は、国際関係副専攻主任宛に手続きをとること。手続きの詳細については、Loyola掲示板で告知する。

③ 時間割表について

国際関係研究専門分野に関する開講科目については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

④ 演習科目について

- (1) 3・4年次にそれぞれ各1演習（半期集中4単位、または1・2に分割されているものは2単位・2単位の合計4単位）ずつ履修することが望ましい。但し、同一演習科目を2度履修しても単位として認める。
- (2) 「4.開講科目担当表」備考欄の旧科目は、新科目と同一であるので注意すること。
- (3) 初回参加年次は3年次が望ましい。
- (4) 1・2に分割されている演習科目の2の履修は、1を既に履修したか、1相当の学力があることを前提とする。以上のことを考慮に入れ、シラバスを参照するほか、担当教員の指導を受けることが大切である。

⑤ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究は①の条件を既に満たすか、または卒業年度内に満たすことが予想されるものに限り、その作成にとりかかることができる。

学部
共通

英
語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
門
語
分
野
学

専
門
国
際
分
野
係

専
門
ア
ジ
ア
分
野
化

専
門
ヨ
ー
ロ
ッ
パ

専
門
ア
ラ
ブ
分
野
カ
ン

- (2) 卒業論文・卒業研究は、演習担当教員の指導のもとに在学最終年度に国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」（3単位）、「同Ⅱ」（3単位）（合計6単位）を履修し、卒業論文・卒業研究を定められた期限内に学事センターに提出すること。
- (3) 登録
登録期間内にLoyolaで履修登録をし、演習担当教員と相談の上、所定の用紙3通に記入し、5月末日までに指導教授、所属学科長、国際関係副専攻主任にそれぞれ1通ずつ提出する。手続きの詳細については、Loyola掲示板（学科・専攻別）で告知する。
- (4) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については、外国語学部の説明p.463～464を読むこと。
- ・ 卒業論文の規格については下記の通り。その他、詳細について指導教授の指示に従うこと。
規格：A4判・横書き
綴じ方：簡易製本（左綴じ）
枚数：20枚前後
その他：・ワープロ：字数40字／行 行数30行／頁
・ 指導教員と相談の上、日本語以外の言語での執筆も可

3. 科目表（数字は単位数）

I 全学共通科目			
概説国際関係論 I	2	グローバル化と発展途上国	4
概説国際関係論 II	2	国際教育開発論 1	2
現代国際関係論 I	2	国際教育開発論 2	2
現代国際関係論 II	2	国際問題の捉え方	2
序説国際政治史 I	2	HOW TO GRASP INTERNATIONAL ISSUES	2
序説国際政治史 II	2	特講（平和研究）	2
INTRODUCTION TO UNITED NATIONS	2	特講（国際機構）A	2
INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	2	特講（地域統合の政治経済学）	2
		特講（EU 研究）	2
II 研究科目			
国際政治学 1	2	特講（国際人口移動）	2
国際政治学 2	2	特講（国際機構）B	2
グローバル・ガバナンス論 1	2		
グローバル・ガバナンス論 2	2		
外交政策 1	2	III 演習科目	
外交政策 2	2	演習（国際政治学）1	2
国際政治史 1	2	演習（国際政治学）2	2
国際政治史 2	2	演習（グローバル・国際研究）1	2
日本外交論	2	演習（グローバル・国際研究）2	2
国際制度論 1	2	演習（外交政策）1	2
国際制度論 2	2	演習（外交政策）2	2
国連研究 1	2	演習（国際政治史）1	2
国連研究 2	2	演習（国際政治史）2	2
グローバル・国際研究 1	2	演習（国際制度論）1	2
グローバル・国際研究 2	2	演習（国際制度論）2	2
比較政治学 1	2	演習（比較政治学）1	2
比較政治学 2	2	演習（比較政治学）2	2
アメリカ政治外交 1	2	演習（国連と紛争解決）1	2
アメリカ政治外交 2	2	演習（国連と紛争解決）2	2
アメリカ研究	2	演習（アメリカ政治外交）1	2
中国政治外交 1	2	演習（アメリカ政治外交）2	2
中国政治外交 2	2	演習（中国政治外交）1	2
グローバリゼーションと市民社会 1	2	演習（中国政治外交）2	2
グローバリゼーションと市民社会 2	2	演習（国際政治経済論）1	2
比較社会学	2	演習（国際政治経済論）2	2
国際社会学 1	2	演習（開発経済学）1	2
国際社会学 2	2	演習（開発経済学）2	2
フィールドワークの技法と実践	2	演習（国際社会学）1	2
グローバル化と文化 1	2	演習（国際社会学）2	2
グローバル化と文化 2	2	演習（グローバル市民社会論）1	2
国際協力論 1	2	演習（グローバル市民社会論）2	2
国際協力論 2	2	演習（国際協力論）1	2
国際経済学 1	2	演習（国際協力論）2	2
国際経済学 2	2	演習（国際教育開発論）1	2
国際政治経済論 1	2	演習（国際教育開発論）2	2
国際政治経済論 2	2		
開発経済学	4	IV 卒業論文・卒業研究	
		卒業論文・卒業研究 I	3
		卒業論文・卒業研究 II	3

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門分野学
専門国際分野
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門メカニクス

4. 開講科目担当表

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[研究科目]							
	BGS52200	GIP300	国際政治学1	2	春	納家政嗣	2～4	注1
	BGS52201	GIP301	国際政治学2	2	秋	納家政嗣	2～4	注1
	BGS52300	GIP302	グローバル・ガバナンス論1	2	春	納家政嗣	2～4	注1
	BGS52301	GIP303	グローバル・ガバナンス論2	2	秋	納家政嗣	2～4	注1
	BGS52400	GIP304	外交政策1	2	春	樋渡由美	2～4	[200名], 注1, 注6
	BGS52401	GIP305	外交政策2	2	秋	樋渡由美	2～4	[200名], 注1, 注6
	BGS52500	GIP306	国際政治史1	2	春	宮城大蔵	2～4	注1
	BGS52501	GIP307	国際政治史2	2	秋	宮城大蔵	2～4	注1
	BGS52600	GIP308	日本外交論	2	秋	宮城大蔵	2～4	注1
	BGS52700	GIP309	国際制度論1	2	春	都留康子	2～4	注1
	BGS52701	GIP310	国際制度論2	2	秋	都留康子	2～4	注1
	BGS52800	GIP311	国連研究1	2	春	植木安弘	2～4	注1
	BGS52801	GIP312	国連研究2	2	秋	植木安弘	2～4	注1
	BGS52900	GIP313	グローバル・国際研究1	2	春	WESSELS David	2～4	旧「国際関係論1」, 注1, 注3
	BGS52901	GIP314	グローバル・国際研究2	2	秋	WESSELS David	2～4	旧「国際関係論2」, 注1, 注3
	BGS53000	GIP315	比較政治学1	2	春	岸川毅	2～4	注1
	BGS53001	GIP316	比較政治学2	2	秋	岸川毅	2～4	注1
	BGS53100	GIP317	アメリカ政治外交1	2	春	前嶋和弘	2～4	注1
	BGS53101	GIP318	アメリカ政治外交2	2	秋	前嶋和弘	2～4	注1
	BGS53200	GIP319	アメリカ研究	2	春	前嶋和弘	2～4	注1
	BGS53300	GIP320	中国政治外交1	2	春	渡辺紫乃	2～4	[190名], 注1, 注6
	BGS53301	GIP321	中国政治外交2	2	秋	渡辺紫乃	2～4	[190名], 注1, 注6
	BGS53400	GIC300	グローバル化と市民社会1	2	春	稲葉奈々子	2～4	旧「グローバル化と市民社会」, 注1
	BGS53401	GIC301	グローバル化と市民社会2	2	秋	稲葉奈々子	2～4	旧「グローバル化と市民社会」, 注1
	BGS53500	GIC302	比較社会学	2	秋	稲葉奈々子	2～4	旧「比較社会学1」「比較社会学2」, 注1
	BGS53600	GIC303	国際社会学1	2	春	蘭信三	2～4	注1
	BGS53601	GIC304	国際社会学2	2	秋	蘭信三	2～4	注1
	BGS53700	GIC305	フィールドワークの技法と実践	2	春	蘭信三	2～4	[50名], 注1, 注6
	BGS53800	GIC306	グローバル化と文化1	2	春	*川崎賢一	2～4	注1
	BGS53801	GIC307	グローバル化と文化2	2	秋	*川崎賢一	2～4	注1
	BGS53900	GIC308	国際協力論1	2	春	田中雅子	2～4	[150名], 注1, 注6
	BGS53901	GIC309	国際協力論2	2	秋	田中雅子	2～4	[150名], 注1, 注6
	BGS54000	GIC310	国際経済学1	2	春	下川雅嗣	2～4	注1
BGS54001	GIC311	国際経済学2	2	秋	下川雅嗣	2～4	注1	
BGS54100	GIC312	国際政治経済論1	2	春	下川雅嗣	2～4	注1	
BGS54101	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下川雅嗣	2～4	注1	
BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高島亮	2～4	旧「開発経済論1」「開発経済論2」, 注1	
BGS54300	GIC315	グローバル化と発展途上国	4	秋	高島亮	2～4	旧「グローバル化と発展途上国1」「グローバル化と発展途上国2」, 注1	
BGS54400	GIC316	国際教育開発論1	2	春	廣里恭史	2～4	注1	
BGS54401	GIC317	国際教育開発論2	2	秋	廣里恭史	2～4	注1	
600644	FXP301	国際問題の捉え方	2	春	藤崎一郎	3・4	注7	
600645	FXP302	HOW TO GRASP INTERNATIONAL ISSUES	2	秋	藤崎一郎	3・4	注7	
604001	GIP400	特講（平和研究）	2	秋	WESSELS David	3・4	注2, 注3	
604002	GIP401	特講（国際機構）A	2	春	植木安弘	3・4	注2, 注3	
604006	GIP402	特講（地域統合の政治経済学）	2	秋	*渡邊頼純	3・4	注2	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	604005	GIP403	特講 (EU研究)	2	春	*川 嶋 周 一	3・4	注2	
	604004	GIC400	特講 (国際人口移動)	2	秋	蘭 信 三	3・4	注2	
	604003	GIC401	特講 (国際機構) B	2	春	廣 里 恭 史	3・4	注2,注3	
	[演習科目] 演習は同一科目を2年間履修しても単位として認める								
	604622	GIP450	(重) 演習 (国際政治学) 1	2	春	納 家 政 嗣	3・4	旧「演習 (国際政治学1)」注2	
	604623	GIP451	(重) 演習 (国際政治学) 2	2	秋	納 家 政 嗣	3・4	旧「演習 (国際政治学2)」, 注2, 注4	
	608940	GIP452	(重) 演習 (グローバル・国際研究) 1	2	春	WESSELS David	3・4	旧「演習 (国際関係論A)」, 注2, 注3	
	608941	GIP453	(重) 演習 (グローバル・国際研究) 2	2	秋	WESSELS David	3・4	旧「演習 (国際関係論A)」, 注2, 注3, 注4	
	608950	GIP454	(重) 演習 (外交政策) 1	2	春	樋 渡 由 美	3・4	旧「演習 (国際関係論B-1)」注2	
	608951	GIP455	(重) 演習 (外交政策) 2	2	秋	樋 渡 由 美	3・4	旧「演習 (国際関係論B-2)」, 注2, 注4	
	604797	GIP456	(重) 演習 (国際政治史) 1	2	春	宮 城 大 蔵	3・4	旧「演習 (国際政治史1)」注2	
	604798	GIP457	(重) 演習 (国際政治史) 2	2	秋	宮 城 大 蔵	3・4	旧「演習 (国際政治史2)」, 注2, 注4	
	608964	GIP458	(重) 演習 (国際制度論) 1	2	春	都 留 康 子	3・4	注2	
	608965	GIP459	(重) 演習 (国際制度論) 2	2	秋	都 留 康 子	3・4	注2, 注4	
	605123	GIP460	(重) 演習 (比較政治学) 1	2	春	岸 川 毅	3・4	旧「演習 (比較政治学1)」, 注2	
	605124	GIP461	(重) 演習 (比較政治学) 2	2	秋	岸 川 毅	3・4	旧「演習 (比較政治学2)」, 注2, 注4	
	608960	GIP462	(重) 演習 (国連と紛争解決) 1	2	春	植 木 安 弘	3・4	注2	
	608961	GIP463	(重) 演習 (国連と紛争解決) 2	2	秋	植 木 安 弘	3・4	注2, 注4	
	608970	GIP464	(重) 演習 (アメリカ政治外交) 1	2	春	前 嶋 和 弘	3・4	注2	
	608971	GIP465	(重) 演習 (アメリカ政治外交) 2	2	秋	前 嶋 和 弘	3・4	注2, 注4	
	608980	GIP466	(重) 演習 (中国政治外交) 1	2	春	渡 辺 紫 乃	3・4	注2	
	608981	GIP467	(重) 演習 (中国政治外交) 2	2	秋	渡 辺 紫 乃	3・4	注2, 注4	
	604422	GIC450	(重) 演習 (国際政治経済論) 1	2	春	下 川 雅 嗣	3・4	旧「演習 (国際政治経済論1)」注2	
	604423	GIC451	(重) 演習 (国際政治経済論) 2	2	秋	下 川 雅 嗣	3・4	旧「演習 (国際政治経済論2)」, 注2, 注4	
	608913	GIC452	(重) 演習 (開発経済学) 1	2	春	高 島 亮	3・4	旧「演習 (開発経済論1)」注2	
	608914	GIC453	(重) 演習 (開発経済学) 2	2	秋	高 島 亮	3・4	旧「演習 (開発経済論2)」, 注2, 注4	
	608921	GIC454	(重) 演習 (国際社会学) 1	2	春	蘭 信 三	3・4	旧「演習 (国際社会学1)」注2	
	608922	GIC455	(重) 演習 (国際社会学) 2	2	秋	蘭 信 三	3・4	旧「演習 (国際社会学2)」, 注2, 注4	
	608923	GIC456	(重) 演習 (グローバル市民社会論) 1	2	春	稲 葉 奈々子	3・4	旧「演習 (比較社会学1)」注2	
	608924	GIC457	(重) 演習 (グローバル市民社会論) 2	2	秋	稲 葉 奈々子	3・4	旧「演習 (比較社会学2)」, 注2, 注4	
608962	GIC458	(重) 演習 (国際協力論) 1	2	春	田 中 雅 子	3・4	注2		
608963	GIC459	(重) 演習 (国際協力論) 2	2	秋	田 中 雅 子	3・4	注2, 注4		
608966	GIC460	(重) 演習 (国際教育開発論) 1	2	春	廣 里 恭 史	3・4	注2		
608967	GIC461	(重) 演習 (国際教育開発論) 2	2	秋	廣 里 恭 史	3・4	注2, 注4		
[論文]									
605913	FSZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	注5, 注8		
605913	FSZ401	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	注5, 注8		
605914	FSZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	注5, 注8		
605914	FSZ402	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	注5, 注8		

注1: (他) 総合グローバル学科

注2: 総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目。総合グローバル学科生は履修不可。

注3: 科目名は日本語で表記されているが、英語で行われる科目

注4: 演習科目の2の履修は、1を既に履修したか、1相当の学力があることを前提とする。

注5: 卒業論文・卒業研究 I・IIは、「2.履修上の注意」、とくに⑤をよく読んだ上で作成としかかること。

注6: 備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は総合グローバル学部生・外国語学部生優先の抽選科目である。詳細については、要覧 p.29~を参照すること。

注7: 履修登録期間前に履修者の選抜を行う。詳細はシラバスを読むこと。

注8: 4年次生のみ履修可。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化野化
専門ヨーロッパ野パ
専門メカニクス分野

アジア文化研究専門分野（アジア文化副専攻）

13年次生以前

1. アジア文化研究専門分野の開講科目は、次のように分類される。

I 全学共通科目（外国語学部基礎科目）

II 地域研究科目

1. 東南アジア
2. 南アジア
3. 中東
4. アフリカ
5. 通地域

III 演習科目

IV 卒業論文・卒業研究

（科目表参照）

- * 上記の科目は、外国語学部の学生にはアジア文化研究専門分野科目として、他学部の学生にはアジア文化副専攻科目として開講される。
- * 履修上の注意に指定された要件を満たした場合、履修証明が交付される。
- * 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない限り、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生についてアジア文化研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

2. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 外国語学部の学生が履修証明（アジア文化研究専門分野履修証明）を取得するためには、「専門分野」として所属学科に「アジア文化研究」を届け出なければならない。届出手続きについては、外国語学部の説明p.〇を参照のこと。
- (3) 外国語学部以外の学生が履修証明（アジア文化副専攻履修証明）を取得するためには、卒業年度の1月末日までに所定用紙に必要事項を記入の上、アジア文化副専攻主任宛てに手続きを取ること。手続きの詳細については12月にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて告知する。

② 履修証明取得に必要な単位と科目

地域研究科目	12単位	一覧にある地域研究科目以外に、言語教育研究センターが開講するアラビア語、インドネシア語、カンボジア語、スワヒリ語、タイ語、ヒンディー語、フィリピン語、ビルマ語、ベトナム語、ペルシア語の中から、2単位以上を修得することが望ましい。要覧の外国語科目p.154～を参照のこと。アジア・アフリカ諸語の単位は最大4単位まで地域研究科目として認められる。
演習科目	8単位	演習科目は1・2年次に履修することはできない。 同一の演習科目を3・4年次に重ねて履修することができる。 同一教員の担当する演習科目を、3・4年次の春学期・秋学期にそれぞれ1演習2単位ずつ、2年間にわたり履修するのが望ましい。
卒業論文・卒業研究	6単位	
合計	26単位	

- (1) 上記26単位のほかに、全学共通科目（外国語学部基礎科目）より、東南アジア、南アジア、中東、アフリカ関係の科目を4単位以上修得することが望ましい。
- (2) 外国語学部以外の学生がアジア文化副専攻履修証明の取得を希望する場合は、所属学部の単位から最大6単位まで単位の読み替えをすることができる。ただし、どの科目の単位が読み替え可能であるかについては、アジア文化副専攻主任に相談すること。

③ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究は、原則として演習科目を8単位以上修得した者、または卒業までに修得が見込まれる者に限り、その作成にとりかかることができる。
- (2) 卒業論文・卒業研究を作成しようとする者は、春学期履修登録期間中に必ず卒業論文・卒業研究Ⅰの履修登録をし、指導教員（原則として2年間にわたり履修する演習科目の担当教員）と相談の上、所定の届出用紙3通に記入し、5月末日までに指導教員、所属学科長、アジア文化副専攻主任にそれぞれ1通ずつ提出する。手続きの詳細については4月にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて告知する。また、秋学期に卒業論文・卒業研究Ⅱの履修登録を怠らないよう注意すること。秋学期卒業予定等の学生は、副専攻主任に相談すること。
- (3) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については、外国語学部の説明p.463～464を読むこと。
 - * 卒業論文は縦長A4判横書き・左綴じ、縦長A4判の黒表紙をつける。日本語により執筆するが、指導教員と相談の上で、他の言語を使用してもよい。長さの目安については日本語の場合、20,000字～40,000字、英語（欧語）の場合、8,000語～12,000語を標準とする。
 - * 卒業研究について外国語学部の説明p.464に書かれている形式でも提出が困難な成果物については、あらかじめ指導教員およびアジア文化副専攻主任に相談しなくてはならない。

④ 時間割表について

アジア文化研究専門分野に関する開講科目については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

学部 共通
英 語
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
専 言 門 語 分 野 学
専 国 門 際 分 野 係
専 ア ジ ア 分 野 化
専 ヨ ロ ッ パ 分 野 係
専 ア ラ ブ 分 野 係

3. 科目表（数字は単位数）

I 全学共通科目		アフリカ政治論	2
東南アジア史入門 I	2	アフリカ国際協力論	2
東南アジア史入門 II	2	アフリカ社会経済論	2
東南アジア研究入門 I	2	特講（アフリカの社会と文化）	2
東南アジア研究入門 II	2	特講（現代アフリカ）	2
南アジア研究入門	2	5.通地域	
中東研究入門	2	アジア文化遺産研究	2
中東イスラム研究入門	2	アジアの環境と開発	2
アフリカ研究入門	2	NGOと社会運動の人類学	2
II 地域研究科目		アジアとグローバル企業	2
1. 東南アジア		特講（文化財保存と国際協力）	2
東南アジア考古学	2	特講（現代アジア社会）	2
東南アジア史（前近代）	2	特講（アジアの文化と社会）	2
東南アジア史（近現代） 1	2	特講（通地域研究）	2
東南アジア史（近現代） 2	2	特講（イスラーム圏総合研究）	2
東南アジア政治社会論	2	III 演習科目	
東南アジア政治文化論	2	演習（アジア研究A） 1	2
東南アジア文化論A	2	演習（アジア研究A） 2	2
東南アジア文化論B	2	演習（アジア研究B） 1	2
東南アジア社会とジェンダー	2	演習（アジア研究B） 2	2
特講（東南アジアの宗教）	2	演習（アジア研究C） 1	2
2. 南アジア		演習（アジア研究C） 2	2
南アジアの宗教と思想1	2	演習（アジア研究D） 1	2
南アジアの宗教と思想2	2	演習（アジア研究D） 2	2
南アジアの文化と芸術	2	演習（アジア研究E） 1	2
南アジア史	2	演習（アジア研究E） 2	2
南アジア社会経済論	2	演習（アジア研究F） 1	2
3. 中東		演習（アジア研究F） 2	2
中東イスラーム史（前近代）	2	演習（中東・アフリカ研究A） 1	2
中東政治史	2	演習（中東・アフリカ研究A） 2	2
中東政治論	2	演習（中東・アフリカ研究B） 1	2
中東社会論	2	演習（中東・アフリカ研究B） 2	2
東方イスラーム世界論	2	演習（中東・アフリカ研究C） 1	2
現代シーア派社会論	2	演習（中東・アフリカ研究C） 2	2
民衆イスラーム論	2	演習（中東・アフリカ研究D） 1	2
イスラームとジェンダー	2	演習（中東・アフリカ研究D） 2	2
中東イスラーム思想論	2	演習（中東・アフリカ研究E） 1	2
中東芸術論	2	演習（中東・アフリカ研究E） 2	2
トルコ語圏研究	2	IV 卒業論文・卒業研究	
4. アフリカ		卒業論文・卒業研究 I	3
アフリカ史	2	卒業論文・卒業研究 II	3

4. 開講科目担当表

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[地域研究科目] (東南アジア)							
	BGS54500	GAA300	東南アジア考古学	2	春	丸井雅子	2~4	注1, 旧「東南アジア考古学1」
	BGS54600	GAA301	東南アジア史(前近代)	2	春	*松浦史明	2~4	注1
	BGS54700	GAA302	東南アジア史(近現代)1	2	春	根本敬	2~4	注1, 旧「東南アジア史1」
	BGS54701	GAA303	東南アジア史(近現代)2	2	秋	根本敬	2~4	注1, 「東南アジア史(近現代)1」または旧「東南アジア史1」の単位を取得していることが望ましい。
	BGS54800	GAA304	東南アジア政治社会論	2	春	川島緑	2~4	[70名], 注1, 注4
	BGS54900	GAA305	東南アジア政治文化論	2	秋	川島緑	2~4	[70名], 注1, 注4
	BGS55000	GAA306	東南アジア文化論A	2	春	寺田勇文	2~4	注1, 旧「東南アジア民族誌1」, 英語による授業
	BGS55001	GAA307	東南アジア文化論B	2	秋	寺田勇文	2~4	注1, 旧「東南アジア民族誌2」
	BGS55100	GAA308	東南アジア社会とジェンダー	2	秋	*豊田三佳	2~4	注1, 英語による授業
	607001	GAA403	特講(東南アジアの宗教)	2	休講	寺田勇文	2~4	注2, 旧「東南アジア地域研究B」, 旧「東南アジア文化論5」
	[地域研究科目] (南アジア)							
	BGS55200	GAA309	南アジアの宗教と思想1	2	春	ヴェリヤト シル	2~4	[100名] 注1, 注4, 旧「インドの宗教と思想1」, 英語による授業
	BGS55201	GAA310	南アジアの宗教と思想2	2	秋	ヴェリヤト シル	2~4	[100名] 注1, 注4, 旧「インドの宗教と思想2」, 英語による授業
	BGS55300	GAA311	南アジアの文化と芸術	2	秋	ヴェリヤト シル	2~4	[100名], 注1, 注4, 旧「インドの文化と芸術」, 英語による授業
	BGS55400	GAA312	南アジア史	2	春	*竹中千春	2~4	注1
	BGS55500	GAA313	南アジア社会経済論	2	秋	*日下部尚徳	2~4	注1
	[地域研究科目] (中東)							
	BGS56000	GAM300	中東イスラム史(前近代)	2	春	*長谷部史彦	2~4	注1, 旧「中東イスラム史1」, 旧「中東イスラム史A(前近代)1」
	BGS56100	GAM301	中東政治史	2	秋	小牧昌平	2~4	注1, 旧「中東政治史1」, 旧「中東イスラム史B(近現代)1」
	BGS56200	GAM302	中東政治論	2	春	澤江史子	2~4	注1, 旧「中東政治論1」
	BGS56300	GAM303	中東社会論	2	春	私市正年	2~4	注1, 旧「中東社会論1」
	BGS56400	GAM304	東方イスラム世界論	2	春	小牧昌平	2~4	注1, 旧「東方イスラム世界論」, 旧「中東イスラム研究特講A」
	BGS56500	GAM305	現代シリア派社会論	2	秋	小牧昌平	2~4	注1, 旧「中東イスラム地域研究B」
	BGS56600	GAM306	民衆イスラム論	2	春	赤堀雅幸	2~4	注1, 旧「民衆イスラム論」, 旧「中東イスラム研究特講C」
	BGS56700	GAM307	イスラムとジェンダー	2	秋	赤堀雅幸	2~4	注1, 旧「中東文化論A」, 旧「中東文化人類学A」
	BGS56800	GAM308	中東イスラム思想論	2	秋	*加藤瑞恵	2~4	注1, 旧「中東イスラム思想論1」, 旧「中東の宗教と思想1」
	BGS56900	GAM309	中東芸術論	2	春	*榊屋友子	2~4	注1, 旧「中東芸術論1」, 旧「中東イスラムの文化と芸術1」
	BGS57000	GAM310	トルコ語圏研究	2	秋	澤江史子	2~4	注1
	[地域研究科目] (アフリカ)							
	BGS57100	GAM311	アフリカ史	2	春	眞城百華	2~4	注1
	BGS57200	GAM312	アフリカ政治論	2	秋	眞城百華	2~4	注1

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専攻分野学
専攻分野学
専攻分野学
専攻分野学

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	BGS57300	GAM313	アフリカ国際協力論	2	春	*庄 司 仁	2~4	注1	
	BGS57400	GAM314	アフリカ社会経済論	2	秋	*吉 田 敦	2~4	注1	
	607006	GAM401	特講 (アフリカの社会と文化)	2	秋	眞 城 百 華	3・4	注2	
	607007	GAM402	特講 (現代アフリカ)	2	休講	未 定	3・4	注2	
	〔地域研究科目〕 (通地域)								
	BGS55600	GAA314	アジア文化遺産研究	2	秋	丸 井 雅 子	2~4	注1, 旧「アジア文化遺産研究1」	
	BGS55700	GAA315	アジアの環境と開発	2	春	福 武 慎太郎	2~4	注1	
	BGS55800	GAA316	NGOと社会運動の人類学	2	秋	福 武 慎太郎	2~4	注1	
	BGS55900	GAA317	アジアとグローバル企業	2	春	*平 賀 富 一	2~4	注1	
	607002	GAA400	特講 (文化財保存と国際協力)	2	春	丸 井 雅 子	3・4	注2, 旧「アジア文化財保存と国際協力」, 旧「アジア文化遺産研究2」	
	607003	GAA401	特講 (現代アジア社会)	2	春	川 島 緑	3・4	注2, 旧「現代アジア社会研究」, 旧「アジア海域世界研究2」	
	607000	GAA402	特講 (アジアの文化と社会)	2	秋	*ZULUETA Johanna Orgiles	3・4	注2, 旧「東南アジアの移民と難民」	
	607005	GAA404	特講 (通地域研究)	2	休講	岸 川 毅	3・4	注2	
	607004	GAM400	特講 (イスラーム圏総合研究)	2	秋	私 市 正 年	3・4	注2, 旧「イスラーム圏総合研究1」	
	〔演習科目〕								
	607450	GAA450	(重) 演習 (アジア研究A) 1	2	春	丸 井 雅 子	3・4	注2, 旧「演習 (東南アジア地域研究A) 1」	
	607451	GAA451	(重) 演習 (アジア研究A) 2	2	秋	丸 井 雅 子	3・4	注2, 注3, 旧「演習 (東南アジア地域研究A) 2」	
	607452	GAA452	(重) 演習 (アジア研究B) 1	2	春	福 武 慎太郎	3・4	注2, 旧「演習 (東南アジア地域研究B) 1」	
	607453	GAA453	(重) 演習 (アジア研究B) 2	2	秋	福 武 慎太郎	3・4	注2, 注3, 旧「演習 (東南アジア地域研究B) 2」	
	607454	GAA454	(重) 演習 (アジア研究C) 1	2	休講	根 本 敬	3・4	注2, 旧「演習 (東南アジア地域研究C) 1」	
	607455	GAA455	(重) 演習 (アジア研究C) 2	2	休講	根 本 敬	3・4	注2, 注3, 旧「演習 (東南アジア地域研究C) 2」	
	607456	GAA456	(重) 演習 (アジア研究D) 1	2	春	寺 田 勇 文	3・4	注2, 旧「演習 (東南アジア地域研究D) 1」	
	607457	GAA457	(重) 演習 (アジア研究D) 2	2	秋	寺 田 勇 文	3・4	注2, 注3, 旧「演習 (東南アジア地域研究D) 2」	
	607458	GAA458	(重) 演習 (アジア研究E) 1	2	春	川 島 緑	3・4	注2, 旧「演習 (東南アジア地域研究E) 1」	
	607459	GAA459	(重) 演習 (アジア研究E) 2	2	秋	川 島 緑	3・4	注2, 注3, 旧「演習 (東南アジア地域研究E) 2」	
	607460	GAA460	(重) 演習 (アジア研究F) 1	2	春	ヴェリヤト シリル	3・4	注2, 旧「演習 (インド地域研究) 1」, 英語による授業	
	607461	GAA461	(重) 演習 (アジア研究F) 2	2	秋	ヴェリヤト シリル	3・4	注2, 注3, 旧「演習 (インド地域研究) 2」, 英語による授業	
	607462	GAM462	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 1	2	春	私 市 正 年	3・4	注2, 旧「演習 (中東イスラーム地域研究A) 1」	
	607463	GAM463	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 2	2	秋	私 市 正 年	3・4	注2, 注3, 旧「演習 (中東イスラーム地域研究A) 2」	
	607464	GAM464	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 1	2	春	赤 堀 雅 幸	3・4	注2, 旧「演習 (中東イスラーム地域研究B) 1」	
	607465	GAM465	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 2	2	秋	赤 堀 雅 幸	3・4	注2, 注3, 旧「演習 (中東イスラーム地域研究B) 2」	
	607466	GAM466	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 1	2	春	小 牧 昌 平	3・4	注2, 旧「演習 (中東イスラーム地域研究C) 1」	
	607467	GAM467	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 2	2	秋	小 牧 昌 平	3・4	注2, 注3, 旧「演習 (中東イスラーム地域研究C) 2」	
607468	GAM468	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 1	2	春	澤 江 史 子	3・4	注2		
607469	GAM469	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 2	2	秋	澤 江 史 子	3・4	注2, 注3		
607470	GAM470	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 1	2	春	眞 城 百 華	3・4	注2		
607471	GAM471	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 2	2	秋	眞 城 百 華	3・4	注2, 注3		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[卒業論文・卒業研究]							
	605915	FBZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注5
	605915	FBZ401	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注5
	605916	FBZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注5, 注6
	605916	FBZ402	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注5

注1：(他) 総合グローバル学科。

注2：総合グローバル学科開講の同名科目との合併科目。総合グローバル学科生は履修不可。

注3：演習2の履修は演習1の単位を修得するか、それと同等の学力があることを前提とする。

注4：備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は総合グローバル学部生・外国語学部生優先の抽選科目である。詳細については、要覧 p.29～を参照すること。

注5：4年次生のみ履修可。

注6：9月卒業予定学生のみ履修可。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラブ文化

ヨーロッパ研究専門分野

本専門分野は、外国語学部6学科所属の学生を対象とするもので、以下の視点をもってヨーロッパ地域について研究することを主たる目的とする。

- * ヨーロッパ地域全域に関わる事象
- * ヨーロッパ地域の国ないしはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象
- * EUないしはEUと構成国との関係に関わる事象

1. ヨーロッパ研究専門分野に関する開講科目は、次のように分類される。

- I 研究科目
- II 演習科目
- III 卒業論文・卒業研究

- * 履修上の注意に指定された要件を満たした場合、履修証明が交付される。
- * 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない場合、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生についてヨーロッパ研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

2. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	26単位

外国語学部の学生が履修証明（ヨーロッパ研究専門分野履修証明）を取得するためには、「専門分野」として所属学科に「ヨーロッパ研究」を届け出なければならない。届出手続きについては外国語学部説明p.462を参照のこと。

② 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 履修証明の申請手続きについては、外国語学部の説明p.462を参照すること。申請の時期・申請要領等は、Loyola 掲示板（学科・専攻別）にて伝達する。

③ 時間割表について

ヨーロッパ研究専門分野に関する開講科目については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

④ 研究科目について

10～13年次生

- (1) 一般外国語科目のうちの、全学共通科目で選択した必修外国語（8単位）以外の言語のうち、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、イタリア語の単位は2単位を限度として研究科目に含めることができる（各自の所属学科の専攻言語は除く）。ただし、全ての学科で卒業要件に含まれるわけではないので、卒業要件として算入できるかどうかは各自の学科の「履修上の注意 外国語科目について」を参照すること。
- (2) 【研究科目】は、[基礎科目]、[共通科目]、[中心科目]に下位分類する。
- (3) [基礎科目]は、2科目4単位が必修である。
- (4) [共通科目]と[中心科目]から12単位を履修すること。その中には少なくとも4単位の他学科開講科目が含まれていなければならない。これらの科目をヨーロッパ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されない。

08・09年次生

- (1) 【研究科目】は、[研究入門科目]、[共通科目]、[中心科目]に下位分類する。
- (2) [研究入門科目]のうち2単位は「ヨーロッパ研究入門」を履修しなければならない。履修時期は2年次秋学期が望ましい。なお、「ヨーロッパ研究入門」を未履修の者は、かわりに「ヨーロッパ地域研究入門」、「ヨーロッパの宗教・社会・文化」(2013年度まではそれぞれ「ヨーロッパ文明論」、「ヨーロッパ社会文化論」)、「ヨーロッパ世界とキリスト教」のいずれか1科目を履修すること。
- (3) [共通科目]と[中心科目]から14単位を履修すること。その中には少なくとも4単位の他学科開講科目が含まれていなければならない。これらの科目をヨーロッパ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されない。

3. 科目表

【研究科目】

[研究入門科目] ※2009年度まで

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
ヨーロッパ研究入門	2	外国語学部		2009年度まで

[基礎科目] ※2010年度から

原則として、外国語学部生でヨーロッパ研究専門分野を履修する学生のための科目である。

外国語学部基礎科目ではないので注意すること。

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
ヨーロッパ地域研究入門	2	外国語学部	(コーディネータ) 高橋 暁生	旧「ヨーロッパ文明論」、輪講、注1
(隔) ヨーロッパの宗教・社会・文化	2	外国語学部	(コーディネータ) 伊達 聖伸	旧「ヨーロッパ社会文化論」、輪講
(隔) Introduction to European Studies	2	英語学科	(コーディネータ) 小川 公代	(休講)、輪講、注1
(隔) ヨーロッパ政治経済入門	2	ドイツ語学科	河崎 健	(休講)、旧「ヨーロッパ政治論1」、注1
(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	ドイツ語学科	木村 護郎クリストフ	(休講)、旧「ヨーロッパ言語社会論1」、注1
(隔) ヨーロッパの芸術	2	外国語学部	(コーディネータ) 松原 典子	輪講、注1
中東欧地域研究入門	2	ロシア語学科	*末澤 恵美	注1
ヨーロッパ世界とキリスト教	2	外国語学部		2010年度のみ

[共通科目]

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(隔) ヨーロッパ政治経済論	2	ドイツ語学科	河崎 健	(休講)、旧「ヨーロッパ政治論2」
ヨーロッパ統合の政治と経済	2	フランス語学科	*若林 広	2013年度まで
EUの現在と過去	2	フランス語学科	*若林 広	
フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ)	2	フランス語学科	*中村 雅治	2013年度まで
ヨーロッパの社会と言語A	2	ドイツ語学科	木村 護郎クリストフ	旧「ヨーロッパ言語社会論3」
ヨーロッパの社会と言語B	2	フランス語学科	*石部 尚登	旧「ヨーロッパ言語社会論4」
(隔) ドイツ語圏の社会と言語	2	ドイツ語学科	木村 護郎クリストフ	
フランス語圏の社会と言語	2	フランス語学科	*古石 篤子	旧「ヨーロッパ言語社会論2」
(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B-2	2	ロシア語学科	*末澤 恵美	

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-1	2	ロシア語学科	安達 祐子	
ポップカルチャー論	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro	

[中心科目]

I. 文化・文学

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
西洋美術史	2	史学科	児嶋 由枝	(休講)
(外) (隔) 西洋美術概論 I (SURVEY OF WESTERN ART 1)	4	国際教養学部	林 道郎	(休講)
(外) (隔) 西洋美術概論 II (SURVEY OF WESTERN ART 2)	4	国際教養学部	近藤 学	
シェイクスピア入門	4	英語学科	東郷 公德	旧「英国研究入門」
シェイクスピア演劇A	4	英語学科	東郷 公德	旧「英国演劇」, 注2
(重) シェイクスピア演劇B	4	英語学科	東郷 公德	旧「英国研究A」, 注2
(重) ヨーロッパ文学の翻案	2	英語学科	(ノーディネータ) 小川 公代	輪講
(外) (隔) British Culture and Fiction 1	2	英語学科	小川 公代	旧「英国研究B」, 旧「英国研究B- I」, 旧「British Society and Literature 1」
(外) (隔) British Culture and Fiction 2	2	英語学科	小川 公代	旧「英国研究B」, 旧「英国研究B- II」, 旧「British Society and Literature 2」
(外) European Cinema 1	2	英語学科	WILLIAMS John	旧「Contemporary European Cinema」
(外) European Cinema 2	2	英語学科	WILLIAMS John	旧「Contemporary European Cinema」
(外) アイルランド研究1	2	英語学科	小山 英之	
(外) アイルランド研究2	2	英語学科	小山 英之	
(外) オーストリア文化史1	2	ドイツ語学科	SCHLÖNDORFF Leopold	(休講)
(外) オーストリア文化史2	2	ドイツ語学科	SCHLÖNDORFF Leopold	
ドイツ音楽1	2	ドイツ語学科	*横山 淳子	
ドイツ音楽2	2	ドイツ語学科	*田中 公一朗	
ドイツ語圏美術	2	ドイツ語学科	*未定	旧「ドイツ語圏研究特講」
フランス近代芸術の歴史と理論	2	フランス語学科	*松浦 寿夫	旧「フランス文化研究A-1 (近代芸術の歴史と理論)」
フランス文化研究F-1 (フランスのシャンソン)	2	フランス語学科	*DELORME Pierre	2013年度まで
西・西米文学史1	2	イスパニア語学科	吉川 恵美子	2014年度まで
(外) 西・西米文学特講	2	イスパニア語学科	GALLEGO Elena	
(隔) 西美術史A-1	2	イスパニア語学科	松原 典子	(休講), 旧「西・西 米美術史A-1」
(隔) 西美術史A-2	2	イスパニア語学科	松原 典子	(休講), 旧「西・西 米美術史A-2」
(隔) 西美術史B-1	2	イスパニア語学科	松原 典子	旧「西・西米美術史B-1」
(隔) 西美術史B-2	2	イスパニア語学科	松原 典子	旧「西・西米美術史B-2」
イスパニア語圏研究入門	2	イスパニア語学科	コ) 谷 洋之	輪講, 注3
ロシア・ユーラシア文化入門1	2	ロシア語学科	原 求作	旧「ロシア文化入門1」
ロシア・ユーラシア文化入門2	2	ロシア語学科	原 求作	旧「ロシア文化入門2」
(隔) ロシア演劇A-1	2	ロシア語学科	村田 真一	

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(隔) ロシア演劇B-1	2	ロシア語学科	村田 真一	(休講)
(外) 欧州ポ語	2	ポルトガル語学科	*REIS GOMES Paula	
ポルトガル文学	2	ポルトガル語学科	内藤 理佳	
ポルトガルの文化と社会	2	ポルトガル語学科	*REIS GOMES Paula	

II. 歴史・思想

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(外) (隔) ヨーロッパ現代史 (HISTORY OF MODERN EUROPE)	4	国際教養学部		2013年度まで
ヨーロッパ思想	2	ドイツ語学科	*村松 聡	
ドイツ近現代史1	2	ドイツ語学科	*尾崎 修治	
ドイツ近現代史2	2	ドイツ語学科	*尾崎 修治	
フランス語圏の歴史研究1	2	フランス語学科	高橋 暁生	(休講), 旧「フランス史研究1」
フランス語圏の歴史研究2	2	フランス語学科	高橋 暁生	(休講), 旧「フランス史研究2」
西概史	2	イスパニア語学科	内村 俊太	注4
(外) (隔) イベリア半島の社会と言語A	2	イスパニア語学科	AMAT Edelmira	旧「西語史A」
西史特講A	2	イスパニア語学科	*中島 聡子	
西史特講B	2	イスパニア語学科	内村 俊太	
近現代スペイン研究	2	イスパニア語学科	*武藤 祥	
ポルトガル語圏アフリカ史	2	ポルトガル語学科	矢澤 達宏	旧「ポルトガル語圏の歴史A」, 注5
ポルトガル史	2	ポルトガル語学科	*荻野 恵	旧「ポルトガル語圏の歴史B」, 注5
(隔) 近現代ポルトガル研究	2	ポルトガル語学科	市之瀬 敦	旧「ポルトガル語圏研究特講B」

III. 社会・政治・経済

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(外) International and Global Affairs 1	2	全学共通科目	HEO Emilia	旧「Special Topics in Globalization 1」
(外) International and Global Affairs 2	2	全学共通科目	HEO Emilia	旧「Special Topics in Globalization 2」
(外) (重) 英国地理1	2	英語学科		2013年度まで
(外) (重) 英国地理2	2	英語学科		2013年度まで
(隔) ドイツ政治研究1	2	ドイツ語学科	河崎 健	
(隔) ドイツ政治研究2	2	ドイツ語学科	河崎 健	
EU-法と社会	2	ドイツ語学科	*吉田 元子	旧「EU法」
(外) スイス社会事情	2	ドイツ語学科	*KARRER Thomas	旧「スイス事情1」
(外) スイス事情2	2	ドイツ語学科	*KARRER Thomas	2013年度まで
国際関係論A (フランスとEU)	2	フランス語学科	*中村 雅治	旧「フランス文化研究B-1 (フランス政治研究)」
国際関係論B (フランスとEU)	2	フランス語学科	*中村 雅治	旧「フランス文化研究B-2 (国際関係論-フランスとEU-)」
(外) 現代フランス社会研究1	2	フランス語学科	JOLIVET Muriel	
(外) 現代フランス社会研究2	2	フランス語学科	JOLIVET Muriel	
(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A-2	2	ロシア語学科	*末澤 恵美	(休講)
(隔) ロシア政治・外交A-2	2	ロシア語学科	上野 俊彦	(休講)
(隔) ロシア政治・外交B-2	2	ロシア語学科	上野 俊彦	(休講)
(隔) ヨーロッパ環境法	2	法学部	*奥 真美	(休講)

学部共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
言
門
語
分
野
学
専
国
門
際
分
関
野
係
専
ア
門
ジ
ア
分
文
野
化
専
ヨ
ロ
ッ
パ
分
野
パ
専
ア
ラ
門
メ
ネ
分
野
カ
ン

【演習科目】

I. 文化・文学

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) 演習 (英文学) 1	4	英語学科	東郷 公德	注2
(重) 演習 (英文学) 2	4	英語学科	東郷 公德	注2
(隔) (重) 演習 (イギリス文化・文学研究) 1	2	英語学科	小川 公代	(休講), 旧「演習 (イギリス文化・文学研究1)」
(隔) (重) 演習 (イギリス文化・文学研究) 2	2	英語学科	小川 公代	(休講), 旧「演習 (イギリス文化・文学研究2)」
(外) (重) 演習 (現代ドイツ文化論) 1	2	ドイツ語学科	オブヒュルス鹿島 ライノルト	
(外) (重) 演習 (現代ドイツ文化論) 2	2	ドイツ語学科	オブヒュルス鹿島 ライノルト	
(重) 演習 (西美術) 1	2	イスパニア語学科	松原 典子	
(重) 演習 (西美術) 2	2	イスパニア語学科	松原 典子	
(重) 演習 (西・西米演劇研究) 1	2	イスパニア語学科	吉川 恵美子	(休講), 旧「演習 (西・西米演劇1)」
(重) 演習 (西・西米演劇研究) 2	2	イスパニア語学科	吉川 恵美子	(休講), 旧「演習 (西・西米演劇2)」
(重) 演習 (ルゾフォニア研究) 1	2	ポルトガル語学科	市之瀬 敦	
(重) 演習 (ルゾフォニア研究) 2	2	ポルトガル語学科	市之瀬 敦	
(重) 演習 (ポップカルチャー研究) 1	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro	旧「演習(ポップカルチャー1)」
(重) 演習 (ポップカルチャー研究) 2	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro	旧「演習(ポップカルチャー2)」

II. 歴史・思想

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) 演習 (ドイツ思想) 1	2	ドイツ語学科	浅見 昇吾	
(重) 演習 (ドイツ思想) 2	2	ドイツ語学科	浅見 昇吾	
(重) 演習 (フランス語圏の歴史) 1	2	フランス語学科	高橋 暁生	
(重) 演習 (フランス語圏の歴史) 2	2	フランス語学科	高橋 暁生	
(重) 演習 (フランス近代思想・文化) 1	2	フランス語学科	水林 章	
(重) 演習 (フランス近代思想・文化) 2	2	フランス語学科	水林 章	
(外) (重) 演習 (日々の哲学: フランス哲学入門) 1	2	フランス語学科	COUCHOT Hervé	(休講)
(外) (重) 演習 (日々の哲学: フランス哲学入門) 2	2	フランス語学科	COUCHOT Hervé	(休講)
(重) 演習 (西史) 1	2	イスパニア語学科	内村 俊太	
(重) 演習 (西史) 2	2	イスパニア語学科	内村 俊太	

III. 社会・政治

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(外) (重) Seminar (International Love-Hate Relations) 1	2	外国語学部	HEO Emilia	旧「Seminar (Global Politics) 1」
(外) (重) Seminar (International Love-Hate Relations) 2	2	外国語学部	HEO Emilia	旧「Seminar (Global Politics) 2」
(外) (重) Séminaire (Apprendre le monde en français)	2	外国語学部	HEO Emilia	旧「Séminaire (Études Sur Les Relations Internationales)」
(重) 演習 (日独社会研究) 1	2	ドイツ語学科	木村 護郎クリストフ	旧「演習 (ドイツ社会研究) 1」
(重) 演習 (日独社会研究) 2	2	ドイツ語学科	木村 護郎クリストフ	旧「演習 (ドイツ社会研究) 2」
(重) 演習 (日独比較政治) 1	2	ドイツ語学科	河崎 健	旧「演習 (日本とドイツの政治) 1」
(重) 演習 (日独比較政治) 2	2	ドイツ語学科	河崎 健	旧「演習 (日本とドイツの政治) 2」
(重) 演習 (フランス宗教学) 1	2	フランス語学科	伊達 聖伸	
(重) 演習 (フランス宗教学) 2	2	フランス語学科	伊達 聖伸	
(外) (重) 演習 (フランス社会) 1	2	フランス語学科	JOLIVET Muriel	

(外) (重) 演習 (フランス社会) 2	2	フランス語学科	JOLIVET Muriel	
(重) 演習 (ロシア政治・外交) 1	2	ロシア語学科	上野 俊彦	(休講)
(重) 演習 (ロシア政治・外交) 2	2	ロシア語学科	上野 俊彦	(休講)

注1：外国語学部生のみ履修可。

注2：外国語学部生と文学部生のみ履修可。

注3：この科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「イスパニア語学科」の時間割表を参照すること。

注4：この科目の開講曜日・時限については、イスパニア語学科生はLoyolaの「イスパニア語学科」の時間割表を、他学科生は「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること。

注5：この科目の開講曜日・時限については、ポルトガル語学科生はLoyolaの「ポルトガル語学科」の時間割表を、他学科生は「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること。

【卒業論文・卒業研究】

科目名	単位	開講元	備考
卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	※備考欄参照	指導教員のいる学科に登録すること
卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	※備考欄参照	指導教員のいる学科に登録すること

※科目コード、開講期、担当者等の詳細は開講元の「開講科目担当表」を参照すること。

4. 開講科目担当表

ヨーロッパ研究専門分野の開講科目のうち、外国語学部が開講元となっている科目は以下の通りである。これらの科目は、原則として外国語学部「ヨーロッパ研究専門分野」を履修する学生のためのものである。外国語学部基礎科目ではないので、注意すること。各学科が開講元となっている科目の開講科目担当表は開講元の各学科の開講科目担当表を参照すること。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690114	FUJ201	ヨーロッパ地域研究入門	2	秋	(コーディネータ) 高橋 暁生	1~4	輪講、旧「ヨーロッパ文明論」、注1
	690115	FUS201	(隔) ヨーロッパの宗教・社会・文化	2	春	(コーディネータ) 伊達 聖伸	1~4	輪講、[100名]、注2、旧「ヨーロッパ社会文化論」
	690118	FUC201	(隔) ヨーロッパの芸術	2	秋	(コーディネータ) 松原 典子	1~4	輪講、注1

注1：外国語学部生のみ履修可。

注2：備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧 p.29~を参照すること。

学部共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
門
語
分
野
学
専
門
際
分
野
係
専
門
ジ
ア
分
文
野
化
専
門
ロ
ッ
ク
分
野
パ
専
門
ア
ラ
メ
ネ
分
リ
カ
ン

ラテンアメリカ研究専門分野

本専門分野は、イスパニア語学科およびポルトガル語学科所属の学生を対象とするもので、以下の視点をもってラテンアメリカ地域について研究することを主たる目的としている。

- * ラテンアメリカ地域全域に関わる事象
- * 複数の国にまたがるサブリージョン（亜地域）の事象
- * ラテンアメリカ地域の国ないしはサブリージョン間の諸関係、比較に関わる事象

履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.462～466と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

研究科目	16単位	〔研究科目は各専門分野が指定する 講義科目、演習科目はゼミ形式の科目〕
演習科目	4単位	
卒業論文・卒業研究	6単位	
合計	26単位	

- * 本専門分野の指定科目は下記の一覧に掲載されたものである。科目の詳細および使用言語については提供学科のページおよび講義概要を見ること。
- * 研究科目16単位のうち4単位は「研究入門科目」の単位で充当しなければならない。
- * イスパニア語学科の学生は「ポルトガル語圏アフリカ史」（旧「ポルトガル語圏の歴史A」あるいは旧「ポルトガル語圏の世界2」）（2単位）、ポルトガル語学科の学生は「西・西米文化入門2」（2011年度からは「イスパニア語圏研究入門」）（2単位）を履修しなければならない。これらの科目をラテンアメリカ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されないが、できるだけ早く履修すること。

② 時間割表について

ラテンアメリカ研究専門分野に関する開講科目については、Loyolaの時間割「外国語学部コース科目(外国語学部基礎科目を含む)」を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

③ 卒業論文・卒業研究

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.463～464を読むこと。

卒業論文・卒業研究を履修する学生はLoyolaにて指導教員のいる学科に履修登録をする。登録している学科の卒業論文・卒業研究についての説明も参照すること。さらにこの履修登録とは別に、卒業論文・卒業研究作成届（各学科所定）を登録した学科と自分の所属する学科の両方に提出すること。

留学を予定している学生で卒業論文・卒業研究の履修を希望する学生は、留学前に上記の届け出を行い、帰国後最初の履修登録期間に履修登録すること。

ラテンアメリカ研究専門分野科目名リスト

【研究科目】

【研究入門科目】

科目名	単位	開講元	備考
イスパニア語圏研究入門	2	イスパニア語学科	注1
西・西米文化入門1	2	イスパニア語学科	2010年度まで
西・西米文化入門2	2	イスパニア語学科	2010年度まで
ポルトガル語圏アフリカ史	2	ポルトガル語学科	旧「ポルトガル語圏の歴史A」、注2
ラテンアメリカ地域研究入門	2	外国語学部	注4

【基礎科目】

科目名	単位	開講元	備考
ラ米経済概論	2	イスパニア語学科	
ラ米政治社会概論1	2	イスパニア語学科	

科目名	単位	開講元	備考
ラ米政治社会概論2	2	イスパニア語学科	
西米先住民研究概論	2	イスパニア語学科	2011年度まで
ラテンアメリカの社会と法1	2	イスパニア語学科	2008年度まで
ラテンアメリカの社会と法2	2	イスパニア語学科	2008年度まで
ラ米産業論A	2	ポルトガル語学科	2014年度まで
ラ米産業論B	2	ポルトガル語学科	2014年度まで
ラ米産業論	2	ポルトガル語学科	
ラ米環境・開発論	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ラ米家族・ジェンダー論	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
ポップカルチャー論	2	ポルトガル語学科	

[中心科目]

科目名	単位	開講元	備考
(外) (隔) イベリア半島の社会と言語A	2	イスパニア語学科	旧「西語史A」
(外) (隔) イベリア半島の社会と言語B	2	イスパニア語学科	(休講), 旧「西語史B」
西米概史	2	イスパニア語学科	注3, 注5
ラ米先住民の歴史と社会	2	外国語学部	
(隔) 西米美術特講	2	イスパニア語学科	
西・西米文学史2	2	イスパニア語学科	2014年度まで
西・西米文学特講	2	イスパニア語学科	
(隔) ラ米経済特論A	2	イスパニア語学科	
(隔) ラ米経済特論B	2	イスパニア語学科	(休講)
在日ブラジル人の教育事情	2	ポルトガル語学科	
ブラジル社会論	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
ブラジル社会論1	2	ポルトガル語学科	旧「ブラジル社会論」
ブラジル社会論2	2	ポルトガル語学科	
ブラジル経済論	2	ポルトガル語学科	
ブラジル政治論	2	ポルトガル語学科	(休講)
ブラジルの教育と開発	2	ポルトガル語学科	
ブラジル対外関係論	2	ポルトガル語学科	(休講)
ブラジル文学	2	ポルトガル語学科	
(外) アフロ・ブラジル文化論	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ブラジル史1	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ブラジル史2	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ブラジルの社会運動	2	ポルトガル語学科	
ブラジル社会開発協力	2	ポルトガル語学科	
ブラジル史	2	ポルトガル語学科	旧「ポルトガル語圏の歴史C」, 注2, 注5
アジアとポルトガル語圏	2	ポルトガル語学科	旧「ポルトガル語圏の歴史D」, 注2
現代ブラジル国際関係研究	2	ポルトガル語学科	(休講), 旧「ポルトガル語圏研究特講A」
ポルトガル語圏研究特講C	2	ポルトガル語学科	2013年度まで
ブラジル国際労働力移動論	2	ポルトガル語学科	2013年度まで
現代アフリカ研究特講	2	ポルトガル語学科	旧「ポルトガル語圏研究特講D」
ポルトガル語圏思想	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
アフロ・ブラジル文化論	2	ポルトガル語学科	
SPECIAL TOPICS IN GLOBAL ISSUES 1	2	グローバル教育センター	旧「グローバル化特講1」
SPECIAL TOPICS IN GLOBAL ISSUES 2	2	グローバル教育センター	旧「グローバル化特講2」

注1: この科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「イスパニア語学科」の時間割表を参照すること。

注2: この科目の開講曜日・時限については、ポルトガル語学科生はLoyolaの「ポルトガル語学科」の時間割表を、他学科生は「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国門際分野係
専ア門ジ分文野化
専ヨ門ーロ分野パ
専アラメ分野カン

注3：この科目の開講曜日・時限については、イスパニア語学科生は Loyola の「イスパニア語学科」の時間割表を、他学科生は「外国語学部コース科目」の時間割表を参照すること。

注4：外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注5：外国語学部生，総合グローバル学部生，史学科生のみ履修可。

【演習科目】

科目名	単位	開講元	備考
(外)(重) 演習 (西米史1)	2	イスパニア語学科	2011年度まで
(外)(重) 演習 (西米史2)	2	イスパニア語学科	2011年度まで
(重) 演習 (ラ米社会研究)1	2	イスパニア語学科	旧「演習 (ラ米社会1)」
(重) 演習 (ラ米社会研究)2	2	イスパニア語学科	旧「演習 (ラ米社会2)」
(重) 演習 (ラ米経済研究)1	2	イスパニア語学科	旧「演習 (ラ米経済1)」
(重) 演習 (ラ米経済研究)2	2	イスパニア語学科	旧「演習 (ラ米経済2)」
(重) 演習 (西米文学研究)1	2	イスパニア語学科	旧「演習 (西・西米文学1)」
(重) 演習 (西米文学研究)2	2	イスパニア語学科	旧「演習 (西・西米文学2)」
(重) 演習 (西・西米演劇研究)1	2	イスパニア語学科	(休講),旧「演習 (西・西米演劇1)」
(重) 演習 (西・西米演劇研究)2	2	イスパニア語学科	(休講),旧「演習 (西・西米演劇2)」
(重) 演習 (ブラジル政治経済研究)1	2	ポルトガル語学科	(休講),旧「演習 (政治経済研究1)」
(重) 演習 (ブラジル政治経済研究)2	2	ポルトガル語学科	(休講),旧「演習 (政治経済研究2)」
(重) 演習 (社会研究)1	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (社会研究)2	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (ポップカルチャー研究)1	2	ポルトガル語学科	旧「演習 (ポップカルチャー1)」
(重) 演習 (ポップカルチャー研究)2	2	ポルトガル語学科	旧「演習 (ポップカルチャー2)」
(重) 演習 (ブラジル文学研究)1	2	ポルトガル語学科	旧「演習 (文学研究1)」
(重) 演習 (ブラジル文学研究)2	2	ポルトガル語学科	旧「演習 (文学研究2)」
(重) 演習 (ブラジル社会研究)1	2	ポルトガル語学科	旧「演習 (開発協力研究1)」
(重) 演習 (ブラジル社会研究)2	2	ポルトガル語学科	旧「演習 (開発協力研究2)」
(重) 演習 (外交研究)1	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (外交研究)2	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究)1	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究)2	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (アメリカ先住民研究)1	2	外国語学部	
(重) 演習 (アメリカ先住民研究)2	2	外国語学部	

【卒業論文・卒業研究】

科目名	単位	開講元	備考
卒業論文・卒業研究I	3	※備考欄参照	指導教員のいる学科に登録すること
卒業論文・卒業研究II	3	※備考欄参照	指導教員のいる学科に登録すること

※：科目コード，開講期，担当者等の詳細は開講元の「開講科目担当表」を参照すること。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	690116	FJ201	ラテンアメリカ地域研究入門	2	春	(コーディネータ) 幡谷 則子	1~4	輪講，注1

注1：外国語学部生・総合グローバル学部生のみ履修可。

7

総合グローバル学部

2014年度開設の総合グローバル学科では、2015年度は1・2年次のみが在籍する。

2015年度開講科目のうち、他学部生が履修できるのは以下の科目である。ただし、総合グローバル学部の学生を優先する抽選科目があることに留意すること。

開講科目担当表

学科科目〔学部基礎科目（選択必修科目）〕200シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	〔グローバル研究共通科目群〕								
	BGS50100	GBG200	グローバル化と政治学	2	春	岸 川 毅	1・2	[190名], 注1	
	BGS50200	GBG201	グローバル化と経済学1	2	春	*矢 野 誠	1・2	[190名]	
	BGS50201	GBG202	グローバル化と経済学2	2	秋	高 島 亮	1・2	[190名], 英語による授業	
	BGS50300	GBG203	グローバル社会学	2	春	*伊豫谷 登士翁	1・2	[190名]	
	BGS50400	GBG204	グローバル化の人類学	2	秋	赤 堀 雅 幸	1・2	[190名]	
	BGS50500	GBG205	グローバル・ヒストリー	2	秋	根 本 敬	1・2	[190名]	
	BGS50600	GBG206	グローバル化と宗教	2	秋	私 市 正 年	1・2	[190名]	
	BGS50700	GBG207	グローバル化と情報	2	秋	*遠 藤 薫	1・2	[190名]	
	BGS50800	GBG208	アメリカとグローバル化	2	秋	前 嶋 和 弘	1・2	[190名]	
	BGS50900	GBG209	平和学	2	春	都 留 康 子	1・2	[190名]	
	BGS51000	GBG210	宗教と文明	2	春	WESSELS David	1・2	[190名], 英語による授業	
	BGS51100	GBG211	統計学1	2	春	*杉 野 勇	1・2	[190名]	
	BGS51101	GBG212	統計学2	2	秋	*杉 野 勇	1・2	[190名]	
	BGS51200	GBG213	フィールドワーク論	2	春	福 武 慎太郎	1・2	[190名]	
	〔地域研究共通科目群〕								
	BGS51600	GBA230	東南アジア研究概説	2	春	コーディネータ 川 島 緑	1・2	[190名] 輪講	
	BGS51700	GBA231	南アジア研究概説	2	春	田 中 雅 子	1・2	[190名]	
	BGS51800	GBA232	東アジア研究概説	2	秋	渡 辺 紫 乃	1・2	[190名]	
	BGS51900	GBA233	中東研究概説	2	春	赤 堀 雅 幸	1・2	[190名]	
BGS52000	GBA234	アフリカ研究概説	2	秋	*椎 野 若 菜	1・2	[190名]		

学科科目〔学部専門科目（選択必修科目）〕300シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	〔国際政治論科目群〕								
	BGS52200	GIP300	国際政治学1	2	春	納 家 政 嗣	2~4		
	BGS52201	GIP301	国際政治学2	2	秋	納 家 政 嗣	2~4		
	BGS52300	GIP302	グローバル・ガバナンス論1	2	春	納 家 政 嗣	2~4		
	BGS52301	GIP303	グローバル・ガバナンス論2	2	秋	納 家 政 嗣	2~4		
	BGS52400	GIP304	外交政策1	2	春	樋 渡 由 美	2~4	[200名]	
	BGS52401	GIP305	外交政策2	2	秋	樋 渡 由 美	2~4	[200名]	
	BGS52500	GIP306	国際政治史1	2	春	宮 城 大 蔵	2~4		
	BGS52501	GIP307	国際政治史2	2	秋	宮 城 大 蔵	2~4		
	BGS52600	GIP308	日本外交論	2	秋	宮 城 大 蔵	2~4		
	BGS52700	GIP309	国際制度論1	2	春	都 留 康 子	2~4		
	BGS52701	GIP310	国際制度論2	2	秋	都 留 康 子	2~4		
	BGS52800	GIP311	国連研究1	2	春	植 木 安 弘	2~4		
	BGS52801	GIP312	国連研究2	2	秋	植 木 安 弘	2~4		
	BGS52900	GIP313	グローバル・国際研究1	2	春	WESSELS David	2~4	英語による授業	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	BGS52901	GIP314	グローバル・国際研究2	2	秋	WESSELS David	2～4	英語による授業
	BGS53000	GIP315	比較政治学1	2	春	岸 川 毅	2～4	
	BGS53001	GIP316	比較政治学2	2	秋	岸 川 毅	2～4	
	BGS53100	GIP317	アメリカ政治外交1	2	春	前 嶋 和 弘	2～4	
	BGS53101	GIP318	アメリカ政治外交2	2	秋	前 嶋 和 弘	2～4	
	BGS53200	GIP319	アメリカ研究	2	春	前 嶋 和 弘	2～4	
	BGS53300	GIP320	中国政治外交1	2	春	渡 辺 紫 乃	2～4	[190名]
	BGS53301	GIP321	中国政治外交2	2	秋	渡 辺 紫 乃	2～4	[190名]
[市民社会・国際協力論科目群]								
BGS53400	GIC300	グローバル化と市民社会1	2	春	稲 葉 奈々子	2～4		
BGS53401	GIC301	グローバル化と市民社会2	2	秋	稲 葉 奈々子	2～4		
BGS53500	GIC302	比較社会学	2	秋	稲 葉 奈々子	2～4		
BGS53600	GIC303	国際社会学1	2	春	蘭 信 三	2～4		
BGS53601	GIC304	国際社会学2	2	秋	蘭 信 三	2～4		
BGS53700	GIC305	フィールドワークの技法と実践	2	春	蘭 信 三	2～4	[50名]	
BGS53800	GIC306	グローバル化と文化1	2	春	*川 崎 賢 一	2～4		
BGS53801	GIC307	グローバル化と文化2	2	秋	*川 崎 賢 一	2～4		
BGS53900	GIC308	国際協力論1	2	春	田 中 雅 子	2～4	[150名]	
BGS53901	GIC309	国際協力論2	2	秋	田 中 雅 子	2～4	[150名]	
BGS54000	GIC310	国際経済学1	2	春	下 川 雅 嗣	2～4		
BGS54001	GIC311	国際経済学2	2	秋	下 川 雅 嗣	2～4		
BGS54100	GIC312	国際政治経済論1	2	春	下 川 雅 嗣	2～4		
BGS54101	GIC313	国際政治経済論2	2	秋	下 川 雅 嗣	2～4		
BGS54200	GIC314	開発経済学	4	春	高 島 亮	2～4		
BGS54300	GIC315	グローバル化と発展途上国	4	秋	高 島 亮	2～4		
BGS54400	GIC316	国際教育開発論1	2	春	廣 里 恭 史	2～4		
BGS54401	GIC317	国際教育開発論2	2	秋	廣 里 恭 史	2～4		
[アジア研究科目群]								
BGS54500	GAA300	東南アジア考古学	2	春	丸 井 雅 子	2～4		
BGS54600	GAA301	東南アジア史(前近代)	2	春	*松 浦 史 明	2～4		
BGS54700	GAA302	東南アジア史(近現代)1	2	春	根 本 敬	2～4		
BGS54701	GAA303	東南アジア史(近現代)2	2	秋	根 本 敬	2～4		
BGS54800	GAA304	東南アジア政治社会論	2	春	川 島 緑	2～4	[70名]	
BGS54900	GAA305	東南アジア政治文化論	2	秋	川 島 緑	2～4	[70名]	
BGS55000	GAA306	東南アジア文化論A	2	春	寺 田 勇 文	2～4	英語による授業	
BGS55001	GAA307	東南アジア文化論B	2	秋	寺 田 勇 文	2～4		
BGS55100	GAA308	東南アジア社会とジェンダー	2	秋	*豊 田 三 佳	2～4	英語による授業	
BGS55200	GAA309	南アジアの宗教と思想1	2	春	ヴェリヤト シリル	2～4	[100名], 英語による授業	
BGS55201	GAA310	南アジアの宗教と思想2	2	秋	ヴェリヤト シリル	2～4	[100名], 英語による授業	
BGS55300	GAA311	南アジアの文化と芸術	2	秋	ヴェリヤト シリル	2～4	[100名], 英語による授業	
BGS55400	GAA312	南アジア史	2	春	*竹 中 千 春	2～4		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 必 修 科 目	BGS55500	GAA313	南アジア社会経済論	2	秋	*日下部 尚 徳	2~4		
	BGS55600	GAA314	アジア文化遺産研究	2	秋	丸 井 雅 子	2~4		
	BGS55700	GAA315	アジアの環境と開発	2	春	福 武 慎太郎	2~4		
	BGS55800	GAA316	NGOと社会運動の人類学	2	秋	福 武 慎太郎	2~4		
	BGS55900	GAA317	アジアとグローバル企業	2	春	*平 賀 富 一	2~4		
	[中東・アフリカ研究科目群]								
	BGS56000	GAM300	中東イスラーム史(前近代)	2	春	*長谷部 史 彦	2~4		
	BGS56100	GAM301	中東政治史	2	秋	小 牧 昌 平	2~4		
	BGS56200	GAM302	中東政治論	2	春	澤 江 史 子	2~4		
	BGS56300	GAM303	中東社会論	2	春	私 市 正 年	2~4		
	BGS56400	GAM304	東方イスラーム世界論	2	春	小 牧 昌 平	2~4		
	BGS56500	GAM305	現代シーア派社会論	2	秋	小 牧 昌 平	2~4		
	BGS56600	GAM306	民衆イスラーム論	2	春	赤 堀 雅 幸	2~4		
	BGS56700	GAM307	イスラームとジェンダー	2	秋	赤 堀 雅 幸	2~4		
	BGS56800	GAM308	中東イスラーム思想論	2	秋	*加 藤 瑞 絵	2~4		
	BGS56900	GAM309	中東芸術論	2	春	*榊 屋 友 子	2~4		
	BGS57000	GAM310	トルコ語圏研究	2	秋	澤 江 史 子	2~4		
	BGS57100	GAM311	アフリカ史	2	春	眞 城 百 華	2~4		
	BGS57200	GAM312	アフリカ政治論	2	秋	眞 城 百 華	2~4		
	BGS57300	GAM313	アフリカ国際協力論	2	春	*庄 司 仁	2~4		
BGS57400	GAM314	アフリカ社会経済論	2	秋	*吉 田 敦	2~4			

注1: 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は総合グローバル学部生・外国語学部生優先の抽選科目である。詳細については、p.129~を参照すること。

8

国際教養学部

*国際教養学部のカリキュラムについては、FACULTY OF LIBERAL ARTS「BULLETIN OF INFORMATION 2015-2016」を参照

9	理工学部 (08~12,13年次生)
---	--------------------

理工学部 of 学生諸君へ (13 年次生)

1. 理工学部の構成

本学理工学部は、「理学」と「工学」の融合による「複合知」を習得し、「人間・環境支援」をモットーとして、自然環境と調和した人間社会の実現に向けて積極的に取り組み、また知識基盤社会に適応できる学生を育成するため、下記の3学科で構成されている。

- 物質生命理工学科
- 機能創造理工学科
- 情報理工学科

物質生命理工学科は「自然と融和した新しい物質観と生命観の教授」、機能創造理工学科は、「地球環境や人間環境への貢献に資する“もの”を実現（創造）する叡智の教授」、情報理工学科は、「“情報”を通して人間と社会に対する深い理解力の教授」を特色とした教育を行う。

本学では全学共通科目と学科科目に分けて授業科目が開設され、学生諸君はそのおのおのについて規定を満たすように履修しなければならない。しかしながら本来大学は自ら学んで学問を身につける場であるので、履修の内容については各自が主体的に計画を立てて、責任をもって勉学することが大切である。

2. 全学共通科目について

全学共通科目は、学部学科の専門分野にのみとられることなく、広い視野に立って現在と将来を洞察することのできる人間の形成を目的として設けられている。そのために建学の理念、思索の基盤、人間と文化、共生と世界の4分野の科目を修めることができるように配慮されている。とくに自然科学、工業技術が人間の生活に及ぼす影響が広汎かつ重要になっている現代において、理工学部に通学しようとする者は、その専門的立場での社会的責任を果たすために、人間と社会およびそれらを取りまく環境に対する健全な価値観と判断力とを必要とする。それ故全学共通科目を偏りなく学習することに、積極的な意義を見いだしてもらいたい。

① 外国語について

大学での科学・技術の勉学が進むにつれて、外国の教科書・文献を読む必要にせまられる。また外国語によって研究成果を発表しなければならない機会もある。さらに卒業後はどの方向に進み、どの分野で働くにしても外国語は一層必要となるであろう。それは科学・技術の国際性に由来するものであり、その傾向は今後ますます強くなるであろう。しかしながら外国語の重要なことはこのような実用的な理由だけでなく、知性と感受性の豊かさという科学・技術者にとって欠くことのできない性格の形成にも役立つからである。

本学は国際間のかけ橋たるべき抱負をもち、強力な教授団により独自の外国語教育のカリキュラムを制定している。諸君はこの有利な条件を積極的に利用して、記憶力の旺盛な大学生時代に外国語を身につけ、将来に悔いを残さぬようにしてほしい。必修科目に加えて、より上級な英語や英語以外の外国語を積極的に学習するため、語学科目の選択科目を履修することが望ましい。また第2外国語としては西欧諸国の言語だけでなく、中国語、コリア語、フィリピン語、インドネシア語などのアジア諸国語を学ぶことも意義あることである。

② 身体文化系科目について

健康の維持と向上が重要なことはいままでもないが、とくに理工学部では実験・実習、長時間の演習があり、また卒業後も工場、実験室での作業や、長時間の計算など、強じんな体力・気力が要求されることが多い。それ故、「ウエルネスと身体」および身体文化系選択必修科目の授業に出席するだけでなく、学業に支障のない範囲で課外のスポーツ活動に進んで参加し、体力・気力を充実させ、健康で明朗な生活を送るよう希望する。

3. 学科科目について

学科科目は、理工学部の学生が共通に履修すべき科目群の理工共通科目Ⅰ群、Ⅱ群、各学科での学習の中心となる科目群の学科コア科目、各学科の専門科目としての学科専門科目の4種に分類される。これらの中には必修科目、選択必修科目、選択科目と自由科目がある。自由科目は単位を取得しても**卒業単位には算入されない。**

① 理工共通科目Ⅰ群

理工共通科目Ⅰ群には、学生諸君が理工学部の学生として見聞を広めるための理工学総論の他、理工学部で学ぶ上での基礎科目を配置した。この群には、「科学技術英語」も配置されている。

② 理工共通科目Ⅱ群

理工共通科目Ⅱ群には、各学科の学生諸君が学科コア科目・学科専門科目を学ぶ上で必要な科目群が配置され

ている。

③ 学科コア科目

学科コア科目には、実験実習、卒業研究等、各学科のコアとなる科目群が配置されている。

④ 学科専門科目

学科専門科目は、いくつかの群から構成されている。これらの科目を学生諸君が自分の専門を見つける鍵となる各群の「キーテーマ」に沿って履修することにより、学生諸君のキャリアプランを実現可能にしてある。

4. 科学技術英語

理工共通科目 I 群の中に、一連の系統的な科学技術英語科目を配置している。この目的は、英語を実社会で有効に使用して仕事ができる能力を身に付けることにある。外国の文献を読み、国際的な場に論文を発表し、さらに国際会議や各種の契約・交渉等を英語で不自由なく進めるためには、誤解のない明快、簡潔な英語を心がけ、また科学や技術における固有の用語にも習熟しなければならない。

各科目は下表に記すように構成されている。科学技術英語科目のうち、6分野から1科目2単位を、選択必修科目として修得する必要がある。自由科目は**卒業に要する単位には算入されない**が、積極的に履修し、英語を使いこなせる技術者・研究者になってもらいたい。

この一連の科目の中から10単位以上を修得し、かつ卒業論文等を英語で作成し卒業する学生には、理工学部から「系統的な科学技術英語教育」修了認定証が授与される。

詳細および手続等については、2016年1月頃の掲示板で確認すること。

科学技術英語の履修年次と内容（詳細な内容はシラバスを参照のこと）

標準履修年次	履修形態	科目名
2年次春	選択必修科目	数学 応用数学 物理 化学 生物 情報
2年次秋 3・4年次	自由科目	科学技術英語（自由科目）の科目 許可された英語コース科目

注1) 選択必修科目については、人数により履修クラスを調整することがある。

注2) 自由科目については、開始時にレベルテストにより履修を制限することがある。

5. 大学院について

本学には博士前期・後期課程の大学院が設置されている。博士前期課程2年間を修了すると修士の学位が与えられる。理工学は多岐深遠なので、大学院では学部での基礎的かつ一般的な学習にもとづき、高度の専門教育が行われる。科学技術の高度化とともに、修士あるいは博士の社会需要は伸びつつある。また履修年限の短縮なども検討されている。学部在学中に大学院への進学のこととも考え、自分の進路を定めてほしい。

なお、本学大学院へ進学を希望している学生は、「大学院入学前科目履修制度」により大学4年次に理工学研究科があらかじめ指定した科目を履修することができ、大学院進学後、定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定される。

大学院入学前科目履修制度で履修した科目は、**卒業に必要な単位としては認められない。**

入学前科目履修の詳細については、掲示板で確認すること。

6. 資格について

所定の科目を修得して本学部各学科を卒業することにより、幾つかの資格の取得や受験の条件(の一部)を満たすものがある。主な幾つかのものについては本要覧中で説明する。

① 教職課程について

中学校および高等学校の教員になるためには、教育職員免許状を有していなければならない。本学を卒業し、教育職員免許法に定められている科目を履修し、単位を修得した者は、本人の申請に基づき「中学校教諭1種」および「高等学校教諭1種」免許状が教育委員会により与えられる。

教職課程とは、教育職員免許法により授与される免許状を取得するために履修するコースであり、理工学部では各学科で次表の各教科に関する課程が用意されている。教員免許を取得しようとする学生は、各科目の履修登録とともに、所定の期間に教職課程の履修登録をしなければならない。詳しくは『履修要覧（課程編）』を参照のこと。教職課程に関わる科目の履修には様々な注意点があるので、履修登録の際には各自で十分に確認されたい。

学科	中学校教諭1種	高等学校教諭1種
物質生命理工学科	理科	理科
機能創造理工学科	理科・数学	理科・数学・工業
情報理工学科	数学	数学・情報

② 電気主任技術者資格について

電気事業法および関連法令の規定により、経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得した上で所定の実務経験を積むと、電気主任技術者の資格を取得することができる。本学では機能創造理工学科のみが対象である。詳しくは機能創造理工学科の節の「電気主任技術者資格とその取得について」を参照のこと。

③ 無線従事者免許について

電波法の規定により、無線通信に関する所定の科目を修得すると、申請により無線従事者の資格を取得できる。情報理工学科の専門科目を含むが、他学科生でも卒業に必要な科目の範囲内での履修が可能である。詳しくは情報理工学科の節の「無線従事者免許について」を参照のこと。

7. 理工学部早期卒業制度について

本学大学院博士後期課程への進学を目指している者を対象として、早期卒業制度を設けている。早期卒業とは、在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること（以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）を言う。

① 早期卒業希望登録の資格と手続き

①-1. 2年次終了時に下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業希望登録が出来る。

- (1) 全学共通科目を、1年次の必修科目全てを含み卒業算入30単位以上修得していること
- (2) 学科科目を、2年次までの必修科目全てを含み卒業算入60単位以上修得していること
- (3) 全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

①-2. 早期卒業希望登録の手続きは下記の通り。

- (1) 3年次開始時に指導を希望する教員の承諾を受けて「卒業研究Ⅰ」を履修登録すると共に、「早期卒業希望登録申請書」を提出する。
- (2) 「早期卒業希望登録申請書」には「卒業研究Ⅰ」の指導教員の承認印を受ける。

①-3. 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければならない。

② 早期卒業の判定

下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業判定希望が出来る。

- (1) 本人が早期卒業を希望し、早期卒業希望登録を行なっていること
- (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること
- (3) 早期卒業時、全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

③ 早期卒業希望取消・卒業時期の変更など

早期卒業希望登録後の希望卒業時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要がある。

- (1) 卒業希望時期の変更は、「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の提出期限までに学科長まで届け出ること
- (2) 早期卒業希望登録の取消は、「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の期限までに学科長まで届け出ること。

[手続] *書類の配付および詳細は掲示板で確認して下さい。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月末日(大学休業日を除く)まで	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋履修登録期間まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋履修中止期間まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春履修中止期間まで

8. 英語コース科目の履修について

理工学部では、2012年秋に英語コース（物質生命理工学科グリーンサイエンスコース，機能創造理工学科グリーンエンジニアリングコース）を開設した。

英語コース以外の学生が英語コース科目の履修を希望する場合について説明する。

① 履修可能な科目

理工共通科目及び学科科目の必修科目を除く全ての科目を履修することができる。ただし、実験科目は履修を認めない。英語コース科目で取得した単位は、**6単位まで理工共通科目Ⅱ群選択科目として卒業単位に算入することができる。**

詳細はLoyola学事センター（教務）掲示板で確認すること。

② 履修の条件と手続き

②-1. 履修にあたっては、下記の条件のいずれか一つを満たしていること。

- (1) TOEFL iBT 80点 / PBT 550点 / CBT 213点 以上
- (2) TOEFL ITP 550点 以上
- (3) TOEIC 730点 以上
- (4) 実用英語技能検定 1級 または 準1級
- (5) 上智大学協定校に交換留学した者

②-2. 履修を希望する学生は、履修登録期間前にLoyola学事センター（教務）掲示板に詳細および履修願フォームが掲出されるのでよく確認すること。

③ その他

科学技術英語の自由科目として、英語コース科目の以下の科目の重複履修を認める。この科目については、履修条件をつけない。

- (1) OVERVIEW OF SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学総論）
- (2) INTRO. TO SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学概論）
- (3) ENGLISH FOR SCIENCE & ENGINEERING(ENVIRONMENT)

9. 科目のナンバリングについて

理工学部における各開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
NSC	NATURAL SCIENCE	自然科学系
MTH	MATHEMATICS	数学系
PHY	PHYSICS	物理系
CHM	CHEMISTRY	化学系
BIO	BIOLOGY	生物系
INF	INFORMATICS	情報系
EEE	ELECTRICAL AND ELECTRONICS ENGINEERING	電気電子工学系
MEC	MECHANICAL ENGINEERING	機械工学系
EAS	ENGINEERING AND APPLIED SCIENCES	機能創造理工学系
MLS	MATERIALS AND LIFE SCIENCES	物質生命理工学系
ICS	INFORMATION AND COMMUNICATION SCIENCES	情報理工学系

理工学部共通

開講科目一覧表

理工共通科目 I 群

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属
必修科目 理工共通科目 I 群	SCT11401	NSC101	理工学総論 (物質生命理工)	2	春	大井隆夫 安増茂樹 東善郎	1	輪講, 物質生命理工学科クラス	共通
	SCT11402	NSC102	理工学総論 (機能創造理工)	2	春	江馬一弘 築地徹昭 菊池村一彦 野村一也 中岡俊裕	1	輪講, 機能創造理工学科クラス	共通
	SCT11403	NSC103	理工学総論 (情報理工)	2	春	田村恭久 中島俊樹 萬代雅希	1	輪講, 情報理工学科クラス	共通
	SCT11501	NSC111	理工学概論 (物質生命理工)	2	秋	小林健一郎 橋本剛	1	輪講, 物質生命理工学科クラス	共通
	SCT11502	NSC112	理工学概論 (機能創造理工)	2	秋	高尾智明 高井健一郎 東善郎	1	輪講, 機能創造理工学科クラス	共通
	SCT11503	NSC113	理工学概論 (情報理工)	2	秋	伊藤潔 角皆宏 笹川展 新倉貴 和保孝 川中彰 川端亮	1	輪講, 情報理工学科クラス	情報
	SCT11600	MTH111	数学A I (線型代数)	2	春	平田均	1	物質生命理工学科クラス	物生
	SCT11600	MTH111	数学A I (線型代数)	2	春	武藤康彦	1	機能創造理工学科クラス	機能
	SCT11600	MTH111	数学A I (線型代数)	2	春	都築正男	1	情報理工学科クラス	情報
	SCT11700	MTH131	数学B I (微分積分)	2	春	五味靖	1	物質生命理工学科クラス	物生
	SCT11700	MTH131	数学B I (微分積分)	2	春	申鉄龍	1	機能創造理工学科クラス	機能
	SCT11700	MTH131	数学B I (微分積分)	2	春	後藤聡史	1	情報理工学科クラス	情報
	SCT11800	MTH191	数学演習I	1	春	五味靖均	1	物質生命理工学科クラス	共通
	SCT11800	MTH191	数学演習I	1	春	武藤康彦 申鉄龍	1	機能創造理工学科クラス	共通
	SCT11800	MTH191	数学演習I	1	春	後藤聡史 都築正男	1	情報理工学科クラス	共通
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	*清水清孝	1	高校「物理II」未履修者向けクラス, 注1	共通
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	小田切丈	1	物質生命理工学科クラス, 注2	物生
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	桑原英樹	1	機能創造理工学科1クラス, 注2	機能
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	平野哲文	1	機能創造理工学科2クラス, 注2	機能

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	開講 所属	
必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	大槻 東 巳	1	情報理工学科1クラス, 注2	情報
		SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	炭 親 良	1	情報理工学科2クラス, 注2	情報
		SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	大井 隆 夫	1	物質生命理工学科1クラス, 注2	物生
		SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	長尾 宏 隆	1	物質生命理工学科2クラス, 注2	物生
		SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	竹岡 裕 子	1	機能創造理工学科クラス, 注2	機能
		SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	内田 寛	1	情報理工学科クラス, 注2	情報
		SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	春	川口 眞 理	1	物質生命理工学科クラス, 注2	物生
		SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	休講	牧野 修	1		物生
		SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	春	小林 健一郎	1	機能創造理工学科クラス	機能
		SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	春	笹川 展 幸	1	情報理工学科クラス	情報
		SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	林 等	1	物質生命理工学科クラス, 注2	物生
		SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	川端 亮 潔 伊藤	1	機能創造理工学科クラス, 注2	機能
		SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	川中 彰	1	情報理工学科1クラス, 注2	情報
		SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	山中 高 夫	1	情報理工学科2クラス, 注2	情報
		SCT11900	NSC191	理工基礎実験・演習	1	春	林 謙 介・他	1	物質生命理工学科クラス	物生
		SCT11900	NSC191	理工基礎実験・演習	1	春	林 謙 介・他	1	機能創造理工学科クラス	機能
		SCT11900	NSC191	理工基礎実験・演習	1	春	林 謙 介・他	1	情報理工学科クラス	情報
		選択必修科目	SCT51300	NSC201	科学技術英語 (数学)	2	春	TRIHAN, Fabian	2	
SCT51400	NSC202		科学技術英語 (応用数学)	2	春	DZIEMINSKA, Edyta	2		共通	
SCT51500	NSC203		科学技術英語 (物理)	2	春	東 善 郎	2		共通	
SCT51500	NSC203		科学技術英語 (物理)	2	春	大槻 東 巳	2		共通	
SCT51600	NSC204		科学技術英語 (化学)	2	春	内田 寛	2		共通	
SCT51600	NSC204		科学技術英語 (化学)	2	春	鈴木 教 之	2		共通	
SCT51700	NSC205		科学技術英語 (生物)	2	春	神澤 信 行	2		共通	
SCT51800	NSC206		科学技術英語 (情報)	2	春	田村 恭 久	2		共通	
SCT51800	NSC206		科学技術英語 (情報)	2	春	高岡 詠 子	2		共通	
自由科目	SCT82800	NSC211	科学技術英語 (Presentation I)	2	春	荒井 隆 行	2~4	[15名]	共通	
	SCT82900	NSC212	科学技術英語 (Presentation II)	2	休講		2~4		共通	
	SCT83000	NSC213	科学技術英語 (Communication Skills I)	2	春	ゴンサルベス タッド	2~4		共通	
	SCT83200	NSC215	科学技術英語 (Qualification Exam.)	2	秋	*篠田 愛 理	2~4		共通	

学部共通

物質生命

機能創造

情

報

合併一覽

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属
自由科目 理工共通科目Ⅰ群	SCT83100	NSC214	科学技術英語 (Communication Skills II)	2	休講		2~4		共通
	SCT82100	EEE319	電気法規と施設管理	2	秋	*森田 潔	3・4	2016年度より「電力工学設計および製図」と隔年交互開講予定(2016年度は休講予定)	共通
	SCT82200	EEE318	電気通信法規	2	秋	*魚留 元章	3・4		共通
	SCT82300	EEE314	電力工学設計および製図	2	春	*阿曾 俊幸	3・4	135分授業, 2016年度より「電気法規と施設管理」と隔年交互開講予定(2016年度は開講予定)	共通
	SCT82500	EEE398	電気電子工学実験Ⅳ	1	休講	高尾 智明 中村 一也	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験Ⅴ」と隔年交互開講	共通
	SCT82600	EEE399	電気電子工学実験Ⅴ	1	春	宮武 昌史 谷 貝 剛	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験Ⅳ」と隔年交互開講	共通
	SCT11100	NSC198	基礎物理実験・演習	1	春	江馬 一弘・他	2~4	夏期集中	共通
	SCT82700	NSC199	生物学実験	1	休講	小林 健一郎・他	2~4	夏期集中, 隔年開講 教職課程履修者のみ	物生

(注1) 高校での「物理Ⅱ」未履修者向けのクラスである。このクラスの履修については理工学部からの指示に従うこと。

(注2) 配当年次以降の学生も、クラス指定に従うこと。2015年度1クラス開講の学科については所属学科のクラスを受講すること。

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属
自由科目 理工共通科目Ⅰ群	N99207	NSC291	海外短期研修 (サンタクララ大学)	2	休講	理工学部教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通
	N99208	NSC292	海外短期研修 (ノースカロライナ大学)	2	秋	理工学部教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通
	N99211	NSC293	海外短期研修(カリフォルニア大学デービス校) 理工系英語コース	2	春	理工学部教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通
	N99212	NSC294	海外短期研修(カリフォルニア大学デービス校) 一般英語コース	2	春	理工学部教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通

(注1) 研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。卒業に要する単位には算入されない。

(注2) 卒業を予定している最終学期開講のプログラムにも参加可能だが、単位は付与されない。

(注3) 短期研修に係る参加資格、申し込み期間等詳細については、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示板等を参照すること。

(注4) 「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与条件の自由科目として、単位は算入できる。

理工共通科目Ⅱ群

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	開講 所属	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT66800	BIO111	分子生物学	2	秋	牧野 修	1	○物生	共通
		SCT60500	CHM111	無機化学(分析化学)	2	秋	遠藤 明士 早下 隆	1	輪講, ○物生	物生
		SCT60600	CHM112	有機化学(有機分子)	2	秋	増山 芳郎	1	○物生	物生
		SCT67200	PHY205	基礎物理学Ⅱ	2	秋	足立 匡	1	○物生, △機能	機能
		SCT67000	MTH112	数学AⅡ(線型空間論)	2	秋	中島 俊樹	1	情報理工学科クラス	情報
		SCT67000	MTH112	数学AⅡ(線型空間論)	2	秋	平田 均	1	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能
		SCT67100	MTH192	数学演習Ⅱ	1	秋	都築 正男	1		共通
		SCT67300	INF291	プログラミング演習	1	秋	伊呂原 隆	1・2	[36名], 情報理工学科生は履修不可	共通
		SCT67300	INF291	プログラミング演習	1	秋	高岡 詠子	1・2	[36名], 情報理工学科生は履修不可	共通
		SCT67900	MTH132	数学BⅡ(多変数微積)	2	秋	五味 靖	1・2	物質生命理工学科クラス	物生
		SCT67900	MTH132	数学BⅡ(多変数微積)	2	秋	*佐藤 美洋	1・2	機能創造理工学科クラス	機能
		SCT67900	MTH132	数学BⅡ(多変数微積)	2	秋	大城 佳奈子	1・2	情報理工学科クラス, □情報	情報
		SCT60200	MTH133	微分方程式の基礎	2	秋	田原 秀敏	1・2	物質生命理工学科クラス	物生
		SCT60200	MTH133	微分方程式の基礎	2	秋	*笹川 徹史	1・2	機能創造理工学科クラス	機能
		SCT60200	MTH133	微分方程式の基礎	2	秋	都築 正男	1・2	情報理工学科クラス, □情報	情報
		SCT60300	PHY108	現代物理の基礎	2	秋	小田切 丈孝 *清水 清	1・2	輪講, ○物生	機能
		SCT68100	EEE105	電気回路Ⅰ	2	秋	中村 一也	1・2	機能創造理工学科クラス, △機能	機能
		SCT68100	EEE105	電気回路Ⅰ	2	秋	高橋 浩	1・2	情報理工学科・物質生命理工学科クラス, □情報	情報
		SCT67800	PHY207	自然科学のための数学	2	春	久世 信彦	2		共通
		SCT65200	CHM213	物理化学(平衡・速度論)	2	春	高橋 和夫	2		物生
		SCT62200	BIO221	分子遺伝学	2	春	安増 茂樹	2		物生
		SCT64800	PHY202	原子・分子科学	2	春	岡田 邦宏	2		機能
		SCT65000	CHM211	無機化学(無機元素化学)	2	春	長尾 宏隆	2		物生
		SCT65100	CHM212	有機化学(有機反応)	2	春	鈴木 教之	2		物生
		SCT65400	CHM214	電気化学	2	春	遠藤 明	2		物生
		SCT65700	BIO231	生物化学	2	春	神澤 信行	2		物生
		SCT66700	PHY204	解析力学	2	春	後藤 貴行	2	△機能	機能
		SCT67700	PHY206	身近な物理学	2	春	江馬 一弘	2	△機能	機能
		SCT66500	MTH241	数学CⅠ(統計データ解析)	2	春	加藤 剛	2	情報理工学科クラス □情報 旧「数学C(確率統計)」と重複履修不可	情報

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT66500	MTH241	数学CⅠ(統計データ解析)	2	春	*関根智幸	2	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス 旧「数学C(確率統計)」と重複履修不可	機能
		SCT66600	MTH242	数学CⅡ(確率統計)	2	秋	加藤剛	2		情報
		SCT62300	BIO251	細胞生物学	2	秋	林謙介	2		物生
		SCT67600	MEC284	物理標準と精密計測	2	秋	田中秀岳 水谷由宏	2		共通
		SCT66900	EEE205	電磁気学ⅡA	2	秋	谷貝剛	2	△機能	共通
		SCT64900	PHY203	量子物理化学	2	秋	星野正光	2		物生
		SCT69300	CHM222	物理化学(分子科学)	2	秋	南部伸孝	2		共通
		SCT65300	BIO261	動物生理学	2	秋	千葉篤彦	2		物生
		SCT65500	CHM221	生物有機	2	秋	陸川政弘	2		物生
		SCT69400	CHM223	地球科学	2	秋	木川田喜一	2		物生
		SCT67500	INF231	情報通信工学の基礎	2	春	和保孝夫・他	2	輪講, □情報	共通
		SCT68300	PHY208	熱力学	2	春	足立匡	2・3	△機能	機能
		SCT61500	MEC215	力学(質点と剛体の力学)	2	春	曄道佳明	2・3		機能
		SCT64300	MTH211	代数学基礎	2	春	五味靖	2・3		情報
		SCT64500	MTH221	幾何学基礎	2	春	大城佳奈子	2・3		情報
		SCT68400	MEC285	機械システム設計の基礎	2	春	鈴木隆 久森紀之 田中秀岳	2・3	[100名], △機能	機能
		SCT68400	MEC285	機械システム設計の基礎	2	春	鈴木隆 久森紀之 田中秀岳	2・3	[100名], △機能, 夏期集中	機能
		SCT61700	MEC254	マテリアルサイエンス	2	春	高井健一	2・3	△機能	共通
		SCT68500	EAS211	電磁気学Ⅰ	2	春	坂本織江	2・3	△機能	機能
		SCT68600	EEE201	電気回路Ⅱ	2	春	高尾智明	2・3	[80名], △機能	機能
		SCT62600	MEC233	工業熱力学	2	春	鈴木隆	2・3	△機能	機能
		SCT62900	MEC223	流体力学	2	春	築地徹浩	2・3	△機能	機能
		SCT68900	PHY209	量子力学入門	2	春	坂間弘	2・3	△機能	機能
		SCT60800	MTH231	複素関数論	2	春	中筋麻貴	2・3	情報理工学科クラス, □情報	情報
		SCT60800	MTH231	複素関数論	2	春	大城佳奈子	2・3	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能
		SCT61100	BIO241	情報生物学の基礎	2	春	笹川展幸 新倉貴子	2・3	輪講, □情報	共通
		SCT62100	INF271	数値計算法	2	春	*曾我部 潔	2・3	情報理工学科クラス, 電気・電子工学科「数値解析」と合併, □情報	情報
		SCT62100	INF271	数値計算法	2	春	*笹川徹史	2・3	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能
		SCT64200	EEE211	デジタル回路	2	春	和保孝夫	2・3	□情報	情報
		SCT64700	INF261	オペレーションズリサーチ	2	春	伊呂原 隆	2・3	□情報	情報
		SCT61300	MEC255	工業材料・加工の基礎	2	秋	鈴木啓史	2・3		機能
		SCT61400	EEE215	電子回路	2	春	林 等	2・3	[40名]	共通
SCT67410	EEE311	アナログ電子回路	2	春	菊池昭彦	3	△機能	共通		

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	開講 所属	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工 共通 科目 II 群	SCT61600	MEC244	テンソル解析の基礎	2	秋	長嶋利夫	2・3		機能
		SCT63500	INF233	コンピュータネットワーク	2	秋	小川将克	2・3		情報
		SCT64000	EEE216	電磁気測定	2	秋	炭親良	2・3		共通
		SCT64100	EEE217	集積回路の基礎	2	秋	和保孝夫	2・3		共通
		SCT69100	MTH212	代数学 I (群論)	2	秋	五味靖	2・3		情報
		SCT69200	MTH222	幾何学 I (微分幾何)	2	秋	辻元	2・3		情報
		SCT68800	EEE206	計算機援用電気・電子工学	2	秋	宮武昌史	2・3	[80名]	共通
		SCT62000	MEC274	制御基礎	2	秋	武藤康彦	2・3	△機能	機能
		SCT68700	EAS215	電磁気学 II B	2	秋	黒江晴彦	2・3	△機能	機能
		SCT62700	MEC245	材料力学の基礎	2	秋	末益博志	2・3	△機能	機能
		SCT62800	MEC216	機械力学	2	秋	竹原昭一郎	2・3	△機能	機能
		SCT63100	EEE245	電子物性工学	2	秋	野村一郎	2・3	△機能	機能
		SCT69000	PHY210	統計力学	2	秋	後藤貴行	2・3	△機能	機能
		SCT68200	MTH232	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	後藤聡史	2・3	情報理工学科クラス, □情報	情報
		SCT68200	MTH232	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	中筋麻貴	2・3	機能創造理工学 科・物質生命理工学 科クラス	機能
		SCT63600	INF252	データ構造とアルゴリズム	2	秋	宮本裕一郎	2・3	□情報	情報
		SCT63700	INF253	データベース	2	秋	高岡詠子	2・3	[90名], □情報	情報
		SCT63800	INF254	プログラミング言語論	2	秋	川端亮	2・3	□情報	情報
		SCT62400	PHY201	振動・波動	2	休講		2・3		機能
		SCT63900	INF222	デジタル信号処理	2	秋	荒井隆行	2・3	[160名], □情報	共通
SCT63200	EEE342	電磁波工学	2	春	下村和彦	3		共通		
SCT68000	EEE341	半導体物理の基礎	2	春	野村一郎	3	△機能	共通		
SCT69500	NSC221	知的財産権	2	春	*川北喜十郎	2~4	[120名]	共通		

(注) 備考欄の○物生△機能□情報はそれぞれの学科の選択必修科目を表す。

学部
共通

物質
生命

機能
創造

情

報

合併
一
覧

理工学部 of 学生諸君へ (08~12 年次生)

1. 理工学部の構成

本学理工学部は、「理学」と「工学」の融合による「複合知」を習得し、「人間・環境支援」をモットーとして、自然環境と調和した人間社会の実現に向けて積極的に取り組み、また知識基盤社会に適應できる学生を育成するため、下記の3学科で構成されている。

- 物質生命理工学科
- 機能創造理工学科
- 情報理工学科

物質生命理工学科は「自然と融和した新しい物質観と生命観の教授」、機能創造理工学科は、「地球環境や人間環境への貢献に資する“もの”を実現(創造)する叡智の教授」、情報理工学科は、「“情報”を通して人間と社会に対する深い理解力の教授」を特色とした教育を行う。

本学では全学共通科目と学科科目に分けて授業科目が開設され、学生諸君はそのおのおのについて規定を満たすように履修しなければならない。しかしながら本来大学は自ら学んで学問を身につける場であるので、履修の内容については各自が主体的に計画を立てて、責任をもって勉学することが大切である。

2. 全学共通科目について

全学共通科目は、学部学科の専門分野にのみとられることなく、広い視野に立って現在と将来を洞察することのできる人間の形成を目的として設けられている。そのために建学の理念、思索の基盤、人間と文化、共生と世界の4分野の科目を修めることができるように配慮されている。とくに自然科学、工業技術が人間の生活に及ぼす影響が広汎かつ重要になっている現代において、理工学部で学ぼうとする者は、その専門的立場での社会的責任を果たすために、人間と社会およびそれらを取りまく環境に対する健全な価値観と判断力とを必要とする。それ故全学共通科目を偏りなく学習することに、積極的な意義を見いだしてもらいたい。

① 外国語について

大学での科学・技術の勉学が進むにつれて、外国の教科書・文献を読む必要にせまられる。また外国語によって研究成果を発表しなければならない機会もある。さらに卒業後はどの方向に進み、どの分野で働くにしても外国語は一層必要となるであろう。それは科学・技術の国際性に由来するものであり、その傾向は今後ますます強くなるであろう。しかしながら外国語の重要なことはこのような実用的な理由だけでなく、知性と感受性の豊かさという科学・技術者にとって欠くことのできない性格の形成にも役立つからである。

本学は国際間のかけ橋たるべき抱負をもち、強力な教授団により独自の外国語教育のカリキュラムを制定している。諸君はこの有利な条件を積極的に利用して、記憶力の旺盛な大学生時代に外国語を身につけ、将来に悔いを残さぬようにしてほしい。

また第2外国語としては西欧諸国の言語だけでなく、中国語、コリア語、フィリピン語、インドネシア語などのアジア諸国語を学ぶことも意義あることである。

② 情報教育について

情報化の時代を迎え、各人がコンピューターに関して最低限の知識を持つとともに、将来高度にコンピューターを使うためにコンピューター言語の基礎を身につけておくことは、望ましいというだけでなく、必要不可欠なものとなりつつある。このことを念頭において「情報リテラシー演習」を受講してもらいたい。

③ 身体文化系科目

健康の維持と向上とが重要なことはいままでもないが、とくに理工学部では実験・実習、長時間の演習があり、また卒業後も工場、実験室での作業や、長時間の計算など、強じんな体力・気力が要求されることが多い。それ故、「ウエルネスと身体」および身体文化系選択必修科目の授業に出席するだけでなく、学業に支障のない範囲で課外のスポーツ活動に進んで参加し、体力・気力を充実させ、健康で明朗な生活を送るように希望する。

3. 学科科目について

学科科目は、理工学部の学生が共通に履修するべき科目群の理工共通科目Ⅰ群、Ⅱ群、各学科での学習の中心となる科目群の学科コア科目、各学科の専門科目としての学科専門科目の4種に分類される。これらの中には必修科目、選択必修科目、選択科目と自由科目がある。自由科目は単位を取得しても卒業単位には算入されない。

2013年度以降理工学部共通科目、学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して、理工学部共通科目についてはp.588、学科科目についてはそれぞれの「履修上の注意」のページをよく確認すること。

① 理工共通科目 I 群

理工共通科目 I 群には、学生諸君が理工学部の学生として見聞を広めるための理工学総論の他、理工学部で学ぶ上での基礎科目を配置した。この群には、「科学技術英語」も配置されている。

② 理工共通科目 II 群

理工共通科目 II 群には、各学科の学生諸君が学科コア科目・学科専門科目を学ぶ上で必要な科目群が配置されている。

③ 学科コア科目

学科コア科目には、実験実習、ゼミナール、卒業研究等、各学科のコアとなる科目群が配置されている。

④ 学科専門科目

学科専門科目は、いくつかの群と系（情報理工学科を除く）から構成されている。これらの科目を学生諸君が自分の専門を見つける鍵となる「キーマン」・系に沿って履修することにより、学生諸君のキャリアプランを実現可能にしてある。

4. 科学技術英語

理工共通科目 I 群の中に、一連の系統的な科学技術英語科目を配置している。この目的は、英語を実社会で有効に使用して仕事ができる能力を身に付けることにある。外国の文献を読み、国際的な場に論文を発表し、さらに国際会議や各種の契約・交渉等を英語で不自由なく進めるためには、誤解のない明快、簡潔な英語を心がけ、また科学や技術における固有の用語にも習熟しなければならない。

各科目は下表に記すように構成されている。科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G, X」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得する必要がある。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～I」は自由科目で、卒業に要する単位には算入されないが、積極的に履修し、英語を使いこなせる技術者・研究者になってもらいたい。

この一連の科目の中から10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を修得し、かつ卒業論文等を英語で作成し卒業する学生には、理工学部から「系統的な科学技術英語教育」修了認定証が授与される。

科学技術英語の履修年次と内容（詳細な内容はシラバスを参照のこと）

標準履修年次	履修形態	科目名（主要分野）	内容説明
2年次春	選択必修科目	1A（数学） 1B（応用数学） 1C（物理） 1D（化学） 1E（生物） 1F（情報）	英語で書かれた大学初年度レベルの教科書の講読
2年次秋	選択必修科目	2A（数学） 2B（応用数学） 2C（物理） 2D（化学） 2E（生物） 2F（情報） 2G（環境） 2X	英語で書かれた大学初年度レベルの教科書の講読
3・4年次春	自由科目	3A（Presentation I） 3B（Writing & Listening I） 3C（Sci.& Eng. Course A） 3H（Communication Skills）	
3・4年次秋	自由科目	3E（Presentation II） 3F（Writing & Listening II） 3I（Qualification Exam）	

注1) 選択必修科目については、人数により履修クラスを調整することがある。

注2) 自由科目については、開始時にレベルテストにより履修を制限することがある。

「系統的な科学技術英語教育」修了認定証授与条件：

科目単位として合計10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を習得し、かつ卒業論文等を英語で作成すること。

詳細および手続等については、2016年1月頃の掲示板で確認すること。

5. 大学院について

本学には博士前期・後期課程の大学院が設置されている。博士前期課程2年間を修了すると修士の学位が与えられる。理工学は多岐深遠なので、大学院では学部での基礎的かつ一般的な学習にもとづき、高度の専門教育が行われる。科学技術の高度化とともに、修士あるいは博士の社会需要は伸びつつある。また履修年限の短縮なども検討されている。学部在学中に大学院への進学のことも考え自分の進路を定めてほしい。

なお、本学大学院へ進学を希望している学生は、「大学院入学前科目履修制度」により大学4年次に理工学研究科があらかじめ指定した科目を履修することができ、本学の大学院進学後、定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定される。

大学院入学前科目履修制度で履修した科目は、卒業に必要な単位としては認められない。

入学前科目履修の詳細については、掲示板で確認すること。

6. 資格について

所定の科目を修得して本学部各学科を卒業することにより、幾つかの資格の取得や受験の条件(の一部)を満たすものがある。主な幾つかのものについては本要覧中で説明する。

① 教職課程について

中学校および高等学校の教員になるためには、教育職員免許状を有していなければならない。本学を卒業し、教育職員免許法に定められている科目を履修し、単位を修得した者は、本人の申請に基づき「中学校教諭1種」および「高等学校教諭1種」免許状が教育委員会により与えられる。

教職課程とは、教育職員免許法により授与される免許状を取得するために履修するコースであり、理工学部では各学科で次表の各教科に関する課程が用意されている。教員免許を取得しようとする学生は、各科目の履修登録とともに、所定の期間に教職課程の履修登録をしなければならない。詳しくは『履修要覧(課程編)』を参照のこと。教職課程に関わる科目の履修には様々な注意点があるので、履修登録の際には各自で十分に確認されたい。

学科	中学校教諭1種	高等学校教諭1種
物質生命理工学科	理科	理科
機能創造理工学科	理科・数学	理科・数学・工業
情報理工学科	数学	数学・情報

② 電気主任技術者資格について

電気事業法および関連法令の規定により、経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得した上で所定の実務経験を積むと、電気主任技術者の資格を取得することができる。本学では機能創造理工学科のみが対象である。詳しくは機能創造理工学科の節の「電気主任技術者資格とその取得について」を参照のこと。

③ 無線従事者免許について

電波法の規定により、無線通信に関する所定の科目を修得すると、申請により無線従事者の資格を取得できる。情報理工学科の専門科目を含むが、他学科生でも卒業に必要な科目の範囲内での履修が可能である。詳しくは情報理工学科の節の「無線従事者免許について」を参照のこと。

7. 理工学部早期卒業制度について

本学大学院博士後期課程への進学を目指している者を対象として、早期卒業制度を設けている。早期卒業とは、在学期間(休学期間を除く)が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること(以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という)を言う。

① 早期卒業希望登録の資格と手続き

①-1. 2年次終了時に下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業希望登録が出来る。

- (1) 全学共通科目を、1年次の必修科目全てを含み卒業算入30単位以上修得していること
- (2) 学科科目を、2年次までの必修科目全てを含み卒業算入60単位以上修得していること
- (3) 全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

①-2. 早期卒業希望登録の手続きは下記の通り。

- (1) 3年次開始時に指導を希望する教員の承諾を受けて「卒業研究Ⅰ」を履修登録すると共に、「早期卒業希望登録申請書」を提出する。
- (2) 「早期卒業希望登録申請書」には「卒業研究Ⅰ」の指導教員の承認印を受ける。

①-3. 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければならない。

② 早期卒業の判定

下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業判定希望が出来る。

- (1) 本人が早期卒業を希望し、早期卒業希望登録を行なっていること
- (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること
- (3) 早期卒業時、全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

③ 早期卒業希望取消・卒業時期の変更など

早期卒業希望登録後の希望卒業時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要がある。

- (1) 卒業希望時期の変更は、「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の提出期限までに学科長まで届け出ること
- (2) 早期卒業希望登録の取消は、「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の期

限までに学科長まで届け出ること。

[手続] *書類の配付および詳細は掲示板で確認して下さい。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月末日(大学休業日を除く)まで	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋履修登録期間まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋履修中止期間まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春履修中止期間まで

8. 英語コース科目の履修について

理工学部では、2012年秋に英語コース（物質生命理工学科グリーンサイエンスコース，機能創造理工学科グリーンエンジニアリングコース）を開設した。

英語コース以外の学生が英語コース科目の履修を希望する場合について説明する。

① 履修可能な科目

理工共通科目及び学科科目の必修科目を除く全ての科目を履修することができる。ただし、実験科目は履修を認めない。英語コース科目で取得した単位は、**6単位まで理工共通科目Ⅱ群選択科目として卒業単位に算入することができる。**

詳細はLoyola学事センター（教務）掲示板で確認すること。

② 履修の条件と手続き

②-1. 履修にあたっては、下記の条件のいずれか一つを満たしていること。

- (1) TOEFL iBT 80点 / PBT 550点 / CBT 213点 以上
- (2) TOEFL ITP 550点 以上
- (3) TOEIC 730点 以上
- (4) 実用英語技能検定 1級 または 準1級
- (5) 上智大学協定校に交換留学した者

②-2. 履修を希望する学生は、履修登録期間に、履修登録期間前にLoyola学事センター（教務）掲示板に詳細および履修願フォームが掲出されるのでよく確認すること。

③ その他

科学技術英語の自由科目として、英語コース科目の以下の科目の重複履修を認める。この科目については、履修条件をつけない。

- (1) OVERVIEW OF SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学総論）
- (2) INTRO. TO SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学概論）
- (3) ENGLISH FOR SCIENCE & ENGINEERING(ENVIRONMENT)

9. 科目のナンバリングについて

理工学部における各開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
NSC	NATURAL SCIENCE	自然科学系
MTH	MATHEMATICS	数学系
PHY	PHYSICS	物理系
CHM	CHEMISTRY	化学系
BIO	BIOLOGY	生物系
INF	INFORMATICS	情報系
EEE	ELECTRICAL AND ELECTRONICS ENGINEERING	電気電子工学系
MEC	MECHANICAL ENGINEERING	機械工学系
EAS	ENGINEERING AND APPLIED SCIENCES	機能創造理工学系
MLS	MATERIALS AND LIFE SCIENCES	物質生命理工学系
ICS	INFORMATION AND COMMUNICATION SCIENCES	情報理工学系

10. カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって2013年度以前に開講された重複履修不可の科目を修得済みのものは、2014年度以降に開講する科目を履修することはできないので注意すること。

2013年度以前開講の科目		2014年度以降開講の科目		備考
科目コード	開講科目名	科目コード	開講科目名	
SCT10100	理工学総論Ⅰ※	SCT11401	理工学総論（物質生命理工）	物質生命理工学科
		SCT11402	理工学総論（機能創造理工）	機能創造理工学科
		SCT11403	理工学総論（情報理工）	情報理工学科
SCT10200	理工学総論Ⅱ※	SCT11402	理工学総論（機能創造理工）	物質生命理工学科
		SCT11403	理工学総論（情報理工）	機能創造理工学科
		SCT11402	理工学総論（機能創造理工）	情報理工学科
SCT10300	理工学概論Ⅰ（環境と生命）※	SCT11501	理工学概論（物質生命理工）	物質生命理工学科
		SCT11502	理工学概論（機能創造理工）	機能創造理工学科
		SCT11501	理工学概論（物質生命理工）	情報理工学科
SCT10400	理工学概論Ⅱ（安全と倫理）※	SCT11503	理工学概論（情報理工）	物質生命理工学科
		SCT11501	理工学概論（物質生命理工）	機能創造理工学科
		SCT11503	理工学概論（情報理工）	情報理工学科
SCT10500	数学A（線型代数）※	SCT11600	数学AⅠ（線型代数）	各学科指定クラス
SCT10600	数学B（微積分）※	SCT11700	数学BⅠ（微積分）	各学科指定クラス
SCT20100	数学C（確率統計）※	SCT66500	数学CⅠ（統計データ解析）	全学科
SCT11200	基礎化学実験・演習※	SML10500	物質生命理工学実験A	全学科
SCT11300	基礎生物・情報実験・演習※	SCT11900	理工基礎実験・演習	物質生命理工学科
		SCT11900	理工基礎実験・演習	機能創造理工学科
		SIC10200	基礎プログラミング	情報理工学科
SCT50100 ～SCT50600	科学技術英語1※	SCT51300 ～SCT51800	科学技術英語	履修する科目については理工学部が行うクラス分けに従うこと。
SCT50800 ～SCT51900	科学技術英語2※	SCT52000	科学技術英語2 X	
SCT60100	ベクトル解析の基礎	SCT67900	数学BⅡ（多変数微積）	重複履修不可
SCT60400	電気・電子回路の基礎	SCT68100	電気回路Ⅰ	重複履修不可
SCT60900	応用解析の基礎	SCT68200	フーリエ・ラプラス解析	重複履修不可
SCT61000	熱統計力学の基礎	SCT68300	熱力学	重複履修不可
SCT61200	設計・CADの基礎	SCT68400	機械システム設計の基礎	重複履修不可
SCT61800	電磁気学の基礎	SCT68500	電磁気学Ⅰ	重複履修不可
SCT61900	電気回路	SCT68600	電気回路Ⅱ	重複履修不可
SCT62500	電磁気学	SCT68700	電磁気学ⅡB	重複履修不可
SCT63300	量子力学	SCT68900	量子力学入門	重複履修不可
SCT63400	熱統計力学	SCT69000	統計力学	重複履修不可
SCT64400	群論の基礎	SCT69100	代数学Ⅰ（群論）	重複履修不可
SCT64600	微分幾何の基礎	SCT69200	幾何学Ⅰ（微分幾何）	重複履修不可
SCT65600	地球環境科学	SCT69400	地球科学	重複履修不可
SEA65800	伝熱工学	SEA65200	伝熱工学概論	重複履修不可
SEA64300	物理標準と精密測定	SCT67600	物理標準と精密計測	重複履修不可
SEA20100	機能創造理工学Ⅱ※	SCT66700	解析力学	重複履修不可
SCT81100	科学技術英語3A（PresentationⅠ）	SCT82800	科学技術英語（PresentationⅠ）	重複履修不可
SCT81500	科学技術英語3E（PresentationⅡ）	SCT82900	科学技術英語（PresentationⅡ）	重複履修不可
SCT81800	科学技術英語3H（Communication Skills）	SCT83000	科学技術英語（Communication SkillsⅠ）	重複履修不可
SCT81900	科学技術英語3I（Qualification Exam.）	SCT83200	科学技術英語（Qualification Exam.）	重複履修不可

※これらの科目は2013年度以降廃止されたため、指定の読み替え科目の単位を修得することで読み替える。各学科によって読み替え科目が異なる場合があるので備考欄を参照すること。

理工学部共通

開講科目一覧表

理工共通科目 I 群

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属
必修科目	理工共通科目 I 群	SCT10100	理工学総論 I	2			1	注4	
		SCT10200	理工学総論 II	2			1	注4	
		SCT10300	理工学概論 I (環境と生命)	2			1	注4	
		SCT10400	理工学概論 II (安全と倫理)	2			1	注4	
		SCT10500	数学A (線型代数)	2			1	注4	
		SCT10600	数学B (微分積分)	2			1	注4	
		SCT20100	数学C (確率統計)	2				注4	
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	*清水 清 孝	1	高校「物理II」未履修者向けクラス, 注1	共通
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	小田切 丈	1	物質生命理工学科クラス, 注2	物生
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	桑原 英 樹	1	機能創造理工学科1クラス, 注2	機能
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	平野 哲 文	1	機能創造理工学科2クラス, 注2	機能
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	大槻 東 巳	1	情報理工学科1クラス, 注2	情報
	SCT10700	PHY101	基礎物理学	2	春	炭 親 良	1	情報理工学科2クラス, 注2	情報
	SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	大井 隆 夫	1	物質生命理工学科1クラス, 注2	物生
	SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	長尾 宏 隆	1	物質生命理工学科2クラス, 注2	物生
	SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	竹岡 裕 子	1	機能創造理工学科クラス, 注2	機能
	SCT10800	CHM101	基礎化学	2	春	内田 寛	1	情報理工学科クラス, 注2	情報
	SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	春	川口 眞 理	1	物質生命理工学科クラス, 注2	物生
	SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	休講	牧野 修	1		物生
	SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	春	小林 健一郎	1	機能創造理工学科クラス, 注2	機能
	SCT10900	BIO101	基礎生物学	2	春	笹川 展 幸	1	情報理工学科クラス	情報
	SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	林 等	1	物質生命理工学科クラス, 注2	物生
	SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	川端 亮 潔 伊 藤 亮 潔	1	機能創造理工学科クラス, 注2	機能
SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	川中 彰	1	情報理工学科1クラス, 注2	情報	
SCT11000	INF101	基礎情報学	2	秋	山中 高 夫	1	情報理工学科2クラス, 注2	情報	
SCT11100	NSC198	基礎物理実験・演習	1	春	江馬 一弘・他	1	夏期集中	共通	

学部共通

物質生命

機能創造

情報

報

合併一覧

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	開講 所属
選択必修科目	理工 共通科目 I群	SCT11200		基礎化学実験・演習	1		1	注4	
	SCT11300		基礎生物・情報実験・演習	1			1	注4	
	SCT50100		科学技術英語1A (数学)	2			2	注4	
	SCT50200		科学技術英語1B (応用数学)	2			2	注4	
	SCT50300		科学技術英語1C (物理)	2			2	注4	
	SCT50400		科学技術英語1D (化学)	2			2	注4	
	SCT50500		科学技術英語1E (生物)	2			2	注4	
	SCT50600		科学技術英語1F (情報)	2			2	注4	
	SCT50700		科学技術英語2A (数学)	2			2	注4	
	SCT50800		科学技術英語2B (応用数学)	2			2	注4	
	SCT50900		科学技術英語2C (物理)	2			2	注4	
	SCT51000		科学技術英語2D (化学)	2			2	注4	
	SCT51100		科学技術英語2E (生物)	2			2		
	SCT51200		科学技術英語2F (情報)	2			2		
	SCT51900		科学技術英語2G (環境)	2			2		
自由科目	SCT52000	NSC208	科学技術英語2X	2	秋	DZIEMINSKA, Edyta	2	科学技術英語2未修得者	共通
	SCT82800	NSC211	科学技術英語 (Presentation I)	2	春	荒井 隆 行	3・4	[15名]《合併》 旧「科学技術英語 3A」	共通
	SCT82900	NSC212	科学技術英語 (Presentation II)	2	休講		3・4	旧「科学技術英語 3E」	共通
	SCT83000	NSC213	科学技術英語 (Communication Skills I)	2	春	ゴンサルバス タッド	3・4	旧「科学技術英語 3H」	共通
	SCT83200	NSC215	科学技術英語 (Qualification Exam.)	2	秋	*篠田 愛理	3・4	《合併》, 旧「科学技 術英語3I1」	共通
	SCT83100	NSC214	科学技術英語 (Communication Skills II)	2	休講				共通
	SCT82100	EEE319	電気法規と施設管理	2	秋	*森田 潔	3・4	《合併》, 2016年度より 「電力量工学設計お よび製図」と隔年交 互開講予定 (2016 年度は休講予定)	共通
	SCT82200	EEE318	電気通信法規	2	秋	*魚留 元章	3・4	《合併》	共通
	SCT82300	EEE314	電力量工学設計および製図	2	春	*阿曾 俊幸	3・4	135分授業《合併》 2016年度より「電気 法規と施設管理」と 隔年交互開講予定 (2016年度は開講予 定)	共通
	SCT82500	EEE398	電気電子工学実験IV	1	休講	高尾 智明 中村 一也	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験 V」と隔年交互開講	共通
	SCT82600	EEE399	電気電子工学実験V	1	春	宮谷 武昌 史剛	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験 IV」と隔年交互開講	共通

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属
自由科目 理工共通科目I群	SCT11800	MTH191	数学演習 I	1	春	五味 靖均 平田 均	1	物質生命理工学科クラス, 注3	共通
	SCT11800	MTH191	数学演習 I	1	春	武藤 康彦 申 鉄 龍	1	機能創造理工学科クラス, 注3	共通
	SCT11800	MTH191	数学演習 I	1	春	後藤 聡史 都 築 正 男	1	情報理工学科クラス, 注3	共通

《合併》: 合併科目あり。詳細は p.651 参照。

- (注 1) 高校での「物理Ⅱ」未履修者向けのクラスである。このクラスの履修については理工学部からの指示に従うこと。
- (注 2) 配当年次以降の学生も、クラス指定に従うこと。2015 年度 1 クラス開講の学科については所属学科のクラスを受講すること。
- (注 3) 履修に際しては各担当者からの指示に従うこと。(「数学 A I (線型代数)」「数学 B I (微分積分)」と連係して行なうので、この科目を履修する際に「数学演習 I」を併せて履修するよう勧めることがある。)
- (注 4) 理工学部カリキュラム改定により 2013 年度以降廃止または科目名変更された。未修得者は各学科で指定された科目を修得することにより読み替えるので、p. 588 の表にしたがって指定の科目・クラスを履修すること。2013 年度以降開講の科目・クラスについては、理工学部共通科目 (13 年次生)の科目表 (p. 578~583) を参照のこと。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属
自由科目 理工共通科目I群	N99207	NSC291	海外短期研修 (サンタクララ大学)	2	休講	理工学部 教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通
	N99208	NSC292	海外短期研修 (ノースカロライナ大学)	2	秋	理工学部 教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通
	N99211	NSC293	海外短期研修 (カリフォルニア大学デービス校) 理工系英語コース	2	春	理工学部 教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通
	N99212	NSC294	海外短期研修 (カリフォルニア大学デービス校) 一般英語コース	2	春	理工学部 教員	1~4	注1, 注2, 注3, 注4	共通

- (注 1) 研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。卒業に要する単位には算入されない。
- (注 2) 卒業を予定している最終学期開講のプログラムにも参加可能だが、単位は付与されない。
- (注 3) 短期研修に係る参加資格、申し込み期間等詳細については、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示板等を参照すること。
- (注 4) 「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与条件の自由科目として、単位は算入できる。

理工共通科目Ⅱ群

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT66800	BIO111	分子生物学	2	秋	牧野 修	1		共通
		SCT60500	CHM111	無機化学(分析化学)	2	秋	遠藤 明 早下 隆士	1	輪講	物生
		SCT60600	CHM112	有機化学(有機分子)	2	秋	増山 芳郎	1		物生
		SCT67200	PHY205	基礎物理学Ⅱ	2	秋	足立 匡	1		機能
		SCT67000	MTH112	数学AⅡ(線型空間論)	2	秋	中島 俊樹	1	情報理工学科クラス	情報
		SCT67000	MTH112	数学AⅡ(線型空間論)	2	秋	平田 均	1	物質生命理工学科・ 機能創造理工学科クラス	機能
		SCT67100	MTH192	数学演習Ⅱ	1	秋	都築 正男	1		共通
		SCT67900	MTH132	数学BⅡ(多変数微積)	2	秋	五味 靖	1・2	物質生命理工学科クラス, 旧「ベクトル解析の基礎」,注1	物生
		SCT67900	MTH132	数学BⅡ(多変数微積)	2	秋	*佐藤 美洋	1・2	機能創造理工学科クラス, 旧「ベクトル解析の基礎」,注1,《合併》	機能
		SCT67900	MTH132	数学BⅡ(多変数微積)	2	秋	大城 佳奈子	1・2	情報理工学科クラス, 旧「ベクトル解析の基礎」,注1	情報
		SCT60200	MTH133	微分方程式の基礎	2	秋	田原 秀敏	1・2	物質生命理工学科クラス	物生
		SCT60200	MTH133	微分方程式の基礎	2	秋	*笹川 徹史	1・2	機能創造理工学科クラス	機能
		SCT60200	MTH133	微分方程式の基礎	2	秋	都築 正男	1・2	情報理工学科クラス	情報
		SCT60300	PHY108	現代物理の基礎	2	秋	小田切 丈孝 *清水 清	1・2	輪講,《合併》	機能
		SCT60700	CHM191	物理化学(化学熱力学)	2	秋	田中 邦翁	1・2	《合併》	物生
		SCT68100	EEE105	電気回路Ⅰ	2	秋	中村 一也	1・2	機能創造理工学科クラス, 旧「電気・電子回路の基礎」,注1	機能
		SCT68100	EEE105	電気回路Ⅰ	2	秋	高橋 浩	1・2	情報理工学科・物質生命 理工学科クラス,旧「電気・ 電子回路の基礎」,注1	情報
		SCT62200	BIO221	分子遺伝学	2	春	安増 茂樹	2		物生
		SCT64800	PHY202	原子・分子科学	2	春	岡田 邦宏	2	○物生	機能
		SCT65000	CHM211	無機化学(無機元素化学)	2	春	長尾 宏隆	2	○物生	物生
		SCT65100	CHM212	有機化学(有機反応)	2	春	鈴木 教之	2	○物生	物生
		SCT65200	CHM213	物理化学(平衡・速度論)	2	春	高橋 和夫	2	○物生	物生
		SCT65400	CHM214	電気化学	2	春	遠藤 明	2	○物生	物生
		SCT65700	BIO231	生物化学	2	春	神澤 信行	2	○物生	物生
		SCT66700	PHY204	解析力学	2	春	後藤 貴行	2	旧「機能創造理工学Ⅱ」 注2	機能
		SCT62300	BIO251	細胞生物学	2	秋	林 謙介	2		物生
		SCT64900	PHY203	量子物理化学	2	秋	星野 正光	2	○物生	物生
		SCT65300	BIO261	動物生理学	2	秋	千葉 篤彦	2	○物生	物生
		SCT65500	CHM221	生物有機	2	秋	陸川 政弘	2	○物生	物生
		SCT69400	CHM223	地球科学	2	秋	木川田 喜一	2	○物生,△機能,注1 旧「地球環境科学」	物生

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	開講 所属	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT68300	PHY208	熱力学	2	春	足立 匡	2・3	△機能, 注1, 旧「熱統計力学の基礎」	機能
		SCT61500	MEC215	力学(質点と剛体の力学)	2	春	曄 道 佳 明	2・3		機能
		SCT64300	MTH211	代数学基礎	2	春	五味 靖	2・3	□情報	情報
		SCT64500	MTH221	幾何学基礎	2	春	大城 佳奈子	2・3	□情報	情報
		SCT68400	MEC285	機械システム設計の基礎	2	春	鈴木 隆 久森 紀之岳 田中 秀岳	2・3	[100名], 旧「設計・CADの基礎」, 注1	機能
		SCT68400	MEC285	機械システム設計の基礎	2	春	鈴木 隆 久森 紀之岳 田中 秀岳	2・3	[100名], 夏期集中, 旧「設計・CADの基礎」, 注1	機能
		SCT61700	MEC254	マテリアルサイエンス	2	春	高井 健一	2・3		共通
		SCT68500	EAS211	電磁気学Ⅰ	2	春	坂本 織江	2・3	旧「電磁気学の基礎」, 注1	機能
		SCT68600	EEE201	電気回路Ⅱ	2	春	高尾 智明	2・3	[80名], 旧「電気回路」, 注1	機能
		SCT62600	MEC233	工業熱力学	2	春	鈴木 隆	2・3	△機能	機能
		SCT62900	MEC223	流体力学	2	春	築地 徹浩	2・3	△機能	機能
		SCT68900	PHY209	量子力学入門	2	春	坂間 弘	2・3	△機能, 注1, 旧「量子力学」	機能
		SCT60800	MTH231	複素関数論	2	春	中筋 麻貴	2・3	情報理工学科クラス, □情報	情報
		SCT60800	MTH231	複素関数論	2	春	大城 佳奈子	2・3	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能
	SCT61100	BIO241	情報生物学の基礎	2	春	笹川 展幸 新倉 貴子	2・3	輪講	共通	
	SCT62100	INF271	数値計算法	2	春	*曾我部 潔	2・3	情報理工学科クラス, 電気・電子工学科「数値解析」と合併	情報	
	SCT62100	INF271	数値計算法	2	春	*笹川 徹史	2・3	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能	
	SCT68800	EEE206	計算機援用電気・電子工学	2	秋	宮 武 昌 史	2・3	[80名] △機能	共通	
	SCT64200	EEE211	デジタル回路	2	春	和保 孝夫	2・3	□情報	情報	
	SCT64700	INF261	オペレーションズリサーチ	2	春	伊呂原 隆	2・3	□情報	情報	
	SCT61300	MEC255	工業材料・加工の基礎	2	秋	鈴木 啓史	2・3		機能	
	SCT61400	EEE215	電子回路	2	春	林 等	2・3	[40名]	共通	
	SCT61600	MEC244	テンソル解析の基礎	2	秋	長嶋 利夫	2・3		機能	
	SCT63500	INF233	コンピュータネットワーク	2	秋	小川 将克	2・3	□情報	情報	
	SCT64000	EEE216	電磁気測定	2	秋	炭 親 良	2・3	△機能□情報	共通	
	SCT64100	EEE217	集積回路の基礎	2	秋	和保 孝夫	2・3	△機能□情報, 《合併》	共通	
	SCT69100	MTH212	代数学Ⅰ(群論)	2	秋	五味 靖	2・3	□情報, 旧「群論の基礎」, 注1	情報	
	SCT69200	MTH222	幾何学Ⅰ(微分幾何)	2	秋	辻 元	2・3	□情報, 旧「微分幾何の基礎」, 注1	情報	
	SCT62000	MEC274	制御基礎	2	秋	武藤 康彦	2・3	《合併》	機能	
	SCT62400	PHY201	振動・波動	2	休講		2・3	△機能	機能	
	SCT68700	EAS215	電磁気学ⅡB	2	秋	黒江 晴彦	2・3	△機能, 注1, 旧「電磁気学」	機能	

学部共通
物質生命
機能創造
情報
合併一覧

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	開講所属	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT62700	MEC245	材料力学の基礎	2	秋	末 益 博 志	2・3	△機能	機能
		SCT62800	MEC216	機械力学	2	秋	竹 原 昭一郎	2・3	△機能	機能
		SCT63100	EEE245	電子物性工学	2	秋	野 村 一 郎	2・3	△機能, 《合併》	機能
		SCT69000	PHY210	統計力学	2	秋	後 藤 貴 行	2・3	△機能, 注1, 旧「熱統計力学」	機能
		SCT68200	MTH232	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	後 藤 聡 史	2・3	情報理工学科クラス, 電気・電子工学科「応用数学Ⅱ」と合併, □情報	情報
		SCT68200	MTH232	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	中 筋 麻 貴	2・3	機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能
		SCT63600	INF252	データ構造とアルゴリズム	2	秋	宮 本 裕一郎	2・3	□情報	情報
		SCT63700	INF253	データベース	2	秋	高 岡 詠 子	2・3	[90名], □情報	情報
		SCT63800	INF254	プログラミング言語論	2	秋	川 端 亮	2・3	□情報	情報
		SCT63900	INF222	デジタル信号処理	2	秋	荒 井 隆 行	2・3	[160名], □情報, 《合併》	共通
		SCT63200	EEE342	電磁波工学	2	春	下 村 和 彦	3	△機能	共通
		SCT69500	NSC221	知的財産権	2	春	*川 北 喜十郎	2~4	[120名]	共通

(注) 備考欄の○物生△機能□情報はそれぞれの学科の選択必修科目を表す。

《合併》: 合併科目あり。詳細は p.651 参照

(注 1) 2013 年度以前に開講されていた旧科目と同一科目である。新旧科目を重複して修得しても、卒業に必要な単位として算入されない。旧科目の未履修者は対応する新科目を履修できる。p.588 を参照すること。

(注 2) 機能創造理工学科の学生は、旧科目の読み替え科目としてのみ履修できる。

物質生命理工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

13年次生

全学共通科目		
必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	
学科科目	94単位	(必修31単位，選択必修11単位，選択52単位)
合計	124単位	

12年次生

全学共通科目		
必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	
学科科目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位)
合計	124単位	

11年次生以前

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上)
合計	124単位	

2. 標準配当表

13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (18単位)	理工学総論 理工学概論 数学AⅠ(線型代数) 数学BⅠ(微分積分) 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 数学演習Ⅰ 理工基礎実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1					
		選択必修 (2単位)		科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修 (6単位)	現代物理の基礎 基礎物理学Ⅱ 無機化学(分析化学) 有機化学(有機分子) 分子生物学		2 2 2 2 2				
		選択 (20単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから20単位以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位を超えて修得した分も算入される)			20			
学科コア科目	必修 (13単位)	物質生命理工学(物理) 物質生命理工学(化学) 物質生命理工学(生物) 物質生命理工学実験A	2 2 2 1	物質生命理工学実験B 物質生命理工学実験C	1 1		卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	1 1 1 1	
	選択必修 (3単位)		選択必修科α群 (化学実験Ⅰまたは 生物科学実験Ⅰ)	1	選択必修科目β群 のうちから1単位 選択必修科目γ群 のうちから1単位	1 1			
学科専門科目	選択 (32単位)				学科専門科目のうち、32単位以上を修得すること。 他学科(機能創造理工, 情報理工)の「学科専門科目」から6単位までを算入することができる		32		

12年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次				
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位			
学科科目 (94単位)	理工共通科目I群	必修 (25単位)	理工学総論 I 理工学総論 II 理工学概論 I (環境と生命) 理工学概論 II (安全と倫理) 数学A (線型代数) 数学B (微分積分) 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 基礎物理実験・演習 基礎化学実験・演習 基礎生物・情報実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1	数学C (確率統計)	2					
		選択必修 (4単位)		科学技術英語1A~F のうちから1科目 科学技術英語2A~G,X のうちから1科目	2 2						
		選択必修 (6単位)		理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目	6						
		選択 (18単位)		理工共通科目II群選択科目のうちから9科目以上修得すること (理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)	18						
		学科コア科目	必修 (10単位)	物質生命理工学 I	2	物質生命理工学 II 物質生命理工学実験 I 物質生命理工学実験 II	2 1 1	ゼミナール I ゼミナール II	1 1	卒業研究 I 卒業研究 II	1 1
			選択必修 (3単位)		選択必修科目α群 のうちから1科目	1	選択必修科目β群 のうちから1科目 選択必修科目γ群 のうちから1科目	1 1			
		選択 (28単位)						・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 (ただし各系から2単位以上) ・上記で16単位を修得した群以外の群, および機能創造 理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位	28		

2013年度以降理工学部共通科目, 学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して, 理工学部共通科目については p.588, 学科科目については p.605 をよく確認すること。

11年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウェルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位)						
選択 (10単位)	保健体育系科目 (2単位以内)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

(注) 選択必修科目の人間学系科目については1年次の春学期に1科目2単位，秋学期に1科目2単位の計4単位履修することが望ましい。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (25単位)	理工学総論Ⅰ	2	数学C (確率統計)	2			
			理工学総論Ⅱ	2					
			理工学概論Ⅰ (環境と生命)	2					
			理工学概論Ⅱ (安全と倫理)	2					
			数学A (線型代数)	2					
			数学B (微分積分)	2					
			基礎物理学	2					
			基礎化学	2					
			基礎生物学	2					
			基礎情報学	2					
基礎物理実験・演習	1								
基礎化学実験・演習	1								
基礎生物・情報実験・演習	1								
選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~Fのうちから1科目	2					
			科学技術英語2A~G,Xのうちから1科目	2					
選択必修 (6単位)			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目		6				
選択 (18単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから9科目以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)				18				
学科コア科目	必修 (10単位)	物質生命理工学Ⅰ	2	物質生命理工学Ⅱ	2	ゼミナールⅠ	1	卒業研究Ⅰ	1
			物質生命理工学実験Ⅰ	1	物質生命理工学実験Ⅱ	1	ゼミナールⅡ	1	卒業研究Ⅱ
選択必修 (3単位)			選択必修科目α群のうちから1科目	1	選択必修科目β群のうちから1科目	1	選択必修科目γ群のうちから1科目	1	
学科専門科目	選択 (28単位)					<ul style="list-style-type: none"> ・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 (ただし各系から2単位以上) ・上記で16単位を修得した群以外の群，および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位 		28	

2013年度以降理工学部共通科目，学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して，理工学部共通科目についてはp.588，学科科目についてはp.605をよく確認すること。

3. 履修上の注意

13年次生

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。学科指定の選択必修科目から6単位以上を習得すること。1～2年次に習得することが望ましい。6単位を越えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の習得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として20単位以上を習得すること。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには32単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修31単位・選択必修11単位・選択52単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として20単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「物質生命理工学実験A」・「物質生命理工学実験B」・「物質生命理工学実験C」は必修である。

イ。「化学実験Ⅰ」・「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり、2科目のうち1科目を修得すること。

ウ。「化学実験Ⅱ」・「生物科学実験Ⅱ」・「物理学実験Ⅱ」・「電気電子工学実験Ⅱ」・「機械創造工学実験」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

エ。「物理化学実験」・「生物科学実験Ⅲ」・「物理学実験Ⅲ」・「電気電子工学実験Ⅲ」・「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

オ。イ～エのそれぞれの実験・演習科目には定員があり（p.606～607開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、(GPA×単位数)を参考にクラス分けを行う。なお、機能創造理工学科主体で開講されている実験・演習科目の履修を希望する場合、物質生命理工学科の教員に相談すること。

(6) 学科専門科目

ア。選択科目であり、32単位以上を修得すること。物質生命理工学科開講科目（物質生命理工学科開講科目担当表所載の科目）以外の機能創造理工学科、情報理工学科の「学科専門科目」から6単位まで算入できる。科目の選択に当たっては、群・系表を参考にし、目的意識を持った履修計画を立てること。

イ。他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ、ゼミナールⅠ・Ⅱ」の4単位を含んで14単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、必修の実験科目（理工基礎実験、物質生命理工学実験A、物質生命理工学実験B、物質生命理工学実験C）を全て修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

(4) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには、「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

12年次生

2013年度以降カリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp.588、学科科目についてはp.605をよく確認すること。

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「物質生命理工学実験Ⅰ」・「物質生命理工学実験Ⅱ」は必修である。

イ。「化学実験Ⅰ」「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり、2科目のうち1科目を修得すること。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

エ。「物理化学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

オ。イ～エのそれぞれの実験・演習科目には定員があり（p.606～607開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、(GPA×単位数)を参考にクラス分けを行う。なお、機能創造理工学科主体で開講されている実験・演習科目の履修を希望する場合、物質生命理工学科の教員に相談すること。

(6) 学科専門科目

選択科目であり、28単位以上を修得すること。ただし、

ア。学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし、その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること。

イ。上記で16単位を修得した群以外の群および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること。

ウ。他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには、「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

11年次生以前

2013年度以降カリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp.588、学科科目についてはp.605をよく確認すること。

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工学部共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工学部共通科目Ⅱ群：理工学部共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工学部共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

(4) 理工学部共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工学部共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「物質生命理工学実験Ⅰ」・「物質生命理工学実験Ⅱ」は必修である。

イ。「化学実験Ⅰ」「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり、2科目のうち1科目を修得すること。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

エ。「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

オ。イ～エのそれぞれの実験・演習科目には定員があり（p.606～607開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、(GPA×単位数)を参考にクラス分けを行う。なお、機能創造理工学科主体で開講されている実験・演習科目の履修を希望する場合、物質生命理工学科の教員に相談すること。

(6) 学科専門科目

選択科目であり、28単位以上を修得すること。ただし、

ア。学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし、その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること。

イ。上記で16単位を修得した群以外の群および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること。

ウ。他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには、「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって2013年度以前に開講された重複履修不可の科目を修得済のものは、2014年度以降に開講する科目を履修することはできないので注意すること。

2013年度以前の開講科目		2014年度以降の開講科目		備考
SML20100	物質生命理工学Ⅱ	SML10400	物質生命理工学(生物)	読み替え科目
SML20200	物質生命理工学実験Ⅰ※	SML20400	物質生命理工学実験B	読み替え科目
SML20300	物質生命理工学実験Ⅱ※	SML20500	物質生命理工学実験C	読み替え科目
SML50800	物質科学実験	SML51300	物理化学実験	読み替え科目
SML50500	物理学実験Ⅱ	SEA50600	物理学実験Ⅱ	重複履修不可
SML50600	電気電子工学実験Ⅱ	SEA50700	電気電子工学実験Ⅱ	重複履修不可
SML50700	機械創造工学実験	SEA50800	機械創造工学実験	重複履修不可
SML51000	物理学実験Ⅲ	SEA51100	物理学実験Ⅲ	重複履修不可
SML51100	電気電子工学実験Ⅲ	SEA51200	電気電子工学実験Ⅲ	重複履修不可
SML51200	機械システム設計演習Ⅱ	SEA51300	機械システム設計演習Ⅱ	重複履修不可
SML60700	神経情報薬理学	SIC60900	神経情報薬理学	重複履修不可
SML61100	物性基礎	SEA66600	物質科学入門	重複履修不可
SEA62300	物性基礎			
SML61200	量子エレクトロニクス	SML64900	レーザー科学	重複履修不可
SML61300	プラズマ科学	SML65000	固体表面科学	重複履修不可
SML63400	生体医工学	SIC61100	生体医工学	重複履修不可
SML63700	エネルギーと材料	SEA61800	エネルギーと材料	重複履修不可
SML64100	クリーンエネルギー	SEA64700	クリーンエネルギー	重複履修不可
SML64400	触媒反応工学	SML65300	触媒反応化学	重複履修不可
SML64800	反応量子化学	SML65100	原子衝突物理学	重複履修不可
SML63800	工業材料	SML65400	有機構造解析	重複履修不可

※ これらの科目を未修得の者は、右記の読み替え科目を履修すること。

4. 開講科目担当表

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.578～を参照のこと

13年次生

学科コア科目

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SML10200	PHY102	物質生命理工学 (物理)	2	秋	岡田 邦宏	1	
		SML10300	CHM102	物質生命理工学 (化学)	2	秋	田中 邦翁	1	
		SML10400	BIO102	物質生命理工学 (生物)	2	秋	藤原 誠彦 千葉 篤彦	1	輪講
		SML10500	MLS191	物質生命理工学実験A	1	秋	小林 健一郎 川田 喜一 牧野 茂樹 安橋 剛彦 千本 篤彦 笹川 展幸 藤原 誠子 鈴木 由美子 柳木 伸洋	1	
		SML20400	MLS291	物質生命理工学実験B	1	春	竹岡 裕子 大井 隆夫 堀越 智子 *柳田 葉	2	
		SML20500	MLS292	物質生命理工学実験C	1	秋	遠藤 政弘 星川 正光 *柳野 葉子 田葉	2	秋学期前半
		SML50100	CHM291	化学実験Ⅰ	1	秋	板谷 清司 長尾 宏隆 *柳田 寛子 田葉	2	秋学期後半, 定員100名, 注1, 注2
		SML50200	BIO291	生物科学実験Ⅰ	1	秋	近藤 次郎 藤原 誠樹 安増 茂 牧野 修	2	秋学期後半, 輪講, 定員40名, 注1, 注2
		SML50300	CHM391	化学実験Ⅱ	1	春	増山 芳郎 鈴木 教之 白杵 豊展	3	春学期前半, 定員100名, 注1, 注2
		SEA50600	PHY391	物理学実験Ⅱ	1	春	後藤 貴行 坂間 弘樹 桑原 英一 江馬 樹弘	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
選択必修科目α群		SML50400	BIO391	生物科学実験Ⅱ	1	春	神澤 信行 齊藤 玉緒 鈴木 伸洋 川口 眞理 高尾 智和 下村 明彦 谷貝 剛裕 中岡 俊江 坂本 織江	3	春学期前半, 輪講, 定員40名, 注1, 注2
		SEA50700	EEE391	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	高尾 智和 下村 明彦 谷貝 剛裕 中岡 俊江 坂本 織江	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目β群	学科コア科目	SEA50800	MEC391	機械創造工学実験	1	春	*長嶋利夫 佐藤美洋 申鉄龍 一柳満久 鈴木満啓	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
		SML51300	MLS392	物理化学実験	1	春	高橋和夫 岡田邦宏 田中邦翁	3	春学期後半, 定員100名, 注1, 注2
		SML50900	BIO392	生物科学実験Ⅲ	1	春	千葉篤彦 林謙介 小笹健一郎 笹川展幸	3	春学期後半, 輪講, 定員 40名, 注1, 注2
		SEA51100	PHY395	物理学実験Ⅲ	1	秋	後藤貴行 江馬一弘 坂間弘樹 桑原英樹	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
		SEA51200	EEE395	電気電子工学実験Ⅲ	1	春	宮武昌史 谷貝剛 中岡俊裕	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
		SEA51300	MEC392	機械システム設計演習Ⅱ	1	秋	鈴木隆久 一柳満久 渡邊摩理子	3	注1, 注3, 注4 (他) 機能創造理工学科
必修科目	SML30100	MLS301	ゼミナールⅠ	1	春	物質生命理工学科教員	4		
	SML30200	MLS302	ゼミナールⅡ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
	SML40100	MLS401	卒業研究Ⅰ	1	春	物質生命理工学科教員	4		
	SML40100	MLS401	卒業研究Ⅰ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
	SML40200	MLS402	卒業研究Ⅱ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
	SML40200	MLS402	卒業研究Ⅱ	1	春	物質生命理工学科教員	4		

学部共通
物質生命
機能創造
情報
報
合併一覽

学科専門科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	【A群】物質とナノテクノロジー							
		<系1>化学・応用化学系							
		SML60100	CHM301	分子構造化学	2	春	久世信彦	3・4	
		SML60200	CHM302	ヘテロ原子の有機化学	2	春	鈴木由美子	3・4	
		SML60300	CHM303	錯体化学	2	春	橋本剛	3・4	
		SML60400	CHM304	分離分析化学	2	秋	早下隆士	3・4	
		SML60500	CHM305	同位体化学	2	秋	大井隆夫	3・4	
		<系2>環境・生命系							
		SIC60900	BIO341	神経情報薬理学	2	秋	笹川展幸	3・4	注3, (他) 情報理工学科
		SML60800	BIO361	神経行動学	2	春	千葉篤彦	3・4	
		SML60900	BIO311	関連生命科学(微生物・免疫)	2	秋	牧野修	3・4	
		SIC61000	BIO342	細胞神経科学	2	秋	新倉貴子	3・4	注3, (他) 情報理工学科
		SML65500	BIO323	植物バイオテクノロジー	2	春	藤原誠	3・4	
		<系3>材料・分子科学系							
		SML64700	PHY303	原子分子分光学	2	秋	東善郎	3・4	
		SEA66600	PHY333	物質科学入門	2	春	桑原英樹	3・4	(他) 機能創造理工学科 注3

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	学科専門科目	SML64900	PHY304	レーザー科学	2	春	岡田 邦 宏	3・4 注3		
		SML61400	CHM306	機器分析	2	秋	遠藤 明	3・4		
		SML65100	PHY305	原子衝突物理学	2	秋	星野 正 光	3・4 注3		
		SEA51600	PHY201	量子力学 1	2	秋	高柳 和 雄	3・4 (他) 機能創造理工学科 注3		
		SEA51700	PHY301	量子力学 2	2	春	平野 哲 文	3・4 (他) 機能創造理工学科 注3		
		【B 群】環境と生命の調和								
		<系 1>化学・応用化学系								
		SML61500	CHM307	天然有機化学	2	春	白 杵 豊 展	3・4		
		SML61600	CHM308	環境分析化学	2	春	木川田 喜 一	3・4		
		SML61700	CHM309	グリーンケミストリー	2	春	堀 越 智	3・4		
		SML61800	CHM310	有機光化学	2	休講		3・4		
		SML61900	CHM311	生物無機化学	2	秋	長尾 宏 隆	3・4		
		<系 2>環境・生命系								
		SML62000	BIO321	発生生物学	2	秋	安増 茂 樹	3・4		
		SML62100	BIO351	生物形態学	2	春	林 謙 介	3・4		
		SML62200	BIO362	多様性生物学	2	秋	小林 健一郎	3・4	[60名]	
		SML62300	BIO313	進化系統学	2	秋	川口 眞 理	3・4		
		<系 3>材料・分子科学系								
		SML62400	CHM312	環境工業化学	2	休講		3・4		
		SML62500	PHY301	放射線科学	2	春	小田切 丈	3・4	注3	
SML62600	CHM313	燃焼科学と環境	2	春	高橋 和 夫	3・4	注3			
SML64200	PHY302	理論分子設計	2	秋	南部 伸 孝	3・4				
SML64300	BIO312	生物物理学	2	秋	近藤 次 郎	3・4				
【C 群】高機能材料の創成										
<系 1>化学・応用化学系										
SML62700	CHM314	無機機能材料	2	春	内 田 寛	3・4				
SML62800	CHM315	高分子化学	2	秋	竹岡 裕 子	3・4				
SML62900	CHM316	ソフトマテリアル	2	秋	藤田 正 博	3・4				
SML63000	CHM317	有機合成化学	2	春	増山 芳 郎	3・4				
SML65300	CHM322	触媒反応化学	2	秋	鈴木 教 之	3・4				
<系 2>環境・生命系										
SML65200	BIO324	植物生理学	2	秋	鈴木 伸 洋	3・4				
SML63200	BIO332	生体物質とエネルギー	2	春	神澤 信 行	3・4				
SML64500	BIO331	細胞機能工学	2	秋	齊藤 玉 緒	3・4				
SML63300	BIO333	生体適合材料	2	休講		3・4				
SIC61100	EEE373	生体医工学	2	春	炭 親 良 藤 井 麻美子	3・4	輪講, 注3 (他) 情報理工学科			

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科専門科目	<系3>材料・分子科学系							
	SML63500	CHM318	機能性高分子	2	春	陸川政弘	3・4	注3
	SML63600	CHM319	セラミック・ガラス材料	2	秋	板谷清司	3・4	注3
	SEA61800	MEC352	エネルギーと材料	2	秋	高井健一	3・4	注3 (他) 機能創造理工学科
	SML65400	CHM320	有機構造解析	2	秋	鈴木教之展 白杵豊	3・4	輪講
	SML65000	CHM321	固体表面科学	2	春	田中邦翁	3・4	

(注1) 「3. 履修上の注意」①, (5) を参照のこと。

(注2) 前半科目, 後半科目履修の際は, 必ず片方を集中講義科目として登録すること。登録方法は Loyola Handbook を参照。

(注3) 「3. 履修上の注意」①, (6), イ. を参照のこと。

(注4) 履修希望の場合, 物質生命理工学科の教員に相談すること。

12年次生以前

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.589～を参照のこと

学科コア科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SML10100	CHM103	物質生命理工学Ⅰ	2	春	遠藤明 陸川政弘 久世信彦	1	輪講，夏期集中
		SML20100		物質生命理工学Ⅱ	2			2	2014年度より廃止 読み替え科目「物質生命 理工学（生物）」 p.605参照
		SML20200		物質生命理工学実験Ⅰ	1			2	2014年度より廃止 読み替え科目「物質生命 理工学実験B」 p.605参照
		SML20300		物質生命理工学実験Ⅱ	1			2	2014年度より廃止 読み替え科目「物質生命 理工学実験C」 p.605参照
選択必修科目α群	SML50100	CHM291	化学実験Ⅰ	1	秋	長尾宏隆 板谷清司 内田寛子 *柳田葉子	2	秋学期後半，定員100名， 注1，注2	
	SML50200	BIO291	生物科学実験Ⅰ	1	秋	近藤次郎 藤原誠樹 安増茂 安野修	2	秋学期後半，輪講，定員 40名，注1，注2	
選択必修科目β群	SML50300	CHM391	化学実験Ⅱ	1	春	増山芳郎 鈴木教之 白杵豊展	3	春学期前半，定員100名， 注1，注2	
	SML50400	BIO391	生物科学実験Ⅱ	1	春	神澤信行 齊藤玉緒 鈴木伸洋 川口眞理	3	春学期前半，輪講，定員 40名，注1，注2	
	SEA50600	PHY391	物理学実験Ⅱ	1	春	後藤貴行 坂間英一 桑原樹弘 江馬	3	注1，注3，注5 (他)機能創造理工学科	
	SEA50700	EEE391	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	高尾智明 下村和彦 谷貝剛裕 中岡俊裕 坂本織江	3	注1，注3，注5 (他)機能創造理工学科	
	SEA50800	MEC391	機械創造工学実験	1	春	*長嶋利夫 佐藤美洋 申鉄龍 一柳満久 鈴木啓史	3	注1，注3，注5 (他)機能創造理工学科	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目 群	学科 コア科目	SML51300	MLS392	物理化学実験	1	春	高橋和夫 岡田邦宏 田中邦翁	3	春学期後半, 定員100名, 注1, 注2
		SML50900	BIO392	生物科学実験Ⅲ	1	春	千葉篤彦 林謙介 小笹健一郎 笹川展幸	3	春学期後半, 輪講, 定員 40名, 注1, 注2
		SEA51100	PHY395	物理学実験Ⅲ	1	秋	後藤貴行 江馬一弘 坂間弘樹 桑原英樹	3	注1, 注3, 注5 (他) 機能創造理工学科
		SEA51200	EEE395	電気電子工学実験Ⅲ	1	春	宮武昌史 谷貝剛裕 中岡俊	3	注1, 注3, 注5 (他) 機能創造理工学科
		SEA51300	MEC392	機械システム設計演習Ⅱ	1	秋	鈴木隆 一柳満久 渡邊摩理子	3	注1, 注3, 注5 (他) 機能創造理工学科
必修科目	SML30100	MLS301	ゼミナールⅠ	1	春	物質生命理工学科教員	3		
	SML30200	MLS302	ゼミナールⅡ	1	秋	物質生命理工学科教員	3		
	SML40100	MLS401	卒業研究Ⅰ	1	春	物質生命理工学科教員	4		
	SML40100	MLS401	卒業研究Ⅰ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
	SML40200	MLS402	卒業研究Ⅱ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
	SML40200	MLS402	卒業研究Ⅱ	1	春	物質生命理工学科教員	4		

12年次生以前

学科専門科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	【A群】物質とナノテクノロジー							
		<系1>化学・応用化学系							
		SML60100	CHM301	分子構造化学	2	春	久世信彦	3・4	
		SML60200	CHM302	ヘテロ原子の有機化学	2	春	鈴木由美子	3・4	
		SML60300	CHM303	錯体化学	2	春	橋本剛	3・4	
		SML60400	CHM304	分離分析化学	2	秋	早下隆士	3・4	
		SML60500	CHM305	同位体化学	2	秋	大井隆夫	3・4	
		<系2>環境・生命系							
		SIC60900	BIO341	神経情報薬理学	2	秋	笹川展幸	3・4	注3, 注4 (他) 情報理工学科
		SML60800	BIO361	神経行動学	2	春	千葉篤彦	3・4	
		SML60900	BIO311	関連生命科学 (微生物・免疫)	2	秋	牧野修	3・4	
		SIC61000	BIO342	細胞神経科学	2	秋	新倉貴子	3・4	注3, 注4 (他) 情報理工学科
		SML65500	BIO323	植物バイオテクノロジー	2	春	藤原誠	3・4	
		<系3>材料・分子科学系							
		SML64700	PHY303	原子分子分光学	2	秋	東善郎	3・4	注3
		SEA66600	PHY333	物質科学入門	2	春	桑原英樹	3・4	(他) 機能創造理工学科 旧「物性基礎」注3, 注4
		SML64900	PHY304	レーザー科学	2	春	岡田邦宏	3・4	旧「量子エレクトロニクス」 注3, 注4
		SML65000	CHM321	固体表面科学	2	春	田中邦翁	3・4	旧「プラズマ科学」 注4
		SML61400	CHM306	機器分析	2	秋	遠藤明	3・4	
		【B群】環境と生命の調和							
		<系1>化学・応用化学系							
		SML61500	CHM307	天然有機化学	2	春	白杵豊展	3・4	
		SML61600	CHM308	環境分析化学	2	春	木川田喜一	3・4	
		SML61700	CHM309	グリーンケミストリー	2	春	堀越智	3・4	
		SML61800	CHM310	有機光化学	2	休講		3・4	
		SML61900	CHM311	生物無機化学	2	秋	長尾宏隆	3・4	
		<系2>環境・生命系							
		SML62000	BIO321	発生生物学	2	秋	安増茂樹	3・4	
		SML62100	BIO351	生物形態学	2	春	林謙介	3・4	
		SML62200	BIO362	多様性生物学	2	秋	小林健一郎	3・4	[60名]
		SML62300	BIO313	進化系統学	2	秋	川口眞理	3・4	
		<系3>材料・分子科学系							
		SML62400	CHM312	環境工業化学	2	休講		3・4	
		SML62500	PHY301	放射線科学	2	春	小田切丈	3・4	注3
		SML62600	CHM313	燃焼科学と環境	2	春	高橋和夫	3・4	注3
		SML64200	PHY302	理論分子設計	2	秋	南部伸孝	3・4	
		SML64300	BIO312	生物物理学	2	秋	近藤次郎	3・4	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	【C群】高機能材料の創成							
		<系1>化学・応用化学系							
		SML62700	CHM314	無機機能材料	2	春	内田 寛	3・4	
		SML62800	CHM315	高分子化学	2	秋	竹岡 裕子	3・4	
		SML62900	CHM316	ソフトマテリアル	2	秋	藤田 正博	3・4	
		SML63000	CHM317	有機合成化学	2	春	増山 芳郎	3・4	
		SML65300	CHM322	触媒反応化学	2	秋	鈴木 教之	3・4	旧「触媒反応工学」注4
		<系2>環境・生命系							
		SML65200	BIO324	植物生理学	2	秋	鈴木 伸洋	3・4	
		SML63200	BIO332	生体物質とエネルギー	2	春	神澤 信行	3・4	
		SML64500	BIO331	細胞機能工学	2	秋	齊藤 玉緒	3・4	
		SML63300	BIO333	生体適合材料	2	休講		3・4	
		SIC61100	EEE373	生体医工学	2	春	炭 親良 藤井 麻美子	3・4	輪講、注3、注4 (他) 情報理工学科
		<系3>材料・分子科学系							
		SML63500	CHM318	機能性高分子	2	春	陸川 政弘	3・4	注3
		SML63600	CHM319	セラミック・ガラス材料	2	秋	板谷 清司	3・4	注3
		SEA61800	MEC352	エネルギーと材料	2	秋	高井 健一	3・4	注3、注4 (他) 機能創造理工学科
		SML65400	CHM320	有機構造解析	2	秋	鈴木 教之 白 杵 豊 展	3・4	輪講、旧「工業材料」
		SML65100	PHY305	原子衝突物理学	2	秋	星野 正光	3・4	旧「反応量子化学」注3、注4

(注1) 「3. 履修上の注意」①, (5)を参照のこと。

(注2) 前半科目、後半科目履修の際は、必ず片方を集中講義科目として登録すること。登録方法はLoyola Handbookを参照。

(注3) 「3. 履修上の注意」①, (6), イ.を参照のこと。

(注4) p.605「カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について」を参照のこと。

(注5) 履修希望の場合、物質生命理工学科の教員に相談すること。

機能創造理工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

13年次生

全学共通科目		
必 修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選 択	16単位	
学 科 科 目	94単位	(必修28単位，選択必修23単位，選択43単位)
合 計	124単位	

12年次生

全学共通科目		
必 修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選 択	14単位	
学 科 科 目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位)
合 計	124単位	

11年次生以前

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位)
合 計	124単位	

2. 標準配当表

13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群 必修 (18単位)	理工学総論	2					
		理工学概論	2					
	数学AⅠ(線型代数)	2						
	数学BⅠ(微分積分)	2						
	基礎物理学	2						
基礎化学	2							
基礎生物学	2							
基礎情報学	2							
数学演習Ⅰ	1							
理工基礎実験・演習	1							
選択必修 (2単位)			科学技術英語	2				
理工共通科目Ⅱ群 選択必修 (14単位)			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから7科目			14		
選択 (11単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから11単位以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから7科目を超えて修得した分も算入される)				11			
学科コア科目 必修 (10単位)	機能創造理工学1	2	機能創造理工学3	2		卒業研究Ⅰ	1	
	機能創造理工学2	2	機能創造理工学実験・演習2	1		卒業研究Ⅱ	1	
機能創造理工学実験・演習1	1							
選択必修 (7単位)			選択必修科目1群のうちから2科目			4		
			選択必修科目2群のうちから3科目			3		
学科専門科目 選択 (32単位)					学科専門科目のA群・B群・C群・系1・系2・系3の中から1つ主たる群・系を選択し、そこから22単位以上(残りの単位は、自学科あるいは物質生命理工学科・情報理工学科の学科専門科目のいずれを選択しても良い)		32	

12年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウェルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
		選択 (14単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (25単位)	理工学総論Ⅰ	2	数学C(確率統計)	2			
			理工学総論Ⅱ	2					
			理工学概論Ⅰ(環境と生命)	2					
			理工学概論Ⅱ(安全と倫理)	2					
			数学A(線型代数)	2					
			数学B(微分積分)	2					
			基礎物理学	2					
			基礎化学	2					
			基礎生物学	2					
			基礎情報学	2					
基礎物理実験・演習	1								
基礎化学実験・演習	1								
基礎生物・情報実験・演習	1								
理工共通科目Ⅱ群	選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~Fのうちから1科目	2				
				科学技術英語2A~G,Xのうちから1科目	2				
理工共通科目Ⅱ群	選択必修 (6単位)			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目	6				
		選択 (18単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから9科目以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)		18				
学科コア科目	必修 (10単位)		機能創造理工学Ⅰ	2	機能創造理工学Ⅱ	2	ゼミナールⅠ	1	卒業研究Ⅰ
				機能創造理工学実験・演習Ⅰ	1	ゼミナールⅡ	1	卒業研究Ⅱ	1
学科専門科目	選択 (3単位)			機能創造理工学実験・演習Ⅱ	1				
		選択 (28単位)			選択必修科目α群のうちから1科目	1	選択必修科目β群のうちから1科目	1	
							選択必修科目γ群のうちから1科目	1	
								・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位(ただし各系から2単位以上) ・上記で16単位を修得した群以外の群, および物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位	28

2013年度以降理工学部共通科目, 学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して, 理工学部共通科目についてはp.588, 学科科目についてはp.624をよく確認すること。

11年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

(注) 選択必修科目の人間学系科目については1年次に2科目4単位履修することが望ましい。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (25単位)	理工学総論Ⅰ	2	数学C (確率統計)	2			
			理工学総論Ⅱ	2					
			理工学概論Ⅰ (環境と生命)	2					
			理工学概論Ⅱ (安全と倫理)	2					
			数学A (線型代数)	2					
			数学B (微分積分)	2					
			基礎物理学	2					
			基礎化学	2					
			基礎生物学	2					
			基礎情報学	2					
基礎物理実験・演習	1								
基礎化学実験・演習	1								
基礎生物・情報実験・演習	1								
選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~Fのうちから1科目	2					
			科学技術英語2A~G,Xのうちから1科目	2					
理工共通科目Ⅱ群	選択必修 (6単位)		理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目			6			
	選択 (18単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから9科目以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)					18		
学科コア科目	必修 (10単位)	機能創造理工学Ⅰ	2	機能創造理工学Ⅱ	2	ゼミナールⅠ	1	卒業研究Ⅰ	1
				機能創造理工学実験・演習Ⅰ	1	ゼミナールⅡ	1	卒業研究Ⅱ	1
	選択必修 (3単位)	選択必修科目α群のうちから1科目			1	選択必修科目β群のうちから1科目	1	選択必修科目γ群のうちから1科目	1
学科専門科目	選択 (28単位)	・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 (ただし各系から2単位以上) ・上記で16単位を修得した群以外の群、および物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位					28		

2013年度以降理工学部共通科目、学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して、理工学部共通科目についてはp.588、学科科目についてはp.624をよく確認すること。

3. 履修上の注意

13年次生

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目14単位を含み25単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・卒業研究を含む。一部の科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて10単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには32単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修28単位・選択必修23単位・選択43単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、1科目2単位を、選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり、**卒業に要する単位には算入されない**が、積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から14単位以上を修得すること。14単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として11単位以上を修得すること。

(5) 履修コースの選択

2年秋学期開始時に、次の6つのコースから1つを選択し、それに従って以降の履修を行う。最終的には、修得した科目が卒業に要する単位に算入できるかどうかに影響するので、コース選びやその後の履修計画は慎重に検討する必要がある。2年秋学期開始前に履修コースの希望調査を行い、人数の調整が必要な場合は成績により調整を行う予定である。詳細は2年次の在校生ガイダンスにて説明を行う。

- ・機械工学コース(系1)
- ・電気電子工学コース(系2)
- ・物理学コース(系3)
- ・エネルギーの創出と利用コース(A群)
- ・物質の理解と材料・デバイスの創成コース(B群)
- ・ものづくりとシステムの創造コース(C群)

(6) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「機能創造理工学実験・演習1」「機能創造理工学実験・演習2」は必修である。

イ。「機械基礎力学」、「機械工学輪講」、「光電子デバイス」、「発電・送電工学」、「量子力学1」、「量子力学2」は選択必修であり、6科目のうち2科目を修得すること。

ウ。「物理学実験Ⅰ」、「物理学実験Ⅱ」、「物理学実験Ⅲ」、「電気電子工学実験Ⅰ」、「電気電子工学実験Ⅱ」、「電気電子工学実験Ⅲ」、「機械システム設計演習Ⅰ」、「機械創造工学実験」、「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、9科目のうち3科目を修得すること。

エ. 学科専門科目の系1・系2・系3・A群・B群・C群の6つの中から自分のコースに対応した1つを主たる群あるいは系とし、原則、それぞれ以下の実験・演習科目を履修すること。

系1：「機械システム設計演習Ⅰ」、「機械創造工学実験」、「機械システム設計演習Ⅱ」

系2：「電気電子工学実験Ⅰ」、「電気電子工学実験Ⅱ」、「電気電子工学実験Ⅲ」

系3：「物理学実験Ⅰ」、「物理学実験Ⅱ」、「物理学実験Ⅲ」

A群：「物理学実験Ⅰ」、「機械創造工学実験」、「電気電子工学実験Ⅲ」

B群：「電気電子工学実験Ⅰ」、「機械創造工学実験」、「物理学実験Ⅲ」

C群：「機械システム設計演習Ⅰ」、「電気電子工学実験Ⅱ」、「物理学実験Ⅲ」

(7) 学科専門科目

選択科目であり、32単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目の系1・系2・系3・A群・B群・C群の6つの中から自分のコースに対応した1つを主たる系あるいは群とし、その主たる系あるいは群から22単位以上を修得すること。

イ. 「物理数学と固有関数展開」「偏微分方程式」「電磁気学Ⅲ」および「光学システムと応用」は全ての系・群に共通する科目であり、いずれも主たる系または群の単位に算入できる。

ウ. 上記で22単位を超えた分は、機能創造理工学科・物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」の中から合計10単位以上を修得すること。系・群は問わない。

エ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

12年次生

2013年度以降カリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp.588、学科学目についてはp.624をよく確認すること。

① 学科学目

(1) 学科学目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学 科 コ ア 科 目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて13単位である。

学 科 専 門 科 目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科学目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G,X」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり、**卒業に要する単位には算入されない**が、積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「機能創造理工学実験・演習Ⅰ」「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」は必修である。

イ。「物理学実験Ⅰ」「電気電子工学実験Ⅰ」「機械システム設計演習Ⅰ」は選択必修であり、3科目のうち1科目を修得すること。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

エ。「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

(6) 学科専門科目

選択科目であり、28単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし、その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること

イ. 上記で16単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないのに注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

11年次生以前

2013年度以降カリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp.588、学科学目についてはp.624をよく確認すること。

① 学科学目

(1) 学科学目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学 科 コ ア 科 目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて13単位である。

学 科 専 門 科 目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科学目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G,X」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり、**卒業に要する単位には算入されない**が、積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「機能創造理工学実験・演習Ⅰ」「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」は必修である。

イ。「物理学実験Ⅰ」「電気電子工学実験Ⅰ」「機械システム設計演習Ⅰ」は選択必修であり、3科目のうち1科目を修得すること。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

エ。「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

(6) 学科専門科目

選択科目であり、28単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし、その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること

イ. 上記で16単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないのに注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって2013年度以前に開講された重複履修不可の科目を修得済のものは、2014年度以降に開講する科目を履修することはできないので注意すること。

2013年度以前の開講科目		2014年度以降の開講科目		備考
SEA10100	機能創造理工学Ⅰ※	SEA10300	機能創造理工学2	読み替え科目
SEA20100	機能創造理工学Ⅱ※	SCT66700	解析力学	読み替え科目
SEA20200	機能創造理工学実験・演習Ⅰ※	SEA10400	機能創造理工学実験・演習1	読み替え科目
SEA20300	機能創造理工学実験・演習Ⅱ※	SEA20500	機能創造理工学実験・演習2	読み替え科目
SEA50400	化学実験Ⅱ	SML50300	化学実験Ⅱ	重複履修不可
SEA50500	生物科学実験Ⅱ	SML50400	生物科学実験Ⅱ	重複履修不可
SEA50900	物質科学実験	SML50800	物質科学実験	重複履修不可
SEA51000	生物科学実験Ⅲ	SML50900	生物科学実験Ⅲ	重複履修不可
SCT65800	伝熱工学	SEA65200	伝熱工学概論	重複履修不可
SEA61100	燃焼科学と環境	SML62600	燃焼科学と環境	重複履修不可
SEA60800	電気エネルギー工学	SEA51800	発電・送電工学	重複履修不可
SEA60900	応用電磁工学	SEA66900	電磁材料科学	重複履修不可
SEA61000	電磁気学Ⅱ	SEA67200	電磁気学Ⅲ	重複履修不可
SEA66500	電磁気学3			
SEA61400	量子力学Ⅱ	SEA51600	量子力学1	重複履修不可
SEA61900	半導体物性	SCT68000	半導体物理の基礎	重複履修不可
SEA62300	物性基礎	SEA66600	物質科学入門	重複履修不可
SML61100	物性基礎			
SEA62400	量子光工学	SEA66300	量子光学	重複履修不可
SEA62600	固体電子物性	SEA66400	低温電子物性	重複履修不可
SEA63400	応用工業力学	SEA65400	工業力学	重複履修不可
SEA64100	動力伝達工学	SEA65300	応用流体力学	重複履修不可
SEA64300	物理標準と精密測定	SCT67600	物理標準と精密計測	重複履修不可
SEA65000	量子情報の基礎	SEA66200	量子情報エレクトロニクス	重複履修不可
SEA60600	電気エネルギー変換	SEA65800	パワーエレクトロニクス	重複履修不可
SEA60700	エネルギーシステムと制御	SEA65600	電力系統工学	重複履修不可
SEA62200	伝送工学	SEA66000	光電磁波伝送工学	重複履修不可
SEA62700	セラミック・ガラス材料	SML63600	セラミック・ガラス材料	重複履修不可
SEA62800	機能性高分子	SML63500	機能性高分子	重複履修不可
SEA60100	超関数と関数解析	SEA67100	物理数学と固有関数展開	重複履修不可

※これらの科目を未修得の者は、右記の読み替え科目を履修すること。

4. 開講科目担当表

13年次生

※理工共通科目 I 群・II 群の科目はP.578～を参照のこと

学科コア科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SEA10200	MEC181	機能創造理工学1	2	秋	末 益 博 志	1	
		SEA10300	PHY102	機能創造理工学2	2	秋	大 槻 東 巳	1	
		SEA20400	EEE202	機能創造理工学3	2	春	中 岡 俊 裕	2	
		SEA10400	EAS191	機能創造理工学実験・演習1	1	秋	鈴木 隆雄 高柳 和博 末益 地徹 築久 森紀 菊池 昭彦 中村 一也	1	同時担当
		SEA20500	EAS291	機能創造理工学実験・演習2	1	春	菊池 昭彦 渡邊 摩理子 大槻 東巳 平野 哲文 竹原 昭一郎 武藤 康彦 高井 健一 下村 和彦 中坂 本治	2	同時担当
		SEA51500	MEC282	機械工学輪講	2	秋	坂本 治久・他	2	輪講
SEA51450	MEC315	基礎工業力学	2	春	竹 原 昭一郎	3			
SEA51600	PHY201	量子力学1	2	秋	高 柳 和 雄	2			
SEA51700	PHY301	量子力学2	2	春	平 野 哲 文	3			
SEA62000	EEE343	光電子デバイス	2	春	菊 池 昭 彦	3			
SEA51800	EEE321	発電・送電工学	2	春	高 尾 智 明	3			
選択必修科目1群	選択必修科目2群	SEA50100	PHY295	物理学実験 I	1	秋	足立 匡 水谷 由宏 黒江 晴彦 樺田 英之	2	同時担当
		SEA50200	EEE295	電気電子工学実験 I	1	秋	宮武 昌史 高尾 智明 野村 一郎 坂本 織江	2	同時担当
		SEA50300	MEC291	機械システム設計演習 I	1	秋	長嶋 利夫 鈴木 啓史 竹原 昭一郎	2	
		SEA50600	PHY391	物理学実験 II	1	春	後藤 貴行 坂間 弘樹 桑原 英一 江 馬 一 弘	3	同時担当

学部共通

物質生命

機能創造

情

報

合併一覽

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目2群	学科コア科目	SEA50700	EEE391	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	高野 智 明 尾村 一 郎 谷 貝 剛 中 岡 俊 裕 坂 本 織 江	3	同時担当
		SEA50800	MEC391	機械創造工学実験	1	春	坂本 治 久 申 鉄 龍 鈴 木 啓 史 長 嶋 利 夫 一 柳 満 久	3	同時担当
		SEA51100	PHY395	物理学実験Ⅲ	1	秋	後藤 貴 行 江 馬 一 弘 坂 間 英 樹	3	同時担当
		SEA51200	EEE395	電気電子工学実験Ⅲ	1	秋	下村 和 彦 宮 武 昌 史 谷 貝 剛 裕 中 岡 俊 裕	3	同時担当
		SEA51300	MEC392	機械システム設計演習Ⅱ	1	秋	坂本 治 久 一 柳 満 久 渡 邊 摩 理 子	3	同時担当
必修科目	SEA40100	EAS401	卒業研究Ⅰ	1	春	機能創造理工学科教員	4		
	SEA40200	EAS402	卒業研究Ⅱ	1	秋	機能創造理工学科教員	4		

学科専門科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	共通科目							
		SEA60200	EAS321	偏微分方程式	2	春	田原 秀 敏	3・4	
		SEA67100	EAS325	物理数学と固有関数展開	2	秋	平田 均	3・4	
		SEA67200	EAS311	電磁気学Ⅲ	2	春	江馬 一 弘	3・4	
		SEA64200	EAS315	光学システムと応用	2	秋	樺田 英 之	3・4	
		系1：機械工学							
		A群：エネルギーの創出と利用							
		SEA60500	MEC321	流体エネルギー変換	2	春	渡邊 摩理子	3・4	
		SEA65100	MEC385	化学工学	2	春	*小林 幸 博	3・4	
		SEA60400	MEC331	熱エネルギー変換	2	秋	鈴木 隆	3・4	
		SEA65200	MEC332	伝熱工学概論	2	秋	一柳 満 久	3・4	
		SEA65300	MEC322	応用流体力学	2	秋	築地 徹 浩	3・4	
		B群：物質の理解と材料・デバイスの創成							
		SEA60300	MEC341	連続体力学	2	春	長嶋 利 夫	3・4	
		SEA61600	MEC342	応用材料力学	2	春	末益 博 志	3・4	
SEA63700	MEC311	振動工学	2	春	*曾我部 潔	3・4			
SEA65400	MEC312	工業力学	2	休講		3・4			

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	学科専門科目	SEA61700	MEC351	フラクチャメカニクス	2	秋	久 森 紀 之	3・4		
		SEA61800	MEC352	エネルギーと材料	2	秋	高 井 健 一	3・4	注1	
		SEA62900	MEC313	粘弾性と塑性	2	休講		3・4		
		C群：ものづくりとシステムの創造								
		SEA63100	MEC371	システム解析の基礎	2	春	武 藤 康 彦	3・4		
		SEA63600	MEC361	設計工学	2	春	坂 本 治 久	3・4		
		SEA63800	MEC314	応用機構学	2	春	曄 道 佳 明	3・4		
		SEA63900	MEC362	精密加工学	2	春	田 中 秀 岳	3・4		
		SEA65500	MEC372	システムモデリングと制御	2	春	申 鉄 龍	3・4		
		SEA63300	MEC343	有限要素法の基礎	2	秋	長 嶋 利 夫	3・4		
SEA63500	MEC363	工作機械工学	2	秋	坂 本 治 久	3・4				
SEA64000	MEC373	ロボット工学	2	春	申 鉄 龍	3・4				
SEA64900	MEC353	福祉・人間工学	2	秋	久 森 紀 之	3・4				
系 2：電気電子工学										
A群：エネルギーの創出と利用										
SEA65700	EEE322	電気機器学	2	春	谷 貝 剛	3・4				
SEA65900	EEE323	電気機器制御	2	春	宮 武 昌 史	3・4				
SEA65600	EEE326	電力系統工学	2	秋	坂 本 織 江	3・4				
SEA65800	EEE325	パワーエレクトロニクス	2	秋	中 村 一 也	3・4				
B群：物質の理解と材料・デバイスの創成										
SIC61500	EEE371	電子デバイス	2	春	和 保 孝 夫	3・4	(他) 情報理工学科, 注1			
SEA66000	EEE345	光電磁波伝送工学	2	秋	下 村 和 彦	3・4				
SEA62100	EEE346	光エレクトロニクス	2	秋	菊 池 昭 彦	3・4				
SEA66100	EEE347	電子量子力学	2	秋	野 村 一 郎	3・4				
SEA66200	EEE348	量子情報エレクトロニクス	2	秋	中 岡 俊 裕	3・4				
C群：ものづくりとシステムの創造										
SIC64500	EEE372	計測と制御	2	春	古 屋 晋 一	3・4	[44名], (他) 情報理工学科, 注1			
SIC61600	INF331	信号基礎論	2	春	小 川 将 克	3・4	(他) 情報理工学科, 注1			
SEA64800	EEE305	電気電子情報産業概論	2	秋	コーディネータ 谷 貝 剛 小 川 将 克	3・4	輪講, 注1			
SIC61400	INF336	情報通信工学	2	秋	小 川 将 克	3・4	(他) 情報理工学科, 注1			
SIC61700	INF337	通信ネットワークシステム	2	秋	高 橋 浩 等 林	3・4	(他) 情報理工学科, 注1			
系 3：物理学										
A群：エネルギーの創出と利用										
SML62600	CHM313	燃焼科学と環境	2	春	高 橋 和 夫	3・4	(他) 物質生命理工学科, 注1			
SML63500	CHM318	機能性高分子	2	秋	陸 川 政 弘	3・4	(他) 物質生命理工学科, 注1			
SML64900	PHY304	レーザー科学	2	春	岡 田 邦 宏	3・4	(他) 物質生命理工学科, 注1			
SEA61200	PHY302	原子力エネルギー	2	秋	*清 水 清 孝	3・4				
SML65100	PHY305	原子衝突物理学	2	秋	星 野 正 光	3・4	(他) 物質生命理工学科, 注1			
B群：物質の理解と材料・デバイスの創成										
SEA61300	PHY303	数理物理学	2	秋	高 柳 和 雄	3・4				
SEA61500	PHY304	量子統計力学	2	春	大 槻 東 巳	3・4				
SEA66600	PHY333	物質科学入門	2	春	桑 原 英 樹	3・4	注1			
SEA66300	PHY307	量子光学	2	秋	江 馬 一 弘	3・4				

学部共通
物質生命
機能創造
情
報
合併一覽

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 学科専門科目	SEA66400	PHY308	低温電子物性	2	秋	後藤 貴行	3・4		
	SEA66700	PHY300	量子力学3	2	秋	平野 哲文	3・4		
	SEA66800	PHY310	量子物理及び演習	2	秋	高柳・平野	3・4		
	C群：ものづくりとシステムの創造								
	SEA67300	PHY317	低温・超伝導物性学	2	秋	足立 匡	3・4		
	SEA67050	PHY313	ライフサイクルアセスメント	2	休講	坂間 弘	3・4	2016年度より「電磁材料科学」と隔年交互開講，注1	
	SML62500	PHY301	放射線科学	2	春	小田切 丈	3・4	(他)物質生命工学科，注1	
	SEA66900	PHY311	電磁材料科学	2	休講	坂間 弘	3・4	2016年度より「ライフサイクルアセスメント」と隔年交互開講	
	SML64700	PHY303	原子分子分光學	2	秋	東 善郎	3・4	(他)物質生命工学科，注1	
SML63600	CHM319	セラミック・ガラス材料	2	秋	板谷 清司	3・4	(他)物質生命工学科，注1		

(注1)「3. 履修上の注意」①，(7)エ.を参照のこと。

《合併》：合併科目あり。詳細は p.651 参照。

教職科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
自由科目 教職科目	SEA80000	GEL100	地学概説A	2	春	*加藤 徹	1～3	機能創造理工学科，注1
	SEA80010	GEL101	地学概説B	2	秋	*加藤 徹	1～3	機能創造理工学科，注1
	SEA80020	GEL200	地学実験	1	休講	*加藤 徹	2～4	機能創造理工学科，夏期集中隔年開講 教職課程履修者のみ，注1

(注1) 次の科目は同一科目につき重複履修不可

2014年度以前開講の科目				2015年度以降開講の科目			
科目コード	開講科目名			科目コード	開講科目名		
622309	地学概説A			SEA80000	地学概説A		
622310	地学概説B			SEA80010	地学概説B		
622351	地学実験			SEA80020	地学実験		

電気主任技術者資格とその取得について（2013年度以降入学者）

電気事業法の規定によれば、受変電設備を持つすべての事業所はその設備の規模に応じた電気主任技術者を事業所に置かなければならない。従って、電気主任技術者の資格は、これら受変電設備の管理に必須となる電気工作物の取扱を行える業務独占資格の一つであることを意味し、業務上有用かつ重要な資格であると言える。以下において、主任技術者免状を取得するための事項について説明する。

主任技術者の資格を取得するためには二つの方法がある。すなわち、＜学歴＋実務経験＞あるいは＜国家試験＋実務経験＞である。学歴というのは経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得することを指す。本学科において、下記に示す所定の科目単位の修得により、学歴を認定できる。下記の該当科目は、変更される可能性がある。

本資格に関する問い合わせ窓口は、機能創造理工学科事務室とし、適宜担当教員が対応する。なお、現在のところ、2013年度以降の入学者が下記科目の単位を修得することにより学歴を認定できるかどうかは検討中であり、この説明はそれを予め保証するものではない。

経済産業省指定の科目区分別授業内容及び単位数			上智大学機能創造理工学科における 該当科目（単位数は履修要覧参照）
科目区分	授業科目	必要単位	
1. 電気工学又は電子工学等の基礎に関するもの	◎電磁気学 ◎電気回路理論 ◎電気計測又は電子計測	19	電磁気学Ⅰ 電磁気学ⅡA 電磁波工学 電気回路Ⅰ 電気回路Ⅱ 電磁気測定
	○電子回路理論 ○電子工学 ○システム基礎論 ○電気電子物性		電子回路 集積回路の基礎 デジタル回路 電子物性工学 半導体物理の基礎 システム解析の基礎
2. 発電、変電、送電、配電及び電気材料並びに電気法規に関するもの	◎発電工学又は発電用原動機に関するもの ◎変電工学 ◎送電工学 ◎配電工学 ◎電気材料 ◎電気法規 ◎電気施設管理	10	熱エネルギー変換 発電・送電工学 電磁材料科学 電気法規と施設管理
	○高電圧工学 ○システム工学 ○エネルギー変換工学		流体エネルギー変換 原子力エネルギー 電力システム工学
3. 電気及び電子機器、自動制御、電気エネルギー利用並びに情報伝送及び処理に関するもの	◎電気機器学 ◎パワーエレクトロニクス ◎自動制御又は制御工学	12	電気機器学（旧メカトロニクス） パワーエレクトロニクス 制御基礎
	○メカトロニクス ○照明 ○電気化学変換 ○電動機応用 ○電気光変換 ○電子計算機 ○情報伝送及び処理 ○電熱 ○電気加工（放電応用を含む）		電気化学 電気機器制御 光電子デバイス 光エレクトロニクス 光電磁波伝送工学 コンピュータネットワーク デジタル信号処理
4. 電気電子工学実験又は実習に関するもの	◎電気基礎実験◎電気応用実験	6	理工基礎実験・演習 機能創造理工学実験・演習1, 2 電気電子工学実験Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ, Ⅴ 注意：上記の実験科目はすべて履修しなければならない。
	○電子実験 ○電子実習 ○電気実習		
5. 電気電子設計製図又は電気電子機器製図に関するもの	○電気機器設計 ○電気製図 ○自動設計製図（CAD） ○電子回路設計 ○電子製図	2	電力工学設計および製図 機械システム設計の基礎 設計工学
計		49	

付帯説明：

- 1) ◎印の授業科目は必ず修得していること。したがって、単位数にはこだわらないが、本学の該当科目からそれに対応した科目を履修していなければならない。内容が明確でないものの対応を以下に記す。
◎発電工学＝熱エネルギー変換，発電・送電工学，◎変電，送電，配電工学＝発電・送電工学，◎電気材料＝電磁材料科学。
- 2) 必要単位数の一部を大学院在学中において修得してもよい。
- 3) 科目区分2および3の学科科目に関して、単位不足で卒業したものについては、国家試験の一次試験の該当科目の合格を以て修得したと見なすことがある。ただし、付帯条件があるので、該当者は必ず科目適用の可否について経済産業省に問い合わせして下さい。
なお、資格申請のための実務経験は以下の通りである。

種類	資格申請のために必要な実務経験
第1種電気主任技術者	5万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 5年以上
第2種電気主任技術者	1万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 3年以上
第3種電気主任技術者	500ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 1年以上

12年次生

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.589～を参照のこと

学科コア科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	学科コア科目	SEA10100	機能創造理工学Ⅰ	2			1	2013年度より廃止 読み替え科目「機能創造理工学2」 注3, p.624参照
		SEA20100	機能創造理工学Ⅱ	2			2	2013年度より廃止 読み替え科目「解析力学」 注3, p. 624参照
		SEA20200	機能創造理工学実験・演習Ⅰ	1			2	2014年度より廃止 読み替え科目「機能創造理工学実験・演習1」 注3, p. 624参照
		SEA20300	機能創造理工学実験・演習Ⅱ	1			2	2014年度より廃止 読み替え科目「機能創造理工学実験・演習2」 注3, p. 624参照
選択必修科目α群	SEA50100	PHY295	物理学実験Ⅰ	1	秋	足立 匡 水谷 由 黒江 晴 櫛田 英 宮武 昌 高尾 智 野村 史 坂本 一 本 織 江	2	同時担当
	SEA50200	EEE295	電気電子工学実験Ⅰ	1	秋	宮武 昌 高尾 智 野村 史 坂本 一 本 織 江	2	同時担当
	SEA50300	MEC291	機械システム設計演習Ⅰ	1	秋	長嶋 利夫 鈴木 啓史 竹原 昭一郎	2	
選択必修科目β群	SML50300	CHM391	化学実験Ⅱ	1	春	増山 芳郎 鈴木 教之 白杵 豊展	3	春学期前半 (他)物質生命理工学科 注1, 注2, 注3
	SML50400	BIO391	生物科学実験Ⅱ	1	春	神澤 信行 齊藤 玉緒 鈴木 伸洋 川口 眞理 後藤 貴 坂間 弘 桑原 英樹 江馬 一弘	3	春学期前半 (他)物質生命理工学科 注1, 注2, 注3
	SEA50600	PHY391	物理学実験Ⅱ	1	春	後藤 貴 坂間 弘 桑原 英樹 江馬 一弘	3	同時担当

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目β群	学 科 コ ア 科 目	SEA50700	EEE391	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	高尾智明 野村一 谷貝剛 中岡俊 坂本織 治久 鉄龍 木啓史 嶋利夫 柳満久	3 同時担当
		SEA50800	MEC391	機械創造工学実験	1	春	坂本治久 申鉄龍 鈴木啓史 長嶋利夫 一柳満久	3 同時担当
選択必修科目γ群		SML50800	MLS391	物質科学実験	1	春	高橋和夫 岡田邦宏 田中邦翁	3 春学期後半, 注1, 注2, 注3 (他) 物質生命理工学科
		SML50900	BIO392	生物科学実験Ⅲ	1	春	千林篤彦 小川謙介 笹川健一郎 展幸	3 春学期後半, 注1, 注2, 注3 (他) 物質生命理工学科
		SEA51100	PHY395	物理学実験Ⅲ	1	秋	後藤貴行 江馬一弘 坂間弘樹 桑原英樹	3 同時担当
		SEA51200	EEE395	電気電子工学実験Ⅲ	1	秋	下村和彦 宮武昌史 谷貝剛 中岡俊裕	3 同時担当
		SEA51300	MEC392	機械システム設計演習Ⅱ	1	秋	坂本治久 一柳満久 渡邊摩理子	3 同時担当
		SEA30100	EAS301	ゼミナールⅠ	1	春	機能創造理工学科教員	3 輪講, 夏期集中
SEA30200	EAS302	ゼミナールⅡ	1	秋	機能創造理工学科教員	3 輪講		
SEA40100	EAS401	卒業研究Ⅰ	1	春	機能創造理工学科教員	4		
SEA40200	EAS402	卒業研究Ⅱ	1	秋	機能創造理工学科教員	4		

学科専門科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 専 門 科 目	【A群】エネルギーの創出と利用							
		<系1> 基盤数理系							
		SEA67100	EAS325	物理数学と固有関数展開	2	秋	平田均	3・4	旧「超関数と関数解析」
		SEA60200	EAS321	偏微分方程式	2	春	田原秀敏	3・4	
		SEA60300	MEC341	連続体力学	2	春	長嶋利夫	3・4	
		<系2> 機械・電気系							
		SEA60400	MEC331	熱エネルギー変換	2	秋	鈴木隆	3・4	
		SEA60500	MEC321	流体エネルギー変換	2	春	渡邊摩理子	3・4	
		SEA65800	EEE325	パワーエレクトロニクス	2	秋	中村一也	3・4	《合併》注3 旧「電気エネルギー変換」
		SEA65600	EEE326	電力系統工学	2	秋	坂本織江	3・4	《合併》注3 旧「エネルギーシステムと制御」

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	SEA51800	EEE321	発電・送電工学	2	春	高尾 智明	3・4	注3 旧「電気エネルギー工学」
		SEA65200	MEC332	伝熱工学概論	2	秋	一柳 満久	3・4	旧「伝熱工学」注3
		SEA65900	EEE323	電気機器制御	2	春	宮武 昌史	3・4	
		SEA65700	EEE322	電気機器学	2	春	谷 貝 剛	3・4	
	<系 3>応用物理・物性系								
		SEA66900	PHY311	電磁材料科学	2	休講	坂 間 弘	3・4	2016年度より「ライフサイクルアセスメント」と隔年交互開講 旧「応用電磁工学」注3
		SEA67200	EAS311	電磁気学Ⅲ	2	春	江馬 一弘	3・4	旧「電磁気学Ⅱ,3」注3
		SML62600	CHM313	燃焼科学と環境	2	春	高橋 和夫	3・4	(他)物質生命理工学科 注2, 注3
		SEA61200	PHY302	原子力エネルギー	2	秋	*清水 清孝	3・4	
	【B群】物質の理解と材料・デバイスの創成								
	<系 1>基盤数理系								
		SEA61300	PHY303	数理物理	2	秋	高柳 和雄	3・4	
		SEA51600	PHY201	量子力学1	2	秋	高柳 和雄	3・4	旧「量子力学Ⅱ」注3
		SEA51700	PHY301	量子力学2	2	春	平野 哲文	3・4	
		SEA66800	PHY310	量子物理及び演習	2	秋	高柳・平野	3・4	
	SEA61500	PHY304	量子統計力学	2	春	大槻 東巳	3・4		
<系 2>機械・電気系									
	SEA61600	MEC342	応用材料力学	2	春	末益 博志	3・4		
	SEA61700	MEC351	フラクチャメカニクス	2	秋	久森 紀之	3・4		
	SEA61800	MEC352	エネルギーと材料	2	秋	高井 健一	3・4	注2	
	SCT68000	EEE341	半導体物理の基礎	2	秋	野村 一郎	3・4	(他)理工学部共通科目 旧「半導体物性」注2, 3	
	SEA62000	EEE343	光電子デバイス	2	春	菊池 昭彦	3・4		
	SEA62100	EEE346	光エレクトロニクス	2	秋	菊池 昭彦	3・4		
	SEA66000	EEE345	光電磁波伝送工学	2	秋	下村 和彦	3・4	《合併》旧「伝送工学」注3	
<系 3>応用物理・物性系									
	SEA66600	PHY333	物質科学入門	2	春	桑原 英樹	3・4	旧「物性基礎」注3, 注2	
	SEA66300	PHY307	量子光学	2	秋	江馬 一弘	3・4	旧「量子光学」注3	
	SEA67300	PHY317	低温・超伝導物性学	2	秋	足立 匡	3・4		
	SEA66400	PHY308	低温電子物性	2	秋	後藤 貴行	3・4	旧「固体電子物性」注3	
	SML63600	CHM319	セラミック・ガラス材料	2	秋	板谷 清司	3・4	(他)物質生命理工学科 注2, 注3	
	SML63500	CHM318	機能性高分子	2	秋	陸川 政弘	3・4	(他)物質生命理工学科 注2, 注3	
	SEA62900	MEC313	粘弾性と塑性	2	休講		3・4		
	SEA67050	PHY313	ライフサイクルアセスメント	2	休講	坂 間 弘	3・4	2016年度より「電磁材料科学」と隔年交互開講 注2	
【C群】ものづくりとシステムの創成									
<系 1>基盤数理系									
	SEA63100	MEC371	システム解析の基礎	2	春	武藤 康彦	3・4		
	SEA63300	MEC343	有限要素法の基礎	2	秋	長嶋 利夫	3・4		

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科専門科目	<系2>機械・電気系							
	SEA65400	MEC312	工業力学	2	休講		3・4	旧「応用工業力学」注3
	SEA63500	MEC363	工作機械工学	2	秋	坂本 治久	3・4	
	SEA63600	MEC361	設計工学	2	春	坂本 治久	3・4	
	SEA63700	MEC311	振動工学	2	春	*曾我部 潔	3・4	
	SEA63800	MEC314	応用機構学	2	春	曄道 佳明	3・4	
	SEA63900	MEC362	精密加工学	2	春	田中 秀岳	3・4	
	SEA64000	MEC373	ロボット工学	2	春	申 鉄龍	3・4	
	SEA65300	MEC322	応用流体力学	2	秋	築地 徹浩	3・4	旧「動力伝達工学」注3
	SEA65500	MEC372	システムモデリングと制御	2	春	申 鉄龍	3・4	
	SEA64800	EEE305	電気電子情報産業概論	2	秋	コーディネータ 谷貝 秀剛 小川 将克	3・4	輪講, 注2, 《合併》
	SEA64900	MEC353	福祉・人間工学	2	秋	久森 紀之	3・4	
	<系3>応用物理・物性系							
	SEA64200	EAS315	光学システムと応用	2	秋	樺田 英之	3・4	
	SCT67600	MEC284	物理標準と精密計測	2	秋	田中 秀岳 水谷 由宏	3・4	輪講, (他)理工学部共通科目 旧「物理標準と精密測定」 注2, 注3
SEA66200	EEE348	量子情報エレクトロニクス	2	秋	中岡 俊裕	3・4	旧「量子情報の基礎」注3	
SEA65100	MEC385	化学工学	2	春	*小林 幸博	3・4		

(注1) 前半科目, 後半科目履修の際は, 必ず片方を集中講義科目として登録すること。登録方法は Loyola Handbook を参照。

(注2) 「3. 履修上の注意」①, (6) ウ. を参照のこと。

(注3) p.624 「カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について」を参照のこと。

《合併》: 合併科目あり。詳細は p.651 参照。

教職科目

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
自由科目 教職科目	SEA80000	GEL100	地学概説A	2	春	*加藤 徹	1~3	機能創造理工学科, 注1
	SEA80010	GEL101	地学概説B	2	秋	*加藤 徹	1~3	機能創造理工学科, 注1
	SEA80020	GEL200	地学実験	1	休講	*加藤 徹	2~4	機能創造理工学科, 夏期集中 隔年開講 教職課程履修者のみ, 注1

(注1) 次の科目は同一科目につき重複履修不可

2014年度以前開講の科目		2015年度以降開講の科目	
科目コード	開講科目名	科目コード	開講科目名
622309	地学概説A	SEA80000	地学概説A
622310	地学概説B	SEA80010	地学概説B
622351	地学実験	SEA80020	地学実験

電気主任技術者資格とその取得について（2012年度以前入学者）

電気事業法の規定によれば、受変電設備を持つすべての事業所はその設備の規模に応じた電気主任技術者を事業所に置かなければならない。従って、電気主任技術者の資格は、これら受変電設備の管理に必須となる電気工作物の取扱を行える業務独占資格の一つであることを意味し、業務上有用かつ重要な資格であると言える。以下において、主任技術者免状を取得するための事項について説明する。

主任技術者の資格を取得するためには二つの方法がある。すなわち、＜学歴＋実務経験＞あるいは＜国家試験＋実務経験＞である。学歴というのは経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得することを指す。本学科において、下記に示す所定の科目単位の修得により、学歴を認定できる。下記の該当科目において科目名が一部変更されたが、新旧どちらの科目名で履修していても良い。また、今後も変更される可能性がある。

本資格に関する問い合わせ窓口は、機能創造理工学科事務室とし、適宜担当教員が対応する。

経済産業省指定の科目区別授業内容及び単位数			上智大学機能創造理工学科における 該当科目（単位数は履修要覧参照）
科目区分	授業科目	必要単位	
1. 電気工学又は電子工学等の基礎に関するもの	◎電磁気学 ◎電気回路理論 ◎電気計測又は電子計測	19	電磁気学Ⅰ（旧 電磁気学の基礎） 電磁気学ⅡB（旧 電磁気学） 電磁波工学 電気回路Ⅰ（旧 電気・電子回路の基礎） 電気回路Ⅱ（旧 電気回路） 電磁気測定
	○電子回路理論 ○電子工学 ○システム基礎論 ○電気電子物性		電子回路 集積回路の基礎 デジタル回路 電子物性工学 半導体物理の基礎（旧 半導体物性） システム解析の基礎
2. 発電、変電、送電、配電及び電気材料並びに電気法規に関するもの	◎発電工学又は発電用原動機に関するもの ◎変電工学 ◎送電工学 ◎配電工学 ◎電気材料 ◎電気法規 ◎電気施設管理	10	熱エネルギー変換 発電・送電工学（旧 電気エネルギー工学） 電磁材料科学（旧 応用電磁工学） 電気法規と施設管理
	○高電圧工学 ○システム工学 ○エネルギー変換工学		流体エネルギー変換 原子力エネルギー 電力システム工学（旧 エネルギーシステムと制御）
3. 電気及び電子機器、自動制御、電気エネルギー利用並びに情報伝送及び処理に関するもの	◎電気機器学 ◎パワーエレクトロニクス ◎自動制御又は制御工学	12	電気機器学（旧 メカトロニクス） パワーエレクトロニクス（旧 電気エネルギー変換） 制御基礎
	○メカトロニクス ○照明 ○電気化学変換 ○電動機応用 ○電気光変換 ○電子計算機 ○情報伝送及び処理 ○電熱 ○電気加工（放電応用を含む）		電気化学 ロボット工学 光電子デバイス 光エレクトロニクス 光電磁波伝送工学（旧 伝送工学） コンピュータネットワーク デジタル信号処理
4. 電気電子工学実験又は実習に関するもの	◎電気基礎実験◎電気応用実験	6	理工基礎実験・演習（旧 基礎物理実験・演習） 機能創造理工学実験・演習Ⅰ、Ⅱ 電気電子工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ 注意：上記の実験科目はすべて履修しなければならない。
	○電子実験 ○電子実習 ○電気実習		
5. 電気電子設計製図又は電気電子機器製図に関するもの	○電気機器設計 ○電気製図 ○自動設計製図（CAD） ○電子回路設計 ○電子製図	2	電力工学設計および製図 機械システム設計の基礎（旧 設計・CADの基礎） 設計工学
計		49	

付帯説明：

- 1) ◎印の授業科目は必ず修得していること。したがって、単位数にはこだわらないが、本学の該当科目からそれに対応した科目を履修していなければならない。内容が明確でないものの対応を以下に記す。
◎発電工学＝熱エネルギー変換，発電・送電工学（旧 電気エネルギー工学），◎変電，送電，配電工学＝発電・送電工学（旧 電気エネルギー工学），◎電気材料＝電磁材料科学（旧 応用電磁工学），◎電気機器学＝メカトロニクス。
- 2) 必要単位数の一部を大学院在学中において修得してもよい。
- 3) 科目区分2および3の学科科目に関して、単位不足で卒業したものについては、国家試験の一次試験の該当科目の合格を以て修得したと見なすことがある。ただし、付帯条件があるので、該当者は必ず科目適用の可否について経済産業省に問い合わせして下さい。
なお、資格申請のための実務経験は以下の通りである。

種類	資格申請のために必要な実務経験
第1種電気主任技術者	5万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 5年以上
第2種電気主任技術者	1万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 3年以上
第3種電気主任技術者	500ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 1年以上

情報理工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

13年次生

全学共通科目		
必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	
学科科目	94単位	(必修36単位，選択必修22単位，選択36単位)
合計	124単位	

12年次生

全学共通科目		
必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	
学科科目	94単位	(必修38単位，選択必修10単位，選択46単位)
合計	124単位	

11年次生以前

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	94単位	(必修38単位，選択必修10単位，選択46単位)
合計	124単位	

2. 標準配当表

13年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群 必修 (18単位)	理工学総論	2						
		理工学概論	2						
	数学AⅠ(線型代数)	2							
	数学BⅠ(微分積分)	2							
		基礎物理学	2						
		基礎化学	2						
		基礎生物学	2						
		基礎情報学	2						
		数学演習Ⅰ	1						
		理工基礎実験・演習	1						
	選択必修 (2単位)		科学技術英語	2					
	理工共通科目Ⅱ群 選択必修 (20単位)	理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから10科目					20		
	選択 (12単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから12単位以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから12単位を超えて修得した分も算入される)					12		
学科コア科目 必修 (18単位)		情報理工学Ⅰ (コンピュータ・アーキテクチャ)	2	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	ゼミナールⅠ	1	卒業研究Ⅰ	1
		基礎プログラミング	1	情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論)	2	ゼミナールⅡ	1	卒業研究Ⅱ	1
				情報学演習Ⅰ	1	情報学演習Ⅲ	1		
				情報学演習Ⅰ	1	情報理工学実験Ⅱ	1		
				情報数理演習Ⅰ	1				
				情報学演習Ⅱ	1				
				情報数理演習Ⅱ	1				
				情報理工学実験Ⅰ	1				
学科専門科目 選択 (24単位)		・学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から12単位 ・上記で12単位を修得した群以外の群、および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から12単位					24		

12年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目I群	必修 (25単位)	理工学総論 I	2	数学C (確率統計)	2			
			理工学総論 II	2					
			理工学概論 I (環境と生命)	2					
			理工学概論 II (安全と倫理)	2					
			数学A (線型代数)	2					
			数学B (微分積分)	2					
			基礎物理学	2					
			基礎化学	2					
			基礎生物学	2					
			基礎情報学	2					
基礎物理実験・演習	1								
基礎化学実験・演習	1								
基礎生物・情報実験・演習	1								
理工共通科目II群	選択必修 (4単位)		科学技術英語1A~F のうちから1科目	2					
			科学技術英語2A~G,X のうちから1科目	2					
理工共通科目II群	選択 (18単位)		理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目	6					
			理工共通科目II群選択科目のうちから9科目以上修得すること(理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)	18					
学科コア科目	必修 (13単位)	情報理工学 I (コンピュータアーキテクチャ)	2	情報理工学 II (コンピュータソフトウェア)	2	ゼミナール I	1	卒業研究 I	1
		情報理工学演習 I	1	情報理工学実験 I	1	ゼミナール II	1	卒業研究 II	1
		情報理工学実験 I	1	情報理工学演習 II	1	情報理工学実験 II	1		
		情報理工学演習 II	1			情報理工学演習 III	1		
学科専門科目	選択 (28単位)					・ 学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から12単位 ・ 上記で12単位を修得した群以外の群、および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位		28	

2013年度以降理工学部共通科目、学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して、理工学部共通科目についてはp.588、学科科目についてはp.644をよく確認すること。

11年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウェルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

(注) 選択必修科目の人間学系科目については1年次に2科目4単位履修することが望ましい。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (25単位)	理工学総論Ⅰ	2	数学C (確率統計)	2				
			理工学総論Ⅱ	2						
			理工学概論Ⅰ (環境と生命)	2						
			理工学概論Ⅱ (安全と倫理)	2						
			数学A (線型代数)	2						
			数学B (微分積分)	2						
基礎物理学			2							
基礎化学			2							
基礎生物学			2							
基礎情報学			2							
基礎物理実験・演習	1									
基礎化学実験・演習	1									
基礎生物・情報実験・演習	1									
選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~F のうちから1科目	2						
			科学技術英語2A~G,X のうちから1科目	2						
理工共通科目Ⅱ群	選択必修 (6単位)				理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目	6				
選択 (18単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから9科目以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)						18			
学科コア科目	必修 (13単位)	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	ゼミナールⅠ	1	卒業研究Ⅰ	1	
					情報理工学演習Ⅰ	1	ゼミナールⅡ	1	卒業研究Ⅱ	1
					情報理工学実験Ⅰ	1	情報理工学実験Ⅱ	1		
					情報理工学演習Ⅱ	1	情報理工学演習Ⅲ	1		
学科専門科目	選択 (28単位)	・ 学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から12単位 ・ 上記で12単位を修得した群以外の群、および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位						28		

2013年度以降理工学部共通科目、学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して、理工学部共通科目についてはp.588、学科科目についてはp.644をよく確認すること。

3. 履修上の注意

13年次生

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科の学修の基盤となる科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目20単位を含み32単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で18単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには24単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修36単位・選択必修22単位・選択36単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から20単位以上を修得すること。20単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として12単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目

全て必修科目である。

(6) 学科専門科目

選択科目であり、24単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし、12単位以上を修得すること

イ. 上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	26	27	49	26	27	49	26	27	49	196

12年次生

2013年度以降カリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp.588、学科科目についてはp.644をよく確認すること。

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工学部共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工学部共通科目Ⅱ群：理工学部共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修38単位・選択必修10単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工学部共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり、**卒業に要する単位には算入されないが**、積極的な受講を望む。

(4) 理工学部共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工学部共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目

全て必修科目である。

(6) 学科専門科目

選択科目であり、28単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし、12単位以上を修得すること

イ. 上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位以上を修得すること

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないのに注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

11年次生以前

2013年度以降カリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp.588、学科科目についてはp.644をよく確認すること。

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修38単位・選択必修10単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり、**卒業に要する単位には算入されないが**、積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目

全て必修科目である。

(6) 学科専門科目

選択科目であり、28単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし、12単位以上を修得すること

イ. 上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位以上を修得すること

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注2) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって2013年度以前に開講された重複履修不可の科目を修得済のものは、2014年度以降に開講する科目を履修することはできないので注意すること。

2013年度以前の開講科目		2014年度以降の開講科目		備考
SIC20200	情報理工学演習Ⅰ※	SIC20700	情報数理演習Ⅰ	読み替え科目
SIC20400	情報理工学演習Ⅱ※	SIC20900	情報数理演習Ⅱ	読み替え科目
SIC30200	情報理工学演習Ⅲ※	SIC30500	情報学演習Ⅲ	読み替え科目
SIC64100	電気電子情報産業概論	SEA64800	電気電子情報産業概論	重複履修不可
SIC63500	環と加群	SIC64700	代数学Ⅱ(環と加群)	重複履修不可
SIC63600	体とガロア理論	SIC64800	代数学Ⅲ(ガロア理論)	重複履修不可
SIC63700	多様体論	SIC64900	幾何学Ⅱ(多様体論)	重複履修不可
SIC63800	位相空間の不変量	SIC65000	幾何学Ⅲ(位相不変量)	重複履修不可
SIC60800	脳神経科学	SIC65100	脳科学	重複履修不可

※ これらの科目を未修得の者は、右記の読み替え科目を履修すること

4. 開講科目担当表

13年次生

理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.578～を参照のこと

学科コア科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 学科コア科目	SIC10100	ICS101	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	古屋 晋一	1	1クラス《合併》
	SIC10100	ICS101	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	萬代 雅希	1	2クラス
	SIC10200	ICS111	基礎プログラミング	1	秋	伊藤 潔 川端 亮	1	
	SIC20100	ICS201	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	春	伊藤 潔	2	1クラス《合併》
	SIC20100	ICS201	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	春	川端 亮	2	2クラス, 未履修者クラス, 注1
	SIC20500	ICS202	情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論)	2	秋	澁谷 智治 宮本 裕一郎	2	1クラス
	SIC20500	ICS202	情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論)	2	秋	宮本 裕一郎 澁谷 智治	2	2クラス
	SIC20600	ICS211	情報学演習Ⅰ	1	春	ゴンサルバス タッド 川端 亮 高岡 詠	2	輪講
	SIC20700	ICS221	情報数理演習Ⅰ	1	春	加藤 秀敏 田辻 元男 都築 正男	2	輪講
	SIC20300	ICS291	情報理工学実験Ⅰ	1	秋	古屋 晋一 和保 孝夫 田中 昌司 川中 彰 笹川 展幸 荒井 隆行 山中 高夫 炭橋 良浩 高橋 麻美子 藤井 雅希 萬代 雅希 小川 将克 新倉 貴子 林 子等	2	輪講
	SIC20800	ICS212	情報学演習Ⅱ	1	秋	藤井 麻美子 ゴンサルバス タッド 宮本 裕一郎	2	輪講
	SIC20900	ICS222	情報数理演習Ⅱ	1	秋	五味 靖 田原 秀敏 中筋 麻貴 大城 佳奈子	2	輪講

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SIC30100	ICS391	情報理工学実験Ⅱ	1	春	和古川荒山炭藤萬小高 保屋中井中隆親麻美子希克等 孝晋昌 夫一司彰行夫良美子希克等 3	3	輪講
		SIC30500	ICS311	情報学演習Ⅲ	1	春	川中島高宮後 中島橋本藤 彰俊浩裕一郎史 3	3	輪講
		SIC30300	ICS331	ゼミナールⅠ	1	春	情報理工学科教員	3	
		SIC30400	ICS332	ゼミナールⅡ	1	秋	情報理工学科教員	3	
		SIC40100	ICS431	卒業研究Ⅰ	1	春	情報理工学科教員	4	
		SIC40200	ICS432	卒業研究Ⅱ	1	秋	情報理工学科教員	4	

12年次生以前

理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.589～を参照のこと

学科コア科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SIC10100	ICS101	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	古屋晋一	1	1クラス《合併》
		SIC10100	ICS101	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	萬代雅希	1	2クラス
		SIC20100	ICS201	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	春	伊藤潔	2	1クラス《合併》
		SIC20100	ICS201	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	春	川端亮	2	2クラス、未履修者クラス、注1
		SIC20200		情報理工学演習Ⅰ	1			2	読み替え科目「情報数理演習Ⅰ」 注3, p.644 参照

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SIC20300	ICS291	情報理工学実験Ⅰ	1	秋	古和 晋一 一夫 屋保 孝昌 司彰 田中 中川 展幸 川笹 荒井 隆高 山炭 中井 高親 高藤 橋井 麻美 萬代 代倉 雅子 新倉 川貴 希子 小林 将克 等	2	輪講
		SIC20400		情報理工学演習Ⅱ	1			2	読み替え科目「情報数理演習Ⅱ」 注3, p.644参照
		SIC30100	ICS391	情報理工学実験Ⅱ	1	春	和古 晋一 夫一 田屋 中川 司彰 川中 中井 隆行 山荒 中井 高夫 炭山 中井 高親 藤井 代麻美 萬小 川雅子 林高 橋将克 高橋 等 浩	3	輪講
		SIC30200	ICS312	情報理工学演習Ⅲ	1			3	2015年度より廃止 読み替え科目「情報学演習Ⅲ」 注3, p.644参照
		SIC30300	ICS331	ゼミナールⅠ	1	春	情報理工学科教員	3	
		SIC30400	ICS332	ゼミナールⅡ	1	秋	情報理工学科教員	3	
		SIC40100	ICS431	卒業研究Ⅰ	1	春	情報理工学科教員	4	
		SIC40200	ICS432	卒業研究Ⅱ	1	秋	情報理工学科教員	4	

学科専門科目

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	【A群】人間情報							
	SIC60100	INF326	感覚情報処理	2	秋	山 中 高 夫	3・4	
	SIC60200	INF321	音声・音響工学	2	春	荒 井 隆 行	3・4	《合併》
	SIC60300	INF327	画像処理工学	2	秋	川 中 彰	3・4	
	SIC60400	INF311	学習・記憶・認知	2	春	田 中 昌 司	3・4	
	SIC60500	INF322	ニューラルネットワーク	2	春	古 屋 晋 一	3・4	
	SIC60600	INF323	教育情報工学	2	春	田 村 恭 久	3・4	[80名]
	SIC60700	INF328	福祉情報学	2	秋	荒 井 隆 行 笹 川 展 幸 藤 吉 麻 美子 * 倉 片 博 憲 矢 入 郁 子	3・4	輪講，文理融合科目
	SIC65100	INF314	脳科学	2	秋	田 中 昌 司	3・4	注3，旧「脳神経科学」
	SIC60900	BIO341	神経情報薬理学	2	秋	笹 川 展 幸	3・4	注2
	SIC61000	BIO342	細胞神経科学	2	秋	新 倉 貴 子	3・4	注2
	SIC61100	EEE373	生体医工学	2	春	炭 親 良 藤 井 麻 美子	3・4	輪講，注2
	SIC61200	INF324	言語情報学入門	2	春	* 網 野 加 苗	3・4	文理融合科目
	SIC61300	INF312	実験心理学	2	春	* 大 久 保 街 亜	3・4	文理融合科目，[90名]
	【B群】情報通信 旧「コミュニケーション情報」							
	SIC61400	INF336	情報通信工学	2	秋	小 川 将 克	3・4	《合併》，注2
	SEA64800	EEE305	電気電子情報産業概論	2	秋	コーディネータ 谷 貝 剛 小 川 将 克	3・4	輪講，(他)機能創造理工 学科，注2，注3
	SIC61500	EEE371	電子デバイス	2	春	和 保 孝 夫	3・4	注2
	SIC61600	INF331	信号基礎論	2	春	小 川 将 克	3・4	注2
	SIC61700	INF337	通信ネットワークシステ ム	2	秋	高 橋 浩 等 林	3・4	《合併》，注2
	SIC61800	INF332	ヒューマンコミュニケー ション	2	春	川 中 彰 荒 井 隆 行 高 橋 浩 保 藤 田 昌 司 田 中 昌 司 古 屋 晋 一	3・4	輪講，文理融合科目
	SIC61900	INF338	可視化学	2	秋	炭 親 良	3・4	
	SIC64400	INF333	コンピューティングアーキテク チャ	2	春	萬 代 雅 希	3・4	
	SIC64500	EEE372	計測と制御	2	春	古 屋 晋 一	3・4	《合併》
	【C群】社会情報							
	SIC62100	INF356	情報システム工学	2	秋	伊 藤 潔	3・4	
	SIC62200	INF352	シミュレーション工学	2	休講		3・4	
	SIC62300	INF351	知識工学	2	春	ゴンサルベス タッド	3・4	
	SIC62400	INF353	ソフトウェア工学	2	春	川 端 亮	3・4	
	SIC62500	INF361	生産工学	2	春	伊 呂 原 隆	3・4	
SIC64300	INF357	メディア工学	2	秋	矢 入 郁 子	3・4	[90名]	
SIC62600	INF364	ロジスティクス工学	2	秋	宮 本 裕 一 郎	3・4		
SIC62700	INF354	メディア情報論	2	休講		3・4	文理融合科目	
SIC62800	INF362	経営情報学	2	春	伊 呂 原 隆 勉 荒 木	3・4	輪講，文理融合科目	

履修度	科目 コード	ナンバ リング	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 学科専門科目	SIC64600	INF365	社会情報学	2	秋	コーディネータ 伊呂原 隆	3・4	輪講, 文理融合科目	
	【D群】数理情報								
	SIC63000	INF371	計算機数学	2	春	角 皆 宏	3・4		
	SIC63100	INF374	離散数学	2	秋	澁 谷 智 治	3・4		
	SIC63200	INF334	暗号・符号理論と情報セキュリティ	2	春	澁 谷 智 治	3・4	《合併》	
	SIC63300	INF372	多変量解析	2	春	山 中 高 夫	3・4		
	SIC63400	MTH341	数理ファイナンス基礎	2	秋	加 藤 剛	3・4	文理融合科目	
	SIC64700	MTH311	代数学Ⅱ (環と加群)	2	春	中 島 俊 樹	3・4	注3, 旧「環と加群」	
	SIC64800	MTH312	代数学Ⅲ (ガロア理論)	2	秋	角 皆 宏	3・4	注3, 旧「体とガロア理論」	
	SIC64900	MTH321	幾何学Ⅱ (多様体論)	2	春	辻 元	3・4	注3 旧「多様体論」, 2016年度より隔年開講	
	SIC65000	MTH322	幾何学Ⅲ (位相不変量)	2	秋	辻 元	3・4	注3 旧「位相空間の不変量」, 2016年度より隔年開講. 2016年度休講	
	SIC63900	MTH333	測度論	2	秋	後 藤 聡 史	3・4		
	SIC64000	MTH331	常微分方程式	2	秋	中 筋 麻 貴	3・4		

(注1) 3年次以上, 未履修者は2クラスを選択すること。

(注2) 「3. 履修上の注意」①, (6)ウ. を参照のこと。

(注3) p.644「カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について」を参照のこと。

《合併》: 合併科目あり。詳細は p.651 参照。

学部共通
物質生命
機能創造
情報
報
合併一覧

無線従事者免許について

大学を卒業後、業務で無線設備を運用することが必要となることがある。具体的には移動通信、固定通信、衛星通信、レーダでの業務や、沿岸海域で操業する小型漁船やプレジャーボートでの無線設備運用などである。また、研究開発の現場では、無線設備を用いた現場試験を行う場合である。これらの業務では、法令に定められた規程に基づいて運用をすることが必要となるため、特定の資格が必要となる。従来は、免許取得のために国家試験に合格することが必要であったが、電波法の改正により、平成8年4月1日から、無線通信に関する科目を履修していれば申請により資格を修得できるようになった。

1. 取得可能な免許

「第1級陸上特殊無線技士」、「第3級海上特殊無線技士」

2. 履修すべき科目

情報通信工学（情報理工学科/機能創造理工学科¹・学科専門科目）、電磁波工学（理工共通科目Ⅱ群）、電磁気測定（理工共通科目Ⅱ群）、電気通信法規（理工共通科目Ⅰ群）の全4科目。これらは1科目でもかけるとその要件は満たされないので注意すること。

¹13年次生以降は、機能創造理工学科の学科専門科目である。

3. 免許の申請について

卒業後に資格が必要となったときいつでも申請をすることができる。

4. 操作することができる主な無線設備

第1級陸上特殊無線技士では

- ・ 多重無線設備を使用した固定局等の無線設備
具体的な例としては携帯・自動車電話基地局、PHS基地局、無線呼び出し基地局、固定マイクロ無線局、およびこれらに対応する実験基地局等
 - ・ 陸上を移動する形態の無線局、VSAT（ハブ）局の無線設備
 - ・ タクシー無線、トラック無線の基地局などの無線設備
- 第3級海上特殊無線技士では
- ・ 沿岸海域で操業する小型漁船やプレジャーボートの船舶局の無線電話などの無線設備

詳しくは「無線従事者の操作の範囲等を定める政令」に規定してあります。

理工学部合併科目一覧

開講元	科目 コード	開講科目名	開講元	科目 コード	開講科目名
新理工共通	SCT68000	半導体物理の基礎	電気・電子工学科	736010	電子物性
新理工共通	SCT62000	制御基礎	電気・電子工学科	734712	制御基礎
新理工共通	SCT62100	数値計算法	電気・電子工学科	738300	数値解析
新理工共通	SCT63100	電子物性工学	電気・電子工学科	721350	物性基礎
新理工共通	SCT63900	デジタル信号処理	電気・電子工学科	739150	デジタル信号処理
新理工共通	SCT64100	集積回路の基礎	電気・電子工学科	725310	デバイス基礎
新理工共通	SCT82800	科学技術英語 (Presentation I)	旧理工共通	779415	科学技術英語 Vc
新理工共通	SCT83200	科学技術英語 (Qualification Exam.)	旧理工共通	779425	科学技術英語 VI1
新理工共通	SCT82100	電気法規と施設管理	電気・電子工学科	737956	電気法規及び施設管理
新理工共通	SCT82200	電気通信法規	電気・電子工学科	737865	電気通信法規
新理工共通	SCT82300	電力工学設計および製図	電気・電子工学科	726701	電力工学設計および製図
機能創造理工学科	SEA65800	パワーエレクトロニクス	電気・電子工学科	735061	パワーエレクトロニクス
機能創造理工学科	SEA65600	電力系統工学	電気・電子工学科	735160	電力システム
機能創造理工学科	SEA66000	光電磁波伝送工学	電気・電子工学科	730300	光電磁波伝送工学
機能創造理工学科	SEA64800	電気電子情報産業概論	電気・電子工学科	733770	電気電子情報産業概論
機能創造理工学科	SEA65700	電気機器学	電気・電子工学科	725950	電気機器学
情報理工学科	SIC10100	情報理工学I (コンピュータアーキテクチャ)	電気・電子工学科	739211	計算機システム
情報理工学科	SIC20100	情報理工学II (コンピュータソフトウェア)	電気・電子工学科	736752	計算機利用工学
情報理工学科	SIC60200	音声・音響工学	電気・電子工学科	737152	音声・音響工学
情報理工学科	SIC61400	情報通信工学	電気・電子工学科	738102	情報通信工学
情報理工学科	SIC61700	通信ネットワークシステム	電気・電子工学科	738250	光システム
情報理工学科	SIC63200	暗号・符号理論と情報セキュリティ	電気・電子工学科	734210	情報論
情報理工学科	SIC64500	計測と制御	電気・電子工学科	734811	制御工学

学部
共通

物質
生命

機能
創造

情

報

合併
一覧